

菊池市公共施設等総合管理計画
(施設データ編)
「菊池市公共施設白書」

菊池市
平成 29 年 3 月

目次

序章 本白書について.....	1
1. 目的	1
2. 対象となる公共施設等	1
3. データの表記について	1
第1章 菊池市の概要.....	2
1. 市の概況	2
(1) 市の沿革・位置・面積	2
(2) 気象・災害	3
(3) 土地利用の状況	4
(4) 交通の状況	5
(5) 産業の状況	6
(6) 観光の動向	7
2. 人口の概要	8
(1) 人口の推移	8
(2) 地域別人口（旧小学校区別）	9
(3) 流入、流出人口	11
(4) 将来推計人口	12
3. 財政の状況	14
(1) 歳入の状況	14
(2) 歳出の状況	15
(3) 地方交付税の状況	16
(4) 普通建設事業費の状況	17
4. 菊池市の公共施設に関わる政策動向	18
(1) 第2次菊池市総合計画（平成27年3月策定）	18
(2) 新市建設計画（平成16年10月策定、平成26年3月計画変更）	19
(3) 第三次菊池市行財政改革大綱（平成27年3月策定）	19
5. 菊池市の概要からみた公共施設等に関する課題	20
(1) 菊池市の地形や市街地形成の特徴等と公共施設等のあり方	20
(2) 人口減少・少子高齢化の進行と公共施設等のあり方	21
(3) 政策動向等と公共施設等のあり方	22
第2章 公共施設とインフラ施設の状況.....	23
1. 公共施設の状況	23
(1) 大分類別の公共施設の状況	23
(2) 整備年度別延床面積	25
(3) 耐震化実施状況	27
(4) 人口1人あたり延床面積（他都市比較含む）	29

(5) 支出の状況（平成 26 年度）	33
(6) 収入の状況（平成 26 年度）	35
2. インフラ施設の状況	38
(1) 道路の状況	38
(2) 橋梁の状況	40
(3) 上水道（管路）の状況	41
(4) 下水道（管路）の状況	42
3. 将来更新投資額の試算	43
(1) 公共施設の将来更新投資額の考え方	43
(2) 公共施設の将来更新投資額の試算	45
(3) 道路の将来更新投資額の試算	47
(4) 橋梁の将来更新投資額の試算	48
(5) 上水道（管路＋建物）の将来更新投資額の試算	49
(6) 下水道（管路＋建物）の将来更新投資額の試算	50
(7) 公共施設とインフラ施設をあわせた将来更新投資額の試算	51
4. 公共施設とインフラ施設の状況からみた課題	52
(1) 公共施設の状況	52
(2) コストの状況	53
(3) 将来更新投資額の試算	54
第 3 章 施設用途の小分類別の状況	56
1. 庁舎	58
(1) 本庁舎	58
(2) 総合支所庁舎	65
2. その他の行政財産	73
(1) その他の公用、公共用施設	73
3. 福祉施設	83
(1) 保育園	83
(2) その他の福祉施設	90
4. 学校	101
(1) 幼稚園	101
(2) 小学校	109
(3) 中学校	121
5. 公営住宅	131
(1) 公営住宅	131
6. 公園	149
(1) 都市公園	150
(2) その他の公園	158
7. 防災施設	165
(1) 防災施設	165

8. 教育施設	170
(1) 教育施設（公民館、集会所等）	170
(2) 体育施設（体育館、プール等）	192
(3) 文化施設	207
9. 農林業施設	216
(1) 農林業施設	216
10. 環境衛生施設	233
(1) 環境衛生施設	233
11. 上水道施設	240
(1) 上水道施設	240
12. 下水道施設	247
(1) 下水道施設	247
13. 商工観光施設	256
(1) 商工観光施設（道の駅等）	256
14. 普通財産	267
(1) 普通財産	267
第4章 地域別の状況	277
1. 地区別の状況	277
(1) 龍門地区	277
(2) 迫水地区	278
(3) 水源地区	279
(4) 菊池北地区	280
(5) 隈府地区	281
(6) 河原地区	282
(7) 菊之池地区	283
(8) 戸崎地区	284
(9) 花房地区	285
(10) 七城地区	286
(11) 旭志地区	287
(12) 泗水西地区	288
(13) 泗水地区	289
(14) 泗水東地区	290
2. 地区別の分析・評価	291
(1) 地区別の分析・評価	291
(2) 地区別利用圏域別の分析・評価	292
第5章 公共施設等の再配置に向けた取り組みの視点	299
1. 視点の整理	299

序章 本白書について

1. 目的

全国的に公共施設等の老朽化が問題となっています。

厳しい財政状況の中、老朽化に伴う修繕費用の増加、大規模改修費用や建替えといった公共施設等の更新に関わる費用の増加といった財政的な側面に加え、人口減少社会における学校統廃合、施設機能の陳腐化といった施設自体の問題など、誰もが安全で使いやすい公共施設等として今後も維持していくにあたって様々な課題があります。

本市が有する公共施設等の多くは、合併前に各自治体が整備したものを受け継いでおり、施設機能の重複が見られます。

また、市民1人あたりの公共施設の延床面積は全国平均から比べても過大な傾向にあります。

さらに、老朽化も進行しており、今後、公共施設等の維持・更新に要する経費の増加が予測されることです。

こうした課題に対しては、学校教育施設・市庁舎等の公共施設、道路・橋梁等のインフラ施設といった公共施設等全般に対して、中長期的な視点にたって、そのあり方を検討することが求められます。

単に量を減らすだけではなく、公共施設は様々な市民活動の場として、道路・橋梁等は、日常生活に欠かせない生活基盤として、適切に維持していくことを考えていかななくてはなりません。

そのため、本白書はその第一歩として、市の保有する公共施設等の状況を明らかにするとともに、将来的にかかる更新費用の推計を行い、本市の公共施設等の抱える課題を明らかにすることを目的とします。

2. 対象となる公共施設等

本白書作成時点の決算状況である、平成26年度末時点（平成27年3月31日現在）のデータをもとに、菊池市の概要や市が所有する公共施設等（330施設 1,058棟）の状況を整理しています。

市が所有する公共施設等とは、学校教育施設や福祉施設、市庁舎等の公共施設及び道路、橋梁、上水道（建物・管路）、下水道（建物・管路）のインフラ施設を対象としています。

なお、本白書では、学校教育施設・市庁舎等の施設を「公共施設」、道路・橋梁等の施設を「インフラ施設」、これらを合わせた全体の施設を「公共施設等」としています。

3. データの表記について

面積、割合（％）等の数値データは、原則として表示単位未満を四捨五入して算出しているため、合計と内訳の計は必ずしも一致しない場合があります。

第 1 章 菊池市の概要

1. 市の概況

(1) 市の沿革・位置・面積

- 平成 17 年 3 月に 1 市 2 町 1 村が合併し、現在の菊池市となった。
- 市の面積は 276.85 k m²と熊本県下の 45 市町村中のうち 7 番目の規模である。

本市は、熊本県北東部に位置し、北部の八方ヶ岳から東部の阿蘇外輪山の鞍岳まで山岳が連なる山林に囲まれた地域で、菊池川により形成された菊池平野を中心に肥沃な土地を形成しています。

平成 17 年 3 月には、旧菊池市と旧菊池郡七城町・旧菊池郡泗水町・旧菊池郡旭志村が合併して現在の菊池市となりました。

また、面積は 276.85km²と山鹿市の 299.69km²につづき、熊本県下で 7 番目の規模となっています。

■市の位置



資料：菊池市 HP「菊池市の概要」

(2) 気象・災害

- 市の気候は内陸型で夏冬と昼夜の気温較差が大きい。
- 災害は台風・集中豪雨等によるものが多い。
- 阿蘇山の噴火による被害にも注意が必要である。

菊池市は地理的に内陸に位置しており、夏冬と昼夜の気温較差が大きい内陸型気候といわれています。

菊池地域気象観測所で観測された 2014 年の日平均気温の平均値は 15.6℃、日中の最高気温は 36.3℃、最低気温は -7.2℃でした。

また、災害による被害では、山岳地帯に囲まれた盆地という地形柄、台風・集中豪雨等による低地の浸水や河川の氾濫、土石流によるものとなっています。

記録に残るものとしては、昭和 28、43、55、57、平成 1、2、3、11、16、24、27 年の台風・集中豪雨等が挙げられます。

なかでも記憶に新しい平成 24 年 7 月の九州北部豪雨では、住宅の損壊や浸水に見舞われ、河川、道路、耕地、林地なども大規模な被害を受けました。

また、活火山である阿蘇山が市の東方に位置しており、昭和 28、33、54、平成 1、27 年の噴火では火山灰による農作物への被害が出ました。

平成 28 年 4 月の熊本地震では、民家の倒壊などの被害があり、市内の公共施設は避難所として活用されました。

■市内における災害の例（平成 24 年 7 月の九州北部豪雨、平成 28 年 4 月の熊本地震）



資料：気象庁 HP「過去の気象データ検索」

菊池市 HP「菊池市地域防災計画 風水害対策編」

(3) 土地利用の状況

- 森林が約5割、農地が約2割となっており、市域の多くで自然的土地利用がなされている。
- 宅地としての土地利用は約7%となっている。

市内の土地利用の状況は、森林が最も多く 54.7%となっています。次に農用地が 21.9%となっています。これらに原野等、水面・河川・水路を加えると 79.8%となっており、市域の大半で自然的土地利用がなされています。

住宅地の面積の割合は 3.5%となっており、工業用地等を含めた宅地は 6.7%となっています。道路を含めた都市的土地利用は 12.1%となっています。

■土地利用の状況

単位：ha

単位：ha

土地利用			面積	割合
自然的土地利用	農用地	田	3, 820	13. 8%
		畑	2, 230	8. 1%
		計	6, 050	21. 9%
	森林	国有林	2, 539	9. 2%
		民有林	12, 606	45. 6%
		計	15, 145	54. 7%
	原野等		20	0. 1%
	水面・河川・水路		866	3. 1%
自然的土地利用計		22, 081	79. 8%	
都市的土地利用	道路		1, 491	5. 4%
	宅地	住宅地	970	3. 5%
		工業用地	170	0. 6%
		その他宅地	705	2. 5%
		計	1, 845	6. 7%
都市的土地利用計		3, 336	12. 1%	
その他			2, 249	8. 1%
総面積			27, 666	100. 0%

資料：熊本県 平成 26 年度統計年鑑の「市町村別土地面積」より

※なお、国道地理院が平成 27 年 3 月 6 日に発表した平成 26 年の全国都道府県市区町村別面積において、市の全体面積が 27,685ha に変更されました。

(4) 交通の状況

- 国道 325 号及び国道 387 号を中心とした道路網がある。
- 市内にはコミュニティバス・路線バス・乗合タクシーを利用した公共交通がある。

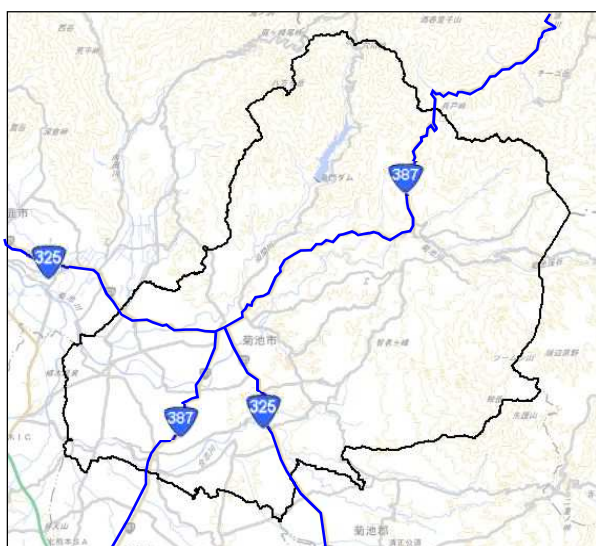
市内の道路網は、国道 325 号及び国道 387 号が市街地の中心部で交差し、郊外と市街地、市街地と隣接市町の連絡に大きく寄与しています。

公共交通体系は、市街地では循環バス「きくちべんりカー」、市街地から郊外までは路線バスや、事前予約制の乗合タクシー「あいのりタクシー」をそれぞれ利用する仕組みとなっています。

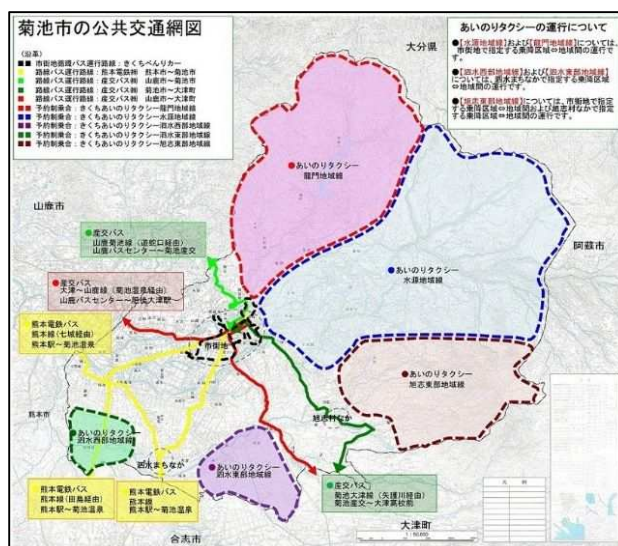
市内に鉄道路線はなく、市外の地域に移動するにはバス・自動車等で移動する必要があります。

また、高速道路がなく、市内から県外への移動は時間を要する傾向にあります。

■市内の主要な道路



■市内の公共交通網図



資料：国土地理院淡色地図タイルを加工して作成（左図）
 菊池市 HP「菊池市の交通体系（概要）」（右図）

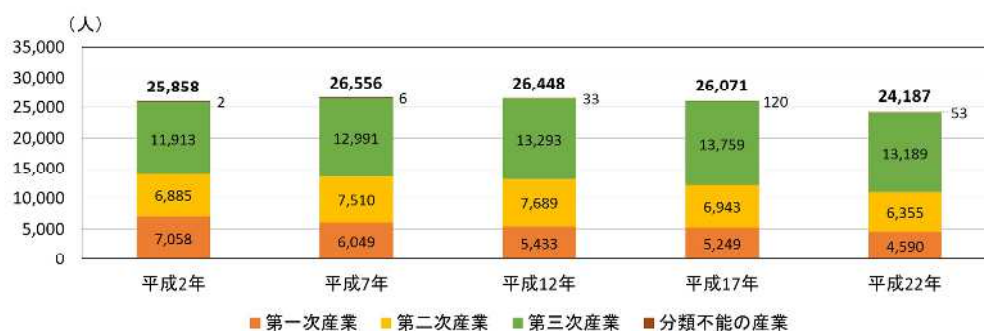
(5) 産業の状況

- 就業人口は平成 7 年以降微減傾向にある。
- 産業別には第一次産業人口の減少が大きい。

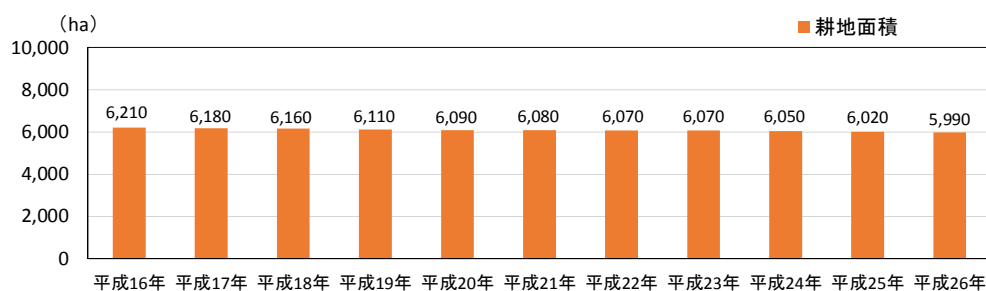
15 歳以上の就業人口は、平成 22 年で 24,187 人であり、平成 7 年以降は微減傾向にあります。産業大分類別の傾向をみると、第一次産業・第二次産業人口はそれぞれ平成 2 年・平成 12 年より減少傾向にあります。第三次産業は平成 7 年より約 1.3 万人前後の人口を保ったまま推移しています。

各産業指標は、耕地面積は横ばい、年間商品販売額は平成 24 年に大きく減少しましたが平成 26 年には平成 19 年度の水準に回復しています。製造品出荷額等は平成 21 年に大きく減少し、その後横ばいとなっています。

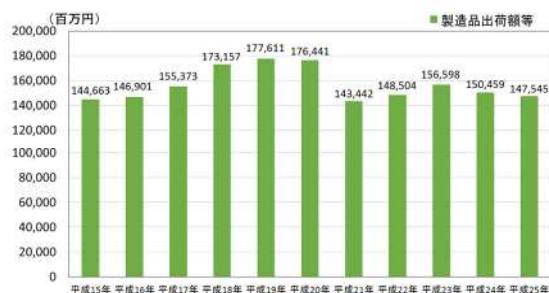
■産業大分類別人口



■耕地面積の推移（第一次産業）



■製造品出荷額等の推移（第二次産業）



■年間商品販売額の推移（第三次産業）



資料：国勢調査（人口）、作物統計（耕地面積※¹⁾、商業統計調査（年間商品販売額）。工業統計調査（製造品出荷額等※²⁾）
 ※平成 23 年は「平成 24 年経済センサス・活動調査」と調査が統合されているため同調査の値を掲載した。

(6) 観光の動向

- 観光入込数は平成 19 年度以降緩やかな減少傾向だったが近年横ばいとなっている。
- 各年度とも日帰り客が全体の約 9 割以上を占めている。

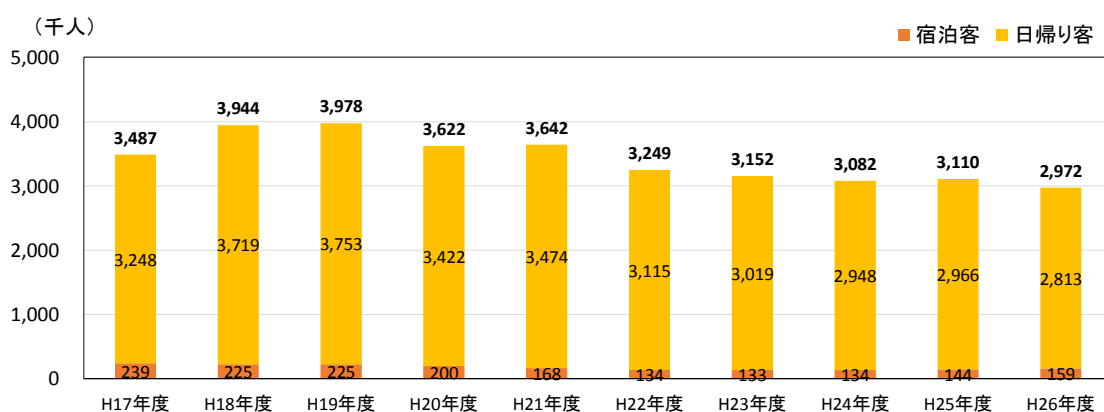
観光入込数は、平成 19 年度の約 398 万人をピークに緩やかな減少傾向にありましたが、近年は約 300 万人前後で横ばいに推移しています。

観光入込数の内訳は、平成 26 年度で日帰り客数が約 281 万人（94.6%）、宿泊客数が約 16 万人（5.4%）であり、日帰り観光が主体となっています。

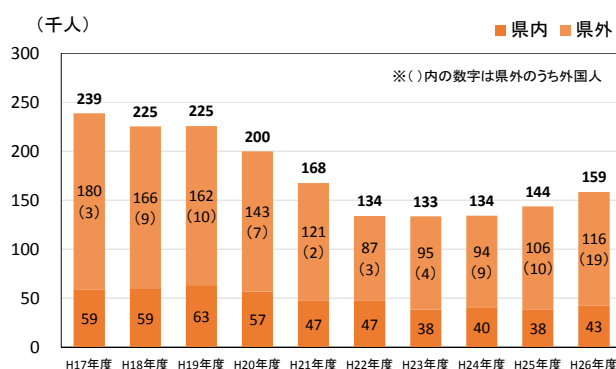
宿泊客数は、平成 23 年度まで減少傾向でしたが、近年は増加傾向となっています。

一方、日帰り客数は、近年は緩やかな減少傾向となっています。

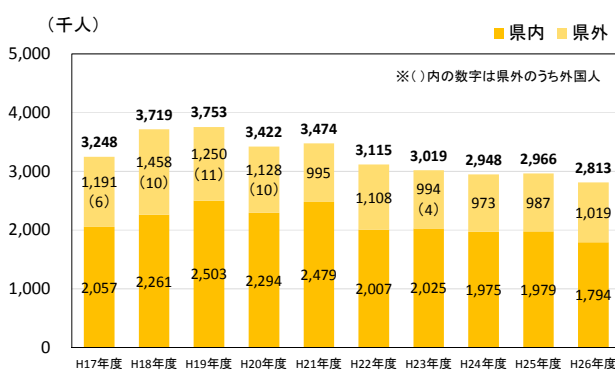
■観光入込数の推移



■宿泊客数の推移



■日帰り客数の推移



資料：菊池市商工観光課データ

2. 人口の概要

(1) 人口の推移

- 人口は、平成 12 年以降緩やかな減少傾向となっている。
- 年少・生産年齢人口が減少する一方で老年人口が増加し、少子高齢化が進行している。

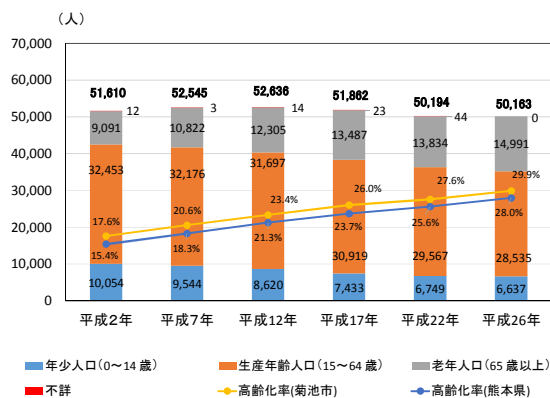
人口は、平成 12 年以降緩やかな減少傾向にあり、平成 26 年には 50,163 人となっています。

年齢 3 区分別では、年少・生産年齢人口（0～14 歳・15～64 歳）が減少する一方で老年人口（65 歳以上）が増加傾向し、少子高齢化が進行しています。

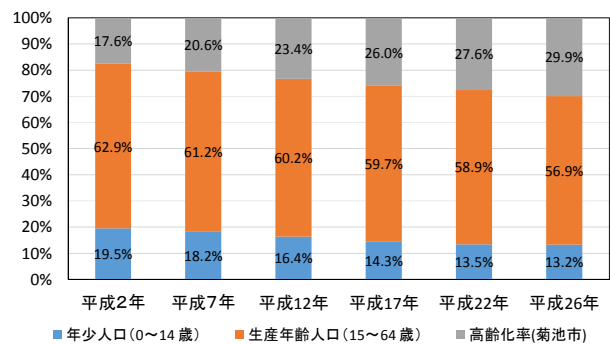
平成 26 年の老年人口（65 歳以上）は 14,991 人で、市全体の高齢化率は 29.9%となっています。

これは平成 26 年の熊本県の高齢化率 28.0%を上回る割合です。

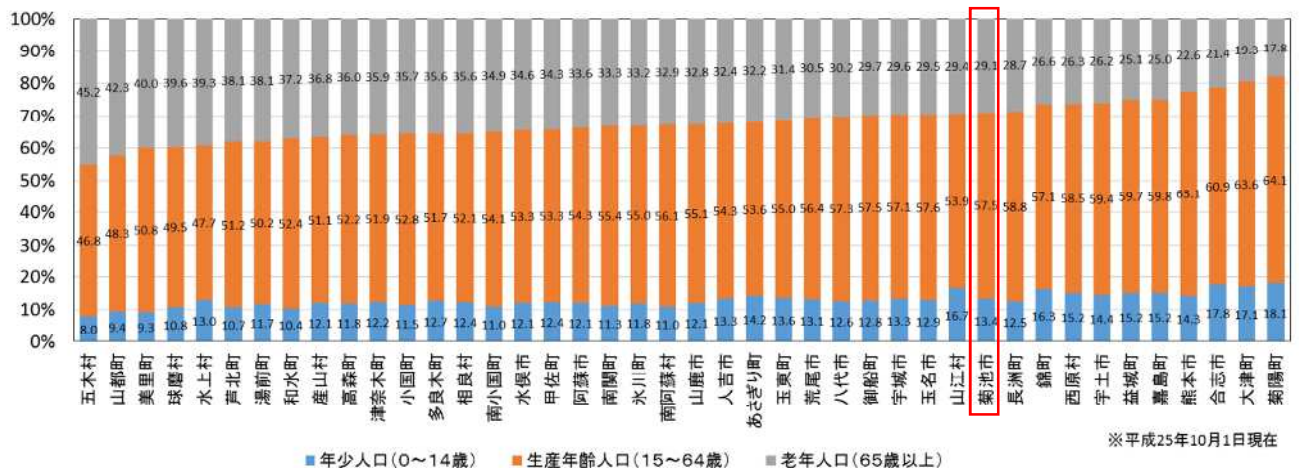
■ 年齢 3 区分別人口の推移



■ 年齢 3 区分別人口割合の推移（不詳除く）



■ 市町村別年齢 3 区分人口の割合（65 歳以上人口の割合の高い順）



資料：菊池市の人口・・・平成 2～22 年は国勢調査、平成 26 年は住民基本台帳の平成 27 年 3 月末の人口
熊本県の高齡化率及年齢 3 区分別人口の割合・・・熊本県高齡者関係資料集（平成 27 年 3 月）

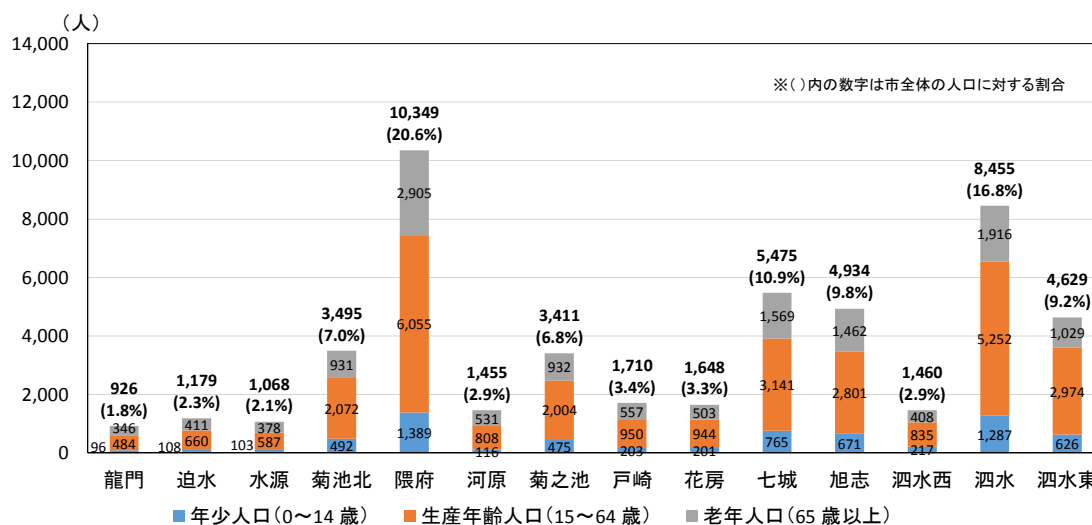
(2) 地域別人口（旧小学校区別）

- 市中心部～南部に人口が集中している。
- 泗水・泗水東地区は他の地区に比べての高齢化率が低くなっている。

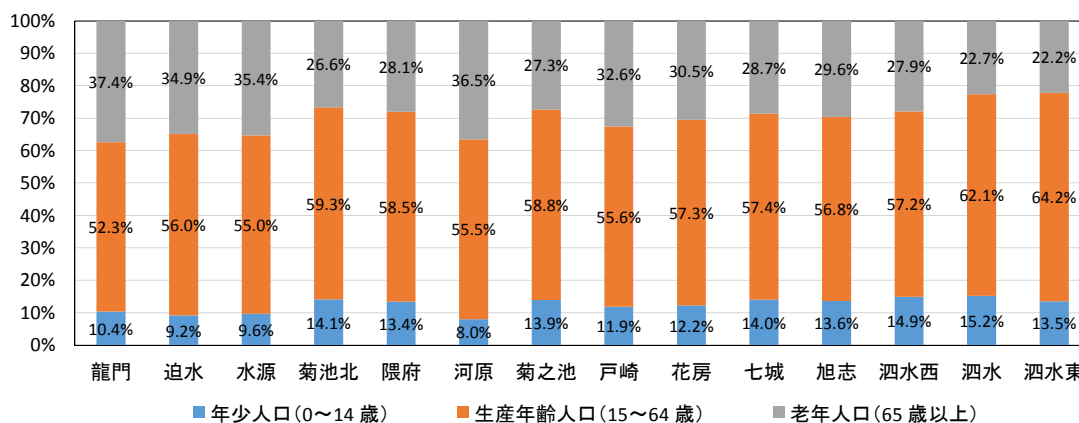
地域別人口（旧小学校区別）は、平成 22 年国勢調査時点で隈府地区 10,349 人（20.6%）が最も多く、次に泗水地区 8,455 人（16.8%）、七城地区 5,475 人（10.9%）の順となっており、市中心部～南部に人が集まる傾向となっています。

高齢化率をみると、泗水東地区が 22.2%、泗水地区が 22.7%と比較的低く、平成 22 年 10 月 1 日時点の日本全体の高齢化率 23.1%を下回っています。

■地域別の年齢3区分別人口

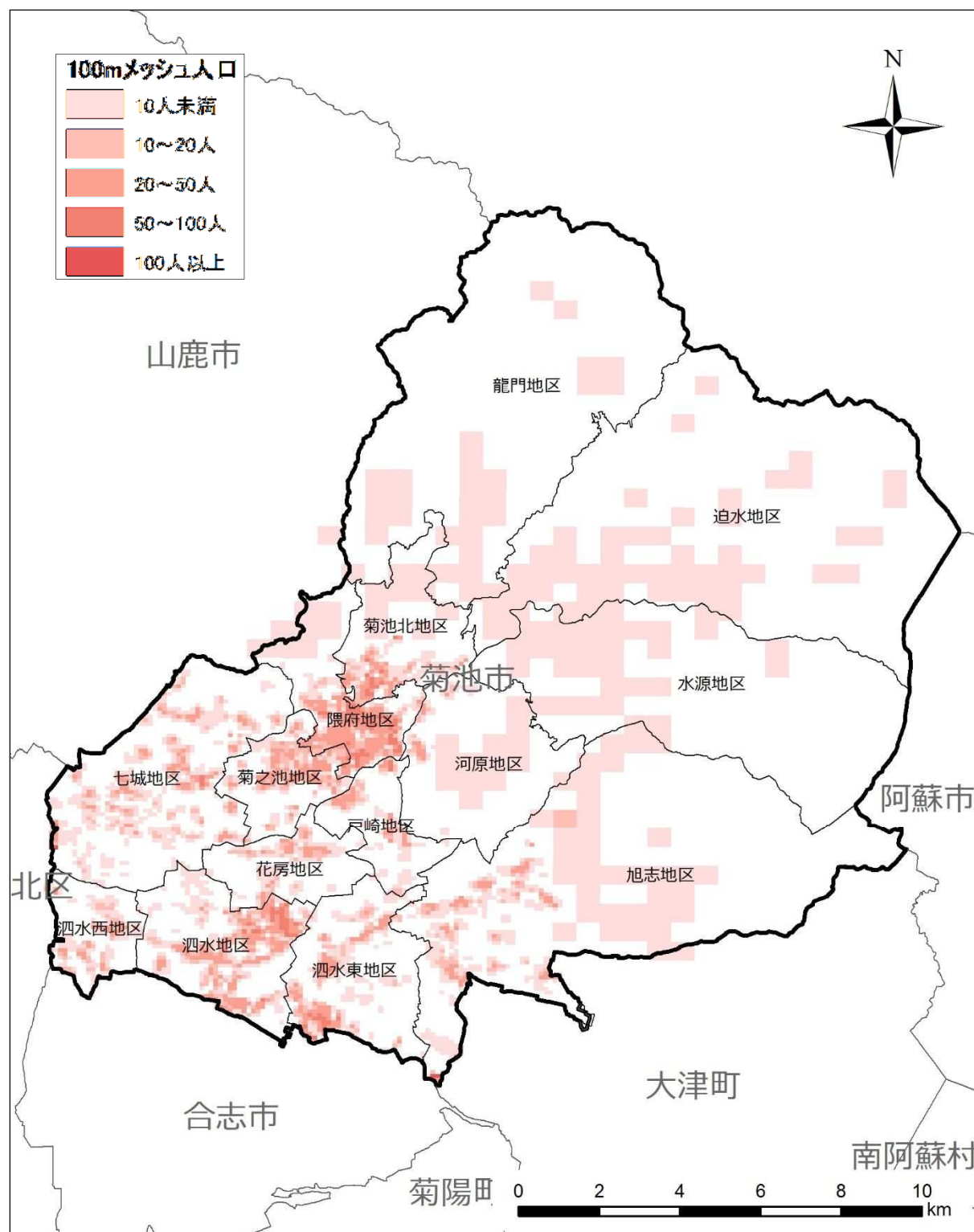


■地域別の年齢3区分別人口割合の推移



資料：平成 22 年国勢調査

■人口の分布



資料：菊池市資料（市街化区域：100m メッシュ人口）

平成 22 年国勢調査（市街化区域外：500m メッシュ人口を等分して 100m メッシュ人口とした）

(3) 流入、流出口

- 平成 22 年については、流入人口が流出人口を上回っているものの、平成 17 年と比較して流出人口が大きくなっており、就業者・通学者の県外への流出傾向が強くなっている。
- 流入・流出人口とも県内での移動がほとんどを占めている。

平成 22 年度の就業者・通学者の流入・流出別人口をみると、流入人口は 10,324 人、流出人口は 9,470 人で、流入人口が流出人口を 854 人上回っています。

また、平成 22 年度の流入人口が平成 17 年度と比較して 327 人減少したのに対し、流出人口は 250 人増加しており、就業者・通学者の県外への流出傾向が強くなっています。

流入元の自治体をみると、県内市町村からの流入が 98.8%、県外市町村からの流入が 1.2%と、県内からの流入がほとんどを占めています。

流入人口の最も多い近隣自治体は、熊本市で 3,484 人、次に合志市の 2,002 人、山鹿市の 1,903 人となっています。

流出先の自治体をみると、県内市町村への流出が 97.9%、県外市町村への流出が 1.0%と、県内への流出がほとんどを占めています。

流出人口の最も多い近隣自治体は熊本市で 3,789 人、次に大津町の 1,434 人、合志市の 1,425 人となっています。

■ 流入・流出人口

単位：人

年度	従業地による 就業者 通学者数	流入		常住地による 就業者 通学者数	流出		従／常 就業者、 通学者比率
		就業者 通学者数	流入率		就業者 通学者数	流出率	
H17	30,285	10,651	35.2%	28,854	9,220	32.0%	105.0%
H22	27,715	10,324	37.3%	26,758	9,470	35.4%	103.6%

資料：各年国勢調査

■ 流入元・流出先の自治体

単位：人

	流入元			流出先		
	市町村名	流入者数	流入率	市町村名	流出者数	流出率
自治体	熊本市	3,484	33.7%	熊本市	3,789	40.0%
	合志市	2,002	19.4%	大津町	1,434	15.1%
	山鹿市	1,903	18.4%	合志市	1,425	15.0%
	大津町	1,093	10.6%	山鹿市	1,327	14.0%
	菊陽町	716	6.9%	菊陽町	633	6.7%
	その他	1,126	10.9%	その他	862	9.1%
県内外	県内	10,205	98.8%	県内	9,270	97.9%
	県外	119	1.2%	県外	97	1.0%
	不明	0	0.0%	不明	103	1.1%
	合計	10,324	100.0%	合計	9,470	100.0%

資料：平成 22 年国勢調査

(4) 将来推計人口

- 平成 72 年には人口が約 42%減少すると推計されている。
- 平成 72 年には高齢化率は約 39%になると推計されている。

国立社会保障・人口問題研究所（社人研）による将来推計人口は、平成 72 年には 29,168 人になると推計され、平成 22 年に比べて約 2.1 万人減少（41.9%減少）しています。

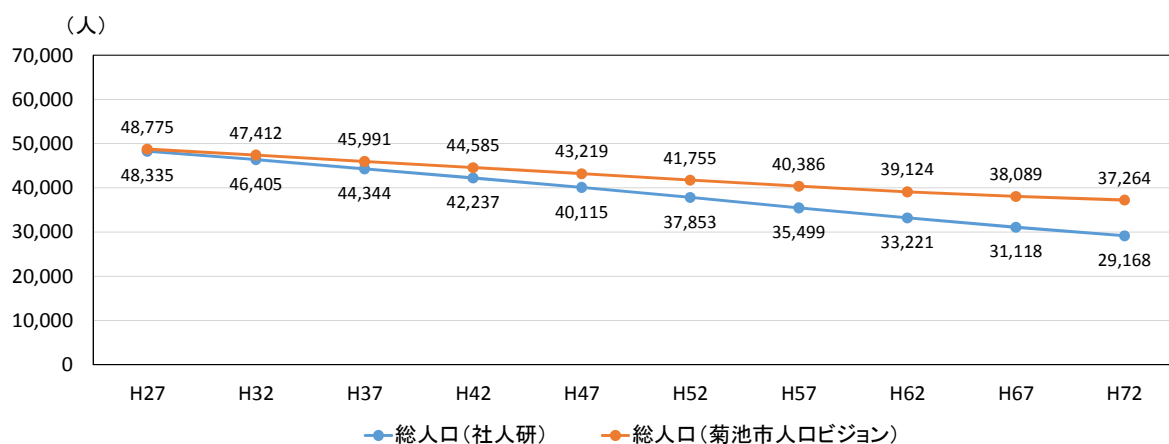
なお、菊池市人口ビジョンによる将来人口では、平成 72 年には 37,264 人を目標としています。

社人研による将来推計人口にもとづく年齢 3 区分別をみると、年少・生産年齢人口（0～14 歳・15～64 歳）は、平成 27 年の 27,283 人から平成 72 年の 14,733 人まで一貫して減少していくと推計されています。

一方、老年人口（65 歳以上）は、平成 27 年の 14,830 人から平成 37 年には 15,832 人まで増加しますが、平成 42 年以降は減少していくと推計されています。

推計されている平成 72 年の高齢化率は 38.9%で、平成 27 年以降、一貫して増加していくと推計されています。

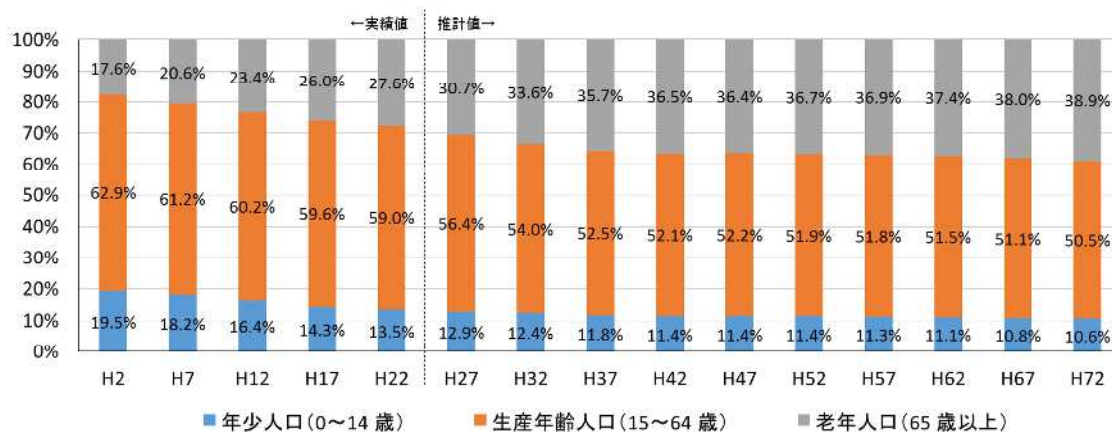
■将来推計人口



■年齢3区分別将来推計人口の推移



■年齢3区分別将来推計人口割合の推移（不詳除く）



資料：平成2～22年の人口は国勢調査の実績値、平成27年以降は社人研による推計値

3. 財政の状況

(1) 歳入の状況

■ 歳入のうち自主財源は約3割で、残りの約7割は地方交付税等の依存財源となっている。

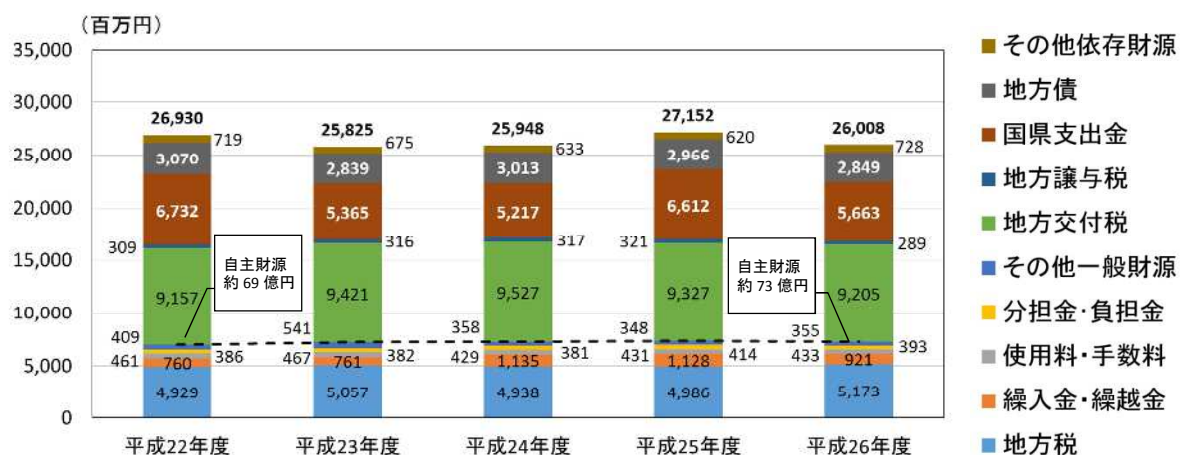
歳入は、平成22～26年度にかけてほぼ横ばいに推移しており、平成26年度には約260億円となっています。

このうち最も多いのは、地方交付税の約92億円で歳入全体の約1/3を占めています。

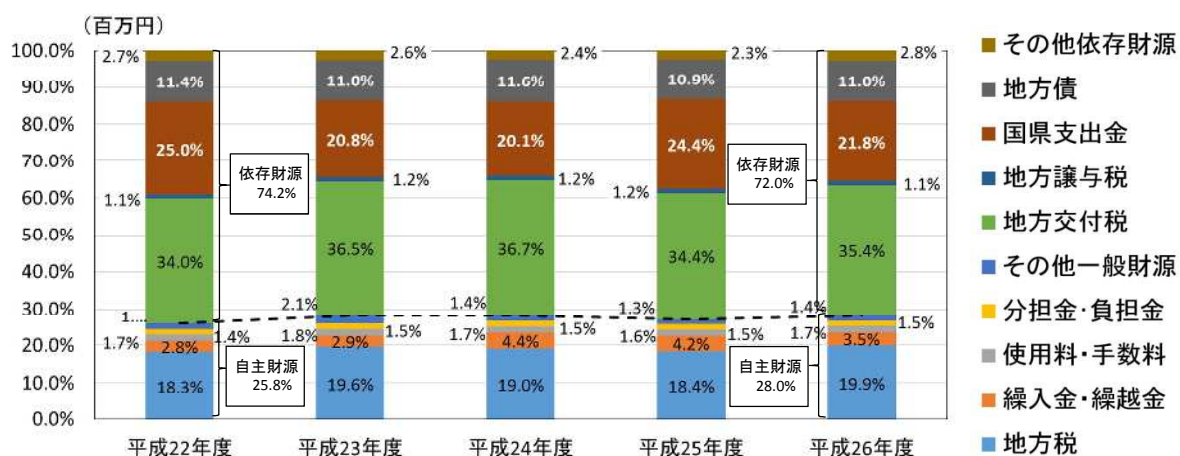
地方税等の自主財源は、平成26年度で約73億円(28.0%)であり、残りの約187億円(72.0%)を地方交付税・国県支出金等の依存財源で補っている状況となっています。

本市の歳入は、増減を繰り返しながらほぼ横ばいに推移しているといえますが、将来の人口推計結果をふまえると、人口減少に伴う地方税等の減少は避けられないと推測されます。

■ 歳入の推移



■ 歳入割合の推移



資料：総務省地方財政状況調査関係資料（決算カード）

参考：自主財源とは、市が自主的に調達できる財源で、地方税、繰入金・繰越金、使用料・手数料等があります。

依存財源とは、国や県に依存する形で調達する財源で、地方交付税、国県支出金・地方債等があります。

(2) 歳出の状況

■ 歳出の約 1/2 を人件費・扶助費・公債費といった義務的経費が占めている。

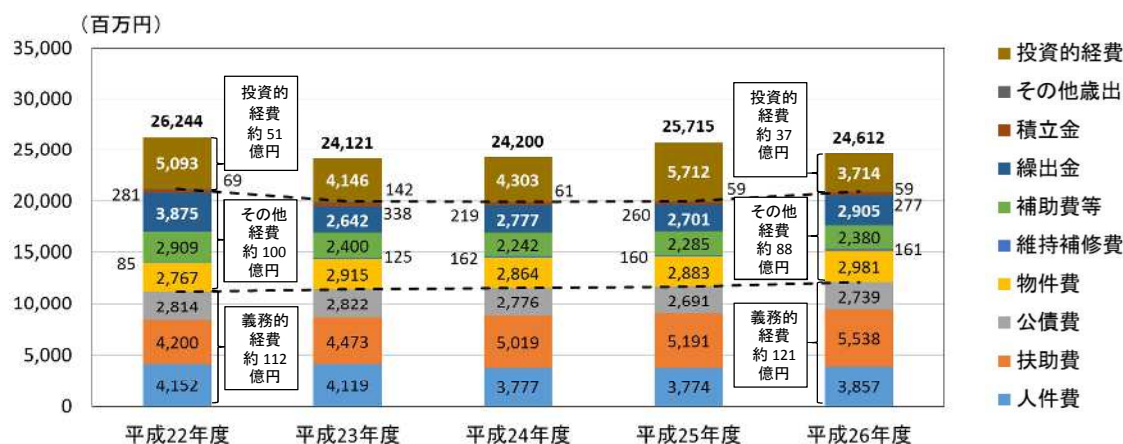
歳出は、平成 22～26 年度にかけてほぼ横ばいに推移しており、平成 26 年度には約 246 億円となっています。

このうち最も多いのは、扶助費の約 55 億円で歳出全体の約 2 割を占めています。

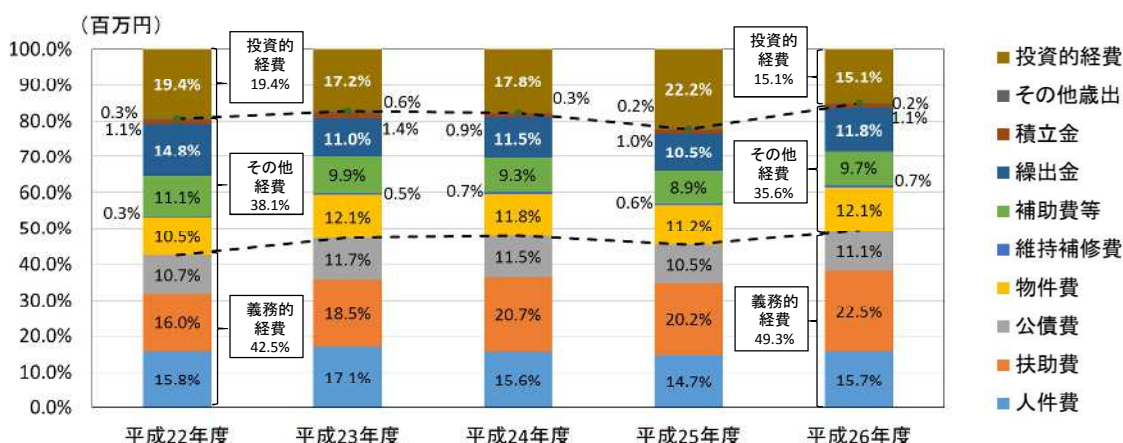
人件費・扶助費・公債費といった任意に縮減できない性質をもつ義務的経費は、平成 22～26 年度にかけて緩やかな増加傾向にあり、平成 26 年度で約 121 億円（49.3%）と歳出全体の約 1/2 を占めています。

このうち人件費は減少傾向、公債費はほぼ横ばいの状況ですが、扶助費は高齢者の増加に伴い増加傾向にあり、今後も増加もしくは横ばいになると推測されます。

■ 歳出の推移



■ 歳出割合の推移



資料：総務省地方財政状況調査関係資料（決算カード）

参考：義務的経費とは、支出が法令等で義務付けられ任意に縮減出来ない性質の経費で、人件費、扶助費、公債費があります。

投資的経費とは、道路・学校等の社会資本整備等に要する経費で、普通建設事業費、災害復旧事業費等があります。

扶助費とは、社会保障制度の一環として、児童・高齢者・障害者・生活困窮者等に対して市が行う支援に要する経費で、生活保護費・児童手当等があります。

(3) 地方交付税の状況

- 歳入の約 1/3 を占める地方交付税の交付税額は横ばいで推移している。
- 平成 27 年度からは市町村合併による特例がなくなり地方交付税額が減少する。

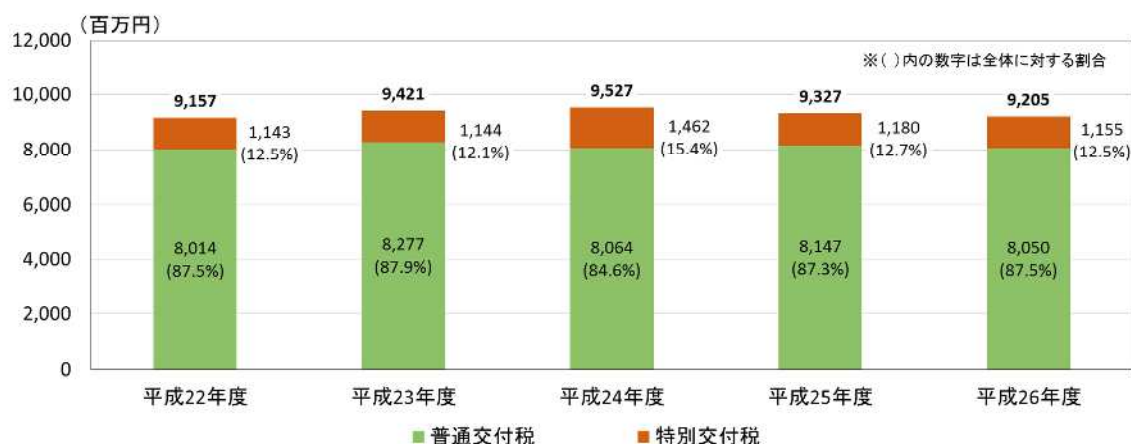
本市の歳入の約 1/3 を占める地方交付税は、地方公共団体間の財政不均衡を是正するため、財源不足額から算定して国が交付する普通交付税と、災害などの緊急時に国が交付する特別交付税に分けられます。

地方交付税の大部分を占める普通交付税は、平成 22～26 年度にかけてほぼ横ばいに推移しています。特別交付税もほぼ同様の状況です。

なお、市町村合併を行った自治体には、合併算定替（合併特例法に基づく普通交付税の算定における特例）が適用され、合併後 10 年間は市町村合併が無かったものとして旧市町村ごとに算定して合算した額と合併後の市町村を一本で算定した額のいずれか多い方の額が、普通交付税として交付されることになります。

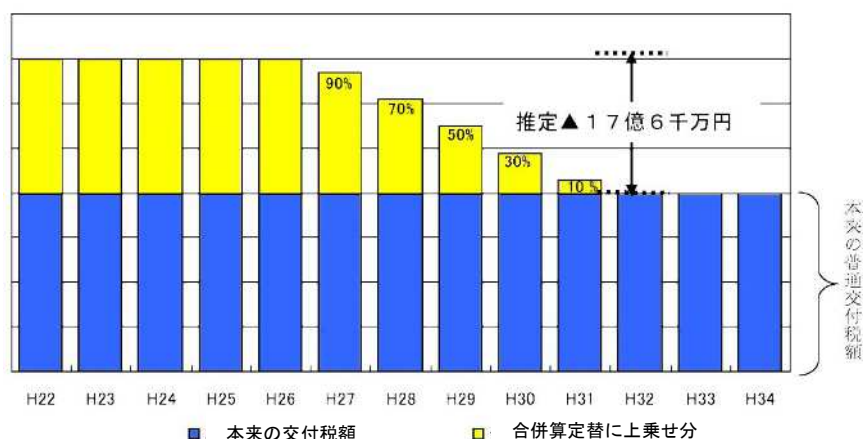
本市の場合は、平成 26 年度までは合併前の旧市町村ごとに算定される額の合計を下回らないように算定されていた額の普通交付税が交付されています。しかし、平成 27 年度からは、交付税額が段階的に減少し、平成 32 年度には、一本算定による額となります。

■地方交付税の推移



資料：総務省地方財政状況調査関係資料（決算カード）

■普通交付税合併算定替 イメージ図



(4) 普通建設事業費の状況

■今後の厳しい財政状況にあわせて、公共施設等の整備に充てられる普通建設事業費は、庁舎建設等で一時的に増加するものの、その後は縮小していくことが予想される。

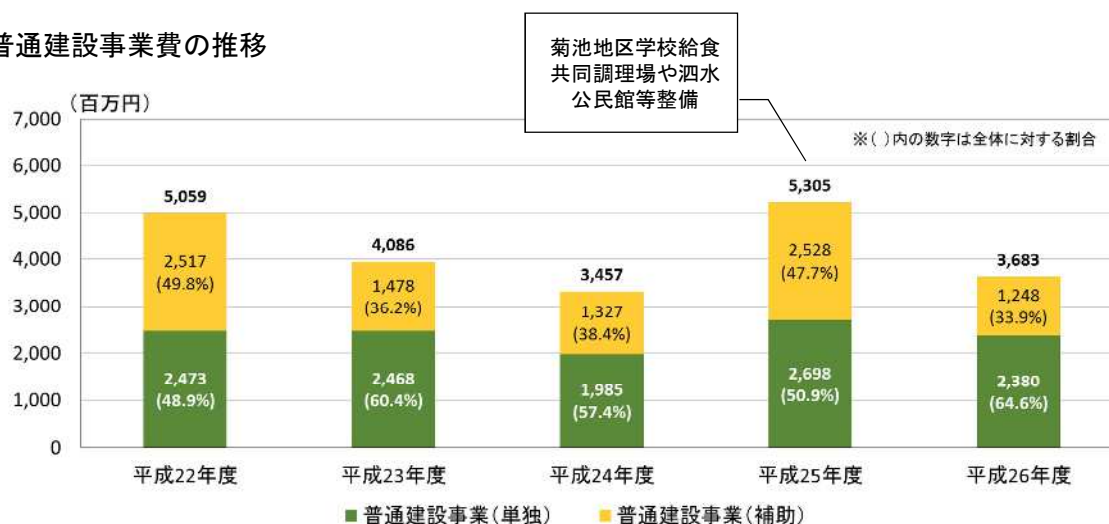
普通建設事業費は、投資的経費の1つで、道路・橋梁、学校、庁舎等公用又は公共用施設の新増設等の建設事業に要する経費です。

本市の場合は、平成22～24年度にかけて減少傾向となっています。

なお、平成25年度には菊池地区学校給食共同調理場や泗水公民館等の整備のため普通建設事業費が増加しましたが、平成26年度には平成24年度の水準に戻っています。

単独の普通建設事業費は、増減しつつもほぼ横ばいに推移していますが、今後、人口減少に伴い、厳しい財政状況による普通建設事業費の縮小は避けられず、市単独で公共施設等の整備を行っていくことは難しい状況になると推測されます。

■普通建設事業費の推移



資料：総務省地方財政状況調査関係資料（決算カード）

※災害復旧事業費、失業対策事業費は除く

※表中の合計値は、県営事業負担金が含まれた数字。

4. 菊池市の公共施設に関わる政策動向

- 市の行財政運営は、職員の定員管理・給与適正化といった「量」の改革とともに、市民利便性の向上や行政の透明化といった「質」の改革に取り組んできた。
- 公共施設等の整備等に使われる投資的経費に拠出できる割合は、今後減少していくことが見込まれている。
- 市営住宅、学校、橋梁、公園・緑地に関しては、長期にわたって適切な維持管理を実施していくための長寿命化計画が策定されている。
- 職員数が減少することが予測されており、公共施設等の効率的な維持管理を行うことのできる専門的な技能を有する市職員の育成や組織体制の確立が求められている。

(1) 第2次菊池市総合計画（平成27年3月策定）

計画期間	基本構想：平成27年度～平成33年度 前期基本計画：平成27年度～平成29年度
公共施設等に関する施策等	施策26 安心で快適な住環境の整備 <u>(成果指標：市営住宅等長寿命化の実施戸数(累計) 38戸【H25】→162戸【H29】)</u> ・ 良好な住環境を形成するための最適な住宅供給を行う。 ・ 老朽化した既存ストック住宅を質の高い公営住宅へ転換させるため、建替、更新により長寿命化に取り組む。 ・ ユニバーサルデザインの推進など質の高い公営住宅の改善等に取り組む。 施策28 公園・緑地の整備 <u>(成果指標：公園長寿命化計画達成率(累計) 10.9%【H25】→40.0%)</u> ・ 老朽化する施設の整備、周辺環境の景観保全、自然と触れあえる憩いの場の確保、誰もが安全に利用できるユニバーサルデザインによる整備を推進する。 ・ 「公園長寿命化計画」に基づいた施設の維持管理とともに、市民生活に身近で子どもたちが安心して遊べる公園、桜等を利用した緑地を整備する。 施策29 上下水道の整備 <u>(成果指標：水道普及率(累計) 81.4%【H25】→83.0%【H29】)</u> <u>(成果指標：汚水処理普及率(累計) 82.4%【H25】→84.3%【H29】)</u> ・ 長期的視点に立った水道施設の整備、水道施設の資産を管理するため水道基本計画を策定し、老朽化した水道施設の更新や耐震化に取り組む。 ・ 汚水処理施設の老朽化対策としては、長寿命化計画により計画的に更新を進める。また、企業会計を導入することで経営状況等をより明確にし、施設のランニングコストの抑制等により快適な生活環境の改善と、公共用水域の保全を図る。
市政、行財政の方針等	施策33 機能的な行財政の運営 <u>(成果指標：職員数 499人【H25】→472人【H29】)</u> ・ 少人数で最適なパフォーマンスを発揮できるような職員の能力開発を行うための、人材育成計画・職員研修計画を整備する。 ・ 行財政の効率化や機能的な行政運営を行うための庁舎整備を計画的に実施する。 施策34 財政基盤の強化と計画的執行【重点施策】 <u>(成果指標：経常物件費の削減 100%【H25】→96%【H29】)</u> ・ 事業評価、施策評価の結果を反映し、継続的に評価や効果が低い事業については、廃止に向けた検討を行う。第三次行政改革大綱や財政健全化プロジェクトの重点項目として、補助金及び負担金、委託料等の見直しに取り組む。

	「公共施設等総合管理計画」に基づき、いくつかのモデル事業を計画し、公共施設等の適正配置を推進する。
--	---

（２）新市建設計画（平成 16 年 10 月策定、平成 26 年 3 月計画変更）

計画期間	平成 17 年度～平成 31 年度																																												
公共施設等に関する施策等	- 公共施設等の整備と適正配置については、住民生活に急激な変化を及ぼさないように十分に配慮するとともに、地域のバランス及び財政事情を考慮しながら実施していくことを基本とする。 - 合併に伴い必要となる新庁舎は、新市の地形や人口の分布に配慮した位置に設置するものとし、支所となる旧庁舎等は、市民サービスの低下を招かないように十分に配慮し、必要な機能の整備を図る。																																												
市政、行財政の方針等	菊池市の財政状況は、生産年齢人口の減少による財源の縮小とともに、公共施設等の整備等に使われる投資的経費に拠出できる割合も今後減少していくことが見込まれている。 ■投資的経費等の割合の推移 <table><caption>投資的経費等の割合の推移 (推定値)</caption><thead><tr><th>年度</th><th>歳出に占める義務的経費の割合 (%)</th><th>歳出に占めるその他の経費の割合 (%)</th><th>歳出に占める投資的経費の割合 (%)</th></tr></thead><tbody><tr><td>H22</td><td>42.0</td><td>38.0</td><td>19.3</td></tr><tr><td>H23</td><td>47.0</td><td>35.0</td><td>16.9</td></tr><tr><td>H24</td><td>48.0</td><td>38.0</td><td>14.3</td></tr><tr><td>H25</td><td>43.0</td><td>34.0</td><td>23.4</td></tr><tr><td>H26</td><td>45.0</td><td>36.0</td><td>18.4</td></tr><tr><td>H27</td><td>47.0</td><td>37.0</td><td>16.1</td></tr><tr><td>H28</td><td>51.0</td><td>38.0</td><td>11.0</td></tr><tr><td>H29</td><td>51.0</td><td>39.0</td><td>9.7</td></tr><tr><td>H30</td><td>52.0</td><td>39.0</td><td>8.9</td></tr><tr><td>H31</td><td>53.0</td><td>39.0</td><td>7.4</td></tr></tbody></table> ● 歳出に占める義務的経費の割合 ● 歳出に占めるその他の経費の割合 ● 歳出に占める投資的経費の割合	年度	歳出に占める義務的経費の割合 (%)	歳出に占めるその他の経費の割合 (%)	歳出に占める投資的経費の割合 (%)	H22	42.0	38.0	19.3	H23	47.0	35.0	16.9	H24	48.0	38.0	14.3	H25	43.0	34.0	23.4	H26	45.0	36.0	18.4	H27	47.0	37.0	16.1	H28	51.0	38.0	11.0	H29	51.0	39.0	9.7	H30	52.0	39.0	8.9	H31	53.0	39.0	7.4
年度	歳出に占める義務的経費の割合 (%)	歳出に占めるその他の経費の割合 (%)	歳出に占める投資的経費の割合 (%)																																										
H22	42.0	38.0	19.3																																										
H23	47.0	35.0	16.9																																										
H24	48.0	38.0	14.3																																										
H25	43.0	34.0	23.4																																										
H26	45.0	36.0	18.4																																										
H27	47.0	37.0	16.1																																										
H28	51.0	38.0	11.0																																										
H29	51.0	39.0	9.7																																										
H30	52.0	39.0	8.9																																										
H31	53.0	39.0	7.4																																										

（３）第三次菊池市行財政改革大綱（平成 27 年 3 月策定）

計画期間	平成 27 年度～平成 31 年度
市政、行財政の方針等	基本方針 4 効率的な行財政運営の推進 - 厳しい財政状況が続く中で、老朽化する公共施設等の更新・統廃合・長寿命化などを計画的に実施することで、財政負担の軽減を図り、公共施設等の最適な配置を行う。 - 行政サービス受益者負担適正化を行い、最小の経費で最大の効果を上げるための見直しを行う。 【取組内容】 - 公共施設等の適正管理 - 受益者負担の適正化 - 効率的・計画的な行財政運営 - 補助金・負担金等の見直し 基本方針 5 効率的な組織の構築と人材育成 - 効率的、効果的な行政運営を進めるための組織機構の構築と、定員管理計画に基づいた定員管理を行う。また、市職員の意欲と能力を向上させるための制度の確立や、多様な研修の機会と提供する。 【取組内容】 - 効率的組織体制の確立と組織力の強化 - 職員の意識改革及び計画的な人材育成

5. 菊池市の概要からみた公共施設等に関する課題

(1) 菊池市の地形や市街地形成の特徴等と公共施設等のあり方

■市の概要

- 平成 17 年 3 月に 1 市 2 町 1 村が合併し、現在の菊池市となった。
 - 市の面積は 276.85km²と熊本県下の 45 市町村のうち 7 番目の規模である。
- 市の気候は内陸型で夏冬と昼夜の気温較差が大きい。
 - 災害は台風・集中豪雨等によるものが多い。
 - 阿蘇山の噴火による被害にも注意が必要である。
- 森林が約 5 割、農地が約 2 割となっており、市域の多くで自然的土地利用がなされている。
 - 宅地としての土地利用は約 7 %となっている。
- 国道 325 号及び国道 387 号を中心とした道路網がある。
 - 市内にはコミュニティバス・路線バス・乗合タクシーを利用した公共交通がある。
- 就業人口は平成 7 年以降微減傾向にある。
 - 産業別には第一次産業人口の減少が大きい。
- 観光入込数は平成 19 年度以降緩やかな減少傾向だったが近年横ばいとなっている。
 - 各年度とも日帰り客が全体の約 9 割以上を占めている。



■課題

- 1 市 2 町 1 村で合併した菊池市は、熊本県下 7 番目の広大な面積を有しています。旧市町村ごとに保有してきた公共施設等に加え、農地が多い菊池市の特性を反映した施設（農業用ハウス等）も多く保有しています。こうした公共施設等に関しては、施設の統廃合を含め、そのあり方を検討していく必要があります。
- 今後、公共施設等のあり方や配置を検討する際には、公共交通の状況や地域的な施設配置のバランスなど市民の利便性をふまえて検討していくことが必要です。
- 菊池市には毎年多くの観光客が訪れており、公共施設は観光の拠点としての役割を果たしています。こうした観光施設については、今後の観光需要を見据えて適正な管理運営のあり方を検討していく必要があります。

(2) 人口減少・少子高齢化の進行と公共施設等のあり方

■人口の推移

- 人口は、平成 12 年以降緩やかな減少傾向となっている。
 - 年少・生産年齢人口が減少する一方で老年人口が増加し、少子高齢化が進行している。
- 市中心部～南部に人口が集中している。
 - 泗水・泗水東地区は他の地区に比べての高齢化率が低くなっている。
- 平成 22 年については、流入人口が流出人口を上回っているものの、平成 17 年と比較して流出人口が大きくなっており、就業者・通学者の県外への流出傾向が強くなっている。
 - 流入・流出人口とも県内での移動がほとんどを占めている。

■将来推計人口

- 平成 72 年には人口が約 42%減少すると推計されている。
- 平成 72 年には高齢化率は約 39%になると推計されている。



■課題

- 少子高齢化、人口減少の進展に伴い、学校の余剰化など公共施設等に対する需要ニーズの変化がおこると考えられます。単に余剰化した施設を廃止するのではなく、施設機能の複合化など既存施設の有効活用とともに、利用者ニーズを見据えた公共施設等の整備が必要です。
- 地域ごとに少子高齢化、人口減少の状況は異なっており、地域の状況に合わせた公共施設等の再編や統廃合の検討を進めることが必要です。

(3) 政策動向等と公共施設等のあり方

■財政の状況

- 歳入のうち自主財源は約3割で、残りの約7割は地方交付税等の依存財源となっている。
- 歳出の約1/2を人件費・扶助費・公債費といった義務的経費が占めている。
- 歳入の約1/3を占める地方交付税の交付税額は横ばいで推移している。
- 平成27年度からは市町村合併による特例がなくなり地方交付税額が減少する。
- 今後の厳しい財政状況にあわせて、公共施設等の整備に充てられる普通建設事業費は、庁舎建設等で一時的に増加するものの、その後は縮小していくことが予想される。

■菊池市の公共施設に関わる政策動向

- 市の行財政運営は、職員の定員管理・給与適正化といった「量」の改革とともに、市民利便性の向上や行政の透明化といった「質」の改革に取り組んできた。
- 公共施設等の整備等に使われる投資的経費に拠出できる割合は、今後減少していくことが見込まれている。
- 市営住宅、学校、橋梁、公園・緑地に関しては、長期にわたって適切な維持管理を実施していくための長寿命化計画が策定されている。
- 職員数が減少することが予測されており、公共施設等の効率的な維持管理を行うことのできる専門的な技能を有する市職員の育成や組織体制の確立が求められている。



■課題

- 生産年齢人口の減少による税収減や地方交付税の段階的縮減にともない、公共施設等の整備に充てられる普通建設事業費の縮減は確実な状況にあります。財政面からも、将来に渡って適切に維持管理を行えるよう、中長期的視点にたって公共施設等のあり方を検討していく必要があります。
- 一方で、事業費削減や費用の平準化のための公共施設等の「量」のみ議論をするのではなく、市民ニーズの変化や将来のまちづくりの方向性を的確に読み取り、効率的で機能的な公共施設等の「質」を視野にいたした施設整備が必要となります。
- また、少人数でも効率的で機能的な施設整備を行う職員体制を整えることが求められています。職員の資質の向上はもとより、市民との協働や民間企業との連携による、官民連携による公共施設等のマネジメントの体制を整える必要があります。

第2章 公共施設とインフラ施設の状況

1. 公共施設の状況

(1) 大分類別の公共施設の状況

- 公共施設の総延床面積は約 43 万㎡、市民 1 人あたり 8.58 ㎡と全国的に見て大きい。
- 全体の 27.8%を農林業施設、19.2%を学校、18.6%を公営住宅が占めている。

菊池市の保有する公共施設の整備状況は、全施設合計で 430,813.9 ㎡となっています。

また、市民 1 人あたりの延床面積は 8.58 ㎡となり、全国平均 3.77 ㎡（平成 26 年度公共施設状況調）と比べて特に高い水準となっています。

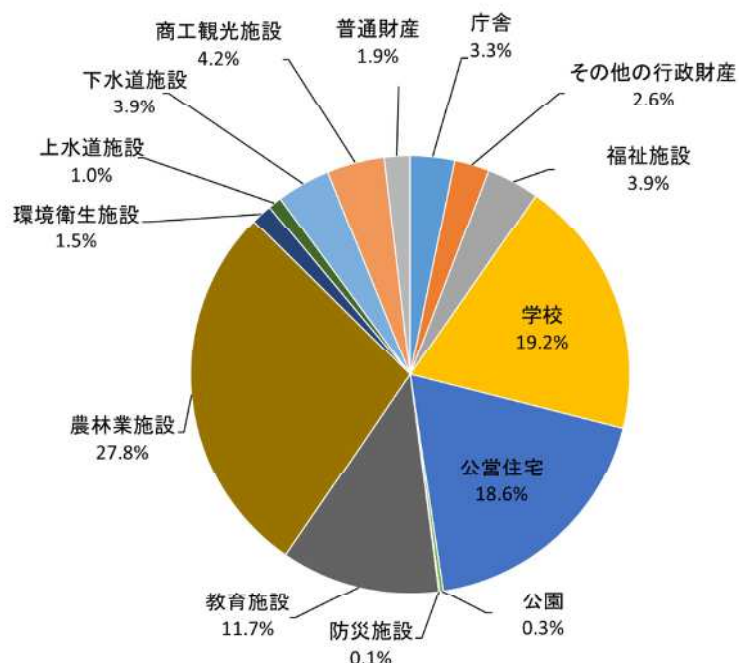
なお、1 人あたりの延床面積は一般に合併市町村が大きくなる傾向にあり、4 つの市町村が合併した菊池市も同様の傾向を示しています。

大分類別の公共施設の延床面積の内訳は、農林業施設が 27.8%と最も多く、次に学校が 19.2%、公営住宅が 18.6%、教育施設が 11.7%となっています。

農林業施設の延床面積が高い割合となっていますが、これらは野菜・果物等栽培用の農業用ハウスが約 10 万㎡を占めています。

全国的に学校・教育系施設や公営住宅の延床面積に占める割合が高い傾向であり、農業用ハウスの面積を除くと菊池市でも同様の傾向を示しています。

■大分類別の公共施設の延床面積の割合



項目	延床面積 (㎡)	割合 (%)	項目	延床面積 (㎡)	割合 (%)
庁舎	14,059.9	3.3%	教育施設	50,421.5	11.7%
その他の行政財産	11,065.9	2.6%	農林業施設	119,662.4	27.8%
福祉施設	16,720.6	3.9%	環境衛生施設	6,585.7	1.5%
学校	82,782.2	19.2%	上水道施設	4,300.5	1.0%
公営住宅	80,342.3	18.6%	下水道施設	17,012.6	3.9%
公園	1,194.1	0.3%	商工観光施設	18,251.1	4.2%
防災施設	247.4	0.1%	普通財産	8,167.7	1.9%
合計				430,813.9	100.0%
市民一人あたり面積				8.58	

注：人口は H22 国勢調査より設定

注：ここでは、建物に係る整備量（延床面積）の状況を把握するため、インフラ施設（上下水道）の建物も含む。

(2) 整備年度別延床面積

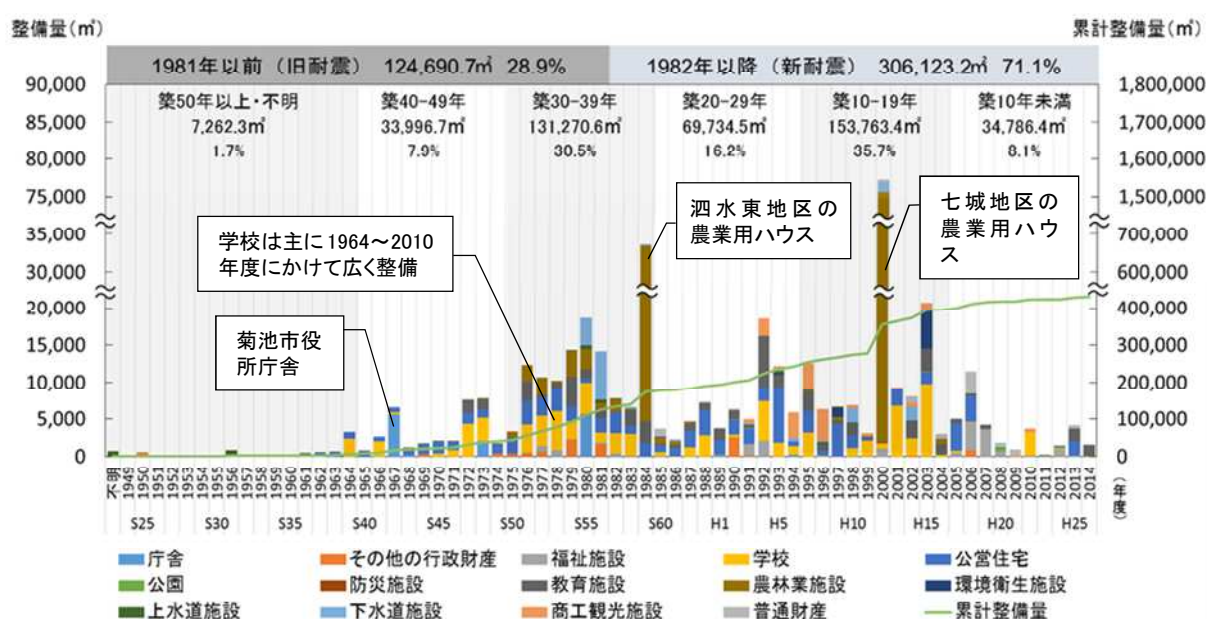
- 築 10～19 年の公共施設が全体の 35.7%を占めている。
- 築 30 年以上の公共施設は 40.1%であり、公営住宅、学校、農林業施設、教育施設で老朽化した公共施設が多くなっている。
- 今後 10 年間で全体の約 5 割超が築 30 年を超えることから老朽化施設の増加が懸念される。

経年別の延床面積は、築 10～19 年が 35.7%と最も多く、次に築 30～39 年が 30.5%と多くなっています。

全体の 28.9%が旧耐震基準の公共施設であり、築 30 年以上が 40.0%と、総務省調査結果に基づく同規模他都市（人口 50,000～100,000 人未満）の 32.6%と比較して、老朽化した公共施設の割合が多くなっています。

今後 10 年間で見ると約 5 割超の公共施設が築 30 年以上となることから、さらなる老朽化施設の増加が懸念されます。

■ 公共施設の過去整備量



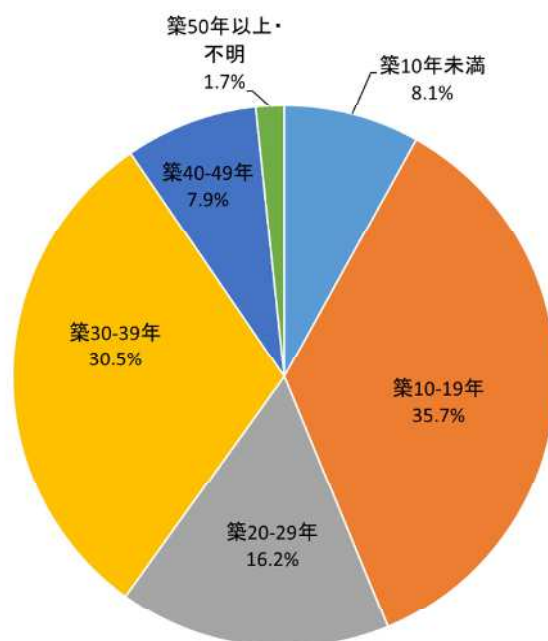
■ 築 30 年以上の公共施設（大分類別）

項目	棟数	割合 (%)	項目	棟数	割合 (%)
庁舎	19	4.0%	教育施設	48	10.2%
その他の行政財産	30	6.4%	農林業施設	68	14.4%
福祉施設	7	1.5%	環境衛生施設	0	0.0%
学校	83	17.6%	上水道施設	41	8.7%
公営住宅	157	33.3%	下水道施設	6	1.3%
公園	0	0.0%	農工商観光施設	4	0.8%
防災施設	7	1.5%	普通財産	1	0.2%
合計	471	100.0%			

注：平成 27 年 3 月 31 日現在の市公有財産管理台帳をもとに整理

注：ここでは、建物に係る整備量（延床面積）の状況を把握するため、インフラ施設（上下水道）の建物も含む。

■経年別延床面積の割合



■経年別延床面積の割合（大分類別）

施設分類	単位	築10年未満	築10-19年	築20-29年	築30-39年	築40-49年	築50年以上・不明	合計
庁舎	m ²	64.6	78.1	388.4	5,633.8	7,895.0	0.0	14,059.9
	%	0.5%	0.6%	2.8%	40.1%	56.2%	0.0%	100.0%
その他の行政財産	m ²	956.2	134.0	2,702.8	5,812.7	788.0	672.3	11,065.9
	%	8.6%	1.2%	24.4%	52.5%	7.1%	6.1%	100.0%
福祉施設	m ²	9,715.4	1,297.8	3,662.4	2,045.1	0.0	0.0	16,720.6
	%	58.1%	7.8%	21.9%	12.2%	0.0%	0.0%	100.0%
学校	m ²	3,615.8	26,105.7	13,234.5	26,549.8	10,940.5	2,336.0	82,782.2
	%	4.4%	31.5%	16.0%	32.1%	13.2%	2.8%	100.0%
公営住宅	m ²	9,049.3	13,741.7	23,560.5	21,041.6	10,716.4	2,232.8	80,342.3
	%	11.3%	17.1%	29.3%	26.2%	13.3%	2.8%	100.0%
公園	m ²	775.8	202.3	216.0	0.0	0.0	0.0	1,194.1
	%	65.0%	16.9%	18.1%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
防災施設	m ²	0.0	28.4	0.0	69.0	68.0	82.0	247.4
	%	0.0%	11.5%	0.0%	27.9%	27.5%	33.1%	100.0%
教育施設	m ²	4,247.1	12,805.6	14,504.5	15,251.5	3,189.6	423.2	50,421.5
	%	8.4%	25.4%	28.8%	30.2%	6.3%	0.8%	100.0%
農林業施設	m ²	0.0	74,922.3	1,523.5	43,083.5	133.1	0.0	119,662.4
	%	0.0%	62.6%	1.3%	36.0%	0.1%	0.0%	100.0%
環境衛生施設	m ²	0.0	6,283.3	302.4	0.0	0.0	0.0	6,585.7
	%	0.0%	95.4%	4.6%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
上水道施設	m ²	537.4	573.6	398.5	1,101.2	195.8	1,494.0	4,300.5
	%	12.5%	13.3%	9.3%	25.6%	4.6%	34.7%	100.0%
下水道施設	m ²	226.7	5,188.6	1,023.9	10,573.5	0.0	0.0	17,012.6
	%	1.3%	30.5%	6.0%	62.2%	0.0%	0.0%	100.0%
商工観光施設	m ²	537.1	10,646.8	6,919.2	109.0	17.0	22.0	18,251.1
	%	2.9%	58.3%	37.9%	0.6%	0.1%	0.1%	100.0%
普通財産	m ²	5,061.0	1,755.3	1,297.9	0.0	53.5	0.0	8,167.7
	%	62.0%	21.5%	15.9%	0.0%	0.7%	0.0%	100.0%
合計	m ²	34,786.4	153,763.4	69,734.5	131,270.6	33,996.7	7,262.3	430,813.9
	%	8.1%	35.7%	16.2%	30.5%	7.9%	1.7%	100.0%

(3) 耐震化実施状況

- 対象建築物 406 棟のうち約 1 割の公共施設が新耐震基準に不適合となっている。
- 上水道施設の約 6 割、下水道施設及び教育施設の約 3 割が新耐震基準に不適合となっている。

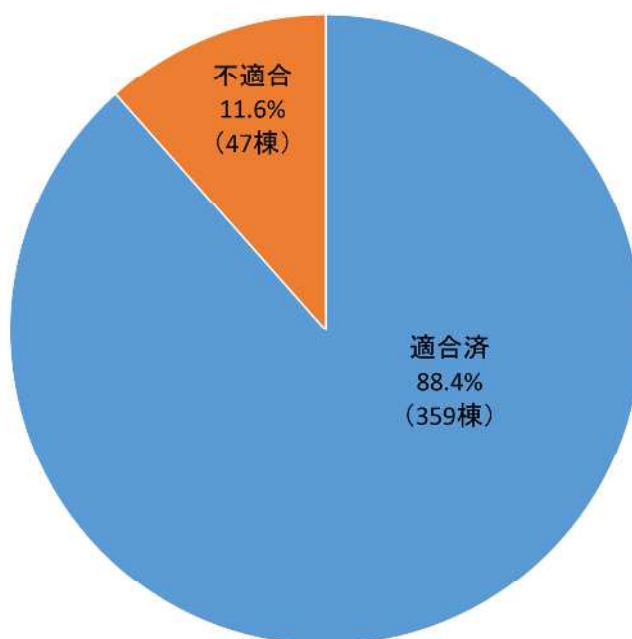
耐震化の実施状況は、菊池市耐震改修促進計画に基づき、延床面積 200 ㎡以上の棟を対象建築物とし表示しています。

対象建築物 406 棟のうち 359 棟 (88.4%) が新耐震基準に適合し、その内、耐震改修を実施した公共施設が 22 棟 (5.4%) となっています。

また、新耐震基準に不適合の公共施設が 47 棟 (11.6%) となっており、約 1 割の公共施設において耐震性の確保が求められる状況にあります。

不適合の割合が半数近くの施設分類としては、上水道施設 57.1%が挙げられます。

■耐震化実施状況（200 ㎡以上の棟）



■耐震化実施状況（200 ㎡以上の棟、大分類別）

施設分類	単位	適合済		不適合	合計
			耐震補強実施		
庁舎	棟	7	(3)	2	9
	%	77.8%	(33.3%)	22.2%	100.0%
その他の行政財産	棟	9	(3)	3	12
	%	75.0%	(25.0%)	25.0%	100.0%
福祉施設	棟	12	(0)	2	14
	%	85.7%	(0.0%)	14.3%	100.0%
学校	棟	77	(16)	0	77
	%	100.0%	(20.8%)	0.0%	100.0%
公営住宅	棟	108	(0)	0	108
	%	100.0%	(0.0%)	0.0%	100.0%
公園	棟	0	(0)	0	0
	%	0.0%	(0.0%)	0.0%	0.0%
防災施設	棟	0	(0)	0	0
	%	0.0%	(0.0%)	0.0%	0.0%
教育施設	棟	33	(0)	12	45
	%	73.3%	(0.0%)	26.7%	100.0%
農林業施設	棟	67	(0)	20	87
	%	77.0%	(0.0%)	23.0%	100.0%
環境衛生施設	棟	3	(0)	0	3
	%	100.0%	(0.0%)	0.0%	100.0%
上水道施設	棟	3	(0)	4	7
	%	42.9%	(0.0%)	57.1%	100.0%
下水道施設	棟	9	(0)	4	13
	%	69.2%	(0.0%)	30.8%	100.0%
商工観光施設	棟	19	(0)	0	19
	%	100.0%	(0.0%)	0.0%	100.0%
普通財産	棟	12	(0)	0	12
	%	100.0%	(0.0%)	0.0%	100.0%
合計	棟	359	22	47	406
	%	88.4%	(5.4%)	11.6%	100.0%

注：新耐震基準以降に耐震改修を実施した施設については適合済に含む。

(4) 人口1人あたり延床面積（他都市比較含む）

① 市内の人口1人あたり延床面積の比較

- 菊池市の人口1人あたり延床面積は8.58㎡となっている。
- 旧市町村別で比較すると、最大が旧七城町の22.68㎡、最小が旧泗水町の6.26㎡となっており差が見られる。

菊池市の人口1人あたりの延床面積は8.58㎡であり、合併前の旧市町村別で比較すると、旧七城町が22.68㎡と最も大きく、次に旧旭志村が10.19㎡、旧菊池市が6.55㎡、旧泗水町が6.26㎡となっています。

また、市内を14地区に分けた場合、最大が七城地区の22.68㎡、最小が河原地区の2.28㎡となり、地区ごとに差が見られます。

七城地区が最大となっている理由として、農林業施設の農業用ハウスの面積が大きく影響していることがあげられます。

■旧市町村別の人口1人あたり延床面積

	単位	旧菊池市	旧七城町	旧旭志村	旧泗水町	合計
人口	人	25,241	5,475	4,934	14,544	50,194
面積	㎡	165,272.3	124,173.5	50,278.8	91,089.3	430,813.9
人口1人あたり延床面積	㎡	6.55	22.68	10.19	6.26	8.58

注：人口はH22国勢調査より設定

■菊池市及び地区別（14地区）の人口1人あたり延床面積

	単位	龍門	迫水	水源	菊池北	隈府
人口	人	926	1,179	1,068	3,495	10,349
面積	㎡	8,469.7	5,608.2	3,862.7	28,167.4	77,258.9
人口1人あたり延床面積	㎡	9.15	4.76	3.62	8.06	7.47

	単位	河原	菊之池	戸崎	花房	七城
人口	人	1,455	3,411	1,710	1,648	5,475
面積	㎡	3,315.7	12,093.1	22,618.3	3,878.2	124,173.5
人口1人あたり延床面積	㎡	2.28	3.55	13.23	2.35	22.68

	単位	旭志	泗水西	泗水	泗水東	合計
人口	人	4,934	1,460	8,455	4,629	50,194
面積	㎡	50,278.8	8,442.7	43,620.0	39,026.7	430,813.9
人口1人あたり延床面積	㎡	10.19	5.78	5.16	8.43	8.58

注：人口はH22国勢調査より設定

② 他都市との比較

- 菊池市の人口 1 人あたり延床面積 8.58 m²は、全国の同規模都市（42 都市）と比較して第 2 位、全国の類似団体（41 都市）と比較して第 2 位となっており、他都市と比べて大きい。
- 県内市（14 市）と比較すると第 1 位、全国平均を下回っているのは熊本市と合志市のみ。
- 合併市町村は人口 1 人あたり延床面積が大きくなる傾向にある。

1) 人口が同規模都市との比較

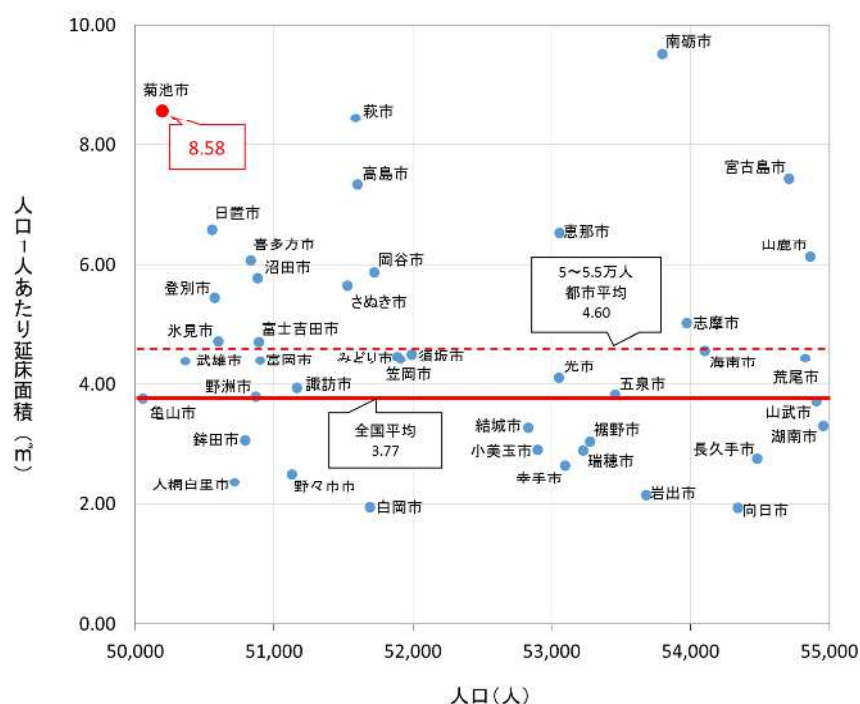
人口 1 人あたり延床面積について、人口が同規模の 42 都市と比較を行いました。

その結果、菊池市の 8.58 m²は、富山県南砺市の 9.53 m²に続き、2 番目に高い値となっています。

42 都市の平均は 4.60 m²、また、42 都市のうち合併市である 25 都市の平均は 5.30 m²となっており、合併市の方が人口 1 人あたり延床面積は大きくなる傾向にあります。

菊池市は人口が同規模都市の平均の約 1.9 倍の値となっています。

■人口と人口 1 人あたり延床面積の関係（5 万人～5.5 万人の都市）



人口 1 人あたり 延床面積	全国平均	3.77 m ²
	5 万人～5.5 万人都市平均	4.60 m ²
	5 万人～5.5 万人都市平均（合併市町村）	5.30 m ²
	菊池市	8.58 m ²

資料：平成 26 年度公共施設状況調

2) 全国の類似団体との比較

人口1人あたり延床面積について、類似団体※41都市と比較を行いました。

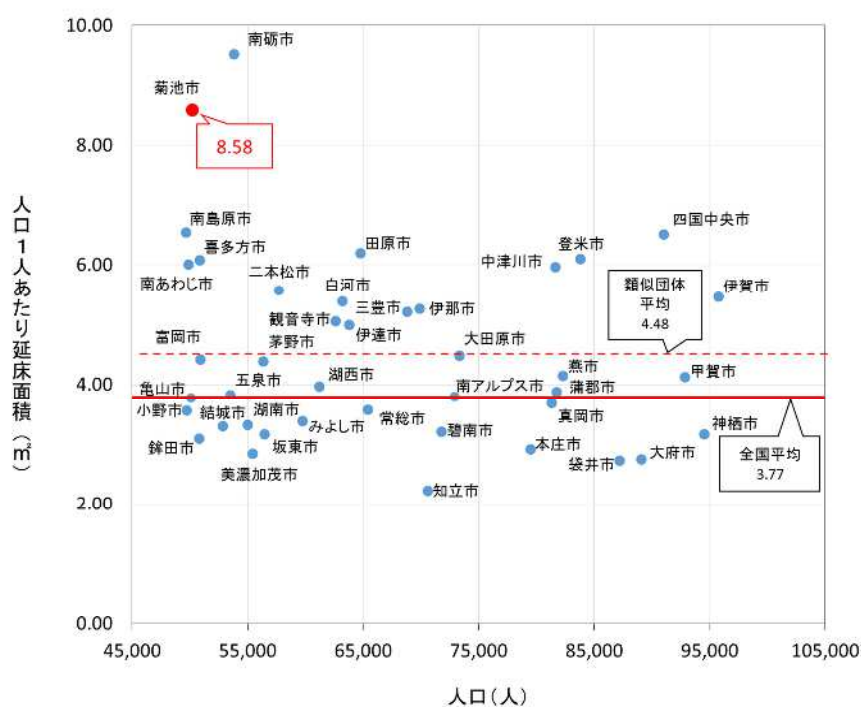
その結果、菊池市の 8.58 m^2 は、富山県南砺市の 9.53 m^2 に続き 2 番目に高い値となっています。

41 都市の平均は 4.48 m²となっており、全国平均の 3.77 m²を上回っています。

また、41 都市のうち合併市である 32 都市の平均は 4.81 m²となっており、ここでも合併市の方が、人口 1 人あたり延床面積が大きくなる傾向にあります。

菊池市は全国の類似団体の平均の約 1.9 倍の値となっています。

■人口と人口1人あたり延床面積の関係（類似団体）



人口 1 人あたり 延床面積	全国平均	3.77 m ²
	類似団体平均	4.48 m ²
	類似団体平均（合併市町村）	4.81 m ²
	菊池市	8.58 m ²

資料：平成 26 年度公共施設状況調

※類似団体：総務省の財政状況資料集の類似団体の定義に基づいて設定。菊池市は人口 5 万人以上 10 万人未満（H26.1.1 現在）、産業構造Ⅱ次・Ⅲ次 95%未満かつⅢ次 55%未満の団体として分類Ⅱ-0 に該当する。

3) 県内市との比較

人口 1 人あたり延床面積について、県内の 14 市と比較を行いました。

その結果、菊池市の 8.58 m²は、県内市の中で最も高い値となっています。

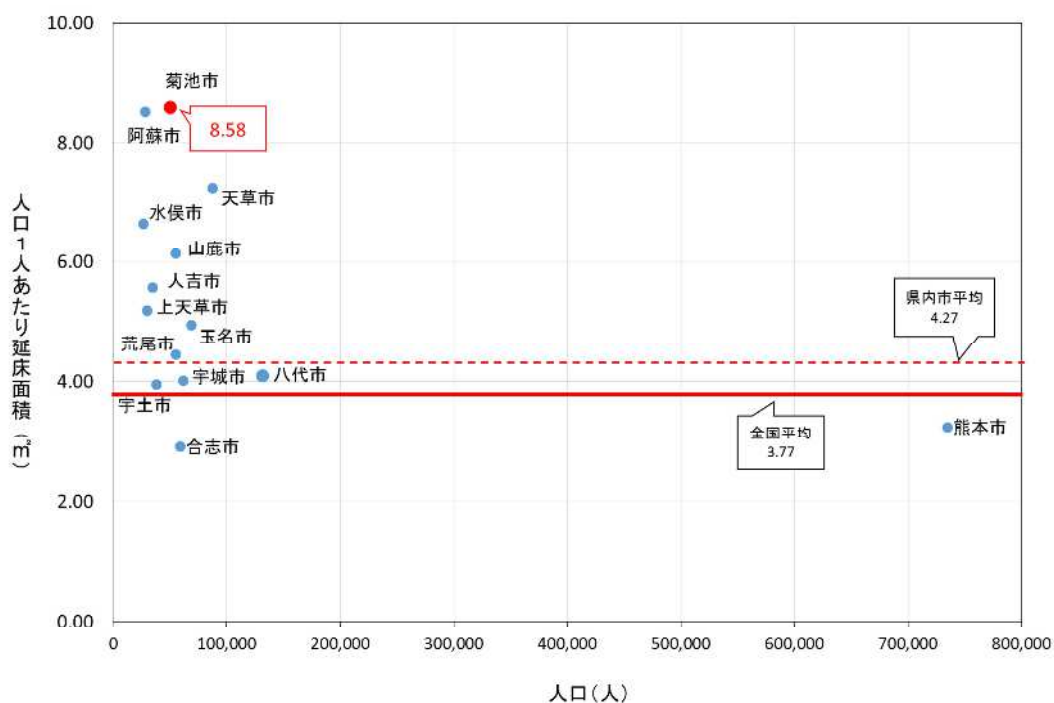
14 市の平均は 4.27 m²となっており、全国平均の 3.77 m²を上回っています。

全国平均を下回っているのは熊本市と合志市のみとなっており、県内市は公共施設が過大な傾向にあります。

また、14 市のうち合併市である 10 市の平均は 4.19 m²となっています。

菊池市は、県内市の中で最も人口 1 人あたり延床面積が大きく、県内市の平均の約 2 倍となっています。

■人口と人口 1 人あたり延床面積の関係（県内市）



人口 1 人あたり 延床面積	全国平均	3.77 m ²
	県内 14 市平均	4.27 m ²
	県内 10 市平均（合併市町村）	4.19 m ²
	菊池市	8.58 m ²

資料：平成 26 年度公共施設状況調

(5) 支出の状況（平成 26 年度）

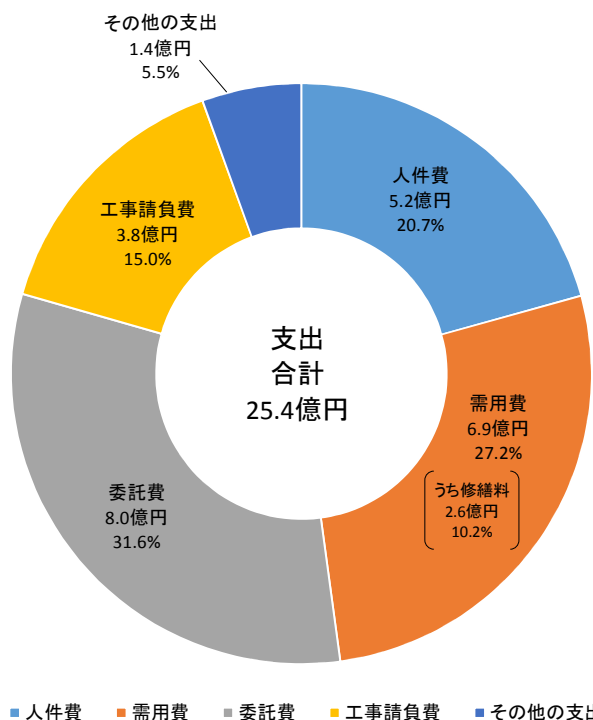
① 支出の内訳

■ 公共施設の維持管理にかかる支出は年間約 25.4 億円。うち 31.6%を委託費、27.2%を需用費、20.7%を人件費が占めている。

菊池市の公共施設の維持管理にかかる経費は約 25.4 億円となっています。

その中では、委託費が最も多く約 8.0 億円（31.6%）、次に需用費が約 6.9 億円（27.2%）、人件費が約 5.2 億円（20.7%）の順となっています。

■ 支出の内訳



注：表示単位未満を四捨五入して算出しているため、合計と内訳の計は必ずしも一致しない場合があります。

注：ここでは、建物に係る整備量（延床面積）の状況を把握するため、インフラ施設（上下水道）の建物に係る支出も含む。

注：ここでの人件費は、施設の維持管理に係る正規職員の業務割合に、正規職員の給料等の平均を乗じて算出した額の合計。臨時・嘱託職員に係る費用は、その他の支出に含む。

参考：需用費とは施設で使用した光熱費や燃料費、修繕料等の費用、委託費とは施設管理等の業務を委託する際に支払った費用、工事請負費とは施設に関する工事に支払った費用のことをいいます。

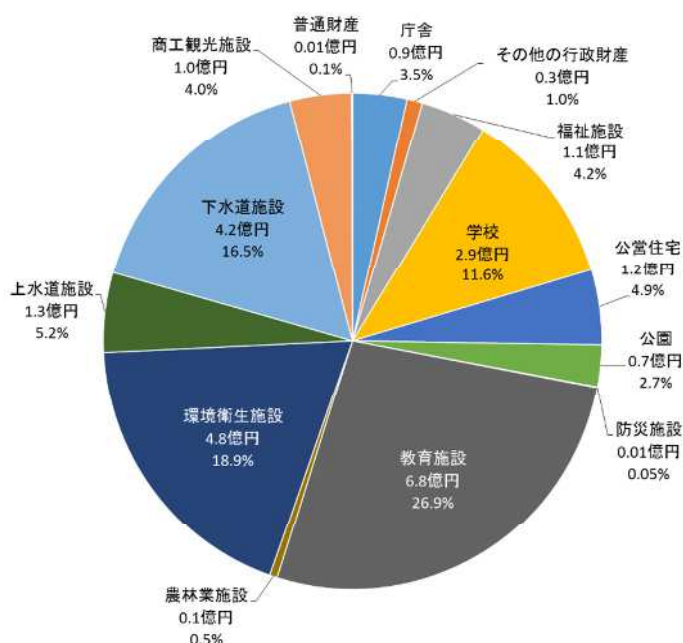
② 支出の大分類別の比較

- 大分類別の公共施設の維持管理にかかる支出は、教育施設が最も多く、次に福祉施設、下水道施設の順となっている。
- 延床面積 1 m²あたりの支出は、環境衛生施設が 72,638 円と最も多くなっている。次に上水道施設が 30,552 円となっている。

大分類別の公共施設の維持管理にかかる支出は、教育施設が最も多く約 6.8 億円 (26.9%)、次に福祉施設が約 4.8 億円 (18.9%)、下水道施設が約 4.2 億円 (16.5%) の順となっています。

延床面積 1 m²あたりの支出は、平均で 2,653 円となり、環境衛生施設が 72,638 円と最も多くなっています。次に上水道施設が 30,552 円となっています。

■大分類別の支出



■大分類別の延床面積 1 m²あたりの支出



（６）収入の状況（平成 26 年度）

① 収入の内訳

- 公共施設の維持管理にかかる収入は年間約 9.1 億円。うち 64.9%を施設使用料が占めている。
- 収入は支出に対して約 1／3 となっている。

公共施設の維持管理にかかる収入は約 9.1 億円となっており、最も大きいのは施設使用料で約 5.9 億円（64.9%）となっています。

次に利用者等の負担金・分担金・利用料が約 1.8 億円（19.6%）、国・県等の補助金が約 1.2 億円（13.4%）の順となっています。

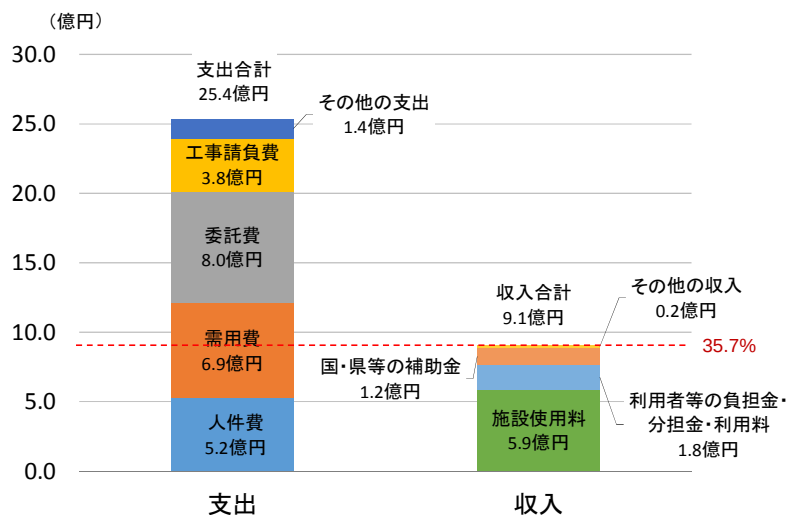
収入は支出に対して 35.7%の割合となっています。

■収入の内訳

注：ここでは、建物に係る維持管理費の状況を把握するため、インフラ施設（上下水道）の建物に係る収支も含む。



■支出と収入の比較



② 分類別の収入の状況

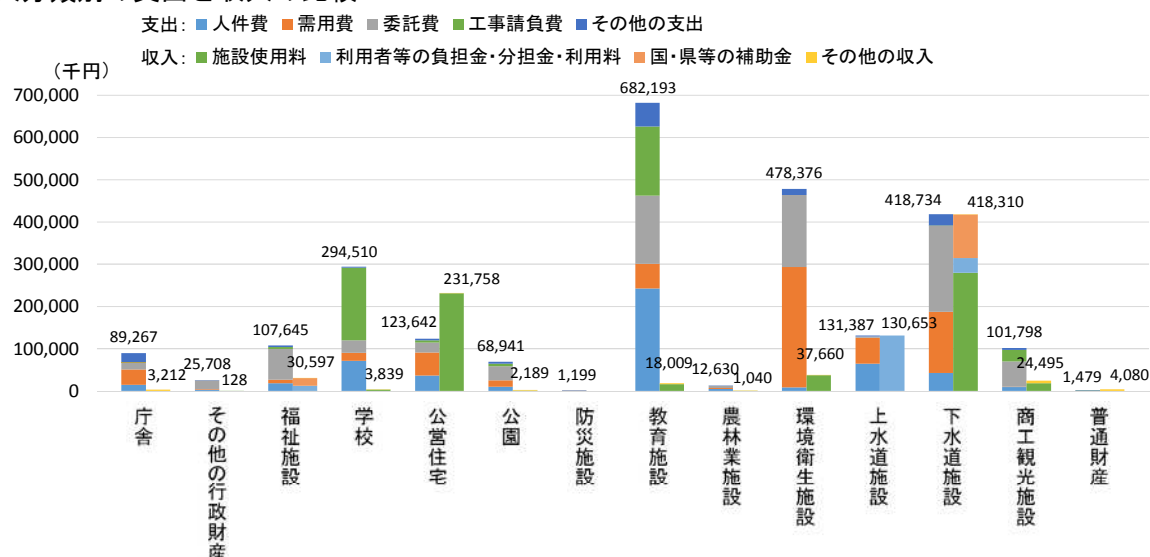
■ 公営住宅と普通財産以外の施設分類において収入が支出を下回っている。

大分類別の公共施設の維持管理にかかる収入は、下水道施設が最も多く約 4.2 億円、次に公営住宅が約 2.3 億円、上水道施設が約 1.3 億円の順となっています。

公営住宅と普通財産は収入が支出を上回っていますが、その他の施設分類は収入が支出を下回っています。

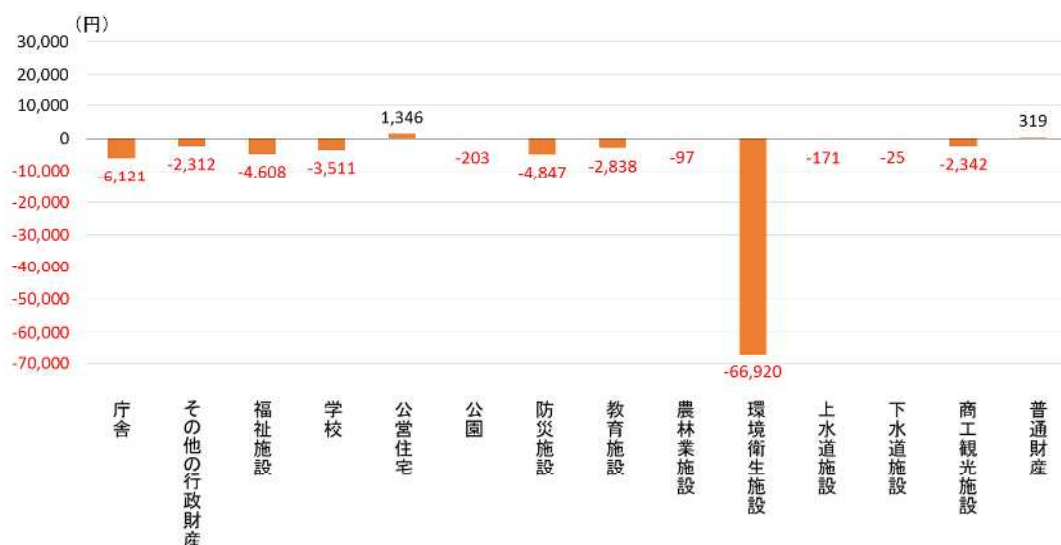
延床面積 1 m²あたりの収支状況を見てみると、環境衛生施設が 1 m²あたり△66,920 円と最もマイナス幅が大きくなっています。

■ 大分類別の支出と収入の比較



注：上水道施設及び下水道施設は利用料金収入で施設運営をまかなっているため、収入は支出と同額としています。

■ 大分類別の延床面積 1 m²あたりの収支



注 1：上水道施設及び下水道施設は利用料金収入で施設運営をまかなっているため、収入は支出と同額としています。

注 2：公園・グラウンド・プールは敷地面積あたりとしています。

このほか公共施設にかかる支出と収入には、隣保館（西部市民センター）、特別養護老人ホームつまごめ荘、小中学校、幼稚園、保育園、給食センターの事業運営にかかる支出と収入があり、それらを含めた合計の支出は約 36.3 億円、収入は約 15.6 億円となっています。

事業運営分を含めた支出と収入の差は約 20.7 億円のマイナスとなっており、その差額は地方交付税等により補てんされています。

また、施設の経年劣化に伴う資産価値の減少として、減価償却費約 20.0 億円が公共施設の支出として計上されますが、減価償却費及び事業運営分の支出と収入は、施設の統廃合や再配置といった施設の状況によらず発生するものであるため、本白書では維持管理分の支出と収入に着目して施設の現況を整理することとします。

■支出と収入の比較（事業運営分含む）

項目	維持管理分		事業運営分		合計
	人件費	その他の費用	人件費	その他の費用	
支出	約 5.2 億円	約 20.1 億円	約 4.0 億円	約 6.9 億円	約 36.3 億円

項目	維持管理分	事業運営分 (国・県等の補助金、 保育料等)	合計
収入	約 9.1 億円	約 6.5 億円	約 15.6 億円

2. インフラ施設の状況

(1) 道路の状況

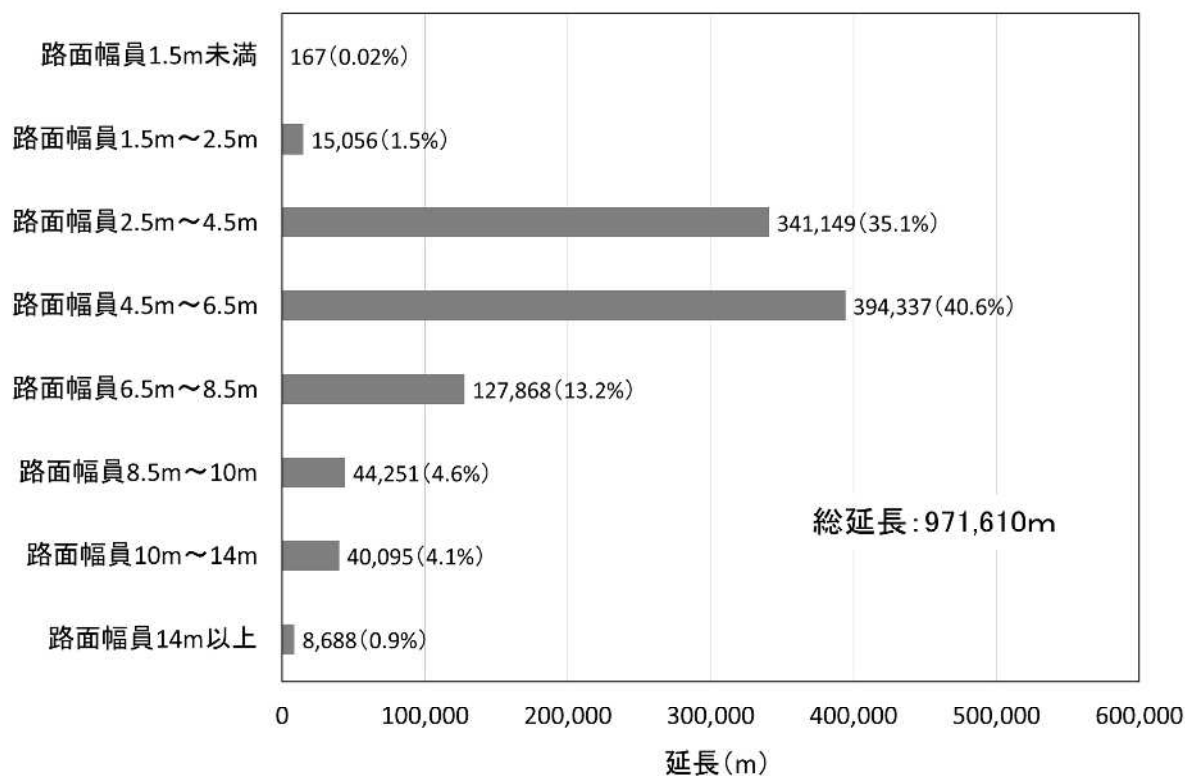
市が管轄する道路（市道・農道・林道）は延長 971,610m（路面面積：5,258,462 m²）となっています。

幅員階級別にみると、延長・面積ともに路面幅員 4.5m～6.5m の道路が最も割合が多く、次に路面幅員 2.5m～4.5m の道路、路面幅員 6.5m～8.5m の道路となっており、この3階級の道路で、総延長の約 90%と総面積の約 80%を占めています。

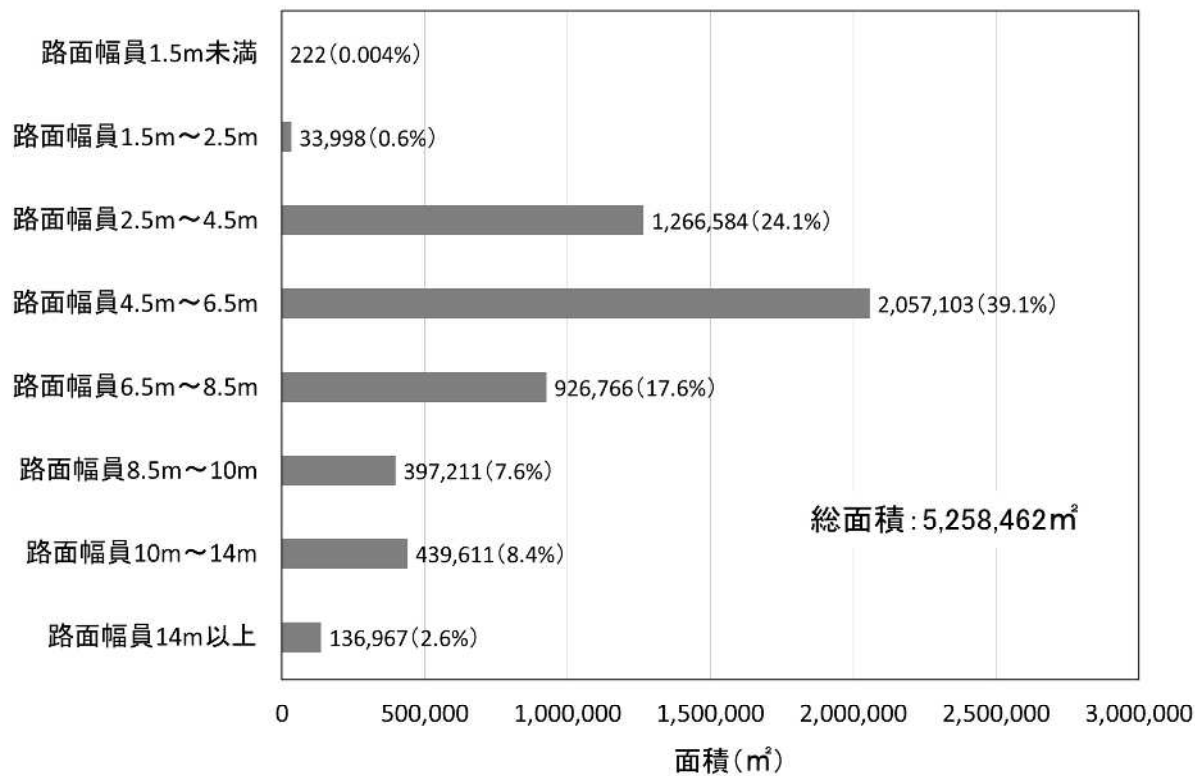
■道路の数量（幅員階級別延長及び面積）

路面幅員階級	延長		面積	
	m	%	m ²	%
路面幅員 1.5m 未満	167	0.02%	222	0.004%
路面幅員 1.5m～2.5m	15,056	1.5%	33,998	0.6%
路面幅員 2.5m～4.5m	341,149	35.1%	1,266,584	24.1%
路面幅員 4.5m～6.5m	394,337	40.6%	2,057,103	39.1%
路面幅員 6.5m～8.5m	127,868	13.2%	926,766	17.6%
路面幅員 8.5m～10m	44,251	4.6%	397,211	7.6%
路面幅員 10m～14m	40,095	4.1%	439,611	8.4%
路面幅員 14m 以上	8,688	0.9%	136,967	2.6%
合計	971,610	100.0%	5,258,462	100.0%

■道路の数量（幅員階級別延長）



■道路の数量（幅員階級別面積）



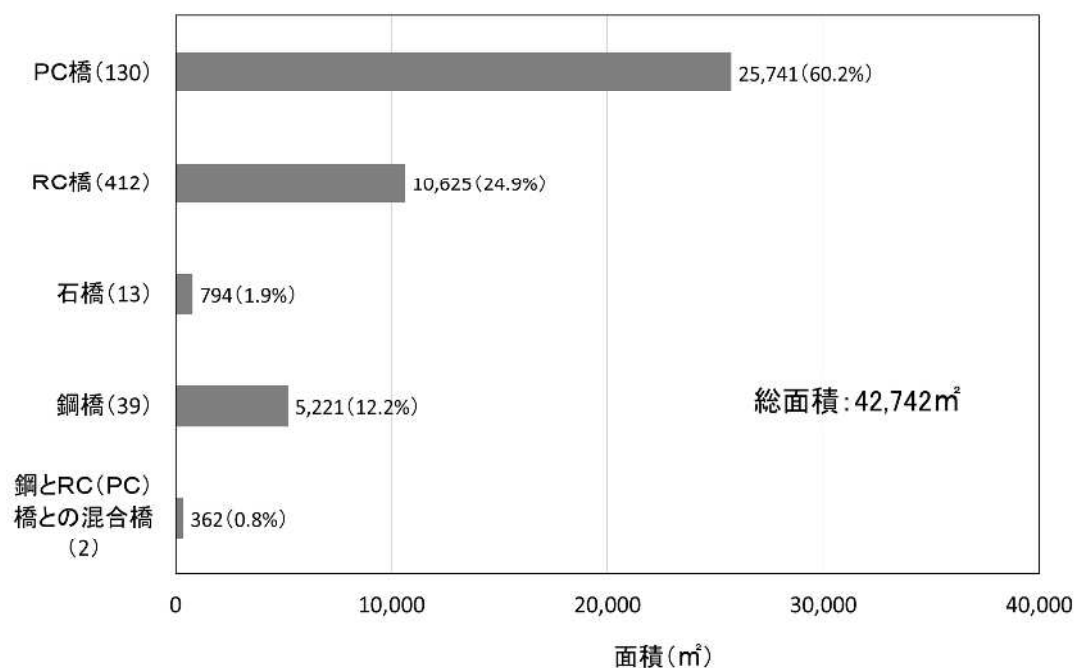
(2) 橋梁の状況

市が管轄する橋梁は 596 箇所（面積：42,742 m²）となっています。

橋梁種類別にみると、R C 橋が最も多く 412 箇所ですが、面積の割合は約 25%とやや少なく、面積の割合ではP C 橋が約 60%と半分以上を占めています。

■ 橋梁の数量（橋種別面積）

橋種	数量		面積	
	箇所	%	m ²	%
P C 橋	130	21.8%	25,741	60.2%
R C 橋	412	69.1%	10,625	24.9%
石橋	13	2.2%	794	1.9%
鋼橋	39	6.5%	5,221	12.2%
鋼とR C（P C）橋との混合橋	2	0.3%	362	0.8%
合計	596	100.0%	42,742	100.0%



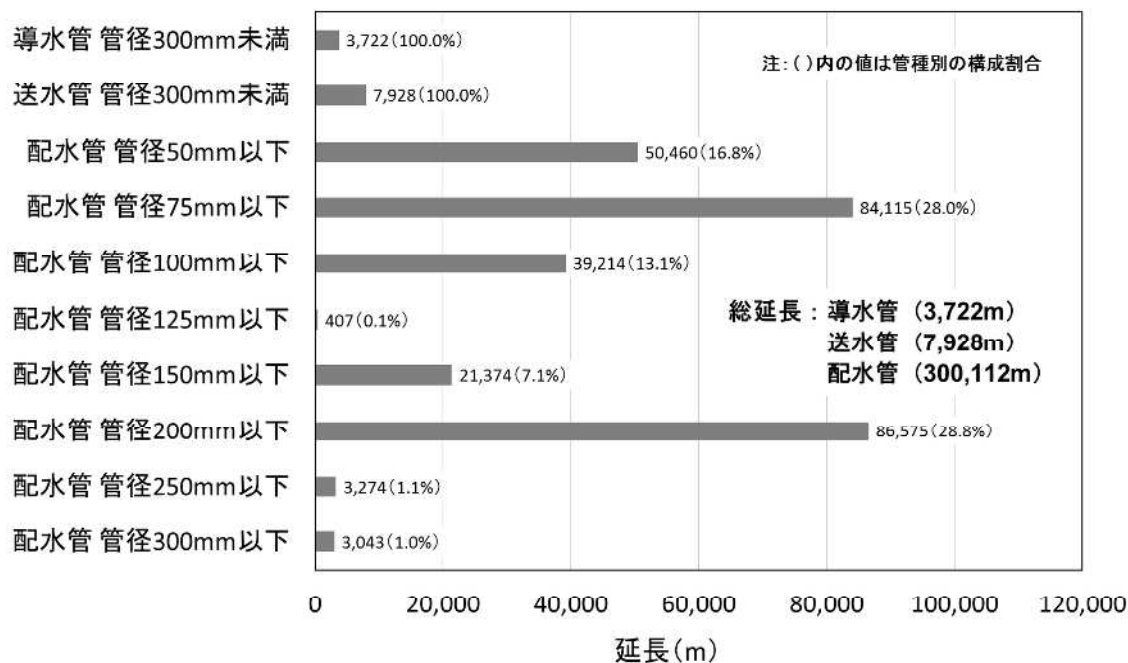
(3) 上水道（管路）の状況

市が管轄する上水道（管路）の総延長は311,762mとなっています。

管種は主に配水管で、その中でも管径75mm以下と管径200mm以下が多く、この2種類の管径で全体の約半分を占めています。

■上水道の数量（管種別管径別延長）

管種	管径階級	延長	
		m	%
導水管	管径 300mm 未満	3,722	100.0%
送水管	管径 300mm 未満	7,928	100.0%
配水管	管径 50mm 以下	50,460	16.8%
	管径 75mm 以下	84,115	28.0%
	管径 100mm 以下	39,214	13.1%
	管径 125mm 以下	407	0.1%
	管径 150mm 以下	21,374	7.1%
	管径 200mm 以下	86,575	28.8%
	管径 250mm 以下	3,274	1.1%
	管径 300mm 以下	3,043	1.0%
	小計	300,112	100.0%
合計		311,762	—



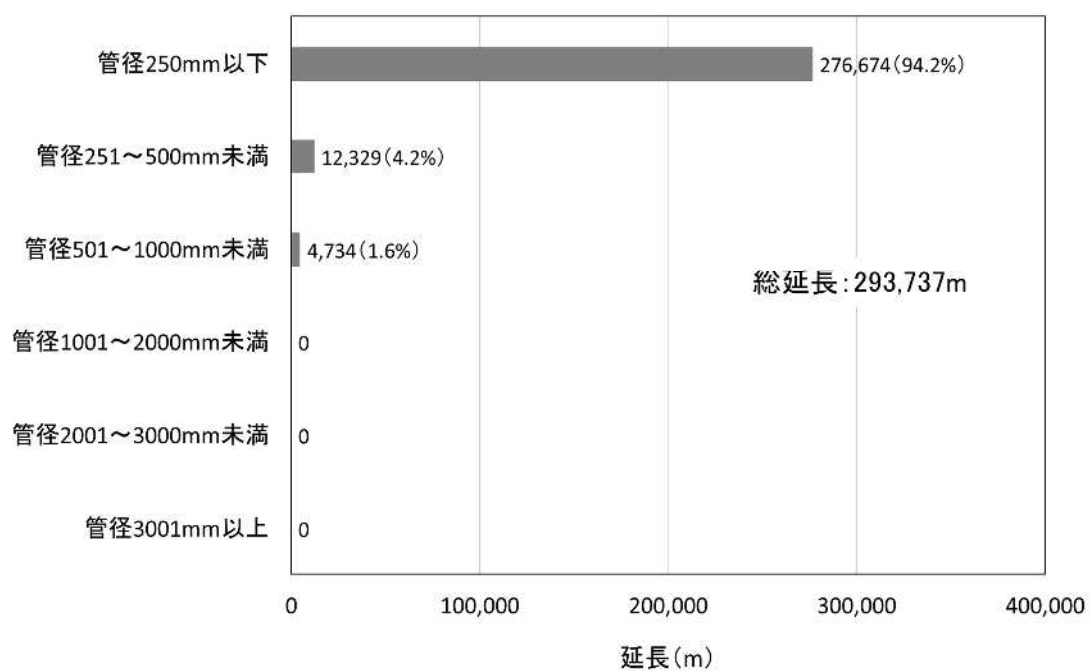
(4) 下水道（管路）の状況

市が管轄する下水道（管路）の総延長は 293,737m となっています。

管径別にみると、管径 250mm 以下が約 94%とほとんどを占めています。

■下水道の数量（管径別延長）

管径階級	延長	
	m	%
管径 250mm 以下	276,674	94.2%
管径 251～500mm 未満	12,329	4.2%
管径 501～1000mm 未満	4,734	1.6%
管径 1001～2000mm 未満	0	0%
管径 2001～3000mm 未満	0	0%
管径 3001mm 以上	0	0%
合計	293,737	100.0%



3. 将来更新投資額の試算

(1) 公共施設の将来更新投資額の考え方

上水道施設および下水道施設の建物を除く公共施設（100 m²以下の建物及び倉庫等も含む）を同規模で建替えるものとして、将来的にかかる更新投資額を以下の考え方に基づき試算します。

■公共施設の試算方法（1）

①更新時期

耐用年数を 60 年と設定します。

②大規模改修及び建替え

耐用年数の 1/2（30 年）経過時点で大規模改修を行い、その後 30 年で建替えを行う設定とします。

③更新後の延床面積

現在の延床面積と同一の公共施設を再整備すると設定します。

④大規模改修・更新単価

総務省単価を基本とします。ただし、農業用ハウスについては、面積が非常に大きい施設であることから、固定資産台帳をもとに設定します。

また、農業用ハウスは大規模改修を実施しないこととし試算します。

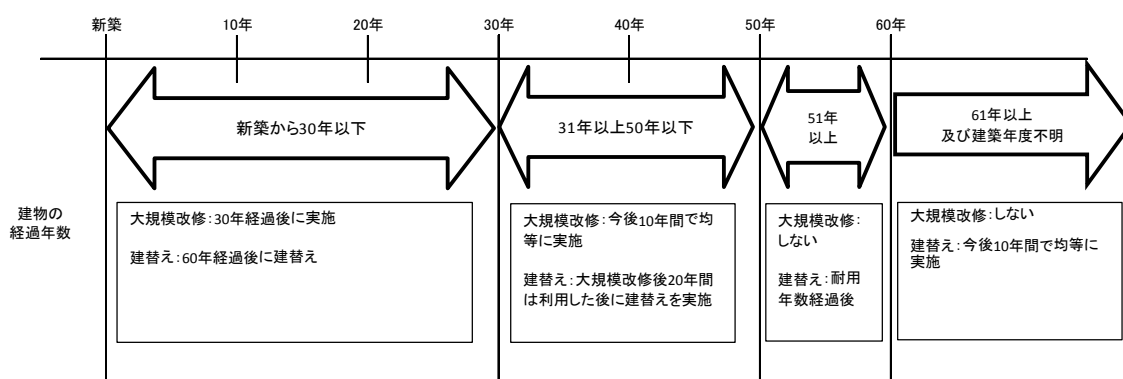
設定した大規模改修・更新単価は下表のとおりです。

大分類	単価（万円／m ² ）	
	大規模改修	更新（建替え）
庁舎	25	40
その他の行政財産	25	40
福祉施設	20	36
学校	17	33
公営住宅	17	28
公園	17	33
防災施設	20	36
教育施設	25	40
農林業施設（農業用ハウスを除く）	25	40
農林業施設（農業用ハウス）	—	7
環境衛生施設	25	40
商工観光施設	25	40
普通財産	20	36

■ 公共施設の試算方法（２）

⑤その他計算条件

- ・試算時点で、建設時からの経過年数が 31 年以上 50 年以下のものについては、今後 10 年間で均等に大規模改修を行うと仮定します。
また、大規模改修後 20 年間は建替えを行いません。
51 年以上のものについては大規模改修を実施せず、建替えることとします。
- ・試算時点で、建設時からの経過年数が 61 年以上及び建築年度が不明のものについては今後 10 年間で均等に建替えを行うと仮定します。



- ・以下の 3 施設については平成 27 年 3 月 31 日時点で整備されていませんが、平成 27 年度から施設の増改築・建替え・新設が行われることを考慮し将来更新投資額の試算にデータを反映させます。
また、七城地区の農業用ハウスは、平成 27 年度末の払い下げが確定しているため試算から除外することとします。

■増改築・建替・新設を将来更新投資額の試算に反映させた施設

大分類	将来（H27～）			現況（～H26）			備考
	施設名	築年度	延床面積(㎡)	施設名	築年度	延床面積(㎡)	
庁舎	菊池市役所 庁舎	H27 他	11,094.6	菊池市役所 庁舎	S43 他	4,998.3	増改築
	菊池市営菊池 プール	H27	895.4	菊池市営菊池 プール	S36	373.6	建替
	菊池市生涯学習センター	H27	4,852.8	—	—	—	新設

(2) 公共施設の将来更新投資額の試算

- 今後 40 年間に公共施設の更新にかかる費用は約 1,356.3 億円、年間では約 33.9 億と予測される。
- 更新投資可能額（年間）は約 17.9 億円と更新費用の約 5 割となっており、約 5 割の施設は更新が難しい状況になると予測される。

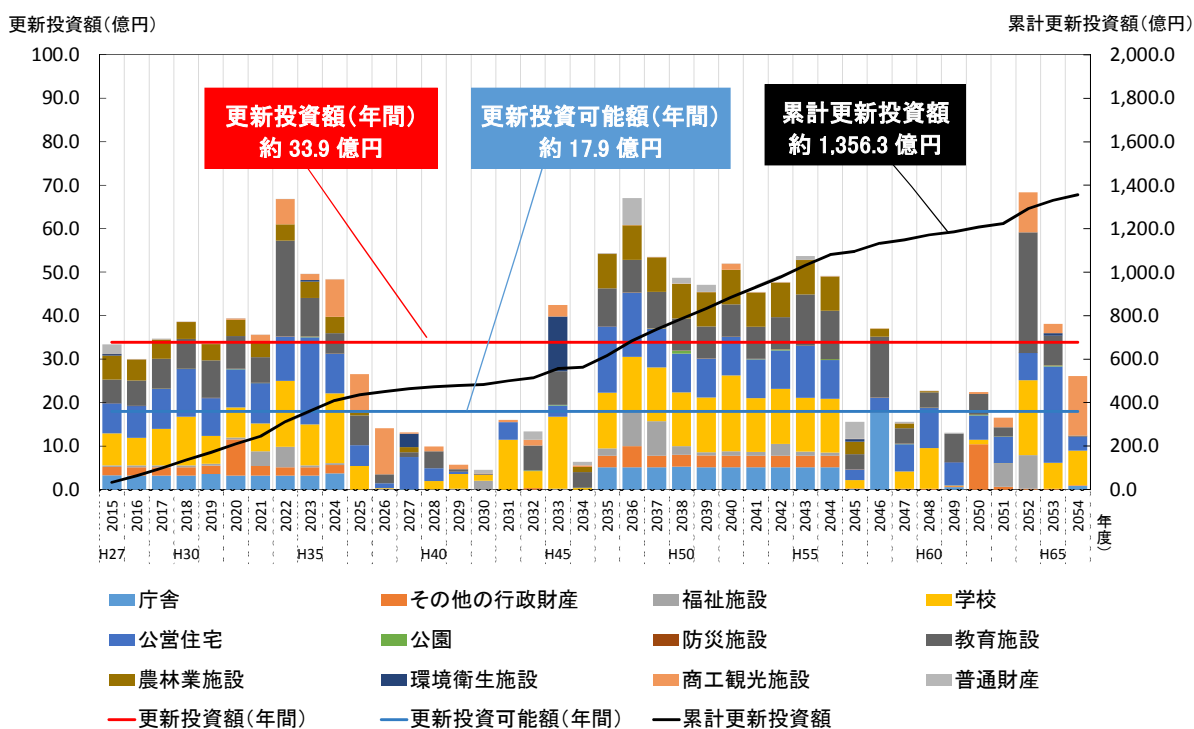
公共施設の建替えや大規模改修にかかる将来更新投資額の試算の結果、平成 27～66 年度の 40 年間に約 1,356.3 億円の費用が必要となります。

年間では約 33.9 億円かかる計算となります。

対して更新投資可能額（年間）は約 17.9 億円と更新費用の約 5 割となっており、約 5 割の施設は更新が難しい状況になると予測されます。

なお、更新投資可能額は、平成 23 年度から平成 26 年度の 4 ヶ年度の固定資産台帳の当期取得価格の平均値で設定しています。

■ 将来更新投資額の試算（公共施設、大分類別）



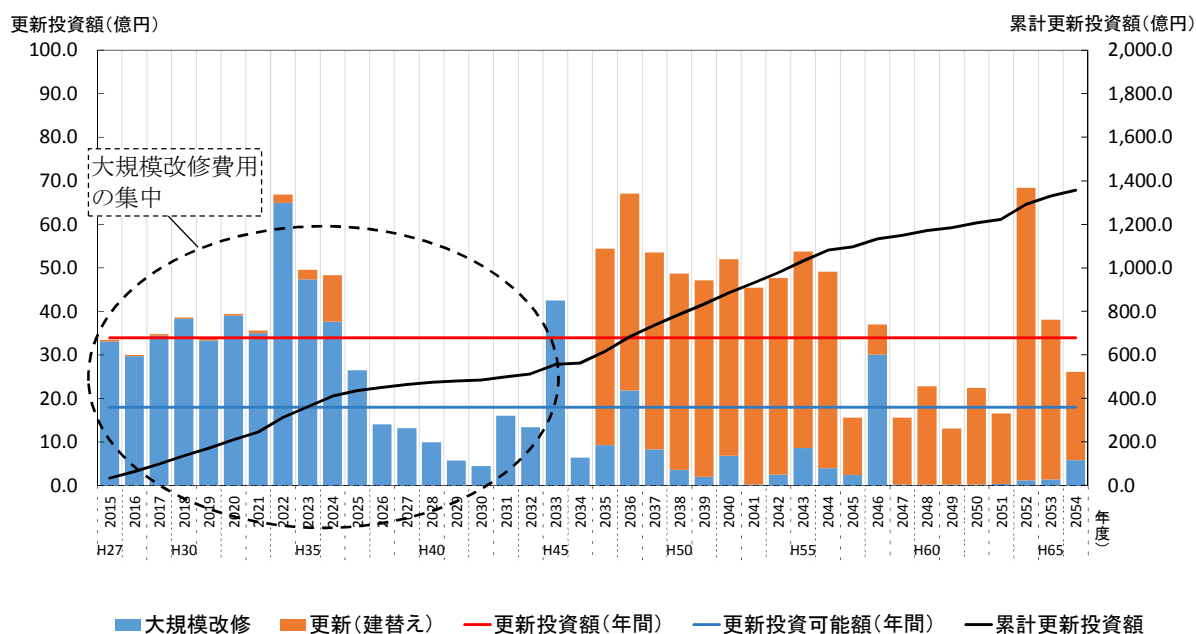
累計更新投資額（今後 40 年間）	約 1,356.3 億円
更新投資額（年間）	約 33.9 億円
更新投資可能額（年間）	約 17.9 億円
更新投資可能額（年間）÷更新投資額（年間）	52.9%

注：ここでは、インフラ施設（上下水道）の建物は含まない。
 上下水道の建物は、管路と合わせて将来更新投資額の試算を行う（P 49、P 50 参照）

大規模改修・更新(建替え)別にみると、平成 27～66 年度の 40 年間にかかる費用約 1,356.3 億円のうち、大規模改修が約 653.8 億円 (48.2%)、更新(建替え) が約 702.5 億円 (51.8%) となっています。

大規模改修は平成 27～46 年度の 20 年間に、更新(建替え) は平成 47 年度以降にそれぞれ集中する傾向となっています。

■将来更新投資額の試算（公共施設、大規模改修・更新(建替え) 別）



累計更新投資額（今後 40 年間）	約 1,356.3 億円
累計更新投資額（大規模改修）	約 653.8 億円
累計更新投資額（更新（建替え））	約 702.5 億円

(3) 道路の将来更新投資額の試算

- 道路の更新にかかる費用は、年間約 16.5 億円と予測される。
- 更新投資可能額（年間）は約 9.6 億円と更新費用の約 6 割となっている。

道路の今後 40 年間にかかる将来更新投資額は、40 年間総額で約 659.1 億円、年間平均で約 16.5 億円かかると予測されます。

対して更新投資可能額（年間）は約 9.6 億円と更新投資額の約 6 割となり、約 4 割の道路は更新が難しい状況となっています。

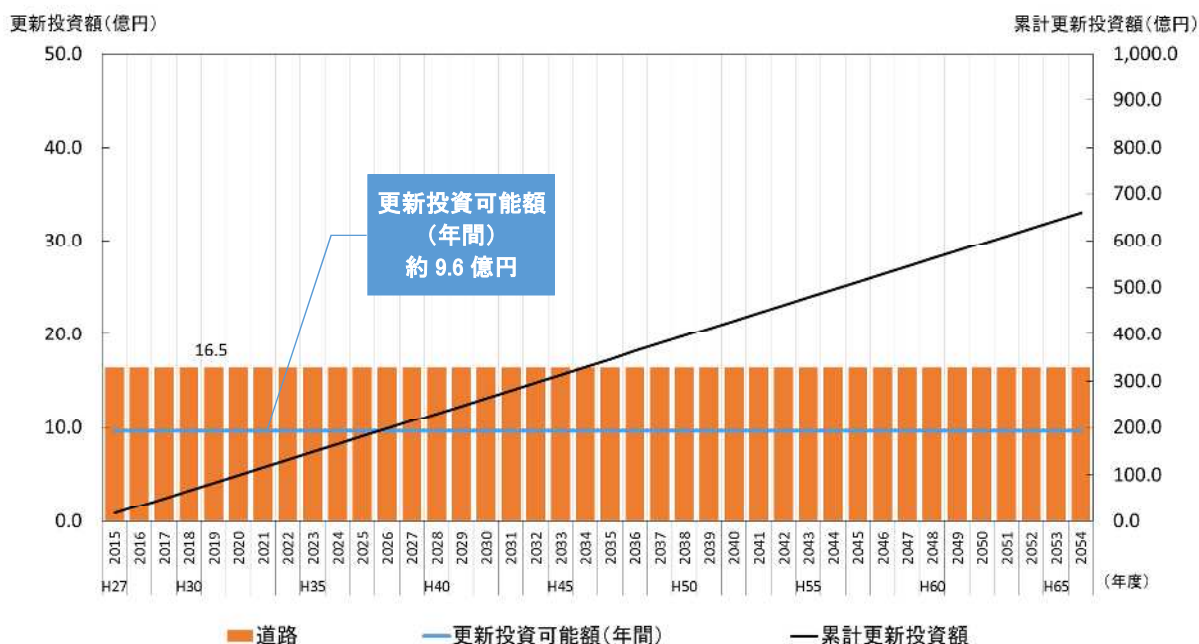
■道路の試算方法

- ・地方公共団体の財政分析等に関する調査研究会報告書（自治総合センター）を参考。
- ・耐用年数を 15 年と仮定し、試算の期間を 40 年間に設定。
- ・総面積を耐用年数の 15 年で割った面積（1/15）を毎年更新すると仮定。
- ・更新単価は、以下のように設定。

道路の種類	更新費用（円/m ² ）
一般道路	4,700

- ・道路面積に更新単価を乗じて試算。
- ・更新投資可能額は、平成 23 年度から平成 26 年度の 4 ヶ年度の固定資産台帳の当期取得価格の平均値で設定。

累計更新投資額（今後 40 年間）	約 659.1 億円
更新投資額（年間）	約 16.5 億円
更新投資可能額（年間）	約 9.6 億円
更新投資可能額（年間）÷更新投資額（年間）	58.3%



(4) 橋梁の将来更新投資額の試算

- 橋梁の更新にかかる費用は、年間約 3.1 億円と予測される。
- 更新投資可能額（年間）は約 2.1 億円と更新費用の約 7 割となっている。

橋梁の今後 40 年間にかかる将来更新投資額は、40 年間総額で約 123.9 億円、年間平均で約 3.1 億円かかると予測されます。

対して更新投資可能額（年間）は約 2.1 億円と更新費用の約 7 割となっており、約 3 割の橋梁は更新が難しい状況となっています。

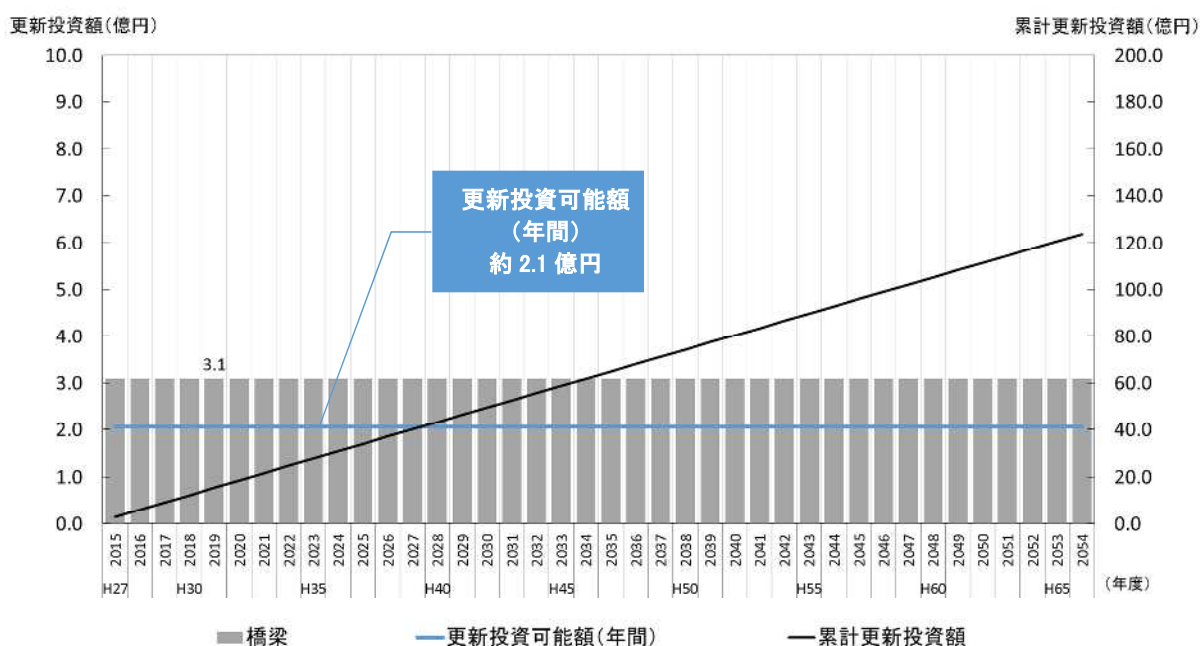
■ 橋梁の試算方法

- ・ 地方公共団体の財政分析等に関する調査研究会報告書（自治総合センター）を参考。
- ・ 耐用年数を 60 年と仮定し、試算の期間を 40 年間に設定。
- ・ 現状が鋼橋・鋼と R C（P C）橋との混合橋の橋梁については、鋼橋にて更新し、それ以外の橋梁については、P C 橋にて更新すると仮定。
- ・ 更新単価は、以下のように設定。

橋梁の種類	更新費用（千円/m ² ）
鋼橋	500
P C 橋	425

- ・ 橋梁面積に更新単価を乗じて試算。
- ・ 更新投資可能額は、平成 23 年度から平成 26 年度の 4 ヶ年度の固定資産台帳の当期取得価格の平均値で設定。

累計更新投資額（今後 40 年間）	約 123.9 億円
更新投資額（年間）	約 3.1 億円
更新投資可能額（年間）	約 2.1 億円
更新投資可能額（年間）÷ 更新投資額（年間）	66.6%



(5) 上水道（管路+建物）の将来更新投資額の試算

- 上水道の更新にかかる費用は、年間約 7.9 億円と予測される。
- 更新投資可能額（年間）は約 2.8 億円と更新費用の約 4 割となっている。

上水道の今後 40 年間にかかる将来更新投資額は、40 年間総額で約 314.6 億円、年間平均で約 7.9 億円かかると予測されます。対して更新投資可能額（年間）は約 2.8 億円と更新費用の約 4 割となっており、約 6 割の上水道は更新が難しい状況となっています。

■上水道の試算方法

[管路]

- ・地方公共団体の財政分析等に関する調査研究会報告書（自治総合センター）を参考。
- ・耐用年数を 50 年と仮定し、試算の期間を 40 年間に設定。
- ・更新単価は、管種・管径ごとに以下のように設定。

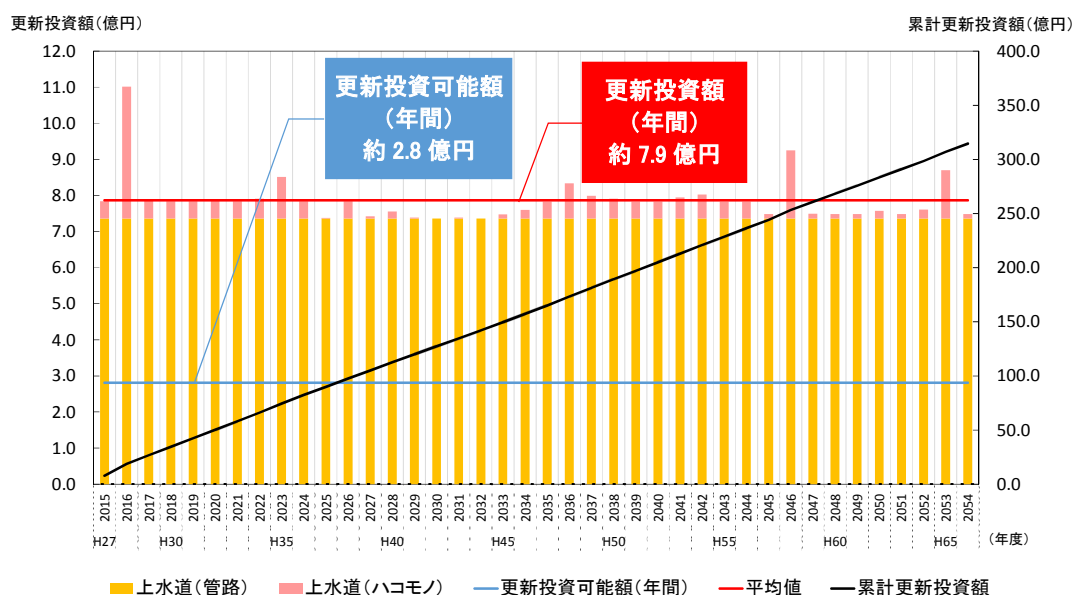
管種	管径階級	更新費用（千円/m）
導水管・送水管	管径 300mm 未満	100
	管径 50mm 以下	100
配水管	管径 200mm 以下	97
	管径 250mm 以下	100
	管径 300mm 以下	103

- ・総延長を耐用年数の 50 年で割った延長（1/50）を毎年更新すると仮定。
- ・管種・管径ごとの延長に更新単価を乗じて試算。

[建物]

- ・耐用年数を 60 年と設定。
- ・耐用年数の 1/2 (30 年) 経過時点で大規模改修を行い、その後 30 年で建替えを行う設定。
- ・更新時は、現在の延床面積と同一の公共施設を再整備すると設定。
- ・総務省単価より、大規模改修 20 万円/㎡・更新 36 万円/㎡。
- ・更新投資可能額は、平成 23 年度から平成 26 年度の 4 ヶ年度の固定資産台帳の当期取得価格の平均値で設定。

累計更新投資額（今後 40 年間）	約 314.6 億円
更新投資額（年間）	約 7.9 億円
更新投資可能額（年間）	約 2.8 億円
更新投資可能額（年間）÷更新投資額（年間）	35.7%



(6) 下水道（管路+建物）の将来更新投資額の試算

- 下水道の更新にかかる費用は、年間約 5.8 億円と予測される。
- 更新投資可能額（年間）は約 2.1 億円と更新費用の約 4 割となっている。

下水道の今後 40 年間にかかる将来更新投資額は、40 年間総額で約 233.4 億円、年間平均で約 5.8 億円かかると予測されます。対して更新投資可能額（年間）は約 2.1 億円と更新費用の約 4 割となっており、約 6 割の下水道は更新が難しい状況となっています。

■ 下水道の試算方法

[管路]

- ・ 地方公共団体の財政分析等に関する調査研究会報告書（自治総合センター）を参考
- ・ 耐用年数を 50 年と仮定し、試算の期間を 40 年間に設定。
- ・ 更新単価は、管径ごとに以下のように設定。

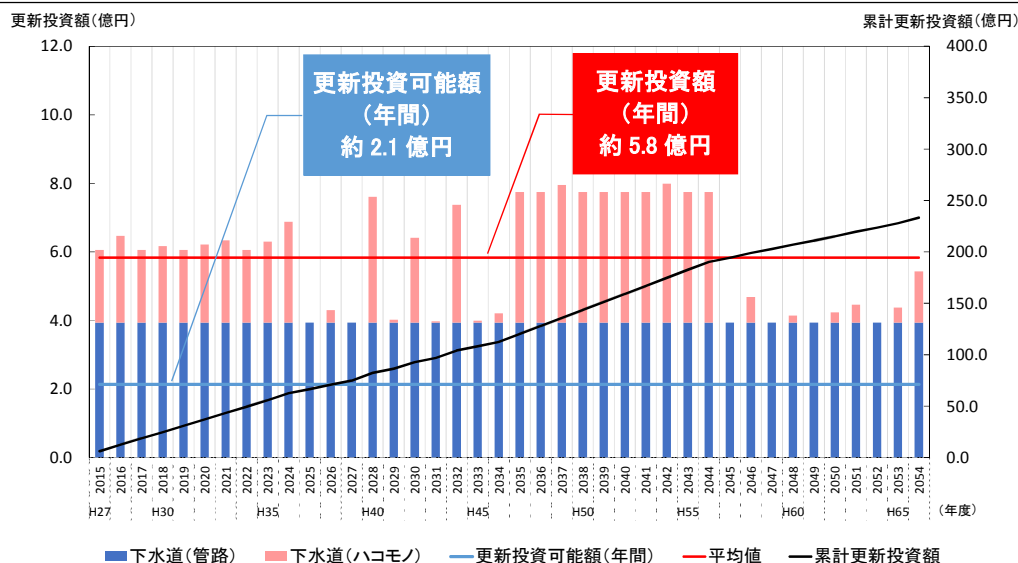
管径階級	更新費用（千円/m）
管径 250mm 以下	61
管径 251～500mm 未満	116
管径 501～1000mm 未満	295
管径 1001～2000mm 未満	749
管径 2001～3000mm 未満	1,690
管径 3001mm 以上	2,347

- ・ 総延長を耐用年数の 50 年で割った延長（1/50）を毎年更新すると仮定。
- ・ 管径ごとの延長に更新単価を乗じて試算。

[建物]

- ・ 耐用年数を 60 年と設定。
- ・ 耐用年数の 1/2 (30 年) 経過時点で大規模改修を行い、その後 30 年で建替えを行う設定。
- ・ 更新時は、現在の延床面積と同一の公共施設を再整備すると設定。
- ・ 総務省単価より、大規模改修 20 万円/㎡・更新 36 万円/㎡。
- ・ 更新投資可能額は、平成 23 年から平成 26 年の 4 カ年の固定資産台帳の当期取得価格の平均値で設定。

累計更新投資額（今後 40 年間）	約 233.4 億円
更新投資額（年間）	約 5.8 億円
更新投資可能額（年間）	約 2.1 億円
更新投資可能額（年間）÷ 更新投資額（年間）	36.6%

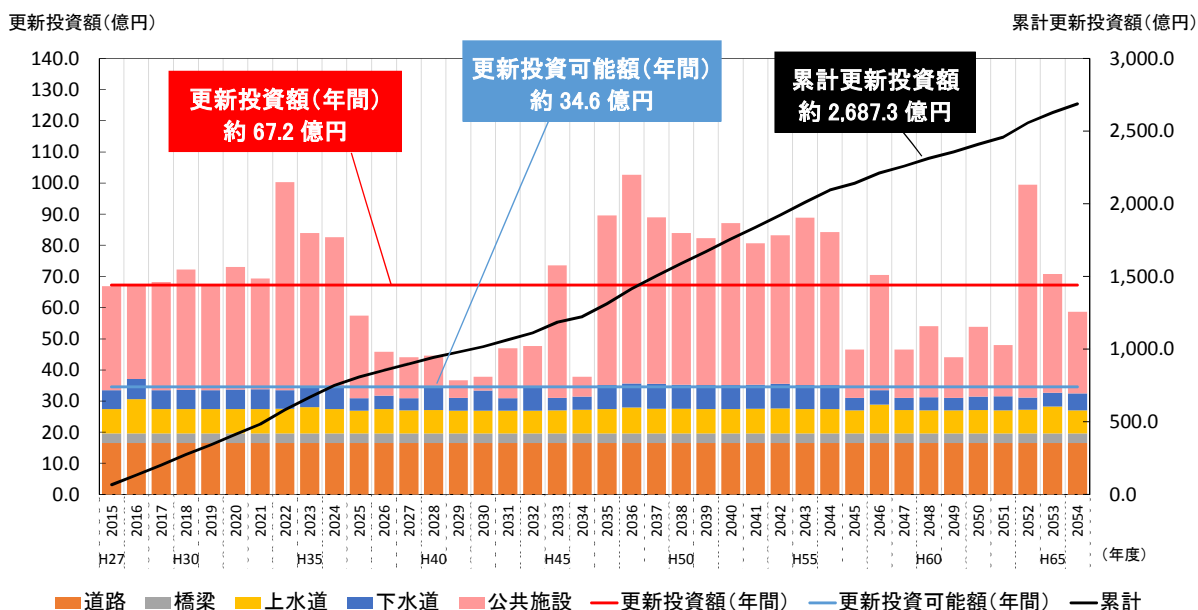


(7) 公共施設とインフラ施設を合わせた将来更新投資額の試算

- 今後 40 年間に公共施設及びインフラ施設の更新にかかる費用は約 2,687.3 億円、年間では約 67.2 億と予測される。
- 今後すべての公共施設、インフラ施設を維持していくには、年平均ペースで更新費用の約 5 割の財源が不足することが予測される。

公共施設の建替えや大規模改修及びインフラ施設の更新にかかる将来更新投資額の試算の結果、平成 27～66 年度の 40 年間に約 2,687.3 億円の費用が必要となり、年間では約 67.2 億円かかる計算となります。対して更新投資可能額（年間）は約 34.6 億円と更新費用の約 5 割となっており、今後すべての公共施設、インフラ施設を維持していくには財源が不足することが予測されます。特に公共施設の更新にかかる費用が約 33.9 億円と半分以上を占めており、公共施設の更新が大きな鍵となります。

■ 将来更新投資額の試算（公共施設＋インフラ施設）



累計更新投資額（今後 40 年間）	約 2,687.3 億円
更新投資額（年間）	約 67.2 億円
更新投資額（公共施設）	約 33.9 億円
更新投資額（道路）	約 16.5 億円
更新投資額（橋梁）	約 3.1 億円
更新投資額（上水道）	約 7.9 億円
更新投資額（下水道）	約 5.8 億円
更新投資可能額（年間）	約 34.6 億円
更新投資可能額（年間）÷更新投資額（年間）	51.5%

4. 公共施設とインフラ施設の状況からみた課題

(1) 公共施設の状況

■延床面積

- 公共施設の総延床面積は約 43 万㎡、市民 1 人あたり 8.58 ㎡と全国的に見て大きい。
- 全体の 27.8%を農林業施設、19.2%を学校、18.6%を公営住宅が占めている。

- 築 10～19 年の公共施設が全体の 35.7%を占めている。
- 築 30 年以上の公共施設は 40.1%であり、公営住宅、学校、農林業施設、教育施設で老朽化した施設が多くなっている。
- 今後 10 年間で全体の約 5 割超が築 30 年を超えることから老朽化施設の増加が懸念される。

- 菊池市の人口 1 人あたり延床面積は 8.58 ㎡となっている。
- 旧市町村別で比較すると、最大が旧七城町の 22.68 ㎡、最小が旧泗水町の 6.26 ㎡なっており差が見られる。

- 菊池市の人口 1 人あたり延床面積 8.58 ㎡は、全国と同規模都市（42 都市）と比較して第 2 位、全国の類似団体（41 都市）と比較して第 2 位となっており、他都市と比べて大きい。
- 県内市（14 市）と比較すると第 1 位、全国平均を下回っているのは熊本市と合志市のみ。
- 合併市町村は人口 1 人あたり延床面積が大きくなる傾向にある。

■耐震化実施状況

- 対象建築物 406 棟のうち約 1 割の公共施設が新耐震基準に不適合となっている。
- 上水道施設の約 6 割、下水道施設及び教育施設の約 3 割が新耐震基準に不適合となっている。



■課題

- 菊池市の人口 1 人あたり延床面積は他都市と比べて大きな値を示しており、過大な傾向にあると言えます。今後は、人口動向や財政状況に合わせて、将来的に維持できる規模に公共施設量をコントロールしていく必要があります。
- 約 4 割の公共施設が築 30 年以上となっており、今後さらに老朽化の進行が予測されることから、適切な維持管理を行っていく必要があります。

(2) コストの状況

■支出の状況

- 公共施設の維持管理にかかる支出は年間約 25.4 億円。うち 31.6%を委託費、27.2%を需用費、20.7%を人件費が占めている。
- 大分類別の公共施設の維持管理にかかる支出は、教育施設が最も多く、次に福祉施設、下水道施設の順となっている。
- 延床面積 1 m²あたりの支出は、環境衛生施設が 72,638 円と最も多くなっている。次に上水道施設が 30,552 円となっている。

■収入の状況

- 公共施設の維持管理にかかる収入は年間約 9.1 億円。うち 64.9%を施設使用料が占めている。
- 収入は支出に対して約 1/3 となっている。
- 公営住宅と普通財産以外の施設分類において収入が支出を下回っている。



■課題

- 公共施設の維持管理にかかる支出は年間約 25.4 億円であり、公共施設量の適正化に加えて管理運営のあり方を検討することが必要です。
- 公共施設の維持管理にかかる収入は年間約 9.1 億円で支出の約 3 割となっています。今後は受益者負担の考え方に基づく利用料金収入の増加や民間活力の活用によるサービスの質の向上など、管理運営方法の見直しを検討することが必要です。

(3) 将来更新投資額の試算

■公共施設の将来更新投資額の試算（※上下水道の建物は除く）

- 今後 40 年間に公共施設の更新にかかる費用は約 1,356.3 億円、年間では約 33.9 億と予測される。
- 更新投資可能額（年間）は約 17.9 億円と更新費用の約 5 割となっており、約 5 割の施設は更新が難しい状況になると予測される。

■道路の将来更新投資額の試算

- 道路の更新にかかる費用は、年間約 16.5 億円と予測される。
- 更新投資可能額（年間）は約 9.6 億円と更新費用の約 6 割となっている。

■橋梁の将来更新投資額の試算

- 橋梁の更新にかかる費用は、年間約 3.1 億円と予測される。
- 更新投資可能額（年間）は約 2.1 億円と更新費用の約 7 割となっている。

■上水道（管路＋建物）の将来更新投資額の試算

- 上水道の更新にかかる費用は、年間約 7.9 億円と予測される。
- 更新投資可能額（年間）は約 2.8 億円と更新費用の約 4 割となっている。

■下水道（管路＋建物）の将来更新投資額の試算

- 下水道の更新にかかる費用は、年間約 5.8 億円と予測される。
- 更新投資可能額（年間）は約 2.1 億円と更新費用の約 4 割となっている。

■将来更新投資額の試算（インフラ施設を含む場合）

- 今後 40 年間に公共施設及びインフラ施設の更新にかかる費用は約 2,687.3 億円、年間では約 67.2 億と予測される。
- 今後すべての公共施設、インフラ施設を維持していくには、年平均ベースで更新費用の約 5 割相当の財源が不足することが予測される。



■課題

- 公共施設の将来更新投資額は、現在市で保有する施設を全て更新すると仮定すると、年間約 33.9 億円必要となり、このままでは、現有の約 5 割の施設しか更新できないという試算結果になりました。公共施設については、新しい施設においても、適切な維持補修や長寿命化を図っていくことが必要となります。
- インフラ施設の合計更新費用は年間約 33.3 億円となっています。対して更新投資可能額は約 16.6 億円であり、全体的に不足しています。将来的に人口減少が予測される中、インフラ施設の整備に充てられる財源の不足が予測されます。しかしながら、インフラ施設は施設の長寿命化や交付金の活用により、必要な更新投資額は大きく変化します。今後はインフラ施設の老朽化状況などを詳細に把握した上で、検討を行っていくことが必要です。
- また公共施設及びインフラ施設の将来更新投資額の合計は年間約 67.2 億円であり、公共施設等全体でも約 5 割しか更新することができないという試算結果になりました。今後は、将来の財政状況・利用者数を見据えた、公共施設等の総量の設定や整備の優先順位付け、統廃合の実施など、公共施設等の再配置が必要となってきます。
あわせて、公共施設等の長寿命化を図るなど、将来的にかかるコストを圧縮していくことが必要です。

第3章 施設用途の小分類別の状況

■施設用途の大分類、小分類一覧（計 330 施設）

大分類	小分類	頁	主な施設
庁舎（8）	本庁舎（5）	58	本庁舎など
	総合支所庁舎（3）	65	各総合支所庁舎
その他の行政財産（8）	その他の公用、公共用施設（8）	72	旧小学校（龍門小学校など）、きくちふるさと水源交流館など
福祉施設（16）	保育園（2）	82	保育園
	その他の福祉施設（14）	89	放課後児童健全育成クラブ、福祉センター、特別養護老人ホームなど
学校（17）	幼稚園（2）	100	幼稚園
	小学校（10）	108	小学校
	中学校（5）	120	中学校
公営住宅（30）	公営住宅（30）	130	公営住宅
公園（22）	都市公園（10）	149	菊池公園、憩いの森公園など
	その他の公園（12）	157	亀尾城址公園、菊池川河川公園、高田緑化公園、横町ポケットパークなど
防災施設（6）	防災施設（6）	164	防災行政無線迫間中継基地局施設、消防倉庫、水防倉庫など
教育施設（110）	教育施設（公民館、集会所等）（62）	169	公民館、地区公民館、集会所、コミュニティーセンター、給食センターなど
	体育施設（体育館、プール等）（38）	191	運動公園、グラウンド、体育館、プールなど（いずれも学校施設は除く）
	文化施設（10）	206	菊池市文化会館、泗水ホールなど
農林業施設（32）	農林業施設（32）	215	農林業関連センター、栽培施設、共同作業所、農機具保管庫など
環境衛生施設（4）	環境衛生施設（4）	232	エコヴィレッジ旭、一般廃棄物最終処分場など
上水道施設（18）	上水道施設（18）	239	水道局舎、配水池施設など
下水道施設（27）	下水道施設（27）	246	排水処理施設、ポンプ場など
商工観光施設（17）	商工観光施設（道の駅等）（17）	255	四季の里、七城町特産品センター、七城温泉ドームなど
普通財産（15）	普通財産（15）	266	旧菊池公共職業安定所、元司法書士事務所、環境管理施設など

注：（ ）内は施設数

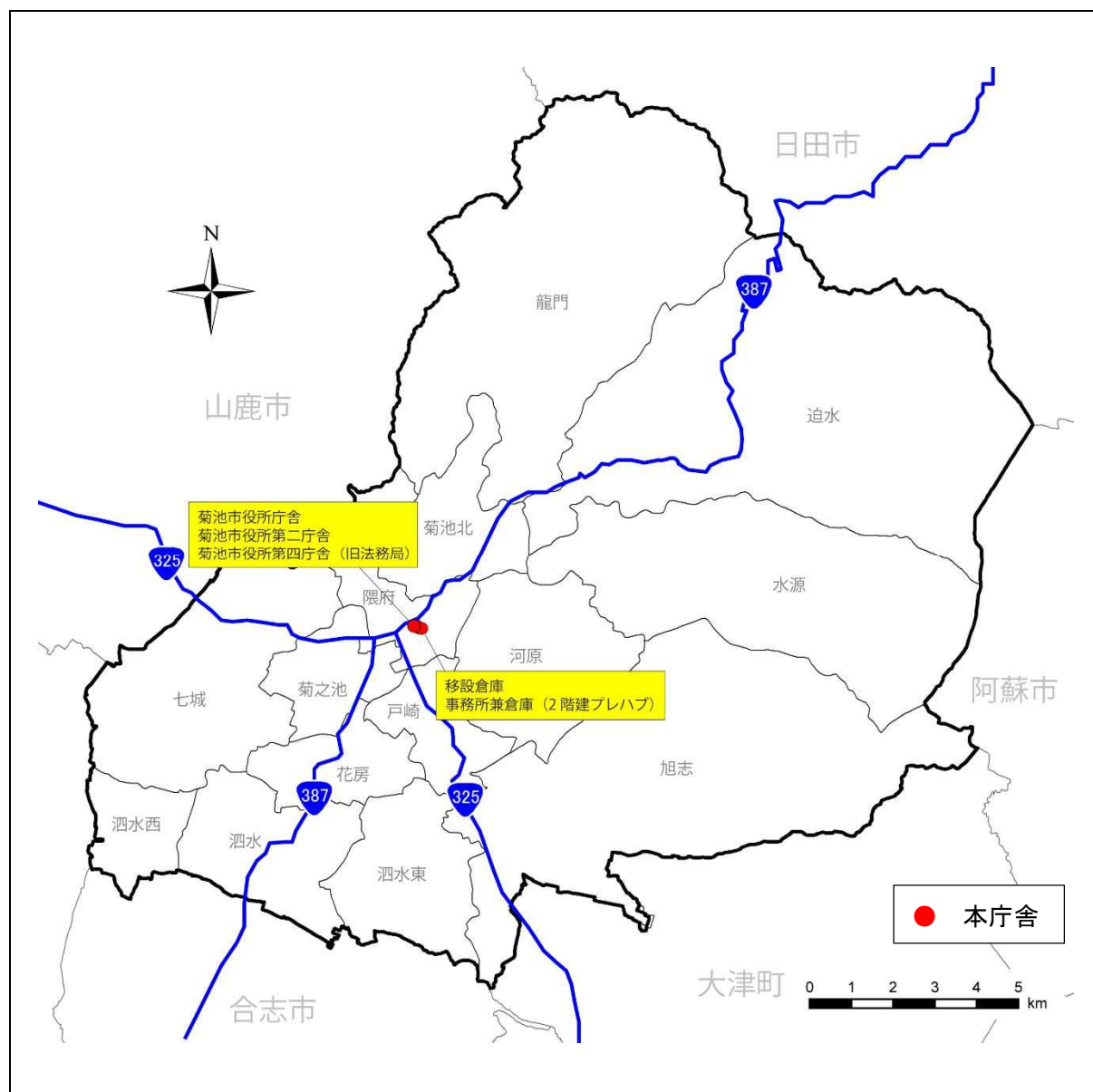
■表記の解説

項目名	表記方法の考え方	
地区	○小学校区（旧小学校区）を単位としています。	
	龍門、迫水、水源、菊池北、隈府、河原、菊之池、戸崎、花房、七城、旭志、泗水西、泗水、泗水東の 14 地区で分けています。	
利用圏域	○広域、準広域、小学校区、自治会、その他のいずれかを記載しています。	
	広域	：主に市内全域の利用を想定している施設です。
	準広域	：広域以下、小学校区以上の利用を想定している施設です。
	小学校区	：主に小学校区単位の利用を想定している施設です。
	自治会	：主に自治会単位の利用を想定している施設です。
建物形態	○単独、複合（主）、複合（従）のいずれかを記載しています。	
	単独	：単独施設のことです。 単独施設とは、図書館のように、一つの施策（事業）を一つの建物で実施するために建設されたものです。
	複合	：複合施設のことです。 複合施設とは、小学校と保育園が 1 つの建物に同居しているように、2 つの施策（事業）を 1 つの建物で行うために建設されたものです。 なお、（主）（従）は複合施設の主たる施設と従たる施設を記載したものです。
貸出 可能数／年	○施設に設置してある部屋等で 1 年間に利用（貸出し）できる日数等を記載しています。	
	※年間の日数 365 を超えているものは、1 日を午前、午後、夜間等で区切っている場合など、1 日で複数回の利用が可能な施設です。	
年間 貸出数／年	○施設に設置している部屋等で 1 年間に利用（事業実施や貸出し等）した日数等を記載しています。	
運営形態	○市管理、指定管理、貸付（全部）	
	市管理	：市が直接管理している施設です。
	指定管理	：市が指定する管理者が管理している施設です。
	貸付（全部）	：市より第 3 者に施設の全てを貸し付けている施設です。
支出	○人件費	施設運営に携わる担当職員の人件費相当額を記載しています。
	○減価償却費	長期間にわたり利用する資産の購入費等を耐用年数に応じて定期的に配分した費用で、当期分の費用を記載しています。
	○その他	上記以外の費用を記載しています。

1. 庁舎

(1) 本庁舎

■ 公共施設分布図（本庁舎）



① 施設概要

本庁舎は 5 施設立地しており、全ての施設が隈府地区にあります。

また、延床面積の合計は 5,862.7 m²で、全施設面積（430,813.9 m²）の 1.4%を占めています。

■施設一覧

（平成 27 年 3 月末現在）

地区	利用 圏域	施設名	所在地	敷地面積 (m ²)	延床面積 (m ²)	建物形態	
						複合・共有する施設	
隈府	広域	菊池市役所庁舎	隈府字前田888	12,255.9	4,998.2	単独	—
	広域	菊池市役所第二庁舎	隈府字前田904-1	1,303.1	531.8	単独	—
	広域	菊池市役所第四庁舎(旧法務局)	隈府字前田903-1	172.4	204.2	単独	—
	その他	移設倉庫	隈府字前田874-3	1,415.7	70.0	単独	—
	その他	事務所兼倉庫(2階建プレハブ)	隈府字前田874-3	0.0	58.6	単独	—
地区 合計(5ヵ所)				15,147.0	5,862.7	—	—

注：事務所兼倉庫（2階建プレハブ）は移設倉庫と同敷地

② 建物状況

1) 建設年度

築 30 年以上を経過した棟が 10 棟のうち 9 棟と 90.0%を占めており、そのうち築 40 年を経過した棟が 8 棟と、老朽化が進んでいる棟が多くみられます。

築 30 年以上を経過した施設の延床面積の合計が 5,804.1 m²と、全体の 99.0%を占めています。

■建物一覧

地区	施設名	棟の名称	構造	築年度	築年数 (年)	延床面積 (m ²)
隈府	菊池市役所庁舎	本館 ※1	鉄筋コンクリート造	S42	47	4,308.0
		管理棟 ※2	鉄筋コンクリート造	S42	47	217.3
		庁用車庫	鉄骨造	S42	47	428.2
		自転車置場 ※2	鉄骨造	S42	47	44.6
	菊池市役所第二庁舎	第二庁舎 ※3	鉄筋コンクリート造	S42	47	482.8
		第二庁舎(増築部分) ※3	鉄骨造	S59	30	49.0
	菊池市役所第四庁舎(旧法務局)	事務所 ※3	鉄筋コンクリート造	S43	46	199.3
		雑屋(物置) ※3	木造	S43	46	4.9
	移設倉庫	移設倉庫 ※3	鉄骨造	S42	47	70.0
	事務所兼倉庫(2階建プレハブ)	女性の会事務所兼会議室 ※3	木造	H9	17	58.6

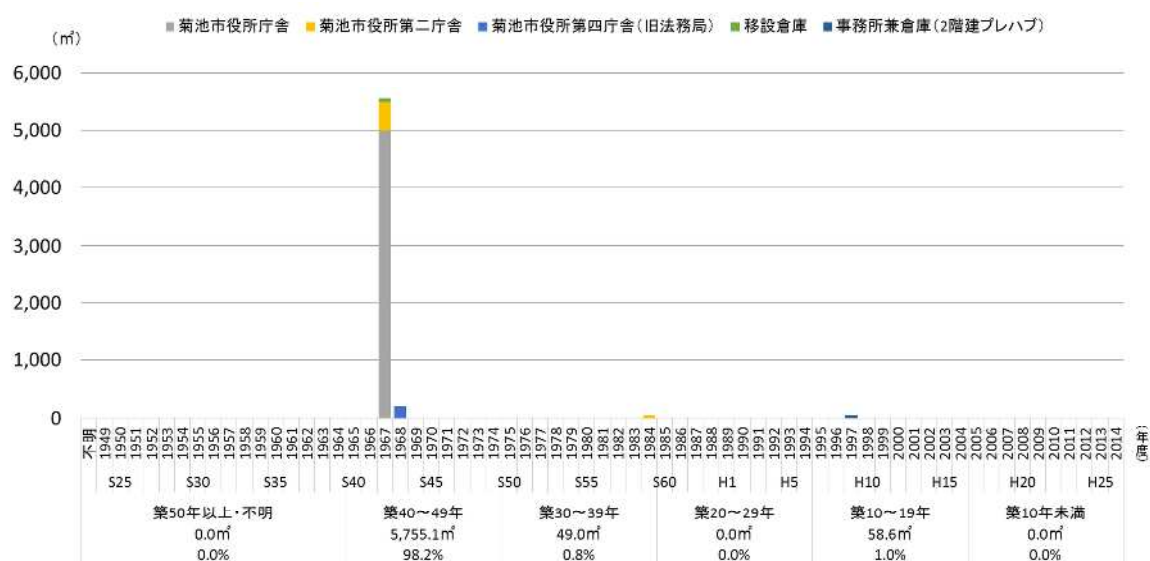
注：着色部は築 30 年以上の施設

※1 本庁舎整備計画に基づき、平成 27 年度から事業着手、平成 29 年度完成予定（延床面積 10,666.34 m²）

※2 本庁舎整備計画に基づき、平成 27 年度 10 月に解体

※3 本庁舎整備計画に基づき、平成 30 年度に解体予定

■ 築年度別延床面積



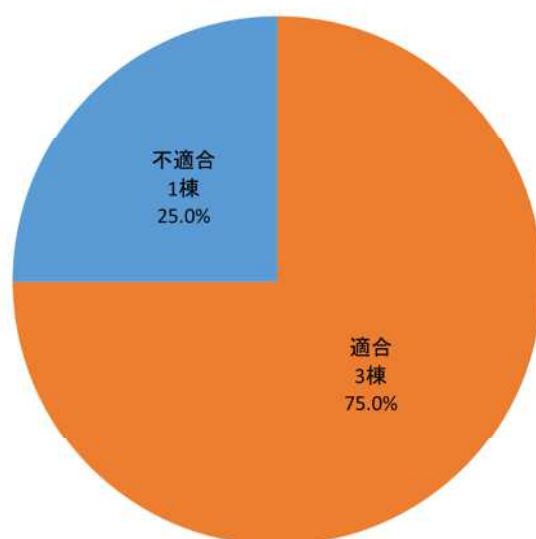
2) 耐震化の状況 (200 m²以上の棟)

4 棟のうち 3 棟 (75.0%) が新耐震基準に適合し、1 棟 (25.0%) が不適合となっています。

また、不適合の棟は築 30 年を経過し老朽化が進んでいます。

■ 耐震化状況一覧

地区	施設名	棟の名称	構造	築年度	築年数 (年)	耐震化実施状況		
						耐震診断	耐震補強	適合／不適合
限府	菊池市役所庁舎	本館	鉄筋コンクリート造	S42	47	△	△	○
		管理棟	鉄筋コンクリート造	S42	47	△	○	○
		庁用車庫	鉄骨造	S42	47	△	△	○
	菊池市役所第二庁舎	第二庁舎	鉄筋コンクリート造	S42	47	△	×	×



耐震診断・耐震補強	○	不要
	△	実施済
	×	未実施
適合／不適合	○	適合
	×	不適合

注: 昭和 56 年 6 月以降に建設された建物は、新耐震基準のため適合として算出

3) バリアフリー状況一覧

5 施設中 3 項目以上でバリアフリー対策が講じられている施設は 2 施設（40.0%）となっています。

一方、未対応の施設は 3 施設（60.0%）となっています。

項目別にみると、施設内段差なし・出入口スロープが 40.0%の施設でバリアフリー対策として講じられています。

■バリアフリー状況一覧（平成 26 年度）

地区	施設名	バリアフリー状況						
		エレベーター	施設内 段差なし	出入口 スロープ	手すり	点字 ブロック	多目的 トイレ	自動ドア
限府	菊池市役所庁舎	○	○	○	×	×	○	○
	菊池市役所第二庁舎	×	×	×	×	×	×	×
	菊池市役所第四庁舎(旧法務局)	×	○	○	○	×	×	×
	移設倉庫	×	×	×	×	×	×	×
	事務所兼倉庫(2階建プレハブ)	×	×	×	×	×	×	×

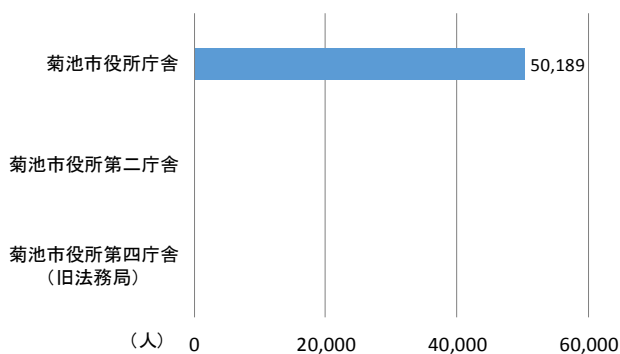
③ 利用状況

1) 利用者数

窓口証明書発行による利用者数は、平成 24 年度に 48,256 人、平成 25 年度に 49,275 人、平成 26 年度に 50,189 人と増加傾向となっています。

■施設別利用者数（平成 26 年度）

【広域】



■利用者数の推移

地区	利用 圏域	施設名	利用者数(人)			
			平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成26年度 /24年度(%)
限府	広域	菊池市役所庁舎	48,256	49,275	50,189	104.0%
	広域	菊池市役所第二庁舎	—	—	—	—
	広域	菊池市役所第四庁舎(旧法務局)	—	—	—	—
	その他	移設倉庫	—	—	—	—
	その他	事務所兼倉庫(2階建プレハブ)	—	—	—	—

2) 開館、運営状況

正面玄関の開館時間は 8:00～18:00 まで、裏玄関は平日で 7:30～21:00 まで、休祭日で 7:30～22:00 までとなっています。

また、運営形態は、全て市管理となっています。

■開館、運営状況一覧（平成 26 年度）

地区	施設名	開館時間	運営形態	開館日数 (日/年)
隈府	菊池市役所庁舎	8:00～18:00	市管理	365
	菊池市役所第二庁舎	8:00～18:00	市管理	365
	菊池市役所第四庁舎(旧法務局)	8:00～18:00	市管理	365
	移設倉庫	—	市管理	—
	事務所兼倉庫(2階建プレハブ)	—	市管理	—

④ コスト状況

1) 収支の状況

施設の維持管理にかかる支出の合計は約 4,130 万円となっています。

項目別では、需用費が約 1,848 万円（44.7%）と最も多く、次にその他の支出が約 1,077 万円（26.1%）、担当者人件費が約 674 万円（16.3%）となっています。

施設の維持管理にかかる収入の合計は約 98 万円で支出の 2.4%となっています。

■本庁舎コスト（平成 26 年度）



2) 施設別の収支の状況

平均支出は約 826 万円となっています。

施設別では、菊池市役所庁舎の支出が約 3,743 万円と最も多く、次に菊池市役所第二庁舎が約 307 万円、菊池市役所第四庁舎（旧法務局）が約 67 万円となっています。

■施設別の収支一覧（平成 26 年度）

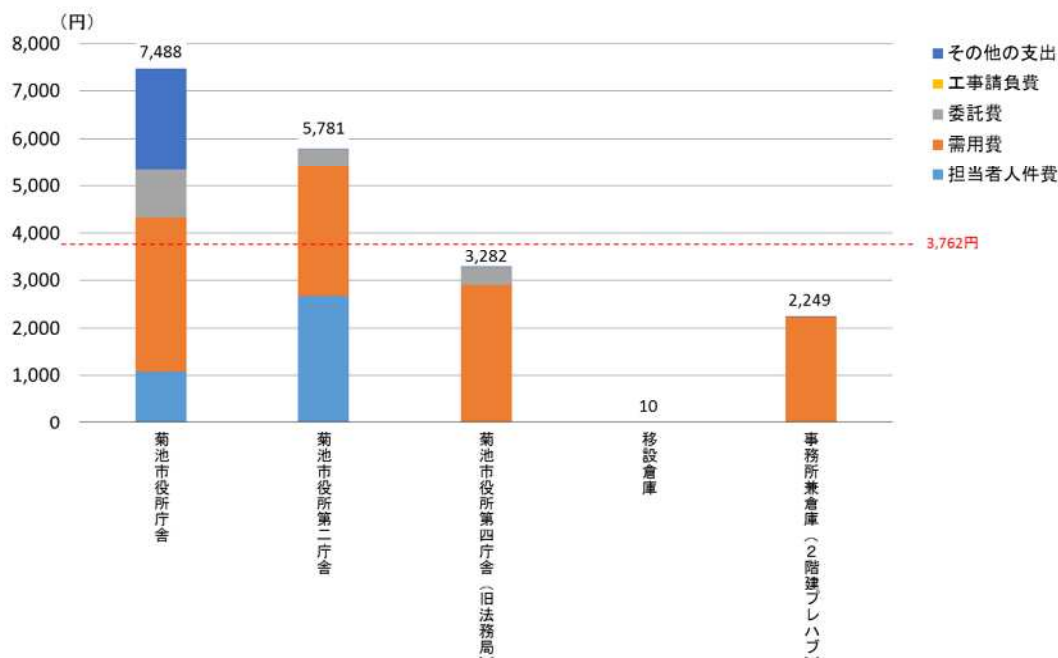
地区	施設名	支出(円)						収入(円)	収入/支出(%)
		担当者人件費	需用費	委託費	工事請負費	その他の支出	支出合計		
限府	菊池市役所庁舎	5,322,270	16,301,612	5,037,437	0	10,765,764	37,427,083	984,506	2.6%
	菊池市役所第二庁舎	1,419,272	1,452,880	198,984	0	2,956	3,074,092	0	0.0%
	菊池市役所第四庁舎(旧法務局)	0	592,135	76,394	0	1,551	670,080	0	0.0%
	移設倉庫	0	0	0	0	682	682	0	0.0%
	事務所兼倉庫(2階建プレハブ)	0	131,131	0	0	607	131,738	0	0.0%
	合計	6,741,542	18,477,758	5,312,815	0	10,771,560	41,303,675	984,506	2.4%
	平均	1,348,308	3,695,552	1,062,563	0	2,154,312	8,260,735	196,901	2.4%

3) 支出比較

施設別の延床面積 1 m²あたりの支出の平均は 3,762 円となっています。

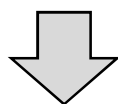
施設別では、菊池市役所庁舎の延床面積 1 m²あたりの支出が最も多く、移設倉庫が最も低くなっています。

■延床面積 1 m²あたりの支出（平成 26 年度）



⑤ 本庁舎の現状のまとめ

建物状況	○築 30 年以上を経過した棟が 10 棟のうち 9 棟と 90.0%を占めており、そのうち築 40 年を経過した棟が 8 棟と、老朽化が進んでいる棟が多くみられます。 ○4 棟のうち 3 棟（75.0%）が新耐震基準に適合し、1 棟（25.0%）が不適合となっています。 ○5 施設中 3 項目以上でバリアフリー対策が講じられている施設は 2 施設（40.0%）となっています。 一方、未対応の施設は 3 施設（60.0%）となっています。
利用状況	○平成 26 年度における利用者数は、50,189 人となっています。 ○窓口証明書発行による利用者数の推移は、増加傾向となっています。
コスト状況	○施設の維持管理にかかる支出の合計は約 4,130 万円、収入の合計は約 98 万円で支出の 2.4%となっています。
その他	—

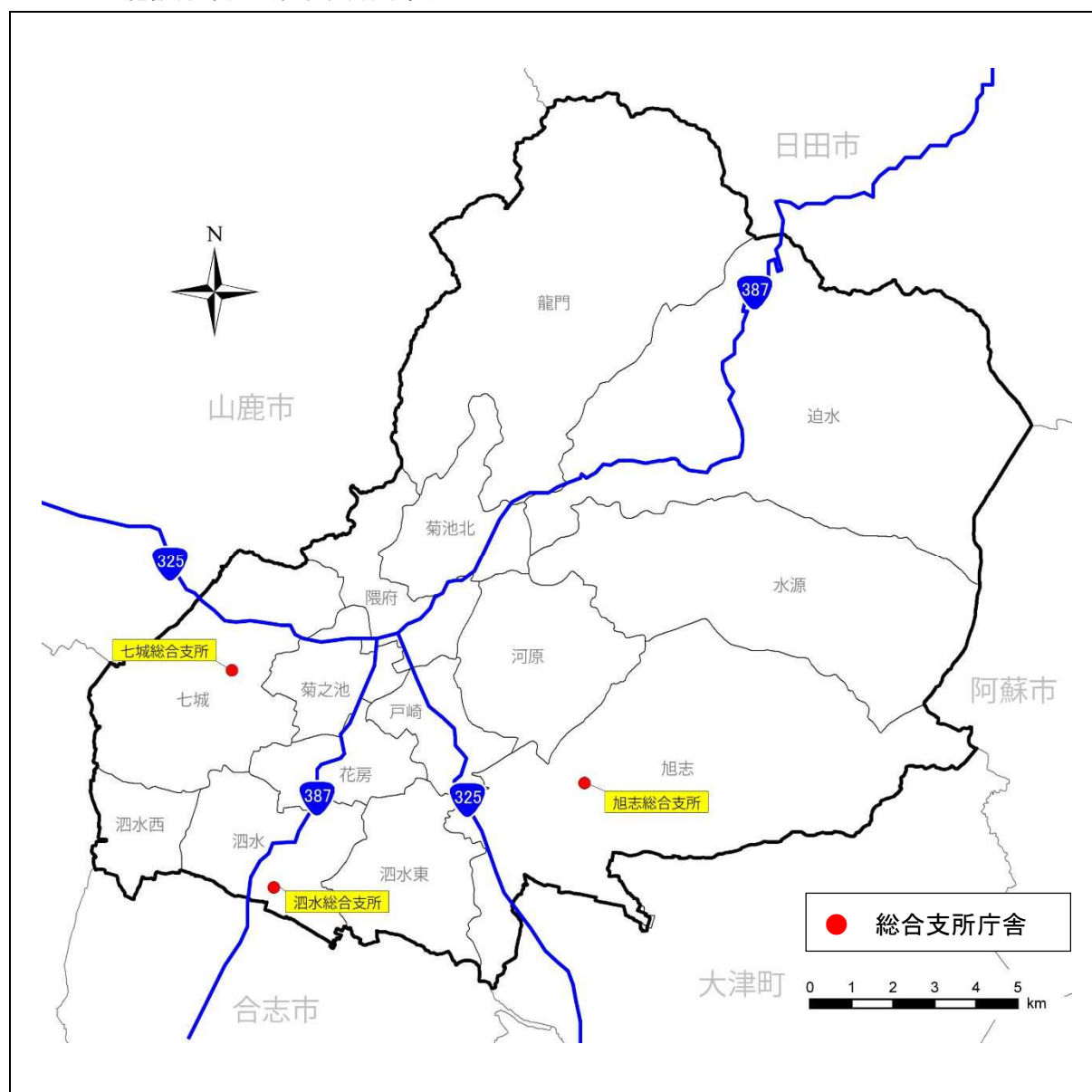


【課題】

- 全体的に老朽化が進行しており、施設の改修・更新の時期を迎えている。
- 新耐震基準に不適合となっている施設については、早急に対応が求められる。
- 施設利用者の実情に応じてバリアフリー対応の導入を検討する必要がある。

(2) 総合支所庁舎

■ 公共施設分布図（総合支所庁舎）



① 施設概要

総合支所庁舎は3施設立地しており、七城・旭志・泗水地区に1施設ずつあります。

また、延床面積の合計は8,197.2 m²で、全施設面積（430,813.9 m²）の1.9%を占めています。

■施設一覧

（平成27年3月末現在）

地区	利用 圏域	施設名	所在地	敷地面積 (㎡)	延床面積 (㎡)	建物形態	
						複合・共有する施設	
七城	準広域	七城総合支所	七城町甲佐町字浪ノ田74-1	10,015.2	2,642.4	単独	—
旭志	準広域	旭志総合支所	旭志小原字後迫240	10,242.2	2,159.4	単独	—
泗水	準広域	泗水総合支所	泗水町福本字前田296-1	13,077.0	3,395.4	単独	—
地区 合計(3カ所)				33,334.5	8,197.2	—	—

② 建物状況

1) 建設年度

築30年以上を経過した棟が17棟のうち10棟と58.8%を占めており、老朽化が進んでいる施設が多くみられます。

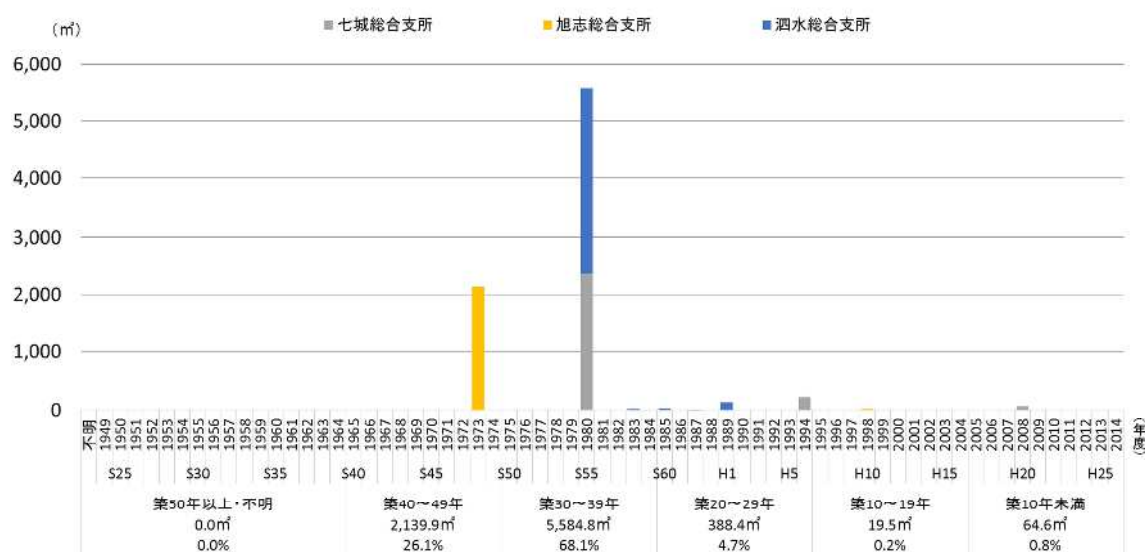
また、築30年以上を経過した施設の延床面積の合計が7,724.6 m²と、全体の94.2%を占めています。

■建物一覧

地区	施設名	棟の名称	構造	築年度	築年数 (年)	延床面積 (㎡)
七城	七城総合支所	役場庁舎	鉄骨鉄筋コンクリート造	S55	34	2,006.9
		機械室	鉄骨鉄筋コンクリート造	S55	34	28.8
		空調機械室	鉄骨鉄筋コンクリート造	S55	34	31.5
		北側車庫	鉄骨造	S55	34	264.6
		渡廊下	鉄骨造	S55	34	30.0
		電算棟	鉄骨鉄筋コンクリート造	H6	20	216.0
		南側車庫	鉄骨造	H20	6	64.6
旭志	旭志総合支所	旭志総合支所	鉄骨鉄筋コンクリート造	S48	41	2,034.9
		車庫及び倉庫	鉄骨鉄筋コンクリート造	S48	41	105.0
		総務課倉庫	鉄骨造	H10	16	19.5
泗水	泗水総合支所	泗水総合支所庁舎	鉄筋コンクリート造	S55	34	3,006.2
		来客用駐輪場	鉄骨造	S62	27	10.4
		消防積載車車庫	鉄骨造	S60	29	27.0
		北側公用車庫	鉄骨造	S55	34	191.0
		職員用駐輪場	鉄骨造	S58	31	25.8
		こすもす号車庫	鉄骨造	H1	25	107.0
		南側公用車庫	鉄骨造	H1	25	28.0

注：着色部は築30年以上の施設

■ 築年度別延床面積



2) 耐震化の状況 (200 m²以上の棟)

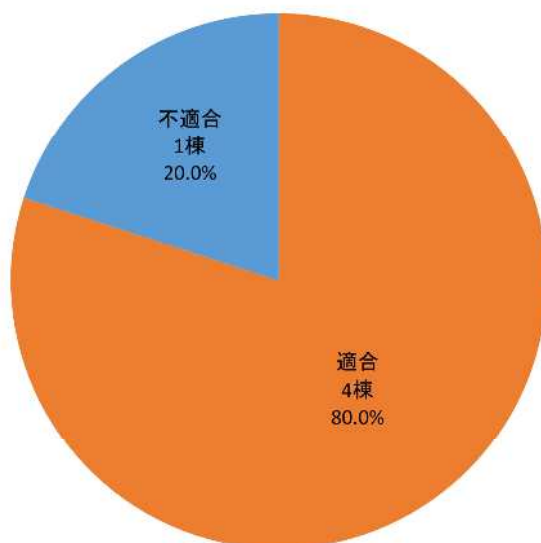
5 棟のうち 4 棟 (80.0%) が新耐震基準に適合し、1 棟 (20.0%) が不適合となっています。

また、不適合の棟は築 30 年を経過し老朽化が進んでいます。

■ 耐震化状況一覧

地区	施設名	棟の名称	構造	築年度	築年数 (年)	耐震化実施状況		
						耐震診断	耐震補強	適合／不適合
七城	七城総合支所	役場庁舎	鉄骨鉄筋コンクリート造	S55	34	△	○	○
		北側車庫	鉄骨造	S55	34	×	×	×
		電算棟	鉄骨鉄筋コンクリート造	H6	20	○	○	○
旭志	旭志総合支所	旭志総合支所	鉄骨鉄筋コンクリート造	S48	41	△	○	○
泗水	泗水総合支所	泗水総合支所庁舎	鉄筋コンクリート造	S55	34	△	△	○

耐震診断・耐震補強	○	不要
	△	実施済
	×	未実施
適合／不適合	○	適合
	×	不適合



注: 昭和 56 年 6 月以降に建設された建物は、新耐震基準のため適合として算出

3) バリアフリー状況一覧

3 施設中 3 項目以上でバリアフリー対策が講じられている施設は 2 施設（66.7%）となっています。

項目別にみると、出入口スロープが 100.0%、施設内段差なし・多目的トイレ・自動ドアが 66.7%の施設でバリアフリー対策として講じられています。

■バリアフリー状況一覧（平成 26 年度）

地区	施設名	バリアフリー状況						
		エレベーター	施設内 段差なし	出入口 スロープ	手すり	点字 ブロック	多目的 トイレ	自動ドア
七城	七城総合支所	×	○	○	×	×	○	○
旭志	旭志総合支所	×	×	○	×	×	×	×
泗水	泗水総合支所	○	○	○	○	×	○	○

③ 利用状況

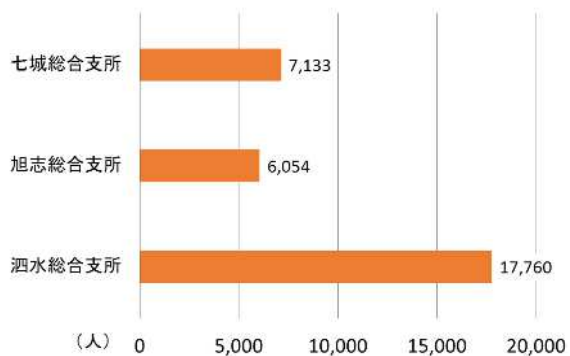
1) 利用者数

平成 26 年度における窓口証明書発行による利用者数は、泗水総合支所が 17,760 人と最も多く、次に七城総合支所が 7,133 人、旭志総合支所が 6,054 人となっています。

利用者数の推移は、全体的に減少傾向となっています。

■施設別利用者数（平成 26 年度）

【準広域】



■利用者数の推移

地区	利用 圏域	施設名	利用者数(人)			
			平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成26年度 /24年度(%)
七城	準広域	七城総合支所	7,159	7,633	7,133	99.6%
旭志	準広域	旭志総合支所	7,044	5,996	6,054	85.9%
泗水	準広域	泗水総合支所	17,987	18,864	17,760	98.7%

2) 開館、運営状況

正面玄関の開館時間は 8:00～18:00 まで、裏玄関は平日で 7:30～21:00 まで、休祭日で 7:30～22:00 までとなっています。

また、運営形態は、全て市管理となっています。

■開館、運営状況一覧（平成 26 年度）

地区	施設名	開館時間	運営形態	開館日数 (日/年)
七城	七城総合支所	8:30～17:15	市管理	365
旭志	旭志総合支所	8:30～17:15	市管理	365
泗水	泗水総合支所	8:00～18:00	市管理	365

④ コスト状況

1) 収支の状況

施設の維持管理にかかる支出の合計は約 4,796 万円となっています。

項目別では、需用費が約 1,830 万円 (38.1%) と最も多く、次に委託費が約 1,107 万円 (23.1%)、その他の支出が約 1,101 万円 (23.0%) となっています。

施設の維持管理にかかる収入の合計は約 223 万円で支出の 4.6%となっています。

■総合支所庁舎コスト（平成 26 年度）



2) 施設別の収支の状況

平均支出は約 1,599 万円となっています。

施設別では、泗水総合支所の支出が約 2,093 万円と最も多く、次に旭志総合支所が約 1,430 万円、七城総合支所が約 1,273 万円となっています。

■施設別の収支一覧（平成 26 年度）

地区	施設名	支出 (円)						収入 (円)	収入/支出 (%)
		担当者人件費	需用費	委託費	工事請負費	その他の支出	支出合計		
七城	七城総合支所	1,419,272	5,071,269	2,678,832	0	3,562,307	12,731,680	259,076	2.0%
旭志	旭志総合支所	2,128,908	5,559,356	3,237,072	0	3,373,721	14,299,057	66,310	0.5%
泗水	泗水総合支所	3,548,180	7,665,690	5,155,440	486,324	4,076,906	20,932,540	1,902,150	9.1%
合計		7,096,360	18,296,315	11,071,344	486,324	11,012,934	47,963,277	2,227,536	4.6%
平均		2,365,453	6,098,772	3,690,448	162,108	3,670,978	15,987,759	742,512	4.6%

3) 支出比較

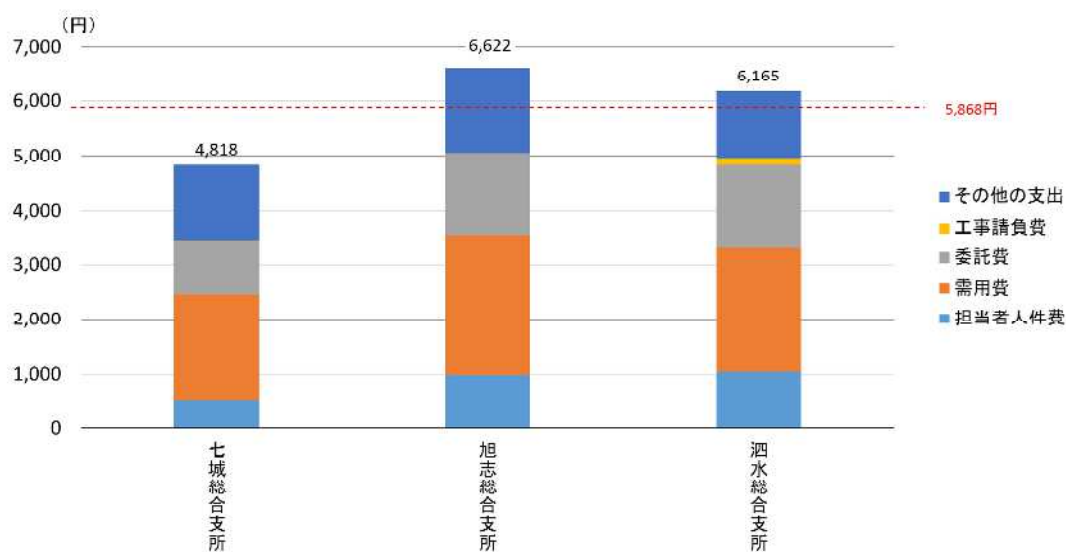
施設別の延床面積 1 m²あたりの支出の平均は 5,868 円となっています。

施設別では、旭志総合支所の延床面積 1 m²あたりの支出が最も多く、七城総合支所が最も低くなっています。

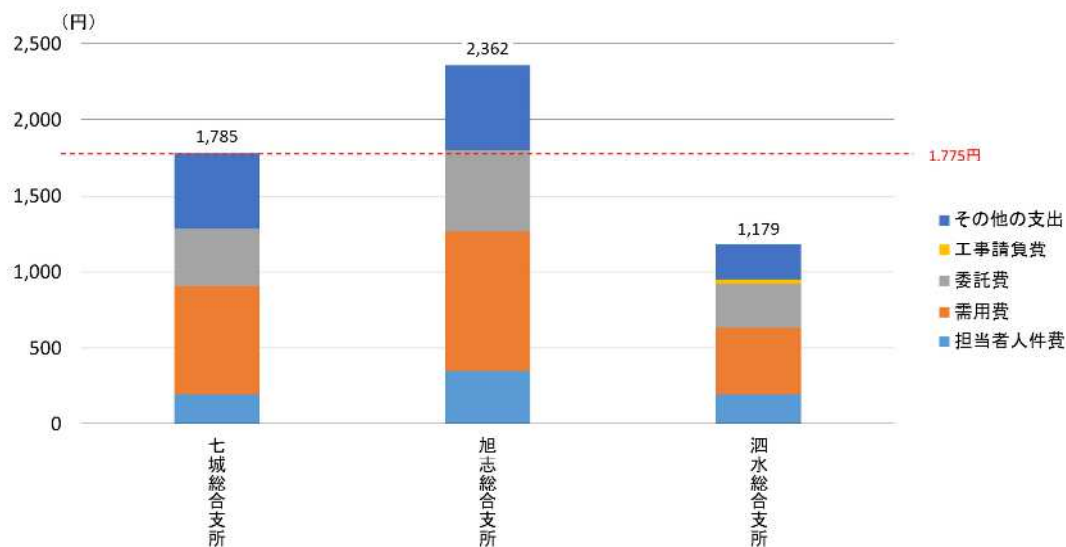
また、施設別の利用者 1 人あたりの支出の平均は 1,775 円となっています。

施設別では、旭志総合支所の利用者 1 人あたりの支出が最も多く、泗水総合支所が最も低くなっています。

■延床面積 1 m²あたりの支出（平成 26 年度）

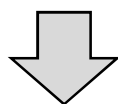


■利用者 1 人あたりの支出（平成 26 年度）



⑤ 総合支所庁舎の現状のまとめ

建物状況	○築 30 年以上を経過した棟が 17 棟のうち 10 棟と 58.8%を占めています。 なお、延床面積ベースでは全体の 94.2%とほとんどを占めており、老朽化が進んでいる棟が多くみられます。 ○5 棟のうち 4 棟（80.0%）が新耐震基準に適合し、1 棟（20.0%）が不適合となっています。 ○3 施設中 3 項目以上でバリアフリー対策が講じられている施設は 2 施設（66.7%）となっています。
利用状況	○平成 26 年度における利用者数は、泗水総合支所が 17,760 人と最も多く、次に七城総合支所が 7,133 人、旭志総合支所が 6,054 人となっています。 ○利用者数の推移は、全体的に減少傾向となっています。
コスト状況	○施設の維持管理にかかる支出の合計は約 4,796 万円、収入の合計は約 223 万円で支出の 4.6%となっています。
その他	—



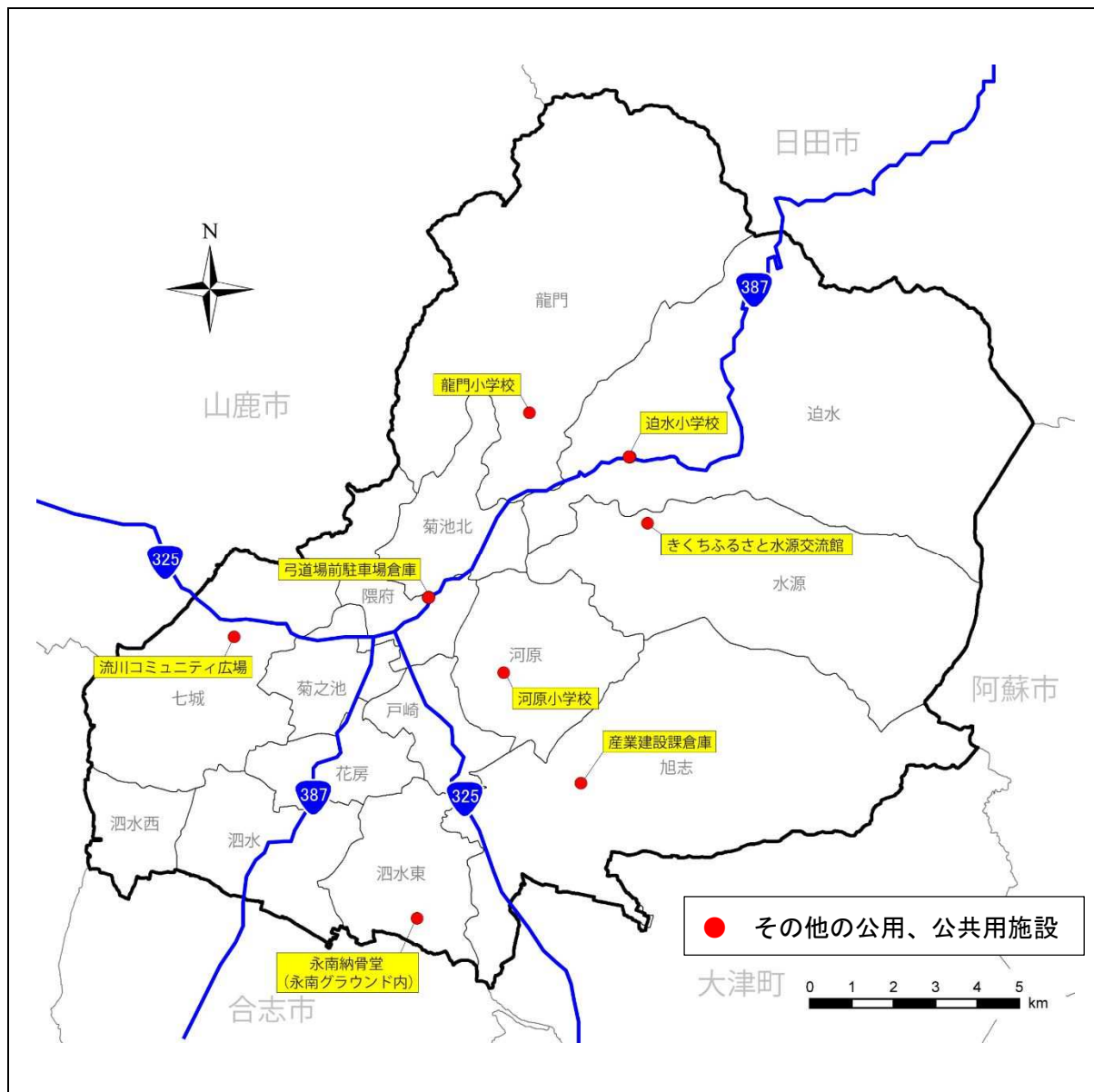
【課題】

- 全体的に老朽化が進行しており、施設の改修・更新の時期を迎えている。
- 新耐震基準に不適合となっている施設については、早急に対応が求められる。
- 施設利用者の実情に応じたバリアフリー対策の導入を検討する必要がある。特に旭志総合支所は、他の 2 支所に対応している施設内段差なし・多目的トイレ・自動ドア等のバリアフリー対策が未対応となっている。

2. その他の行政財産

(1) その他の公用、公共用施設

■ 公共施設分布図（その他の公用、公共用施設）



① 施設概要

その他の公用、公共用施設は8施設立地しており、龍門・迫水・水源・隈府・河原・七城・旭志・泗水東地区に1施設ずつあります。

また、延床面積の合計は11,065.9㎡で、全施設面積(430,813.9㎡)の2.6%を占めています。

なお、これらの施設のうち龍門小学校・迫水小学校・河原小学校は、統廃合により現在は小学校として使用されていない施設です。

■施設一覧

(平成27年3月末現在)

地区	利用 圏域	施設名	所在地	敷地面積 (㎡)	延床面積 (㎡)	建物形態	
						単独	複合・共有する施設
龍門	その他	龍門小学校	龍門字杉ノ本356	12,666.0	2,742.0	単独	—
迫水	その他	迫水小学校	重味字宮ノ前2836-1	21,519.0	2,815.8	単独	—
水源	広域	きくちふるさと水源交流館	原字山ノ上1600	19,779.0	2,958.4	単独	—
隈府	その他	弓道場前駐車場倉庫	隈府字城山1264-2	0.0	34.0	単独	—
河原	その他	河原小学校	下河原字車石4692	9,537.0	2,446.0	単独	—
七城	その他	流川コミュニティ広場	七城町流川字棚田93-3	486.3	4.0	単独	—
旭志	その他	産業建設課倉庫	旭志小原字後迫240	0.0	19.5	単独	—
泗水東	自治会	永南納骨堂(永南グラウンド内)	泗水町永字上大迫2399-3	269.0	46.3	単独	—
地区 合計(8カ所)				64,256.3	11,065.9	—	—

注：弓道場前駐車場倉庫は菊池市営中央グラウンドと同敷地

注：産業建設課倉庫は旭志総合支所と同敷地

② 建物状況

1) 建設年度

築30年以上を経過した棟が55棟のうち30棟と54.5%を占めており、老朽化が進んでいる棟が多くみられます。

また、築20～29年の棟も14棟と多く、今後10年間で築30年以上の棟は80.0%を占めることとなります。

築30年以上を経過した施設の延床面積の合計は7,272.9㎡と、全体の65.7%を占めています。

また、築20年以上を経過した棟では全体の90.1%を占めています。

■建物一覧(1)

地区	施設名	棟の名称	構造	築年度	築年数 (年)	延床面積 (㎡)
龍門	龍門小学校	普通・特別教室棟9	鉄筋コンクリート造	S54	35	1,173.0
		プール付属室7	鉄骨造	S49	40	40.0
		管理棟8	鉄筋コンクリート造	S54	35	474.0
		渡り廊下10	鉄筋コンクリート造	S54	35	31.0
		給食室11	鉄筋コンクリート造	S54	35	90.0
		車庫12	鉄骨造	S55	34	59.0
		便所13	鉄骨造	S55	34	16.0
		体育倉庫14	鉄骨造	S55	34	33.0
		体育館15	鉄骨造	S54	35	534.0
		体育倉庫16	鉄骨造	H1	25	17.0
		龍門小学校 プール	鉄筋コンクリート造	S49	40	275.0

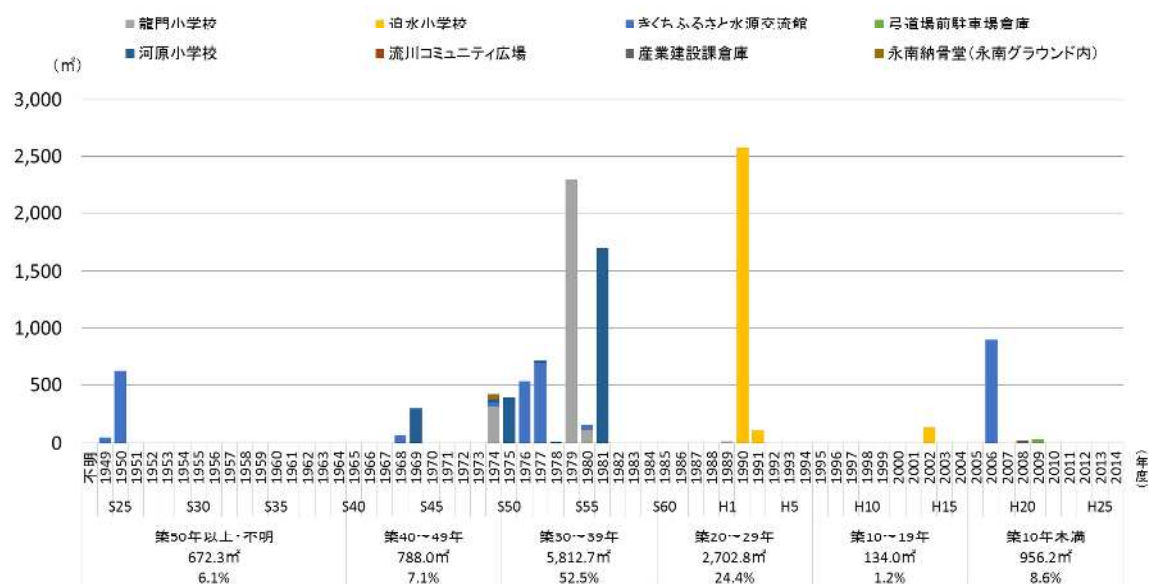
注：着色部は築30年以上の施設

■建物一覧（２）

地区	施設名	棟の名称	構造	築年度	築年数 (年)	延床面積 (㎡)
迫水	迫水小学校	普通・特別教室棟3-1	木造	H2	24	910.0
		管理棟1	木造	H2	24	258.0
		普通教室棟2-1	木造	H2	24	183.0
		便所2-2	鉄筋コンクリート造	H2	24	24.0
		便所・準備室3-2	鉄筋コンクリート造	H2	24	87.0
		給食室棟4	鉄筋コンクリート造	H2	24	158.0
		体育館5	鉄骨造	H2	24	534.0
		車庫6	鉄骨造	H3	23	59.0
		便所7	木造	H3	23	38.0
		体育倉庫8	鉄骨造	H3	23	16.0
		ポンプ室9	鉄筋コンクリート造	H2	24	9.0
		プール付属室11-1	木造	H2	24	91.0
		普通・特別教室棟13	木造	H14	12	130.0
		迫水小学校 プール	鉄筋コンクリート造	H2	24	318.8
水源	きくちふるさと水源交流館	南側棟	木造	S25	64	621.3
		北側棟(食堂棟)	木造	H18	8	396.7
		北側棟(浴室棟)	木造	H18	8	232.3
		加工所	木造	S43	46	66.7
		加工所 便所	木造	S43	46	2.0
		宿泊棟	木造	H18	8	194.7
		渡り廊下(南側棟－北側棟 東側)	木造	S24	65	51.0
		渡り廊下(南側棟－北側棟 中央)木造部分	木造	H18	8	35.2
		渡り廊下(南側棟－北側棟 中央)鉄骨部分	鉄骨鉄筋コンクリート造	H18	8	16.7
		渡り廊下(浴室棟－宿泊棟)	鉄骨鉄筋コンクリート造	H18	8	18.0
		渡り廊下(食堂棟－浴室棟)	鉄骨鉄筋コンクリート造	H18	8	9.0
		体育館	鉄筋コンクリート造	S51	38	531.2
		プール	鉄骨鉄筋コンクリート造	S52	37	579.0
		プールポンプ室	鉄骨鉄筋コンクリート造	S52	37	9.0
		プール付属室	鉄筋コンクリート造	S52	37	76.8
		体育部室	鉄骨鉄筋コンクリート造	S55	34	45.0
		体育倉庫	木造	S49	40	35.0
		プール横便所	鉄骨鉄筋コンクリート造	S52	37	38.7
隈府	弓道場前駐車場倉庫	倉庫	木造	H21	5	34.0
河原	河原小学校	教室棟14	鉄筋コンクリート造	S56	33	1,611.0
		プール付属室8	鉄骨造	S44	45	22.0
		体育倉庫11	鉄骨造	S49	40	26.0
		体育館10	鉄骨造	S50	39	392.0
		便所12	鉄骨造	S52	37	22.0
		ポンプ室13	鉄骨造	S53	36	8.0
		河原小学校 プール	鉄筋コンクリート造	S44	45	275.0
		給食室15	鉄筋コンクリート造	S56	33	90.0
七城	流川コミュニティ広場	流川コミュニティ広場	木造	H14	12	4.0
旭志	産業建設課倉庫	産業建設課倉庫	木造	H20	6	19.5
泗水東	永南納骨堂(永南グラウンド内)	永南納骨堂	鉄筋コンクリート造	S49	40	46.3

注：着色部は築30年以上の施設

■築年度別延床面積



2) 耐震化の状況 (200 ㎡以上の棟)

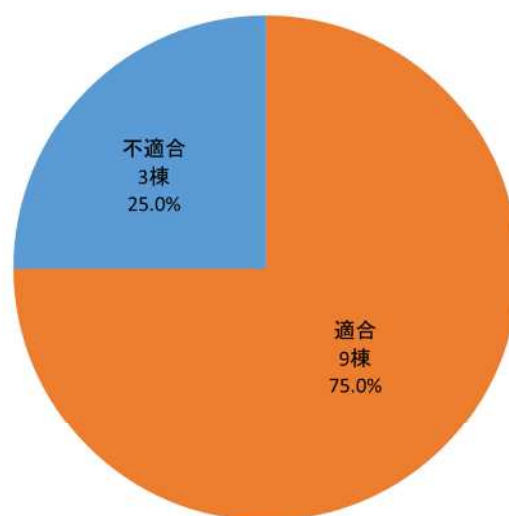
12 棟のうち 9 棟 (75.0%) が新耐震基準に適合し、3 棟 (25.0%) が不適合となっています。

■耐震化状況一覧 (1)

地区	施設名	棟の名称	構造	築年度	築年数 (年)	耐震化実施状況		
						耐震診断	耐震補強	適合／不適合
龍門	龍門小学校	普通・特別教室棟9	鉄筋コンクリート造	S54	35	△	○	○
		管理棟8	鉄筋コンクリート造	S54	35	△	○	○
		体育館15	鉄骨造	S54	35	△	△	○
迫水	迫水小学校	普通・特別教室棟3-1	木造	H2	24	○	○	○
		管理棟1	木造	H2	24	○	○	○
		体育館5	鉄骨造	H2	24	○	○	○
水源	きくちふるさと水源交流館	南側棟	木造	S25	64	×	×	×
		北側棟(食堂棟)	木造	H18	8	×	×	×
		北側棟(浴室棟)	木造	H18	8	×	×	×
		体育館	鉄筋コンクリート造	S51	38	△	△	○
河原	河原小学校	教室棟14	鉄筋コンクリート造	S56	33	○	○	○
		体育館10	鉄骨造	S50	39	△	△	○

耐震診断・耐震補強	○	不要
	△	実施済
	×	未実施
適合／不適合	○	適合
	×	不適合

■耐震化状況一覧（２）



注:昭和 56 年 6 月以降に建設された建物は、新耐震基準のため適合として算出

3) バリアフリー状況一覧

8 施設中 3 項目以上でバリアフリー対策が講じられている施設はなく、全施設が 2 項目以下の対策状況となっています。

項目別にみると、出入口スロープ・多目的トイレが 50.0%の施設でバリアフリー対策として講じられています。

■バリアフリー状況一覧（平成 26 年度）

地区	施設名	バリアフリー状況						
		エレベーター	施設内 段差なし	出入口 スロープ	手すり	点字 ブロック	多目的 トイレ	自動ドア
龍門	龍門小学校	×	×	○	×	×	○	×
迫水	迫水小学校	×	×	○	×	×	○	×
水源	きくちふるさと水源交流館	×	×	○	×	×	○	×
隈府	弓道場前駐車場倉庫	×	×	×	×	×	×	×
河原	河原小学校	×	×	○	×	×	○	×
七城	流川コミュニティ広場	×	×	×	×	×	×	×
旭志	産業建設課倉庫	×	×	×	×	×	×	×
泗水東	永南納骨堂(永南グラウンド内)	×	×	×	×	×	×	×

③ 利用状況

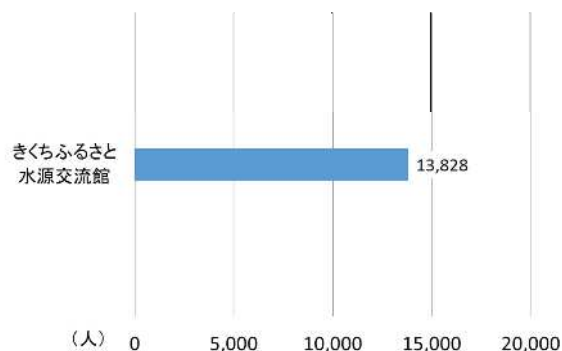
1) 利用者数

平成 26 年度における利用者数は、利用圏域が広域の施設では、きくちふるさと水源交流館が 13,828 人となっています。

利用者数の推移は、きくちふるさと水源交流館で増加傾向となっています。

■施設別利用者数（平成 26 年度）

【広域】



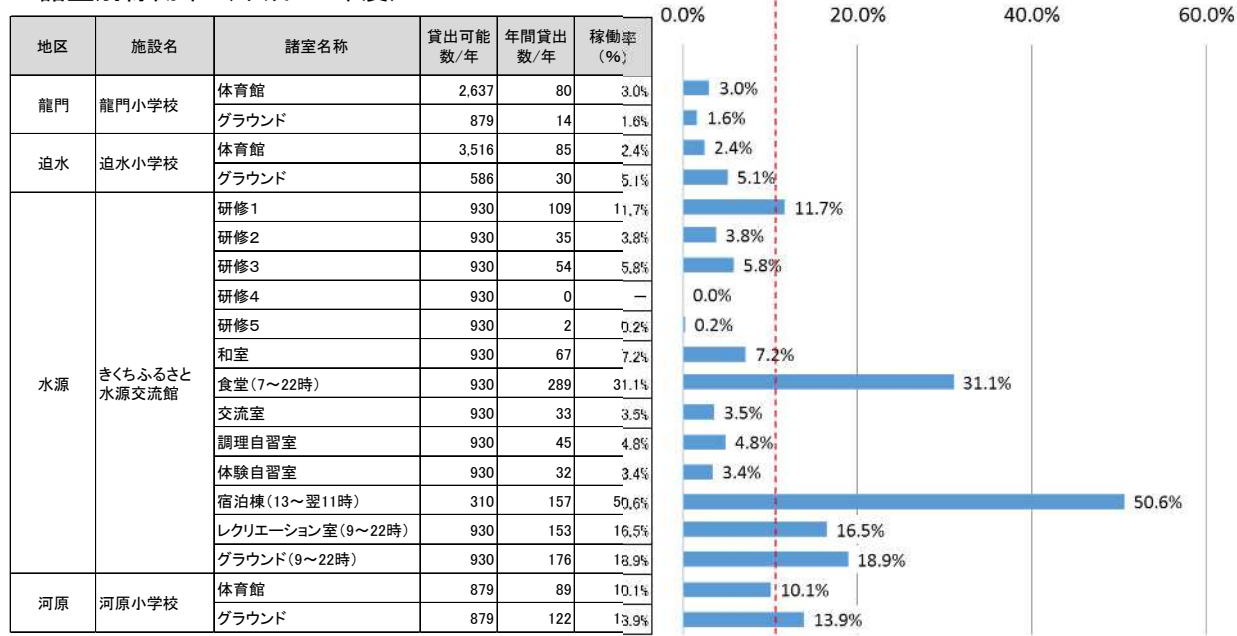
■利用者数の推移

地区	利用圏域	施設名	利用者数(人)			
			平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成26年度/24年度(%)
龍門	その他	龍門小学校	—	—	—	—
迫水	その他	迫水小学校	—	—	—	—
水源	広域	きくちふるさと水源交流館	12,905	14,547	13,828	107.2%
隈府	その他	弓道場前駐車場倉庫	—	—	—	—
河原	その他	河原小学校	—	—	—	—
七城	その他	流川コミュニティ広場	—	—	—	—
旭志	その他	産業建設課倉庫	—	—	—	—
泗水東	自治会	永南納骨堂(永南グラウンド内)	—	—	—	—

2) 諸室別稼働率

諸室の平均稼働率は 10.8% で、不明を除く 18 諸室のうち平均稼働率を下回っている諸室は 12 諸室 (66.7%) となっています。

■ 諸室別稼働率 (平成 26 年度)



3) 開館、運営状況

施設の開館状況は、以下のとおりです。

運営形態は、市管理が 6 施設、指定管理が 1 施設、貸付 (全部) が 1 施設となっています。

■ 開館、運営状況一覧 (平成 26 年度)

地区	施設名	開館時間	運営形態	開館日数 (日/年)
龍門	龍門小学校	9:00~22:00	市管理	365
迫水	迫水小学校	9:00~22:00	市管理	365
水源	きくちふるさと水源交流館	9:00~22:00	指定管理	310
隈府	弓道場前駐車場倉庫	—	市管理	—
河原	河原小学校	9:00~22:00	市管理	365
七城	流川コミュニティ広場	—	市管理	—
旭志	産業建設課倉庫	—	市管理	—
泗水東	永南納骨堂(永南グラウンド内)	—	貸付(全部)	—

④ コスト状況

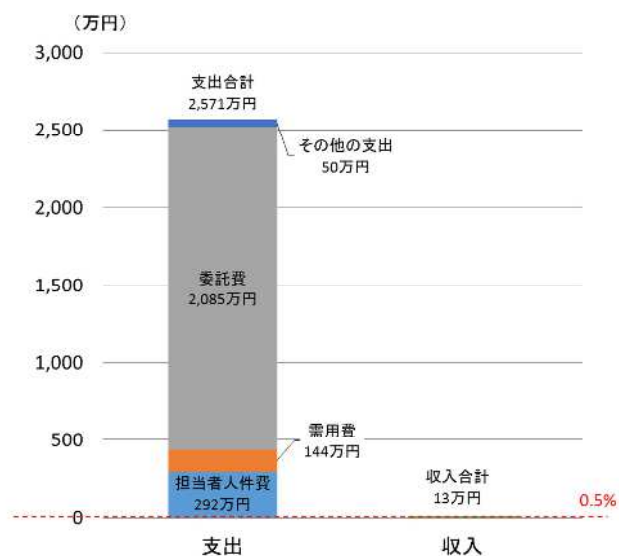
1) 収支の状況

施設の維持管理にかかる支出の合計は約 2,571 万円となっています。

項目別では、委託費が約 2,085 万円（81.1%）と最も多く、次に担当者人件費が約 292 万円（11.3%）、需用費が約 144 万円（5.6%）となっています。

施設の維持管理にかかる収入の合計は約 13 万円で支出の 0.5%となっています。

■その他の公用、公共用施設コスト（平成 26 年度）



2) 施設別の収支の状況

平均支出は約 321 万円となっています。

施設別では、きくちふるさと水源交流館の支出が約 1,721 万円と最も多く、次に龍門小学校が約 284 万円、迫水小学校が約 282 万円となっています。

■施設別の収支一覧（平成 26 年度）

地区	施設名	支出(円)						収入 (円)	収入/支出 (%)
		担当者人件費	需用費	委託費	工事請負費	その他の支出	支出 合計		
龍門	龍門小学校	709,636	379,035	1,675,628	0	73,958	2,838,257	52,500	1.8%
迫水	迫水小学校	709,636	449,633	1,437,848	0	217,916	2,815,033	41,290	1.5%
水源	きくちふるさと水源交流館	709,636	98,820	16,300,000	0	102,939	17,211,395	0	0.0%
隈府	弓道場前駐車場倉庫	70,964	4,003	0	0	514	75,481	0	0.0%
河原	河原小学校	709,636	498,810	1,437,848	0	76,053	2,722,347	33,900	1.2%
七城	流川コミュニティ広場	7,096	9,410	0	0	29,070	45,576	0	0.0%
旭志	産業建設課倉庫	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
泗水東	水南納骨堂 (水南グラウンド内)	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
合計		2,916,604	1,439,711	20,851,324	0	500,450	25,708,089	127,690	0.5%
平均		364,576	179,964	2,606,416	0	62,556	3,213,511	15,961	0.5%

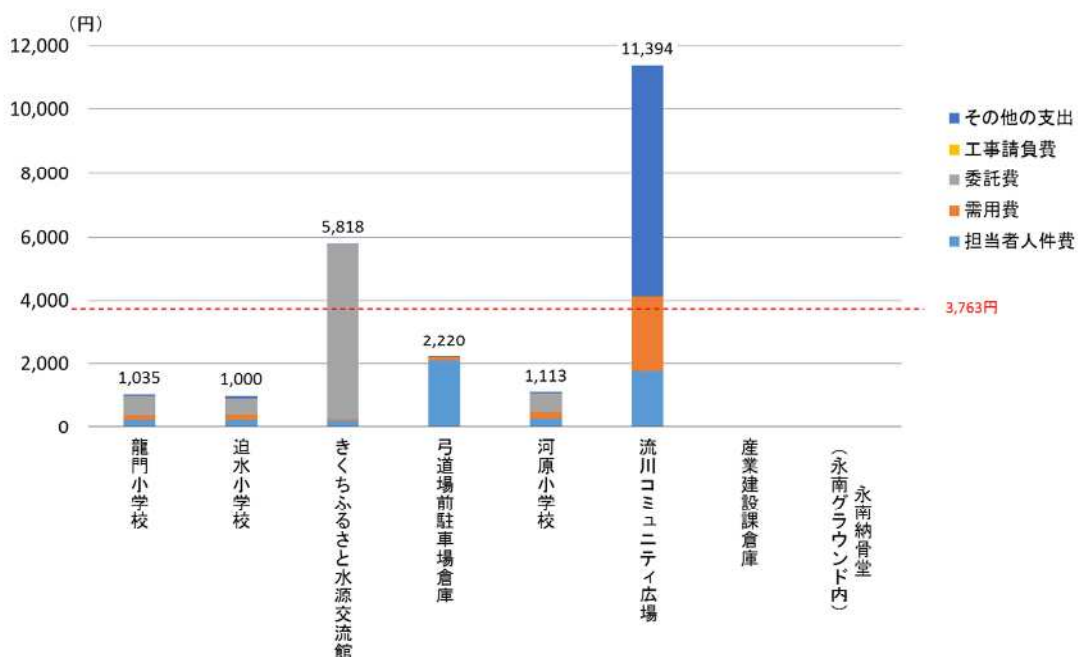
3) 支出比較

施設別の延床面積 1 ㎡あたりの支出の平均は 3,763 円となっています。

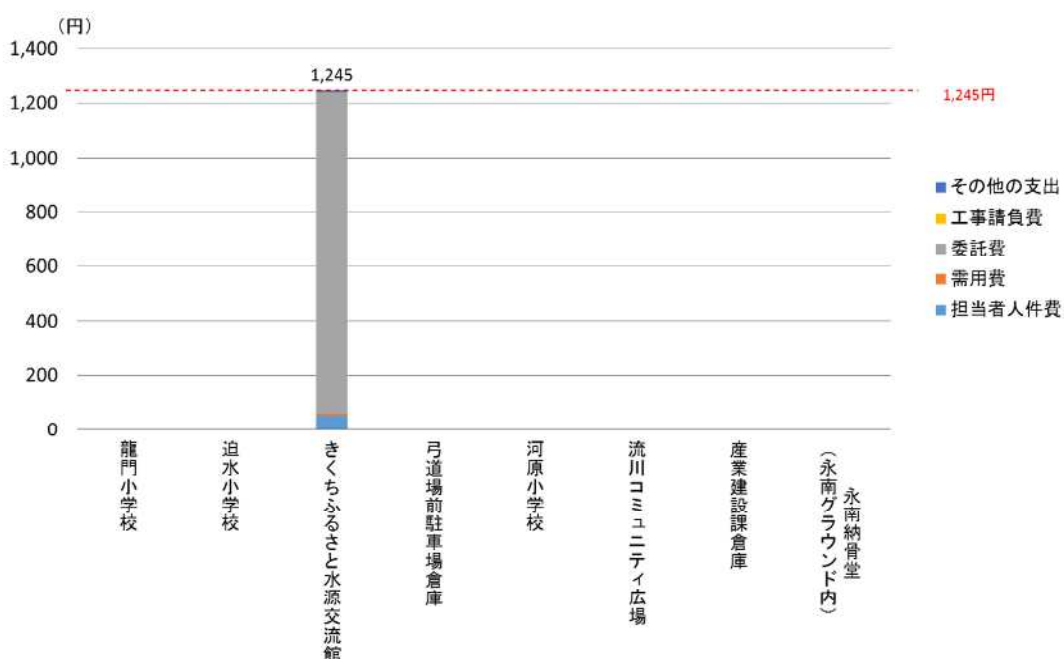
施設別では、流川コミュニティ広場の延床面積 1 ㎡あたりの支出が最も多く、迫水小学校が最も低くなっています。

また、施設別の利用者 1 人あたりの支出の平均は、きくちふるさと水源交流館で 1,245 円となっています。

■延床面積 1 ㎡あたりの支出（平成 26 年度）

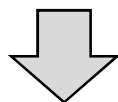


■利用者 1 人あたりの支出（平成 26 年度）



⑤ その他の公用、公共用施設の現状のまとめ

建物状況	○築 30 年以上を経過した棟が 55 棟のうち 30 棟と 54.5%を占めており、老朽化が進んでいる棟が多くみられます。 また、築 20～29 年の棟も 14 棟と多く、今後 10 年間で築 30 年以上の棟は 80.0%を占めることになります。 ○12 棟のうち 9 棟 (75.0%) が新耐震基準に適合し、3 棟 (25.0%) が不適合となっています。 ○8 施設中 3 項目以上でバリアフリー対策が講じられている施設はなく、全施設が 2 項目以下の対策状況となっています。
利用状況	○平成 26 年度における利用者数は、利用圏域が広域の施設ではきくちふるさと水源交流館が 13,828 人となっています。 ○利用者数の推移は、きくちふるさと水源交流館で増加傾向となっています。 ○諸室の平均稼働率は 10.8%で、不明を除く 18 諸室のうち平均稼働率を下回っている諸室は 12 諸室 (66.7%) となっています。
コスト状況	○施設の維持管理にかかる支出の合計は約 2,571 万円、収入の合計は約 13 万円で支出の 0.5%となっています。
その他	○統廃合により閉校になった小学校が 3 施設あります。



【課題】

- 全体的に老朽化が進行しており、施設の改修・更新の時期を迎えている。
- 新耐震基準に不適合となっている施設については、早急に対応が求められる。
- 施設利用者の実情に応じてバリアフリー対応の導入を検討する必要がある。
- きくちふるさと水源交流館の食堂・宿泊棟以外は諸室の稼働率が低くなっており、今後、利用者数の増加や諸室の稼働率の向上が求められる。
- 統廃合により閉校した小学校 3 施設の今後の利用方法の検討が急がれる。

3. 福祉施設

(1) 保育園

■ 公共施設分布図（保育園）



① 施設概要

保育園は2施設立地しており、菊之池・花房地区に1施設ずつあります。

また、延床面積の合計は1,479.8㎡で、全施設面積（430,813.9㎡）の0.3%を占めています。

このほか市内には私立の保育園が19施設立地しています。

■施設一覧

（平成27年3月末現在）

地区	利用 園域	施設名	所在地	敷地面積 (㎡)	延床面積 (㎡)	建物形態	
						単独	複合・共有する施設
菊之池	準広域	菊之池保育園	野間口字芝原710-3	3,613.7	923.9	単独	—
花房	準広域	花房保育園	出田字西鶴2515	2,069.5	555.9	単独	—
地区 合計(2カ所)				5,683.2	1,479.8	—	—

■私立保育園一覧

保育所名	区分	住 所	保育所名	区分	住 所
菊池第2さくら幼稚園	私立	隈府785	清泉保育園	私立	七城町林原948-2
菊池幼稚園	私立	隈府443-2	北合志保育園	私立	旭志麓2915-39
ルンビニ保育園	私立	赤星892-4	新明保育園	私立	旭志新明2555
あすなろ保育園	私立	雪野1738-3	川辺保育園	私立	旭志川辺84-1
菊池ひかり保育園	私立	亘109	泗水東保育園	私立	泗水町富納464-1
菊池さくら保育園	私立	豊間301-9	富原保育園	私立	泗水町吉富175-46
菊池みゆき保育園	私立	北宮308-1	吉富保育園	私立	泗水町吉富2658
菊池乳児保育園	私立	野間口826	田島保育園	私立	泗水町田島584-1
砦保育園	私立	七城町流川212	福本保育園	私立	泗水町福本1792
加茂川保育園	私立	七城町甲佐町280-1			

② 建物状況

1) 建設年度

築30年以上を経過した棟が7棟のうち6棟と85.7%を占めており、老朽化が進んでいる棟が多くみられます。

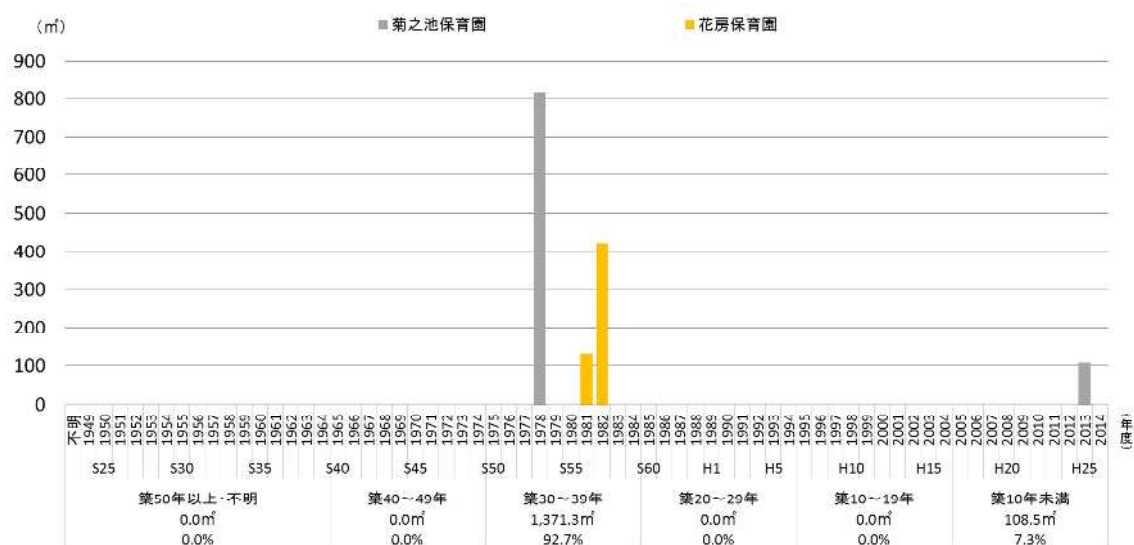
また、築30年以上を経過した棟の延床面積の合計が1,371.3㎡と、全体の92.7%を占めています。

■建物一覧

地区	施設名	棟の名称	構造	築年度	築年数 (年)	延床面積 (㎡)
菊之池	菊之池保育園	園舎	鉄筋コンクリート造	S53	36	466.5
		リズム室	鉄筋コンクリート造	S53	36	80.0
		プール	鉄筋コンクリート造	S53	36	268.9
		遊戯室	木造	H25	1	108.5
花房	花房保育園	園舎	鉄筋コンクリート造	S57	32	416.0
		倉庫	鉄筋コンクリート造	S57	32	8.0
		プール	鉄筋コンクリート造	S56	33	131.9

注：着色部は築30年以上の施設

■ 築年度別延床面積



2) 耐震化の状況 (200 ㎡以上の棟)

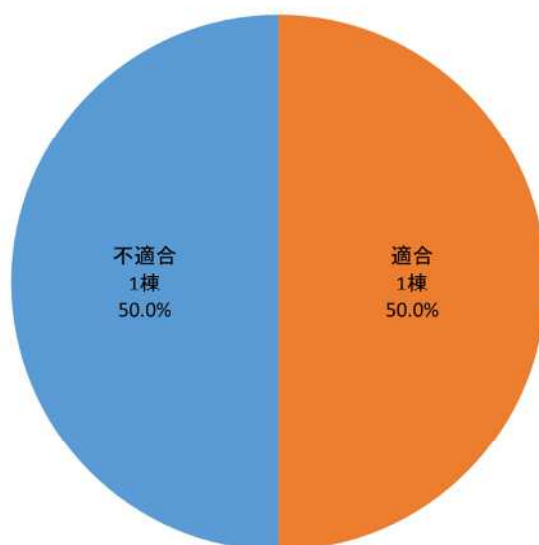
2 棟のうち 1 棟 (50.0%) が新耐震基準に適合し、1 棟 (50.0%) が不適合となっています。

また、不適合の棟は築 30 年を経過し老朽化が進んでいます。

施設別では、菊之池保育園が不適合となっており、花房保育園は新耐震基準に適合しています。

■ 耐震化状況一覧

地区	施設名	棟の名称	構造	築年度	築年数 (年)	耐震化実施状況		
						耐震診断	耐震補強	適合／不適合
菊之池	菊之池保育園	園舎	鉄筋コンクリート造	S53	36	×	×	×
花房	花房保育園	園舎	鉄筋コンクリート造	S57	32	○	○	○



耐震診断・耐震補強	○	不要
	△	実施済
適合／不適合	×	未実施
	○	適合
	×	不適合

注: 昭和 56 年 6 月以降に建設された建物は、新耐震基準のため適合として算出

3) バリアフリー状況一覧

全ての施設でバリアフリー対策が未対応となっています。

■バリアフリー状況一覧（平成 26 年度）

地区	施設名	バリアフリー状況						
		エレベーター	施設内 段差なし	出入口 スロープ	手すり	点字 ブロック	多目的 トイレ	自動ドア
菊之池	菊之池保育園	×	×	×	×	×	×	×
花房	花房保育園	×	×	×	×	×	×	×

③ 利用状況

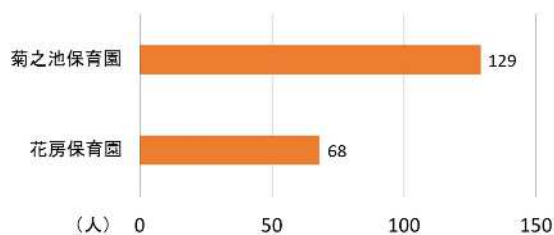
1) 利用者数（園児数）

平成 26 年度における利用者数（園児数）は、菊之池保育園が 129 人と最も多く、次に花房保育園が 68 人となっています。

利用者数（園児数）の推移は、全ての施設が増加傾向となっています。

■施設別利用者数（園児数）（平成 26 年度）

【準広域】



■利用者数（園児数）の推移

地区	利用 圏域	施設名	利用者数(人)			
			平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成26年度 /24年度(%)
菊之池	準広域	菊之池保育園	115	106	129	112.2%
花房	準広域	花房保育園	57	64	68	119.3%

2) 開館、運営状況

施設の開館状況は、以下のとおりです。

運営形態は、全ての施設が市管理となっています。

■開館、運営状況一覧（平成 26 年度）

地区	施設名	開館時間	運営形態	開館日数 (日/年)
菊之池	菊之池保育園	7:30～19:00	市管理	294
花房	花房保育園	7:30～19:00	市管理	294

④ コスト状況

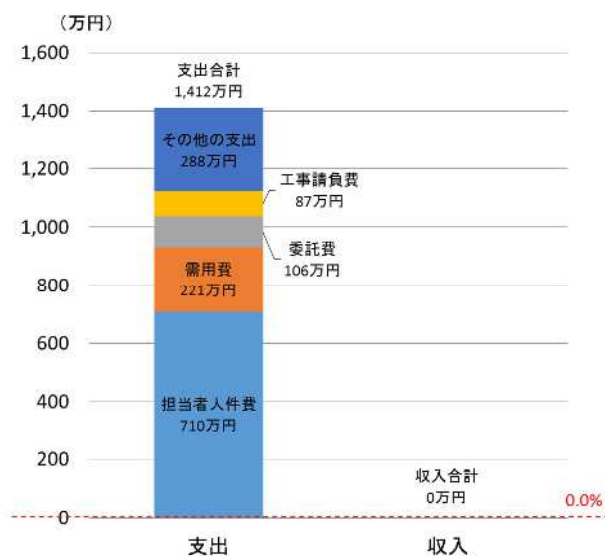
1) 収支の状況

施設の維持管理にかかる支出の合計は約 1,412 万円となっています。

項目別では、担当者人件費が約 710 万円（50.3%）と最も多く、次にその他の支出が約 288 万円（20.4%）、需用費が約 221 万円（15.6%）となっています。

施設の維持管理にかかる収入の合計は 0 円となっています。

■保育園コスト（平成 26 年度）



2) 施設別の収支の状況

平均支出は約 706 万円となっています。

施設別では、花房保育園の支出が約 709 万円と最も多く、次に菊之池保育園が約 703 万円となっています。

■施設別の収支一覧（平成 26 年度）

地区	施設名	支出（円）						収入（円）	収入/支出（%）
		担当者人件費	需用費	委託費	工事請負費	その他の支出	支出合計		
菊之池	菊之池保育園	3,548,180	364,320	495,742	866,160	1,758,326	7,032,728	0	0.0%
花房	花房保育園	3,548,180	1,842,917	563,648	6,480	1,124,915	7,086,140	0	0.0%
	合計	7,096,360	2,207,237	1,059,390	872,640	2,883,241	14,118,868	0	0.0%
	平均	3,548,180	1,103,619	529,695	436,320	1,441,621	7,059,434	0	0.0%

3) 支出比較

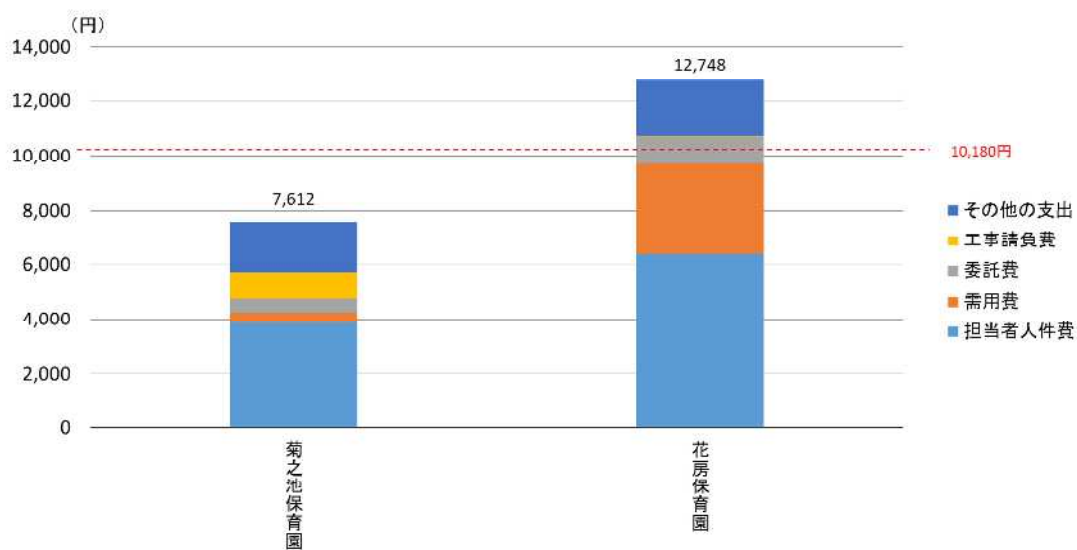
施設別の延床面積 1 m²あたりの支出の平均は 10,180 円となっています。

施設別では、花房保育園の延床面積 1 m²あたりの支出が最も多く、次に菊之池保育園となっています。

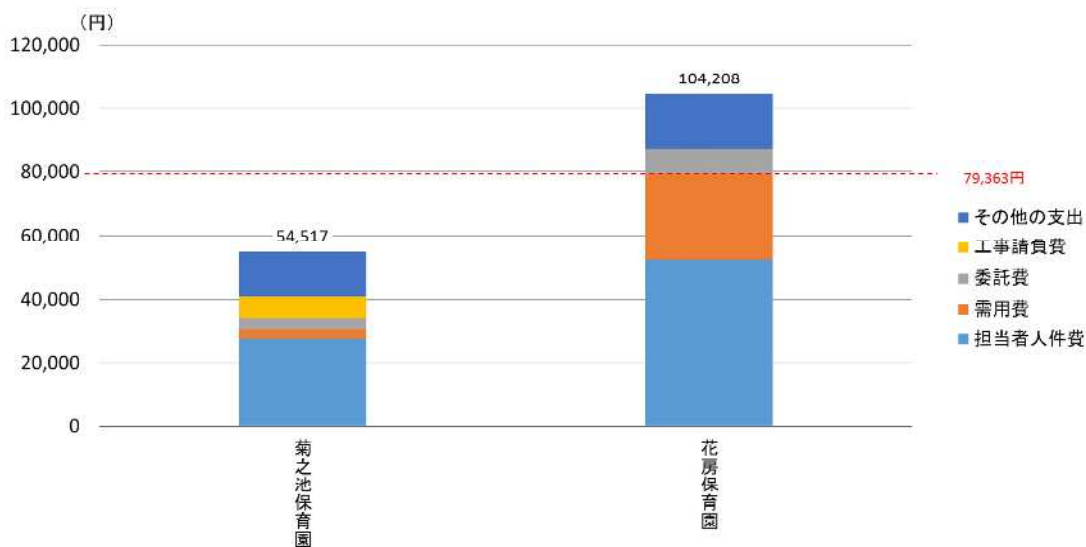
また、施設別の利用者（園児）1 人あたりの支出の平均は 79,363 円となっています。

施設別では、花房保育園の利用者（園児）1 人あたりの支出が最も多く、次に菊之池保育園となっており、園児数の多い菊之池保育園の方が低くなっています。

■延床面積 1 m²あたりの支出（平成 26 年度）

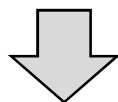


■利用者（園児）1 人あたりの支出（平成 26 年度）



⑤ 保育園の現状のまとめ

建物状況	○築 30 年以上を経過した棟が 7 棟のうち 6 棟と 85.7%を占めており、老朽化が進んでいる棟が多くみられます。 ○2 棟のうち 1 棟（50.0%）が新耐震基準に適合し、1 棟（50.0%）が不適合となっています。 ○全ての施設でバリアフリー対策が未対応となっています。
利用状況	○平成 26 年度における利用者数（園児数）は、菊之池保育園が 129 人と最も多く、次に花房保育園が 68 人となっています。 ○利用者数（園児数）の推移は、全ての施設が増加傾向となっています。
コスト状況	○施設の維持管理にかかる支出の合計は約 1,412 万円、収入の合計は 0 円となっています。
その他	○私立の保育園が 19 施設立地しています。

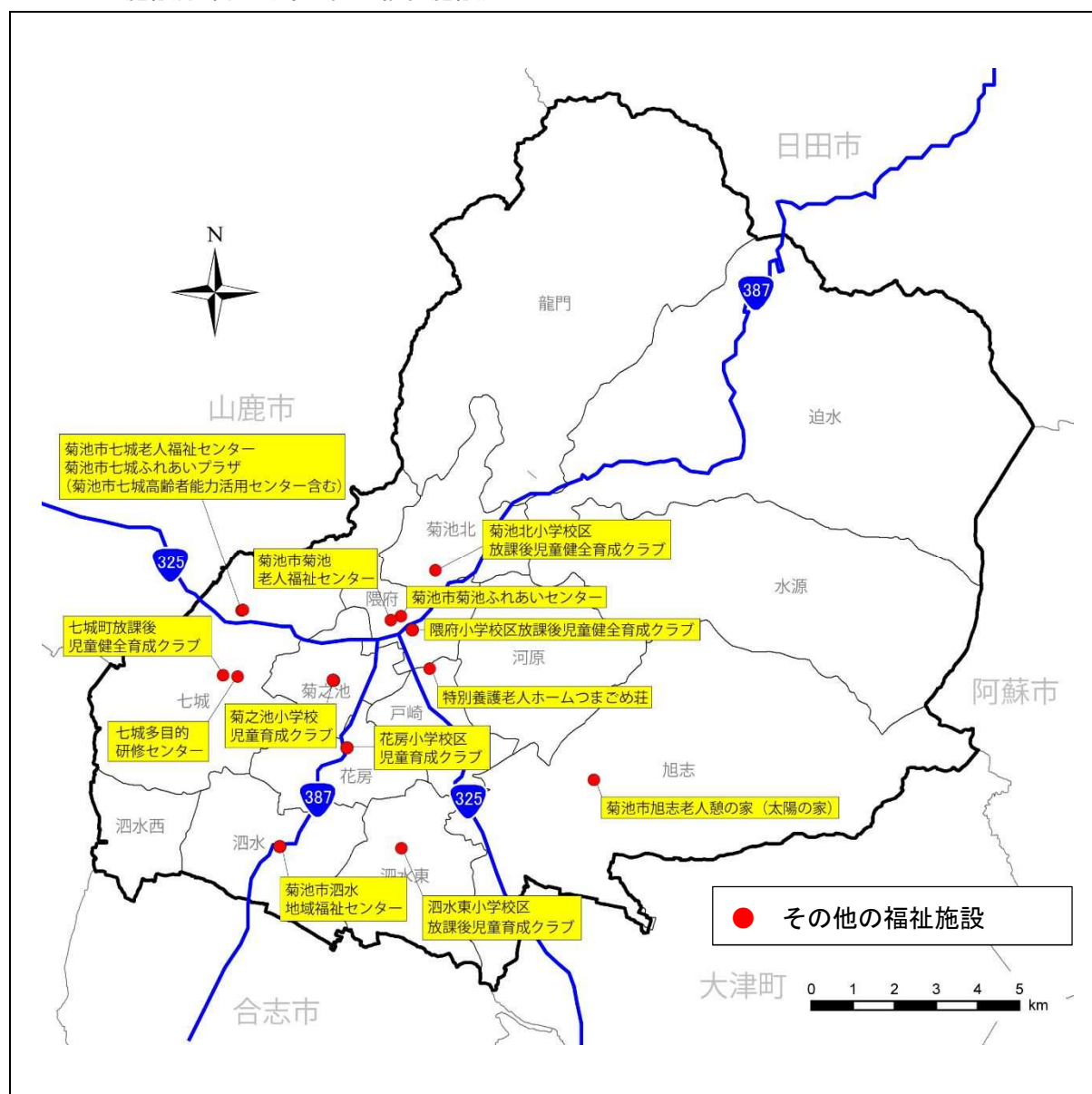


【課題】

- 全体的に老朽化が進行しており、施設の改修・更新の時期を迎えている。
- 新耐震基準に不適合となっている施設については、早急に対応が求められる。
- 施設利用者の実情に応じたバリアフリー対策の導入を検討する必要がある。
- 私立の保育園の状況を踏まえつつ市が保有する必要性を含め規模の適正化の検討が急がれる。

(2) その他の福祉施設

■公共施設分布図（その他の福祉施設）



① 施設概要

その他の福祉施設は 14 施設立地しており、七城地区に 4 施設、隈府地区に 3 施設、菊池北・菊之池・戸崎・花房・旭志・泗水・泗水東地区に 1 施設ずつあります。

また、延床面積の合計は 15,240.9 m²で、全施設面積（430,813.9 m²）の 3.5%を占めています。

■施設一覧

（平成 27 年 3 月末現在）

地区	利用 圏域	施設名	所在地	敷地面積 (m ²)	延床面積 (m ²)	建物形態	
						単独	複合・共有する施設
菊池北	小学校区	菊池北小学校区放課後児童健全育成クラブ	隈府字音光寺1530-18	0.0	79.4	単独	—
隈府	広域	菊池市菊池ふれあいセンター	隈府字町110-4	384.7	673.8	単独	—
	準広域	菊池市菊池老人福祉センター	隈府字中古町432-1	4,738.1	1,026.0	単独	—
	小学校区	隈府小学校区放課後児童健全育成クラブ	隈府字南田791	0.0	130.0	単独	—
菊之池	小学校区	菊之池小学校児童育成クラブ	西寺字南畑1936-3	642.5	105.6	単独	—
戸崎	広域	特別養護老人ホームつまごめ荘	今字寺免58	14,937.6	8,636.0	単独	—
花房	小学校区	花房小学校区児童育成クラブ	出田字西鶴2533	373.0	79.4	単独	—
七城	準広域	菊池市七城老人福祉センター	七城町流川字西原394-1	3,393.8	932.1	単独	—
	準広域	七城多目的研修センター	七城町砂田字馬越1457-1	1,666.0	498.1	単独	—
	準広域	菊池市七城ふれあいプラザ (菊池市七城高齢者能力活用センター含む)	七城町流川字西原393	5,340.8	936.8	単独	—
	小学校区	七城町放課後児童健全育成クラブ	七城町甲佐町字高田33	0.0	80.3	単独	—
	準広域	菊池市旭志老人憩の家(太陽の家)	旭志伊萩字内竹269	5,670.2	737.1	単独	—
旭志	準広域	菊池市旭志地域福祉センター	泗水町吉富字迫田2900	3,833.4	1,218.0	単独	—
泗水	準広域	菊池市泗水地域福祉センター	泗水町住吉字新屋敷2758-1	0.0	108.3	単独	—
泗水東	小学校区	泗水東小学校区放課後児童育成クラブ					
地区 合計(14カ所)				40,980.1	15,240.9	—	—

注：菊池北小学校区放課後児童健全育成クラブは菊池北小学校と同敷地

注：隈府小学校区放課後児童健全育成クラブは隈府小学校と同敷地

注：七城町放課後児童健全育成クラブは七城小学校と同敷地

注：泗水東小学校区放課後児童育成クラブは泗水東小学校と同敷地

② 建物状況

1) 建設年度

築 30 年未満の棟が 27 棟のうち 26 棟と 96.3%を占めており、全体的に新しい棟が多くみられます。

また、築 30 年未満の棟の延床面積の合計が 14,567.0 m²と、全体の 95.6%を占めています。

一方、築 30 年以上を経過した棟の延床面積の合計は 673.8 m²と、全体の 4.4%を占めています。

■建物一覧（1）

地区	施設名	棟の名称	構造	築年度	築年数 (年)	延床面積 (m ²)
菊池北	菊池北小学校区放課後児童健全育成クラブ	菊池北小学校区放課後児童健全育成クラブ	木造	H20	6	79.4
隈府	菊池市菊池ふれあいセンター	菊池市菊池ふれあいセンター	鉄筋コンクリート造	S52	37	673.8
	菊池市菊池老人福祉センター	菊池市菊池老人福祉センター	鉄筋コンクリート造	H24	2	1,026.0
	隈府小学校区放課後児童健全育成クラブ	放課後児童クラブ室	木造	H22	4	130.0
菊之池	菊之池小学校児童育成クラブ	教室	木造	H15	11	89.0
戸崎	特別養護老人ホームつまごめ荘	教室(増築)	鉄骨造	H22	4	16.6
		居住棟(東館)・デイセンター	鉄筋コンクリート造	H3	23	1,512.3
		管理棟(RC造1期分)	鉄筋コンクリート造	H18	8	2,175.5
		居住棟(南館)	鉄筋コンクリート造	H18	8	1,415.2
		居住棟(北館)	鉄筋コンクリート造	H19	7	2,747.6
		車庫	鉄骨造	H19	7	128.6
		管理棟(S造2期分)	鉄骨鉄筋コンクリート造	H19	7	656.8

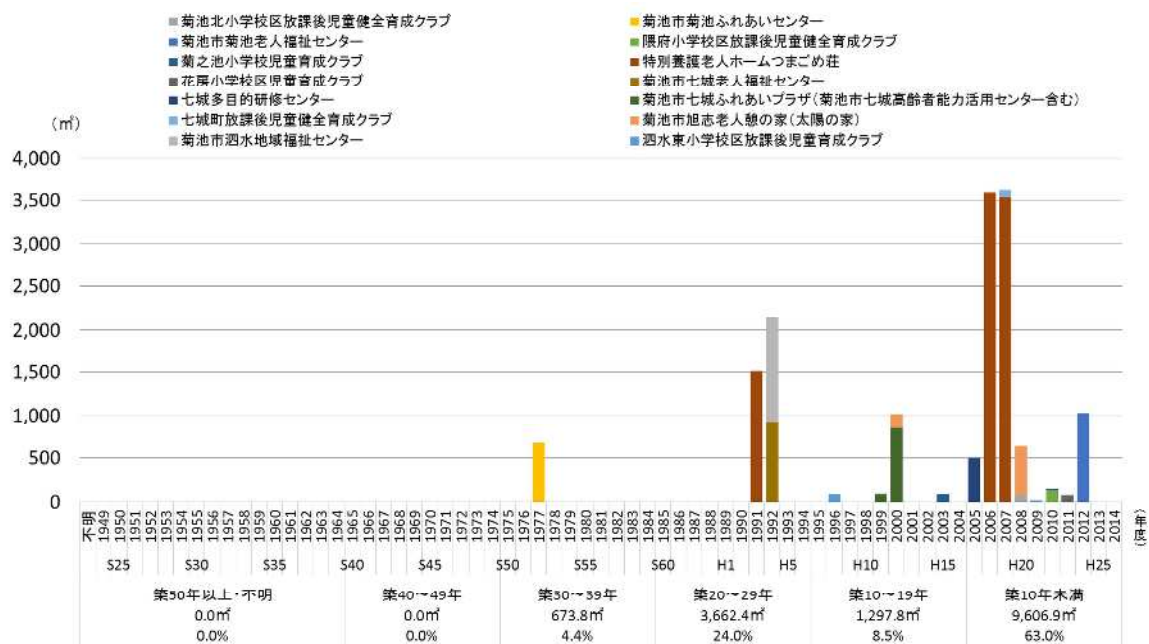
注：着色部は築 30 年以上の施設

■建物一覧（2）

地区	施設名	棟の名称	構造	築年度	築年数 (年)	延床面積 (㎡)
花房	花房小学校区児童育成クラブ	花房小学校区児童育成クラブ	木造	H23	3	79.4
七城	菊池市七城老人福祉センター	菊池市七城老人福祉センター	鉄筋コンクリート造	H4	22	932.1
	七城多目的研修センター	七城多目的研修センター	鉄骨造	H17	9	483.2
		自転車置場	鉄骨造	H17	9	14.9
	菊池市七城ふれあいプラザ (菊池市七城高齢者能力活用センター含む)	菊池市七城ふれあいプラザ	鉄筋コンクリート造	H12	14	626.2
		菊池市七城ふれあいプラザ別棟倉庫	木造	H12	14	111.3
		菊池市七城ふれあいプラザ車庫	鉄骨造	H12	14	64.0
		菊池市七城ふれあいプラザ倉庫	コンクリートブロック造	H12	14	36.4
	七城町放課後児童健全育成クラブ	七城町放課後児童健全育成クラブ	木造	H11	15	99.0
旭志	菊池市旭志老人憩の家(太陽の家)	七城町放課後児童健全育成クラブ	木造	H19	7	80.3
		老人憩の家	鉄筋コンクリート造	H20	6	554.6
		老人憩の家 デイサービスセンター	鉄筋コンクリート造	H12	14	182.6
泗水	菊池市泗水地域福祉センター	菊池市泗水地域福祉センター	鉄筋コンクリート造	H4	22	1,218.0
泗水東	泗水東小学校区放課後児童育成クラブ	泗水東小学校区放課後児童育成クラブ	木造	H8	18	89.4
		学童保育所ピノキオクラブ増築分	木造	H21	5	18.9

注：着色部は築30年以上の施設

■築年度別延床面積



2) 耐震化の状況（200 m²以上の棟）

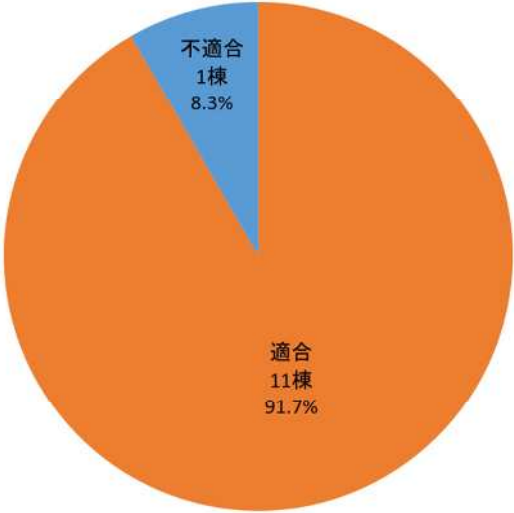
12 棟のうち 11 棟（91.7%）が新耐震基準に適合し、1 棟（8.3%）が不適合となっています。

また、不適合の棟は築 30 年を経過し老朽化が進んでいます。

■耐震化状況一覧

地区	施設名	棟の名称	構造	築年度	築年数 (年)	耐震化実施状況		
						耐震診断	耐震補強	適合／不適合
隈府	菊池市菊池ふれあいセンター	菊池市菊池ふれあいセンター	鉄筋コンクリート造	S52	37	△	×	×
	菊池市菊池老人福祉センター	菊池市菊池老人福祉センター	鉄筋コンクリート造	H24	2	○	○	○
戸崎	特別養護老人ホームつまごめ荘	居住棟(東館)・デイセンター	鉄筋コンクリート造	H3	23	○	○	○
		管理棟(RC造1期分)	鉄筋コンクリート造	H18	8	○	○	○
		居住棟(南館)	鉄筋コンクリート造	H18	8	○	○	○
		居住棟(北館)	鉄筋コンクリート造	H19	7	○	○	○
		管理棟(S造2期分)	鉄骨鉄筋コンクリート造	H19	7	○	○	○
七城	菊池市七城老人福祉センター	菊池市七城老人福祉センター	鉄筋コンクリート造	H4	22	○	○	○
	七城多目的研修センター	七城多目的研修センター	鉄骨造	H17	9	○	○	○
	菊池市七城ふれあいプラザ (菊池市七城高齢者能力活用センター含む)	菊池市七城ふれあいプラザ	鉄筋コンクリート造	H12	14	○	○	○
旭志	菊池市旭志老人憩の家(太陽の家)	老人憩の家	鉄筋コンクリート造	H20	6	○	○	○
酒水	菊池市酒水地域福祉センター	菊池市酒水地域福祉センター	鉄筋コンクリート造	H4	22	○	○	○

耐震診断 ・耐震補強	○	不要
	△	実施済
適合／不適合	×	未実施
	○	適合
	×	不適合



注:昭和 56 年 6 月以降に建設された建物は、新耐震基準のため適合として算出

3) バリアフリー状況一覧

14 施設中 3 項目以上でバリアフリー対策が講じられている施設は 8 施設（57.1%）となっています。

特に、放課後児童育成施設以外の老人福祉施設等のバリアフリー対策が充実しています。

項目別にみると、出入口スロープが 92.9%、施設内段差なしが 78.6%の施設でバリアフリー対策として講じられています。

■バリアフリー状況一覧（平成 26 年度）

地区	施設名	バリアフリー状況						
		エレベーター	施設内 段差なし	出入口 スロープ	手すり	点字 ブロック	多目的 トイレ	自動ドア
菊池北	菊池北小学校区放課後児童健全育成クラブ	×	×	○	×	×	×	×
隈府	菊池市菊池ふれあいセンター	○	○	○	×	×	×	×
	菊池市菊池老人福祉センター	×	○	○	○	○	○	○
	隈府小学校区放課後児童健全育成クラブ	×	○	×	×	×	×	×
菊之池	菊之池小学校児童育成クラブ	×	×	○	×	×	×	×
戸崎	特別養護老人ホームつまごめ荘	○	○	○	○	○	○	○
花房	花房小学校区児童育成クラブ	×	×	○	×	×	×	×
七城	菊池市七城老人福祉センター	×	○	○	○	○	○	○
	七城多目的研修センター	×	○	○	×	×	○	○
	菊池市七城ふれあいプラザ (菊池市七城高齢者能力活用センター含む)	×	○	○	○	○	○	○
	七城町放課後児童健全育成クラブ	×	○	○	×	×	×	×
旭志	菊池市旭志老人憩の家(太陽の家)	×	○	○	○	○	○	○
泗水	菊池市泗水地域福祉センター	×	○	○	○	×	○	○
泗水東	泗水東小学校区放課後児童育成クラブ	×	○	○	×	×	×	×

③ 利用状況

1) 利用者数

平成 26 年度における利用者数は、利用圏域が広域の施設では、特別養護老人ホームつまごめ荘が 53,134 人と最も多く、次に菊池市菊池ふれあいセンターが 12,365 人となっています。

利用圏域が準広域の施設では、菊池市菊池老人福祉センターが 67,105 人と最も多く、次に菊池市七城ふれあいプラザ（菊池市七城高齢者能力活用センター含む）が 38,952 人となっています。

利用圏域が小学校区の施設では、隈府小学校区放課後児童健全育成クラブが 70 人と最も多く、次に七城町放課後児童健全育成クラブが 55 人と多くなっています。

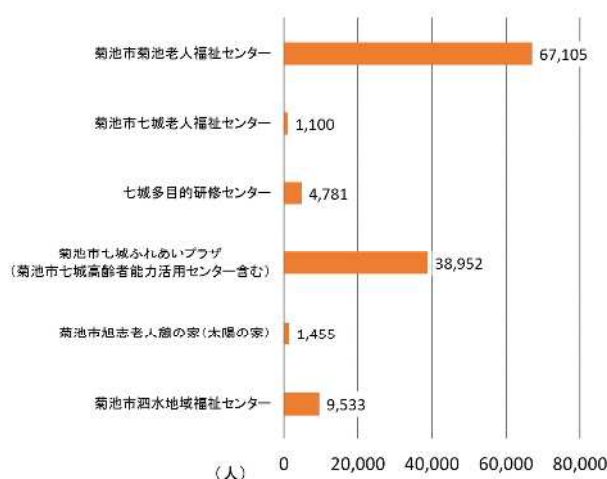
利用者数の推移は、9 施設が減少傾向にあり、その他の施設では横ばいか増加傾向で推移しています。

■施設別利用者数（平成 26 年度）

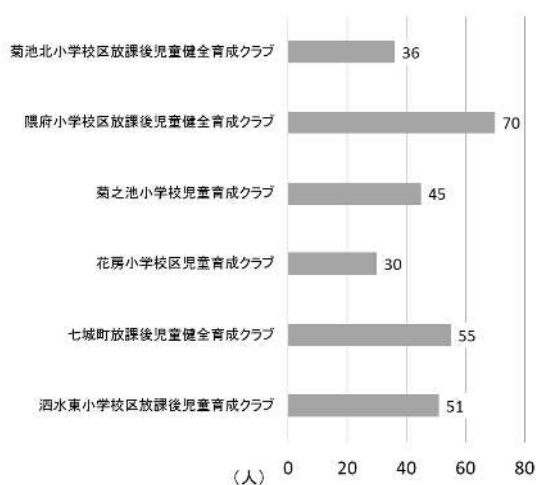
【広域】



【準広域】



【小学校区】



■利用者数の推移

地区	利用 圏域	施設名	利用者数(人)			
			平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成26年度 /24年度(%)
菊池北	小学校区	菊池北小学校区放課後児童健全育成クラブ	40	42	36	90.0%
隈府	広域	菊池市菊池ふれあいセンター	14,300	12,219	12,365	86.5%
	準広域	菊池市菊池老人福祉センター	56,386	60,620	67,105	119.0%
	小学校区	隈府小学校区放課後児童健全育成クラブ	57	59	70	122.8%
菊之池	小学校区	菊之池小学校児童育成クラブ	47	45	45	95.7%
戸崎	広域	特別養護老人ホームつまごめ荘	53,758	53,645	53,134	98.8%
花房	小学校区	花房小学校区児童育成クラブ	25	29	30	120.0%
七城	準広域	菊池市七城老人福祉センター	1,162	1,255	1,100	94.7%
	準広域	七城多目的研修センター	6,611	6,869	4,781	72.3%
	準広域	菊池市七城ふれあいプラザ (菊池市七城高齢者能力活用センター含む)	41,240	43,972	38,952	94.5%
	小学校区	七城町放課後児童健全育成クラブ	42	49	55	131.0%
旭志	準広域	菊池市旭志老人憩の家(太陽の家)	1,514	1,478	1,455	96.1%
泗水	準広域	菊池市泗水地域福祉センター	10,737	10,014	9,533	88.8%
泗水東	小学校区	泗水東小学校区放課後児童育成クラブ	49	57	51	104.1%

2) 諸室別稼働率

諸室の平均稼働率は 40.5%で、20 諸室のうち平均稼働率を下回っている諸室は 12 諸室 (60.0%) となっています。

また、稼働率が 10%に満たない諸室が 8 諸室となっています。

■諸室別稼働率（平成 26 年度）

地区	施設名	諸室名称	貸出可能 数/年	年間貸出 数/年	稼働率 (%)
隈府	菊池市菊池老人福祉センター	大広間1	353	248	70.3%
		大広間2	353	27	7.6%
		調理室	353	238	67.4%
		多目的室	353	44	12.5%
		会議室	353	189	53.5%
戸崎	特別養護老人ホームつまごめ荘	長期入所(120床)	365	365	100.0%
		短期入所(14床)	365	365	100.0%
		デイサービス(1日30名)	243	243	100.0%
七城	菊池市七城老人福祉センター	会議室	341	108	31.7%
		健康相談室	488	29	5.9%
	七城多目的研修センター	運動指導室	488	25	5.1%
		健康管理室	488	13	2.7%
		子育て支援室	244	243	99.6%
		和室	244	243	99.6%
		担い手研修室	488	40	8.2%
	菊池市七城ふれあいプラザ (菊池市七城高齢者能力活用センター含む)	能活センター	310	48	15.5%
旭志	菊池市旭志老人憩の家(太陽の家)	会議室A	244	26	10.7%
		会議室B	244	19	7.8%
		大広間	244	9	3.7%
		AB両方	244	21	8.6%

注：学童保育施設については、貸し出し施設ではないため、表中には掲載しておりません

3) 開館、運営状況

施設の開館状況は、以下のとおりです。

運営形態は、市管理が 2 施設、指定管理が 12 施設となっています。

■開館、運営状況一覧（平成 26 年度）

地区	施設名	開館時間	運営形態	開館日数 (日/年)
菊池北	菊池北小学校区放課後児童健全育成クラブ	14:30～18:30	指定管理	269
隈府	菊池市菊池ふれあいセンター	9:00～17:00	指定管理	307
	菊池市菊池老人福祉センター	9:00～22:00	指定管理	353
	隈府小学校区放課後児童健全育成クラブ	13:00～19:00	指定管理	293
菊之池	菊之池小学校児童育成クラブ	14:00～19:30	指定管理	290
戸崎	特別養護老人ホームつまごめ荘	8:00～20:00	市管理	365
花房	花房小学校区児童育成クラブ	14:00～18:00	指定管理	265
七城	菊池市七城老人福祉センター	9:00～22:00	指定管理	341
	七城多目的研修センター	9:00～17:00	市管理	244
	菊池市七城ふれあいプラザ (菊池市七城高齢者能力活用センター含む)	9:00～22:00	指定管理	310
	七城町放課後児童健全育成クラブ	14:30～18:30	指定管理	287
旭志	菊池市旭志老人憩の家(太陽の家)	9:00～22:00	指定管理	244
泗水	菊池市泗水地域福祉センター	9:00～21:00	指定管理	305
泗水東	泗水東小学校区放課後児童育成クラブ	12:00～20:00	指定管理	291

④ コスト状況

1) 収支の状況

施設の維持管理にかかる支出の合計は約 9,353 万円となっています。

項目別では、委託費が約 7,175 万円（76.7%）と最も多く、次に担当者人件費が約 1,133 万円（12.1%）、需用費が約 589 万円（6.3%）となっています。

施設の維持管理にかかる収入の合計は約 3,060 万円で支出の 32.7%となっています。

■その他の福祉施設コスト（平成 26 年度）



2) 施設別の収支の状況

平均支出は約 668 万円となっています。

施設別では、菊池市菊池老人福祉センターの支出が約 1,805 万円と最も多く、次に菊池市七城ふれあいプラザ（菊池市七城高齢者能力活用センター含む）が約 1,402 万円、特別養護老人ホームつまごめ荘が約 1,208 万円となっています。

■施設別の収支一覧（平成 26 年度）

地区	施設名	支出(円)						収入 (円)	収入/支出 (%)
		担当者人件費	需用費	委託費	工事請負費	その他の支出	支出 合計		
菊池北	菊池北小学校区放課後児童健全育成クラブ	113,542	0	3,463,200	0	5,624	3,582,366	2,308,000	64.4%
隈府	菊池市菊池ふれあいセンター	709,636	147,690	1,395,600	0	275,744	2,528,670	0	0.0%
	菊池市菊池老人福祉センター	354,818	0	17,551,000	0	139,408	18,045,226	0	0.0%
	隈府小学校区放課後児童健全育成クラブ	113,542	0	5,533,000	0	8,852	5,655,394	3,688,000	65.2%
菊之池	菊之池小学校児童育成クラブ	113,542	0	5,031,400	0	8,720	5,153,662	3,354,000	65.1%
戸崎	特別養護老人ホームつまごめ荘	7,096,360	841,608	4,064,076	0	81,239	12,083,283	12,083,283	100.0%
花房	花房小学校区児童育成クラブ	113,542	0	3,467,000	0	6,381	3,586,923	2,311,000	64.4%
七城	菊池市七城老人福祉センター	354,818	499,040	1,735,000	0	13,793	2,602,651	0	0.0%
	七城多目的研修センター	709,636	858,447	970,560	0	96,182	2,634,825	0	0.0%
	菊池市七城ふれあいプラザ (菊池市七城高齢者能力活用センター含む)	354,818	3,539,512	10,120,000	0	7,896	14,022,226	33,180	0.2%
	七城町放課後児童健全育成クラブ	113,542	0	3,706,000	0	5,333	3,824,875	2,470,000	64.6%
旭志	菊池市旭志老人憩の家(太陽の家)	354,818	0	1,900,000	0	5,428	2,260,246	0	0.0%
泗水	菊池市泗水地域福祉センター	709,636	0	6,290,000	3,841,560	57,342	10,898,538	0	0.0%
泗水東	泗水東小学校区放課後児童育成クラブ	113,542	0	6,526,000	0	7,420	6,646,962	4,350,000	65.4%
合計		11,325,792	5,886,297	71,752,836	3,841,560	719,362	93,525,847	30,597,463	32.7%
平均		808,985	420,450	5,125,203	274,397	51,383	6,680,418	2,185,533	32.7%

3) 支出比較

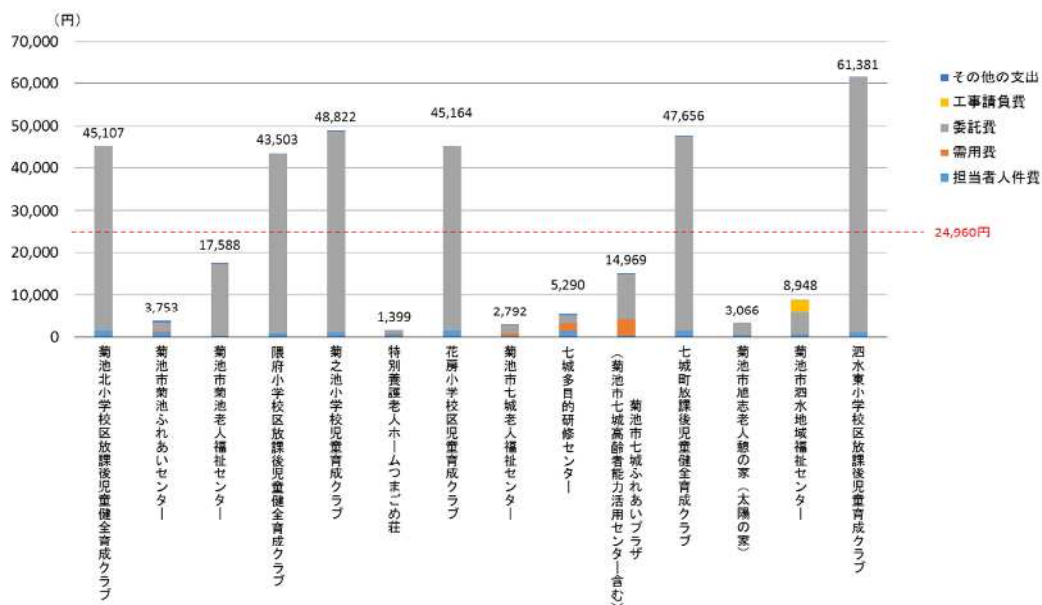
施設別の延床面積 1 m²あたりの支出の平均は 24,960 円となっています。

施設別では、泗水東小学校区放課後児童育成クラブの延床面積 1 m²あたりの支出が最も多く、特別養護老人ホームつまごめ荘が最も低くなっています。

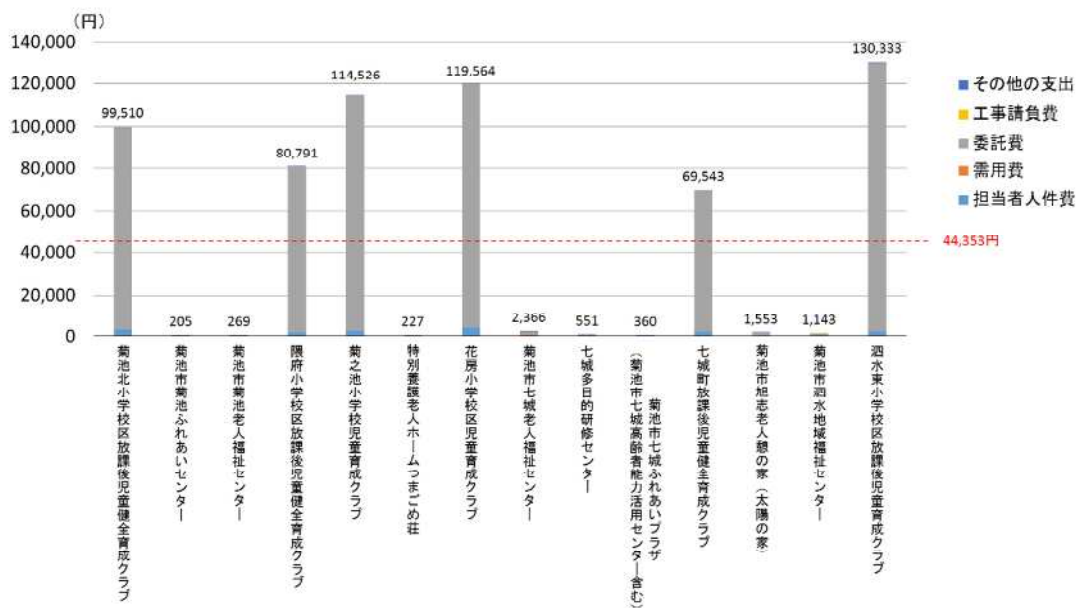
また、施設別の利用者 1 人あたりの支出の平均は 44,353 円となっています。

施設別では、泗水東小学校区放課後児童育成クラブの利用者 1 人あたりの支出が最も多く、菊池市菊池ふれあいセンターが最も低くなっています。

■延床面積 1 m²あたりの支出（平成 26 年度）

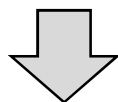


■利用者 1 人あたりの支出（平成 26 年度）



⑤ その他の福祉施設の現状のまとめ

建物状況	○築 30 年未満の棟が 27 棟のうち 26 棟と 96.3%を占めており、全体的に新しい棟が多くみられます。 ○12 棟のうち 11 棟 (91.7%) が新耐震基準に適合し、1 棟 (8.3%) が不適合となっています。 ○14 施設中 3 項目以上でバリアフリー対策が講じられている施設は 8 施設 (57.1%) となっています。
利用状況	○平成 26 年度における利用者数は、利用圏域が広域の施設では特別養護老人ホームつまごめ荘が 53,134 人、準広域の施設では菊池市菊池老人福祉センターが 67,105 人、小学校区の施設では隈府小学校区放課後児童健全育成クラブが 70 人と最も多くなっています。 ○利用者数の推移は、9 施設が減少傾向にあり、その他の施設では横ばいか増加傾向で推移しています。 ○諸室の平均稼働率は 40.5%で、稼働率が 10%に満たない諸室が 8 諸室となっています。
コスト状況	○施設の維持管理にかかる支出の合計は約 9,353 万円、収入の合計は約 3,060 万円で支出の 32.7%となっています。
その他	



【課題】

- 全体的に新しい施設が多いことから適切に維持管理を行っていくことが求められる。
- 新耐震基準に不適合となっている施設については、早急に対応が求められる。
- 施設利用者の実情に応じてバリアフリー対応の導入を検討する必要がある。
- 稼働率が高い諸室がある一方、稼働率が低い諸室も多く、今後、利用者数の増加や諸室の稼働率の向上が求められる。

4. 学校

(1) 幼稚園

■ 公共施設分布図（幼稚園）



① 施設概要

幼稚園は2施設立地しており、旭志・泗水地区に1施設ずつあります。

また、延床面積の合計は1,011.0 m²で、全施設面積（430,813.9 m²）の0.2%を占めています。

なお、旭志幼稚園は平成26年度末で泗水幼稚園に統合されました。

今後の施設の利活用は教育委員会で検討予定となっています。

このほか市内には私立幼稚園が2施設立地しています。

■施設一覧

（平成27年3月末現在）

地区	利用 圏域	施設名	所在地	敷地面積 (m ²)	延床面積 (m ²)	建物形態	
						複合・共有する施設	
旭志	準広域	旭志幼稚園	旭志新明字宇土林2805	5,041.4	564.0	単独	—
泗水	準広域	泗水幼稚園	泗水町吉富字平町1593	3,731.0	447.0	単独	—
地区 合計(2カ所)				8,772.4	1,011.0	—	—

■私立幼稚園一覧

施設名	区分	住所
双葉幼稚園	私立	七城町甲佐町433-2
菊池幼稚園	私立	隈府高野瀬1637-3

② 建物状況

1) 建設年度

統合先である泗水幼稚園は、築30年以上を経過し老朽化が進んでいます。

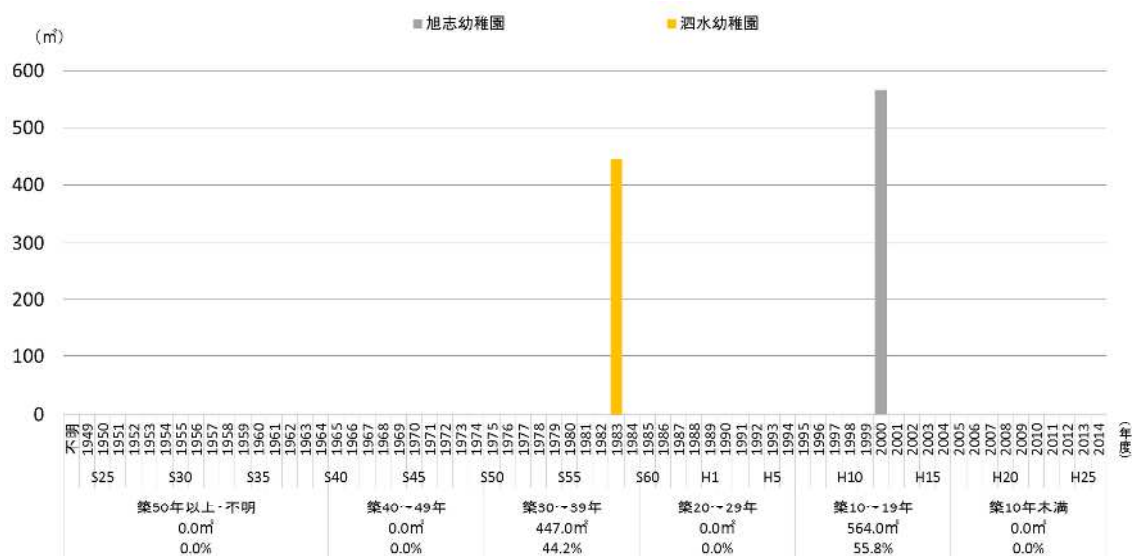
また、築30年以上を経過した棟の延床面積の合計が447.0 m²と、全体の44.2%を占めています。

■建物一覧

地区	施設名	棟の名称	構造	築年度	築年数 (年)	延床面積 (m ²)
旭志	旭志幼稚園	園舎1-1	木造	H12	14	564.0
泗水	泗水幼稚園	泗水幼稚園2-1	鉄筋コンクリート造	S58	31	447.0

注：着色部は築30年以上の施設

■ 築年度別延床面積

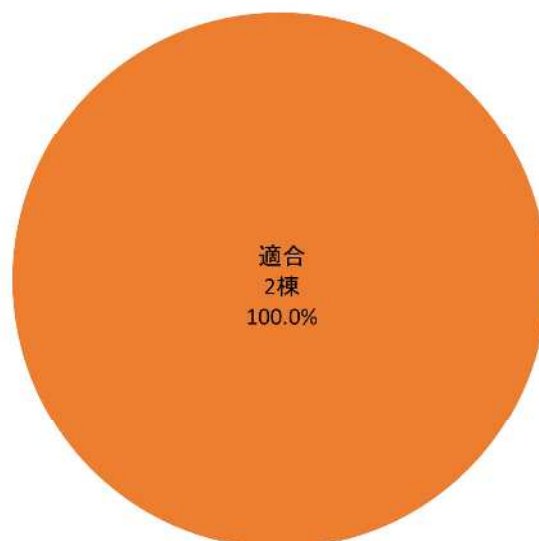


2) 耐震化の状況 (200 m²以上の棟)

全棟 (2 棟) が新耐震基準に適合しています。

■ 耐震化状況一覧

地区	施設名	棟の名称	構造	築年度	築年数 (年)	耐震化実施状況		
						耐震診断	耐震補強	適合／不適合
旭志	旭志幼稚園	園舎1-1	木造	H12	14	○	○	○
泗水	泗水幼稚園	泗水幼稚園2-1	鉄筋コンクリート造	S58	31	○	○	○



耐震診断 ・耐震補強	○	不要
	△	実施済
	×	未実施
適合／不適合	○	適合
	×	不適合

注: 昭和 56 年 6 月以降に建設された建物は、新耐震基準のため適合として算出

3) バリアフリー状況一覧

2 施設中 3 項目以上でバリアフリー対策が講じられている施設は 1 施設（50.0%）となっています。

一方、全て未対応の施設は 1 施設（50.0%）となっています。

■バリアフリー状況一覧（平成 26 年度）

地区	施設名	バリアフリー状況						
		エレベーター	施設内 段差なし	出入口 スロープ	手すり	点字 ブロック	多目的 トイレ	自動ドア
旭志	旭志幼稚園	×	○	○	○	×	×	×
泗水	泗水幼稚園	×	×	×	×	×	×	×

③ 利用状況

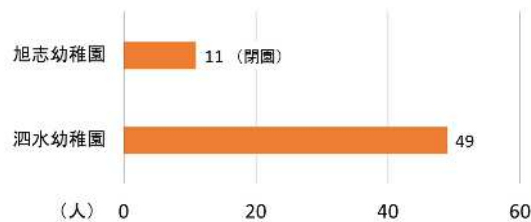
1) 利用者数

平成 26 年度における利用者数（園児数）は、泗水幼稚園が 49 人となっています。

利用者数（園児数）の推移は、泗水幼稚園が減少傾向となっています。

■施設別利用者数（平成 26 年度）（園児数）

【準広域】



■利用者数の推移（園児数）

地区	利用 圏域	施設名	利用者数(人)			
			平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成26年度 /24年度(%)
旭志	準広域	旭志幼稚園	19	18	11	57.9%
泗水	準広域	泗水幼稚園	56	52	49	87.5%

注：旭志幼稚園は平成 26 年度末で泗水幼稚園に統合されました。

2) 開館、運営状況

施設の開館状況は、以下のとおりです。

運営形態は、全ての施設が市管理となっています。

■開館、運営状況一覧（平成 26 年度）

地区	施設名	開館時間	運営形態	開館日数 (日/年)
旭志	旭志幼稚園	8:30～14:30	市管理	244
泗水	泗水幼稚園	8:30～14:30	市管理	244

注：旭志幼稚園は平成 26 年度末で泗水幼稚園に統合されました。

④ コスト状況

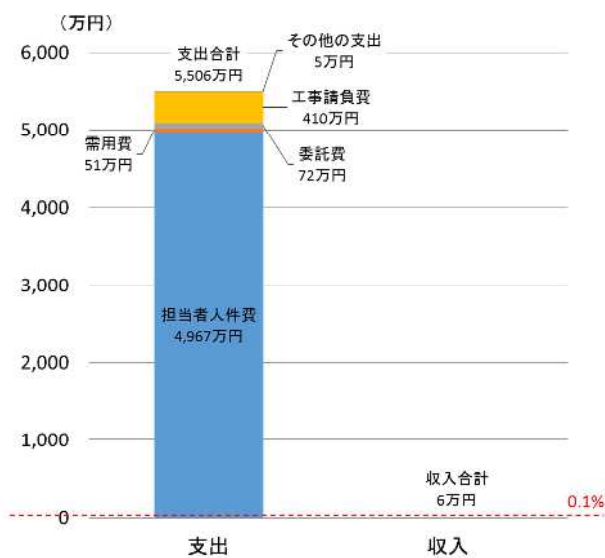
1) 収支の状況

施設の維持管理にかかる支出の合計は約 5,506 万円となっています。

項目別では、担当者人件費が約 4,967 万円（90.2%）と最も多く、次に工事請負費が約 410 万円（7.5%）、委託費が約 72 万円（1.3%）となっています。

施設の維持管理にかかる収入の合計は約 6 万円で支出の 0.1%となっています。

■幼稚園コスト（平成 26 年度）



2) 施設別の収支の状況

平均支出は約 2,753 万円となっています。

施設別では、泗水幼稚園の支出が約 3,320 万円と最も多く、次に旭志幼稚園が約 2,186 万円となっています。

■施設別の収支一覧（平成 26 年度）

地区	施設名	支出(円)						収入 (円)	収入/支出 (%)
		担当者人件費	需用費	委託費	工事請負費	その他の支出	支出 合計		
旭志	旭志幼稚園	21,289,080	188,356	335,964	0	46,131	21,859,531	49,982	0.2%
泗水	泗水幼稚園	28,385,440	323,092	381,120	4,104,000	3,283	33,196,935	9,000	0.0%
合計		49,674,520	511,448	717,084	4,104,000	49,414	55,056,466	58,982	0.1%
平均		24,837,260	255,724	358,542	2,052,000	24,707	27,528,233	29,491	0.1%

3) 支出比較

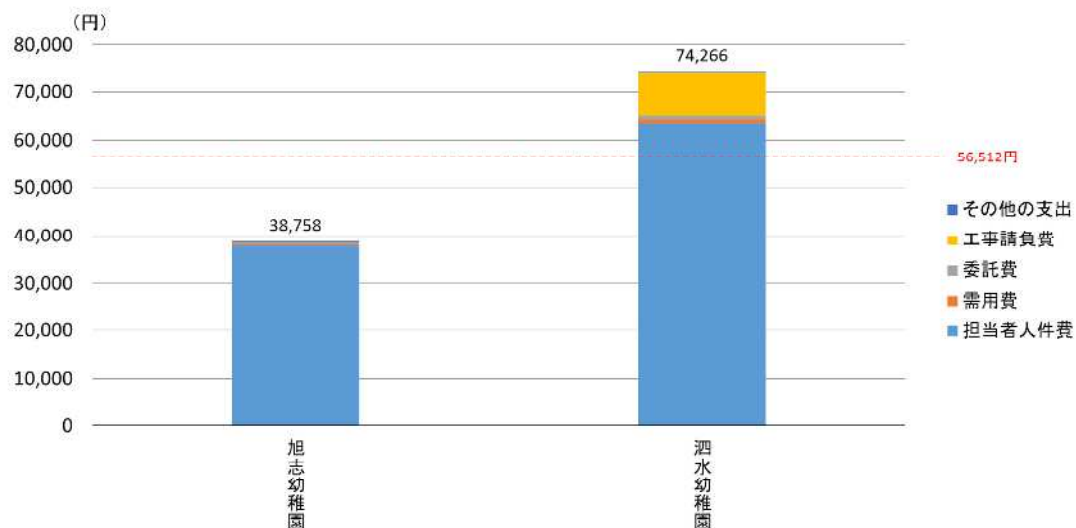
施設別の延床面積 1 m²あたりの支出の平均は 56,512 円となっています。

施設別では、泗水幼稚園の延床面積 1 m²あたりの支出が最も多く、旭志幼稚園が最も低くなっています。

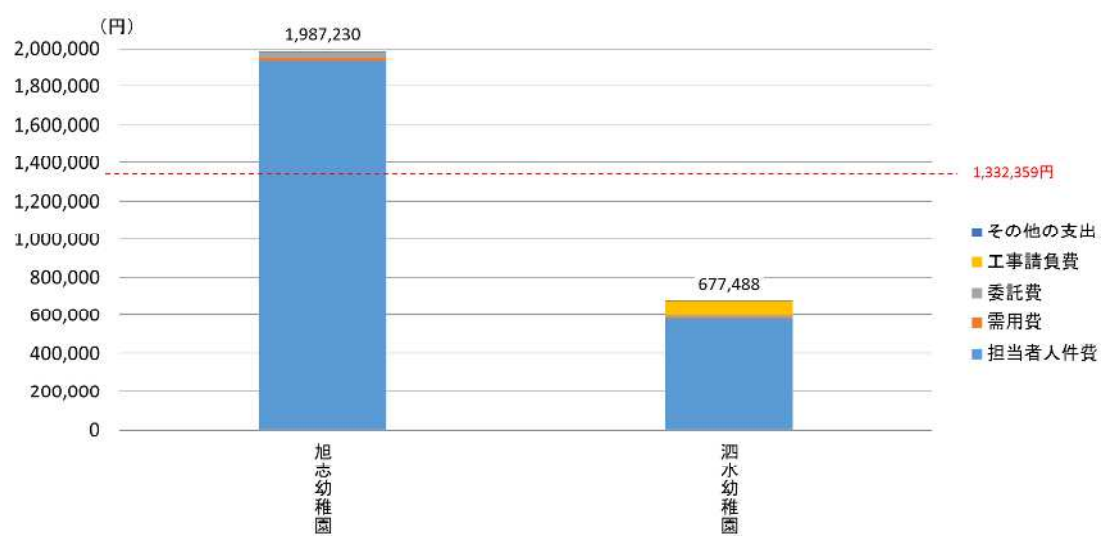
また、施設別の利用者（園児）1 人あたりの支出の平均は 1,332,359 円となっています。

施設別では、旭志幼稚園（園児）の利用者 1 人あたりの支出が最も多く、泗水幼稚園が最も低くなっています。

■延床面積 1 m²あたりの支出（平成 26 年度）

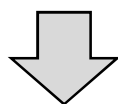


■利用者（園児）1人あたりの支出（平成26年度）



⑤ 幼稚園の現状のまとめ

建物状況	○統合先である泗水幼稚園の棟は全て築 30 年以上を経過し老朽化が進んでいます。 ○全棟（2 棟）が新耐震基準に適合しています。 ○2 施設中 3 項目以上でバリアフリー対策が講じられている施設は 1 施設（50.0%）となっています。
利用状況	○平成 26 年度における利用者数（園児数）は、泗水幼稚園が 49 人となっています。 ○利用者数（園児数）の推移は、泗水幼稚園が減少傾向となっています。
コスト状況	○施設の維持管理にかかる支出の合計は約 5,506 万円、収入の合計は約 6 万円で支出の 0.1%となっています。
その他	○旭志幼稚園は平成 26 年度末で泗水幼稚園に統合されました。 今後の施設の利活用は教育委員会で検討予定となっています。 ○市内には私立幼稚園が 2 施設立地しています。



【課題】

- 泗水幼稚園は築 30 年以上となっており、施設の改修・更新の時期を迎えている。
- 泗水幼稚園は旭志幼稚園で対応していた施設内段差なし・出入口スロープ等のバリアフリー対策が未対応となっており、施設利用者の実情に応じたバリアフリー対策の導入を検討する必要がある。
- 統廃合により閉園した旭志幼稚園の今後の利用方法の検討が急がれる。
- 私立の幼稚園の状況を踏まえつつ市が保有する必要性を含め規模の適正化を検討する必要がある。

(2) 小学校

■ 公共施設分布図（小学校）



① 施設概要

小学校は 10 施設立地しており、旧小学校区の龍門・迫水・水源・河原地区を除く各地区に 1 施設ずつあります。

また、延床面積の合計は 46,768.4 m²で、全施設面積（430,813.9 m²）の 10.9%を占めています。

■施設一覧

（平成 27 年 3 月末現在）

地区	利用 圏域	施設名	所在地	敷地面積 (m ²)	延床面積 (m ²)	建物形態	
						単独	複合・共有する施設
菊池北	小学校区	菊池北小学校	隈府字音光寺1530-1	25,286.0	5,045.0	単独	—
隈府	小学校区	隈府小学校	隈府字南田792	27,701.0	7,416.3	単独	—
菊之池	小学校区	菊之池小学校	西寺字西寺屋敷1928-1	13,780.1	3,601.8	単独	—
戸崎	小学校区	戸崎小学校	赤星字井手/上1114	9,574.0	2,587.5	単独	—
花房	小学校区	花房小学校	出田字西鶴2516	10,144.0	2,873.0	単独	—
七城	小学校区	七城小学校	七城町甲佐町字浪/田33	73,220.3	5,544.6	単独	—
旭志	小学校区	旭志小学校	旭志新明字宇土林2790	26,484.0	7,044.8	単独	—
泗水西	小学校区	泗水西小学校	泗水町田島字宮田288-1	18,613.0	2,889.0	単独	—
泗水	小学校区	泗水小学校	泗水町豊水字道上3481	17,411.0	5,475.3	単独	—
泗水東	小学校区	泗水東小学校	泗水町住吉字新屋敷2851	19,976.0	4,291.3	単独	—
地区 合計 (10ヵ所)				242,189.4	46,768.4	—	—

② 建物状況

1) 建設年度

築 30 年以上を経過した棟が 107 棟のうち 48 棟と 44.9%を占めており、そのうち築 40 年を経過した棟が 20 棟と、老朽化が進んでいる棟が多くみられます。

また、築 20～29 年の棟も 27 棟と多く、今後 10 年間で築 30 年以上の棟は 70.1%を占めることになります。

築 30 年以上を経過した棟の延床面積の合計は 22,246.0 m²と、全体の 47.6%を占めています。

また、築 20 年以上を経過した棟では全体の 67.9%を占めています。

■建物一覧（1）

地区	施設名	棟の名称	構造	築年度	築年数 (年)	延床面積 (m ²)
菊池北	菊池北小学校	管理・普通教室棟1	鉄筋コンクリート造	H4	22	2,124.0
		特別教室棟2	鉄筋コンクリート造	H4	22	659.0
		特別教室棟3	鉄筋コンクリート造	H4	22	608.0
		給食室棟4-1	鉄骨造	H4	22	140.0
		プロパン庫4-2	鉄骨造	H4	22	6.0
		体育館5	鉄骨造	H4	22	856.0
		プール付属室6	鉄骨造	H4	22	100.0
		体育倉庫7	鉄骨造	H4	22	44.0
		特別支援学級棟8	鉄骨造	H24	2	132.0
		菊池北小学校 プール	鉄筋コンクリート造	H4	22	376.0

注：着色部は築 30 年以上の施設

■建物一覧（２）

地区	施設名	棟の名称	構造	築年度	築年数 (年)	延床面積 (㎡)
限府	限府小学校	普通教室棟7-1	鉄筋コンクリート造	H7	19	2,956.0
		エレベーター7-2	鉄骨造	H13	13	68.0
		体育倉庫9	鉄骨造	H7	19	68.0
		便所10	木造	H8	18	36.0
		体育館15	鉄骨造	S47	42	858.0
		管理・教室棟16	鉄骨造	H22	4	2,789.0
		渡り廊下棟17	鉄筋コンクリート造	H22	4	110.0
		渡り廊下棟17-2	鉄筋コンクリート造	H22	4	17.0
		プール更衣室	鉄筋コンクリート造	H21	5	119.0
		限府小学校 プール	鉄筋コンクリート造	S45	44	395.3
菊之池	菊之池小学校	プール付属室9	木造	S51	38	46.0
		屋内運動場11	鉄骨造	S52	37	534.0
		普通・特別教室棟12-1	鉄筋コンクリート造	S54	35	2,173.0
		普通・特別教室棟12-2	鉄筋コンクリート造	S58	31	295.0
		家庭科教室16	鉄筋コンクリート造	S54	35	100.0
		プール付属室18	鉄骨造	S55	34	30.0
		便所19	鉄骨造	S55	34	16.0
		体育倉庫20	鉄骨造	H1	25	39.0
		トイレ21	鉄骨造	S51	38	16.0
		菊之池小学校 プール	鉄筋コンクリート造	S51	38	352.8
戸崎	戸崎小学校	プール付属室6・7	鉄骨造	S46	43	10.0
		体育館8	鉄骨造	S48	41	378.0
		管理棟10-1	鉄筋コンクリート造	S55	34	432.0
		昇降口棟10-2	鉄筋コンクリート造	S55	34	129.0
		普通・特別教室棟12	鉄筋コンクリート造	S55	34	1,113.0
		給食室13	鉄筋コンクリート造	S55	34	90.0
		ポンプ室14	鉄骨造	S55	34	8.0
		体育倉庫15	鉄骨造	S56	33	26.0
		プール更衣室16	鉄骨造	S60	29	16.0
		便所17	鉄骨造	H8	18	22.0
		便所17	鉄骨造	H8	18	22.0
		ひまわり教室18・虹色くらぶ	木造	H18	8	123.8
		戸崎小学校 プール	鉄筋コンクリート造	S46	43	217.8
花房	花房小学校	体育倉庫8	鉄骨造	S47	42	26.0
		体育館9	鉄骨造	S51	38	500.0
		倉庫9-2	鉄骨造	H8	18	20.0
		特別教室棟11	鉄筋コンクリート造	S53	36	237.0
		倉庫12	鉄骨造	S54	35	23.0
		プール付属室13	鉄骨造	S46	43	24.0
		ポンプ室14	鉄骨造	H3	23	5.0
		普通教室棟15-1	木造	H5	21	330.0
		管理・普通教室棟15-2	木造	H5	21	1,118.0
		昇降口、階段室15-3	鉄筋コンクリート造	H5	21	231.0
		給食室16	木造	H5	21	91.0
		便所17	鉄骨造	H5	21	32.0
		ポンプ室18	鉄骨造	H5	21	9.0
		燃料庫20	鉄骨造	H5	21	2.0
		花房小学校 プール	鉄筋コンクリート造	S46	43	225.0

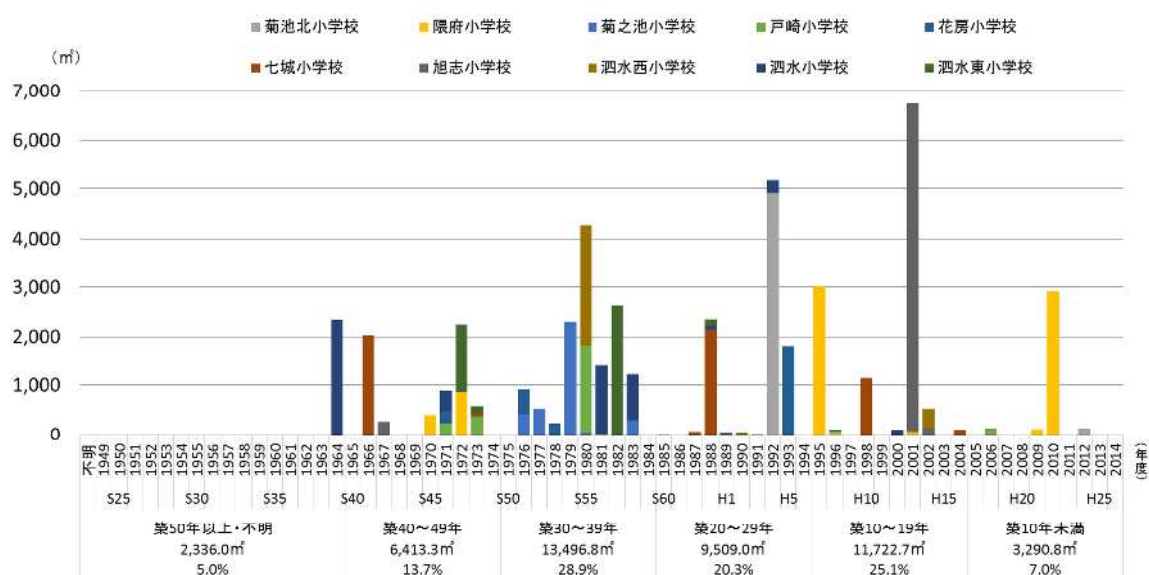
注：着色部は築30年以上の施設

■建物一覧（３）

地区	施設名	棟の名称	構造	築年度	築年数 (年)	延床面積 (㎡)
七城	七城小学校	管理棟3	鉄筋コンクリート造	S41	48	2,028.0
		昇降口12・13	鉄骨造	S48	41	63.0
		教室棟14	鉄筋コンクリート造	S63	26	2,146.0
		倉庫17	鉄骨造	H1	25	13.0
		体育館18	鉄筋コンクリート造	H10	16	1,115.0
		サブグラントイレ	木造	H16	10	55.0
		サブグラント倉庫	木造	H16	10	44.6
		中央プール(倉庫)	木造	H10	16	16.0
		中央プール(機械室)	鉄骨造	S62	27	28.0
		中央プール(更衣室)	木造	S62	27	36.0
旭志	旭志小学校	普通教室棟13-1	木造	H13	13	2,472.0
		図書室13-2	木造	H13	13	116.0
		管理棟13-3	鉄筋コンクリート造	H13	13	776.0
		特別教室棟13-4	木造	H13	13	1,353.0
		屋内運動場17-1	鉄筋コンクリート造	H13	13	1,264.0
		クラブハウス17-2	鉄筋コンクリート造	H13	13	200.0
		給食棟18	鉄筋コンクリート造	H13	13	363.0
		スクールバス車庫19	鉄骨造	H13	13	92.0
		プール付属室20-1	鉄筋コンクリート造	H14	12	140.0
		旭志小学校 プール	鉄筋コンクリート造	S42	47	268.8
泗水西	泗水西小学校	プール専用付属室9-1	鉄骨鉄筋コンクリート造	H14	12	36.0
		管理・教室棟10-1	鉄骨造	S55	34	1,632.0
		児童昇降口10-2	鉄骨造	H14	12	36.0
		普通教室棟11	鉄筋コンクリート造	S55	34	207.0
		屋内運動場12	鉄骨造	S55	34	618.0
		倉庫13	鉄骨造	H2	24	48.0
		泗水西小学校 プール	鉄筋コンクリート造	H14	12	312.0
泗水	泗水小学校	特別教室棟1-1	鉄筋コンクリート造	S39	50	743.0
		管理・普通教室棟1-2	鉄筋コンクリート造	S39	50	1,593.0
		教室棟2-1	鉄筋コンクリート造	S56	33	1,260.0
		保健室・教室棟2-2	鉄筋コンクリート造	H4	22	252.0
		児童昇降口棟3-1	鉄骨造	S56	33	105.0
		児童昇降口増築3-2	木造	H12	14	52.0
		プール専用付属室5	木造	S46	43	41.0
		地域連携(クラブハウス)6-1	鉄骨造	S58	31	199.0
		屋内運動場6-2	鉄骨造	S58	31	725.0
		部室7	鉄骨造	S63	26	75.0
		泗水小学校 プール	鉄筋コンクリート造	S46	43	377.3
		児童昇降口増築3-3	木造	H12	14	53.0
泗水東	泗水東小学校	教室棟4	鉄筋コンクリート造	S47	42	770.0
		職員室・保健室5	鉄筋コンクリート造	S47	42	208.0
		教室棟6	鉄筋コンクリート造	S48	41	144.0
		休養室7	鉄筋コンクリート造	S47	42	28.0
		普通・特別教室棟12-1	鉄筋コンクリート造	S57	32	1,920.0
		エレベータ12-2	鉄筋コンクリート造	H13	13	35.0
		渡り廊下13	鉄骨造	S57	32	30.0
		屋内運動場14	鉄骨造	S57	32	680.0
		部室16	鉄骨造	S63	26	125.0
		泗水東小学校 プール	鉄筋コンクリート造	S47	42	351.3

注：着色部は築30年以上の施設

■ 築年度別延床面積



2) 耐震化の状況 (200 m²以上の棟)

全棟 (39 棟) が新耐震基準に適合しています。

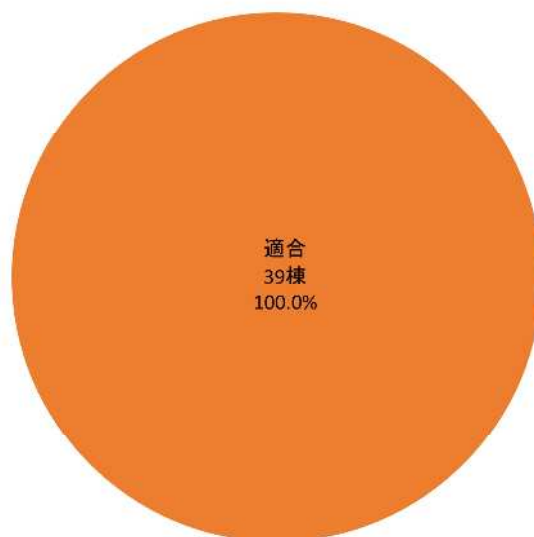
■ 耐震化状況一覧 (1)

地区	施設名	棟の名称	構造	築年度	築年数 (年)	耐震化実施状況		
						耐震診断	耐震補強	適合／不適合
菊池北	菊池北小学校	管理・普通教室棟1	鉄筋コンクリート造	H4	22	○	○	○
		特別教室棟2	鉄筋コンクリート造	H4	22	○	○	○
		特別教室棟3	鉄筋コンクリート造	H4	22	○	○	○
		体育館5	鉄骨造	H4	22	○	○	○
隈府	隈府小学校	普通教室棟7-1	鉄筋コンクリート造	H7	19	○	○	○
		体育館15	鉄骨造	S47	42	△	△	○
		管理・教室棟16	鉄骨造	H22	4	○	○	○
菊之池	菊之池小学校	屋内運動場11	鉄骨造	S52	37	△	△	○
		普通・特別教室棟12-1	鉄筋コンクリート造	S54	35	△	△	○
		普通・特別教室棟12-2	鉄筋コンクリート造	S58	31	○	○	○
戸崎	戸崎小学校	体育館8	鉄骨造	S48	41	△	△	○
		管理棟10-1	鉄筋コンクリート造	S55	34	△	○	○
		普通・特別教室棟12	鉄筋コンクリート造	S55	34	△	○	○
花房	花房小学校	体育館9	鉄骨造	S51	38	△	△	○
		特別教室棟11	鉄筋コンクリート造	S53	36	△	○	○
		普通教室棟15-1	木造	H5	21	○	○	○
		管理・普通教室棟15-2	木造	H5	21	○	○	○
		昇降口、階段室15-3	鉄筋コンクリート造	H5	21	○	○	○
七城	七城小学校	管理棟3	鉄筋コンクリート造	S41	48	△	△	○
		教室棟14	鉄筋コンクリート造	S63	26	○	○	○
		体育館18	鉄筋コンクリート造	H10	16	○	○	○

耐震診断 ・耐震補強	○	不要
	△	実施済
	×	未実施
適合／不適合	○	適合
	×	不適合

■耐震化状況一覧（２）

地区	施設名	棟の名称	構造	築年度	築年数 (年)	耐震化実施状況		
						耐震診断	耐震補強	適合／不適合
旭志	旭志小学校	普通教室棟13-1	木造	H13	13	○	○	○
		管理棟13-3	鉄筋コンクリート造	H13	13	○	○	○
		特別教室棟13-4	木造	H13	13	○	○	○
		屋内運動場17-1	鉄筋コンクリート造	H13	13	○	○	○
		クラブハウス17-2	鉄筋コンクリート造	H13	13	○	○	○
		給食棟18	鉄筋コンクリート造	H13	13	○	○	○
泗水西	泗水西小学校	管理・教室棟10-1	鉄骨造	S55	34	△	△	○
		普通教室棟11	鉄筋コンクリート造	S55	34	△	○	○
		屋内運動場12	鉄骨造	S55	34	△	△	○
泗水	泗水小学校	特別教室棟1-1	鉄筋コンクリート造	S39	50	△	△	○
		管理・普通教室棟1-2	鉄筋コンクリート造	S39	50	△	△	○
		教室棟2-1	鉄筋コンクリート造	S56	33	○	○	○
		保健室・教室棟2-2	鉄筋コンクリート造	H4	22	○	○	○
		屋内運動場6-2	鉄骨造	S58	31	○	○	○
泗水東	泗水東小学校	教室棟4	鉄筋コンクリート造	S47	42	△	○	○
		職員室・保健室5	鉄筋コンクリート造	S47	42	△	○	○
		普通・特別教室棟12-1	鉄筋コンクリート造	S57	32	○	○	○
		屋内運動場14	鉄骨造	S57	32	○	○	○



耐震診断 ・耐震補強	○	不要
	△	実施済
	×	未実施
適合／不適合	○	適合
	×	不適合

注:昭和 56 年 6 月以降に建設された建物は、新耐震基準のため適合として算出

3) バリアフリー状況一覧

10 施設中 3 項目以上でバリアフリー対策が講じられている施設は 7 施設（70.0%）となっています。

項目別にみると、出入口スロープ・多目的トイレが全ての施設でバリアフリー対策として講じられています。

■バリアフリー状況一覧（平成 26 年度）

地区	施設名	バリアフリー状況						
		エレベーター	施設内 段差なし	出入口 スロープ	手すり	点字 ブロック	多目的 トイレ	自動ドア
菊池北	菊池北小学校	×	○	○	×	×	○	×
隈府	隈府小学校	○	○	○	○	×	○	×
菊之池	菊之池小学校	×	×	○	×	×	○	×
戸崎	戸崎小学校	×	○	○	×	×	○	×
花房	花房小学校	×	×	○	×	×	○	×
七城	七城小学校	×	○	○	×	×	○	×
旭志	旭志小学校	×	○	○	×	×	○	○
泗水西	泗水西小学校	○	×	○	×	×	○	×
泗水	泗水小学校	×	×	○	×	×	○	×
泗水東	泗水東小学校	○	×	○	×	×	○	×

③ 利用状況

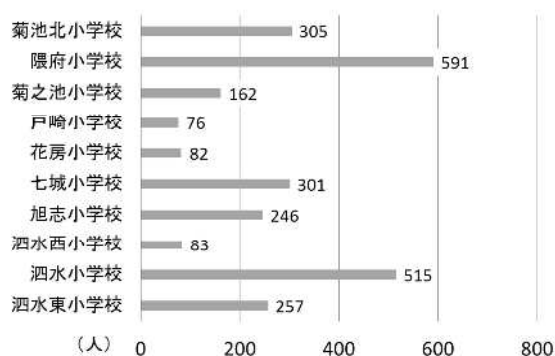
1) 利用者数（児童数）

平成 26 年度における利用者数（児童数）は、隈府小学校が 591 人と最も多く、次に泗水小学校が 515 人となっています。

利用者数（児童数）の推移は、5 施設が減少傾向にあり、その他の施設では横ばいか増加傾向で推移しています。

■施設別利用者数（児童数）（平成 26 年度）

【小学校区】



■利用者数（児童数）の推移

地区	利用 圏域	施設名	利用者数(人)			
			平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成26年度 /24年度(%)
菊池北	小学校区	菊池北小学校	189	311	305	161.4%
隈府	小学校区	隈府小学校	543	602	591	108.8%
菊之池	小学校区	菊之池小学校	176	173	162	92.0%
戸崎	小学校区	戸崎小学校	92	89	76	82.6%
花房	小学校区	花房小学校	73	78	82	112.3%
七城	小学校区	七城小学校	316	322	301	95.3%
旭志	小学校区	旭志小学校	245	240	246	100.4%
泗水西	小学校区	泗水西小学校	87	83	83	95.4%
泗水	小学校区	泗水小学校	516	514	515	99.8%
泗水東	小学校区	泗水東小学校	243	254	257	105.8%

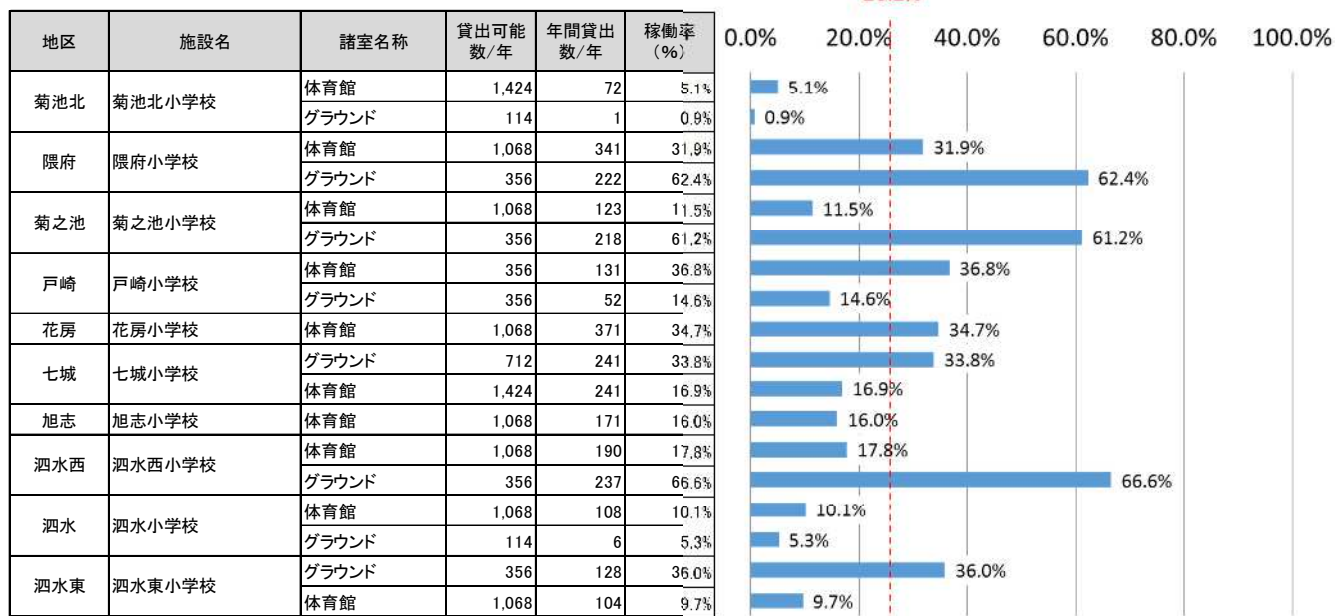
注：菊池北小学校は水源小学校・迫水小学校・龍門小学校と、隈府小学校は河原小学校と、それぞれ平成 25 年度に統合しています。

2) 諸室別稼働率

市では「菊池市立小中学校施設の開放に関する条例」に基づき小中学校施設の体育館・グラウンド等の貸し出しを実施しています。

貸し出し諸室の平均稼働率は 26.2%で、18 諸室のうち平均稼働率を下回っている諸室は 10 諸室（55.6%）となっています。

■諸室別稼働率（平成 26 年度）



3) 開館、運営状況

各施設の開館状況は、以下のとおりです。

運営形態は、全ての施設が市管理となっています。

■開館、運営状況一覧（平成 26 年度）

地区	施設名	開館時間	運営形態	開館日数 (日/年)
菊池北	菊池北小学校	9:00～22:00	市管理	202
隈府	隈府小学校	9:00～22:00	市管理	202
菊之池	菊之池小学校	9:00～22:00	市管理	202
戸崎	戸崎小学校	9:00～22:00	市管理	202
花房	花房小学校	9:00～22:00	市管理	202
七城	七城小学校	9:00～22:00	市管理	202
旭志	旭志小学校	9:00～22:00	市管理	202
泗水西	泗水西小学校	9:00～22:00	市管理	202
泗水	泗水小学校	9:00～22:00	市管理	202
泗水東	泗水東小学校	9:00～22:00	市管理	202

注：開館時間は「菊池市立小中学校施設の開放に関する条例」に基づく体育館・グラウンド等の利用時間

④ コスト状況

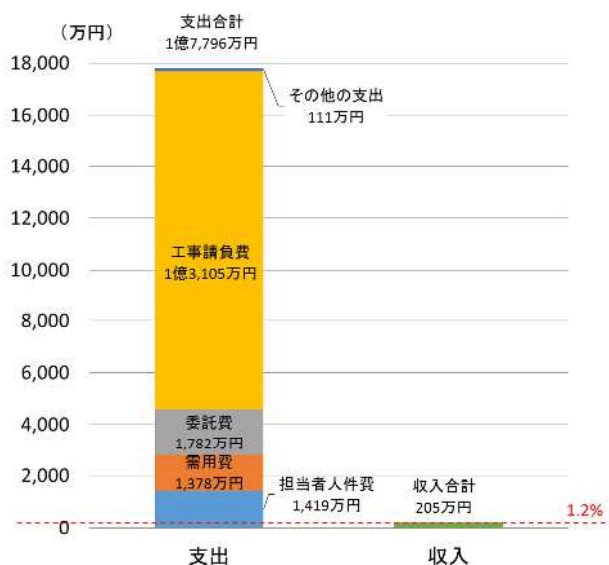
1) 収支の状況

施設の維持管理にかかる支出の合計は約 1 億 7,796 万円となっています。

項目別では、工事請負費が約 1 億 3,105 万円（73.6%）と最も多く、次に委託費が約 1,782 万円（10.0%）、担当者人件費が約 1,419 万円（8.0%）となっています。

施設の維持管理にかかる収入の合計は約 205 万円で支出の 1.2%となっています。

■小学校コスト（平成 26 年度）



2) 施設別の収支の状況

平均支出は約 1,780 万円となっています。

施設別では、七城小学校の支出が約 4,187 万円と最も多く、次に隈府小学校が約 3,377 万円、旭志小学校が約 2,182 万円となっています。

■施設別の収支一覧（平成 26 年度）

地区	施設名	支出(円)						収入 (円)	収入/支出 (%)
		担当者人件費	需用費	委託費	工事請負費	その他の支出	支出 合計		
菊池北	菊池北小学校	1,419,272	828,745	961,759	17,078,212	52,652	20,340,640	11,400	0.1%
隈府	隈府小学校	1,419,272	784,439	1,743,320	29,741,161	83,561	33,771,753	538,778	1.6%
菊之池	菊之池小学校	1,419,272	1,712,901	1,405,879	11,872,660	27,124	16,437,836	239,200	1.5%
戸崎	戸崎小学校	1,419,272	867,599	926,779	9,922,660	24,151	13,160,461	58,650	0.4%
花房	花房小学校	1,419,272	1,703,557	2,113,075	10,004,260	169,729	15,409,893	161,450	1.0%
七城	七城小学校	1,419,272	756,588	3,688,614	35,949,860	56,962	41,871,296	338,425	0.8%
旭志	旭志小学校	1,419,272	1,670,742	2,328,440	15,856,780	547,135	21,822,369	186,792	0.9%
泗水西	泗水西小学校	1,419,272	1,959,345	1,107,300	0	43,765	4,529,682	303,300	6.7%
泗水	泗水小学校	1,419,272	1,707,960	1,223,724	199,971	57,514	4,608,441	75,300	1.6%
泗水東	泗水東小学校	1,419,272	1,789,646	2,318,580	428,980	48,918	6,005,396	140,000	2.3%
合計		14,192,720	13,781,522	17,817,470	131,054,544	1,111,511	177,957,767	2,053,295	1.2%
平均		1,419,272	1,378,152	1,781,747	13,105,454	111,151	17,795,777	205,330	1.2%

3) 支出比較

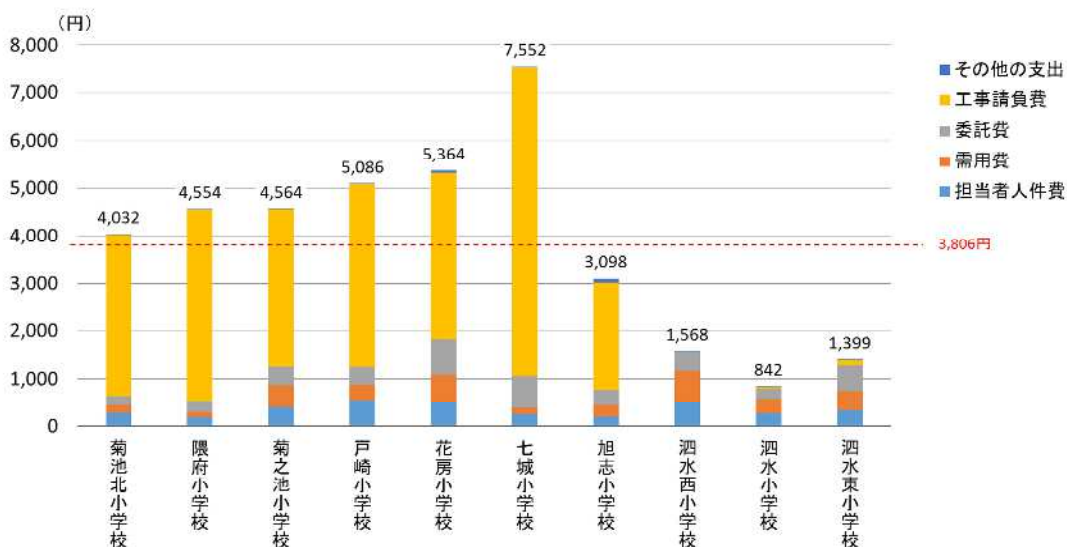
施設別の延床面積 1 m²あたりの支出の平均は 3,806 円となっています。

施設別では、七城小学校の延床面積 1 m²あたりの支出が最も多く、泗水小学校が最も低くなっています。

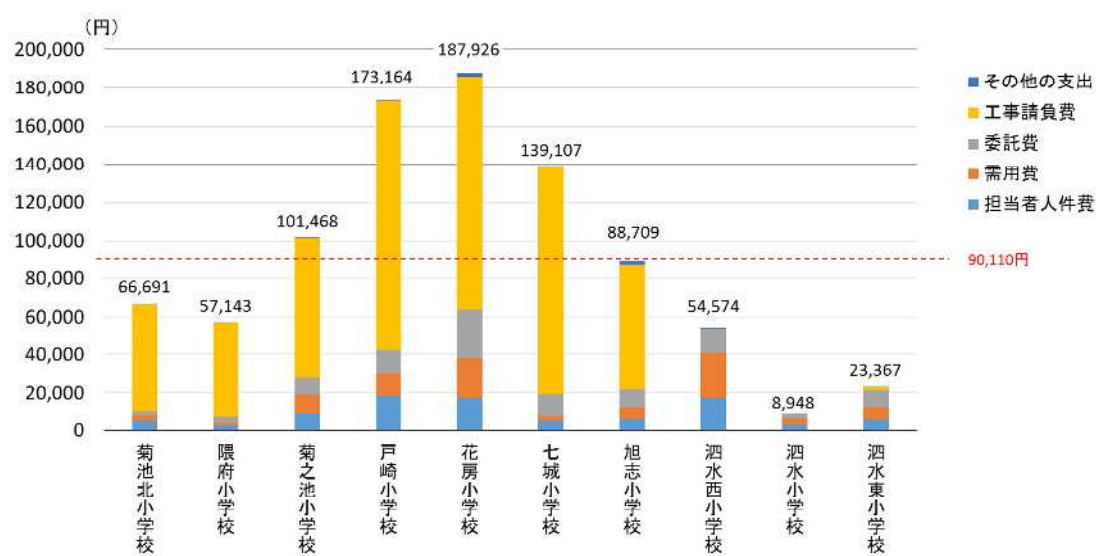
また、施設別の利用者（児童）1 人あたりの支出の平均は 90,110 円となっています。

施設別では、花房小学校の利用者（児童）1 人あたりの支出が最も多く、泗水小学校が最も低くなっています。

■延床面積 1 m²あたりの支出（平成 26 年度）

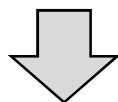


■利用者（児童）1人あたりの支出（平成26年度）



⑤ 小学校の現状のまとめ

建物状況	○築 30 年以上を経過した棟が 107 棟のうち 48 棟と 44.9%を占めており、そのうち築 40 年を経過した棟が 20 棟と、老朽化が進んでいる棟が多くみられます。 また、築 20～29 年の棟も 27 棟と多く、今後 10 年間で築 30 年以上の棟は 70.1%を占めることになります。 ○全棟（39 棟）が新耐震基準に適合しています。 ○10 施設中 3 項目以上でバリアフリー対策が講じられている施設は 7 施設（70.0%）となっています。
利用状況	○平成 26 年度における利用者数（児童数）は、隈府小学校が 591 人と最も多く、次に泗水小学校が 515 人となっています。 ○利用者数（児童数）の推移は、5 施設が減少傾向にあり、その他の施設では横ばいか増加傾向で推移しています。 ○貸し出し諸室の平均稼働率は 26.2%で、18 諸室のうち平均稼働率を下回っている諸室は 10 諸室（55.6%）となっています。
コスト状況	○施設の維持管理にかかる支出の合計は約 1 億 7,796 万円、収入の合計は約 205 万円で支出の 1.2%となっています。 ○延床面積 1 m²あたりの支出や利用者（児童）1 人あたりの支出の差が大きくなっています。
その他	—

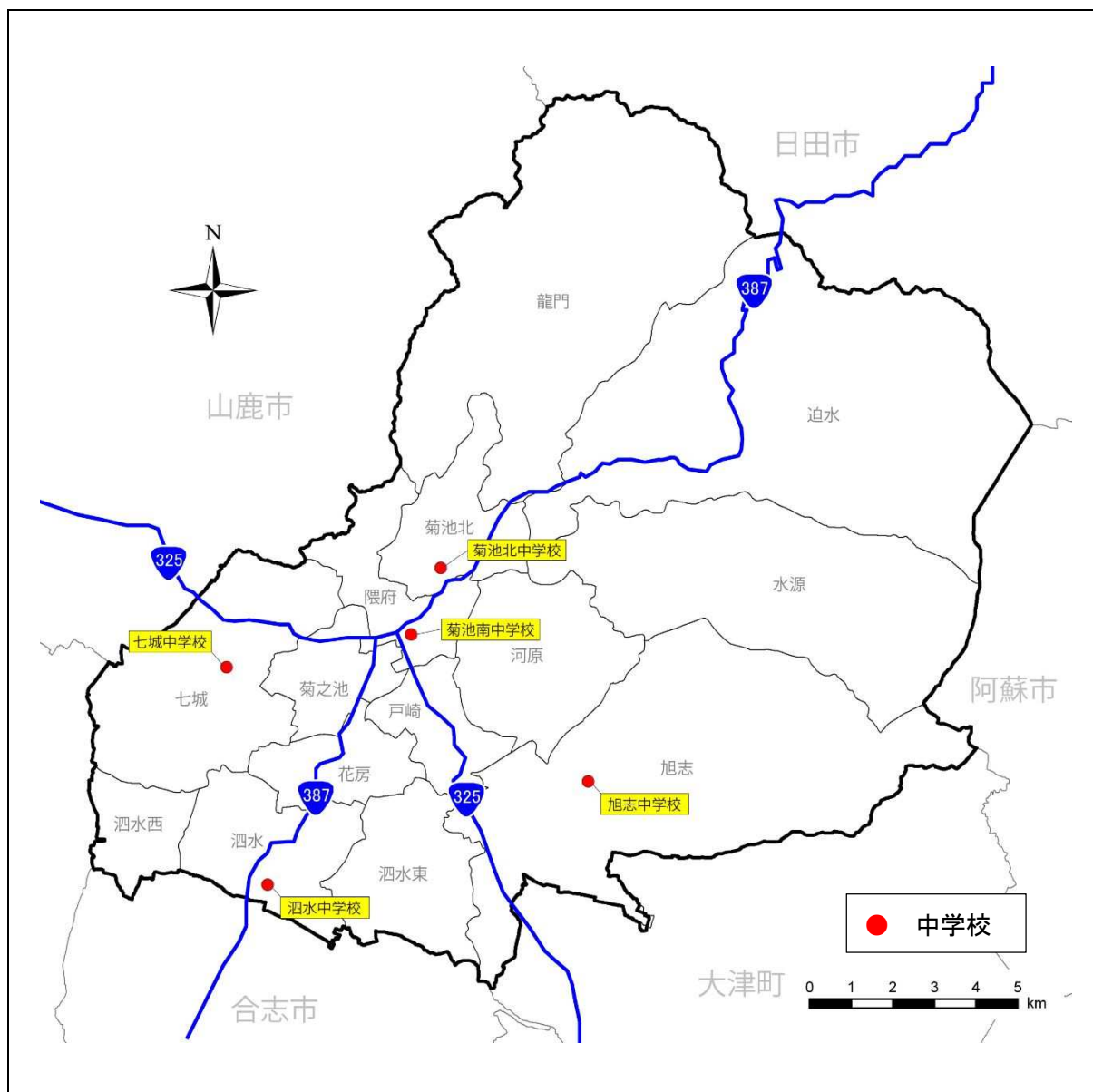


【課題】

- 全体的に老朽化が進行しており、長寿命化計画に基づく、計画的な施設の改修が求められる。
- 施設利用者の実情に応じてバリアフリー対応の導入を検討する必要がある。
- 利用者（児童）1 人あたりの支出の差が大きく、施設の効率的な運営を図ることが求められる。
- 人口の動向を踏まえて、学校規模適正化を検討する必要がある。

(3) 中学校

■ 公共施設分布図（中学校）



① 施設概要

中学校は 5 施設立地しており、菊池北・隈府・七城・旭志・泗水地区に 1 施設ずつあります。

また、延床面積の合計は 35,002.8 m²で、全施設面積（430,813.9 m²）の 8.1%を占めています。

■施設一覧

（平成 27 年 3 月末現在）

地区	利用 圏域	施設名	所在地	敷地面積 (m ²)	延床面積 (m ²)	建物形態	
						単独	複合・共有する施設
菊池北	準広域	菊池北中学校	豊間字小畑1515	37,050.0	10,200.3	単独	—
隈府	準広域	菊池南中学校	隈府字下堀外833	32,722.8	8,605.0	単独	—
七城	準広域	七城中学校	七城町甲佐町字浪/田66-1	18,880.0	5,047.0	複合(主)	複合主：七城中学校 複合従：木のふれあい館
旭志	準広域	旭志中学校	旭志小原字後迫224	28,544.0	4,719.0	単独	—
泗水	準広域	泗水中学校	泗水町豊水字道上3482	25,773.1	6,431.5	単独	—
地区 合計(5カ所)				142,969.9	35,002.8	—	—

② 建物状況

1) 建設年度

築 30 年以上を経過した棟が 76 棟のうち 34 棟と 44.7%を占めており、老朽化が進んでいる棟が多くみられます。

また、築 30 年以上を経過した棟の延床面積の合計が 17,133.3 m²と、全体の 48.9%を占めています。

■建物一覧（1）

地区	施設名	棟の名称	構造	築年度	築年数 (年)	延床面積 (m ²)
菊池北	菊池北中学校	校舎A棟28-1	木造	H15	11	448.0
		校舎A棟28-2	鉄筋コンクリート造	H15	11	90.0
		B棟29-1	木造	H15	11	1,506.0
		B棟29-2	鉄筋コンクリート造	H15	11	90.0
		C棟30-1	木造	H15	11	1,506.0
		C棟30-2	鉄筋コンクリート造	H15	11	136.0
		D棟31-1	木造	H15	11	1,474.0
		D棟31-2	鉄筋コンクリート造	H15	11	136.0
		管理棟32-1	木造	H15	11	1,137.0
		管理棟エレベーター室32-2	鉄筋コンクリート造	H15	11	13.0
		渡り廊下33~37	鉄骨造	H15	11	259.0
		屋内運動場38-1	鉄筋コンクリート造	H15	11	1,458.0
		会議室38-2	鉄筋コンクリート造	H15	11	1,264.0
		プール付風呂39	木造	H16	10	109.0
		更衣室40	木造	H17	9	159.0
		体育倉庫41	鉄骨造	H17	9	49.0
		菊池北中学校 プール	鉄筋コンクリート造	S48	41	366.3

注：着色部は築 30 年以上の施設

■建物一覧（２）

地区	施設名	棟の名称	構造	築年度	築年数 (年)	延床面積 (㎡)
隈府	菊池南中学校	倉庫11	鉄骨造	S46	43	5.0
		屋内運動場12	鉄骨造	S48	41	1,314.0
		普通教室棟13	鉄筋コンクリート造	S52	37	1,058.0
		特別教室棟14	鉄筋コンクリート造	S52	37	860.0
		昇降口棟15	鉄筋コンクリート造	S52	37	120.0
		渡り廊下16	鉄筋コンクリート造	S52	37	54.0
		管理棟17	鉄筋コンクリート造	S53	36	668.0
		普通教室棟18	鉄筋コンクリート造	S53	36	1,058.0
		特別教室棟19	鉄筋コンクリート造	S53	36	602.0
		金工木工室棟20	鉄筋コンクリート造	S53	36	300.0
		給食室21	鉄筋コンクリート造	S53	36	168.0
		資料室22	鉄筋コンクリート造	S53	36	60.0
		渡り廊下23、24	鉄筋コンクリート造	S53	36	65.0
		部室25	鉄骨造	S54	35	83.0
		便所26	鉄骨造	S54	35	26.0
		給食室・ボイラー室27	鉄骨造	S59	30	8.0
		体育部室28	木造	S61	28	20.0
		プレハブ倉庫30	鉄骨造	H4	22	45.0
		1階プール・2階武道場31	鉄筋コンクリート造	H11	15	1,974.0
		エレベーター32	鉄骨造	H17	9	28.0
		多目的トイレ33	鉄骨造	H17	9	11.0
		部室34	鉄骨造	H22	4	78.0
七城	七城中学校	普通教室棟1-1	鉄筋コンクリート造	S47	42	1,906.0
		普通教室棟1-2	鉄筋コンクリート造	H2	24	9.0
		特別教室棟2-1	鉄筋コンクリート造	S47	42	162.0
		特別教室棟2-2	鉄筋コンクリート造	S48	41	774.0
		特別教室棟2-3	鉄筋コンクリート造	H2	24	139.0
		部室11-1	鉄筋コンクリート造	H6	20	270.0
		体育倉庫11-2	鉄筋コンクリート造	H6	20	25.0
		体育館12	鉄筋コンクリート造	H14	12	1,416.0
		地域学校連携施設12-2	鉄筋コンクリート造	H14	12	178.0
		木工室15	木造	H14	12	168.0
旭志	旭志中学校	管理棟1	鉄筋コンクリート造	S51	38	1,473.0
		普通教室棟2	鉄筋コンクリート造	S51	38	791.0
		技術科棟3	鉄骨鉄筋コンクリート造	S51	38	200.0
		家庭科棟4	鉄骨鉄筋コンクリート造	S51	38	198.0
		給食棟5-1	鉄骨鉄筋コンクリート造	S51	38	110.0
		給食室シャワー室5-2	鉄骨鉄筋コンクリート造	S58	31	4.0
		屋内運動場10-1	鉄筋コンクリート造	S62	27	936.0
		クラブハウス10-2	鉄筋コンクリート造	S62	27	202.0
		格技場11	木造	H6	20	519.0
		部室12	木造	H7	19	76.0
		エレベーター・多目的トイレ・昇降口13	鉄筋コンクリート造	H15	11	210.0

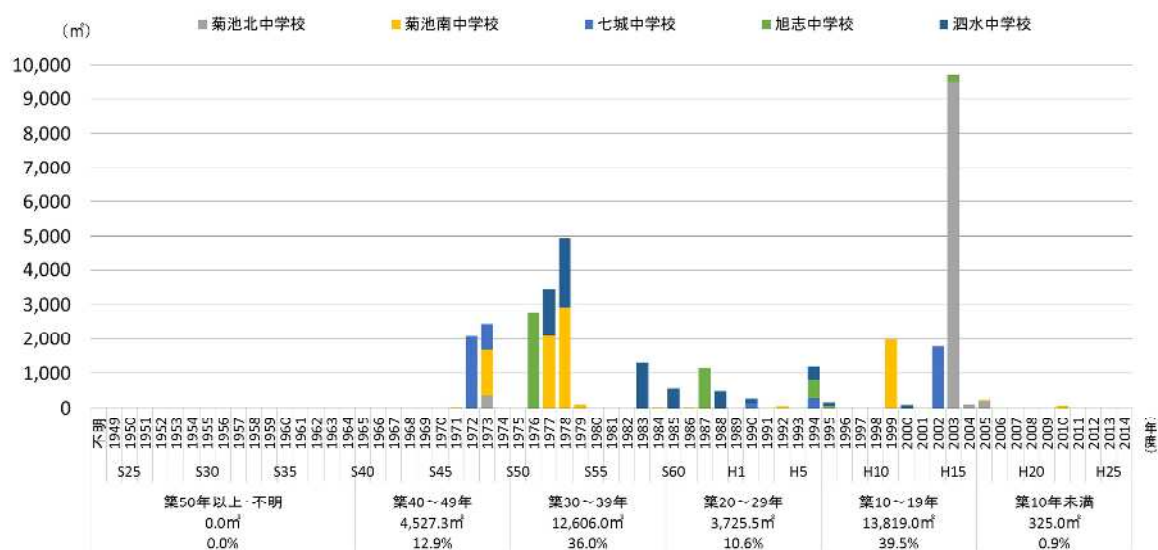
注：着色部は築30年以上の施設

■建物一覧（3）

地区	施設名	棟の名称	構造	築年度	築年数 (年)	延床面積 (㎡)
泗水	泗水中学校	普通教室棟19-1	鉄筋コンクリート造	S52	37	1,224.0
		普通教室棟19-2	鉄骨造	H6	20	375.0
		生徒昇降口棟20-1	鉄筋コンクリート造	S52	37	142.0
		技術教室棟21-1	鉄筋コンクリート造	S53	36	188.0
		特別教室棟22-1	鉄筋コンクリート造	S53	36	851.0
		管理棟23-1	鉄筋コンクリート造	S53	36	982.0
		管理棟23-2	鉄骨造	H7	19	85.0
		屋内運動場25-1	鉄筋コンクリート造	S58	31	763.0
		会議室25-2	鉄筋コンクリート造	S58	31	200.0
		武道場25-3	鉄筋コンクリート造	S58	31	350.0
		普通教室棟26	鉄筋コンクリート造	S60	29	443.0
		部室27	鉄骨造	S60	29	133.0
		便所28	鉄骨造	H2	24	51.0
		倉庫29	鉄骨造	H2	24	68.0
		少人数指導教室30	鉄骨造	H12	14	86.0
		泗水中学校駐輪場	鉄骨造	S63	26	490.5

注：着色部は築30年以上の施設

■築年度別延床面積



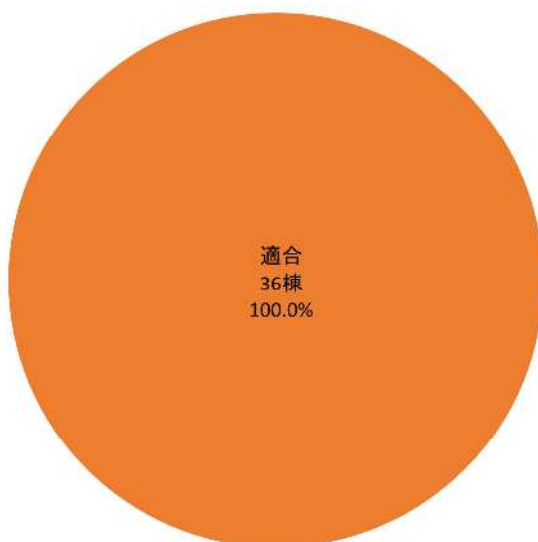
2) 耐震化の状況（200 ㎡以上の棟）

全棟（36 棟）が新耐震基準に適合しています。

■耐震化状況一覧

地区	施設名	棟の名称	構造	築年度	築年数 (年)	耐震化実施状況		
						耐震診断	耐震補強	適合／不適合
菊池北	菊池北中学校	校舎A棟28-1	木造	H15	11	○	○	○
		B棟29-1	木造	H15	11	○	○	○
		C棟30-1	木造	H15	11	○	○	○
		D棟31-1	木造	H15	11	○	○	○
		管理棟32-1	木造	H15	11	○	○	○
		渡り廊下33-37	鉄骨造	H15	11	○	○	○
		屋内運動場38-1	鉄筋コンクリート造	H15	11	○	○	○
		会議室38-2	鉄筋コンクリート造	H15	11	○	○	○
隈府	菊池南中学校	屋内運動場12	鉄骨造	S48	41	△	△	○
		普通教室棟13	鉄筋コンクリート造	S52	37	△	△	○
		特別教室棟14	鉄筋コンクリート造	S52	37	△	○	○
		管理棟17	鉄筋コンクリート造	S53	36	△	○	○
		普通教室棟18	鉄筋コンクリート造	S53	36	△	△	○
		特別教室棟19	鉄筋コンクリート造	S53	36	△	○	○
		金工木工室棟20	鉄筋コンクリート造	S53	36	△	○	○
		1階プール・2階武道場31	鉄筋コンクリート造	H11	15	○	○	○
七城	七城中学校	普通教室棟1-1	鉄筋コンクリート造	S47	42	△	△	○
		特別教室棟2-2	鉄筋コンクリート造	S48	41	△	○	○
		部室11-1	鉄筋コンクリート造	H6	20	○	○	○
		体育館12	鉄筋コンクリート造	H14	12	○	○	○
旭志	旭志中学校	管理棟1	鉄筋コンクリート造	S51	38	△	○	○
		普通教室棟2	鉄筋コンクリート造	S51	38	△	△	○
		技術科棟3	鉄骨鉄筋コンクリート造	S51	38	△	○	○
		屋内運動場10-1	鉄筋コンクリート造	S62	27	○	○	○
		クラブハウス10-2	鉄筋コンクリート造	S62	27	○	○	○
		格技場11	木造	H6	20	○	○	○
		エレベータ・多目的トイレ・昇降口13	鉄筋コンクリート造	H15	11	○	○	○
泗水	泗水中学校	普通教室棟19-1	鉄筋コンクリート造	S52	37	△	△	○
		普通教室棟19-2	鉄骨造	H6	20	○	○	○
		特別教室棟22-1	鉄筋コンクリート造	S53	36	△	○	○
		管理棟23-1	鉄筋コンクリート造	S53	36	△	○	○
		屋内運動場25-1	鉄筋コンクリート造	S58	31	○	○	○
		会議室25-2	鉄筋コンクリート造	S58	31	○	○	○
		武道場25-3	鉄筋コンクリート造	S58	31	○	○	○
		普通教室棟26	鉄筋コンクリート造	S60	29	○	○	○
		泗水中学校駐輪場	鉄骨造	S63	26	○	○	○

耐震診断 ・耐震補強	○	不要
	△	実施済
	×	未実施
適合／不適合	○	適合
	×	不適合



注:昭和 56 年 6 月以降に建設された建物は、新耐震基準のため適合として算出

3) バリアフリー状況一覧

5 施設中 3 項目以上でバリアフリー対策が講じられている施設は 3 施設（60.0%）となっています。

項目別にみると、出入口スロープ・多目的トイレが全ての施設でバリアフリー対策として講じられています。

■バリアフリー状況一覧（平成 26 年度）

地区	施設名	バリアフリー状況						
		エレベーター	施設内 段差なし	出入口 スロープ	手すり	点字 ブロック	多目的 トイレ	自動ドア
菊池北	菊池北中学校	○	○	○	×	×	○	×
隈府	菊池南中学校	○	×	○	×	×	○	○
七城	七城中学校	×	×	○	×	×	○	×
旭志	旭志中学校	○	×	○	×	×	○	×
泗水	泗水中学校	×	×	○	×	×	○	×

③ 利用状況

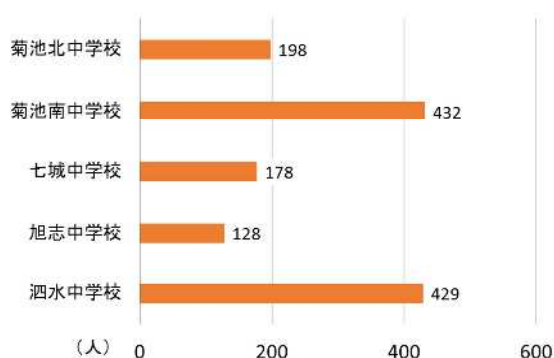
1) 利用者数（生徒数）

平成 26 年度における利用者数（生徒数）は、菊池南中学校が 432 人と最も多く、次に泗水中学校が 429 人となっています。

利用者数（生徒数）の推移は、3 施設が減少傾向にあり、泗水中学校は横ばい、七城中学校は増加傾向となっています。

■施設別利用者数（生徒数）（平成 26 年度）

【準広域】



■利用者数（生徒数）の推移

地区	利用 圏域	施設名	利用者数(人)			
			平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成26年度 /24年度(%)
菊池北	準広域	菊池北中学校	247	214	198	80.2%
隈府	準広域	菊池南中学校	450	404	432	96.0%
七城	準広域	七城中学校	162	152	178	109.9%
旭志	準広域	旭志中学校	146	139	128	87.7%
泗水	準広域	泗水中学校	425	431	429	100.9%

2) 諸室別稼働率

市では「菊池市立小中学校施設の開放に関する条例」に基づき小中学校施設の体育館・グラウンド等の貸し出しを実施しています。

貸し出し諸室の平均稼働率は **25.7%** で、不明を除く 11 諸室のうち平均稼働率を下回っている諸室は 8 諸室 (72.7%) となっています。

■ 諸室別稼働率 (平成 26 年度)



3) 開館、運営状況

施設の開館状況は、以下のとおりです。

運営形態は、全ての施設が市管理となっています。

■ 開館、運営状況一覧 (平成 26 年度)

地区	施設名	開館時間	運営形態	開館日数 (日/年)
菊池北	菊池北中学校	9:00～22:00	市管理	202
隈府	菊池南中学校	9:00～22:00	市管理	202
七城	七城中学校	9:00～22:00	市管理	202
旭志	旭志中学校	9:00～22:00	市管理	202
泗水	泗水中学校	9:00～22:00	市管理	202

注：開館時間は「菊池市立小中学校施設の開放に関する条例」に基づく体育館・グラウンド等の利用時間

④ コスト状況

1) 収支の状況

施設の維持管理にかかる支出の合計は約 6,150 万円となっています。

項目別では、工事請負費が約 3,715 万円（60.4%）と最も多く、次に委託費が約 1,067 万円（17.3%）、担当者人件費が約 710 万円（11.5%）となっています。

施設の維持管理にかかる収入の合計は約 173 万円で支出の 2.8%となっています。

■中学校コスト（平成 26 年度）



2) 施設別の収支の状況

平均支出は約 1,230 万円となっています。

施設別では、旭志中学校の支出が約 1,931 万円と最も多く、次に菊池南中学校が約 1,418 万円、七城中学校が約 1,371 万円となっています。

■施設別の収支一覧（平成 26 年度）

地区	施設名	支出 (円)						収入 (円)	収入/支出 (%)
		担当者人件費	需用費	委託費	工事請負費	その他の支出	支出合計		
菊池北	菊池北中学校	1,419,272	539,378	2,031,264	0	949,858	4,939,772	152,600	3.1%
隈府	菊池南中学校	1,419,272	724,138	1,593,756	10,311,842	128,719	14,177,727	616,657	4.3%
七城	七城中学校	1,419,272	995,985	2,084,386	9,071,102	136,051	13,706,796	440,665	3.2%
旭志	旭志中学校	1,419,272	622,348	3,743,872	13,411,003	110,632	19,307,127	285,696	1.5%
泗水	泗水中学校	1,419,272	2,273,219	1,214,676	4,355,740	101,034	9,363,941	230,900	2.5%
合計		7,096,360	5,155,068	10,667,954	37,149,687	1,426,294	61,495,363	1,726,518	2.8%
平均		1,419,272	1,031,014	2,133,591	7,429,937	285,259	12,299,073	345,304	2.8%

3) 支出比較

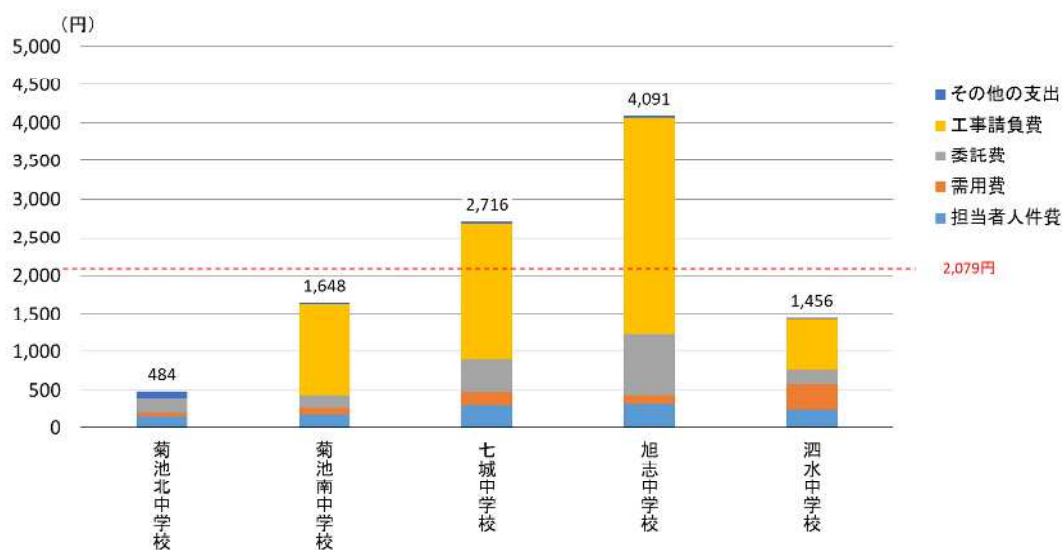
施設別の延床面積 1 m²あたりの支出の平均は 2,079 円となっています。

施設別では、旭志中学校の延床面積 1 m²あたりの支出が最も多く、菊池北中学校が最も低くなっています。

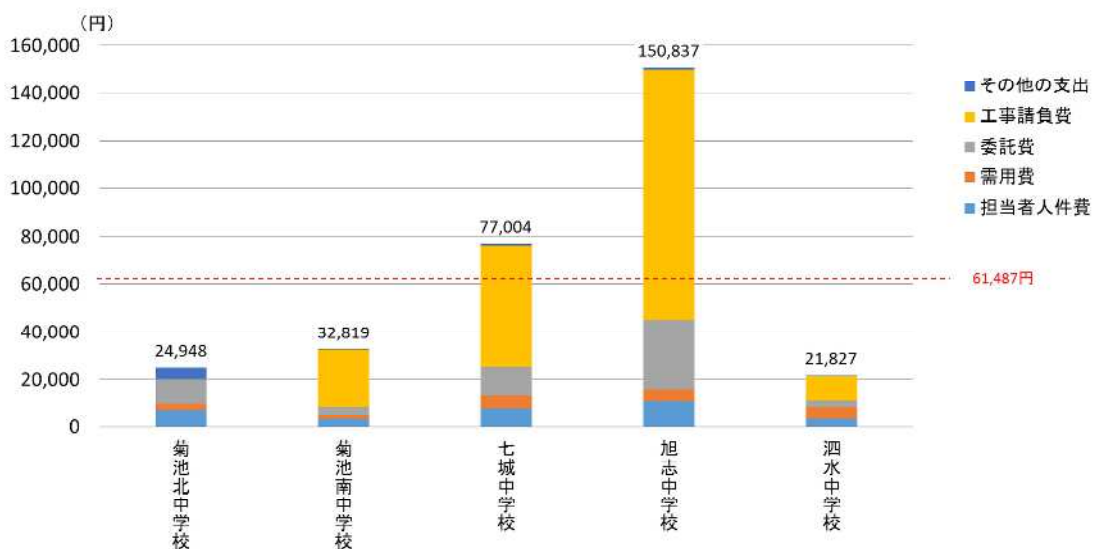
また、施設別の利用者（生徒）1 人あたりの支出の平均は 61,487 円となっています。

施設別では、旭志中学校の利用者（生徒）1 人あたりの支出が最も多く、泗水中学校が最も低くなっています。

■延床面積 1 m²あたりの支出（平成 26 年度）

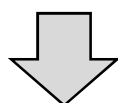


■利用者（生徒）1 人あたりの支出（平成 26 年度）



⑤ 中学校の現状のまとめ

建物状況	○築 30 年以上を経過した棟が 76 棟のうち 34 棟と 44.7%を占めており、老朽化が進んでいる棟が多くみられます。 ○全棟（36 棟）が新耐震基準に適合しています。 ○5 施設中 3 項目以上でバリアフリー対策が講じられている施設は 3 施設（60.0%）となっています。
利用状況	○平成 26 年度における利用者数（生徒数）は、菊池南中学校が 432 人と最も多く、次に泗水中学校が 429 人となっています。 ○利用者数（生徒数）の推移は、3 施設が減少傾向にあり、泗水中学校は横ばい、七城中学校は増加傾向となっています。 ○貸し出し諸室の平均稼働率は 25.7%で、不明を除く 11 諸室のうち平均稼働率を下回っている諸室は 8 諸室（72.7%）となっています。
コスト状況	○施設の維持管理にかかる支出の合計は約 6,150 万円、収入の合計は約 173 万円で支出の 2.8%となっています。 ○延床面積 1 m²あたりの支出や利用者（生徒）1 人あたりの支出の差が大きくなっています。
その他	—



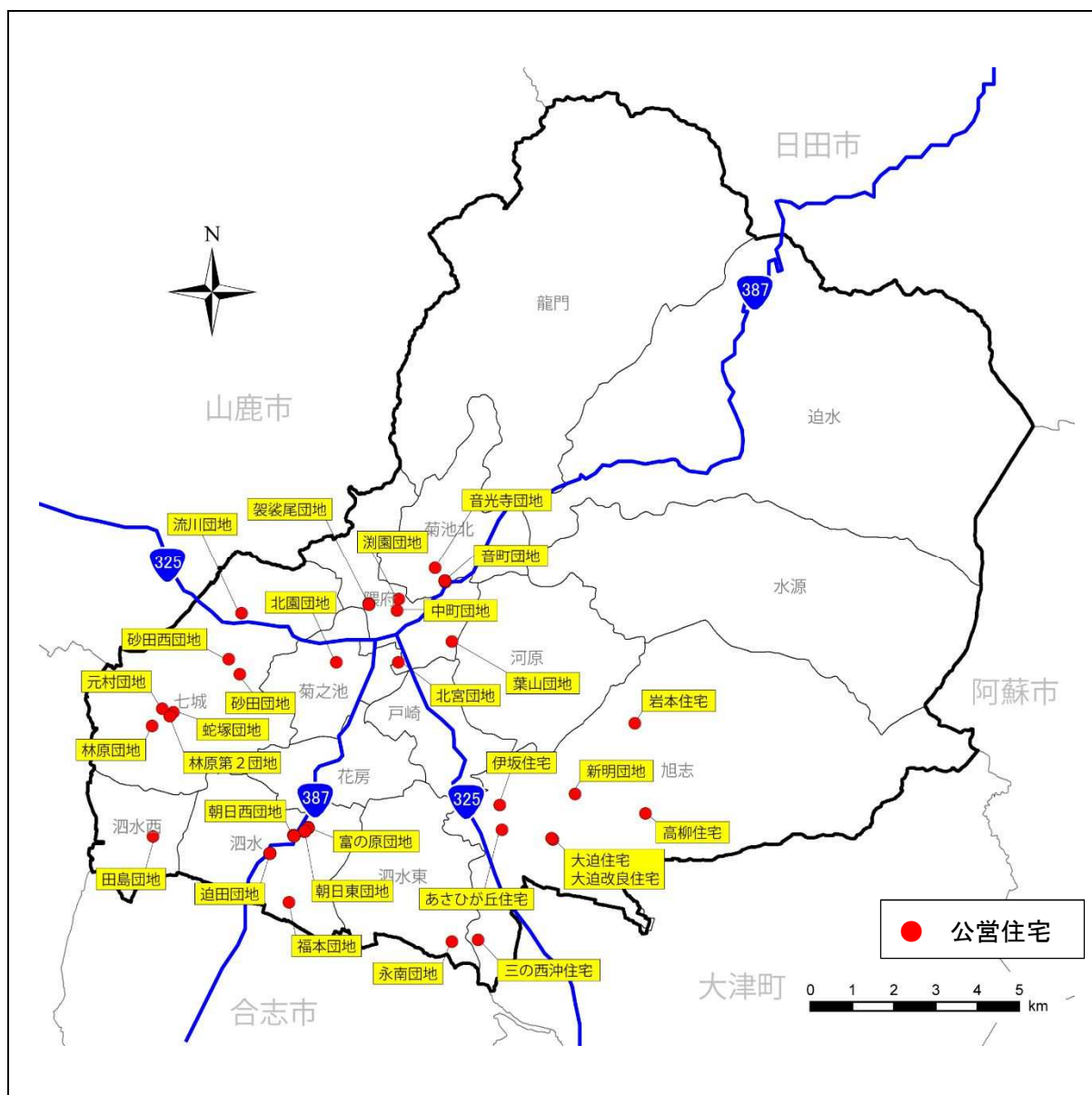
【課題】

- 全体的に老朽化が進行しており、長寿命化計画に基づく、計画的な施設の改修が求められる。
- 施設利用者の実情に応じてバリアフリー対応の導入を検討する必要がある。
- 利用者（生徒）1 人あたりの支出の差が大きく、施設の効率的な運営を図ることが求められる。

5. 公営住宅

(1) 公営住宅

■公共施設分布図（公営住宅）



① 施設概要

公営住宅は 30 施設立地しており、旭志地区に 8 施設、七城地区に 7 施設、泗水・隈府地区に 5 施設、菊池北地区に 2 施設、菊之池・泗水西・泗水東地区に 1 施設あります。

また、延床面積の合計は 80,342.3 m²で、全施設面積（430,813.9 m²）の 18.6%を占めています。

■施設一覧

（平成 27 年 3 月末現在）

地区	利用 圏域	施設名	所在地	敷地面積 (m ²)	延床面積 (m ²)	建物形態	
						複合・共有する施設	
菊池北	準広域	音町団地	豊間字小畑271-1	21,262.7	4,567.0	単独	—
	準広域	音光寺団地	隈府字音光寺1530-19	11,312.6	6,774.6	単独	—
隈府	準広域	袈裟尾団地	袈裟尾字東村上543-1	7,207.4	4,083.4	単独	—
	準広域	葉山団地	片角63	29,077.7	9,497.1	単独	—
	準広域	北宮団地	北宮字西原255	16,701.0	5,687.1	単独	—
	準広域	洲園団地	隈府字洲園1753-2	6,942.0	6,700.7	単独	—
	準広域	中町団地	隈府字町86	3,623.5	4,957.5	単独	—
菊之池	準広域	北園団地	西寺字北園1431-2	7,759.7	1,330.9	単独	—
七城	準広域	砂田団地	七城町砂田字馬越1465	3,767.8	1,307.3	単独	—
	準広域	蛇塚団地	七城町亀尾字下合田53-2	775.8	355.4	単独	—
	準広域	元村団地	七城町林原字川原1113	1,651.0	647.5	単独	—
	準広域	林原団地	七城町林原字半手平515-1	4,602.6	517.1	単独	—
	準広域	林原第2団地	七城町林原字前田790	1,231.0	317.4	単独	—
	準広域	流川団地	七城町流川字耳取282	19,715.3	3,725.8	単独	—
	準広域	砂田西団地	七城町砂田687	7,207.6	1,490.9	単独	—
旭志	準広域	大迫改良住宅	旭志新明字福得畑726	1,524.8	553.4	単独	—
	準広域	高柳住宅	旭志麓字小霍2374-3	2,903.4	552.3	単独	—
	準広域	三の西沖住宅	旭志川辺字三/西沖1299-1	1,186.1	216.4	単独	—
	準広域	あさひが丘住宅	旭志川辺字下西原1995-1	16,389.4	3,791.7	単独	—
	準広域	伊坂住宅	旭志伊坂字東原373-1	1,551.4	94.3	単独	—
	準広域	大迫住宅	旭志新明字福得畑737	3,997.2	518.0	単独	—
	準広域	新明団地	新明字宇士林2861-2	10,361.4	2,012.4	単独	—
泗水西	準広域	岩本住宅	旭志弁利字惣見1159-3	4,327.2	1,233.3	単独	—
	準広域	田島団地	泗水町田島字嶋田176	9,049.4	5,215.7	単独	—
泗水	準広域	朝日西団地	泗水町吉富字塚本3141	13,991.6	6,766.0	単独	—
	準広域	朝日東団地	泗水町吉富字北原2245	8,639.8	2,175.4	単独	—
	準広域	福本団地	泗水町福本字東宅地1060-2	4,227.9	2,633.0	単独	—
	準広域	迫田団地	泗水町吉富字迫田2873-2	1,075.2	187.5	単独	—
	準広域	富の原団地	泗水町吉富字黒木317-7	14,163.3	1,888.3	単独	—
泗水東	準広域	永南団地	泗水町永字上原2034	2,931.2	544.9	単独	—
地区 合計 (30ヵ所)				239,157.0	80,342.3	—	—

② 建物状況

1) 建設年度

築 30 年以上を経過した棟が 261 棟のうち 157 棟と 60.2%を占めており、そのうち築 40 年を経過した棟が 88 棟と、老朽化が進んでいる施設が多くみられます。

また、築 20～29 年の棟も 61 棟と多く、今後 10 年間で築 30 年以上の棟は 83.5%を占めることとなります。

築 30 年以上を経過した施設の延床面積の合計が 33,990.8 ㎡と、全体の 42.3%を占めています。

また、築 20 年以上を経過した棟では全体の 71.6%を占めています。

■建物一覧（1）

地区	施設名	棟の名称	構造	築年度	築年数 (年)	延床面積 (㎡)
菊池北	音町団地	音町団地1棟	コンクリートブロック造	S42	47	126.0
		音町団地2棟	コンクリートブロック造	S42	47	126.0
		音町団地3棟	コンクリートブロック造	S42	47	126.0
		音町団地4棟	コンクリートブロック造	S42	47	147.4
		音町団地5棟	コンクリートブロック造	S42	47	147.4
		音町団地6棟	コンクリートブロック造	S43	46	147.4
		音町団地7棟	コンクリートブロック造	S43	46	174.4
		音町団地8棟	コンクリートブロック造	S44	45	147.4
		音町団地9棟	コンクリートブロック造	S44	45	147.4
		音町団地10棟	コンクリートブロック造	S44	45	147.4
		音町団地11棟	コンクリートブロック造	S45	44	147.4
		音町団地12棟	コンクリートブロック造	S45	44	147.4
		音町団地13棟	コンクリートブロック造	S44	45	126.0
		音町団地14棟	コンクリートブロック造	S43	46	126.0
		音町団地15棟	コンクリートブロック造	S43	46	126.0
		音町団地16棟	コンクリートブロック造	S44	45	126.0
		音町団地17棟	コンクリートブロック造	S44	45	126.0
		音町団地18棟	コンクリートブロック造	S44	45	126.0
		音町団地19棟	コンクリートブロック造	S43	46	126.0
		音町団地20棟	コンクリートブロック造	S43	46	126.0
		音町団地21棟	コンクリートブロック造	S45	44	147.4
		音町団地22棟	コンクリートブロック造	S46	43	147.4
		音町団地23棟	コンクリートブロック造	S46	43	147.4
		音町団地24棟	コンクリートブロック造	S46	43	147.4
		音町団地26棟	コンクリートブロック造	S45	44	132.4
		音町団地27棟	コンクリートブロック造	S45	44	132.4
		音町団地28棟	コンクリートブロック造	S45	44	132.4
		音町団地29棟	コンクリートブロック造	S45	44	132.4
		音町団地30棟	コンクリートブロック造	S46	43	132.4
		音町団地31棟	コンクリートブロック造	S46	43	132.4
		音町団地32棟	コンクリートブロック造	S46	43	132.4
		音町団地33棟	コンクリートブロック造	S47	42	139.9
		音町団地34棟	コンクリートブロック造	S47	42	139.9
		音町団地集会所(16棟の一部屋)	コンクリートブロック造	S44	45	31.5

注：着色部は築 30 年以上の施設

■建物一覧（２）

地区	施設名	棟の名称	構造	築年度	築年数 (年)	延床面積 (㎡)
菊池北	音光寺団地	音光寺団地1棟	鉄筋コンクリート造	H2	24	852.1
		音光寺団地56棟	鉄筋コンクリート造	S56	33	1,220.4
		音光寺団地57棟	鉄筋コンクリート造	S57	32	1,220.9
		音光寺団地58棟	鉄筋コンクリート造	S59	30	814.0
		音光寺団地59棟	鉄筋コンクリート造	S60	29	857.4
		音光寺団地60棟	鉄筋コンクリート造	S61	28	857.8
		音光寺団地62棟	鉄筋コンクリート造	S63	26	852.1
		音光寺団地集会所	木造	S61	28	100.0
隈府	袈裟尾団地	袈裟尾団地10棟	鉄筋コンクリート造	H10	16	1,702.9
		袈裟尾団地12B棟	鉄筋コンクリート造	H13	13	462.1
		袈裟尾団地12C棟	鉄筋コンクリート造	H13	13	924.2
		袈裟尾団地12D棟	鉄筋コンクリート造	H13	13	924.2
		袈裟尾団地集会所	木造	H13	13	69.9
	葉山団地	葉山団地1棟	コンクリートブロック造	S41	48	147.4
		葉山団地2棟	コンクリートブロック造	S40	49	147.9
		葉山団地3棟	コンクリートブロック造	S40	49	147.9
		葉山団地4棟	コンクリートブロック造	S39	50	148.2
		葉山団地5棟	コンクリートブロック造	S39	50	148.2
		葉山団地6棟	コンクリートブロック造	S38	51	148.2
		葉山団地7棟	コンクリートブロック造	S38	51	148.2
		葉山団地8棟	コンクリートブロック造	S38	51	148.2
		葉山団地9棟・集会所	コンクリートブロック造	S39	50	231.6
		葉山団地10棟	コンクリートブロック造	S37	52	149.0
		葉山団地11棟	コンクリートブロック造	S39	50	126.9
		葉山団地12棟	コンクリートブロック造	S37	52	95.7
		葉山団地13棟	コンクリートブロック造	S38	51	126.8
		葉山団地14棟	コンクリートブロック造	S39	50	158.6
		葉山団地15棟	コンクリートブロック造	S37	52	127.6
		葉山団地16棟	コンクリートブロック造	S38	51	126.8
		葉山団地17棟	コンクリートブロック造	S39	50	126.9
		葉山団地18棟	コンクリートブロック造	S37	52	127.6
		葉山団地19棟	コンクリートブロック造	S40	49	126.5
		葉山団地20棟	コンクリートブロック造	S41	48	126.0
		葉山団地21棟・集会所	コンクリートブロック造	S40	49	197.7
		葉山団地22棟	コンクリートブロック造	S41	48	126.0
		葉山団地23棟	コンクリートブロック造	S41	48	126.0
		葉山団地24棟	コンクリートブロック造	S40	49	126.5
		葉山団地25棟	コンクリートブロック造	S41	48	126.0
		葉山団地26棟	コンクリートブロック造	S53	36	240.5
		葉山団地27棟	コンクリートブロック造	S52	37	296.2
		葉山団地28棟	コンクリートブロック造	S51	38	266.4
		葉山団地29棟	コンクリートブロック造	S52	37	296.2
		葉山団地30棟	コンクリートブロック造	S51	38	266.4
		葉山団地31棟	コンクリートブロック造	S52	37	296.2
		葉山団地32棟	コンクリートブロック造	S52	37	230.4
		葉山団地33棟	コンクリートブロック造	S53	36	240.5
		葉山団地34棟	コンクリートブロック造	S52	37	288.0

注：着色部は築30年以上の施設

■建物一覧（3）

地区	施設名	棟の名称	構造	築年度	築年数 (年)	延床面積 (㎡)
限府	葉山団地	葉山団地35棟	コンクリートブロック造	S52	37	288.0
		葉山団地45棟	コンクリートブロック造	S53	36	387.8
		葉山団地46棟	コンクリートブロック造	S53	36	387.8
		葉山団地47棟	コンクリートブロック造	S53	36	360.7
		葉山団地48棟	コンクリートブロック造	S53	36	360.7
		葉山団地49棟	コンクリートブロック造	S54	35	240.5
		葉山団地50棟	コンクリートブロック造	S54	35	240.5
		葉山団地51棟	コンクリートブロック造	S54	35	1,174.0
		葉山団地集会所	コンクリートブロック造	S53	36	100.0
	北宮団地	北宮団地1棟	コンクリートブロック造	S47	42	153.2
		北宮団地2棟	コンクリートブロック造	S47	42	153.2
		北宮団地3棟	コンクリートブロック造	S48	41	277.4
		北宮団地4棟	コンクリートブロック造	S50	39	252.0
		北宮団地5棟	コンクリートブロック造	S50	39	302.4
		北宮団地6棟	コンクリートブロック造	S47	42	153.2
		北宮団地7棟	コンクリートブロック造	S47	42	153.2
		北宮団地8棟	コンクリートブロック造	S49	40	314.7
		北宮団地9棟	コンクリートブロック造	S50	39	319.7
		北宮団地10棟	コンクリートブロック造	S50	39	302.4
		北宮団地11棟	コンクリートブロック造	S48	41	183.2
		北宮団地12棟	コンクリートブロック造	S49	40	208.0
		北宮団地13棟	コンクリートブロック造	S50	39	213.1
		北宮団地14棟	コンクリートブロック造	S50	39	319.7
		北宮団地15棟	コンクリートブロック造	S48	41	159.8
		北宮団地16棟	コンクリートブロック造	S48	41	159.8
		北宮団地17棟	コンクリートブロック造	S48	41	256.9
		北宮団地18棟	コンクリートブロック造	S51	38	288.0
		北宮団地19棟	コンクリートブロック造	S51	38	288.0
		北宮団地20棟	コンクリートブロック造	S49	40	178.0
		北宮団地21棟	コンクリートブロック造	S49	40	178.0
		北宮団地22棟	コンクリートブロック造	S49	40	297.9
		北宮団地23棟	コンクリートブロック造	S51	38	266.4
		北宮団地24棟	コンクリートブロック造	S51	38	266.4
		北宮団地集会所	コンクリートブロック造	S50	39	42.5
	湊園団地	湊園団地4棟	鉄筋コンクリート造	H4	22	1,191.1
		湊園団地5A棟	鉄筋コンクリート造	H5	21	1,746.2
		湊園団地5B棟	鉄筋コンクリート造	H5	21	1,746.2
		湊園団地6A棟	鉄筋コンクリート造	H7	19	958.8
		湊園団地6B棟	鉄筋コンクリート造	H7	19	958.8
		湊園団地集会所	木造	H5	21	99.4
	中町団地	中町団地8B棟	鉄筋コンクリート造	H9	17	3,960.5
		中町団地8C棟	鉄筋コンクリート造	H9	17	299.6
		中町団地7A棟	鉄筋コンクリート造	H8	18	640.6
		中町団地集会所	鉄筋コンクリート造	H9	17	56.8

注：着色部は築30年以上の施設

■建物一覧（４）

地区	施設名	棟の名称	構造	築年度	築年数 (年)	延床面積 (㎡)
菊之池	北園団地	北園団地A棟	コンクリートブロック造	S57	32	136.3
		北園団地B棟	コンクリートブロック造	S57	32	136.3
		北園団地C棟	コンクリートブロック造	S57	32	136.3
		北園団地D棟	コンクリートブロック造	S57	32	136.3
		北園団地E棟	コンクリートブロック造	S57	32	136.3
		北園団地F棟	コンクリートブロック造	S61	28	108.2
		北園団地I棟	コンクリートブロック造	S62	27	108.2
		北園団地2棟	コンクリートブロック造	S62	27	108.2
		北園団地3棟	コンクリートブロック造	S62	27	108.2
		北園団地4棟	コンクリートブロック造	S62	27	108.2
		北園団地5棟	コンクリートブロック造	S62	27	108.2
七城	砂田団地	砂田団地1棟(1号～4号)	コンクリートブロック造	S50	39	189.6
		砂田団地2棟(5号～8号)	コンクリートブロック造	S50	39	189.6
		砂田団地3棟(9号～14号)	木造	S51	38	345.6
		砂田団地4棟(15号～20号)	木造	S51	38	345.6
		砂田団地5棟(21号～24号)	木造	S52	37	236.9
	蛇塚団地	蛇塚団地1棟(2号～4号)	鉄骨鉄筋コンクリート造	S52	37	177.7
		蛇塚団地2棟(6号～8号)	鉄骨鉄筋コンクリート造	S52	37	177.7
	元村団地	元村団地1棟(1号～6号)	鉄筋コンクリート造	S53	36	388.5
		元村団地2棟(7号～10号)	鉄筋コンクリート造	S53	36	259.0
	林原団地	林原団地1棟(1号～4号)	鉄骨鉄筋コンクリート造	S56	33	258.6
		林原団地2棟(5号～8号)	鉄骨鉄筋コンクリート造	S56	33	258.6
	林原第2団地	林原第2団地1棟	木造	H11	15	158.7
		林原第2団地2棟	木造	H11	15	158.7
	流川団地	流川団地(101号・102号)	木造	H4	22	150.7
		流川住宅(給水棟・給水施設)	木造	H4	22	29.8
		流川団地(201号・202号)	木造	H4	22	150.7
		流川団地(106号・107号)	木造	H4	22	144.1
		流川団地(108号・109号)	木造	H4	22	144.1
		流川団地(203号・205号)	木造	H4	22	140.1
		流川団地(306号・307号)	木造	H5	21	151.5
		流川団地(308号・309号)	木造	H5	21	151.5
		流川団地(503号・505号)	木造	H5	21	151.5
		流川団地(508号・509号)	木造	H5	21	151.5
		流川団地(301号・302号)	木造	H5	21	144.9
		流川団地(303号・305号)	木造	H5	21	144.9
		流川団地(501号・502号)	木造	H5	21	144.9
		流川団地(506号・507号)	木造	H5	21	144.9
		流川団地(601号・602号)	木造	H5	21	139.9
		流川団地(603号・605号)	木造	H5	21	139.9
		流川団地(801号・802号)	木造	H6	20	157.4
		流川団地(806号・807号)	木造	H6	20	157.4
		流川団地(606号・607号)	木造	H6	20	139.1
		流川団地(608号・609号)	木造	H6	20	139.1
		流川団地(803号・805号)	木造	H7	19	155.8
		流川団地(808号・809号)	木造	H7	19	155.8
		流川団地(701号・702号)	木造	H7	19	149.0

注：着色部は築30年以上の施設

■建物一覧（５）

地区	施設名	棟の名称	構造	築年度	築年数 (年)	延床面積 (㎡)
七城	流川団地	流川団地(703号・705号)	木造	H7	19	149.0
		流川団地(706号・707号)	木造	H7	19	149.0
		流川団地(901号・902号)	木造	H7	19	149.0
	砂田西団地	砂田西団地1棟(平屋・2階建)	木造	H17	9	213.0
		砂田西団地2棟(平屋・2階建)	木造	H17	9	213.0
		砂田西団地3棟(平屋・2階建)	木造	H17	9	213.0
		砂田西団地5棟(平屋・2階建)	木造	H18	8	213.0
		砂田西団地4棟(平屋・2階建)	木造	H18	8	213.0
		砂田西団地6棟(平屋・2階建)	木造	H18	8	213.0
		砂田西団地7棟(平屋・2階建)	木造	H18	8	213.0
旭志	大迫改良住宅	大迫改良住宅1棟	鉄筋コンクリート造	S51	38	138.4
		大迫改良住宅2棟	鉄筋コンクリート造	S51	38	138.4
		大迫改良住宅3棟	鉄筋コンクリート造	S51	38	138.4
		大迫改良住宅4棟	鉄筋コンクリート造	S51	38	138.4
	高柳住宅	高柳住宅1棟	コンクリートブロック造	S45	44	146.4
		高柳住宅2棟	コンクリートブロック造	S45	44	132.4
		高柳住宅3棟A・3棟B	コンクリートブロック造	S54	35	273.5
	三の西沖住宅	三の西沖住宅1棟	コンクリートブロック造	S55	34	108.2
		三の西沖住宅2棟	コンクリートブロック造	S56	33	108.2
	あさひが丘住宅	あさひが丘住宅1棟	鉄筋コンクリート造	S62	27	366.0
		あさひが丘住宅2棟	鉄筋コンクリート造	S62	27	386.4
		あさひが丘住宅3棟	鉄筋コンクリート造	S63	26	386.4
		あさひが丘住宅4棟	鉄筋コンクリート造	S63	26	386.4
		あさひが丘住宅5棟	鉄筋コンクリート造	S63	26	366.0
		あさひが丘住宅6棟	鉄筋コンクリート造	S63	26	366.0
		あさひが丘住宅7棟	鉄筋コンクリート造	H2	24	386.4
		あさひが丘住宅8棟	鉄筋コンクリート造	H2	24	366.0
		あさひが丘住宅9棟	鉄筋コンクリート造	H2	24	366.0
		あさひが丘住宅10棟	鉄筋コンクリート造	H3	23	366.0
		プロパン庫・ポンプ室・貯水槽	鉄筋コンクリート造	S61	28	50.1
	伊坂住宅	伊坂住宅1棟	木造	S36	53	34.9
		伊坂住宅2棟	木造	S36	53	59.4
	大迫住宅	大迫住宅1棟	コンクリートブロック造	S52	37	207.2
		大迫住宅2棟	コンクリートブロック造	S53	36	310.8
	新明団地	新明団地A棟	木造	H17	9	291.9
		新明団地B棟	木造	H17	9	389.2
		新明団地C棟	木造	H17	9	389.2
		新明団地D棟	木造	H18	8	291.9
		新明団地E棟	木造	H18	8	291.9
		新明団地F棟	木造	H18	8	291.9
		新明団地集会所	木造	H18	8	66.4
	岩本住宅	岩本住宅1棟	木造	H5	21	145.7
		岩本団地2棟	木造	H5	21	145.7
		岩本団地3棟	木造	H5	21	150.7
		岩本団地4棟	木造	H5	21	150.7
		岩本団地5棟	木造	H5	21	150.7
		寄宿舍	木造	H5	21	489.7

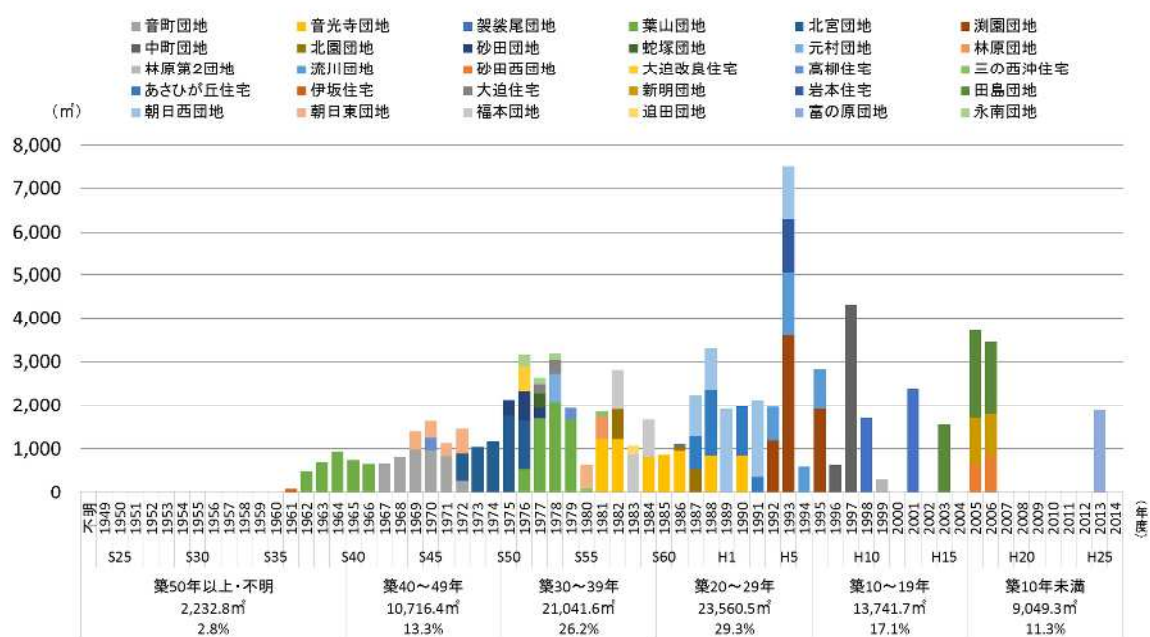
注：着色部は築30年以上の施設

■建物一覧（6）

地区	施設名	棟の名称	構造	築年度	築年数 (年)	延床面積 (㎡)
泗水西	田島団地	田島団地A棟	鉄筋コンクリート造	H15	11	1,558.0
		田島団地B棟	鉄筋コンクリート造	H18	8	829.2
		田島団地C棟	鉄筋コンクリート造	H18	8	829.2
		田島団地D棟	鉄筋コンクリート造	H17	9	1,919.3
		田島団地集会所	鉄筋コンクリート造	H17	9	80.0
泗水	朝日西団地	朝日西団地A棟	鉄筋コンクリート造	S62	27	472.0
		朝日西団地B棟	鉄筋コンクリート造	S62	27	472.0
		朝日西団地C棟	鉄筋コンクリート造	S63	26	860.0
		朝日西団地D棟	鉄筋コンクリート造	H1	25	1,042.1
		朝日西団地E棟	鉄筋コンクリート造	H1	25	873.3
		朝日西団地F棟	鉄筋コンクリート造	H3	23	1,166.2
		朝日西団地G棟	鉄筋コンクリート造	H3	23	593.0
		朝日西団地H棟	鉄筋コンクリート造	H5	21	1,197.5
		朝日西団地集会所	木造	S63	26	89.9
	朝日東団地	朝日東団地第1号棟(1.2.3.4号)	コンクリートブロック造	S45	44	126.0
		朝日東団地第2号棟(5.6.7.8号)	コンクリートブロック造	S44	45	126.0
		朝日東団地第3号棟(9.10.11.12号)	コンクリートブロック造	S45	44	126.0
		朝日東団地第4号棟(13.14.15.16号)	コンクリートブロック造	S44	45	160.2
		朝日東団地第5号棟(17.18.19.20号)	コンクリートブロック造	S44	45	126.0
		朝日東団地第6号棟(21.22.23.24号)	コンクリートブロック造	S45	44	126.0
		朝日東団地第7号棟(25.26.27.28号)	コンクリートブロック造	S46	43	147.4
		朝日東団地第8号棟(29.30.31.32号)	コンクリートブロック造	S46	43	147.4
		朝日東団地第9号棟(33.34.35.36号)	コンクリートブロック造	S47	42	229.8
		朝日東団地第10号棟(37.38.39.40.41.43号)	コンクリートブロック造	S47	42	191.5
		朝日東団地第11号棟(45.46.47.48.50号)	コンクリートブロック造	S47	42	139.9
		朝日東団地第12号棟(51.52.53.54号)	コンクリートブロック造	S55	34	274.8
		朝日東団地第13号棟(55.56.57.58号)	コンクリートブロック造	S55	34	254.6
	福本団地	福本団地1棟	鉄筋コンクリート造	S57	32	907.4
		福本団地2棟	鉄筋コンクリート造	S58	31	883.6
		福本団地3棟	鉄筋コンクリート造	S59	30	842.0
	迫田団地	迫田団地1棟	木造	S58	31	62.5
		迫田団地2棟	木造	S58	31	62.5
		迫田団地3棟	木造	S58	31	62.5
	富の原団地	富の原団地A棟	木造	H25	1	499.6
		富の原団地B棟	木造	H25	1	499.6
		富の原団地C棟	木造	H25	1	446.3
		富の原団地D棟	木造	H25	1	373.5
		富の原団地集会所	木造	H25	1	69.2
泗水東	永南団地	永南住宅第1号棟(1.2号)	鉄筋コンクリート造	S51	38	134.6
		永南住宅第2号棟(3.4号)	鉄筋コンクリート造	S51	38	134.6
		永南住宅第3号棟(5.6号)	鉄筋コンクリート造	S52	37	134.6
		永南住宅第4号棟(7.8号)	鉄筋コンクリート造	S53	36	141.2

注：着色部は築30年以上の施設

■築年度別延床面積



2) 耐震化の状況 (200 ㎡以上の棟)

全棟 (108 棟) が新耐震基準に適合しています。

■耐震化状況一覧 (1)

地区	施設名	棟の名称	構造	築年度	築年数 (年)	耐震化実施状況		
						耐震診断	耐震補強	適合／不適合
菊池北	音光寺団地	音光寺団地1棟	鉄筋コンクリート造	H2	24	△	○	○
		音光寺団地56棟	鉄筋コンクリート造	S56	33	△	○	○
		音光寺団地57棟	鉄筋コンクリート造	S57	32	△	○	○
		音光寺団地58棟	鉄筋コンクリート造	S59	30	△	○	○
		音光寺団地59棟	鉄筋コンクリート造	S60	29	△	○	○
		音光寺団地60棟	鉄筋コンクリート造	S61	28	△	○	○
		音光寺団地62棟	鉄筋コンクリート造	S63	26	△	○	○
隈府	袈裟尾団地	袈裟尾団地10棟	鉄筋コンクリート造	H10	16	△	○	○
		袈裟尾団地12B棟	鉄筋コンクリート造	H13	13	△	○	○
		袈裟尾団地12C棟	鉄筋コンクリート造	H13	13	△	○	○
		袈裟尾団地12D棟	鉄筋コンクリート造	H13	13	△	○	○
隈府	葉山団地	葉山団地9棟・集会所	コンクリートブロック造	S39	50	△	○	○
		葉山団地26棟	コンクリートブロック造	S53	36	△	○	○
		葉山団地27棟	コンクリートブロック造	S52	37	△	○	○
		葉山団地28棟	コンクリートブロック造	S51	38	△	○	○
		葉山団地29棟	コンクリートブロック造	S52	37	△	○	○
		葉山団地30棟	コンクリートブロック造	S51	38	△	○	○
		葉山団地31棟	コンクリートブロック造	S52	37	△	○	○
		葉山団地32棟	コンクリートブロック造	S52	37	△	○	○
		葉山団地33棟	コンクリートブロック造	S53	36	△	○	○
		葉山団地34棟	コンクリートブロック造	S52	37	△	○	○
		葉山団地35棟	コンクリートブロック造	S52	37	△	○	○

耐震診断・耐震補強	○	不要
	△	実施済
	×	未実施
適合／不適合	○	適合
	×	不適合

■耐震化状況一覧（２）

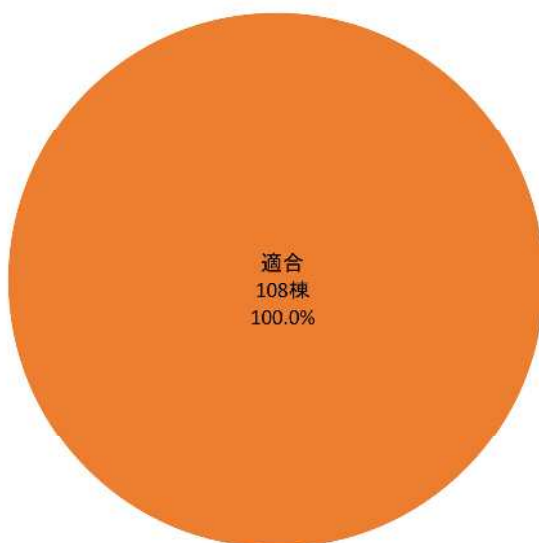
地区	施設名	棟の名称	構造	築年度	築年数 (年)	耐震化実施状況		
						耐震診断	耐震補強	適合／不適合
限府	葉山団地	葉山団地45棟	コンクリートブロック造	S53	36	△	○	○
		葉山団地46棟	コンクリートブロック造	S53	36	△	○	○
		葉山団地47棟	コンクリートブロック造	S53	36	△	○	○
		葉山団地48棟	コンクリートブロック造	S53	36	△	○	○
		葉山団地49棟	コンクリートブロック造	S54	35	△	○	○
		葉山団地50棟	コンクリートブロック造	S54	35	△	○	○
		葉山団地51棟	コンクリートブロック造	S54	35	△	○	○
	北宮団地	北宮団地3棟	コンクリートブロック造	S48	41	△	○	○
		北宮団地4棟	コンクリートブロック造	S50	39	△	○	○
		北宮団地5棟	コンクリートブロック造	S50	39	△	○	○
		北宮団地8棟	コンクリートブロック造	S49	40	△	○	○
		北宮団地9棟	コンクリートブロック造	S50	39	△	○	○
		北宮団地10棟	コンクリートブロック造	S50	39	△	○	○
		北宮団地12棟	コンクリートブロック造	S49	40	△	○	○
		北宮団地13棟	コンクリートブロック造	S50	39	△	○	○
		北宮団地14棟	コンクリートブロック造	S50	39	△	○	○
		北宮団地17棟	コンクリートブロック造	S48	41	△	○	○
		北宮団地18棟	コンクリートブロック造	S51	38	△	○	○
		北宮団地19棟	コンクリートブロック造	S51	38	△	○	○
		北宮団地22棟	コンクリートブロック造	S49	40	△	○	○
		北宮団地23棟	コンクリートブロック造	S51	38	△	○	○
		北宮団地24棟	コンクリートブロック造	S51	38	△	○	○
	淵園団地	淵園団地4棟	鉄筋コンクリート造	H4	22	△	○	○
		淵園団地5A棟	鉄筋コンクリート造	H5	21	△	○	○
		淵園団地5B棟	鉄筋コンクリート造	H5	21	△	○	○
		淵園団地6A棟	鉄筋コンクリート造	H7	19	△	○	○
		淵園団地6B棟	鉄筋コンクリート造	H7	19	△	○	○
	中町団地	中町団地8B棟	鉄筋コンクリート造	H9	17	△	○	○
		中町団地8C棟	鉄筋コンクリート造	H9	17	△	○	○
		中町団地7A棟	鉄筋コンクリート造	H8	18	△	○	○
七城	砂田団地	砂田団地3棟(9号～14号)	木造	S51	38	△	○	○
		砂田団地4棟(15号～20号)	木造	S51	38	△	○	○
		砂田団地5棟(21号～24号)	木造	S52	37	△	○	○
	元村団地	元村団地1棟(1号～6号)	鉄筋コンクリート造	S53	36	△	○	○
		元村団地2棟(7号～10号)	鉄筋コンクリート造	S53	36	△	○	○
	林原団地	林原団地1棟(1号～4号)	鉄骨鉄筋コンクリート造	S56	33	△	○	○
		林原団地2棟(5号～8号)	鉄骨鉄筋コンクリート造	S56	33	△	○	○
	砂田西団地	砂田西団地1棟(平屋・2階建)	木造	H17	9	△	○	○
		砂田西団地2棟(平屋・2階建)	木造	H17	9	△	○	○
		砂田西団地3棟(平屋・2階建)	木造	H17	9	△	○	○
		砂田西団地5棟(平屋・2階建)	木造	H18	8	△	○	○
		砂田西団地4棟(平屋・2階建)	木造	H18	8	△	○	○
		砂田西団地6棟(平屋・2階建)	木造	H18	8	△	○	○
		砂田西団地7棟(平屋・2階建)	木造	H18	8	△	○	○
旭志	高柳住宅	高柳住宅3棟A・3棟B	コンクリートブロック造	S54	35	△	○	○
	あさひが丘住宅	あさひが丘住宅1棟	鉄筋コンクリート造	S62	27	△	○	○
		あさひが丘住宅2棟	鉄筋コンクリート造	S62	27	△	○	○
		あさひが丘住宅3棟	鉄筋コンクリート造	S63	26	△	○	○
		あさひが丘住宅4棟	鉄筋コンクリート造	S63	26	△	○	○
		あさひが丘住宅5棟	鉄筋コンクリート造	S63	26	△	○	○

耐震診断 ・耐震補強	○	不要
	△	実施済
	×	未実施
適合／不適合	○	適合
	×	不適合

■耐震化状況一覧（3）

地区	施設名	棟の名称	構造	築年度	築年数 (年)	耐震化実施状況		
						耐震診断	耐震補強	適合／不適合
旭志	あさひが丘住宅	あさひが丘住宅6棟	鉄筋コンクリート造	S63	26	△	○	○
		あさひが丘住宅7棟	鉄筋コンクリート造	H2	24	△	○	○
		あさひが丘住宅8棟	鉄筋コンクリート造	H2	24	△	○	○
		あさひが丘住宅9棟	鉄筋コンクリート造	H2	24	△	○	○
		あさひが丘住宅10棟	鉄筋コンクリート造	H3	23	△	○	○
	大迫住宅	大迫住宅1棟	コンクリートブロック造	S52	37	△	○	○
		大迫住宅2棟	コンクリートブロック造	S53	36	△	○	○
	新明団地	新明団地A棟	木造	H17	9	△	○	○
		新明団地B棟	木造	H17	9	△	○	○
		新明団地C棟	木造	H17	9	△	○	○
		新明団地D棟	木造	H18	8	△	○	○
		新明団地E棟	木造	H18	8	△	○	○
		新明団地F棟	木造	H18	8	△	○	○
	岩本住宅	寄宿舎	木造	H5	21	△	○	○
泗水西	田島団地	田島団地A棟	鉄筋コンクリート造	H15	11	△	○	○
		田島団地B棟	鉄筋コンクリート造	H18	8	△	○	○
		田島団地C棟	鉄筋コンクリート造	H18	8	△	○	○
		田島団地D棟	鉄筋コンクリート造	H17	9	△	○	○
泗水	朝日西団地	朝日西団地A棟	鉄筋コンクリート造	S62	27	△	○	○
		朝日西団地B棟	鉄筋コンクリート造	S62	27	△	○	○
		朝日西団地C棟	鉄筋コンクリート造	S63	26	△	○	○
		朝日西団地D棟	鉄筋コンクリート造	H1	25	△	○	○
		朝日西団地E棟	鉄筋コンクリート造	H1	25	△	○	○
		朝日西団地F棟	鉄筋コンクリート造	H3	23	△	○	○
		朝日西団地G棟	鉄筋コンクリート造	H3	23	△	○	○
		朝日西団地H棟	鉄筋コンクリート造	H5	21	△	○	○
	朝日東団地	朝日東団地第9号棟(33.34.35.36号)	コンクリートブロック造	S47	42	△	○	○
		朝日東団地第12号棟(51.52.53.54号)	コンクリートブロック造	S55	34	△	○	○
		朝日東団地第13号棟(55.56.57.58号)	コンクリートブロック造	S55	34	△	○	○
	福本団地	福本団地1棟	鉄筋コンクリート造	S57	32	△	○	○
		福本団地2棟	鉄筋コンクリート造	S58	31	△	○	○
		福本団地3棟	鉄筋コンクリート造	S59	30	△	○	○
	富の原団地	富の原団地A棟	木造	H25	1	△	○	○
		富の原団地B棟	木造	H25	1	△	○	○
		富の原団地C棟	木造	H25	1	△	○	○
		富の原団地D棟	木造	H25	1	△	○	○

耐震診断 ・耐震補強	○	不要
	△	実施済
	×	未実施
適合／不適合	○	適合
	×	不適合



注:昭和56年6月以降に建設された建物は、新耐震基準のため適合として算出

3) バリアフリー状況一覧

30 施設中 3 項目以上でバリアフリー対策が講じられている施設は 3 施設（10.0%）となっています。

一方、全て未対応の施設は 24 施設（80.0%）となっています。

項目別にみると、出入口スロープが 13.3%、手すりが 10.0%の施設でバリアフリー対策として講じられています。

■バリアフリー状況一覧（平成 26 年度）

地区	施設名	バリアフリー状況						
		エレベーター	施設内 段差なし	出入口 スロープ	手すり	点字 ブロック	多目的 トイレ	自動ドア
菊池北	音町団地	×	×	×	×	×	×	×
	音光寺団地	×	×	×	×	×	×	×
隈府	袈裟尾団地	×	×	×	○	×	×	×
	葉山団地	×	×	×	×	×	×	×
	北宮団地	×	×	×	×	×	×	×
	湊園団地	×	×	×	×	×	×	×
	中町団地	○	×	×	×	×	×	×
菊之池	北園団地	×	×	×	×	×	×	×
七城	砂田団地	×	×	×	×	×	×	×
	蛇塚団地	×	×	×	×	×	×	×
	元村団地	×	×	×	×	×	×	×
	林原団地	×	×	×	×	×	×	×
	林原第2団地	×	×	×	×	×	×	×
	流川団地	×	×	×	×	×	×	×
	砂田西団地	×	○	○	○	×	×	×
旭志	大迫改良住宅	×	×	×	×	×	×	×
	高柳住宅	×	×	×	×	×	×	×
	三の西沖住宅	×	×	×	×	×	×	×
	あさひが丘住宅	×	×	×	×	×	×	×
	伊坂住宅	×	×	×	×	×	×	×
	大迫住宅	×	×	×	×	×	×	×
	新明団地	×	×	○	×	×	×	×
	岩本住宅	×	×	×	×	×	×	×
泗水西	田島団地	○	×	○	×	○	○	×
泗水	朝日西団地	×	×	×	×	×	×	×
	朝日東団地	×	×	×	×	×	×	×
	福本団地	×	×	×	×	×	×	×
	迫田団地	×	×	×	×	×	×	×
	富の原団地	×	○	○	○	×	○	×
泗水東	永南団地	×	×	×	×	×	×	×

③ 利用状況

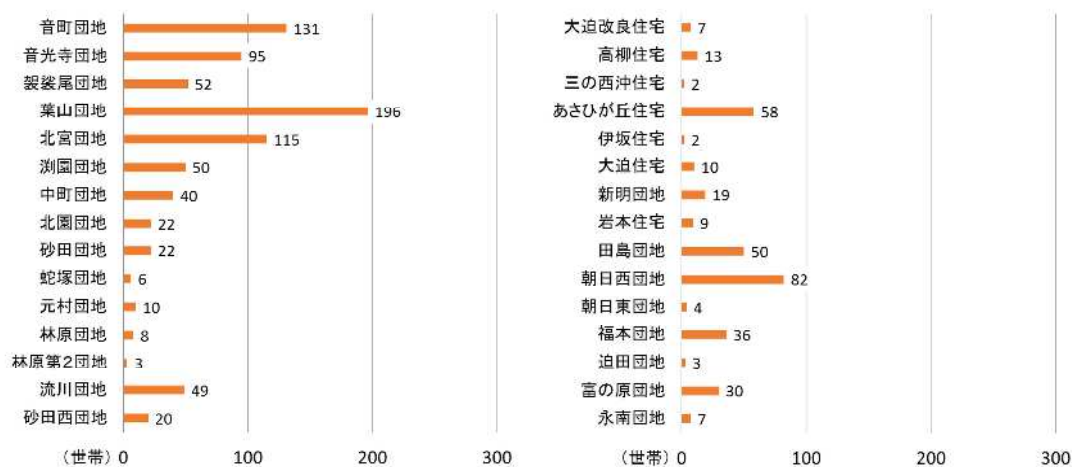
1) 利用者数（世帯数）

平成 26 年度における利用者数（世帯数）は、葉山団地が 196 世帯と最も多く、次に音町団地が 131 世帯となっています。

利用者数（世帯数）の推移は、ほとんどの施設が高い入居率を維持したまま横ばいに推移しています。

■施設別利用者数（平成 26 年度）（世帯数）

【準広域】



■利用者数の推移（世帯数）

地区	利用 圏域	施設名	戸数	利用者数(世帯)				入居率 (平成26年度)
				平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成26年度 /24年度(%)	
菊池北	準広域	音町団地	132	129	131	131	101.6%	99.2%
	準広域	音光寺団地	96	95	94	95	100.0%	99.0%
隈府	準広域	袈裟尾団地	52	52	51	52	100.0%	100.0%
	準広域	葉山団地	197	196	195	196	100.0%	99.5%
	準広域	北宮団地	119	119	119	115	96.6%	96.6%
	準広域	淵園団地	50	50	50	50	100.0%	100.0%
	準広域	中町団地	42	42	39	40	95.2%	95.2%
菊之池	準広域	北園団地	22	22	22	22	100.0%	100.0%
七城	準広域	砂田団地	24	24	23	22	91.7%	91.7%
	準広域	蛇塚団地	6	6	6	6	100.0%	100.0%
	準広域	元村団地	10	10	10	10	100.0%	100.0%
	準広域	林原団地	8	8	8	8	100.0%	100.0%
	準広域	林原第2団地	4	4	4	3	75.0%	75.0%
	準広域	流川団地	50	50	49	49	98.0%	98.0%
	準広域	砂田西団地	21	21	21	20	95.2%	95.2%
旭志	準広域	大迫改良住宅	8	8	7	7	87.5%	87.5%
	準広域	高柳住宅	13	13	13	13	100.0%	100.0%
	準広域	三の西沖住宅	4	4	3	2	50.0%	50.0%
	準広域	あさひが丘住宅	60	60	58	58	96.7%	96.7%
	準広域	伊坂住宅	3	2	2	2	100.0%	66.7%
	準広域	大迫住宅	10	10	9	10	100.0%	100.0%
	準広域	新明団地	20	19	19	19	100.0%	95.0%
	準広域	岩本住宅	10	9	9	9	100.0%	90.0%
泗水西	準広域	田島団地	51	50	51	50	100.0%	98.0%
泗水	準広域	朝日西団地	86	85	86	82	96.5%	95.3%
	準広域	朝日東団地	55	45	11	4	8.9%	7.3%
	準広域	福本団地	36	36	34	36	100.0%	100.0%
	準広域	迫田団地	3	3	3	3	100.0%	100.0%
	準広域	富の原団地	30	—	30	30	—	100.0%
泗水東	準広域	永南団地	8	6	6	7	116.7%	87.5%

注：平成 25 年度より朝日東団地の一部（30 戸）は富の原団地と名称を変更しています。

④ コスト状況

1) 収支の状況

施設の維持管理にかかる支出の合計は約 1 億 2,364 万円となっています。

項目別では、需用費が約 5,513 万円（44.6%）と最も多く、次に担当者人件費が約 3,619 万円（29.3%）、委託費が約 2,340 万円（18.9%）となっています。

施設の維持管理にかかる収入の合計は約 2 億 3,176 万円で支出の 187.4%となっています。

■ 公営住宅コスト（平成 26 年度）



2) 施設別の収支の状況

平均支出は約 412 万円となっています。

施設別では、あさひが丘住宅の支出が約 1,172 万円と最も多く、次に音光寺団地が約 984 万円、朝日西団地が約 902 万円となっています。

■施設別の収支一覧（平成 26 年度）

地区	施設名	支出(円)						収入 (円)	収入/支出 (%)
		担当者人件費	需用費	委託費	工事請負費	その他の支出	支出 合計		
菊池北	音町団地	1,206,381	2,052,692	127,000	399,600	262,367	4,048,040	7,703,900	190.3%
	音光寺団地	1,206,381	7,761,654	673,344	0	194,679	9,836,058	20,672,820	210.2%
隈府	袈裟尾団地	1,206,381	1,830,013	2,807,136	0	187,965	6,031,495	19,231,520	318.9%
	葉山団地	1,206,381	4,124,545	204,552	0	286,855	5,822,333	23,988,860	412.0%
	北宮団地	1,206,381	1,673,213	131,230	0	167,062	3,177,886	14,142,940	445.0%
	淵園団地	1,206,381	3,070,267	351,016	0	148,443	4,776,107	13,726,900	287.4%
	中町団地	1,206,381	1,289,589	766,524	0	115,983	3,378,477	14,647,800	433.6%
	北園団地	1,206,381	82,488	41,680	0	73,421	1,403,970	3,594,060	256.0%
七城	砂田団地	1,206,381	4,038,404	70,848	0	63,246	5,378,879	3,753,300	69.8%
	蛇塚団地	1,206,381	2,382,799	70,848	0	19,212	3,679,240	1,114,800	30.3%
	元村団地	1,206,381	93,420	111,888	1,319,500	26,445	2,757,634	1,763,200	63.9%
	林原団地	1,206,381	19,440	111,888	1,319,500	33,300	2,690,509	1,729,600	64.3%
	林原第2団地	1,206,381	935,990	227,136	0	17,094	2,386,601	1,333,800	55.9%
	流川団地	1,206,381	2,696,476	1,475,886	1,319,500	142,302	6,840,545	13,896,520	203.1%
	砂田西団地	1,206,381	832,160	1,712,102	0	99,833	3,850,476	6,412,200	166.5%
旭志	大迫改良住宅	1,206,381	297,398	0	0	38,173	1,541,952	126,000	8.2%
	高柳住宅	1,206,381	36,173	0	0	42,340	1,284,894	945,600	73.6%
	三の西沖住宅	1,206,381	114,397	0	0	23,266	1,344,044	330,900	24.6%
	あさひが丘住宅	1,206,381	5,666,005	4,635,216	0	208,694	11,716,296	14,789,800	126.2%
	伊坂住宅	1,206,381	0	0	0	12,077	1,218,458	55,200	4.5%
	大迫住宅	1,206,381	1,351,045	0	0	37,985	2,595,411	895,400	34.5%
	新明団地	1,206,381	1,828,791	5,562,190	0	118,871	8,716,233	8,179,880	93.8%
	岩本住宅	1,206,381	1,168,178	470,472	0	80,164	2,925,195	3,385,000	115.7%
泗水西	田島団地	1,206,381	2,450,461	1,856,304	0	360,780	5,873,926	18,184,320	309.6%
泗水	朝日西団地	1,206,381	6,492,856	1,027,416	0	295,839	9,022,492	21,784,700	241.4%
	朝日東団地	1,206,381	165,001	391,563	950,000	142,105	2,855,050	470,000	16.5%
	福本団地	1,206,381	1,025,543	347,452	0	80,822	2,660,198	9,535,400	358.4%
	迫田団地	1,206,381	68,752	0	0	19,045	1,294,178	486,000	37.6%
	富の原団地	1,206,381	1,084,977	0	0	272,679	2,564,037	3,944,066	153.8%
泗水東	永南団地	1,206,381	497,048	224,161	0	43,846	1,971,436	933,500	47.4%
合計		36,191,430	55,129,775	23,397,852	5,308,100	3,614,893	123,642,050	231,757,986	187.4%
平均		1,206,381	1,837,659	779,928	176,937	120,496	4,121,402	7,725,266	187.4%

3) 支出比較

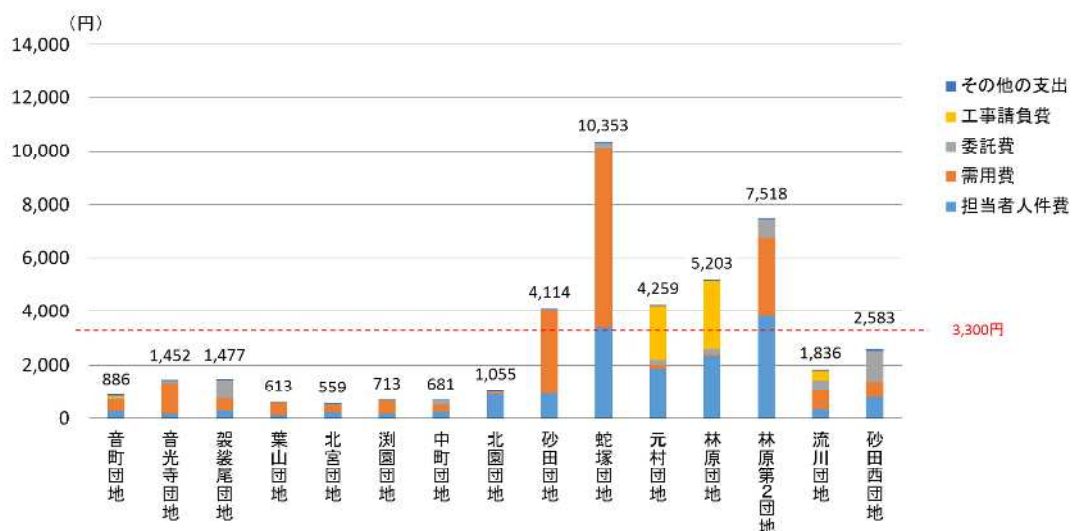
施設別の延床面積 1 m²あたりの支出の平均は 3,300 円となっています。

施設別では、伊坂住宅の延床面積 1 m²あたりの支出が最も多く、北宮団地が最も低くなっています。

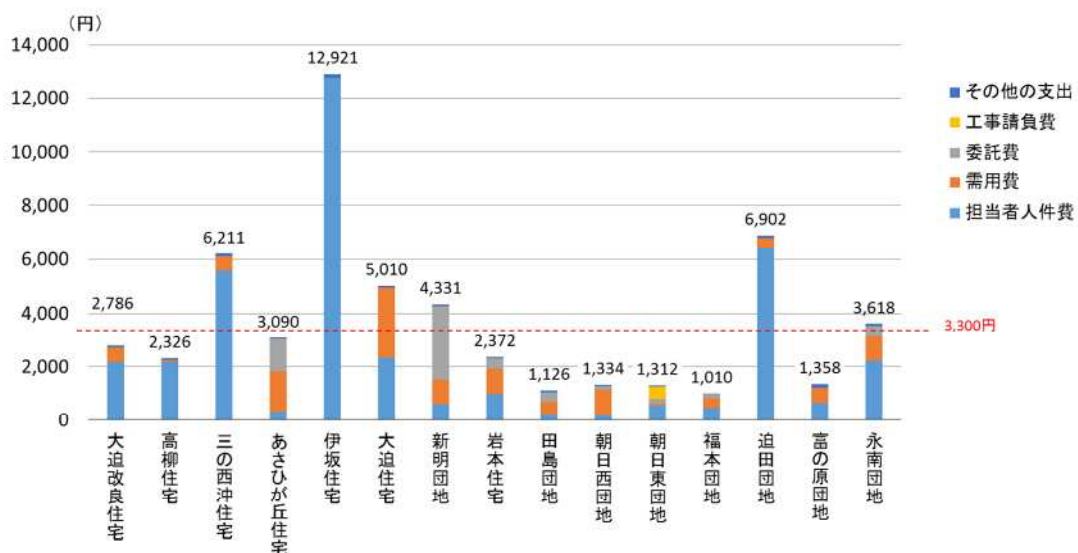
また、施設別の利用 1 世帯あたりの支出の平均は 260,278 円となっています。

施設別では、林原第 2 団地の利用 1 世帯あたりの支出が最も多く、北宮団地が最も低くなっています。

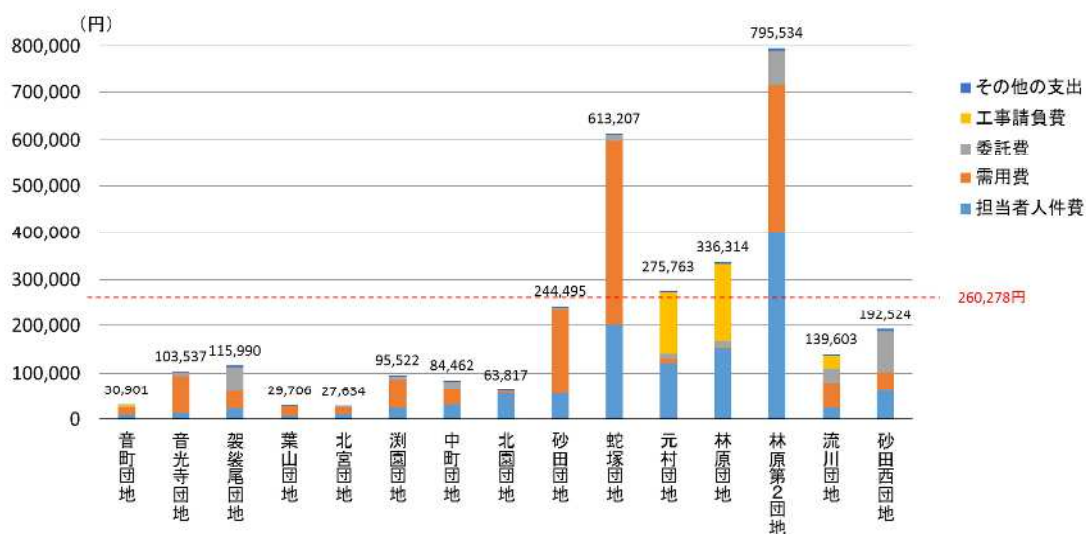
■延床面積 1 m²あたりの支出（平成 26 年度）（1）



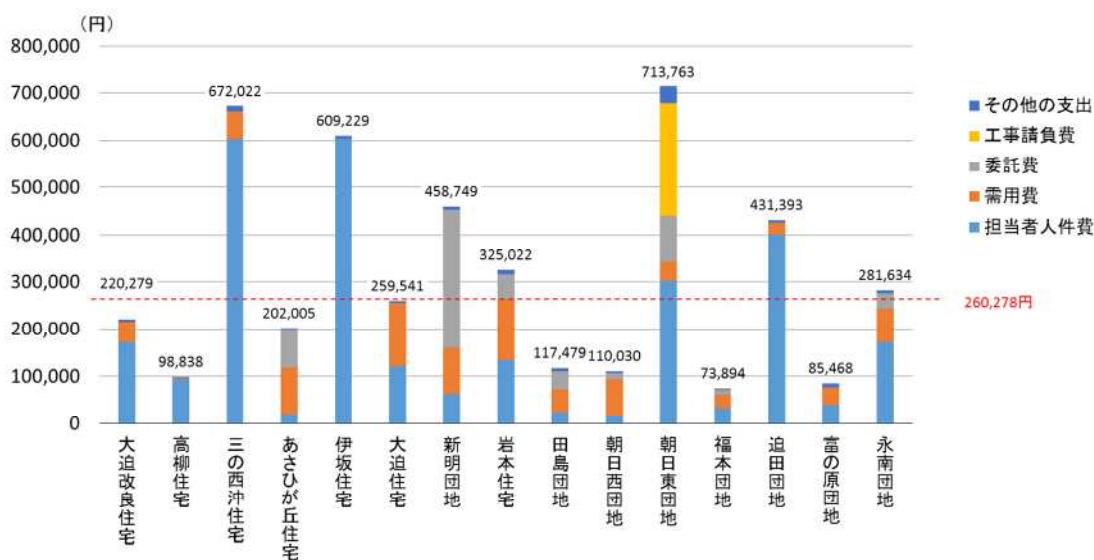
■延床面積 1 m²あたりの支出（平成 26 年度）（2）



■利用1世帯あたりの支出（平成26年度）（1）

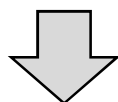


■利用1世帯あたりの支出（平成26年度）（2）



⑤ 公営住宅の現状のまとめ

建物状況	○築 30 年以上を経過した棟が 261 棟のうち 157 棟と 60.2%を占めており、そのうち築 40 年を経過した棟が 88 棟と、老朽化が進んでいる施設が多くみられます。 また、築 20～29 年の棟も 61 棟と多く、今後 10 年間で築 30 年以上の棟は 83.5%を占めることになります。 ○全棟（108 棟）が新耐震基準に適合しています。 ○30 施設中 3 項目以上でバリアフリー対策が講じられている施設は 3 施設（10.0%）となっています。 一方、全て未対応の施設は 24 施設（80.0%）となっています。
利用状況	○平成 26 年度における利用者数（世帯数）は、葉山団地が 196 世帯と最も多く、次に音町団地が 131 世帯となっています。 ○利用者数（世帯数）の推移は、ほとんどの施設が高い入居率を維持したまま横ばいに推移しています。
コスト状況	○施設の維持管理にかかる支出の合計は約 1 億 2,364 万円、収入の合計は約 2 億 3,176 万円で支出の 187.4%となっています。 ○延床面積 1 m²あたり・利用 1 世帯あたりの支出の差が大きくなっています。
その他	—



【課題】

- 全体的に老朽化が進行しており、長寿命化計画に基づく、計画的な施設の改修が求められる。
- 施設利用者の実情に応じてバリアフリー対応の導入を検討する必要がある。
- 延床面積 1 m²あたり・利用 1 世帯あたりの支出の差が大きく、施設の効率的な運営を図ることが求められる。

6. 公園

公園（グラウンド含む）には、様々な用途があり、他の施設分類で整理されている施設があります。

本白書では、重複を避けるため、これらの施設については施設分類「公園」では扱わず、それぞれの施設分類で整理することとしています。

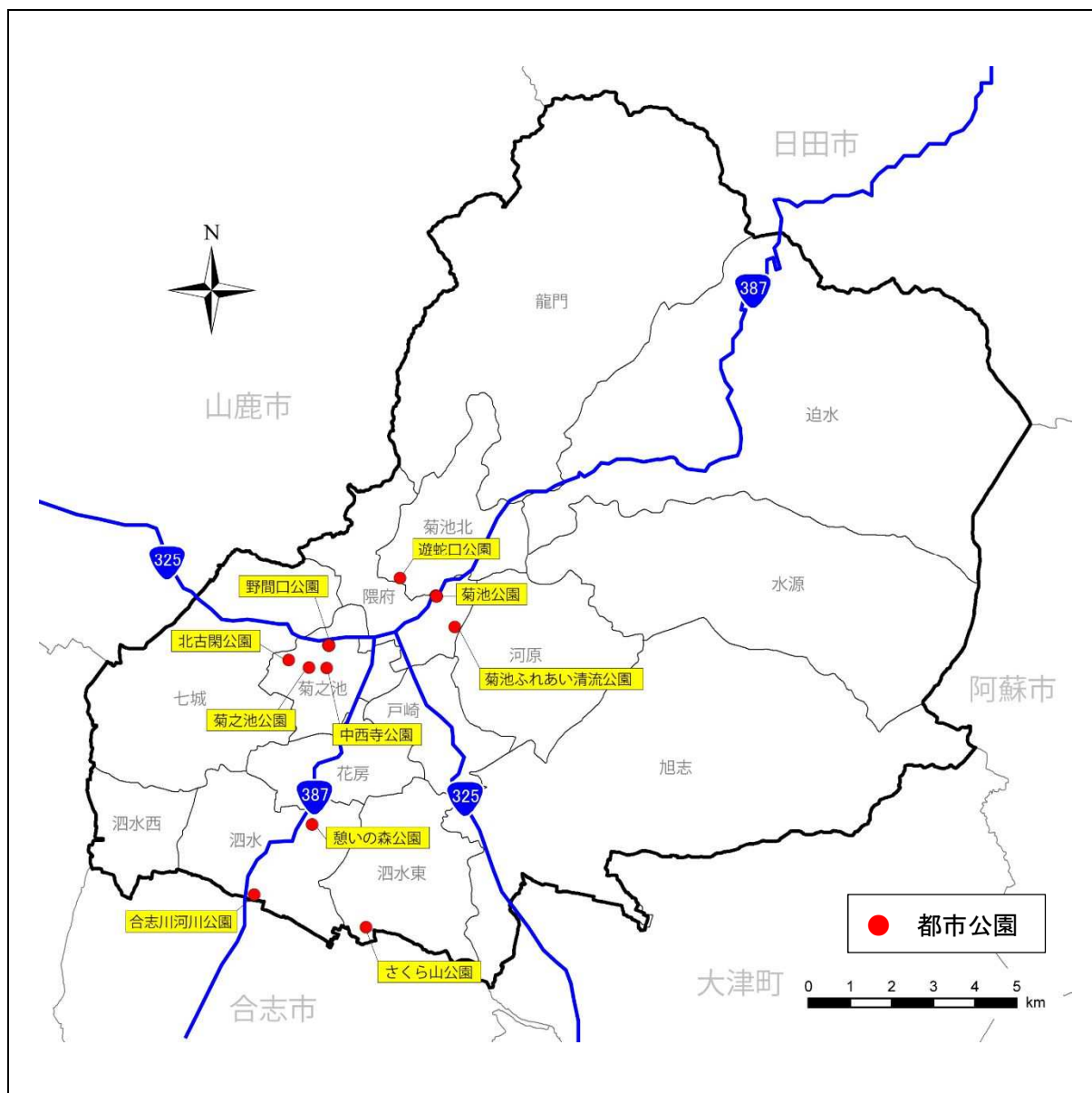
本白書における市内の公園・グラウンドの施設分類は、下表のとおりです。

■公園・グラウンドの一覧

名称	施設分類		備考
	大分類	小分類	
滝千豊河原農村公園	公園	その他の公園	
赤北農村公園（御野立所跡地）	公園	その他の公園	
孔子公園	商工観光施設	商工観光施設（道の駅等）	
合志川河川公園	公園	都市公園	
菊池ふれあい清流公園	公園	都市公園	
野間口公園	公園	都市公園	
中西寺公園	公園	都市公園	
北古閑公園	公園	都市公園	
菊池公園	公園	都市公園	
菊之池公園	公園	都市公園	
遊蛇口公園	公園	都市公園	
さくら山公園	公園	都市公園	
憩いの森公園	公園	都市公園	
亀尾城址公園	公園	その他の公園	
鴨川河畔公園	公園	その他の公園	
菊池川河川公園	公園	その他の公園	
松島緑化公園	公園	その他の公園	
高田緑化公園	公園	その他の公園	
山崎緑化公園	公園	その他の公園	
加恵緑化公園	公園	その他の公園	
横町ポケットパーク	公園	その他の公園	
切明ポケットパーク	公園	その他の公園	
菊池市七城運動公園	教育施設	体育施設（体育館、プール等）	
菊池市営小木グラウンド	教育施設	体育施設（体育館、プール等）	
菊池市営やまびこグラウンド	教育施設	体育施設（体育館、プール等）	
菊池市営重味グラウンド	教育施設	体育施設（体育館、プール等）	
菊池市営戸崎グラウンド	教育施設	体育施設（体育館、プール等）	
菊池市営水迫グラウンド	教育施設	体育施設（体育館、プール等）	
菊池市営中央グラウンド	教育施設	体育施設（体育館、プール等）	
菊池市営七城総合グラウンド	教育施設	体育施設（体育館、プール等）	
菊池市営旭志グラウンド	教育施設	体育施設（体育館、プール等）	
菊池市営泗水グラウンド	教育施設	体育施設（体育館、プール等）	
菊池市営永南グラウンド	教育施設	体育施設（体育館、プール等）	
緑道公衆用トイレ	公園	その他の公園	

(1) 都市公園

■ 公共施設分布図（都市公園）



① 施設概要

都市公園は 10 施設立地しており、菊之池地区に 4 施設、隈府・泗水地区に 2 施設、菊池北・泗水東地区に 1 施設ずつあります。

また、延床面積の合計は 607.2 m²で、全施設面積 (430,813.9 m²) の 0.1%を占めています。

■施設一覧

(平成 27 年 3 月末現在)

地区	利用 圏域	施設名	所在地	敷地面積 (m ²)	延床面積 (m ²)	建物形態	
						複合・共有する施設	
菊池北	自治会	遊蛇口公園	玉祥寺字遊蛇口115-12	2,614.1	—	単独	—
隈府	準広域	菊池ふれあい清流公園	片角字中河原1-1	28,869.8	33.9	単独	—
	広域	菊池公園	亘字中尾側493-2	196,766.1	517.4	単独	—
菊之池	自治会	野間口公園	菊池市大字野間口字井出ノ上811	1,548.6	—	単独	—
	自治会	中西寺公園	菊池市西寺字北園1410-1	689.0	—	単独	—
	自治会	北古閑公園	西寺字北古閑屋敷1238-2	992.0	6.8	単独	—
	小学校区	菊之池公園	西寺字西前田1373-1	3,419.0	6.0	単独	—
泗水	準広域	憩いの森公園	泗水町吉富字黒木317-4	22,559.0	37.3	単独	—
	準広域	合志川河川公園	菊池市泗水町豊水地内	5,514.7	—	単独	—
泗水東	小学校区	さくら山公園	泗水町永宇下大迫2817	6,920.9	5.8	単独	—
地区 合計 (10ヵ所)				269,893.3	607.2	—	—

② 建物状況

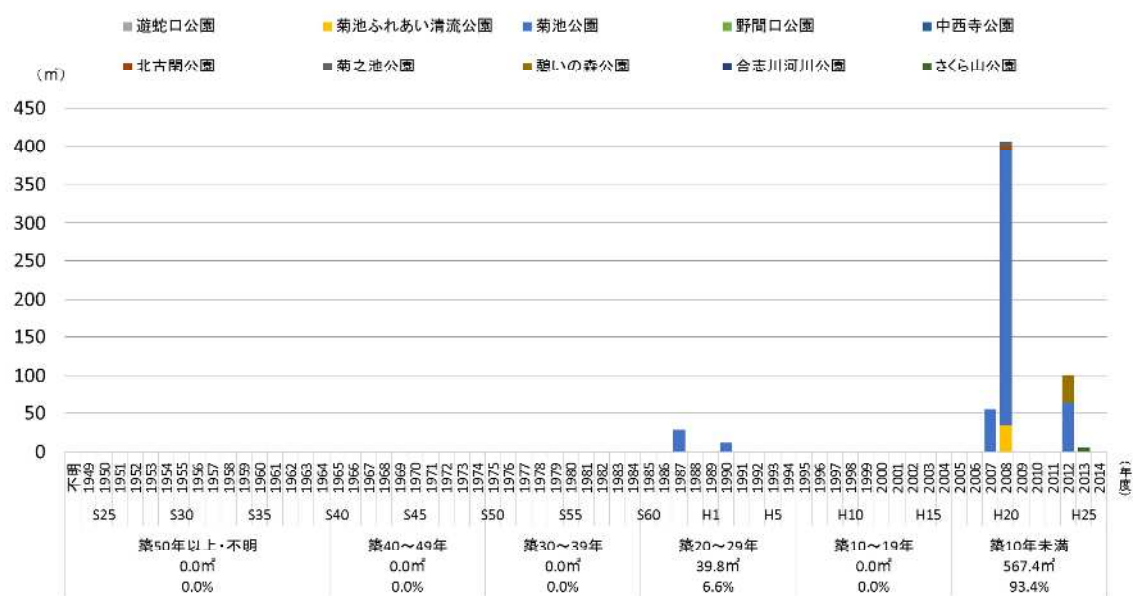
1) 建設年度

全棟 (20 棟) が築 30 年未満となっています。

■建物一覧

地区	施設名	棟の名称	構造	築年度	築年数 (年)	延床面積 (m ²)
菊池北	遊蛇口公園	建物なし	—	—	—	—
隈府	菊池ふれあい清流公園	菊池ふれあい清流公園トイレ	鉄筋コンクリート造	H20	6	25.9
		菊池ふれあい清流公園倉庫	木造	H20	6	8.0
	菊池公園	公衆便所(子供の広場内)	木造	H20	6	19.6
		公衆便所(市民広場ホタルトイレ)	鉄筋コンクリート造	H20	6	87.5
		公衆便所(多目的グラウンド南側)	鉄筋コンクリート造	H20	6	16.4
		公衆便所(倉庫併設)	鉄筋コンクリート造	H20	6	83.6
		公衆便所(やすらぎの館)	鉄筋コンクリート造	H20	6	62.8
		公衆便所(観月楼)	鉄筋コンクリート造	H20	6	67.1
		公衆便所(H20新設)	木造	H20	6	22.8
		公園トイレ(ゲートボール場)	木造	H19	7	16.9
		休憩所(ゲートボール場)	木造	H19	7	37.8
		東屋(子供の広場内)	木造	H2	24	11.6
		東屋(月見殿横)	鉄骨鉄筋コンクリート造	S62	27	28.3
		備品収納倉庫	鉄骨造	H24	2	63.1
菊之池	野間口公園	建物なし	—	—	—	—
	中西寺公園	建物なし	—	—	—	—
	北古閑公園	公衆便所	コンクリートブロック造	H20	6	6.8
	菊之池公園	公衆便所	コンクリートブロック造	H20	6	6.0
泗水	憩いの森公園	トイレ及び倉庫	鉄筋コンクリート造	H24	2	18.6
		四阿-1	鉄筋コンクリート造	H24	2	14.1
		四阿-2	鉄筋コンクリート造	H24	2	4.5
	合志川河川公園	建物なし	—	—	—	—
泗水東	さくら山公園	トイレ	鉄筋コンクリート造	H25	1	5.8

■築年度別延床面積



2) バリアフリー状況一覧

多目的トイレを導入している公園は、トイレがある 6 公園中 4 公園 (66.7%) となっています。

■バリアフリー状況一覧（平成 26 年度）

地区	施設名	バリアフリー状況						
		エレベーター	施設内 段差なし	出入口 スロープ	手すり	点字 ブロック	多目的 トイレ	自動ドア
菊池北	遊蛇口公園	建物なし						
隈府	菊池ふれあい清流公園	×	×	×	×	×	○	×
	菊池公園	×	×	×	○	×	○	×
菊之池	野間口公園	建物なし						
	中西寺公園	建物なし						
	北古閑公園	×	×	×	×	×	×	×
	菊之池公園	×	×	×	×	×	×	×
泗水	憩いの森公園	×	×	×	×	×	○	×
	合志川河川公園	建物なし						
泗水東	さくら山公園	×	×	×	×	×	○	×

③ 利用状況

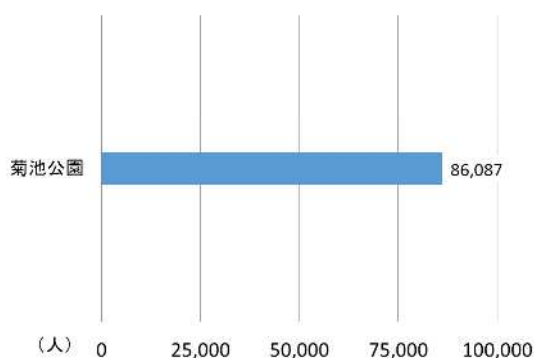
1) 利用者数

平成 26 年度における利用者数は、利用圏域が広域の施設では、菊池公園が 86,087 人となっています。

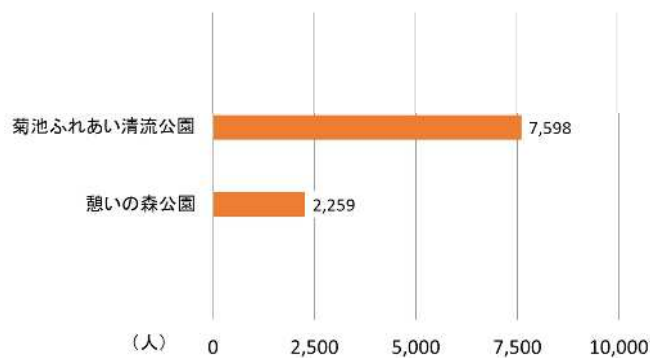
利用圏域が準広域の施設では菊池ふれあい清流公園が 7,598 人と最も多く、次に憩いの森公園が 2,259 人となっています。

■施設別利用者数（平成 26 年度）

【広域】



【準広域】

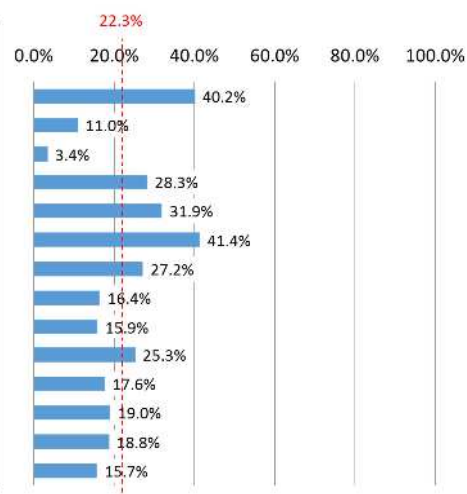


2) 諸室別稼働率

諸室の平均稼働率は 22.3%で、不明を除く 14 諸室のうち平均稼働率を下回っている諸室は 8 諸室 (57.1%) となっています。

■諸室別稼働率（平成 26 年度）

地区	施設名	諸室名称	貸出可能数/年	年間貸出数/年	稼働率 (%)
隈府	菊池ふれあい清流公園	芝生広場Aコート	408	164	40.2%
		芝生広場Bコート	408	45	11.0%
		芝生広場Cコート	408	14	3.4%
	菊池公園	多目的グラウンドAコート	1,071	303	28.3%
		多目的グラウンドBコート	1,071	342	31.9%
		多目的グラウンドCコート	1,071	443	41.4%
		多目的グラウンドDコート	1,071	291	27.2%
		テニスコート1コート	1,071	176	16.4%
		テニスコート2コート	1,071	170	15.9%
		テニスコート3コート	1,071	271	25.3%
		テニスコート4コート	1,071	189	17.6%
		テニスコート5コート	1,071	203	19.0%
		テニスコート6コート	1,071	201	18.8%
		集いの広場	408	64	15.7%
泗水	憩いの森公園	集いの広場	408	64	15.7%



3) 開館、運営状況

施設の開館状況は、以下のとおりです。

運営形態は、全ての施設が市管理となっています。

■開館、運営状況一覧（平成 26 年度）

地区	施設名	開館時間	運営形態	開館日数 (日/年)
菊池北	遊蛇口公園	—	市管理	—
隈府	菊池ふれあい清流公園	7:00～19:00(10～3月は8:00～17:00)	市管理	204
	菊池公園	8:00(テニスコートは9:00)～22:00	市管理	357
菊之池	野間口公園	—	市管理	—
	中西寺公園	—	市管理	—
	北古閑公園	—	市管理	—
	菊之池公園	—	市管理	—
泗水	憩いの森公園	7:00～19:00(10～3月は8:00～17:00)	市管理	204
	合志川河川公園	—	市管理	—
泗水東	さくら山公園	—	市管理	—

④ コスト状況

1) 収支の状況

施設の維持管理にかかる支出の合計は約 5,557 万円となっています。

項目別では、委託費が約 2,672 万円（48.1%）と最も多く、次に需用費が約 1,338 万円（24.1%）、担当者人件費が約 749 万円（13.5%）となっています。

施設の維持管理にかかる収入の合計は約 219 万円で支出の 3.9%となっています。

■都市公園コスト（平成 26 年度）



2) 施設別の収支の状況

平均支出は約 556 万円となっています。

施設別では、菊池公園の支出が約 4,458 万円と最も多く、次に憩いの森公園が約 498 万円、菊池ふれあい清流公園が約 384 万円となっています。

■施設別の収支一覧（平成 26 年度）

地区	施設名	支出(円)						収入 (円)	収入/支出 (%)
		担当者人件費	需用費	委託費	工事請負費	その他の支出	支出 合計		
菊池北	遊蛇口公園	35,482	0	20,520	0	0	56,002	0	0.0%
隈府	菊池ふれあい清流公園	212,891	1,088,566	2,528,715	0	5,485	3,835,657	207,068	5.4%
	菊池公園	6,386,724	10,885,966	19,861,499	6,330,960	1,117,248	44,582,397	1,802,291	4.0%
菊之池	野間口公園	35,482	0	19,440	0	0	54,922	0	0.0%
	中西寺公園	35,482	0	20,520	0	0	56,002	0	0.0%
	北古閑公園	35,482	0	23,760	0	0	59,242	0	0.0%
	菊之池公園	35,482	333,720	23,760	0	0	392,962	0	0.0%
泗水	憩いの森公園	212,891	816,102	3,943,080	0	5,807	4,977,880	179,754	3.6%
	合志川河川公園	354,818	0	277,000	0	0	631,818	0	0.0%
泗水東	さくら山公園	141,927	252,950	0	0	528,453	923,330	0	0.0%
合計		7,486,661	13,377,304	26,718,294	6,330,960	1,656,993	55,570,212	2,189,113	3.9%
平均		748,666	1,337,730	2,671,829	633,096	165,699	5,557,021	218,911	3.9%

3) 支出比較

施設別の敷地面積 1 m²あたりの支出の平均は 114 円となっています。

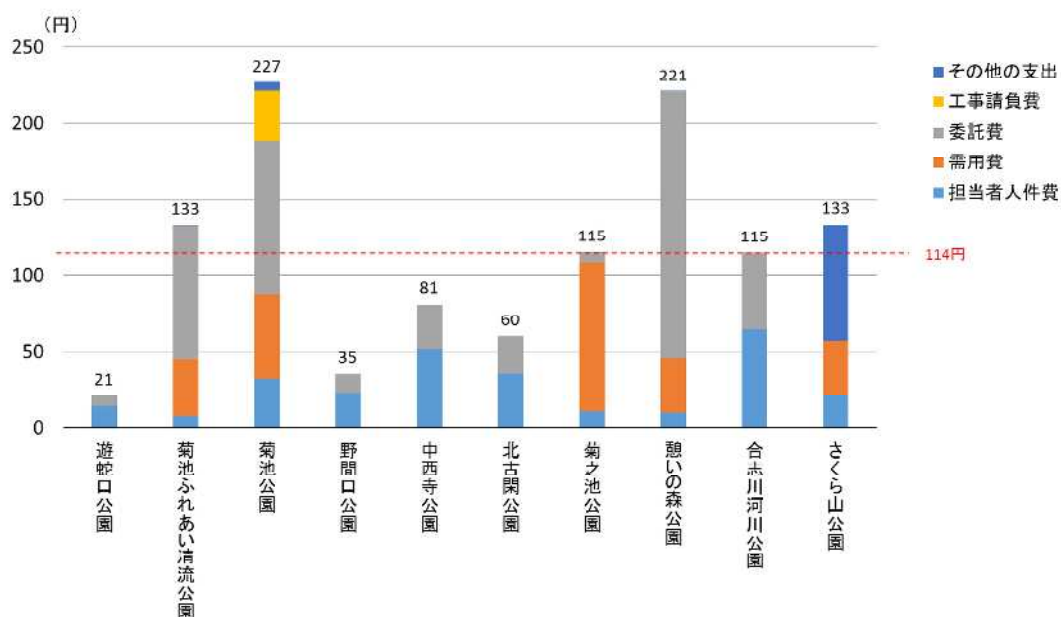
施設別では、菊池公園の敷地面積 1 m²あたりの支出が最も多く、遊蛇口公園が最も低くなっています。

また、施設別の利用者 1 人あたりの支出の平均は 1,075 円となっています。

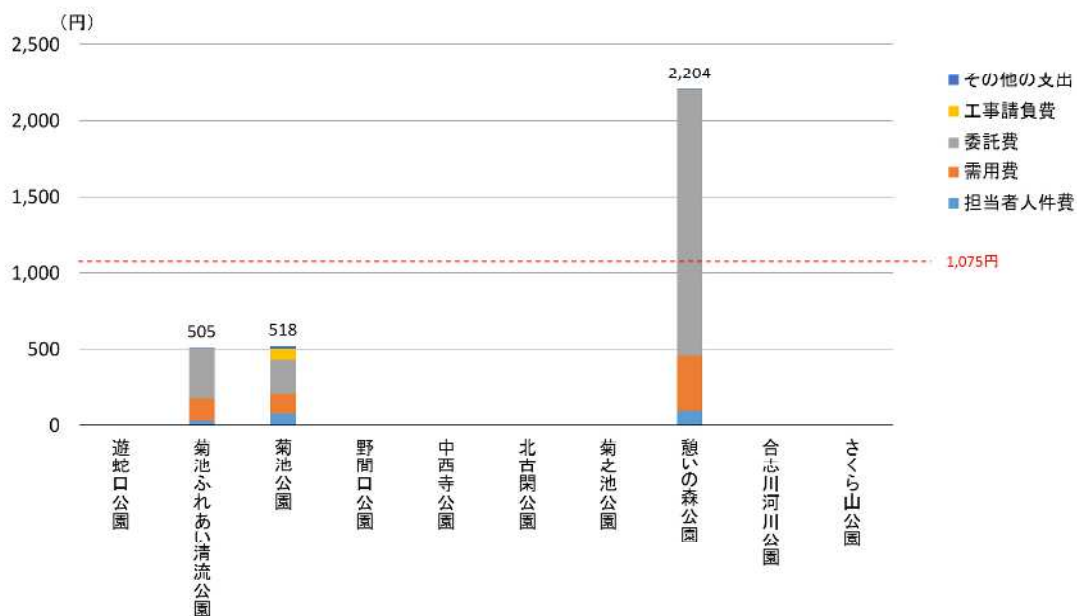
施設別では、憩いの森公園の利用者 1 人あたりの支出が最も多く、菊池ふれあい清流公園が最も低くなっています。

■敷地面積 1 m²あたりの支出（平成 26 年度）

注：都市公園の支出比較は延床面積あたりではなく敷地面積あたりで比較しています。

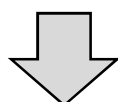


■利用者 1 人あたりの支出（平成 26 年度）



⑤ 都市公園の現状のまとめ

建物状況	○全棟（20 棟）が築 30 年未満となっています。 ○多目的トイレを導入している公園は、トイレがある 6 公園中 4 公園（66.7%）となっています。
利用状況	○平成 26 年度における利用者数は、利用圏域が広域の施設では菊池公園が 86,087 人となっています。 利用圏域が準広域の施設では、菊池ふれあい清流公園が 7,598 人と最も多く、次に憩いの森公園が 2,259 人となっています。 ○諸室の平均稼働率は 22.3%で、不明を除く 14 諸室のうち平均稼働率を下回っている諸室は 8 諸室（57.1%）となっています。
コスト状況	○施設の維持管理にかかる支出の合計は約 5,557 万円、収入の合計は約 219 万円で支出の 3.9%となっています。
その他	—

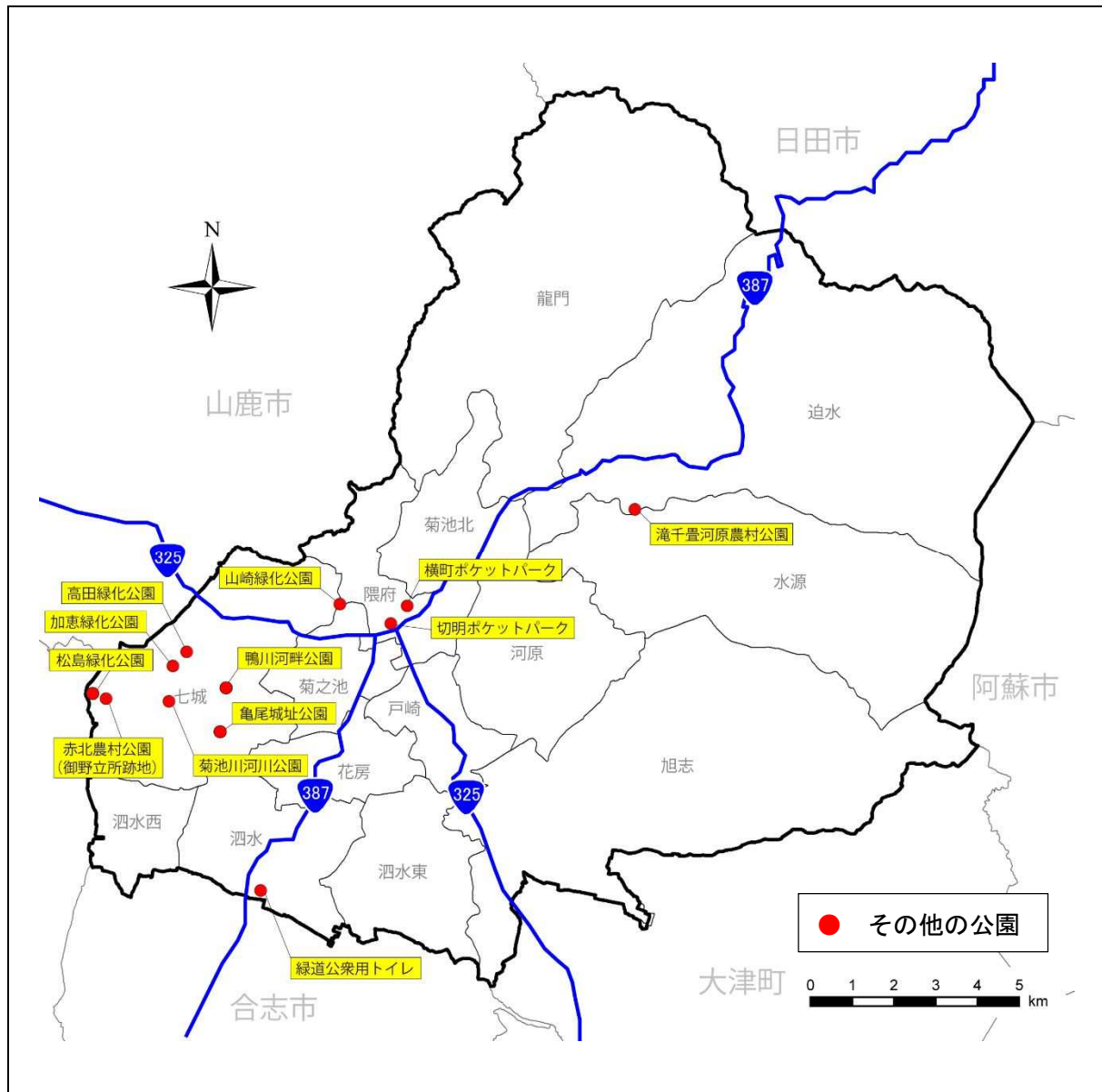


【課題】

- 全体的に新しい施設が多いことから適切に維持管理を行っていくことが求められる。
- 施設利用者の実情に応じてバリアフリー対応の導入を検討する必要がある。
- 稼働率が 50%を超える諸室がなく、今後、利用者数の増加や諸室の稼働率の向上を図るとともに施設運営の見直しが必要である。

(2) その他の公園

■ 公共施設分布図（その他の公園）



① 施設概要

その他の公園は 12 施設立地しており、七城地区に 8 施設、隈府地区に 2 施設、迫水・泗水地区に 1 施設ずつあります。

また、延床面積の合計は 586.9 m²で、全施設面積 (430,813.9 m²) の 0.1%を占めています。

■施設一覧

(平成 27 年 3 月末現在)

地区	利用 圏域	施設名	所在地	敷地面積 (㎡)	延床面積 (㎡)	建物形態	
						複合・共有する施設	
迫水	広域	滝千畳河原農村公園	重味字滝1513-1	1,298.0	46.0	単独	—
隈府	広域	横町ポケットパーク	隈府字町167-17	265.9	24.7	単独	—
	広域	切明ポケットパーク	隈府字古町495-1	273.6	24.4	単独	—
七城	準広域	菊池川河川公園	七城町林原字川原978-3	6,515.5	41.9	単独	—
	自治会	高田緑化公園	七城町高田字高塘599-1	1,905.0	47.0	単独	—
	自治会	山崎緑化公園	七城町山崎字上宇土231-1	4,021.0	7.2	単独	—
	自治会	加恵緑化公園	七城町加恵字荒目鶴1200-1	3,214.5	51.9	単独	—
	自治会	赤北農村公園(御野立所跡地)	七城町小野崎字年賀塚244-8	2,191.0	—	単独	—
	準広域	亀尾城址公園	七城町亀尾字南杉田2125	23,518.0	100.2	単独	—
	準広域	鴨川河畔公園	七城町甲佐町字藤反田757-2	9,802.8	201.5	単独	—
	自治会	松島緑化公園	七城町小野崎字松島417	5,467.0	24.3	単独	—
泗水	広域	緑道公衆用トイレ	泗水町豊水字道下3624-1	17.8	17.8	単独	—
地区 合計 (12カ所)				58,490.2	586.9	—	—

② 建物状況

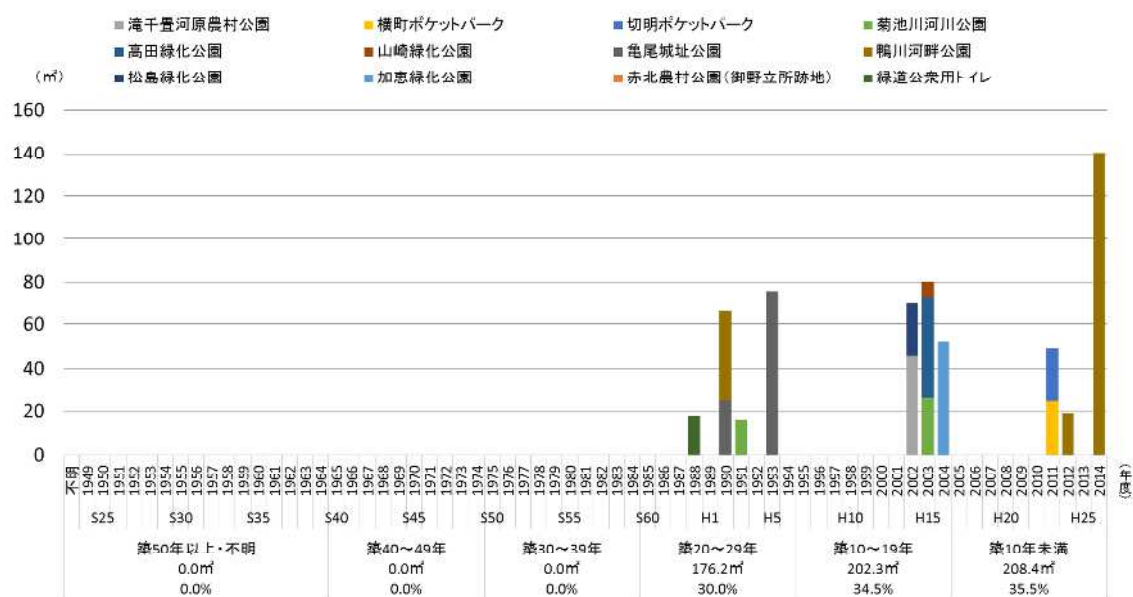
1) 建設年度

全棟 (23 棟) が築 30 年未満となっています。

■建物一覧

地区	施設名	棟の名称	構造	築年度	築年数 (年)	延床面積 (㎡)
迫水	滝千畳河原農村公園	滝千畳河原農村公園トイレ	木造	H14	12	35.1
		滝千畳河原農村公園東屋	木造	H14	12	10.9
隈府	横町ポケットパーク	トイレ	鉄骨造	H23	3	12.2
		休憩所	鉄骨造	H23	3	12.5
	切明ポケットパーク	トイレ	鉄骨造	H23	3	9.4
		休憩所	鉄骨造	H23	3	14.9
七城	菊池川河川公園	トイレ	木造	H15	11	25.9
		東屋	木造	H3	23	16.0
	高田緑化公園	トイレ	木造	H15	11	13.9
		東屋	木造	H15	11	33.1
	山崎緑化公園	東屋	木造	H15	11	7.2
		トイレ	木造	H16	10	18.8
	加恵緑化公園	東屋	木造	H16	10	33.1
		建物なし	—	—	—	—
	亀尾城址公園	便所	木造	H2	24	24.7
		水車小屋	木造	H5	21	17.4
		水車	木造	H5	21	58.1
	鴨川河畔公園	トイレ	木造	H2	24	17.2
		東屋	木造	H2	24	25.0
		遊具	木造	H26	0	140.4
		女子・多目的トイレ	木造	H24	2	19.0
	松島緑化公園	東屋	木造	H14	12	13.7
		トイレ	木造	H14	12	10.6
泗水	緑道公衆用トイレ	緑道公衆用トイレ	コンクリートブロック造	S63	26	17.8

■築年度別延床面積



2) バリアフリー状況一覧

多目的トイレを導入している公園は、トイレがある 10 公園中 3 公園（30.0%）となっています。

■バリアフリー状況一覧（平成 26 年度）

地区	施設名	バリアフリー状況						
		エレベーター	施設内 段差なし	出入口 スロープ	手すり	点字 ブロック	多目的 トイレ	自動ドア
迫水	滝千畳河原農村公園	×	×	×	×	×	×	×
隈府	横町ポケットパーク	×	×	×	×	×	○	×
	切明ポケットパーク	×	×	×	×	×	○	×
七城	菊池川河川公園	×	○	○	×	×	×	×
	高田緑化公園	×	○	×	×	×	×	×
	山崎緑化公園	×	×	×	×	×	×	×
	加恵緑化公園	×	○	×	×	×	×	×
	赤北農村公園(御野立所跡地)	建物なし						
	亀尾城址公園	×	○	×	×	×	×	×
	鴨川河畔公園	×	○	○	×	×	○	×
泗水	松島緑化公園	×	○	×	×	×	×	×
	緑道公衆用トイレ	×	×	×	×	×	×	×

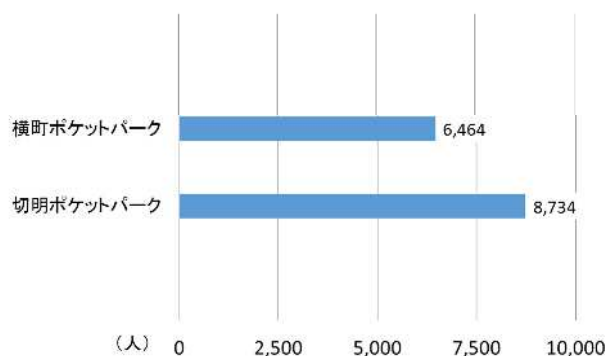
③ 利用状況

1) 利用者数

平成 26 年度における利用者数は、切明ポケットパークが 8,734 人と最も多く、次に横町ポケットパークが 6,464 人となっています。

■施設別利用者数（平成 26 年度）

【広域】



2) 開館、運営状況

施設の開館状況は、以下のとおりです。

運営形態は、市管理が 11 施設、貸付（全部）が 1 施設となっています。

■開館、運営状況一覧（平成 26 年度）

地区	施設名	開館時間	運営形態	開館日数 (日/年)
迫水	滝千畳河原農村公園	—	貸付(全部)	—
隈府	横町ポケットパーク	10:00～19:00(12～3月は18:00)	市管理	365
	切明ポケットパーク	10:00～19:00(12～3月は18:00)	市管理	365
七城	菊池川河川公園	—	市管理	—
	高田緑化公園	—	市管理	—
	山崎緑化公園	—	市管理	—
	加恵緑化公園	—	市管理	—
	赤北農村公園(御野立所跡地)	—	市管理	—
	亀尾城址公園	7:00～21:00	市管理	365
	鵜川河畔公園	—	市管理	365
	松島緑化公園	—	市管理	—
泗水	緑道公衆用トイレ	—	市管理	—

④ コスト状況

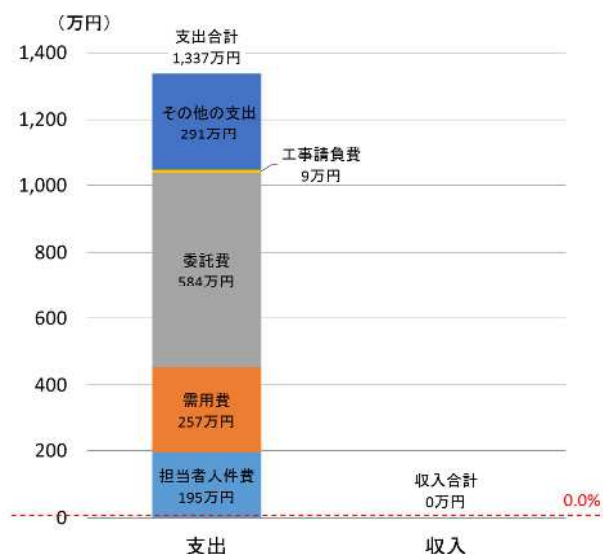
1) 収支の状況

施設の維持管理にかかる支出の合計は約 1,337 万円となっています。

項目別では、委託費が約 584 万円（43.7%）と最も多く、次にその他の支出が約 291 万円（21.8%）、需用費が約 257 万円（19.2%）となっています。

施設の維持管理にかかる収入の合計は 0 円となっています。

■その他の公園コスト（平成 26 年度）



2) 施設別の収支の状況

平均支出は約 111 万円となっています。

施設別では、鴨川河畔公園の支出が約 283 万円と最も多く、次に亀尾城址公園が約 209 万円、緑道公衆用トイレが約 187 万円となっています。

■施設別の収支一覧（平成 26 年度）

地区	施設名	支出（円）						収入（円）	収入/支出（%）
		担当者人件費	需用費	委託費	工事請負費	その他の支出	支出合計		
迫水	滝千畳河原農村公園	70,964	9,936	274,592	0	4,258	359,750	0	0.0%
隈府	横町ポケットパーク	141,927	446,724	596,790	0	8,100	1,193,541	0	0.0%
	切明ポケットパーク	141,927	708,394	845,447	0	52,408	1,748,176	0	0.0%
七城	菊池川河川公園	106,445	112,920	261,380	0	348,840	829,585	0	0.0%
	高田緑化公園	106,445	28,230	31,680	0	87,210	253,565	0	0.0%
	山崎緑化公園	106,445	65,870	153,280	0	203,490	529,085	0	0.0%
	加恵緑化公園	106,445	56,460	148,640	0	174,420	485,965	0	0.0%
	赤北農村公園（御野立所跡地）	35,482	0	77,040	0	0	112,522	0	0.0%
	亀尾城址公園	354,818	169,380	1,042,360	0	523,260	2,089,818	0	0.0%
	鴨川河畔公園	354,818	395,220	862,860	0	1,220,940	2,833,838	0	0.0%
泗水	松島緑化公園	354,818	94,100	239,800	89,000	290,700	1,068,418	0	0.0%
	緑道公衆用トイレ	70,964	484,850	1,310,948	0	0	1,866,762	0	0.0%
合計		1,951,498	2,572,084	5,844,817	89,000	2,913,626	13,371,025	0	0.0%
平均		162,625	214,340	487,068	7,417	242,802	1,114,252	0	0.0%

3) 支出比較

施設別の敷地面積 1 m²あたりの支出の平均は 1,120 円となっています。

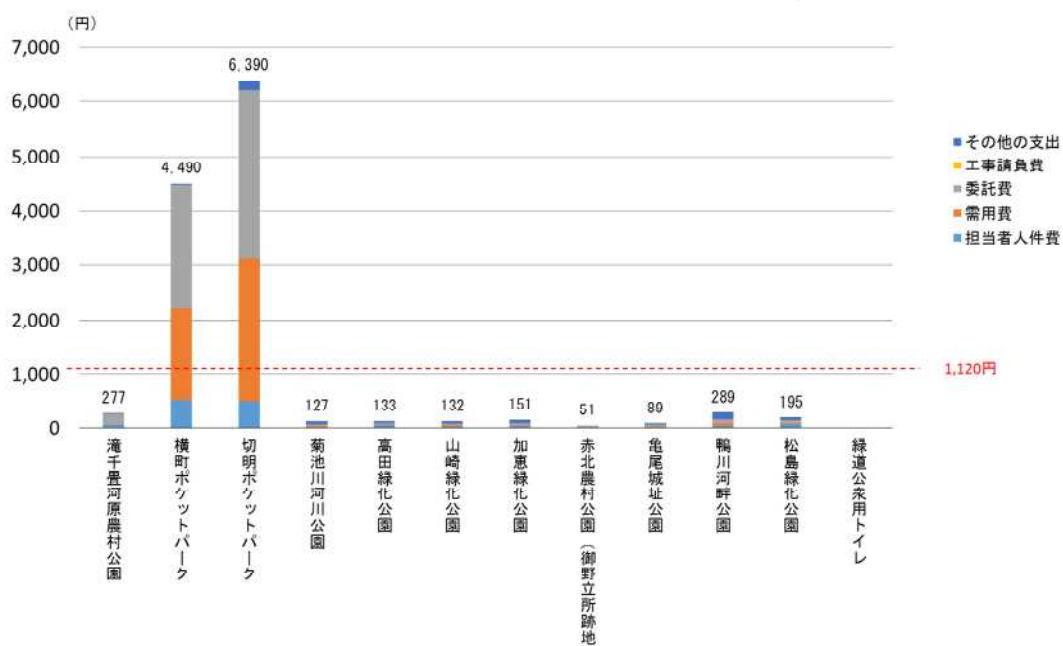
施設別では、切明ポケットパークの敷地面積 1 m²あたりの支出が最も多く、赤北農村公園（御野立所跡地）が最も低くなっています。

また、施設別の利用者 1 人あたりの支出の平均は 192 円となっています。

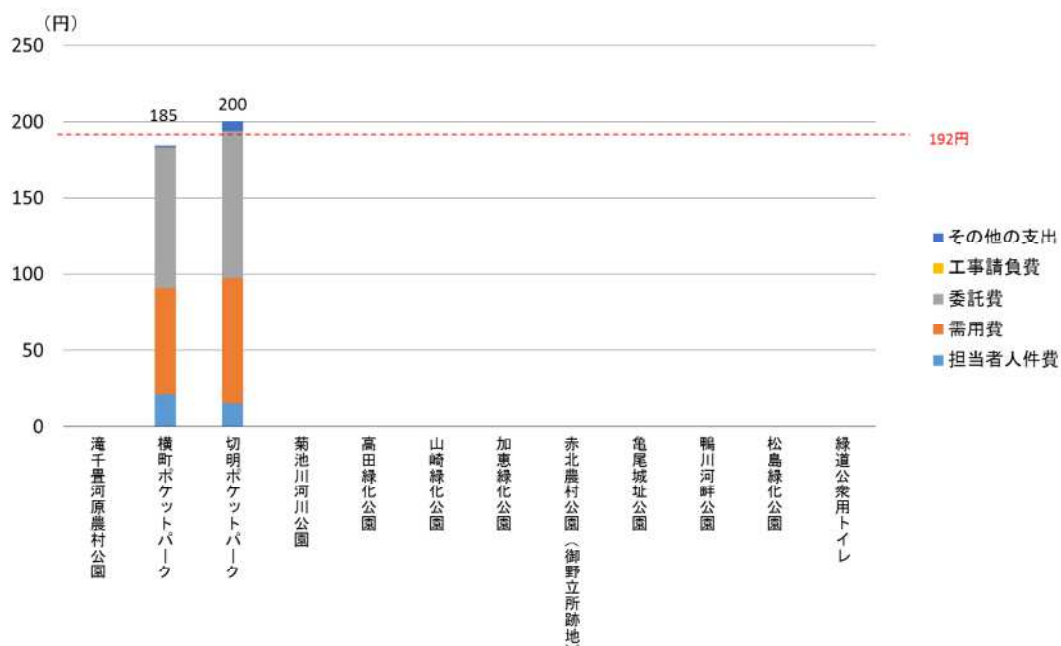
施設別では、切明ポケットパークの利用者 1 人あたりの支出が最も多く、横町ポケットパークが最も低くなっています。

注: その他の公園の支出比較は延床面積あたりではなく敷地面積あたりで比較しています。
 なお、緑道公衆用トイレは市道敷きに設置しているため敷地面積あたりの比較から除外します。

■敷地面積 1 m²あたりの支出（平成 26 年度）

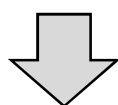


■利用者 1 人あたりの支出（平成 26 年度）



⑤ その他の公園の現状のまとめ

建物状況	○全棟（23 棟）が築 30 年未満となっています。 ○多目的トイレを導入している公園は、トイレがある 10 公園中 3 公園（30.0%）となっています。
利用状況	○平成 26 年度における利用者数は、利用圏域が広域の施設では切明ポケットパークが 8,734 人と最も多く、次に横町ポケットパークが 6,464 人となっています。
コスト状況	○施設の維持管理にかかる支出の合計は約 1,337 万円、収入の合計は 0 円となっています。
その他	—



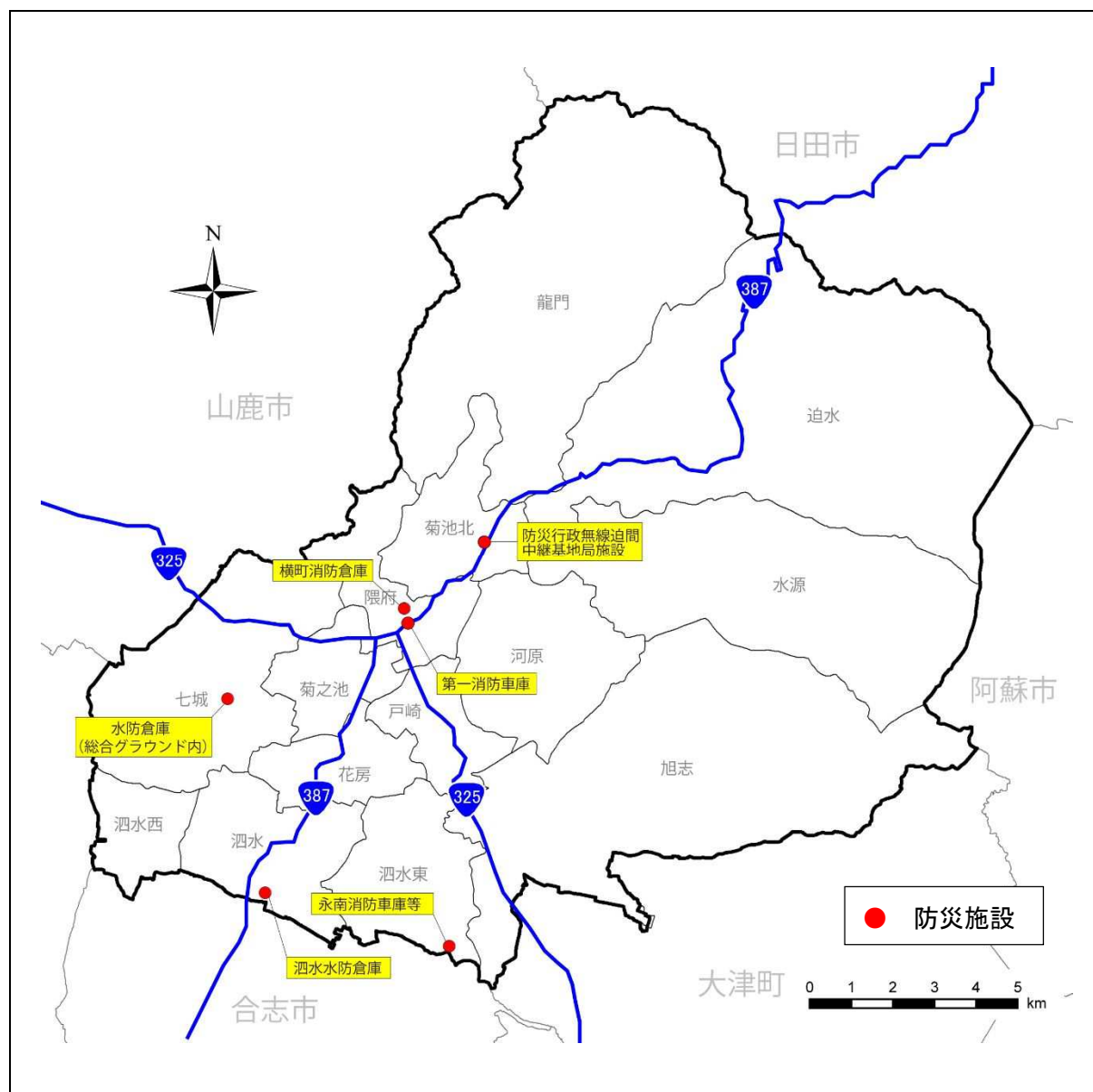
【課題】

- 比較的新しい施設が多いものの、今後 10 年間で築 30 年以上となる施設もあり、いくつかの施設の改修・更新の時期を迎えている。
- 施設利用者の実情に応じてバリアフリー対応の導入を検討する必要がある。

7. 防災施設

(1) 防災施設

■ 公共施設分布図（防災施設）



① 施設概要

防災施設は6施設立地しており、限府地区に2施設あるほかは、菊池北・七城・泗水・泗水東地区に1施設ずつあります。

また、延床面積の合計は247.4 m²で、全施設面積(430,813.9 m²)の0.1%を占めています。

■施設一覧

(平成27年3月末現在)

地区	利用 圏域	施設名	所在地	敷地面積 (m ²)	延床面積 (m ²)	建物形態	
						複合・共有する施設	
菊池北	その他	防災行政無線追間中継基地局施設	大平字聖迫641	6,870.0	28.4	単独	—
限府	自治会	横町消防倉庫	限府字町168-17	51.6	48.0	単独	—
	自治会	第一消防車庫	限府字南田777-10	55.4	28.0	単独	—
七城	その他	水防倉庫(総合グラウンド内)	七城町鶴川字鶴川1-1	0.0	21.0	単独	—
泗水	その他	泗水水防倉庫	泗水町豊水字道上3495-4	57.0	40.0	単独	—
泗水東	自治会	永南消防車庫等	泗水町永2217	24.0	82.0	単独	—
地区 合計(6カ所)				7,058.1	247.4	—	—

注：水防倉庫(総合グラウンド内)は菊池市営七城総合グラウンドと同敷地

② 建物状況

1) 建設年度

築30年以上を経過した棟が不明を除く5棟のうち4棟と80.0%を占めており、そのうち築40年を経過した棟が2棟と、老朽化が進んでいる棟が多くみられます。

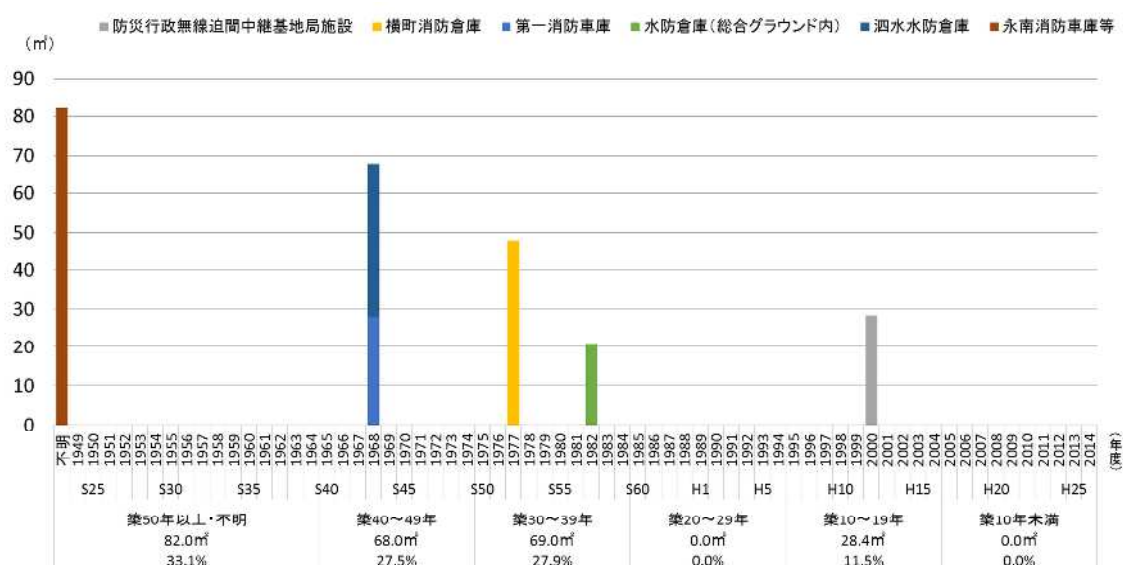
また、築30年以上を経過した棟の延床面積の合計が137.0 m²と、全体の82.8%(不明を除く)を占めています。

■建物一覧

地区	施設名	棟の名称	構造	築年度	築年数 (年)	延床面積 (m ²)
菊池北	防災行政無線追間中継基地局施設	追間無線局舎	鉄骨鉄筋コンクリート造	H12	14	28.4
限府	横町消防倉庫	消防車庫	鉄骨造	S52	37	48.0
	第一消防車庫	消防車庫	鉄骨造	S43	46	28.0
七城	水防倉庫(総合グラウンド内)	水防倉庫	鉄骨造	S57	32	21.0
泗水	泗水水防倉庫	水防倉庫	コンクリートブロック造	S43	46	40.0
泗水東	永南消防車庫等	永南消防ポンプ車庫	不明	不明	不明	10.0
		永南積載車車庫	不明	不明	不明	24.0
		永南積載車車庫	不明	不明	不明	48.0

注：着色部は築30年以上及び不明の施設

■ 築年度別延床面積



③ コスト状況

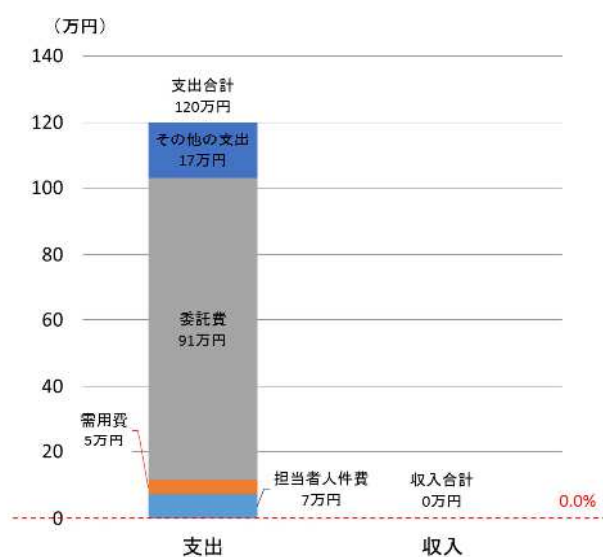
1) 収支の状況

施設の維持管理にかかる支出の合計は約 120 万円となっています。

項目別では、委託費が約 91 万円（76.1%）と最も多く、次にその他の支出が約 17 万円（14.2%）、担当者人件費が約 7 万円（5.9%）となっています。

施設の維持管理にかかる収入の合計は 0 円となっています。

■ 防災施設コスト（平成 26 年度）



2) 施設別の収支の状況

平均支出は約 20 万円となっています。

施設別では、防災行政無線迫間中継基地局施設の支出が約 120 万円と最も多く、次に永南消防車庫等が 591 円となっています。

■施設別の収支一覧（平成 26 年度）

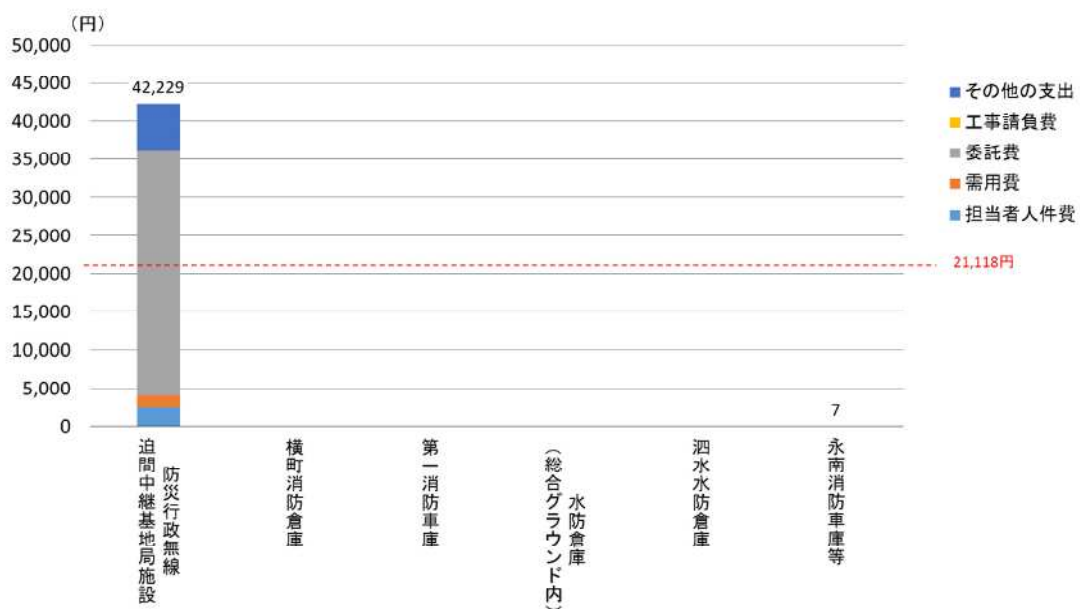
地区	施設名	支出(円)						収入 (円)	収入/支出 (%)
		担当者人件費	需用費	委託費	工事請負費	その他の支出	支出 合計		
菊池北	防災行政無線迫間中継基地局施設	70,964	45,000	912,600	0	169,895	1,198,459	0	0.0%
隈府	横町消防倉庫	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	第一消防車庫	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
七城	水防倉庫(総合グラウンド内)	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
泗水	泗水水防倉庫	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
泗水東	永南消防車庫等	0	0	0	0	591	591	0	0.0%
	合計	70,964	45,000	912,600	0	170,486	1,199,050	0	0.0%
	平均	11,827	7,500	152,100	0	28,414	199,842	0	0.0%

3) 支出比較

施設別の延床面積 1 m²あたりの支出の平均は 21,118 円となっています。

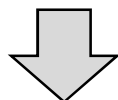
施設別では、防災行政無線迫間中継基地局施設の延床面積 1 m²あたりの支出が最も多く、永南消防車庫等が最も低くなっています。

■延床面積 1 m²あたりの支出（平成 26 年度）



④ 防災施設の現状のまとめ

建物状況	○築 30 年以上を経過した棟が不明を除く 5 棟のうち 4 棟と 80.0%を占めており、そのうち築 40 年を経過した棟が 2 棟と、老朽化が進んでいる棟が多くみられます。
コスト状況	○施設の維持管理にかかる支出の合計は約 120 万円、収入の合計は 0 円となっています。
その他	—



【課題】

○全体的に老朽化が進行しており、施設の改修・更新の時期を迎えている。

8. 教育施設

(1) 教育施設（公民館、集会所等）

■ 公共施設分布図（教育施設（公民館、集会所等））（1）



■ 公共施設分布図（教育施設（公民館、集会所等））（2）



① 施設概要

教育施設（公民館、集会所等）は 62 施設立地しており、七城地区に 38 施設、菊之池地区に 6 施設、旭志地区に 5 施設、泗水地区に 3 施設、隈府・戸崎・泗水東に 2 施設、龍門・水源・菊池北・花房地区に 1 施設ずつあります。

また、延床面積の合計は 18,392.2 m²で、全施設面積（430,813.9 m²）の 4.3%を占めています。

■施設一覧（１）

（平成 27 年 3 月末現在）

地区	利用 圏域	施設名	所在地	敷地面積 (m ²)	延床面積 (m ²)	建物形態	
						複合・共有する施設	
龍門	小学校区	菊池市龍門支館	龍門字杉/本339-1	0.0	222.5	単独	—
水源	小学校区	菊池市水源支館	原字山/上1596-1	0.0	240.0	単独	—
菊池北	小学校区	菊池市迫間支館	大平字聖迫645-1	1,718.5	238.5	単独	—
隈府	準広域	菊池市中央公民館	隈府字上堀外865	3,510.7	1,749.2	単独	—
	準広域	菊池地区学校給食共同調理場	隈府字南田791	0.0	1,710.6	単独	—
菊之池	広域	西部市民センター	西寺字西前田1371-1	1,429.0	1,054.2	単独	—
	準広域	老人集会所	西寺字西前田1369-1	999.0	119.1	単独	—
	自治会	大琳寺集会所	大琳寺字堀/内159	1,440.7	221.0	単独	—
	自治会	北古閑集会所	西寺字柳/本1165	222.0	82.0	単独	—
	自治会	中西寺集会所	西寺字北園1409-1	784.0	188.7	単独	—
	自治会	野間口集会所	野間口字井手/上815-3	310.1	132.3	単独	—
戸崎	自治会	甲森北集会場	森北字東屋敷1518-1	168.6	168.6	単独	—
	小学校区	菊池市戸崎支館	赤星字井手/上1163	701.3	243.6	単独	—
花房	小学校区	菊池市花房支館	出田字西鶴2532	806.0	226.2	単独	—
七城	準広域	七城公民館	七城町甲佐町字浪/田72-1	0.0	1,382.1	単独	—
	自治会	田中地区公民館	七城町高島字田中922-1	79.8	79.8	単独	—
	自治会	松島地区公民館	七城町小野崎字松島313-1	71.1	71.1	単独	—
	自治会	前川地区公民館	七城町亀尾字城の平1969-4	109.4	109.4	単独	—
	自治会	打越地区公民館	七城町蘇崎字打越341	79.3	79.3	単独	—
	自治会	甲佐町地区公民館	七城町甲佐町字屋敷145	94.1	94.1	単独	—
	自治会	内島地区公民館	七城町蘇崎字前畑177-1	100.9	100.9	単独	—
	自治会	新古閑地区公民館	七城町新古閑字篠町444-2	119.0	119.0	単独	—
	自治会	菰入地区公民館	七城町菰入字屋敷205-1	100.3	100.3	単独	—
	自治会	五海地区公民館	七城町砂田字磯本1591-1	107.3	107.3	単独	—
	自治会	上橋田地区公民館	七城町橋田字中手町49-1	109.9	109.9	単独	—
	自治会	戸田島地区公民館	七城町高島字戸田島476-4	110.4	110.4	単独	—
	自治会	下橋田地区公民館	七城町橋田字屋敷671-10	105.4	105.4	単独	—
	自治会	板井地区公民館	七城町亀尾字平宅地361-4	105.8	105.8	単独	—
	自治会	梶迫地区公民館	七城町亀尾字上梶迫霍22-3	100.0	100.0	単独	—
	自治会	小野崎地区公民館	七城町小野崎字方保田172	112.8	112.8	単独	—
	自治会	元村地区公民館	七城町林原字五反田1098	113.7	113.7	単独	—
	自治会	山崎地区公民館	七城町山崎字前田33	119.5	119.5	単独	—
	自治会	本村地区公民館	七城町高島字本村980	125.4	125.4	単独	—
	自治会	加恵地区公民館	七城町加恵字宅地284-1	133.7	133.7	単独	—
	自治会	水次地区公民館	七城町水次字屋敷1363-2	140.5	140.5	単独	—
	自治会	間所地区公民館	七城町砂田字馬越1440	279.1	279.1	単独	—
	自治会	荒牧地区公民館	七城町荒牧字晩田456-1	122.7	122.7	単独	—
	自治会	瀬戸口地区公民館	七城町瀬戸口字上原584	100.0	100.0	単独	—
	自治会	宮園地区公民館	七城町清水字島宮733-5	94.7	94.7	単独	—
	自治会	台地区公民館	七城町台字東屋敷520	120.6	120.6	単独	—
	自治会	林原地区公民館	七城町林原字井手平613-2	99.9	99.9	単独	—
	自治会	蟹穴地区公民館	七城町砂田字東田79	110.8	110.8	単独	—
	自治会	流川地区公民館	七城町流川字居屋敷235-2	122.2	122.2	単独	—
	自治会	西郷地区公民館	七城町砂田字西屋敷2566	120.8	120.8	単独	—
	自治会	辺田構造改善センター（地区公民館）	七城町辺田字居屋敷359-2	120.0	120.0	単独	—
	自治会	羽根木構造改善センター（地区公民館）	七城町砂田字北屋敷2615	94.0	94.0	単独	—
	自治会	岡田構造改善センター（地区公民館）	七城町岡田字前田439-8	124.3	124.3	単独	—

■施設一覧（２）

（平成 27 年 3 月末現在）

地区	利用 圏域	施設名	所在地	敷地面積 (㎡)	延床面積 (㎡)	建物形態	
						複合・共有する施設	
七城	自治会	高田構造改善センター(地区公民館)	七城町高田字宅地107-1	119.0	119.0	単独	—
	自治会	清水地区公民館	七城町清水字屋敷405-1	134.5	134.5	単独	—
	自治会	新村コミュニティセンター	七城町蘇崎字鑑迫1579-3	117.1	117.1	単独	—
	準広域	七城学校給食センター	七城町甲佐町字高田33	0.0	353.5	単独	—
	自治会	大尺地区公民館	七城町小野崎字水足666-10	85.7	85.7	単独	—
旭志	準広域	旭志大迫集会所	旭志新明字福得畑753	1,046.4	211.0	単独	—
	準広域	旭志ひまわり館	旭志新明字福得畑753	0.0	79.6	単独	—
	自治会	旭志三ノ西沖集会所	旭志川辺字三ノ西沖1298-6	1,176.9	82.0	単独	—
	準広域	旭志公民館	旭志小原字後迫240	0.0	1,545.8	単独	—
	自治会	小原ほたる交流館	旭志小原字西居屋敷142	599.5	558.7	単独	—
泗水	広域	泗水図書館	泗水町福本字前田305-1	2,019.0	635.5	単独	—
	準広域	泗水学校給食センター	泗水町豊水字道上3485-1	0.0	1,154.6	単独	—
	準広域	泗水公民館(有朋の館)	泗水町豊水字道下3565	0.0	1,473.0	単独	—
泗水東	準広域	永南集会所	泗水町永字黒石2217	1,402.4	157.7	単独	—
	準広域	永南児童館	泗水町永字黒石2218-3	0.0	58.7	単独	—
地区 合計(62カ所)				22,437.9	18,392.2	—	—

注：菊池市龍門支館は竜門小学校と同敷地
 注：菊池市水源支館はきくちふるさと水源交流館と同敷地
 注：菊池地区学校給食共同調理場は限府小学校と同敷地
 注：七城公民館は七城総合支所と同敷地
 注：七城学校給食センターは七城小学校と同敷地
 注：泗水学校給食センターは泗水中学校と同敷地
 注：永南児童館は永南農機具格納庫と同敷地
 注：旭志ひまわり館は旭志大迫集会所と同敷地
 注：旭市公民館は旭志総合支所と同敷地

② 建物状況

1) 建設年度

築 30 年以上を経過した棟が 67 棟のうち 22 棟と 32.8%を占めており、老朽化が進んでいる棟が多くみられます。

また、築 20～29 年の棟も 23 棟と多く、今後 10 年間で築 30 年以上の棟は 67.2%を占めることとなります。

築 30 年以上を経過した施設の延床面積の合計が 6,105.4 ㎡と、全体の 33.2%を占めています。

また、築 20 年以上を経過した棟では全体の 50.3%を占めています。

■建物一覧（１）

地区	施設名	棟の名称	構造	築年度	築年数(年)	延床面積(㎡)
龍門	菊池市龍門支館	公民館	木造	S62	27	222.5
水源	菊池市水源支館	公民館	木造	S63	26	240.0
菊池北	菊池市迫間支館	公民館	木造	H1	25	238.5
限府	菊池市中央公民館	本館	鉄筋コンクリート造	S47	42	1,238.2
		講堂1F	鉄筋コンクリート造	S47	42	210.0
		講堂2F(第3庁舎)	鉄筋コンクリート造	S47	42	264.0
		青年研修所	鉄骨造	S47	42	37.0
	菊池地区学校給食共同調理場	菊池地区学校給食共同調理場	鉄骨造	H25	1	1,710.6
菊之池	西部市民センター	隣保館(1階)	鉄筋コンクリート造	S56	33	665.5
		児童センター(2階)	鉄筋コンクリート造	S56	33	388.7
	老人集会所	集会所	木造	S55	34	119.1

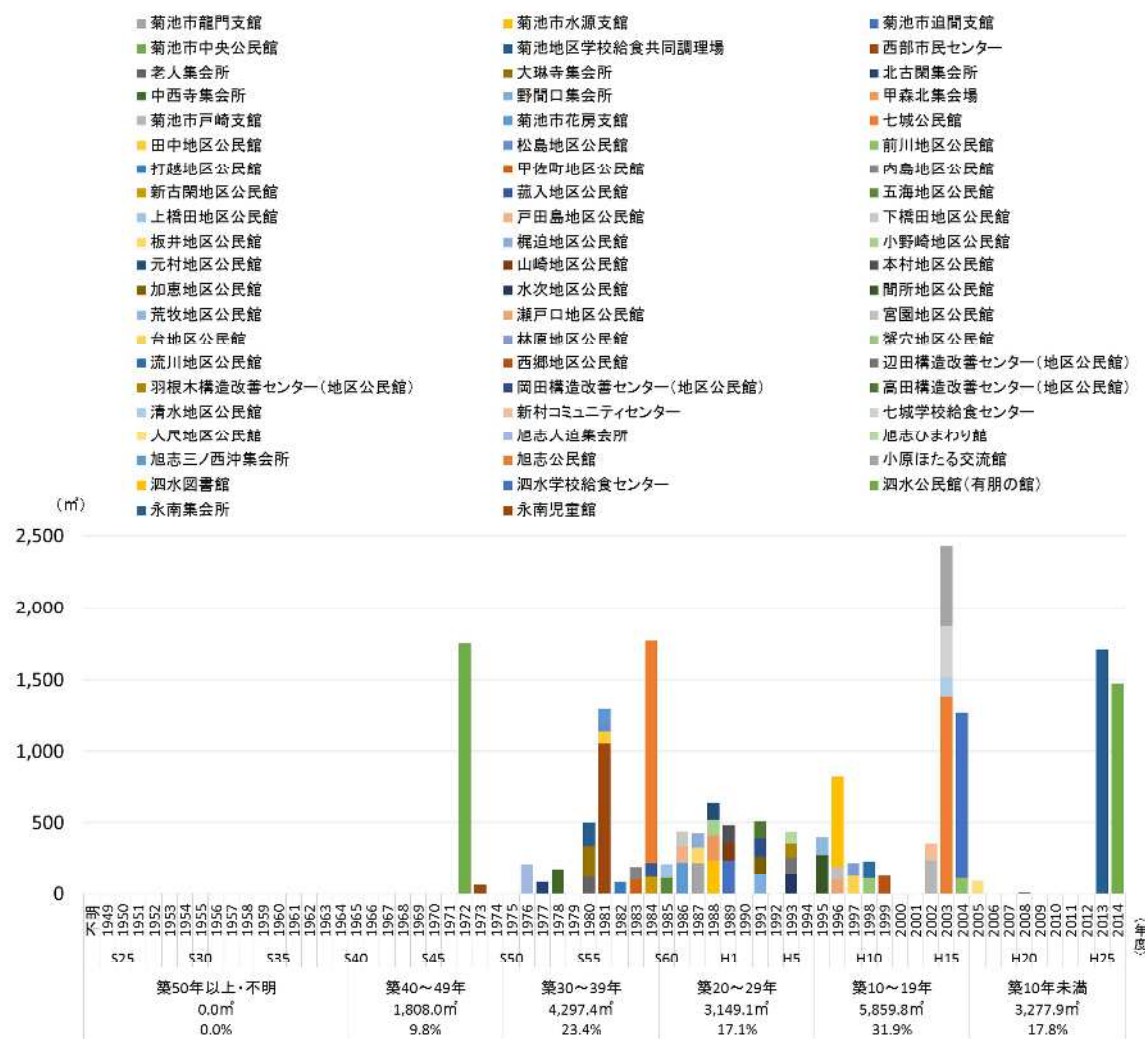
注：着色部は築 30 年以上の施設

■建物一覧（２）

地区	施設名	棟の名称	構造	築年度	築年数(年)	延床面積(㎡)
菊之池	大琳寺集会所	集会所	鉄筋コンクリート造	S55	34	221.0
	北古閑集会所	集会所	木造	S52	37	82.0
	中西寺集会所	集会所	鉄筋コンクリート造	S53	36	180.0
		倉庫	木造	H20	6	8.6
	野間口集会所	集会所	木造	H3	23	132.3
戸崎	甲森北集会場	集会所	木造	S63	26	168.6
	菊池市戸崎支館	公民館	木造	H14	12	243.6
花房	菊池市花房支館	公民館	木造	S61	28	226.2
七城	七城公民館	七城公民館	鉄筋コンクリート造	H15	11	1,382.1
	田中地区公民館	田中地区公民館	木造	S56	33	79.8
	松島地区公民館	松島地区公民館	木造	S56	33	71.1
	前川地区公民館	前川地区公民館	木造	H16	10	109.4
	打越地区公民館	打越地区公民館	木造	S57	32	79.3
	甲佐町地区公民館	甲佐町地区公民館	木造	S58	31	94.1
	内島地区公民館	内島地区公民館	木造	S58	31	100.9
	新古閑地区公民館	新古閑地区公民館	木造	S59	30	119.0
	菰入地区公民館	菰入地区公民館	木造	S59	30	100.3
	五海地区公民館	五海地区公民館	木造	S60	29	107.3
	上橋田地区公民館	上橋田地区公民館	木造	S60	29	109.9
	戸田島地区公民館	戸田島地区公民館	木造	S61	28	110.4
	下橋田地区公民館	下橋田地区公民館	木造	S61	28	105.4
	板井地区公民館	板井地区公民館	木造	S62	27	105.8
	梶迫地区公民館	梶迫地区公民館	木造	S62	27	100.0
	小野崎地区公民館	小野崎地区公民館	木造	S63	26	112.8
	元村地区公民館	元村地区公民館	木造	S63	26	113.7
	山崎地区公民館	山崎地区公民館	木造	H1	25	119.5
	本村地区公民館	本村地区公民館	木造	H1	25	125.4
	加恵地区公民館	加恵地区公民館	木造	H3	23	133.7
	水次地区公民館	水次地区公民館	木造	H5	21	140.5
	間所地区公民館	間所地区公民館	木造	H7	19	279.1
	荒牧地区公民館	荒牧地区公民館	木造	H7	19	122.7
	瀬戸口地区公民館	瀬戸口地区公民館	木造	H8	18	100.0
	宮園地区公民館	宮園地区公民館	木造	H8	18	94.7
	台地区公民館	台地区公民館	木造	H9	17	120.6
	林原地区公民館	林原地区公民館	木造	H9	17	99.9
	蟹穴地区公民館	蟹穴地区公民館	木造	H10	16	110.8
	流川地区公民館	流川地区公民館	木造	H10	16	122.2
	西郷地区公民館	西郷地区公民館	木造	H11	15	120.8
	辺田構造改善センター(地区公民館)	辺田構造改善センター	木造	H5	21	120.0
	羽根木構造改善センター(地区公民館)	羽根木構造改善センター	木造	H5	21	94.0
	岡田構造改善センター(地区公民館)	岡田構造改善センター	木造	H3	23	124.3
	高田構造改善センター(地区公民館)	高田構造改善センター	木造	H3	23	119.0
	清水地区公民館	清水地区公民館	木造	H15	11	134.5
	新村コミュニティセンター	新村コミュニティセンター	木造	H14	12	117.1
	七城学校給食センター	学校給食センター	鉄骨造	H15	11	353.5
	大尺地区公民館	大尺地区公民館	木造	H17	9	85.7
旭志	旭志大迫集会所	旭志大迫集会所	鉄筋コンクリート造	S51	38	211.0
	旭志ひまわり館	旭志ひまわり館	鉄筋コンクリート造	H5	21	79.6
	旭志三ノ沖集会所	旭志三ノ沖集会所	木造	S56	33	82.0
	旭志公民館	旭志公民館	鉄筋コンクリート造	S59	30	1,545.8
	小原ほたる交流館	小原ほたる交流館	木造	H15	11	558.7
泗水	泗水図書館	菊池市立泗水図書館	鉄筋コンクリート造	H8	18	635.5
	泗水学校給食センター	学校給食センター(車庫含む)	鉄骨造	H16	10	1,154.6
	泗水公民館(有朋の館)	泗水公民館(有朋の館)	木造	H26	0	1,473.0
泗水東	永南集会所	永南集会所	鉄筋コンクリート造	S55	34	157.7
	永南児童館	永南児童館	木造	S48	41	58.7

注：着色部は築30年以上の施設

■ 築年度別延床面積



2) 耐震化の状況（200 m²以上の棟）

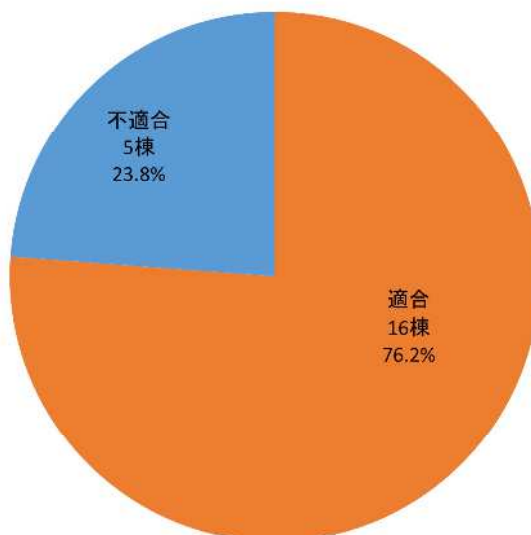
21 棟のうち 16 棟（76.2%）が新耐震基準に適合し、5 棟（23.8%）が不適合となっています。

また、不適合の棟は築 30 年を経過し老朽化が進んでいます。

■耐震化状況一覧

地区	施設名	棟の名称	構造	築年度	築年数 (年)	耐震化実施状況		
						耐震診断	耐震補強	適合／不適合
龍門	菊池市龍門支館	公民館	木造	S62	27	○	○	○
水源	菊池市水源支館	公民館	木造	S63	26	○	○	○
菊池北	菊池市追間支館	公民館	木造	H1	25	○	○	○
隈府	菊池市中央公民館	本館	鉄筋コンクリート造	S47	42	△	×	×
		講堂1F	鉄筋コンクリート造	S47	42	△	○	○
		講堂2F(第3庁舎)	鉄筋コンクリート造	S47	42	△	○	○
菊之池	菊池地区学校給食共同調理場	菊池地区学校給食共同調理場	鉄骨造	H25	1	○	○	○
		隣保館(1階)	鉄筋コンクリート造	S56	33	×	×	×
		児童センター(2階)	鉄筋コンクリート造	S56	33	×	×	×
		集会所	鉄筋コンクリート造	S55	34	×	×	×
戸崎	菊池市戸崎支館	公民館	木造	H14	12	○	○	○
花房	菊池市花房支館	公民館	木造	S61	28	○	○	○
七城	七城公民館	七城公民館	鉄筋コンクリート造	H15	11	○	○	○
	間所地区公民館	間所地区公民館	木造	H7	19	○	○	○
	七城学校給食センター	学校給食センター	鉄骨造	H15	11	○	○	○
旭志	旭志大迫集会所	旭志大迫集会所	鉄筋コンクリート造	S51	38	×	×	×
	旭志公民館	旭志公民館	鉄筋コンクリート造	S59	30	○	○	○
	小原ほたる交流館	小原ほたる交流館	木造	H15	11	○	○	○
泗水	泗水図書館	菊池市立泗水図書館	鉄筋コンクリート造	H8	18	○	○	○
	泗水学校給食センター	学校給食センター(車庫含む)	鉄骨造	H16	10	○	○	○
	泗水公民館(有朋の館)	泗水公民館(有朋の館)	木造	H26	0	○	○	○

耐震診断 ・耐震補強	○	不要
	△	実施済
	×	未実施
適合／不適合	○	適合
	×	不適合



注:昭和 56 年 6 月以降に建設された建物は、新耐震基準のため適合として算出

3) バリアフリー状況一覧

62 施設中 3 項目以上でバリアフリー対策が講じられている施設は 7 施設（11.3%）となっています。

一方、全て未対応の施設は 34 施設（54.8%）となっています。

項目別にみると、出入口スロープが 35.5%、手すりが 22.6%の施設でバリアフリー対策として講じられています。

■バリアフリー状況一覧（平成 26 年度）（1）

地区	施設名	バリアフリー状況						
		エレベーター	施設内 段差なし	出入口 スロープ	手すり	点字 ブロック	多目的 トイレ	自動ドア
龍門	菊池市龍門支館	×	×	○	×	×	×	×
水源	菊池市水源支館	×	×	○	×	×	×	×
菊池北	菊池市迫間支館	×	×	○	×	×	×	×
隈府	菊池市中央公民館	×	×	○	×	×	×	○
	菊池地区学校給食共同調理場	○	○	○	○	×	○	○
菊之池	西部市民センター	×	×	○	×	×	×	○
	老人集会所	×	×	×	×	×	×	×
	大琳寺集会所	×	×	×	×	×	×	×
	北古閑集会所	×	×	×	×	×	×	×
	中西寺集会所	×	×	×	×	×	×	×
	野間口集会所	×	×	×	×	×	×	×
戸崎	甲森北集会場	×	×	×	×	×	×	×
	菊池市戸崎支館	×	○	○	○	×	×	×
花房	菊池市花房支館	×	×	○	×	×	×	×
七城	七城公民館	○	○	○	○	○	○	○
	田中地区公民館	×	×	×	×	×	×	×
	松島地区公民館	×	×	×	×	×	×	×
	前川地区公民館	×	×	○	×	×	×	×
	打越地区公民館	×	×	×	×	×	×	×
	甲佐町地区公民館	×	×	×	×	×	×	×
	内島地区公民館	×	×	×	×	×	×	×
	新古閑地区公民館	×	×	×	×	×	×	×
	菰入地区公民館	×	×	×	×	×	×	×
	五海地区公民館	×	×	×	×	×	×	×
	上橋田地区公民館	×	×	×	×	×	×	×
	戸田島地区公民館	×	×	×	×	×	×	×
	下橋田地区公民館	×	×	×	×	×	×	×
	板井地区公民館	×	×	×	×	×	×	×
	梶迫地区公民館	×	×	×	×	×	×	×
	小野崎地区公民館	×	×	×	×	×	×	×
	元村地区公民館	×	×	×	×	×	×	×
	山崎地区公民館	×	×	×	×	×	×	×
	本村地区公民館	×	×	×	○	×	×	×
	加恵地区公民館	×	×	×	○	×	×	×
	水次地区公民館	×	×	×	○	×	×	×
	間所地区公民館	×	×	○	×	×	×	×
	荒牧地区公民館	×	×	×	×	×	×	×
	瀬戸口地区公民館	×	×	×	×	×	×	×
	宮園地区公民館	×	×	×	×	×	×	×
	台地区公民館	×	×	×	×	×	×	×

■バリアフリー状況一覧（平成 26 年度）（2）

地区	施設名	バリアフリー状況						
		エレベーター	施設内 段差なし	出入口 スロープ	手すり	点字 ブロック	多目的 トイレ	自動ドア
七城	林原地区公民館	×	×	×	×	×	×	×
	蟹穴地区公民館	×	×	×	○	×	×	×
	流川地区公民館	×	×	×	×	×	×	×
	西郷地区公民館	×	×	×	×	×	×	×
	辺田構造改善センター（地区公民館）	×	×	×	×	×	×	×
	羽根木構造改善センター（地区公民館）	×	×	×	×	×	×	×
	岡田構造改善センター（地区公民館）	×	×	○	○	×	×	×
	高田構造改善センター（地区公民館）	×	×	○	○	×	×	×
	清水地区公民館	×	×	×	×	×	×	×
	新村コミュニティセンター	×	×	○	○	×	×	×
	七城学校給食センター	×	×	×	×	×	×	×
	大尺地区公民館	×	×	○	×	×	×	×
旭志	旭志大迫集会所	×	×	○	○	×	×	×
	旭志ひまわり館	×	×	×	○	×	×	×
	旭志三ノ西沖集会所	×	×	○	○	×	×	×
	旭志公民館	×	×	○	○	×	○	○
	小原ほたる交流館	×	○	○	×	×	×	×
泗水	泗水図書館	×	○	○	×	○	○	○
	泗水学校給食センター	×	○	○	×	×	×	○
	泗水公民館（有朋の館）	×	○	×	×	×	○	○
泗水東	永南集会所	×	×	○	×	×	×	×
	永南児童館	×	×	×	×	×	×	×

③ 利用状況

1) 利用者数

平成 26 年度における利用者数は、利用圏域が広域の施設では、泗水図書館が 45,143 人と最も多く、次に西部市民センターが 20,506 人となっています。

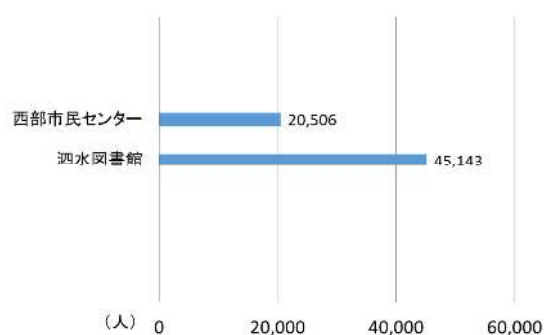
利用圏域が準広域の施設では、菊池地区学校給食共同調理場が 351,500 人と最も多く、次に泗水学校給食センターが 271,395 人となっています(学校給食調理施設の利用者数は配食数でカウントしています)。

利用圏域が自治会の施設では、中西寺集会所・野間口集会所が 1,500 人と最も多く、次に大琳寺集会所が 1,250 人となっています。

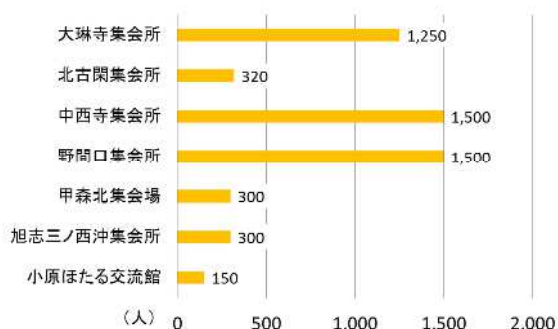
利用者数の推移は、不明の分を除くと 4 施設が減少傾向にあり、その他の施設では横ばいか増加傾向で推移しています。

■施設別利用者数（平成 26 年度）

【広域】



【自治会】



【準広域】

注: 学校給食調理施設の利用者数は配食数でカウントしています



■利用者数の推移（１）

地区	利用 圏域	施設名	利用者数(人)			
			平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成26年度 /24年度(%)
龍門	小学校区	菊池市龍門支館	—	—	—	—
水源	小学校区	菊池市水源支館	—	—	—	—
菊池北	小学校区	菊池市迫間支館	—	—	—	—
隈府	準広域	菊池市中央公民館	38,819	37,796	33,190	85.5%
	準広域	菊池地区学校給食共同調理場	—	—	351,500	—
菊之池	広域	西部市民センター	18,893	21,348	20,506	108.5%
	準広域	老人集会所	691	738	453	65.6%
	自治会	大琳寺集会所	1,000	1,000	1,250	125.0%
	自治会	北古閑集会所	155	350	320	206.5%
	自治会	中西寺集会所	1,500	1,500	1,500	100.0%
	自治会	野間口集会所	1,080	1,100	1,500	138.9%
戸崎	自治会	甲森北集会場	300	300	300	100.0%
	小学校区	菊池市戸崎支館	—	—	—	—
花房	小学校区	菊池市花房支館	—	—	—	—
七城	準広域	七城公民館	24,208	27,569	35,433	146.4%
	自治会	田中地区公民館	—	—	—	—
	自治会	松島地区公民館	—	—	—	—
	自治会	前川地区公民館	—	—	—	—
	自治会	打越地区公民館	—	—	—	—
	自治会	甲佐町地区公民館	—	—	—	—
	自治会	内島地区公民館	—	—	—	—
	自治会	新古閑地区公民館	—	—	—	—
	自治会	菰入地区公民館	—	—	—	—
	自治会	五海地区公民館	—	—	—	—
	自治会	上橋田地区公民館	—	—	—	—
	自治会	戸田島地区公民館	—	—	—	—
	自治会	下橋田地区公民館	—	—	—	—
	自治会	板井地区公民館	—	—	—	—
	自治会	梶迫地区公民館	—	—	—	—
	自治会	小野崎地区公民館	—	—	—	—
	自治会	元村地区公民館	—	—	—	—
	自治会	山崎地区公民館	—	—	—	—
	自治会	本村地区公民館	—	—	—	—
	自治会	加恵地区公民館	—	—	—	—
	自治会	水次地区公民館	—	—	—	—
	自治会	間所地区公民館	—	—	—	—
	自治会	荒牧地区公民館	—	—	—	—
	自治会	瀬戸口地区公民館	—	—	—	—
	自治会	宮園地区公民館	—	—	—	—
	自治会	台地区公民館	—	—	—	—

■利用者数の推移（２）

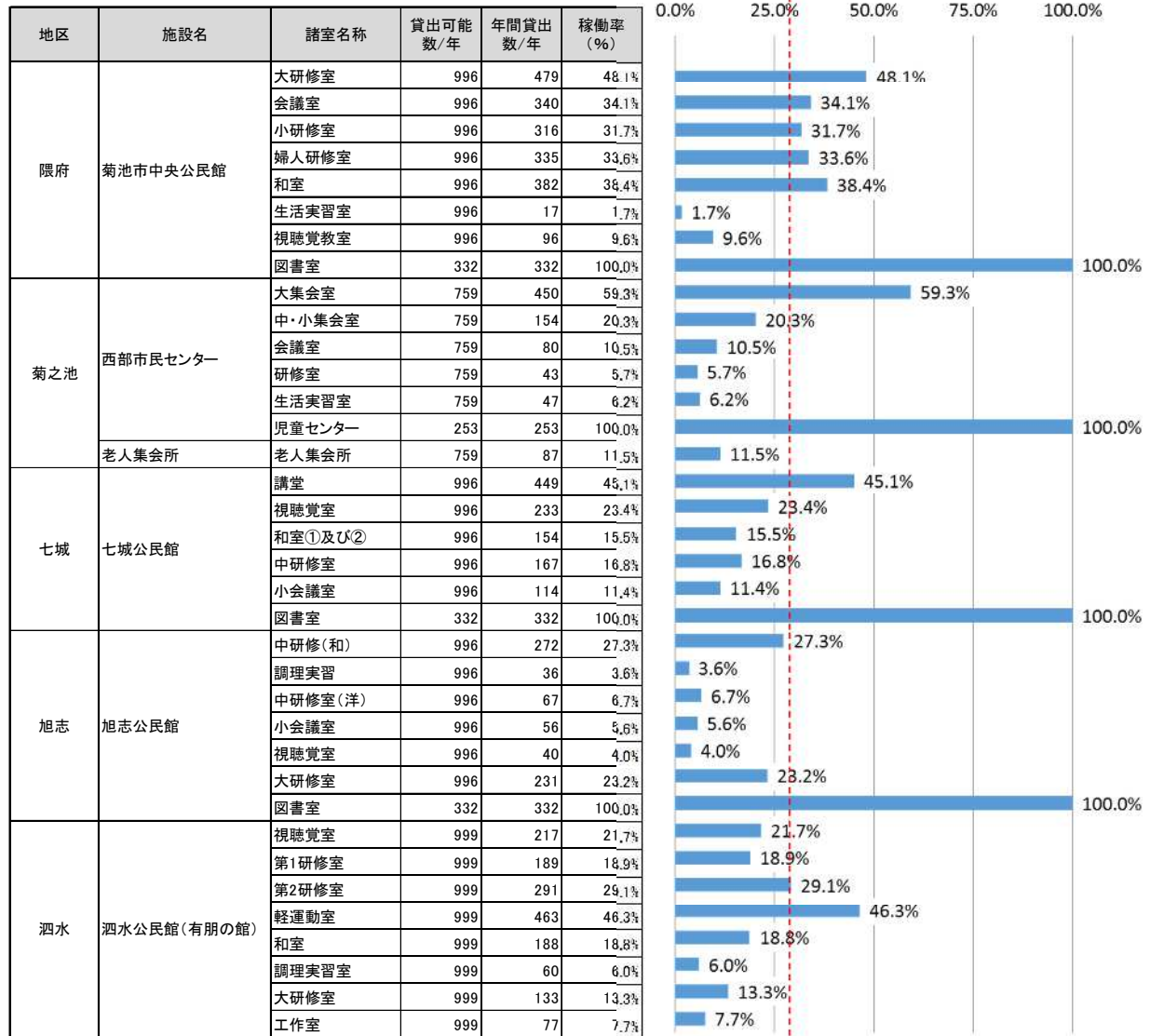
地区	利用 圏域	施設名	利用者数(人)			
			平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成26年度 /24年度(%)
七城	自治会	林原地区公民館	—	—	—	—
	自治会	蟹穴地区公民館	—	—	—	—
	自治会	流川地区公民館	—	—	—	—
	自治会	西郷地区公民館	—	—	—	—
	自治会	辺田構造改善センター(地区公民館)	—	—	—	—
	自治会	羽根木構造改善センター(地区公民館)	—	—	—	—
	自治会	岡田構造改善センター(地区公民館)	—	—	—	—
	自治会	高田構造改善センター(地区公民館)	—	—	—	—
	自治会	清水地区公民館	—	—	—	—
	自治会	新村コミュニティセンター	—	—	—	—
	準広域	七城学校給食センター	98,610	97,470	98,800	100.2%
	自治会	大尺地区公民館	—	—	—	—
旭志	準広域	旭志大迫集会所	1,700	1,700	1,700	100.0%
	準広域	旭志ひまわり館	300	300	300	100.0%
	自治会	旭志三ノ西沖集会所	300	300	300	100.0%
	準広域	旭志公民館	16,874	16,834	15,474	91.7%
	自治会	小原ほたる交流館	150	150	150	100.0%
泗水	広域	泗水図書館	30,841	47,349	45,143	146.4%
	準広域	泗水学校給食センター	277,380	297,480	271,395	97.8%
	準広域	泗水公民館(有朋の館)	19,252	18,232	32,129	166.9%
泗水東	準広域	永南集会所	1,500	1,600	1,500	100.0%
	準広域	永南児童館	0	0	0	—

注：泗水図書館は、九州北部豪雨災害による水害復旧作業のため、平成24年度に3ヶ月休館しています。

2) 諸室別稼働率

諸室の平均稼働率は 29.3%で、不明を除く 36 諸室のうち平均稼働率を下回っている諸室は 24 諸室 (66.7%) となっています。

■諸室別稼働率（平成 26 年度）



3) 開館、運営状況

施設の開館状況は、以下のとおりです。

運営形態は、市管理が 10 施設、指定管理が 52 施設となっています。

■開館、運営状況一覧（平成 26 年度）（1）

地区	施設名	開館時間	運営形態	開館日数 (日/年)
龍門	菊池市龍門支館	9:00～22:00	指定管理	332
水源	菊池市水源支館	9:00～22:00	指定管理	332
菊池北	菊池市迫間支館	9:00～22:00	指定管理	332
隈府	菊池市中央公民館	8:30～22:00	市管理	332
	菊池地区学校給食共同調理場	8:00～17:15	市管理	190
菊之池	西部市民センター	8:30～22:00	市管理	253
	老人集会所	8:30～22:00	市管理	253
	大琳寺集会所	9:00～22:00	指定管理	85
	北古閑集会所	9:00～22:00	指定管理	30
	中西寺集会所	9:00～22:00	指定管理	142
	野間口集会所	9:00～22:00	指定管理	150
戸崎	甲森北集会場	—	指定管理	365
	菊池市戸崎支館	9:00～22:00	指定管理	332
花房	菊池市花房支館	9:00～22:00	指定管理	332
七城	七城公民館	8:30～17:15	市管理	332
	田中地区公民館	—	指定管理	365
	松島地区公民館	—	指定管理	365
	前川地区公民館	—	指定管理	365
	打越地区公民館	—	指定管理	365
	甲佐町地区公民館	—	指定管理	365
	内島地区公民館	—	指定管理	365
	新古閑地区公民館	—	指定管理	365
	菰入地区公民館	—	指定管理	365
	五海地区公民館	—	指定管理	365
	上橋田地区公民館	—	指定管理	365
	戸田島地区公民館	—	指定管理	365
	下橋田地区公民館	—	指定管理	365
	板井地区公民館	—	指定管理	365
	梶迫地区公民館	—	指定管理	365
	小野崎地区公民館	—	指定管理	365
	元村地区公民館	—	指定管理	365
	山崎地区公民館	—	指定管理	365
	本村地区公民館	—	指定管理	365
	加恵地区公民館	—	指定管理	365
	水次地区公民館	—	指定管理	365
	間所地区公民館	—	指定管理	365
	荒牧地区公民館	—	指定管理	365

■開館、運営状況一覧（平成 26 年度）（2）

地区	施設名	開館時間	運営形態	開館日数 (日/年)
七城	瀬戸口地区公民館	—	指定管理	365
	宮園地区公民館	—	指定管理	365
	台地区公民館	—	指定管理	365
	林原地区公民館	—	指定管理	365
	蟹穴地区公民館	—	指定管理	365
	流川地区公民館	—	指定管理	365
	西郷地区公民館	—	指定管理	365
	辺田構造改善センター(地区公民館)	—	指定管理	365
	羽根木構造改善センター(地区公民館)	—	指定管理	365
	岡田構造改善センター(地区公民館)	—	指定管理	365
	高田構造改善センター(地区公民館)	—	指定管理	365
	清水地区公民館	—	指定管理	365
	新村コミュニティセンター	—	指定管理	365
	七城学校給食センター	8:00～17:15	市管理	190
	大尺地区公民館	—	指定管理	365
旭志	旭志大迫集会所	9:00～22:00	指定管理	180
	旭志ひまわり館	9:00～22:00	指定管理	50
	旭志三ノ西沖集会所	9:00～22:00	指定管理	50
	旭志公民館	8:30～22:00	市管理	332
	小原ほたる交流館	8:30～22:00	指定管理	100
泗水	泗水図書館	10:00～18:00	指定管理	280
	泗水学校給食センター	8:00～17:15	市管理	186
	泗水公民館(有朋の館)	9:00～22:00	市管理	333
泗水東	永南集会所	9:00～22:00	指定管理	100
	永南児童館	—	市管理	0

④ コスト状況

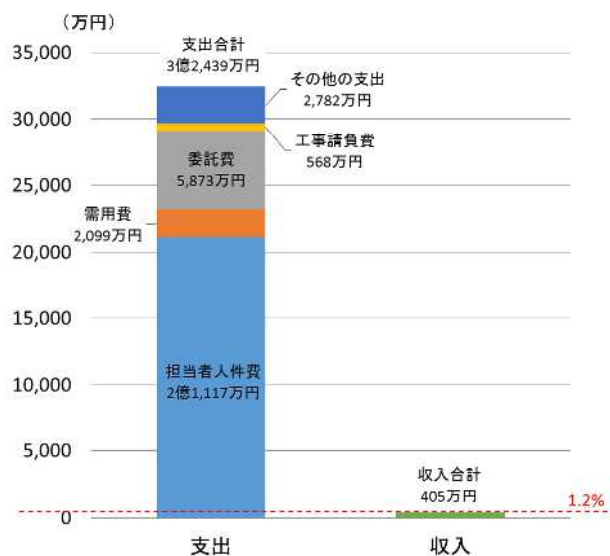
1) 収支の状況

施設の維持管理にかかる支出の合計は約 3 億 2,439 万円となっています。

項目別では、担当者人件費が約 2 億 1,117 万円 (65.1%) と最も多く、次に委託費が約 5,873 万円 (18.1%)、その他の支出が約 2,782 万円 (8.6%) となっています。

施設の維持管理にかかる収入の合計は約 405 万円で支出の 1.2% となっています。

■教育施設（公民館、集会所等）コスト（平成 26 年度）



2) 施設別の収支の状況

平均支出は約 523 万円となっています。

施設別では、菊池地区学校給食共同調理場の支出が約 5,634 万円と最も多く、次に菊池市中央公民館が約 5,284 万円、泗水学校給食センターが約 4,886 万円となっています。

■施設別の収支一覧（平成 26 年度）（1）

地区	施設名	支出 (円)						収入 (円)	収入/支出 (%)
		担当者人件費	需用費	委託費	工事請負費	その他の支出	支出合計		
龍門	菊池市龍門支館	70,964	0	993,600	0	12,728	1,077,292	0	0.0%
水源	菊池市水源支館	70,964	0	993,600	0	12,127	1,076,691	0	0.0%
菊池北	菊池市迫間支館	70,964	0	1,027,542	0	10,213	1,108,719	0	0.0%
隈府	菊池市中央公民館	28,030,622	7,640,598	4,439,536	0	12,729,496	52,840,252	1,557,327	2.9%
	菊池地区学校給食共同調理場	49,674,520	0	6,535,926	0	125,684	56,336,130	0	0.0%
菊之池	西部市民センター	13,483,084	1,594,394	2,113,601	0	60,076	17,251,155	102,390	0.6%
	老人集会所	709,636	158,462	234,844	0	8,547	1,111,489	0	0.0%
	大琳寺集会所	99,349	0	383,000	0	6,359	488,708	0	0.0%
	北古閑集会所	99,349	0	119,000	0	3,836	222,185	0	0.0%
	中西寺集会所	99,349	0	335,000	0	3,726	438,075	0	0.0%
	野間口集会所	99,349	0	284,000	0	5,668	389,017	0	0.0%
戸崎	甲森北集会場	354,818	0	0	0	8,191	363,009	0	0.0%
	菊池市戸崎支館	70,964	0	1,027,542	0	15,142	1,113,648	0	0.0%

■施設別の収支一覧（平成 26 年度）（2）

地区	施設名	支出(円)						収入 (円)	収入/支出 (%)
		担当者人件費	需用費	委託費	工事請負費	その他の支出	支出 合計		
花房	菊池市花房支館	70,964	0	993,600	0	10,935	1,075,499	0	0.0%
七城	七城公民館	4,257,816	2,570,240	1,783,080	0	4,289,019	12,900,155	807,500	6.3%
	田中地区公民館	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	松島地区公民館	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	前川地区公民館	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	打越地区公民館	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	甲佐町地区公民館	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	内島地区公民館	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	新古閑地区公民館	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	菰入地区公民館	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	五海地区公民館	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	上橋田地区公民館	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	戸田島地区公民館	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	下橋田地区公民館	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	板井地区公民館	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	梶迫地区公民館	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	小野崎地区公民館	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	元村地区公民館	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	山崎地区公民館	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	本村地区公民館	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	加恵地区公民館	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	水次地区公民館	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	間所地区公民館	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	荒牧地区公民館	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	瀬戸口地区公民館	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	宮園地区公民館	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	台地区公民館	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	林原地区公民館	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	蟹穴地区公民館	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	流川地区公民館	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	西郷地区公民館	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
七城	辺田構造改善センター(地区公民館)	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	羽根木構造改善センター(地区公民館)	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	岡田構造改善センター(地区公民館)	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	高田構造改善センター(地区公民館)	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	清水地区公民館	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	新村コミュニティセンター	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	七城学校給食センター	28,385,440	0	512,884	1,664,280	185,898	30,748,502	0	0.0%
旭志	大尺地区公民館	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	旭志大迫集会所	99,349	0	974,472	0	2,531	1,076,352	0	0.0%
	旭志ひまわり館	0	0	367,528	0	4,127	371,655	0	0.0%
	旭志三ノ西沖集会所	99,349	0	300,000	0	0	399,349	0	0.0%
	旭志公民館	11,354,176	3,115,719	3,172,428	0	5,362,882	23,005,205	373,761	1.6%
泗水	小原ほたる交流館	70,964	0	0	0	12,371	83,335	0	0.0%
	泗水図書館	2,838,544	129,060	27,760,416	0	3,491,787	34,219,807	0	0.0%
	泗水学校給食センター	42,578,160	1,361,123	469,584	4,017,600	430,512	48,856,979	0	0.0%
	泗水公民館(有朋の館)	28,385,440	4,419,739	3,207,552	0	1,022,732	37,035,463	1,204,133	3.3%
泗水東	永南集会所	99,349	0	697,000	0	1,883	798,232	0	0.0%
	永南児童館	0	0	0	0	2,653	2,653	0	0.0%
合計		211,173,483	20,989,335	58,725,735	5,681,880	27,819,123	324,389,556	4,045,111	1.2%
平均		3,406,024	338,538	947,189	91,643	448,696	5,232,090	65,244	1.2%

3) 支出比較

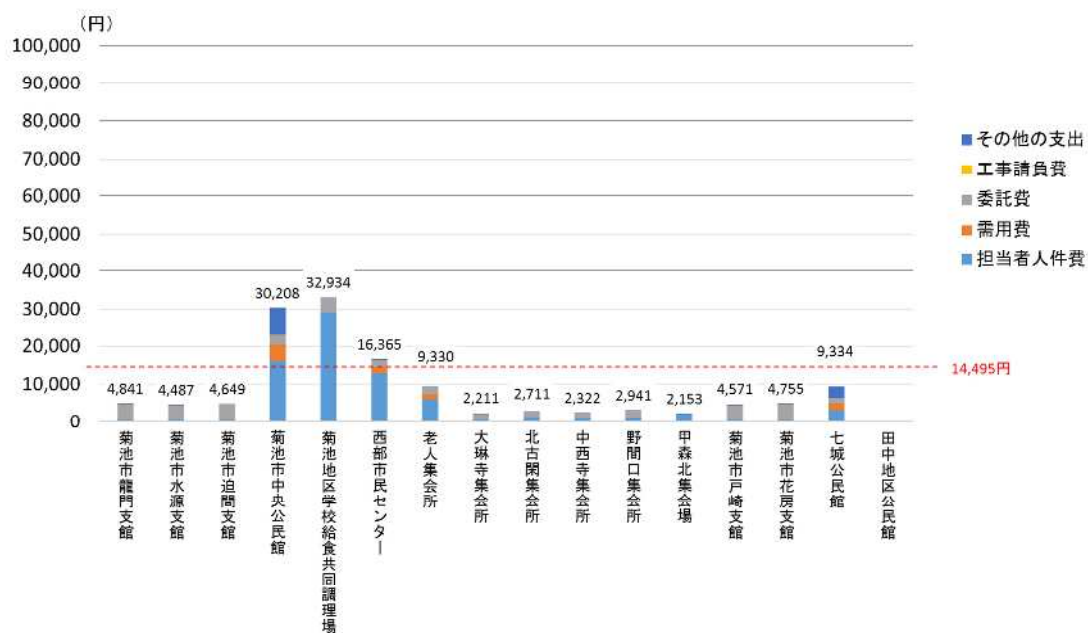
施設別の延床面積 1 m²あたりの支出の平均は 14,495 円となっています。

施設別では、七城学校給食センターの延床面積 1 m²あたりの支出が最も多く、永南児童館が最も低くなっています。

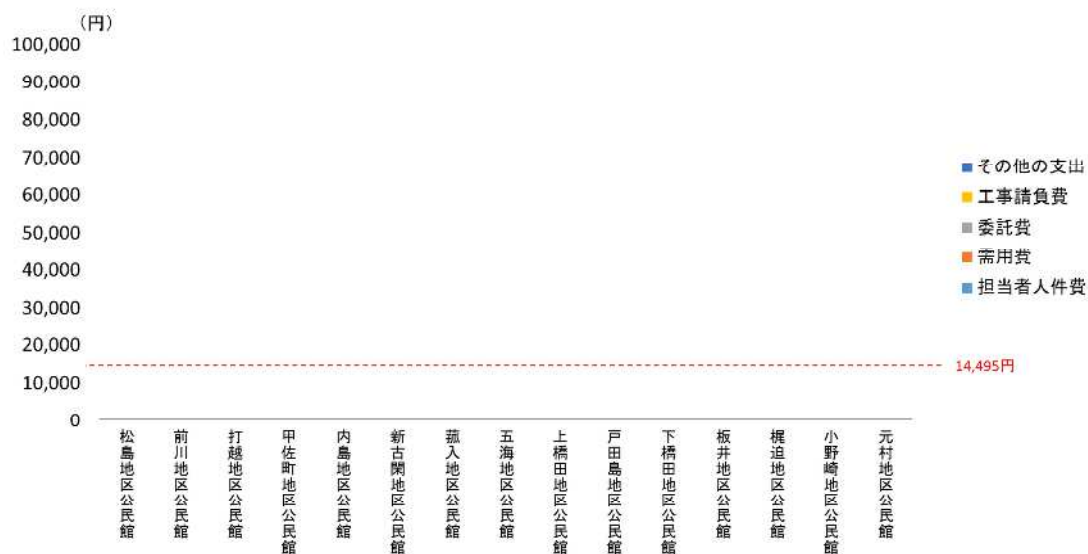
また、施設別の利用者 1 人あたりの支出の平均は 822 円となっています。

施設別では、老人集会所の利用者 1 人あたりの支出が最も多く、菊池地区学校給食共同調理場が最も低くなっています。

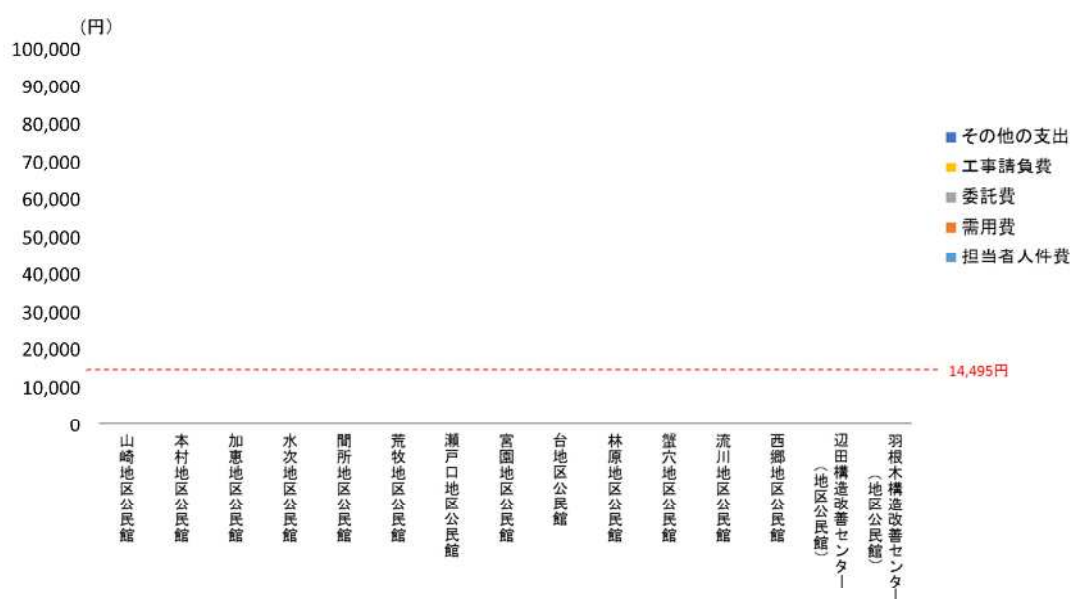
■延床面積 1 m²あたりの支出（平成 26 年度）（1）



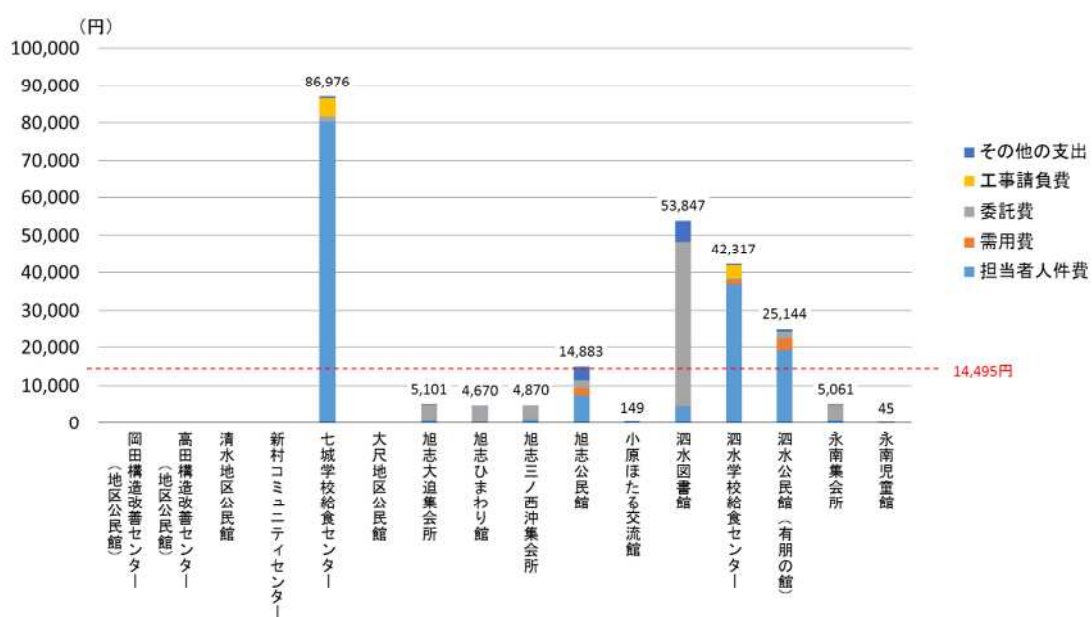
■延床面積 1 m²あたりの支出（平成 26 年度）（2）



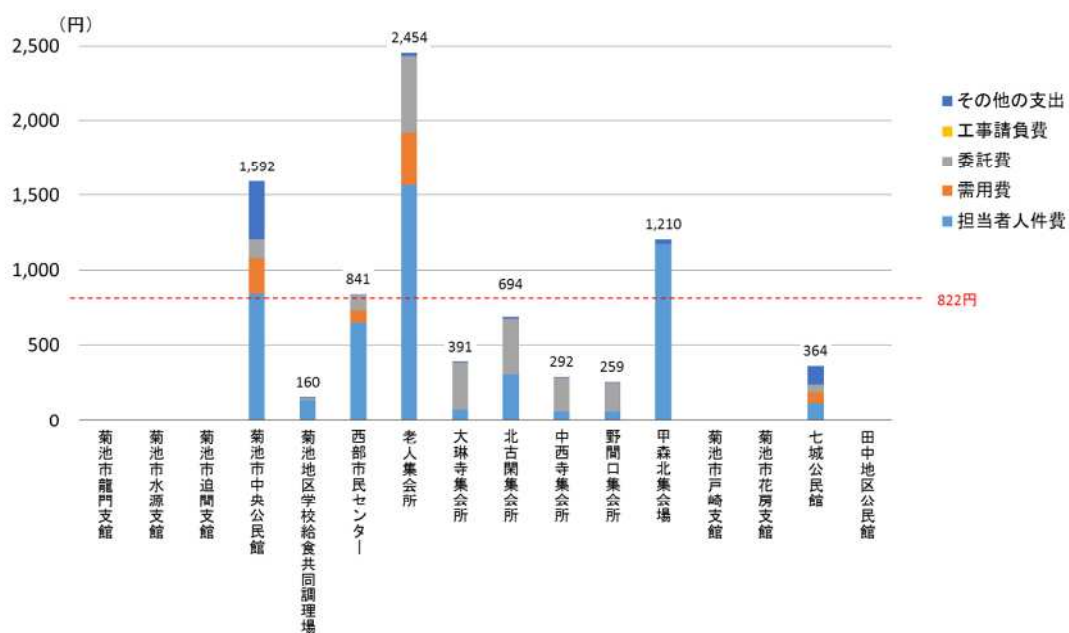
■延床面積 1 m²あたりの支出（平成 26 年度）（3）



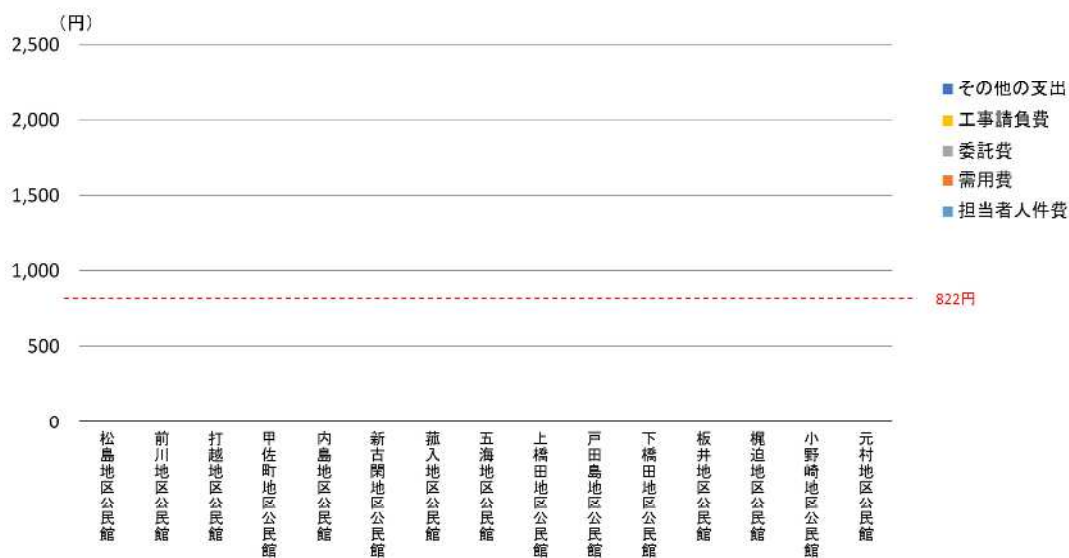
■延床面積 1 m²あたりの支出（平成 26 年度）（4）



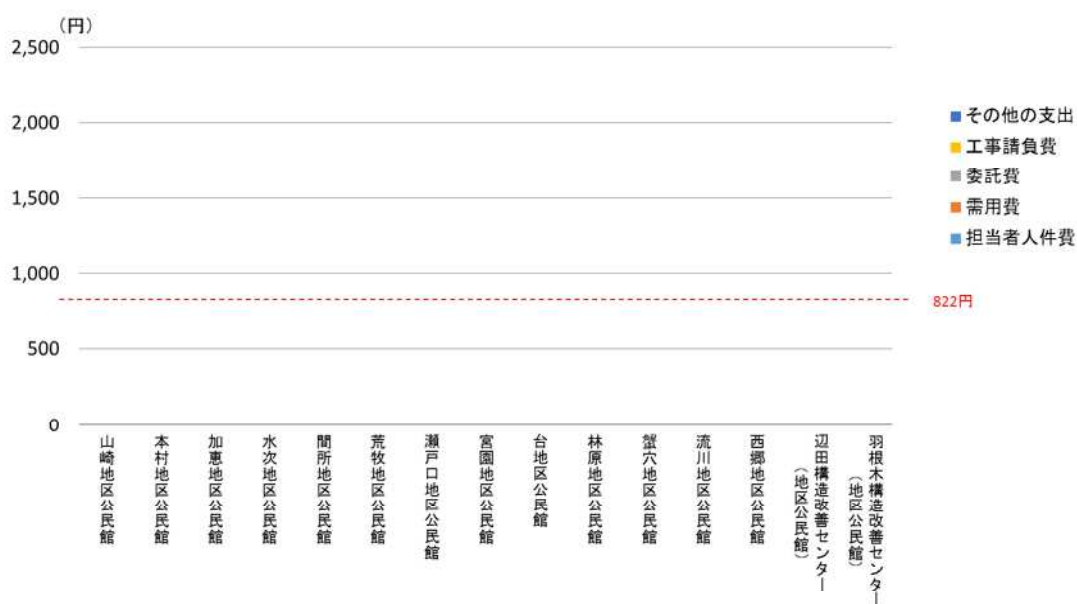
■利用者 1 人あたりの支出（平成 26 年度）（1）



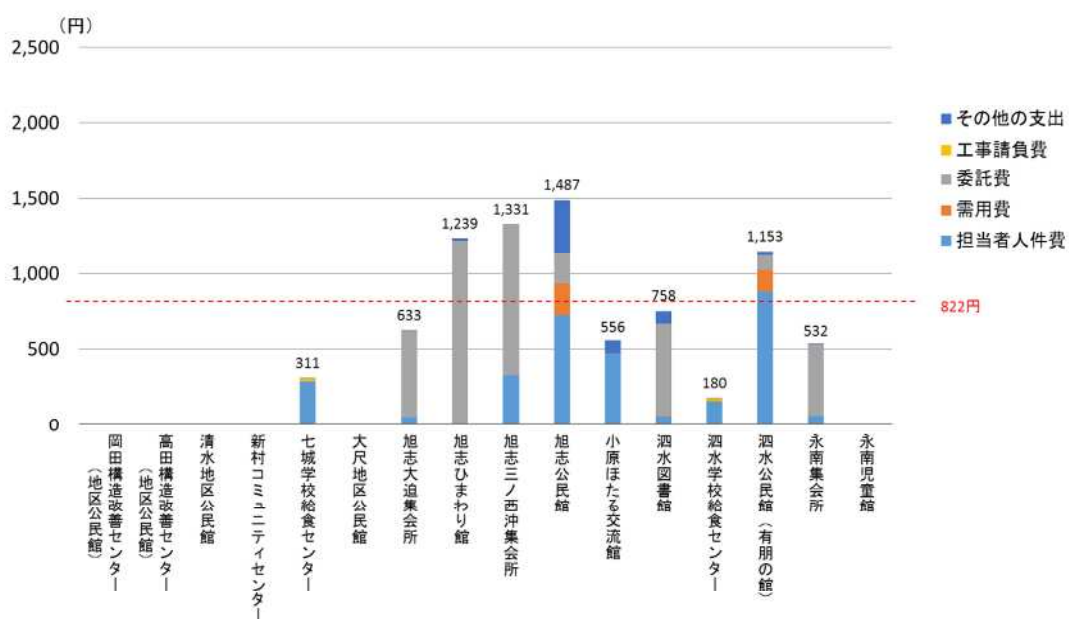
■利用者 1 人あたりの支出（平成 26 年度）（2）



■利用者 1 人あたりの支出（平成 26 年度）（3）

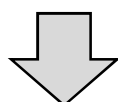


■利用者 1 人あたりの支出（平成 26 年度）（4）



⑤ 教育施設（公民館、集会所等）の現状のまとめ

建物状況	○築 30 年以上を経過した棟が 67 棟のうち 22 棟と 32.8%を占めており、老朽化が進んでいる棟が多くみられます。 また、築 20～29 年の棟も 23 棟と多く、今後 10 年間で築 30 年以上の棟は 67.2%を占めることになります。 ○21 棟のうち 16 棟（76.2%）が新耐震基準に適合し、5 棟（23.8%）が不適合となっています。 ○62 施設中 3 項目以上でバリアフリー対策が講じられている施設は 7 施設（11.3%）となっています。 一方、全て未対応の施設は 34 施設（54.8%）となっています。
利用状況	○平成 26 年度における利用者数は、利用圏域が広域の施設では泗水図書館が 45,143 人、準広域の施設では菊池地区学校給食共同調理場が 351,500 人、自治会の施設では中西寺集会所・野間口集会所が 1,500 人と最も多くなっています。 ○利用者数の推移は、4 施設が減少傾向にあり、その他の施設では横ばいか増加傾向で推移しています。 ○諸室の平均稼働率は 29.3%で、不明を除く 36 諸室のうち平均稼働率を下回っている諸室は 24 諸室（66.7%）となっています。
コスト状況	○施設の維持管理にかかる支出の合計は約 3 億 2,439 万円、収入の合計は約 405 万円で支出の 1.2%となっています。
その他	○62 施設中 38 施設が七城地区に立地している。



【課題】

- 全体的に老朽化が進行しており、施設の改修・更新の時期を迎えている。
- 新耐震基準に不適合となっている施設については、早急に対応が求められる。
- 施設利用者の実情に応じてバリアフリー対応の導入を検討する必要がある。
- 稼働率が高い諸室がある一方、稼働率が低い諸室も多く、今後、利用者数の増加や諸室の稼働率の向上が求められる。
- 特定の地域に施設が集中しており、公平性の観点から、規模・立地の適正化を検討する必要がある。

(2) 体育施設（体育館、プール等）

■公共施設分布図（体育施設（体育館、プール等））



① 施設概要

体育施設（体育館、プール等）は 38 施設立地しており、限府・泗水地区に 6 施設、龍門・七城地区に 5 施設、旭志地区に 4 施設、迫水・菊池北・泗水東地区に 3 施設、菊之池・戸崎・泗水西地区に 1 施設ずつあります。体育館が 12 施設、グラウンドが 11 施設、プールが 5 施設、艇庫が 4 施設と機能の重複が見られます。

また、延床面積の合計は 24,843.0 m²で、全施設面積（430,813.9 m²）の 5.8%を占めています。

■施設一覧

（平成 27 年 3 月末現在）

地区	利用 圏域	施設名	所在地	敷地面積 (m ²)	延床面積 (m ²)	建物形態	
						単独	複合・共有する施設
龍門	自治会	菊池市営小木グラウンド	小木字辛野1643-1	1,898.0	—	単独	—
	自治会	菊池市営やまびこグラウンド	斑蛇口字垂玉1391-1	9,453.0	738.8	単独	—
	自治会	菊池市立小木体育館	小木字辛野1631-10	1,682.0	502.7	単独	—
	自治会	菊池市立やまびこ体育館	斑蛇口字鳳来1390	0.0	529.0	単独	—
	広域	菊池市斑蛇口湖艇庫兼研修センター	斑蛇口字半尺525-5	2,408.0	1,351.2	単独	—
迫水	小学校区	菊池市営重味グラウンド	重味字重味3364	6,135.2	11.7	単独	—
	小学校区	菊池市営水迫グラウンド	原字網立4283-1	4,637.0	—	単独	—
	小学校区	菊池市営水迫体育館	原字網立4283-1	0.0	426.0	単独	—
菊池北	小学校区	菊池市立迫間体育館	大平字聖迫645-8	1,096.0	517.1	単独	—
	自治会	市営豊間プール	豊間字大久保949-3	969.0	39.0	単独	—
	広域	菊池市営弓道場	限府字城山1192	0.0	404.5	単独	—
限府	準広域	菊池市営菊池プール	限府字上堀外872	6,272.8	373.6	単独	—
	準広域	菊池勤労青少年ホーム	限府字城山1272-2	5,276.7	649.6	単独	—
	準広域	菊池市菊池体育センター	限府字城山1272-2	0.0	1,579.2	単独	—
	準広域	菊池市菊池ゲートボール場	限府字城山1264-1	0.0	33.1	単独	—
	準広域	菊池市営中央グラウンド	限府字城山1264-1	18,090.0	—	単独	—
	広域	菊池市総合体育館	亘字久保利538-2	53,206.0	7,011.0	単独	—
菊之池	小学校区	菊池市立菊之池体育館	西寺字南畑1903-1	1,294.3	518.0	単独	—
戸崎	小学校区	菊池市営戸崎グラウンド	赤星字高殿1818	0.0	51.4	単独	—
七城	準広域	菊池市営七城総合グラウンド	七城町鴨川字鴨川1-1	39,333.0	132.8	単独	—
	準広域	菊池市立七城体育館	七城町鴨川字鴨川1-1	0.0	1,581.9	単独	—
	準広域	菊池市七城屋内スポーツセンター	七城町鴨川字鴨川1-1	0.0	1,116.5	単独	—
	準広域	菊池市営七城北プール	七城町流川字西原393	0.0	114.9	単独	—
	準広域	菊池市七城運動公園	七城町蒔入字安町442-1	27,038.0	674.9	単独	—
旭志	準広域	菊池市営旭志グラウンド	旭志伊萩字榎木平157	25,782.4	80.6	単独	—
	小学校区	菊池市旭志B&G海洋センター艇庫	旭志麓字杓子田2726	1,017.0	99.3	単独	—
	準広域	菊池市旭志B&G海洋センタープール	旭志小原字後迫199	2,195.1	141.5	単独	—
	準広域	菊池市立旭志体育館	旭志伊萩字内竹280	11,298.7	1,816.5	単独	—
泗水西	小学校区	菊池市泗水B & G海洋センター西艇庫	泗水町田島字薄井331	0.0	29.0	単独	—
泗水	準広域	菊池市泗水B & G海洋センター体育館	泗水町吉富字中道100-3	4,958.0	1,102.3	単独	—
	準広域	菊池市泗水B & G海洋センタープール	泗水町福本字平町226-1	0.0	125.3	単独	—
	準広域	菊池市営泗水グラウンド	泗水町福本字中原1757	41,398.0	185.0	単独	—
	準広域	菊池市立泗水体育館	泗水町福本字中原244	6,897.0	1,276.0	単独	—
	準広域	菊池市営泗水武道館	泗水町豊水字頭岡3490-4	0.0	455.0	単独	—
	小学校区	菊池市泗水B & G海洋センター中央艇庫	泗水町福本字上川原375-1	0.0	64.0	単独	—
泗水東	準広域	菊池市立泗水第2体育館	泗水町永字桜山2618	5,235.0	1,082.5	単独	—
	小学校区	菊池市泗水B & G海洋センター東艇庫	泗水町住吉字内村2851-1	0.0	29.0	単独	—
	準広域	菊池市営永南グラウンド	泗水町永字上大迫2396-1	3,085.0	—	単独	—
地区 合計 (38ヵ所)				280,655.1	24,843.0	—	—

注：菊池市営やまびこ体育館は菊池市営やまびこグラウンドと同敷地

注：菊池市営水迫体育館は菊池市営水迫グラウンドと同敷地

注：菊池市営弓道場は菊池公園と同敷地

注：菊池市菊池体育センターは菊池勤労青少年ホームと同敷地

注：菊池市菊池ゲートボール場は菊池市営菊池グラウンドと同敷地

注：菊池市営戸崎グラウンドは菊池市浄水センターと同敷地

注：菊池市立七城体育館、菊池市七城屋内スポーツセンターは

菊池市営七城総合グラウンドと同敷地

注：菊池市泗水B & G海洋センター西艇庫は泗水西小学校と同敷地

注：菊池市泗水B & G海洋センタープールは泗水体育館と同敷地

注：菊池市泗水武道館は泗水中学校と同敷地

注：菊池市泗水B & G海洋センター中央艇庫は泗水総合支所と同敷地

注：菊池市泗水B & G海洋センター東艇庫は泗水東小学校と同敷地

施設	施設数
体育館	12
グラウンド	11
プール	5
艇庫	4
その他	6
合計	38

② 建物状況

1) 建設年度

築 30 年以上を経過した棟が 52 棟のうち 23 棟と 44.2%を占めており、そのうち築 40 年を経過した棟が 11 棟と、老朽化が進んでいる棟が多くみられます。

また、築 20～29 年の棟も 16 棟と多く、今後 10 年間で築 30 年以上の棟は 75.0%を占めることになります。

築 30 年以上を経過した施設の延床面積の合計が 8,985.1 m²と、全体の 36.2%を占めています。

また、築 20 年以上を経過した棟では全体の 81.9%を占めています。

■建物一覧（1）

地区	施設名	棟の名称	構造	築年度	築年数 (年)	延床面積 (㎡)
龍門	菊池市営小木グラウンド	建物なし	—	—	—	—
	菊池市営やまびこグラウンド	休憩所、便所、倉庫	木造	H5	21	44.8
		給水施設	不明	H5	21	694.0
	菊池市立小木体育館	体育館	鉄筋コンクリート造	S54	35	404.9
		渡廊下	木造	S54	35	40.6
		集会所	木造	H1	25	57.2
	菊池市立やまびこ体育館	体育館	木造	H5	21	529.0
菊池市斑蛇口湖艇庫兼研修センター	艇庫及び研修センター	鉄筋コンクリート造	H10	16	1,351.2	
迫水	菊池市営重味グラウンド	便所	木造	S55	34	11.7
	菊池市営水迫グラウンド	建物なし	—	—	—	—
	菊池市営水迫体育館	体育館	鉄骨造	S51	38	426.0
菊池北	菊池市立迫間体育館	体育館	鉄筋コンクリート造	S51	38	517.1
	市営豊間プール	プール	鉄筋コンクリート造	S49	40	39.0
	菊池市営弓道場	菊池市営弓道場	木造	H19	7	404.5
隈府	菊池市営菊池プール	管理人室	木造	S36	53	31.5
		幼児休憩室	木造	S36	53	69.3
		管理舎	木造	S36	53	33.1
		更衣室	鉄骨鉄筋コンクリート造	S36	53	84.0
		便所	鉄骨鉄筋コンクリート造	S36	53	40.5
		機械室	鉄骨鉄筋コンクリート造	S36	53	25.0
		シャワー室	鉄骨鉄筋コンクリート造	S36	53	10.2
		50mプール休憩室	鉄骨鉄筋コンクリート造	S36	53	80.0
	菊池勤労青少年ホーム	事務室	鉄筋コンクリート造	S55	34	649.6
	菊池市菊池体育センター	体育館	鉄骨鉄筋コンクリート造	S51	38	1,579.2
	菊池市菊池ゲートボール場	休憩所	木造	H2	24	33.1
	菊池市営中央グラウンド	建物なし	—	—	—	—
	菊池市総合体育館	体育館管理棟	鉄骨鉄筋コンクリート造	H4	22	6,899.7
相撲場		木造	H11	15	111.3	
菊之池	菊池市立菊之池体育館	体育館	鉄筋コンクリート造	S53	36	518.0
戸崎	菊池市営戸崎グラウンド	倉庫・トイレ	鉄筋コンクリート造	S56	33	51.4
七城	菊池市営七城総合グラウンド	体育館横倉庫	鉄骨造	S49	40	54.0
		トイレ	コンクリートブロック造	H9	17	27.6
		テニスコート横トイレ	コンクリートブロック造	H16	10	24.6
		倉庫	コンクリートブロック造	H2	24	26.6
	菊池市立七城体育館	町営体育館	鉄骨鉄筋コンクリート造	H14	12	1,581.9
	菊池市七城屋内スポーツセンター	屋内スポーツセンター	鉄骨鉄筋コンクリート造	H2	24	1,116.5
	菊池市営七城北プール	七城北プール	鉄筋コンクリート造	H12	14	114.9
	菊池市七城運動公園	管理棟	木造	H9	17	145.1
		トイレ	木造	H9	17	29.8
		倉庫	木造	H9	17	28.0
クラブハウス		鉄骨鉄筋コンクリート造	H17	9	472.0	

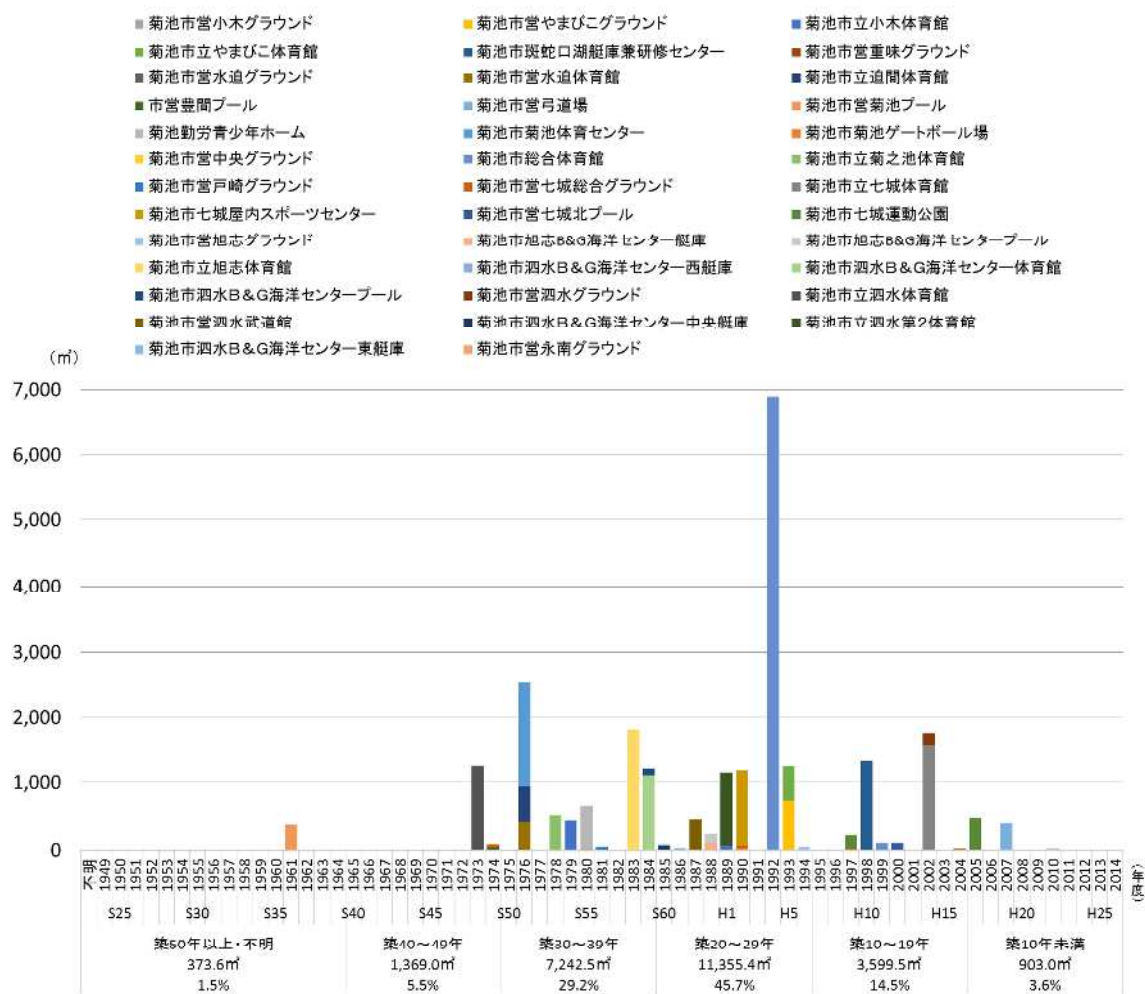
注：着色部は築 30 年以上の施設

■建物一覧（2）

地区	施設名	棟の名称	構造	築年度	築年数 (年)	延床面積 (㎡)
旭志	菊池市営旭志グラウンド	西側トイレ	木造	H6	20	54.2
		トイレ	木造	H22	4	26.4
	菊池市旭志B&G海洋センター艇庫	菊池市旭志B & G海洋センター艇庫	鉄骨鉄筋コンクリート造	S63	26	99.3
	菊池市旭志B&G海洋センタープール	菊池市旭志B & G海洋センタープール	鉄骨鉄筋コンクリート造	S63	26	141.5
	菊池市立旭志体育館	旭志体育館	鉄筋コンクリート造	S58	31	1,816.5
泗水西	菊池市泗水B & G海洋センター西艇庫	泗水西カヌー艇庫	鉄骨鉄筋コンクリート造	S61	28	29.0
泗水	菊池市泗水B & G海洋センター体育館	海洋センター体育館	鉄骨鉄筋コンクリート造	S59	30	1,102.3
	菊池市泗水B & G海洋センタープール	海洋センタープール	鉄骨鉄筋コンクリート造	S59	30	125.3
	菊池市営泗水グラウンド	泗水グラウンド管理棟	鉄骨鉄筋コンクリート造	H14	12	185.0
	菊池市立泗水体育館	菊池市立泗水体育館	鉄骨鉄筋コンクリート造	S48	41	1,276.0
	菊池市営泗水武道館	町営武道館	鉄骨鉄筋コンクリート造	S62	27	455.0
	菊池市泗水B & G海洋センター中央艇庫	泗水中央カヌー艇庫	鉄骨鉄筋コンクリート造	S60	29	64.0
泗水東	菊池市立泗水第2体育館	町営第2体育館	鉄骨鉄筋コンクリート造	H1	25	1,082.5
	菊池市泗水B & G海洋センター東艇庫	泗水東カヌー艇庫	鉄骨鉄筋コンクリート造	S60	29	29.0
	菊池市営永南グラウンド	建物なし	—	—	—	—

注：着色部は築30年以上の施設

■築年度別延床面積



2) 耐震化の状況（200 m²以上の棟）

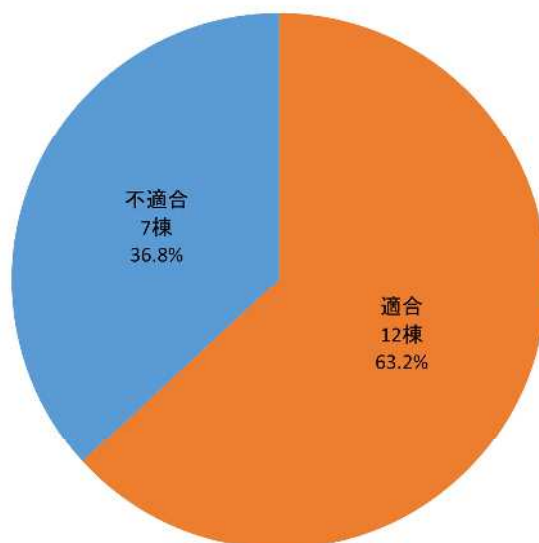
19 棟のうち 12 棟（63.2%）が新耐震基準に適合し、7 棟（36.8%）が不適合となっています。

また、不適合の棟は築 30 年を経過し老朽化が進んでいます。

■耐震化状況一覧

地区	施設名	棟の名称	構造	築年度	築年数 (年)	耐震化実施状況		
						耐震診断	耐震補強	適合／不適合
龍門	菊池市営やまびこグラウンド	給水施設	不明	H5	21	○	○	○
	菊池市立小木体育館	体育館	鉄筋コンクリート造	S54	35	×	×	×
	菊池市立やまびこ体育館	体育館	木造	H5	21	○	○	○
	菊池市斑蛇口湖艇庫兼研修センター	艇庫及び研修センター	鉄筋コンクリート造	H10	16	○	○	○
迫水	菊池市営水迫体育館	体育館	鉄骨造	S51	38	×	×	×
菊池北	菊池市立迫間体育館	体育館	鉄筋コンクリート造	S51	38	×	×	×
	菊池市営弓道場	菊池市営弓道場	木造	H19	7	○	○	○
隈府	菊池勤労青少年ホーム	事務室	鉄筋コンクリート造	S55	34	×	×	×
	菊池市菊池体育センター	体育館	鉄骨鉄筋コンクリート造	S51	38	×	×	×
	菊池市総合体育館	体育館管理棟	鉄骨鉄筋コンクリート造	H4	22	○	○	○
菊之池	菊池市立菊之池体育館	体育館	鉄筋コンクリート造	S53	36	×	×	×
七城	菊池市立七城体育館	町営体育館	鉄骨鉄筋コンクリート造	H14	12	○	○	○
	菊池市七城屋内スポーツセンター	屋内スポーツセンター	鉄骨鉄筋コンクリート造	H2	24	○	○	○
	菊池市七城運動公園	クラブハウス	鉄骨鉄筋コンクリート造	H17	9	○	○	○
旭志	菊池市立旭志体育館	旭志体育館	鉄筋コンクリート造	S58	31	○	○	○
泗水	菊池市泗水B & G海洋センター体育館	海洋センター体育館	鉄骨鉄筋コンクリート造	S59	30	○	○	○
	菊池市立泗水体育館	菊池市立泗水体育館	鉄骨鉄筋コンクリート造	S48	41	×	×	×
	菊池市営泗水武道館	町営武道館	鉄骨鉄筋コンクリート造	S62	27	○	○	○
泗水東	菊池市立泗水第2体育館	町営第2体育館	鉄骨鉄筋コンクリート造	H1	25	○	○	○

耐震診断 ・耐震補強	○	不要
	△	実施済
適合／不適合	×	未実施
	○	適合
	×	不適合



注:昭和 56 年 6 月以降に建設された建物は、新耐震基準のため適合として算出

3) バリアフリー状況一覧

34 施設中 3 項目以上でバリアフリー対策が講じられている施設は 7 施設 (20.6%) となっています。

一方、全て未対応の施設は 20 施設 (58.8%) となっています。

項目別にみると、出入口スロープが 35.3%、多目的トイレが 23.5%の施設でバリアフリー対策として講じられています。

■バリアフリー状況一覧（平成 26 年度）

地区	施設名	バリアフリー状況						
		エレベーター	施設内 段差なし	出入口 スロープ	手すり	点字 ブロック	多目的 トイレ	自動ドア
龍門	菊池市営小木グラウンド	建物なし						
	菊池市営やまびこグラウンド	×	×	×	×	×	×	×
	菊池市立小木体育館	×	×	×	×	×	×	×
	菊池市立やまびこ体育館	×	×	×	×	×	×	×
	菊池市斑蛇口湖艇庫兼研修センター	×	×	×	×	×	×	○
迫水	菊池市営重味グラウンド	×	×	×	×	×	×	×
	菊池市営水迫グラウンド	建物なし						
菊池北	菊池市営水迫体育館	×	×	×	×	×	×	×
	菊池市立迫間体育館	×	×	×	×	×	×	×
	市営豊間プール	×	×	×	×	×	×	×
	菊池市営弓道場	×	×	×	×	×	×	×
隈府	菊池市営菊池プール	×	×	×	×	×	×	×
	菊池勤労青少年ホーム	×	×	×	×	×	×	×
	菊池市菊池体育センター	×	×	○	×	×	○	×
	菊池市菊池ゲートボール場	×	×	×	×	×	×	×
	菊池市営中央グラウンド	建物なし						
	菊池市総合体育館	○	○	○	○	○	○	○
菊之池	菊池市立菊之池体育館	×	×	○	×	×	×	×
戸崎	菊池市営戸崎グラウンド	×	×	×	×	×	×	×
七城	菊池市営七城総合グラウンド	×	○	○	○	×	○	○
	菊池市立七城体育館	×	○	○	○	×	○	○
	菊池市七城屋内スポーツセンター	×	×	×	×	×	×	×
	菊池市営七城北プール	×	×	×	×	×	×	×
	菊池市七城運動公園	×	○	○	×	×	○	×
旭志	菊池市営旭志グラウンド	×	×	○	×	×	○	×
	菊池市旭志B&G海洋センター艇庫	×	×	×	×	×	×	×
	菊池市旭志B&G海洋センタープール	×	×	○	×	×	×	×
	菊池市立旭志体育館	×	×	○	×	×	○	×
泗水西	菊池市泗水B & G海洋センター西艇庫	×	×	×	×	×	×	×
泗水	菊池市泗水B & G海洋センター体育館	×	○	○	○	×	×	×
	菊池市泗水B & G海洋センタープール	×	×	×	×	×	×	×
	菊池市営泗水グラウンド	×	×	×	×	×	○	×
	菊池市立泗水体育館	×	○	○	○	×	×	×
	菊池市営泗水武道館	×	×	×	×	×	×	×
	菊池市泗水B & G海洋センター中央艇庫	×	×	×	×	×	×	×
泗水東	菊池市立泗水第2体育館	×	○	○	○	×	×	×
	菊池市泗水B & G海洋センター東艇庫	×	×	×	×	×	×	×
	菊池市営永南グラウンド	建物なし						

③ 利用状況

1) 利用者数

平成26年度における利用者数は、利用圏域が広域の施設では、菊池市総合体育館が68,932人と最も多く、次に菊池市斑蛇口湖艇庫兼研修センターが5,428人となっています。

利用圏域が準広域の施設では、菊池市営中央グラウンドが83,506人と最も多く、次に菊池市営七城総合グラウンドが47,422人となっています。

利用圏域が小学校区の施設では、菊池市営戸崎グラウンドが16,350人と最も多く、次に菊池市立菊之池体育館が3,450人となっています。

利用圏域が自治会の施設では、菊池市立やまびこ体育館が187人と最も多く、次に菊池市営やまびこグラウンドが107人となっています。

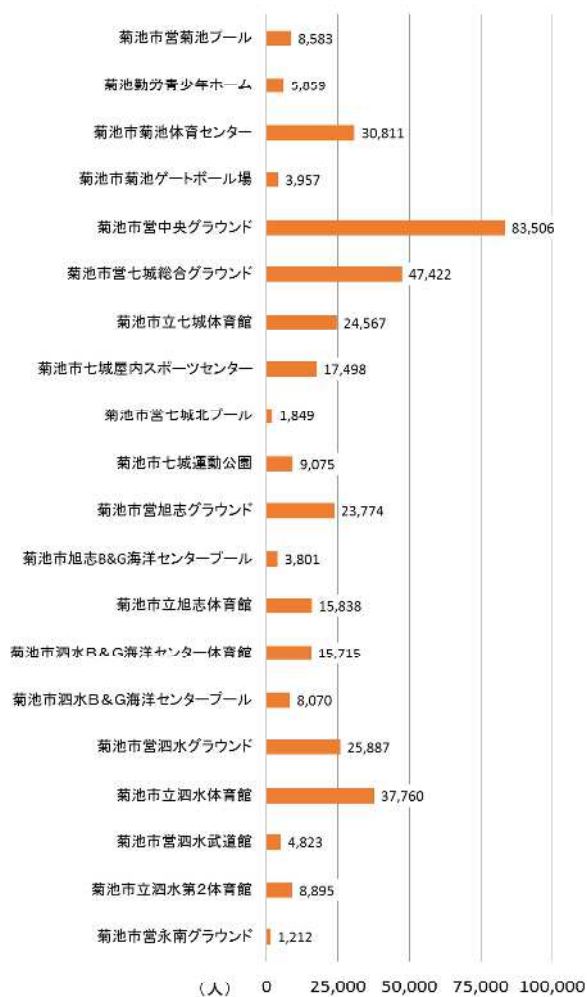
利用者数の推移は、14施設が減少傾向にあり、その他の施設では横ばいか増加傾向で推移しています。

■施設別利用者数（平成26年度）

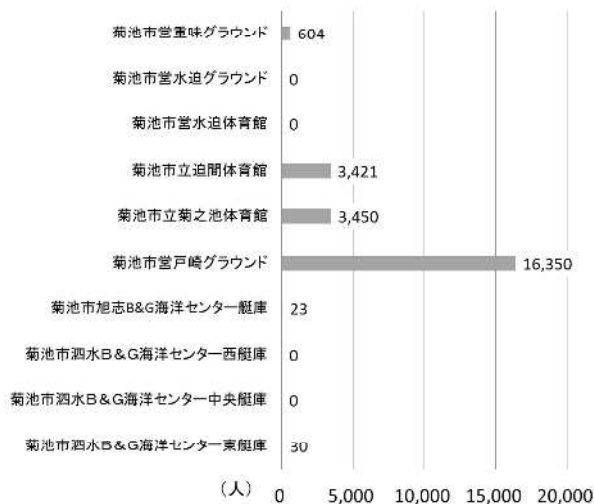
【広域】



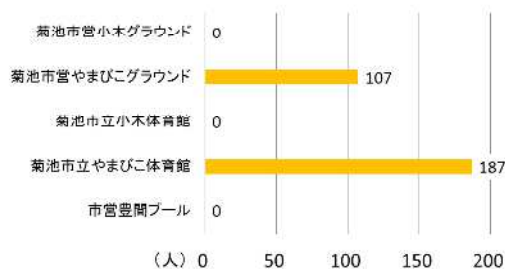
【準広域】



【小学校区】



【自治会】



■利用者数の推移

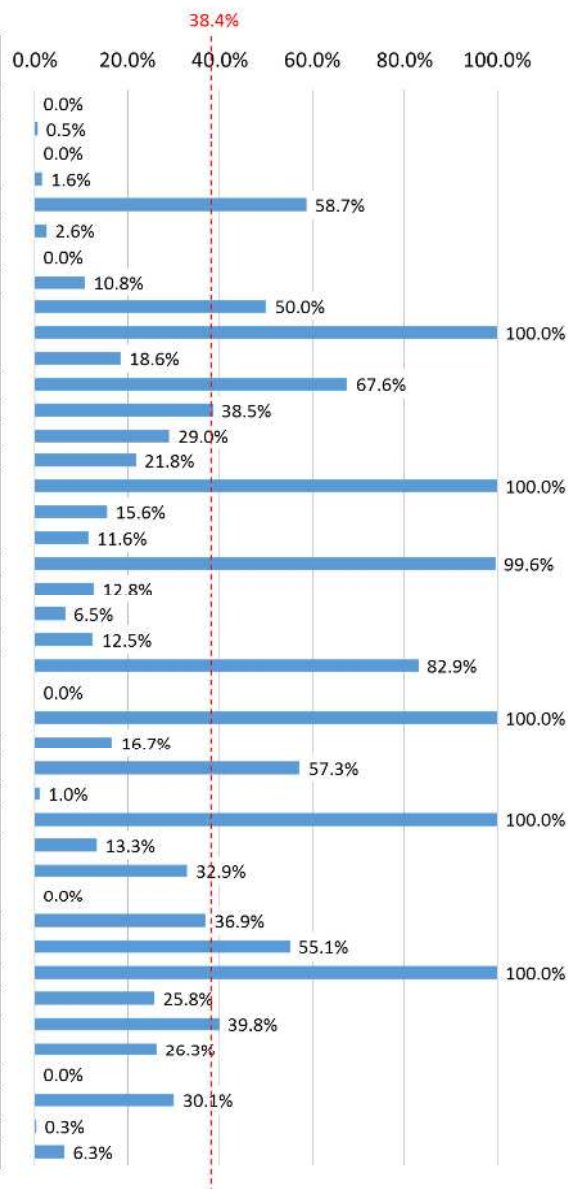
地区	利用 圏域	施設名	利用者数(人)			
			平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成26年度 /24年度(%)
龍門	自治会	菊池市営小木グラウンド	17	0	0	—
	自治会	菊池市営やまびこグラウンド	150	230	107	71.3%
	自治会	菊池市立小木体育館	17	0	0	—
	自治会	菊池市立やまびこ体育館	469	482	187	39.9%
	広域	菊池市斑蛇口湖艇庫兼研修センター	4,786	6,791	5,428	113.4%
迫水	小学校区	菊池市営重味グラウンド	1,287	680	604	46.9%
	小学校区	菊池市営水迫グラウンド	0	0	0	—
	小学校区	菊池市営水迫体育館	400	274	0	—
菊池北	小学校区	菊池市立迫間体育館	1,785	3,963	3,421	191.7%
	自治会	市営豊間プール	0	0	0	—
	広域	菊池市営弓道場	3,596	3,944	3,687	102.5%
隈府	準広域	菊池市営菊池プール	8,468	8,010	8,583	101.4%
	準広域	菊池勤労青少年ホーム	9,482	8,482	5,859	61.8%
	準広域	菊池市菊池体育センター	33,137	32,215	30,811	93.0%
	準広域	菊池市菊池ゲートボール場	4,790	4,265	3,957	82.6%
	準広域	菊池市営中央グラウンド	78,662	13,049	83,506	106.2%
	広域	菊池市総合体育館	76,376	54,456	68,932	90.3%
菊之池	小学校区	菊池市立菊之池体育館	6,142	5,898	3,450	56.2%
戸崎	小学校区	菊池市営戸崎グラウンド	17,592	20,040	16,350	92.9%
七城	準広域	菊池市営七城総合グラウンド	30,000	27,842	47,422	158.1%
	準広域	菊池市立七城体育館	25,000	25,687	24,567	98.3%
	準広域	菊池市七城屋内スポーツセンター	15,000	12,658	17,498	116.7%
	準広域	菊池市営七城北プール	1,500	1,291	1,849	123.3%
	準広域	菊池市七城運動公園	10,000	13,613	9,075	90.8%
旭志	準広域	菊池市営旭志グラウンド	21,538	15,836	23,774	110.4%
	小学校区	菊池市旭志B&G海洋センター艇庫	0	63	23	—
	準広域	菊池市旭志B&G海洋センタープール	4,084	4,851	3,801	93.1%
	準広域	菊池市立旭志体育館	5,787	16,595	15,838	273.7%
泗水西	小学校区	菊池市泗水B & G海洋センター西艇庫	0	0	0	—
泗水	準広域	菊池市泗水B & G海洋センター体育館	18,469	17,102	15,715	85.1%
	準広域	菊池市泗水B & G海洋センタープール	6,761	7,595	8,070	119.4%
	準広域	菊池市営泗水グラウンド	23,602	22,037	25,887	109.7%
	準広域	菊池市立泗水体育館	42,983	40,697	37,760	87.8%
	準広域	菊池市営泗水武道館	3,554	3,891	4,823	135.7%
	小学校区	菊池市泗水B & G海洋センター中央艇庫	26	30	0	—
泗水東	準広域	菊池市立泗水第2体育館	7,637	7,485	8,895	116.5%
	小学校区	菊池市泗水B & G海洋センター東艇庫	13	0	30	230.8%
	準広域	菊池市営永南グラウンド	978	970	1,212	123.9%

2) 諸室別稼働率

諸室の平均稼働率は 38.4%で、不明を除く 36 諸室のうち平均稼働率を下回っている諸室は 22 諸室 (61.1%) となっています。

■諸室別稼働率（平成26年度）

地区	施設名	諸室名称	貸出可能 数/年	年間貸出 数/年	稼働率 (%)
龍門	菊池市営小木グラウンド	グラウンド	1,095	0	—
	菊池市営やまびこグラウンド	グラウンド	1,095	6	0.5%
	菊池市立小木体育館	体育館	2,637	0	—
	菊池市立やまびこ体育館	体育館	2,637	41	1.5%
	菊池市斑蛇口湖艇庫兼研修センター	ボート場	293	172	58.7%
迫水	菊池市営重味グラウンド	グラウンド	1,095	28	2.6%
	菊池市営水迫グラウンド	グラウンド	1,095	0	—
菊池北	菊池市立迫間体育館	体育館	2,637	284	10.8%
	菊池市営弓道場	弓道場	730	365	50.0%
隈府	菊池市営菊池プール	プール	122	122	100.0%
	菊池市菊池体育センター	体育館	7,911	1,469	18.6%
	菊池市菊池ゲートボール場	ゲートボール場	293	198	67.6%
	菊池市営中央グラウンド	グラウンド	730	281	38.5%
	菊池市総合体育館	メインアリーナ	879	255	29.0%
		サブアリーナ	879	192	21.8%
		トレーニング室	293	293	100.0%
		ミーティングルーム	879	137	15.6%
菊之池	菊池市立菊之池体育館	体育館	2,637	305	11.6%
戸崎	菊池市営戸崎グラウンド	グラウンド	730	727	99.6%
七城	菊池市営七城総合グラウンド	グラウンド	3,204	409	12.8%
		テニスコート(クレー・人工芝)	8,544	555	6.5%
	菊池市立七城体育館	体育館	6,408	802	12.5%
	菊池市七城屋内スポーツセンター	テニス	1,424	1,181	82.9%
		ゲートボール	1,068	0	—
	菊池市七城運動公園	サッカー	108	108	100.0%
ゲートボール		365	61	16.7%	
旭志	菊池市営旭志グラウンド	グラウンド	1,068	612	57.3%
	菊池市旭志B&G海洋センター艇庫		96	1	1.0%
	菊池市旭志B&G海洋センタープール		80	80	100.0%
	菊池市立旭志体育館	体育館	6,408	855	13.3%
		多目的グラウンド	356	117	32.9%
泗水西	菊池市泗水B&G海洋センター西艇庫	艇庫	357	0	—
泗水	菊池市泗水B&G海洋センター体育館	アリーナ	3,612	1,334	36.9%
		ミーティングルーム	301	166	55.1%
	菊池市泗水B&G海洋センタープール	プール	88	88	100.0%
	菊池市営泗水グラウンド	グラウンド	2,848	734	25.8%
	菊池市立泗水体育館	体育館	4,272	1,700	39.8%
	菊池市営泗水武道館	武道館	1,068	281	26.3%
泗水東	菊池市泗水B&G海洋センター中央艇庫	艇庫	357	0	—
	菊池市立泗水第2体育館	体育館	3,612	1,086	30.1%
	菊池市泗水B&G海洋センター東艇庫	艇庫	357	1	0.3%
	菊池市営永南グラウンド	グラウンド	712	45	6.3%



3) 開館、運営状況

施設の開館状況は、以下のとおりです。

運営形態は、市管理が 37 施設、指定管理が 1 施設となっています。

■開館、運営状況一覧（平成 26 年度）

地区	施設名	開館時間	運営形態	開館日数 (日/年)
龍門	菊池市営小木グラウンド	8:30～22:00	市管理	365
	菊池市営やまびこグラウンド	8:30～22:00	市管理	365
	菊池市立小木体育館	9:00～22:00	市管理	293
	菊池市立やまびこ体育館	9:00～22:00	市管理	293
	菊池市斑蛇口湖艇庫兼研修センター	9:00～17:30	市管理	293
迫水	菊池市営重味グラウンド	8:30～22:00	市管理	365
	菊池市営水迫グラウンド	8:30～22:00	市管理	365
	菊池市営水迫体育館	9:00～22:00	市管理	293
菊池北	菊池市立迫間体育館	9:00～22:00	市管理	293
	市営豊間プール	—	市管理	—
	菊池市営弓道場	9:00～22:00	市管理	365
隈府	菊池市営菊池プール	9:00～18:00	市管理	122
	菊池勤労青少年ホーム	9:00～21:00	市管理	242
	菊池市菊池体育センター	9:00～22:00	市管理	293
	菊池市菊池ゲートボール場	9:00～17:00	市管理	293
	菊池市営中央グラウンド	8:30～22:00	市管理	365
	菊池市総合体育館	9:00～22:00	指定管理	293
菊之池	菊池市立菊之池体育館	9:00～22:00	市管理	293
戸崎	菊池市営戸崎グラウンド	8:30～22:00	市管理	365
七城	菊池市営七城総合グラウンド	9:00～22:00	市管理	356
	菊池市立七城体育館	9:00～22:00	市管理	356
	菊池市七城屋内スポーツセンター	9:00～22:00	市管理	356
	菊池市営七城北プール	9:00～18:00	市管理	38
	菊池市七城運動公園	9:00～17:00	市管理	365
旭志	菊池市営旭志グラウンド	9:00～22:00	市管理	356
	菊池市旭志B&G海洋センター艇庫	9:00～17:00	市管理	96
	菊池市旭志B&G海洋センタープール	9:00～21:00	市管理	80
	菊池市立旭志体育館	9:00～22:00	市管理	356
泗水西	菊池市泗水B & G海洋センター西艇庫	9:00～17:00	市管理	357
泗水	菊池市泗水B & G海洋センター体育館	9:00～22:00	市管理	301
	菊池市泗水B & G海洋センタープール	9:00～21:00	市管理	88
	菊池市営泗水グラウンド	9:00～22:00	市管理	356
	菊池市立泗水体育館	9:00～22:00	市管理	356
	菊池市営泗水武道館	9:00～22:00	市管理	356
	菊池市泗水B & G海洋センター中央艇庫	9:00～17:00	市管理	357
泗水東	菊池市立泗水第2体育館	9:00～22:00	市管理	301
	菊池市泗水B & G海洋センター東艇庫	9:00～17:00	市管理	357
	菊池市営永南グラウンド	9:00～22:00	市管理	356

④ コスト状況

1) 収支の状況

施設の維持管理にかかる支出の合計は約 1 億 2,046 万円となっています。

項目別では、委託費が約 4,674 万円（38.8%）と最も多く、次に需用費が約 3,030 万円（25.1%）、担当者人件費が約 2,626 万円（21.8%）となっています。

施設の維持管理にかかる収入の合計は約 1,178 万円で支出の 9.8%となっています。

■ 体育施設（体育館、プール等）コスト（平成 26 年度）



2) 施設別の収支の状況

平均支出は約 317 万円となっています。

施設別では、菊池市総合体育館の支出が約 1,838 万円と最も多く、次に菊池市七城運動公園が約 1,013 万円、菊池市斑蛇口湖艇庫兼研修センターが約 896 万円となっています。

■施設別の収支一覧（平成 26 年度）

地区	施設名	支出(円)						収入 (円)	収入/支出 (%)
		担当者人件費	需用費	委託費	工事請負費	その他の支出	支出 合計		
龍門	菊池市営小木グラウンド	588,998	0	215,376	0	3,800	808,174	0	0.0%
	菊池市営やまびこグラウンド	588,998	22,419	159,000	0	85,600	856,017	4,500	0.5%
	菊池市立小木体育館	588,998	10,464	85,680	0	11,591	696,733	0	0.0%
	菊池市立やまびこ体育館	588,998	83,669	204,084	0	133,621	1,010,372	23,600	2.3%
	菊池市斑蛇口湖艇庫兼研修センター	588,998	3,828,349	2,989,456	0	1,548,690	8,955,493	490,650	5.5%
追水	菊池市営重味グラウンド	588,998	64,732	63,000	0	13,680	730,410	15,800	2.2%
	菊池市営水迫グラウンド	588,998	0	0	0	21,440	610,438	0	0.0%
	菊池市営水迫体育館	588,998	0	51,975	0	5,082	646,055	0	0.0%
菊池北	菊池市立立間体育館	588,998	103,185	116,015	0	183,582	991,780	148,300	15.0%
	市営豊間プール	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	菊池市営弓道場	588,998	321,910	85,680	0	21,806	1,018,394	180,000	17.7%
限府	菊池市営菊池プール	588,998	2,056,959	1,424,688	0	1,768,402	5,839,047	691,520	11.8%
	菊池勤労青少年ホーム	588,998	814,919	251,353	0	70,795	1,726,065	250,320	14.5%
	菊池市菊池体育センター	588,998	1,387,799	2,550,883	0	101,863	4,629,543	923,050	19.9%
	菊池市菊池ゲートボール場	588,998	3,688	126,000	0	1,078	719,764	27,650	3.8%
	菊池市営中央グラウンド	588,998	54,000	1,706,400	0	897,760	3,247,158	156,600	4.8%
	菊池市総合体育館	588,998	1,145,880	16,215,000	0	433,457	18,383,335	0	0.0%
菊之池	菊池市立菊之池体育館	588,998	206,426	130,468	0	35,724	961,616	186,150	19.4%
戸崎	菊池市営戸崎グラウンド	588,998	31,204	231,188	0	9,920	861,310	161,600	18.8%
七城	菊池市営七城総合グラウンド	1,419,272	1,374,750	426,500	0	1,005,152	4,225,674	1,347,516	31.9%
	菊池市立七城体育館	1,419,272	1,374,750	426,500	104,000	921,027	4,245,549	583,950	13.8%
	菊池市七城屋内スポーツセンター	1,419,272	1,374,750	426,500	0	899,111	4,119,633	1,083,050	26.3%
	菊池市営七城北プール	709,636	575,000	87,000	0	710,320	2,081,956	226,240	10.9%
	菊池市七城運動公園	1,419,272	1,374,750	6,424,500	0	915,047	10,133,569	664,550	6.6%
旭志	菊池市立旭志グラウンド	1,419,272	2,191,653	1,872,924	0	139,486	5,623,335	474,621	8.4%
	菊池市旭志B&G海洋センター艇庫	7,096	0	0	0	302,466	309,562	0	0.0%
	菊池市旭志B&G海洋センタープール	1,419,272	1,382,525	204,768	0	3,277,791	6,284,356	285,955	4.6%
	菊池市立旭志体育館	1,419,272	2,430,580	2,002,925	0	154,676	6,007,453	869,361	14.5%
泗水西	菊池市泗水B&G海洋センター西艇庫	7,096	10,900	0	0	3,600	21,596	0	0.0%
泗水	菊池市泗水B&G海洋センター体育館	1,064,454	1,721,034	2,971,291	0	253,455	6,010,234	782,836	13.0%
	菊池市泗水B&G海洋センタープール	709,636	621,385	34,171	0	2,624,970	3,990,162	397,350	10.0%
	菊池市営泗水グラウンド	1,064,454	463,522	1,232,874	0	1,693	2,762,543	360,508	13.0%
	菊池市立泗水体育館	1,064,454	4,077,005	857,749	0	191,904	6,191,112	688,455	11.1%
	菊池市営泗水武道館	7,096	181,373	192,723	0	30,612	411,804	116,700	28.3%
	菊池市泗水B&G海洋センター中央艇庫	7,096	10,900	0	0	8,040	26,036	0	0.0%
泗水東	菊池市立泗水第2体育館	1,064,454	921,987	2,910,213	0	270,388	5,167,042	618,392	12.0%
	菊池市泗水B&G海洋センター東艇庫	7,096	10,900	0	0	3,600	21,596	0	0.0%
	菊池市営永南グラウンド	14,193	63,059	61,887	0	0	139,139	18,650	13.4%
合計		26,263,629	30,296,426	46,738,771	104,000	17,061,229	120,464,055	11,777,874	9.8%
平均		691,148	797,274	1,229,968	2,737	448,980	3,170,107	309,944	9.8%

3) 支出比較

施設別の延床面積 1 m²あたりの支出の平均は 2,468 円となっています。

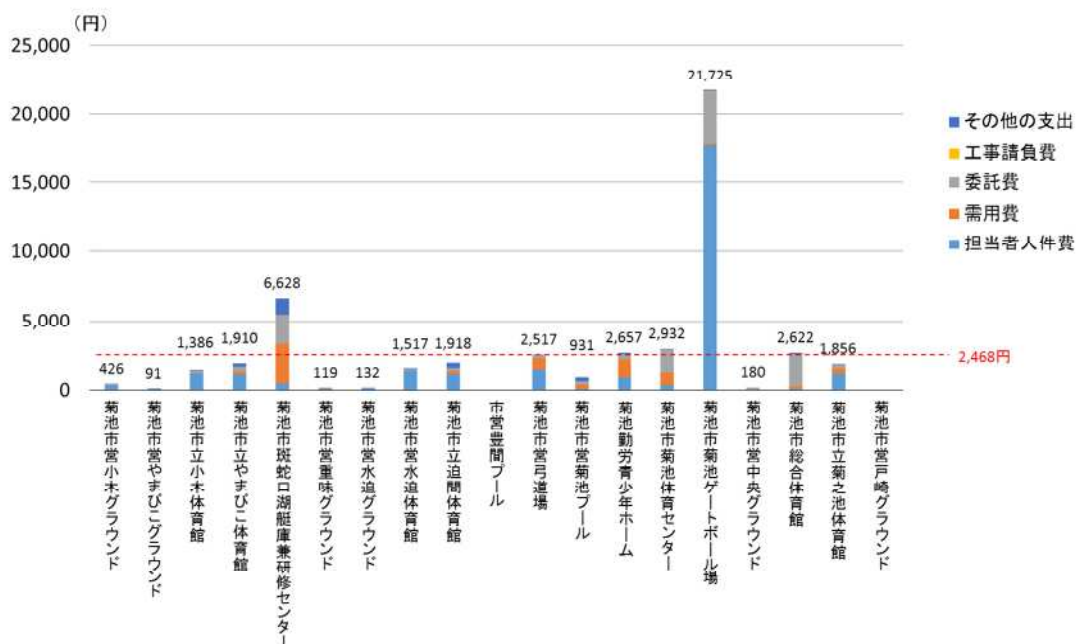
施設別では、菊池市菊池ゲートボール場の延床面積 1 m²あたりの支出が最も多く、菊池市営永南グラウンドが最も低くなっています。

また、施設別の利用者 1 人あたりの支出の平均は 1,287 円となっています。

施設別では、菊池市旭志 B & G 海洋センター艇庫の利用者 1 人あたりの支出が最も多く、菊池市営中央グラウンドが最も低くなっています。

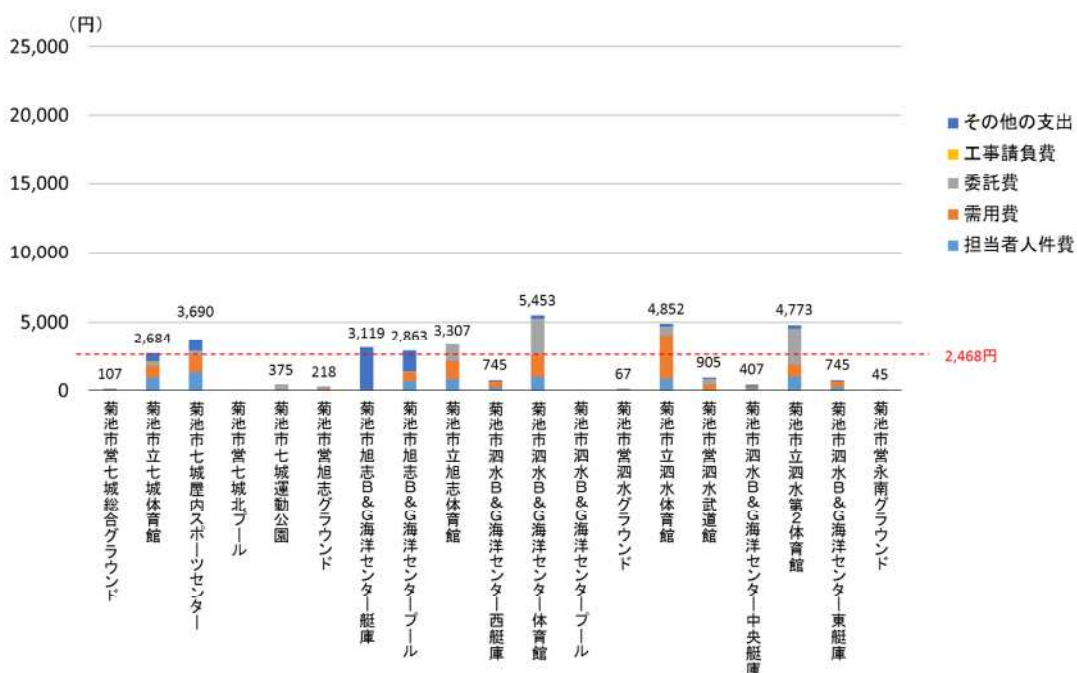
■延床面積 1 m²あたりの支出（平成 26 年度）（1）

注：公園・グラウンド・プールは敷地面積あたりとしています

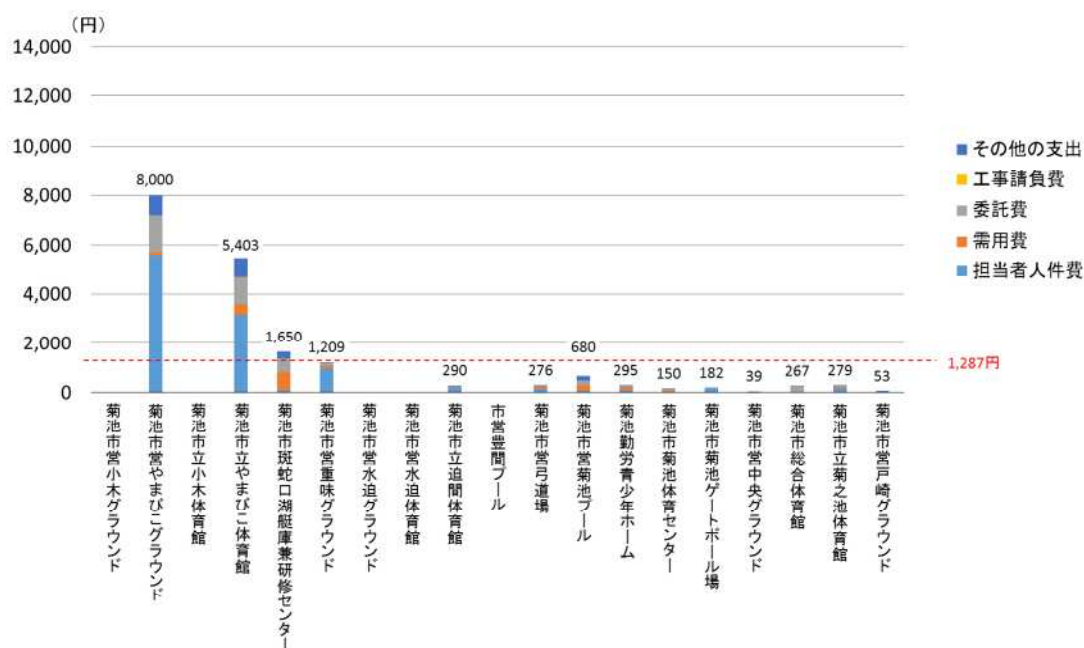


■延床面積 1 m²あたりの支出（平成 26 年度）（2）

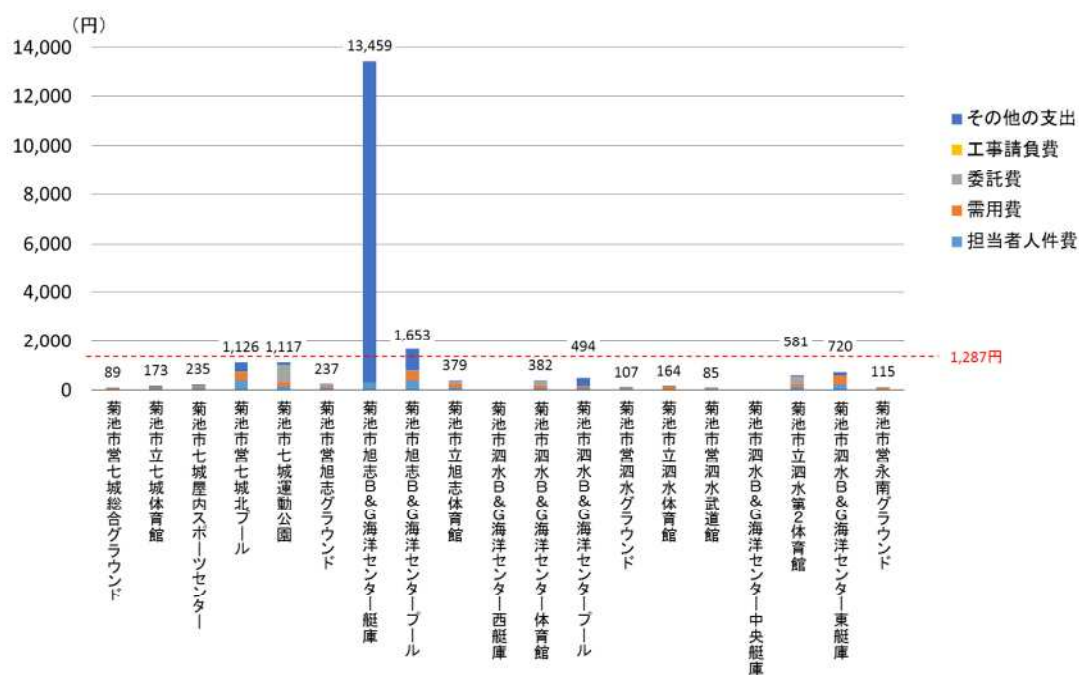
注：公園・グラウンド・プールは敷地面積あたりとしています



■利用者 1 人あたりの支出（平成 26 年度）（1）

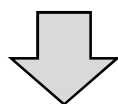


■利用者 1 人あたりの支出（平成 26 年度）（2）



⑤ 体育施設（体育館、プール等）の現状のまとめ

建物状況	○築 30 年以上を経過した棟が 52 棟のうち 23 棟と 44.2%を占めており、そのうち築 40 年を経過した棟が 11 棟と、老朽化が進んでいる棟が多くみられます。 また、築 20～29 年の棟も 16 棟と多く、今後 10 年間で築 30 年以上の棟は 75.0%を占めることになります。 ○19 棟のうち 12 棟（63.2%）が新耐震基準に適合し、7 棟（36.8%）が不適合となっています。 ○34 施設中 3 項目以上でバリアフリー対策が講じられている施設は 7 施設（20.6%）となっています。 一方、全て未対応の施設は 20 施設（58.8%）となっています。
利用状況	○平成 26 年度における利用者数は、利用圏域が広域の施設では菊池市総合体育館が 68,932 人、準広域の施設では菊池市営中央グラウンドが 83,506 人、小学校区の施設では菊池市営戸崎グラウンドが 16,350 人、自治会の施設では菊池市立やまびこ体育館が 187 人と最も多くなっています。 ○利用者数の推移は、14 施設が減少傾向にあり、その他の施設では横ばいか増加傾向で推移しています。 ○諸室の平均稼働率は 38.4%で、不明を除く 36 諸室のうち平均稼働率を下回っている諸室は 22 諸室（61.1%）となっています。
コスト状況	○施設の維持管理にかかる支出の合計は約 1 億 2,046 万円、収入の合計は約 1,178 万円で支出の 9.8%となっています。
その他	—

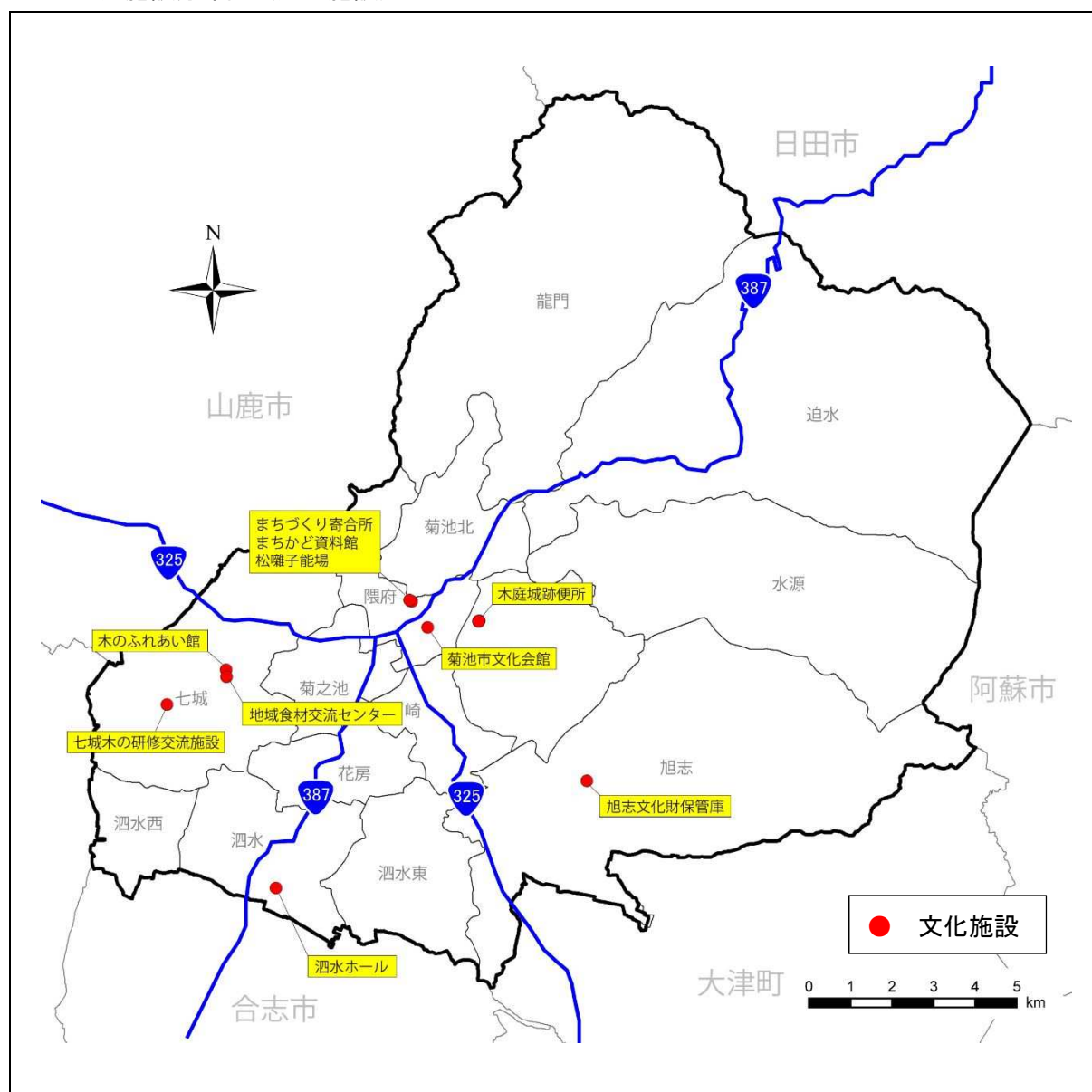


【課題】

- 全体的に老朽化が進行しており、施設の改修・更新の時期を迎えている。
- 新耐震基準に不適合となっている施設については、早急に対応が求められる。
- 施設利用者の実情に応じてバリアフリー対応の導入を検討する必要がある。
- 稼働率が高い諸室がある一方、稼働率が低い諸室も多く、今後、利用者数の増加や諸室の稼働率の向上が求められる。
- 支出に対し収入が少なく、今後、利用料金の見直しや施設運営にかかるコスト削減等を検討する必要がある。
- 体育館等、機能の重複した施設が多く見られることから、小学校等その他の施設の状況を勘案しながら、施設の必要性を検討する必要がある。

(3) 文化施設

■ 公共施設分布図（文化施設）



① 施設概要

文化施設は 10 施設立地しており、隈府地区に 4 施設、七城地区に 3 施設、河原・旭志・泗水地区に 1 施設ずつあります。

また、延床面積の合計は 7,186.4 m²で、全施設面積（430,813.9 m²）の 1.7%を占めています。

■施設一覧

（平成 27 年 3 月末現在）

地区	利用 圏域	施設名	所在地	敷地面積 (m ²)	延床面積 (m ²)	建物形態	
						複合・共有する施設	
隈府	広域	菊池市文化会館	菊池市亙字堀木32	9,588.6	3,711.6	単独	—
	広域	松囃子能場	隈府字町216-2	463.3	49.6	単独	—
	広域	まちかど資料館	隈府字町1-2	587.7	316.0	単独	—
	広域	まちづくり寄合所	隈府字町1-1	308.1	144.4	単独	—
河原	自治会	木庭城跡便所	木庭字古城1467-1	2,631.0	12.6	単独	—
七城	広域	七城木の研修交流施設	七城町林原字川原917-1	0.0	660.0	単独	—
	準広域	木のふれあい館	七城町甲佐町字浪ノ田66-1	0.0	201.2	複合(従)	複合主:七城中学校 複合従:木のふれあい館
	小学校区	地域食材交流センター	七城町甲佐町字高田33	0.0	147.3	単独	—
旭志	その他	旭志文化財保管庫	旭志伊萩字野附285-1	0.0	66.3	単独	—
泗水	広域	泗水ホール	泗水町福本字前田283-1	894.0	1,877.5	単独	—
地区 合計(10カ所)				14,472.7	7,186.4	—	—

注：七城木の研修交流施設はリバーサイドパークと同敷地

注：地域食材交流センターは七城小学校と同敷地

② 建物状況

1) 建設年度

築 30 年以上を経過した棟が 10 棟のうち 3 棟と 30.0%を占めています。

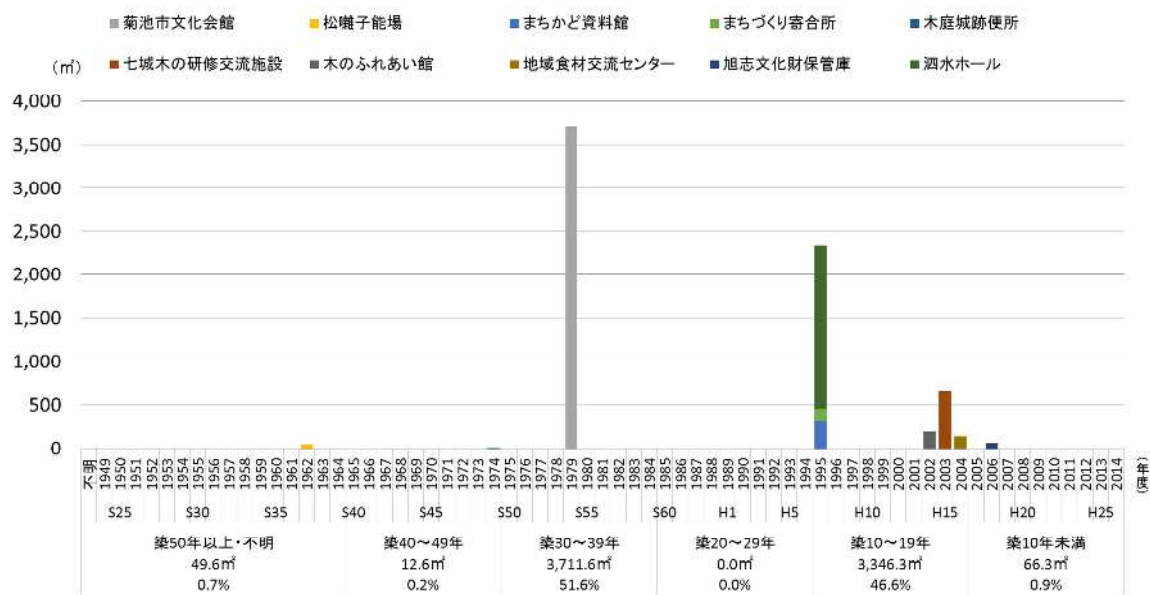
また、築 30 年以上を経過した棟の延床面積の合計が 3,773.8 m²と、全体の 52.5%を占めており、延床面積ベースでは老朽化が進んでいる棟が多くみられます。

■建物一覧

地区	施設名	棟の名称	構造	築年度	築年数 (年)	延床面積 (m ²)
隈府	菊池市文化会館	菊池市文化会館	鉄筋コンクリート造	S54	35	3,711.6
	松囃子能場	菊池松囃子能場	木造	S37	52	49.6
	まちかど資料館	まちかど資料館	木造	H7	19	316.0
	まちづくり寄合所	まちづくり寄合所	木造	H7	19	144.4
河原	木庭城跡便所	止林城跡便所	木造	S49	40	12.6
七城	七城木の研修交流施設	木の研修交流施設	木造	H15	11	660.0
	木のふれあい館	木のふれあい館	木造	H14	12	201.2
	地域食材交流センター	地域食材交流センター	鉄骨造	H16	10	147.3
旭志	旭志文化財保管庫	旭志文化財保管庫	木造	H18	8	66.3
泗水	泗水ホール	菊池市泗水ホール	鉄筋コンクリート造	H7	19	1,877.5

注：着色部は築 30 年以上の施設

■ 築年度別延床面積



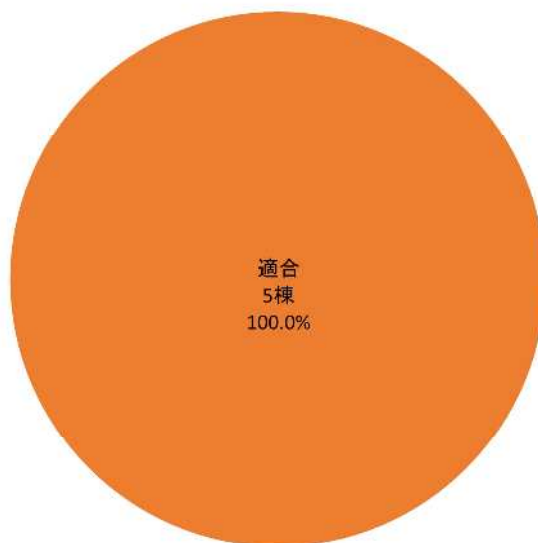
2) 耐震化の状況 (200 ㎡以上の棟)

全棟 (5 棟) が新耐震基準に適合しています。

■ 耐震化状況一覧

地区	施設名	棟の名称	構造	築年度	築年数 (年)	耐震化実施状況		
						耐震診断	耐震補強	適合／不適合
隈府	菊池市文化会館	菊池市文化会館	鉄筋コンクリート造	S54	35	△	○	○
	まちかど資料館	まちかど資料館	木造	H7	19	○	○	○
七城	七城木の研修交流施設	木の研修交流施設	木造	H15	11	○	○	○
	木のふれあい館	木のふれあい館	木造	H14	12	○	○	○
泗水	泗水ホール	菊池市泗水ホール	鉄筋コンクリート造	H7	19	△	○	○

耐震診断・耐震補強	○	不要
	△	実施済
適合／不適合	×	未実施
	○	適合
	×	不適合



注: 昭和 56 年 6 月以降に建設された建物は、新耐震基準のため適合として算出

3) バリアフリー状況一覧

10 施設中 3 項目以上でバリアフリー対策が講じられている施設は 4 施設（40.0%）となっています。

一方、全て未対応の施設は 5 施設（50.0%）となっています。

項目別にみると、施設内段差なし・多目的トイレが 40.0%の施設でバリアフリー対策として講じられています。

■バリアフリー状況一覧（平成 26 年度）

地区	施設名	バリアフリー状況						
		エレベーター	施設内 段差なし	出入口 スロープ	手すり	点字 ブロック	多目的 トイレ	自動ドア
隈府	菊池市文化会館	×	○	×	○	○	○	○
	松嚙子能場	×	×	×	×	×	×	×
	まちかど資料館	×	○	×	×	○	○	×
	まちづくり寄合所	×	○	×	○	○	×	×
河原	木庭城跡便所	×	×	×	×	×	×	×
七城	七城木の研修交流施設	×	×	×	×	×	○	×
	木のふれあい館	×	×	×	×	×	×	×
	地域食材交流センター	×	×	×	×	×	×	×
旭志	旭志文化財保管庫	×	×	×	×	×	×	×
泗水	泗水ホール	×	○	○	○	×	○	○

③ 利用状況

1) 利用者数

平成 26 年度における利用者数は、利用圏域が広域の施設では、菊池市文化会館が 83,415 人と最も多く、次に泗水ホールが 25,045 人となっています。

利用圏域が準広域の施設では、木のふれあい館が 357 人となっています。

利用圏域が小学校区の施設では、地域食材交流センターが 1,464 人となっています。

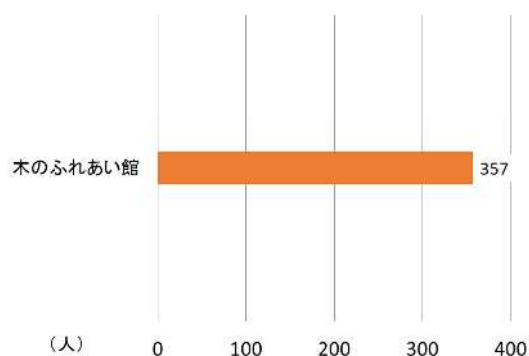
利用者数の推移は、2 施設が減少傾向にあり、その他の施設では横ばいか増加傾向で推移しています。

■施設別利用者数（平成 26 年度）

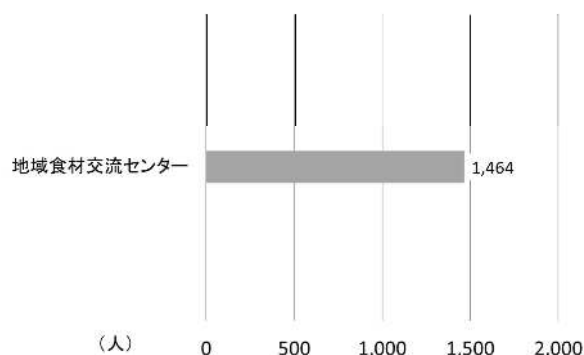
【広域】



【準広域】



【小学校区】



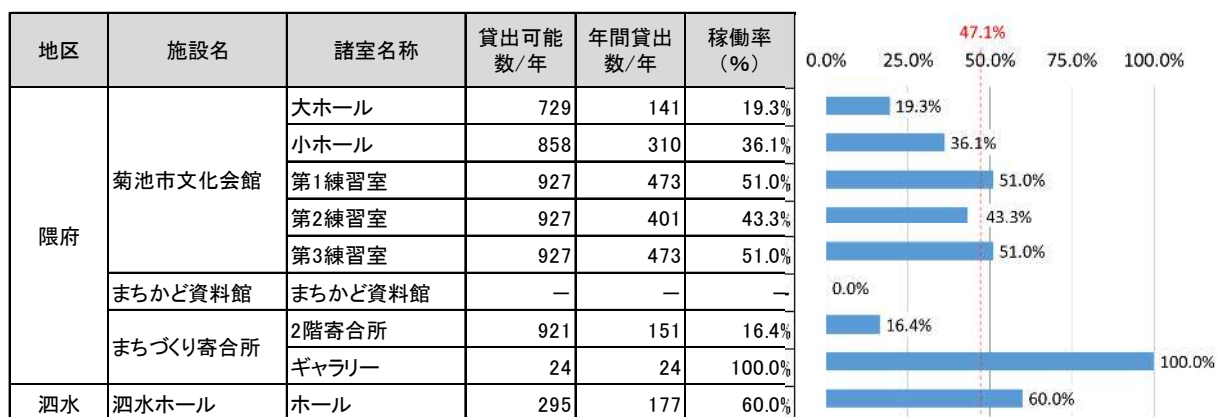
■利用者数の推移

地区	利用圏域	施設名	利用者数(人)			
			平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成26年度/24年度(%)
隈府	広域	菊池市文化会館	91,332	69,984	83,415	91.3%
	広域	松囃子能場	—	—	—	—
	広域	まちかど資料館	1,053	1,076	679	64.5%
	広域	まちづくり寄合所	8,369	8,741	10,072	120.3%
河原	自治会	木庭城跡便所	—	—	—	—
七城	広域	七城木の研修交流施設	3,751	3,247	4,358	116.2%
	準広域	木のふれあい館	341	325	357	104.7%
	小学校区	地域食材交流センター	1,460	1,607	1,464	100.3%
旭志	その他	旭志文化財保管庫	—	—	—	—
泗水	広域	泗水ホール	15,436	26,741	25,045	162.3%

2) 諸室別稼働率

諸室の平均稼働率は 47.1%で、不明を除く 8 諸室のうち平均稼働率を下回っている諸室は 4 諸室 (50.0%) となっています。

■諸室別稼働率（平成 26 年度）



3) 開館、運営状況

施設の開館状況は、以下のとおりです。

運営形態は、市管理が 5 施設、指定管理が 5 施設となっています。

■開館、運営状況一覧（平成 26 年度）

地区	施設名	開館時間	運営形態	開館日数 (日/年)
限府	菊池市文化会館	9:00～22:00	指定管理	309
	松囃子能場	—	市管理	—
	まちかど資料館	9:00～17:00	指定管理	307
	まちづくり寄合所	9:00～22:00	指定管理	307
河原	木庭城跡便所	—	市管理	—
七城	七城木の研修交流施設	9:00～22:00	指定管理	356
	木のふれあい館	9:00～22:00	市管理	356
	地域食材交流センター	9:00～22:00	市管理	356
旭志	旭志文化財保管庫	—	市管理	—
泗水	泗水ホール	9:00～22:00	指定管理	174

④ コスト状況

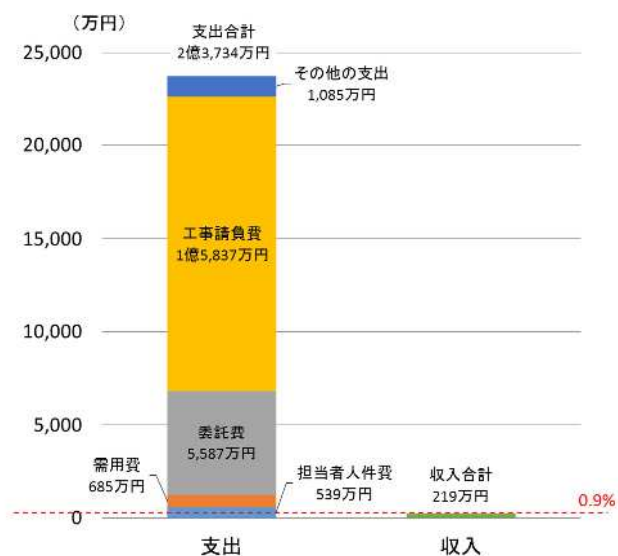
1) 収支の状況

施設の維持管理にかかる支出の合計は約 2 億 3,734 万円となっています。

項目別では、工事請負費が約 1 億 5,837 万円 (66.7%) と最も多く、次に委託費が約 5,587 万円 (23.5%)、その他の支出が約 1,085 万円 (4.6%) となっています。

施設の維持管理にかかる収入の合計は約 219 万円で支出の 0.9%となっています。

■文化施設コスト（平成 26 年度）



2) 施設別の収支の状況

平均支出は約 2,373 万円となっています。

施設別では、菊池市文化会館の支出が約 2 億 931 万円と最も多く、次に泗水ホールが約 1,606 万円、まちかど資料館が約 426 万円となっています。

■施設別の収支一覧（平成 26 年度）

地区	施設名	支出 (円)						収入 (円)	収入/支出 (%)
		担当者人件費	需用費	委託費	工事請負費	その他の支出	支出合計		
隈府	菊池市文化会館	709,636	2,021,604	37,677,000	158,374,353	10,529,953	209,312,546	0	0.0%
	松囃子能場	354,818	34,536	90,000	0	1,940	481,294	0	0.0%
	まちかど資料館	709,636	0	3,504,758	0	46,060	4,260,454	0	0.0%
	まちづくり寄合所	709,636	0	1,601,242	0	19,900	2,330,778	0	0.0%
河原	木庭城跡便所	70,964	0	0	0	60,000	130,964	0	0.0%
七城	七城木の研修交流施設	709,636	1,618,706	712,440	0	149,255	3,190,037	2,163,000	67.8%
	木のふれあい館	709,636	0	0	0	3,295	712,931	0	0.0%
	地域食材交流センター	709,636	44,784	101,520	0	0	855,940	22,870	2.7%
旭志	旭志文化財保管庫	0	0	0	0	1,287	1,287	0	0.0%
泗水	泗水ホール	709,636	3,134,600	12,185,320	0	33,748	16,063,304	0	0.0%
合計		5,393,234	6,854,230	55,872,280	158,374,353	10,845,438	237,339,535	2,185,870	0.9%
平均		539,323	685,423	5,587,228	15,837,435	1,084,544	23,733,954	218,587	0.9%

3) 支出比較

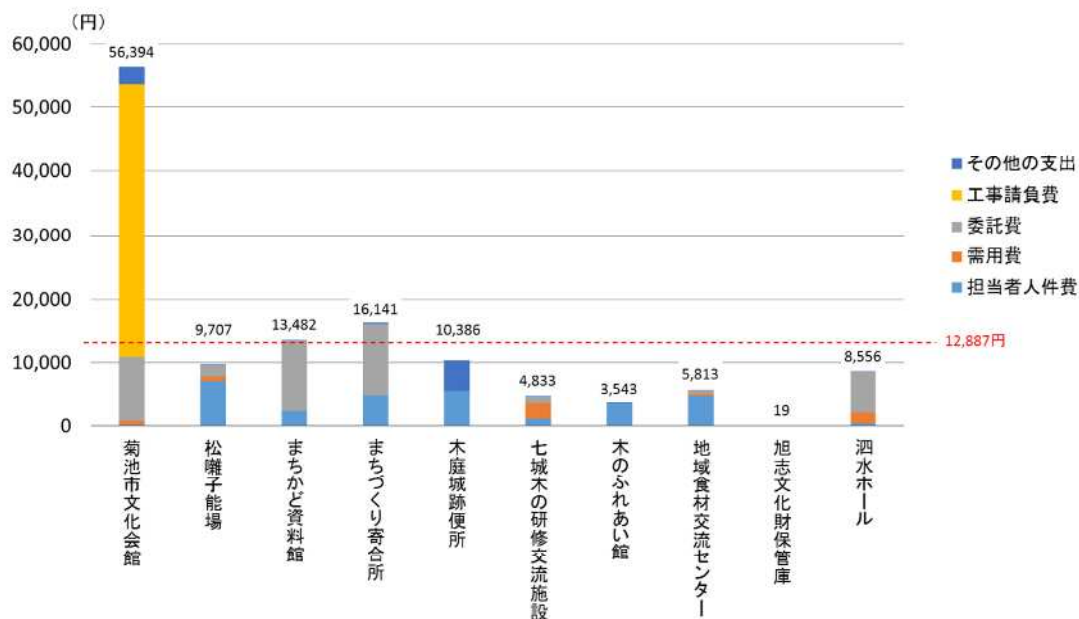
施設別の延床面積 1 ㎡あたりの支出の平均は 12,887 円となっています。

施設別では、菊池市文化会館の延床面積 1 ㎡あたりの支出が最も多く、旭志文化財保管庫が最も低くなっています。

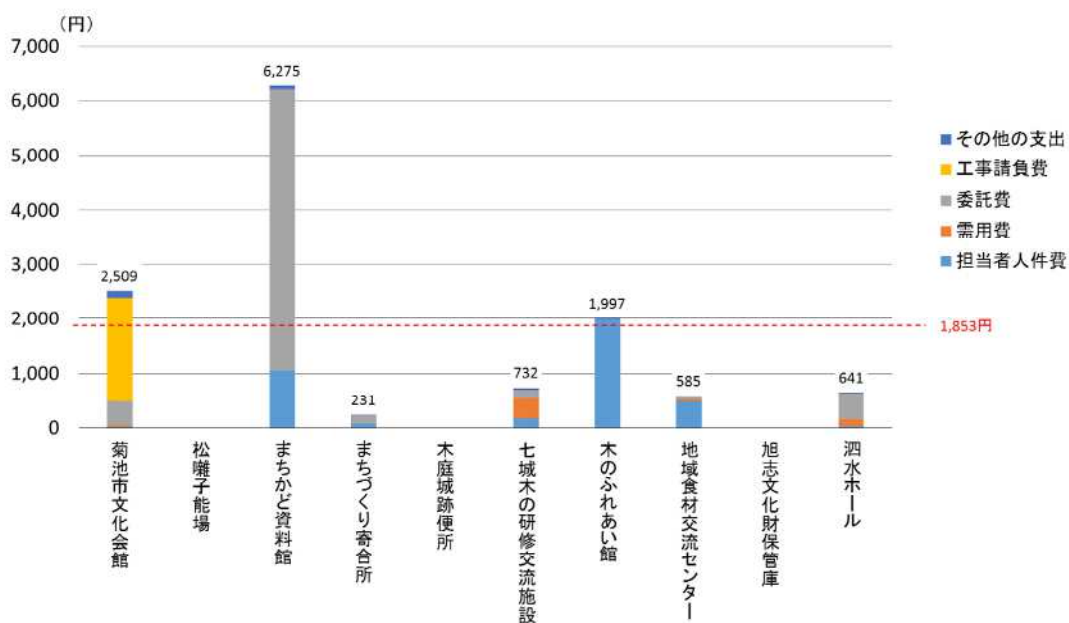
また、施設別の利用者 1 人あたりの支出の平均は 1,853 円となっています。

施設別では、まちかど資料館の利用者 1 人あたりの支出が最も多く、まちづくり寄合所が最も低くなっています。

■延床面積 1 ㎡あたりの支出（平成 26 年度）

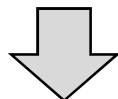


■利用者 1 人あたりの支出（平成 26 年度）



⑤ 文化施設の現状のまとめ

建物状況	○築30年以上を経過した棟の延床面積の合計が3,773.8㎡と、全体の52.5%を占めており、老朽化が進んでいる棟が多くみられます。 ○全棟（5棟）が新耐震基準に適合しています。 ○10施設中3項目以上でバリアフリー対策が講じられている施設は4施設（40.0%）となっています。 一方、全て未対応の施設は5施設（50.0%）となっています。
利用状況	○平成26年度における利用者数は、利用圏域が広域の施設では菊池市文化会館が83,415人と最も多く、利用圏域が準広域の施設では木のふれあい館が357人、利用圏域が小学校区の施設では地域食材交流センターが1,464人となっています。 ○利用者数の推移は、2施設が減少傾向にあり、その他の施設では横ばいか増加傾向で推移しています。 ○諸室の平均稼働率は47.1%で、不明を除く8諸室のうち平均稼働率を下回っている諸室は4諸室（50.0%）となっています。
コスト状況	○施設の維持管理にかかる支出の合計は約2億3,734万円、収入の合計は約219万円で支出の0.9%となっています。
その他	—



【課題】

- 全体的に老朽化が進行しており、施設の改修・更新の時期を迎えている。
- 施設利用者の実情に応じてバリアフリー対応の導入を検討する必要がある。
- 稼働率が高い諸室がある一方、稼働率が低い諸室も多く、今後、利用者数の増加や諸室の稼働率の向上が求められる。
- 七城木の研修交流施設以外の施設は、支出に対し収入が少なく、今後、利用料金の見直しや施設運営にかかるコスト削減等を検討する必要がある。

9. 農林業施設

(1) 農林業施設

■ 公共施設分布図（農林業施設）



① 施設概要

農林業施設は 32 施設立地しており、菊之池地区に 9 施設、泗水東地区に 7 施設、七城・旭志地区に 6 施設、迫水地区に 2 施設、龍門・隈府地区に 1 施設ずつあります。

また、延床面積の合計は 119,662.4 m²で、全施設面積（430,813.9 m²）の 27.8%を占めています。

■施設一覧

（平成 27 年 3 月末現在）

地区	利用 圏域	施設名	所在地	敷地面積 (m ²)	延床面積 (m ²)	建物形態	
						単独	複合・共有する施設
龍門	広域	菊池市山村交流促進センター	龍門字清水山916	451.8	451.8	単独	—
迫水	小学校区	菊池市水迫里山の家	原字中津2931-1	1,109.0	291.8	単独	—
	小学校区	菊池市迫龍ふれあいセンター	重味字向畑3296	4,685.0	281.6	単独	—
隈府	小学校区	菊池市ふれあい交流センター	袈裟尾字下大迫445-12	2,306.0	464.0	単独	—
菊之池	自治会	大琳寺地区農機具保管庫	西寺字若宮原1646-5	247.0	103.3	単独	—
	自治会	下西寺第1共同作業所	西寺字下竹下823-2	857.0	330.6	単独	—
	自治会	下西寺第2共同作業所	西寺字西前田1338	1,989.0	597.0	単独	—
	自治会	大琳寺共同作業所	大琳寺字西田14-7	260.0	129.5	単独	—
	自治会	中西寺共同作業所及び機械保管庫	西寺字西寺屋敷2021-1	1,156.2	229.4	単独	—
	自治会	下西寺第1農機具保管庫	西寺字上竹下871-1	860.5	244.8	単独	—
	自治会	下西寺第2農機具保管庫	西寺字西前田1336	924.0	365.9	単独	—
	自治会	野間口農機具保管庫	野間口字待居1015-2	172.0	69.0	単独	—
七城	小学校区	メロン第1生産組合	七城町荒牧字下河原481	7,248.0	7,248.0	単独	—
	小学校区	メロン第2生産組合	七城町亀尾字上霍頭914-1	24,405.0	24,405.0	単独	—
	小学校区	メロン第3生産組合	七城町流川字冬水10	19,989.0	19,989.0	単独	—
	小学校区	花き第1生産組合	七城町高島字尾田1232	5,400.0	5,400.0	単独	—
	小学校区	花き第2生産組合	七城町砂田字口ノ坪776	13,551.0	11,919.0	単独	—
	小学校区	トマト生産組合	七城町清水字堀田823	4,764.0	4,764.0	単独	—
旭志	自治会	農機具保管施設	旭志新明字福得畑731	1,180.1	204.6	単独	—
	自治会	畜産団地	旭志新明字玉迫31-1	2,977.0	6,808.0	単独	—
	自治会	共同貯蔵所	旭志新明字玉迫14	3,911.0	159.8	単独	—
	自治会	共同畜舎	旭志新明字玉迫31-1	2,977.0	3,075.3	単独	—
	自治会	花木栽培施設	旭志新明字福得畑679-4	361.2	139.0	単独	—
	自治会	共同作業所	旭志麓字桜ヶ水2916-202	630.0	99.0	単独	—
泗水東	自治会	永南ライスセンター	泗水町永字上大迫2399-1	0.0	232.2	単独	—
	自治会	永南煙草乾燥施設	泗水町永字上大迫2399-1	0.0	525.0	単独	—
	自治会	永南共同畜舎	泗水町永字上原2023	10,476.6	1,887.2	単独	—
	自治会	永南農機具格納庫	泗水町永字上大迫2399-1	3,654.5	108.0	単独	—
	自治会	永南野菜栽培施設	泗水町永字耳取2502(代表)	28,371.3	28,371.3	単独	—
	自治会	永南共同堆肥舎	泗水町永字上大迫2387	1,747.0	450.6	単独	—
	自治会	永南農機具格納庫	泗水町永字黒石2218-3	498.0	77.0	単独	—
地区 合計(32カ所)				148,096.2	119,662.4	—	—

注：永南ライスセンター、永南煙草乾燥施設は永南農機具格納庫と同敷地

② 建物状況

1) 建設年度

築 30 年以上を経過した棟が 119 棟のうち 68 棟と 57.1%を占めており、老朽化が進んでいる棟が多くみられます。

築 30 年以上を経過した棟の延床面積の合計が 43,216.6 ㎡と、全体の 36.1%を占めています。

■建物一覧（1）

地区	施設名	棟の名称	構造	築年度	築年数 (年)	延床面積 (㎡)
龍門	菊池市山村交流促進センター	菊池市交流促進センター「龍龍館」	木造	H9	17	451.8
迫水	菊池市水迫里山の家	菊池市水迫里山の家	鉄骨造	S54	35	291.8
	菊池市迫龍ふれあいセンター	迫龍ふれあいセンター	木造	H7	19	281.6
隈府	菊池市ふれあい交流センター	菊池市ふれあい交流センター	木造	H16	10	464.0
菊之池	大琳寺地区農機具保管庫	保管庫	鉄骨造	S62	27	103.3
	下西寺第1共同作業所	作業所	鉄骨鉄筋コンクリート造	S50	39	330.6
	下西寺第2共同作業所	作業所	鉄骨造	S55	34	454.0
		作業所	鉄骨造	S55	34	143.0
	大琳寺共同作業所	作業所	鉄骨造	S50	39	98.0
		作業所	鉄骨造	S50	39	31.5
	中西寺共同作業所及び機械保管庫	作業所	鉄骨造	S50	39	91.6
		保管庫	鉄骨造	S51	38	90.0
		保管庫	鉄骨造	S57	32	47.9
	下西寺第1農機具保管庫	保管庫	鉄骨造	S57	32	244.8
	下西寺第2農機具保管庫	保管庫	鉄骨造	S57	32	365.9
	野間口農機具保管庫	保管庫	鉄骨造	S56	33	69.0
	中西寺「野間口」共同作業所 及び農機具保管庫	作業所	鉄骨造	S62	27	172.0
		保管庫	鉄骨造	S63	26	69.8
七城	メロン第1生産組合	メロン第1生産組合ハウス①	鉄骨造	H12	14	1,224.0
		メロン第1生産組合ハウス②	鉄骨造	H12	14	1,128.0
		メロン第1生産組合ハウス③	鉄骨造	H12	14	1,224.0
		メロン第1生産組合ハウス④	鉄骨造	H12	14	1,224.0
		メロン第1生産組合ハウス⑤	鉄骨造	H12	14	1,224.0
		メロン第1生産組合ハウス⑥	鉄骨造	H12	14	1,224.0
	メロン第2生産組合	メロン第2生産組合ハウス①	鉄骨造	H12	14	2,250.0
		メロン第2生産組合ハウス②	鉄骨造	H12	14	3,771.0
		メロン第2生産組合ハウス③	鉄骨造	H12	14	1,278.0
		メロン第2生産組合ハウス④	鉄骨造	H12	14	3,372.0
		メロン第2生産組合ハウス⑤	鉄骨造	H12	14	2,256.0
		メロン第2生産組合ハウス⑥	鉄骨造	H12	14	1,392.0
		メロン第2生産組合ハウス⑦	鉄骨造	H12	14	2,010.0
		メロン第2生産組合ハウス⑧	鉄骨造	H12	14	2,200.0
		メロン第2生産組合ハウス⑨	鉄骨造	H12	14	1,172.0
		メロン第2生産組合ハウス⑩	鉄骨造	H12	14	2,760.0
		メロン第2生産組合ハウス⑪	鉄骨造	H12	14	1,944.0
	メロン第3生産組合	メロン第3生産組合ハウス①	鉄骨造	H12	14	2,166.0
		メロン第3生産組合ハウス②	鉄骨造	H12	14	2,131.0
		メロン第3生産組合ハウス③	鉄骨造	H12	14	1,909.0
		メロン第3生産組合ハウス④	鉄骨造	H12	14	1,838.0
		メロン第3生産組合ハウス⑤	鉄骨造	H12	14	2,131.0
		メロン第3生産組合ハウス⑥	鉄骨造	H12	14	2,143.0
		メロン第3生産組合ハウス⑦	鉄骨造	H12	14	2,302.0

注：着色部は築 30 年以上の施設

■建物一覧（２）

地区	施設名	棟の名称	構造	築年度	築年数 (年)	延床面積 (㎡)
七城	メロン第3生産組合	メロン第3生産組合ハウス⑧	鉄骨造	H12	14	2,052.0
		メロン第3生産組合ハウス⑨	鉄骨造	H12	14	1,607.0
		メロン第3生産組合ハウス⑩	鉄骨造	H12	14	1,710.0
	花き第1生産組合	花き第1生産組合ハウス①	鉄骨造	H12	14	1,620.0
		花き第1生産組合ハウス②	鉄骨造	H12	14	1,458.0
		花き第1生産組合ハウス③	鉄骨造	H12	14	702.0
		花き第1生産組合ハウス④	鉄骨造	H12	14	1,620.0
	花き第2生産組合	花き第2生産組合ハウス①	鉄骨造	H12	14	2,304.0
		花き第2生産組合ハウス②	鉄骨造	H12	14	1,704.0
		花き第2生産組合ハウス③	鉄骨造	H12	14	2,208.0
		花き第2生産組合ハウス④	鉄骨造	H12	14	2,100.0
		花き第2生産組合ハウス⑤	鉄骨造	H12	14	1,974.0
		花き第2生産組合ハウス⑥	鉄骨造	H12	14	1,629.0
	トマト生産組合	トマト生産組合ハウス①	鉄骨造	H12	14	2,208.0
		トマト生産組合ハウス②	鉄骨造	H12	14	1,116.0
		トマト生産組合ハウス③	鉄骨造	H12	14	1,440.0
旭志	農機具保管施設	農機具保管施設	鉄骨造	S48	41	56.1
		農機具保管施設	鉄骨造	S52	37	72.0
		農機具保管施設	鉄骨造	S57	32	49.1
		農機具保管施設	鉄骨造	S58	31	27.5
	畜産団地	肥育豚舎	鉄骨造	S51	38	1,363.2
		繁殖豚舎	鉄骨造	S52	37	1,756.0
		肥育豚舎	鉄骨造	S52	37	340.8
		牛舎	鉄骨造	S54	35	360.0
		牛舎2棟	鉄骨造	S54	35	1,548.0
		牛舎	鉄骨造	S55	34	774.0
		ふん乾燥施設	コンクリートブロック造	S55	34	50.0
		堆肥舎	鉄骨造	S55	34	256.0
		牛舎	鉄骨造	S55	34	360.0
	共同貯蔵所	共同貯蔵所	コンクリートブロック造	S51	38	53.3
		共同貯蔵所	コンクリートブロック造	S51	38	53.3
		共同貯蔵所	コンクリートブロック造	S51	38	53.3
	共同畜舎	共同畜舎	鉄骨造	S54	35	362.6
		給水施設	鉄骨造	S54	35	360.0
		肥育豚舎	鉄骨造	S55	34	362.6
		共同畜舎	鉄骨造	S56	33	408.4
		共同畜舎	鉄骨造	S57	32	362.6
		牛舎	鉄骨造	S57	32	521.6
		管理棟	鉄骨造	S57	32	24.5
		農機具保管施設	鉄骨造	S56	33	113.0
		ノコズ倉庫	鉄骨造	S58	31	216.0
		農機具保管施設	コンクリートブロック造	S59	30	120.0
		放草保管庫	鉄骨造	S59	30	224.0
	花木栽培施設	花木栽培施設	鉄骨造	S55	34	139.0
	共同作業所	共同作業所	鉄骨造	S57	32	50.0
		格納庫	鉄骨造	S57	32	49.0

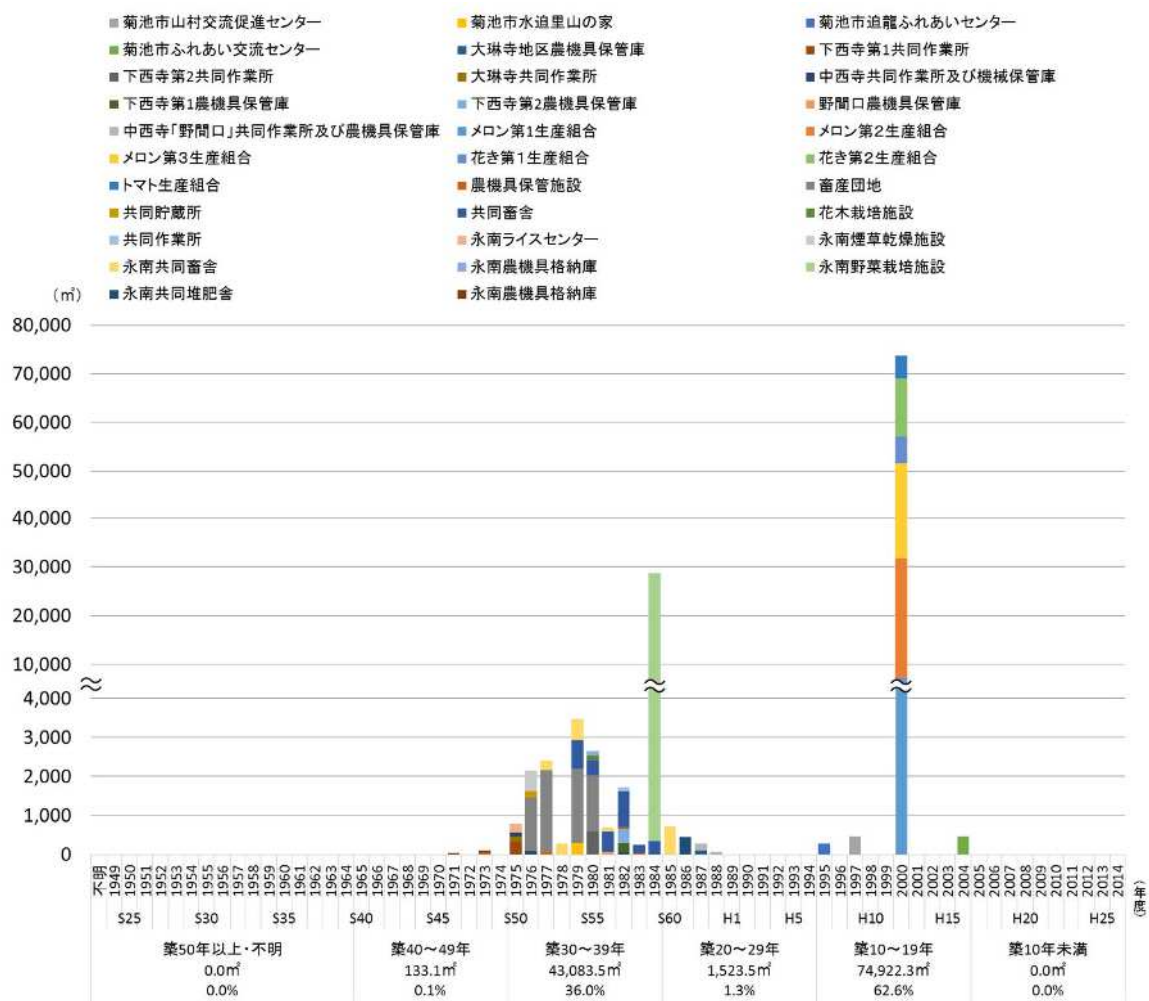
注：着色部は築30年以上の施設

■建物一覧（3）

地区	施設名	棟の名称	構造	築年度	築年数 (年)	延床面積 (㎡)
泗水東	永南ライスセンター	永南ライスセンター	鉄骨造	S50	39	232.2
	永南煙草乾燥施設	永南煙草乾燥施設	鉄骨造	S51	38	525.0
	永南共同畜舎	永南共同畜舎①(群飼豚房)	鉄骨造	S52	37	240.0
		永南共同畜舎②(分娩豚房)	鉄骨造	S53	36	272.6
		永南共同畜舎③(育成豚房)	鉄骨造	S54	35	291.1
		永南糞尿処理施設④(糞尿処理施設)	コンクリートブロック造	S56	33	97.2
		永南共同畜舎⑤(分娩豚房)	鉄骨造	S60	29	122.4
		永南共同畜舎⑥(肥育豚房)	鉄骨造	S54	35	206.3
		永南共同畜舎⑦(倉庫)	鉄骨造	S54	35	52.2
		永南共同畜舎⑧(群飼豚房)	鉄骨造	S60	29	175.0
		永南共同畜舎⑨(育成豚房)	鉄骨造	S60	29	290.5
		永南共同畜舎⑩(肥育豚房)	鉄骨造	S60	29	140.0
	永南農機具格納庫	永南農機具格納庫	鉄骨造	S55	34	108.0
	永南野菜栽培施設	永南野菜栽培施設ハウス①	鉄骨造	S59	30	996.0
		永南野菜組育苗施設ハウス②	鉄骨造	S59	30	880.2
		永南野菜栽培施設ハウス③	鉄骨造	S59	30	1,365.6
		永南野菜栽培施設ハウス④	鉄骨造	S59	30	2,754.0
		永南野菜栽培施設ハウス⑤	鉄骨造	S59	30	2,273.7
		永南野菜栽培施設ハウス⑥	鉄骨造	S59	30	2,509.8
		永南野菜栽培施設ハウス⑦	鉄骨造	S59	30	1,699.8
		永南野菜栽培施設ハウス⑧	鉄骨造	S59	30	1,433.1
		永南野菜栽培施設ハウス⑨	鉄骨造	S59	30	2,037.3
		永南野菜栽培施設ハウス⑩	鉄骨造	S59	30	2,322.3
		永南野菜栽培施設ハウス⑪	鉄骨造	S59	30	1,746.3
		永南野菜栽培施設ハウス⑫	鉄骨造	S59	30	2,682.3
		永南野菜栽培施設ハウス⑬	鉄骨造	S59	30	2,034.3
		永南野菜栽培施設ハウス⑭	鉄骨造	S59	30	2,034.3
		永南野菜栽培施設ハウス⑮	鉄骨造	S59	30	1,602.3
	永南共同堆肥舎	永南共同堆肥舎	鉄骨造	S61	28	450.6
	永南農機具格納庫	永南農機具格納庫①	鉄骨造	S46	43	33.0
		永南農機具格納庫②	鉄骨造	S48	41	44.0

注：着色部は築30年以上の施設

■築年度別延床面積



2) 耐震化の状況（200 ㎡以上の棟）

87 棟のうち 67 棟（77.0%）が新耐震基準に適合し、20 棟（23.0%）が不適合となっています。

また、不適合の棟は築 30 年を経過し老朽化が進んでいます。

施設別では、畜産団地の全ての棟が不適合となっています。

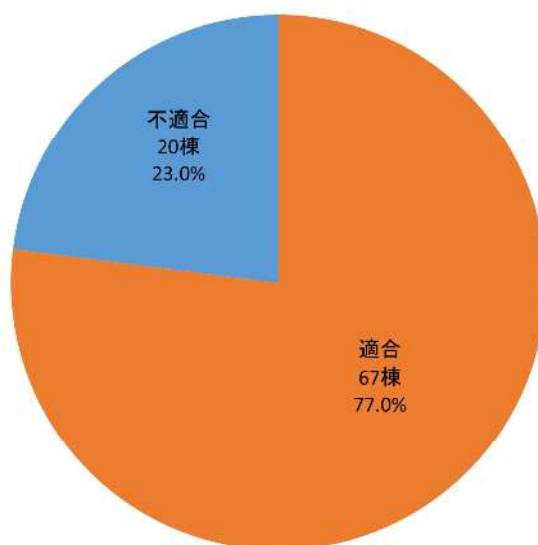
■耐震化状況一覧（1）

地区	施設名	棟の名称	構造	築年度	築年数 (年)	耐震化実施状況		
						耐震診断	耐震補強	適合／不適合
龍門	菊池市山村交流促進センター	菊池市交流促進センター「龍龍館」	木造	H9	17	○	○	○
	菊池市水迫里山の家	菊池市水迫里山の家	鉄骨造	S54	35	×	×	×
迫水	菊池市迫龍ふれあいセンター	迫龍ふれあいセンター	木造	H7	19	○	○	○
	菊池市ふれあい交流センター	菊池市ふれあい交流センター	木造	H16	10	○	○	○
隈府	下西寺第1共同作業所	作業所	鉄骨鉄筋コンクリート造	S50	39	×	×	×
	下西寺第2共同作業所	作業所	鉄骨造	S55	34	×	×	×
	下西寺第1農機具保管庫	保管庫	鉄骨造	S57	32	○	○	○
	下西寺第2農機具保管庫	保管庫	鉄骨造	S57	32	○	○	○
菊之池	メロン第1生産組合	メロン第1生産組合ハウス①	鉄骨造	H12	14	○	○	○
		メロン第1生産組合ハウス②	鉄骨造	H12	14	○	○	○
		メロン第1生産組合ハウス③	鉄骨造	H12	14	○	○	○
		メロン第1生産組合ハウス④	鉄骨造	H12	14	○	○	○
		メロン第1生産組合ハウス⑤	鉄骨造	H12	14	○	○	○
		メロン第1生産組合ハウス⑥	鉄骨造	H12	14	○	○	○
	メロン第2生産組合	メロン第2生産組合ハウス①	鉄骨造	H12	14	○	○	○
		メロン第2生産組合ハウス②	鉄骨造	H12	14	○	○	○
		メロン第2生産組合ハウス③	鉄骨造	H12	14	○	○	○
		メロン第2生産組合ハウス④	鉄骨造	H12	14	○	○	○
		メロン第2生産組合ハウス⑤	鉄骨造	H12	14	○	○	○
		メロン第2生産組合ハウス⑥	鉄骨造	H12	14	○	○	○
		メロン第2生産組合ハウス⑦	鉄骨造	H12	14	○	○	○
		メロン第2生産組合ハウス⑧	鉄骨造	H12	14	○	○	○
		メロン第2生産組合ハウス⑨	鉄骨造	H12	14	○	○	○
		メロン第2生産組合ハウス⑩	鉄骨造	H12	14	○	○	○
	メロン第3生産組合	メロン第3生産組合ハウス①	鉄骨造	H12	14	○	○	○
		メロン第3生産組合ハウス②	鉄骨造	H12	14	○	○	○
		メロン第3生産組合ハウス③	鉄骨造	H12	14	○	○	○
		メロン第3生産組合ハウス④	鉄骨造	H12	14	○	○	○
		メロン第3生産組合ハウス⑤	鉄骨造	H12	14	○	○	○
		メロン第3生産組合ハウス⑥	鉄骨造	H12	14	○	○	○
		メロン第3生産組合ハウス⑦	鉄骨造	H12	14	○	○	○
		メロン第3生産組合ハウス⑧	鉄骨造	H12	14	○	○	○
		メロン第3生産組合ハウス⑨	鉄骨造	H12	14	○	○	○
		メロン第3生産組合ハウス⑩	鉄骨造	H12	14	○	○	○
	花き第1生産組合	花き第1生産組合ハウス①	鉄骨造	H12	14	○	○	○
		花き第1生産組合ハウス②	鉄骨造	H12	14	○	○	○
		花き第1生産組合ハウス③	鉄骨造	H12	14	○	○	○
		花き第1生産組合ハウス④	鉄骨造	H12	14	○	○	○
	花き第2生産組合	花き第2生産組合ハウス①	鉄骨造	H12	14	○	○	○
		花き第2生産組合ハウス②	鉄骨造	H12	14	○	○	○
		花き第2生産組合ハウス③	鉄骨造	H12	14	○	○	○
		花き第2生産組合ハウス④	鉄骨造	H12	14	○	○	○
		花き第2生産組合ハウス⑤	鉄骨造	H12	14	○	○	○
		花き第2生産組合ハウス⑥	鉄骨造	H12	14	○	○	○
	トマト生産組合	トマト生産組合ハウス①	鉄骨造	H12	14	○	○	○
		トマト生産組合ハウス②	鉄骨造	H12	14	○	○	○
		トマト生産組合ハウス③	鉄骨造	H12	14	○	○	○

耐震診断・耐震補強	○	不要
	△	実施済
	×	未実施
適合／不適合	○	適合
	×	不適合

■耐震化状況一覧（２）

地区	施設名	棟の名称	構造	築年度	築年数 (年)	耐震化実施状況		
						耐震診断	耐震補強	適合／不適合
旭志	畜産団地	肥育豚舎	鉄骨造	S51	38	×	×	×
		繁殖豚舎	鉄骨造	S52	37	×	×	×
		肥育豚舎	鉄骨造	S52	37	×	×	×
		牛舎	鉄骨造	S54	35	×	×	×
		牛舎2棟	鉄骨造	S54	35	×	×	×
		牛舎	鉄骨造	S55	34	×	×	×
		堆肥舎	鉄骨造	S55	34	×	×	×
		牛舎	鉄骨造	S55	34	×	×	×
	共同畜舎	共同畜舎	鉄骨造	S54	35	×	×	×
		給水施設	鉄骨造	S54	35	×	×	×
		肥育豚舎	鉄骨造	S55	34	×	×	×
		共同畜舎	鉄骨造	S56	33	○	○	○
		共同畜舎	鉄骨造	S57	32	○	○	○
		牛舎	鉄骨造	S57	32	○	○	○
		ノコズ倉庫	鉄骨造	S58	31	○	○	○
		放草保管庫	鉄骨造	S59	30	○	○	○
泗水東	永南ライスセンター	永南ライスセンター	鉄骨造	S50	39	×	×	×
	永南煙草乾燥施設	永南煙草乾燥施設	鉄骨造	S51	38	×	×	×
	永南共同畜舎	永南共同畜舎①(群飼豚房)	鉄骨造	S52	37	×	×	×
		永南共同畜舎②(分娩豚房)	鉄骨造	S53	36	×	×	×
		永南共同畜舎③(育成豚房)	鉄骨造	S54	35	×	×	×
		永南共同畜舎⑥(肥育豚房)	鉄骨造	S54	35	×	×	×
		永南共同畜舎⑨(育成豚房)	鉄骨造	S60	29	○	○	○
	永南野菜栽培施設	永南野菜栽培施設ハウス①	鉄骨造	S59	30	○	○	○
		永南野菜組育苗施設ハウス②	鉄骨造	S59	30	○	○	○
		永南野菜栽培施設ハウス③	鉄骨造	S59	30	○	○	○
		永南野菜栽培施設ハウス④	鉄骨造	S59	30	○	○	○
		永南野菜栽培施設ハウス⑤	鉄骨造	S59	30	○	○	○
		永南野菜栽培施設ハウス⑥	鉄骨造	S59	30	○	○	○
		永南野菜栽培施設ハウス⑦	鉄骨造	S59	30	○	○	○
		永南野菜栽培施設ハウス⑧	鉄骨造	S59	30	○	○	○
		永南野菜栽培施設ハウス⑨	鉄骨造	S59	30	○	○	○
		永南野菜栽培施設ハウス⑩	鉄骨造	S59	30	○	○	○
		永南野菜栽培施設ハウス⑪	鉄骨造	S59	30	○	○	○
		永南野菜栽培施設ハウス⑫	鉄骨造	S59	30	○	○	○
		永南野菜栽培施設ハウス⑬	鉄骨造	S59	30	○	○	○
		永南野菜栽培施設ハウス⑭	鉄骨造	S59	30	○	○	○
		永南野菜栽培施設ハウス⑮	鉄骨造	S59	30	○	○	○
	永南共同堆肥舎	永南共同堆肥舎	鉄骨造	S61	28	○	○	○



耐震診断 ・耐震補強	○	不要
	△	実施済
	×	未実施
適合／不適合	○	適合
	×	不適合

注:昭和 56 年 6 月以降に建設された建物は、新耐震基準のため適合として算出

3) バリアフリー状況一覧

作業所・倉庫・栽培施設を除く 4 施設中すべての施設で 3 項目以上のバリアフリー対策が講じられています。

項目別にみると、多目的トイレ・施設内段差なし・出入口スロープが全ての施設でバリアフリー対策として講じられています。

■バリアフリー状況一覧（平成 26 年度）

地区	施設名	バリアフリー状況						
		エレベーター	施設内 段差なし	出入口 スロープ	手すり	点字 ブロック	多目的 トイレ	自動ドア
龍門	菊池市山村交流促進センター	×	○	○	×	×	○	○
迫水	菊池市水迫里山の家	×	○	○	○	×	○	×
	菊池市迫龍ふれあいセンター	×	○	○	×	×	○	×
隈府	菊池市ふれあい交流センター	×	○	○	○	×	○	×
菊之池	大琳寺地区農機具保管庫	×	×	×	×	×	×	×
	下西寺第1共同作業所	×	×	×	×	×	×	×
	下西寺第2共同作業所	×	×	×	×	×	×	×
	大琳寺共同作業所	×	×	×	×	×	×	×
	中西寺共同作業所及び機械保管庫	×	×	×	×	×	×	×
	下西寺第1農機具保管庫	×	×	×	×	×	×	×
	下西寺第2農機具保管庫	×	×	×	×	×	×	×
	野間口農機具保管庫	×	×	×	×	×	×	×
	中西寺「野間口」共同作業所及び農機具保管庫	×	×	×	×	×	×	×
七城	メロン第1生産組合	×	×	×	×	×	×	×
	メロン第2生産組合	×	×	×	×	×	×	×
	メロン第3生産組合	×	×	×	×	×	×	×
	花き第1生産組合	×	×	×	×	×	×	×
	花き第2生産組合	×	×	×	×	×	×	×
	トマト生産組合	×	×	×	×	×	×	×
旭志	農機具保管施設	×	×	×	×	×	×	×
	畜産団地	×	×	×	×	×	×	×
	共同貯蔵所	×	×	×	×	×	×	×
	共同畜舎	×	×	×	×	×	×	×
	花木栽培施設	×	×	×	×	×	×	×
	共同作業所	×	×	×	×	×	×	×
泗水東	永南ライスセンター	×	×	×	×	×	×	×
	永南煙草乾燥施設	×	×	×	×	×	×	×
	永南共同畜舎	×	×	×	×	×	×	×
	永南農機具格納庫	×	×	×	×	×	×	×
	永南野菜栽培施設	×	×	×	×	×	×	×
	永南共同堆肥舎	×	×	×	×	×	×	×
	永南農機具格納庫	×	×	×	×	×	×	×

③ 利用状況

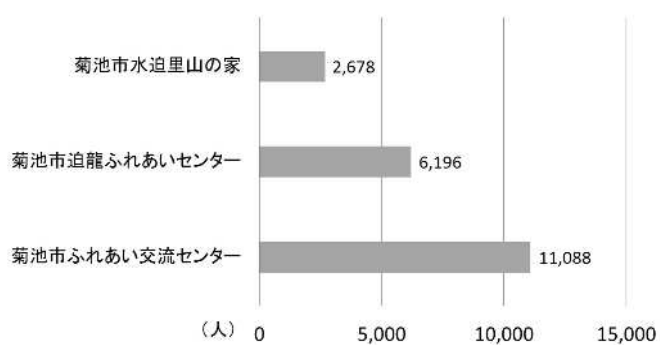
1) 利用者数

平成 26 年度における利用者数は、利用圏域が小学校区の施設では、菊池市ふれあい交流センターが 11,088 人と最も多く、次に菊池市迫龍ふれあいセンターが 6,196 人となっています。

利用者数の推移は、2 施設（休館中の菊池市山村交流促進センターを除く）が減少傾向にあり、その他の施設では横ばいとなっています。

■施設別利用者数（平成 26 年度）

【小学校区】



■利用者数の推移

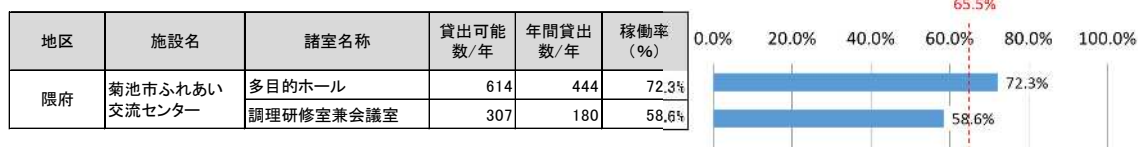
地区	利用 圏域	施設名	利用者数(人)			
			平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成26年度 /24年度(%)
龍門	広域	菊池市山村交流促進センター	7,821	5,073	0	0.0%
迫水	小学校区	菊池市水迫里山の家	2,641	2,287	2,678	101.4%
	小学校区	菊池市迫龍ふれあいセンター	8,474	7,538	6,196	73.1%
隈府	小学校区	菊池市ふれあい交流センター	11,139	10,707	11,088	99.5%
菊之池	自治会	大琳寺地区農機具保管庫	—	—	—	—
	自治会	下西寺第1共同作業所	—	—	—	—
	自治会	下西寺第2共同作業所	—	—	—	—
	自治会	大琳寺共同作業所	—	—	—	—
	自治会	中西寺共同作業所及び機械保管庫	—	—	—	—
	自治会	下西寺第1農機具保管庫	—	—	—	—
	自治会	下西寺第2農機具保管庫	—	—	—	—
	自治会	野間口農機具保管庫	—	—	—	—
	自治会	中西寺「野間口」共同作業所及び農機具保管庫	—	—	—	—
七城	小学校区	メロン第1生産組合	—	—	—	—
	小学校区	メロン第2生産組合	—	—	—	—
	小学校区	メロン第3生産組合	—	—	—	—
	小学校区	花き第1生産組合	—	—	—	—
	小学校区	花き第2生産組合	—	—	—	—
	小学校区	トマト生産組合	—	—	—	—
旭志	自治会	農機具保管施設	—	—	—	—
	自治会	畜産団地	—	—	—	—
	自治会	共同貯蔵所	—	—	—	—
	自治会	共同畜舎	—	—	—	—
	自治会	花木栽培施設	—	—	—	—
	自治会	共同作業所	—	—	—	—
泗水東	自治会	永南ライスセンター	—	—	—	—
	自治会	永南煙草乾燥施設	—	—	—	—
	自治会	永南共同畜舎	—	—	—	—
	自治会	永南農機具格納庫	—	—	—	—
	自治会	永南野菜栽培施設	—	—	—	—
	自治会	永南共同堆肥舎	—	—	—	—
	自治会	永南農機具格納庫	—	—	—	—

注：菊池市山村交流促進センターは、改修工事のため平成26年度より休館しています。開館予定は平成28年度となっています。

2) 諸室別稼働率

諸室の平均稼働率は65.5%で、不明を除く2諸室のうち平均稼働率を下回っている諸室は1諸室(50.0%)となっています。

■諸室別稼働率(平成26年度)



3) 開館、運営状況

施設の開館状況は、以下のとおりです。

運営形態は、市管理が2施設、指定管理が3施設、貸付（全部）が27施設となっています。

■開館、運営状況一覧（平成26年度）

地区	施設名	開館時間	運営形態	開館日数 (日/年)
龍門	菊池市山村交流促進センター	9:00～18:00	指定管理	0
迫水	菊池市水迫里山の家	9:00～17:00	指定管理	248
	菊池市迫龍ふれあいセンター	9:00～22:00	市管理	61
隈府	菊池市ふれあい交流センター	9:00～22:00	指定管理	307
菊之池	大琳寺地区農機具保管庫	—	貸付(全部)	—
	下西寺第1共同作業所	—	貸付(全部)	—
	下西寺第2共同作業所	—	貸付(全部)	—
	大琳寺共同作業所	—	貸付(全部)	—
	中西寺共同作業所及び機械保管庫	—	貸付(全部)	—
	下西寺第1農機具保管庫	—	貸付(全部)	—
	下西寺第2農機具保管庫	—	貸付(全部)	—
	野間口農機具保管庫	—	市管理	—
	中西寺「野間口」共同作業所及び農機具保管庫	—	貸付(全部)	—
七城	メロン第1生産組合	—	貸付(全部)	—
	メロン第2生産組合	—	貸付(全部)	—
	メロン第3生産組合	—	貸付(全部)	—
	花き第1生産組合	—	貸付(全部)	—
	花き第2生産組合	—	貸付(全部)	—
	トマト生産組合	—	貸付(全部)	—
旭志	農機具保管施設	—	貸付(全部)	—
	畜産団地	—	貸付(全部)	—
	共同貯蔵所	—	貸付(全部)	—
	共同畜舎	—	貸付(全部)	—
	花木栽培施設	—	貸付(全部)	—
	共同作業所	—	貸付(全部)	—
泗水東	永南ライスセンター	—	貸付(全部)	—
	永南煙草乾燥施設	—	貸付(全部)	—
	永南共同畜舎	—	貸付(全部)	—
	永南農機具格納庫	—	貸付(全部)	—
	永南野菜栽培施設	—	貸付(全部)	—
	永南共同堆肥舎	—	貸付(全部)	—
	永南農機具格納庫	—	貸付(全部)	—

④ コスト状況

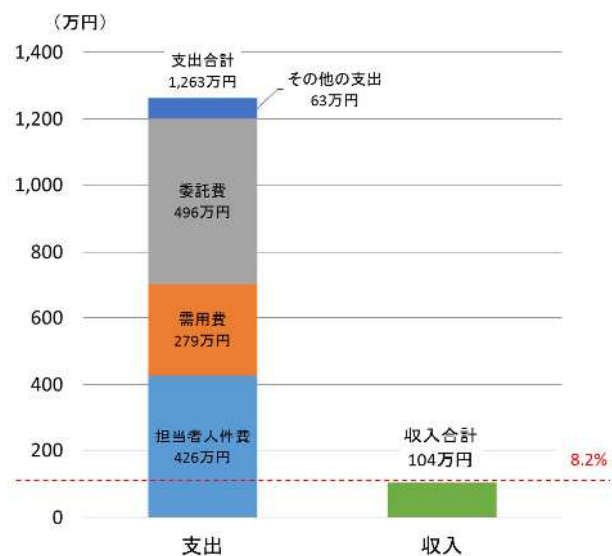
1) 収支の状況

施設の維持管理にかかる支出の合計は約 1,263 万円となっています。

項目別では、委託費が約 496 万円（39.3%）と最も多く、次に担当者人件費が約 426 万円（33.7%）、需用費が約 279 万円（22.1%）となっています。

施設の維持管理にかかる収入の合計は約 104 万円で支出の 8.2%となっています。

■農林業施設コスト（平成 26 年度）



2) 施設別の収支の状況

平均支出は約 39 万円となっています。

施設別では、菊池市ふれあい交流センターの支出が約 386 万円と最も多く、次に菊池市水迫里山の家が約 283 万円、菊池市山村交流促進センターが約 246 万円となっています。

■施設別の収支一覧（平成 26 年度）

地区	施設名	支出(円)						収入 (円)	収入/支出 (%)
		担当者人件費	需用費	委託費	工事請負費	その他の支出	支出 合計		
龍門	菊池市山村交流促進センター	709,636	691,183	849,960	0	205,311	2,456,090	0	0.0%
迫水	菊池市水迫里山の家	709,636	368,659	1,697,376	0	52,196	2,827,867	244,975	8.7%
	菊池市迫龍ふれあいセンター	709,636	450,836	579,024	0	34,847	1,774,343	23,200	1.3%
隈府	菊池市ふれあい交流センター	709,636	1,274,400	1,832,857	0	39,424	3,856,317	253,155	6.6%
菊之池	大琳寺地区農機具保管庫	35,482	0	0	0	766	36,248	0	0.0%
	下西寺第1共同作業所	35,482	0	0	0	3,122	38,604	0	0.0%
	下西寺第2共同作業所	35,482	0	0	0	4,514	39,996	0	0.0%
	大琳寺共同作業所	35,482	0	0	0	632	36,114	0	0.0%
	中西寺共同作業所及び機械保管庫	35,482	0	0	0	1,059	36,541	0	0.0%
	下西寺第1農機具保管庫	35,482	0	0	0	1,024	36,506	0	0.0%
	下西寺第2農機具保管庫	35,482	0	0	0	1,333	36,815	0	0.0%
	野間口農機具保管庫	35,482	0	0	0	436	35,918	0	0.0%
七城	中西寺「野間口」共同作業所及び農機具保管庫	35,482	0	0	0	46,524	82,006	0	0.0%
	メロン第1生産組合	141,927	0	0	0	36,650	178,577	108,642	60.8%
	メロン第2生産組合	141,927	0	0	0	62,003	203,930	177,075	86.8%
	メロン第3生産組合	141,927	0	0	0	22,925	164,852	65,352	39.6%
	花き第1生産組合	141,927	0	0	0	34,621	176,548	98,523	55.8%
	花き第2生産組合	141,927	0	0	0	16,527	158,454	53,912	34.0%
旭志	トマト生産組合	141,927	0	0	0	5,340	147,267	15,226	10.3%
	農機具保管施設	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	畜産団地	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	共同貯蔵所	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	共同畜舎	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	花木栽培施設	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
泗水東	共同作業所	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	永南ライスセンター	35,482	0	0	0	6,540	42,022	0	0.0%
	永南煙草乾燥施設	35,482	0	0	0	14,803	50,285	0	0.0%
	永南共同畜舎	35,482	0	0	0	27,804	63,286	0	0.0%
	永南農機具格納庫	35,482	0	0	0	3,223	38,705	0	0.0%
	永南野菜栽培施設	35,482	0	0	0	0	35,482	0	0.0%
	永南共同堆肥舎	35,482	0	0	0	4,095	39,577	0	0.0%
	永南農機具格納庫	35,482	0	0	0	2,297	37,779	0	0.0%
	合計	4,257,818	2,785,078	4,959,217	0	628,016	12,630,129	1,040,060	8.2%
平均		133,057	87,034	154,976	0	19,626	394,692	32,502	8.2%

3) 支出比較

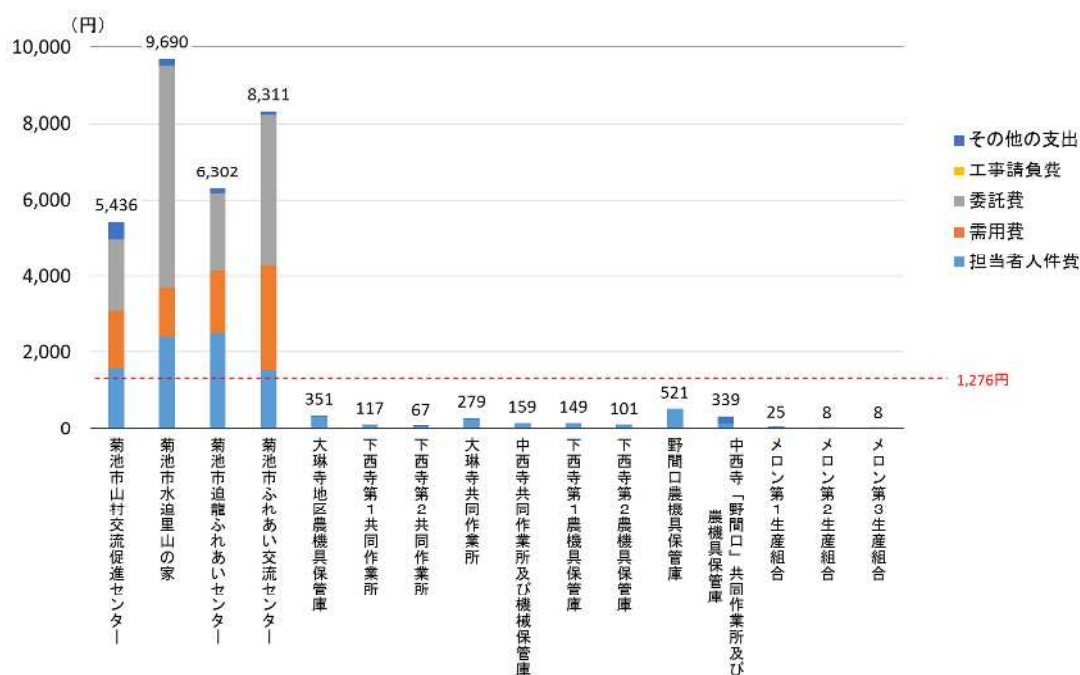
施設別の延床面積 1 m²あたりの支出の平均は 1,276 円となっています。

施設別では、菊池市水迫里山の家延床面積 1 m²あたりの支出が最も多く、永南野菜栽培施設が最も低くなっています。

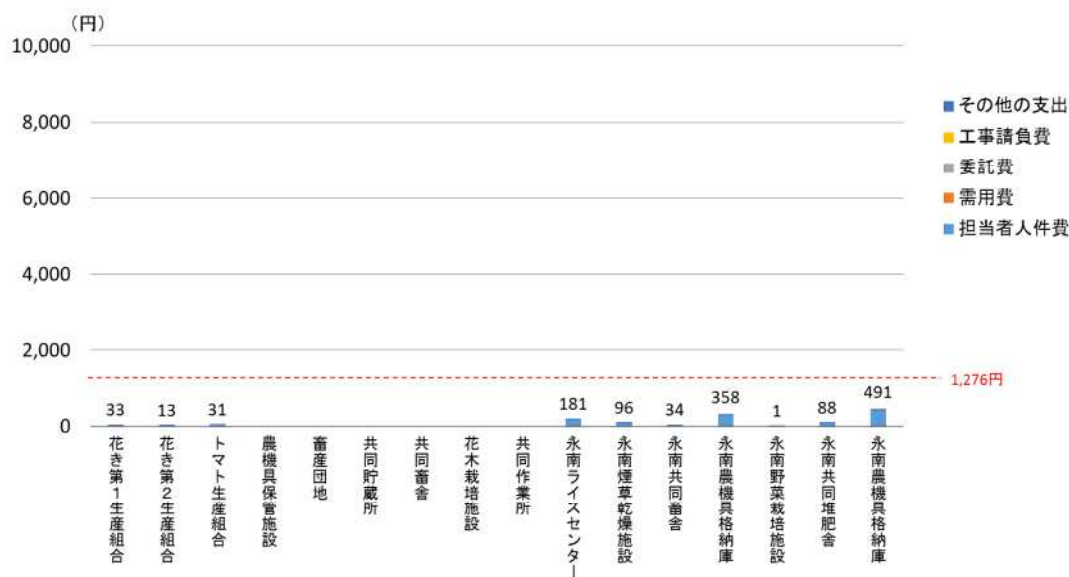
また、施設別の利用者 1 人あたりの支出の平均は 563 円となっています。

施設別では、菊池市水迫里山をの家の利用者 1 人あたりの支出が最も多く、菊池市迫龍ふれあいセンターが最も低くなっています。

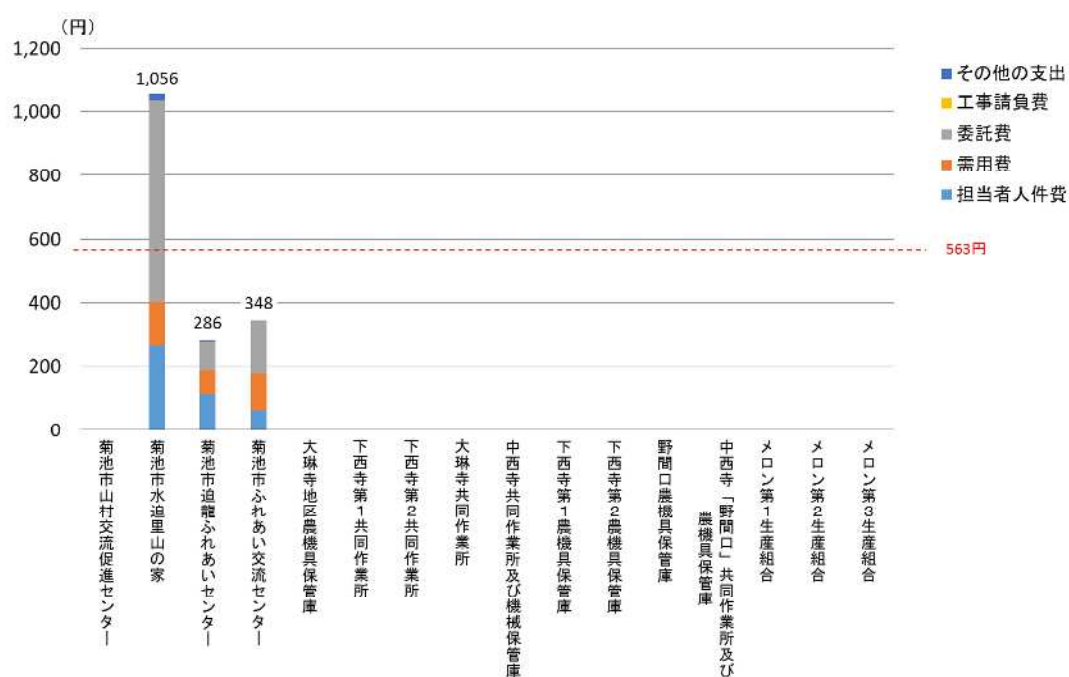
■延床面積 1 m²あたりの支出（平成 26 年度）（1）



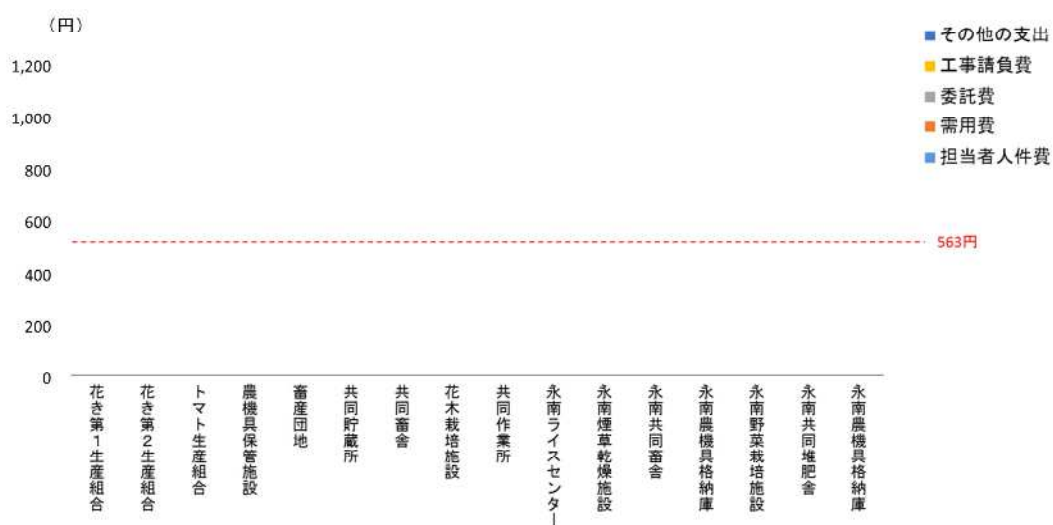
■延床面積 1 m²あたりの支出（平成 26 年度）（2）



■利用者 1 人あたりの支出（平成 26 年度）（1）

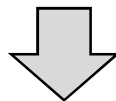


■利用者 1 人あたりの支出（平成 26 年度）（2）



⑤ 農林業施設の現状のまとめ

建物状況	○築 30 年以上を経過した棟が 119 棟のうち 68 棟と 57.1%を占めており、老朽化が進んでいる棟が多くみられます。 ○87 棟のうち 67 棟（77.0%）が新耐震基準に適合し、20 棟（23.0%）が不適合となっています。 ○作業所・倉庫・栽培施設を除く 4 施設中すべての施設で 3 項目以上のバリアフリー対策が講じられています。
利用状況	○平成 26 年度における利用者数は、利用圏域が小学校区の施設では菊池市ふれあい交流センターが 11,088 人と最も多く、次に菊池市迫龍ふれあいセンターが 6,196 人となっています。 ○利用者数の推移は、2 施設（休館中の菊池市山村交流促進センターを除く）が減少傾向にあり、その他の施設では横ばいで推移しています。
コスト状況	○施設の維持管理にかかる支出の合計は約 1,263 万円、収入の合計は約 104 万円で支出の 8.2%となっています。
その他	—



【課題】

- 全体的に老朽化が進行しており、施設の改修・更新の時期を迎えている。
- 新耐震基準に不適合となっている施設については、早急に対応が求められる。

10. 環境衛生施設

(1) 環境衛生施設

■ 公共施設分布図（環境衛生施設）



① 施設概要

環境衛生施設は4施設立地しており、龍門地区に2施設、戸崎・旭志地区に1施設ずつあります。

また、延床面積の合計は6,585.7㎡で、全施設面積(430,813.9㎡)の1.5%を占めています。

■施設一覧

(平成27年3月末現在)

地区	利用 圏域	施設名	所在地	敷地面積 (㎡)	延床面積 (㎡)	建物形態	
						単独	複合・共有する施設
龍門	準広域	一般廃棄物最終処分場	小木字辛野原1711-7	49,535.0	1,250.0	単独	—
	準広域	菊池市リサイクルセンター	小木字辛野原1711-1	11,795.0	152.3	単独	—
戸崎	準広域	菊池市廃プラスチック選別施設	下河原字山田4043-1	2,115.0	150.1	単独	—
旭志	準広域	エコヴィレッジ旭	旭志麓字沓掛1250-2	18,332.9	5,033.3	単独	—
地区 合計(4カ所)				81,777.9	6,585.7	—	—

② 建物状況

1) 建設年度

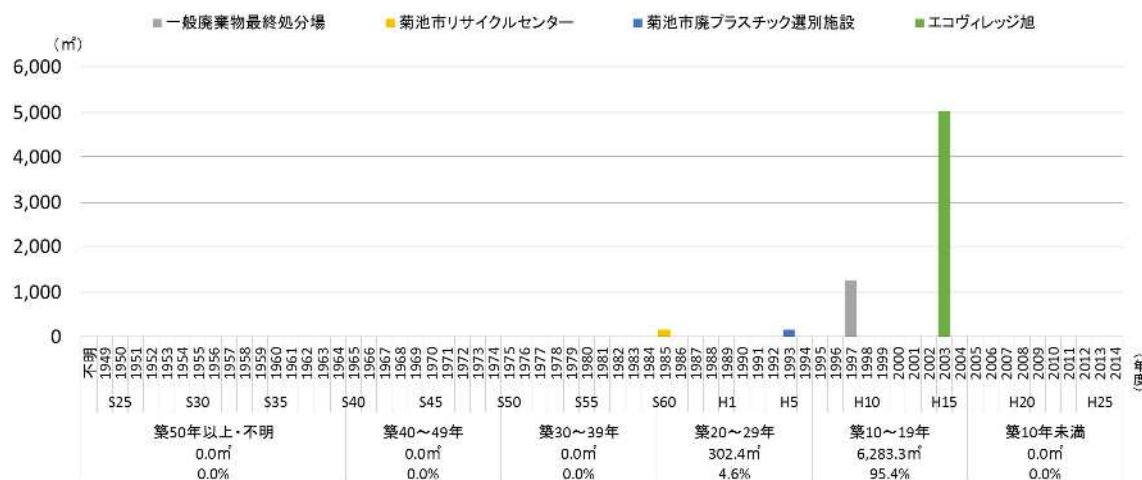
全棟(7棟)が築30年未満となっています。

■建物一覧

地区	施設名	棟の名称	構造	築年度	築年数 (年)	延床面積 (㎡)
龍門	一般廃棄物最終処分場	一般廃棄物最終処分場	鉄骨造	H9	17	1,250.0
	菊池市リサイクルセンター	菊池市リサイクルセンター	鉄骨造	S60	29	152.3
戸崎	菊池市廃プラスチック選別施設	菊池市廃プラスチック選別施設	鉄骨造	H5	21	150.1
旭志	エコヴィレッジ旭	管理棟	鉄骨鉄筋コンクリート造	H15	11	801.6
		工場棟	鉄骨鉄筋コンクリート造	H15	11	3,905.5
		倉庫棟	鉄骨造	H15	11	168.8
		洗車・車庫棟	鉄骨造	H15	11	157.5

注：着色部は築30年以上の施設

■築年度別延床面積

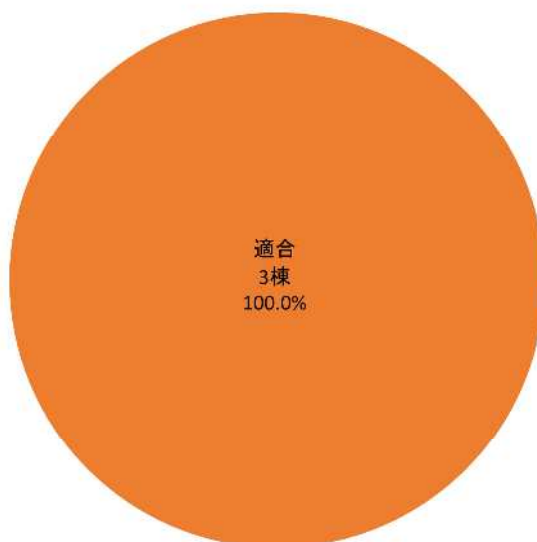


2) 耐震化の状況（200 m²以上の棟）

全棟（3 棟）が新耐震基準に適合しています。

■耐震化状況一覧

地区	施設名	棟の名称	構造	築年度	築年数 (年)	耐震化実施状況		
						耐震診断	耐震補強	適合／不適合
龍門	一般廃棄物最終処分場	一般廃棄物最終処分場	鉄骨造	H9	17	○	○	○
旭志	エコヴィレッジ旭	管理棟	鉄骨鉄筋コンクリート造	H15	11	○	○	○
		工場棟	鉄骨鉄筋コンクリート造	H15	11	○	○	○



耐震診断 ・耐震補強	○	不要
	△	実施済
	×	未実施
適合／不適合	○	適合
	×	不適合

注:昭和 56 年 6 月以降に建設された建物は、新耐震基準のため適合として算出

3) バリアフリー状況一覧

バリアフリー対策が講じられている施設はエコヴィレッジ旭のみとなっています。

4 施設中 3 施設（75.0%）はバリアフリー対策が未対応となっています。

しかしながら、一般廃棄物最終処分場と菊池市廃プラスチック選別施設は市民の利用を想定していない施設です。

■バリアフリー状況一覧（平成 26 年度）

地区	施設名	バリアフリー状況						
		エレベーター	施設内 段差なし	出入口 スロープ	手すり	点字 ブロック	多目的 トイレ	自動ドア
龍門	一般廃棄物最終処分場	×	×	×	×	×	×	×
	菊池市リサイクルセンター	×	×	×	×	×	×	×
戸崎	菊池市廃プラスチック選別施設	×	×	×	×	×	×	×
旭志	エコヴィレッジ旭	○	○	×	×	×	○	○

③ 利用状況

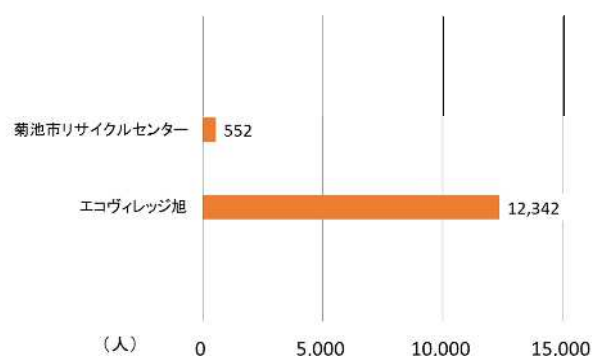
1) 利用者数

平成 26 年度における利用者数は、利用圏域が準広域の施設では、エコヴィレッジ旭が 12,342 人と最も多く、次に菊池市リサイクルセンターが 552 人となっています。

利用者数の推移は、利用者がある 2 施設のうち 1 施設が減少傾向にあり、1 施設が横ばいで推移しています。

■施設別利用者数（平成 26 年度）

【準広域】



■利用者数の推移

地区	利用圏域	施設名	利用者数(人)			
			平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成26年度/24年度(%)
龍門	準広域	一般廃棄物最終処分場	—	—	—	—
	準広域	菊池市リサイクルセンター	873	826	552	63.2%
戸崎	準広域	菊池市廃プラスチック選別施設	—	—	—	—
旭志	準広域	エコヴィレッジ旭	12,035	11,916	12,342	102.6%

2) 開館、運営状況

施設の開館状況は、以下のとおりです。

運営形態は、全ての施設が市管理となっています。

■開館、運営状況一覧（平成 26 年度）

地区	施設名	開館時間	運営形態	開館日数 (日/年)
龍門	一般廃棄物最終処分場	—	市管理	—
	菊池市リサイクルセンター	9:00～16:00	市管理	360
戸崎	菊池市廃プラスチック選別施設	—	市管理	—
旭志	エコヴィレッジ旭	8:30～16:30	市管理	265

④ コスト状況

1) 収支の状況

施設の維持管理にかかる支出の合計は約 4 億 7,838 万円となっています。

項目別では、需用費が約 2 億 8,518 万円 (59.6%) と最も多く、次に委託費が約 1 億 7,049 万円 (35.6%)、その他の支出が約 1,419 万円 (3.0%) となっています。

施設の維持管理にかかる収入の合計は約 3,766 万円で支出の 7.9%となっています。

■環境衛生施設コスト（平成 26 年度）



2) 施設別の収支の状況

平均支出は約 1 億 1,959 万円となっています。

施設別では、エコヴィレッジ旭の支出が約 4 億 6,554 万円と最も多く、次に菊池市リサイクルセンターが約 1,190 万円、一般廃棄物最終処分場が約 73 万円となっています。

■施設別の収支一覧（平成 26 年度）

地区	施設名	支出 (円)						収入 (円)	収入/支出 (%)
		担当者人件費	需用費	委託費	工事請負費	その他の支出	支出合計		
龍門	一般廃棄物最終処分場	709,636	0	0	0	17,413	727,049	0	0.0%
	菊池市リサイクルセンター	2,838,544	644,913	1,465,600	0	6,950,068	11,899,125	0	0.0%
戸崎	菊池市廃プラスチック選別施設	0	0	205,200	0	1,280	206,480	0	0.0%
旭志	エコヴィレッジ旭	4,967,452	284,533,619	168,823,775	0	7,218,283	465,543,129	37,659,872	8.1%
	合計	8,515,632	285,178,532	170,494,575	0	14,187,044	478,375,783	37,659,872	7.9%
	平均	2,128,908	71,294,633	42,623,644	0	3,546,761	119,593,946	9,414,968	7.9%

3) 支出比較

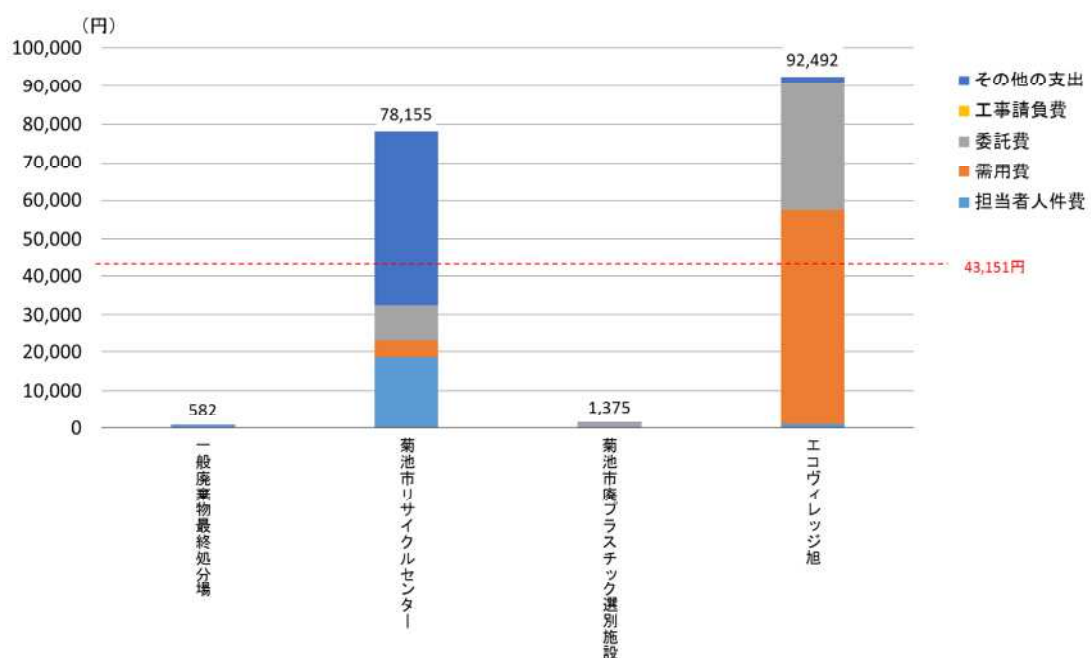
施設別の延床面積 1 m²あたりの支出の平均は 43,151 円となっています。

施設別では、エコヴィレッジ旭の延床面積 1 m²あたりの支出が最も多く、一般廃棄物最終処分場が最も低くなっています。

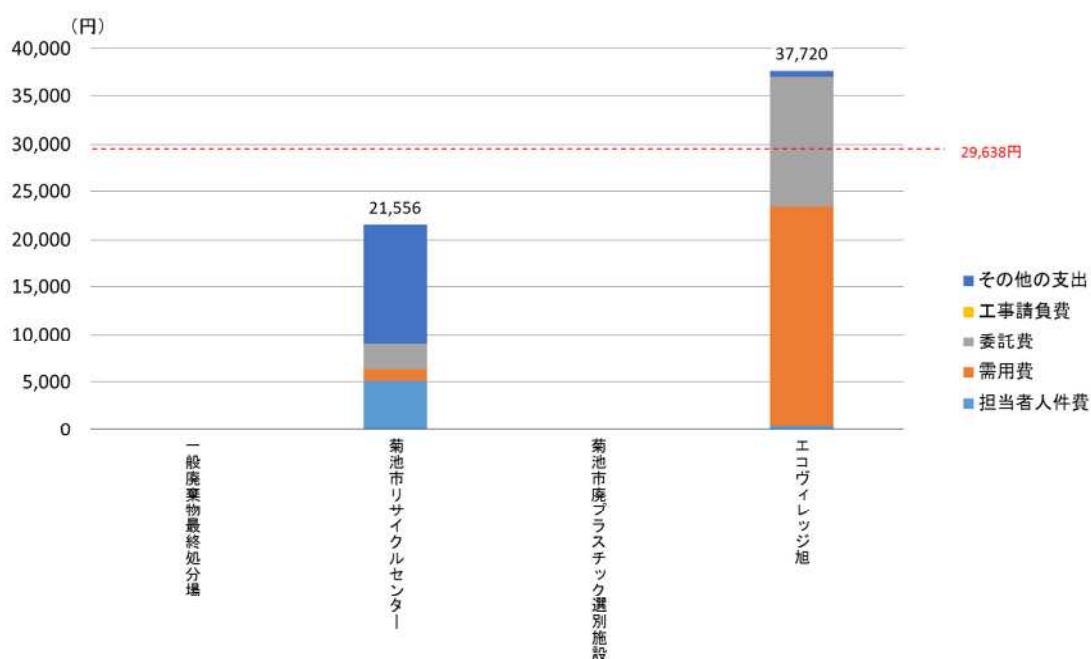
また、施設別の利用者 1 人あたりの支出の平均は 29,638 円となっています。

施設別では、エコヴィレッジ旭の利用者 1 人あたりの支出が最も多く、菊池市リサイクルセンターが最も低くなっています。

■延床面積 1 m²あたりの支出（平成 26 年度）

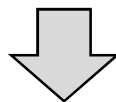


■利用者 1 人あたりの支出（平成 26 年度）



⑤ 環境衛生施設の現状のまとめ

建物状況	○全棟（7 棟）が築 30 年未満となっています。 ○全棟（3 棟）が新耐震基準に適合しています。 ○バリアフリー対策が講じられている施設はエコヴィレッジ旭のみとなっています。
利用状況	○平成 26 年度における利用者数は、利用圏域が準広域の施設ではエコヴィレッジ旭が 12,342 人と最も多く、次に菊池市リサイクルセンターが 552 人となっています。 ○利用者数の推移は、利用者がある 2 施設のうち 1 施設が減少傾向にあり、1 施設が横ばいで推移しています。
コスト状況	○施設の維持管理にかかる支出の合計は約 4 億 7,838 万円、収入の合計は約 3,766 万円で支出の 7.9%となっています。
その他	—



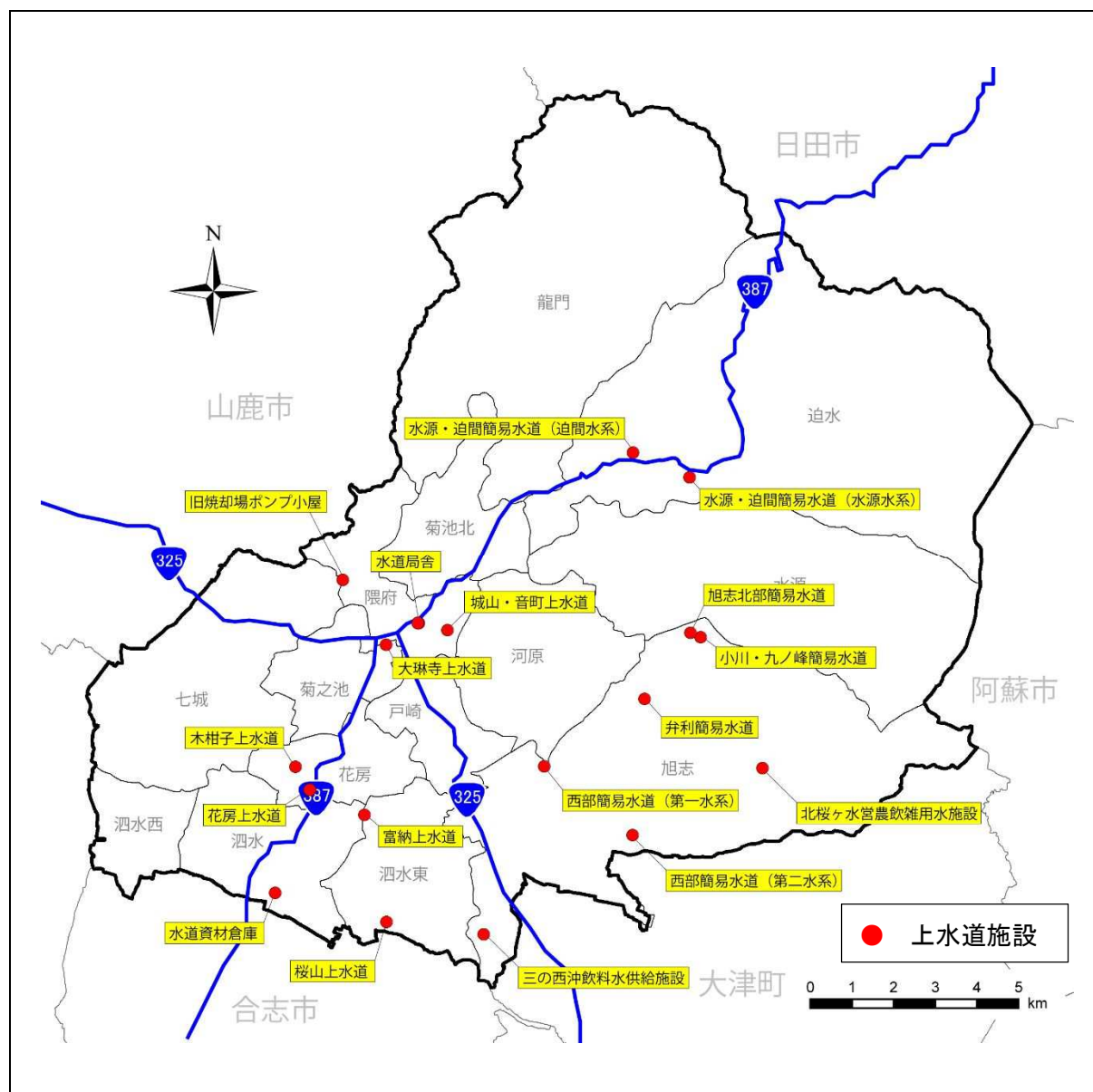
【課題】

○全体的に新しい施設であり、適切な維持管理が求められる。

1 1. 上水道施設

(1) 上水道施設

■ 公共施設分布図（上水道施設）



① 施設概要

上水道施設は 18 施設立地しており、旭志地区に 7 施設、隈府地区に 3 施設、迫水・花房・泗水東地区に 2 施設、菊之池・泗水地区に 1 施設ずつあります。

また、延床面積の合計は 4,300.5 m²で、全施設面積（430,813.9 m²）の 1.0%を占めています。

■施設一覧

（平成 27 年 3 月末現在）

地区	利用 圏域	施設名	所在地	敷地面積 (m ²)	延床面積 (m ²)	建物形態	
						複合・共有する施設	
迫水	その他	水源・迫間簡易水道(水源水系)	原字迫/口3197-16	16,964.6	331.6	単独	—
	その他	水源・迫間簡易水道(迫間水系)	重味字宮/前2834-3	2,283.0	144.4	単独	—
隈府	自治会	旧焼却場ポンプ小屋	袈裟尾字西村上669	64.0	8.9	単独	—
	広域	水道局舎	隈府888	315.0	336.4	単独	—
	その他	城山・音町上水道	亘102-1-5・102-2	6,629.3	1,661.7	単独	—
菊之池	その他	大琳寺上水道	大琳寺190-4	1,430.2	298.0	単独	—
花房	その他	花房上水道	木柑子字上原1518-1	872.0	114.0	単独	—
	その他	木柑子上水道	木柑子797-2	251.0	29.8	単独	—
旭志	その他	小川・九ノ峰簡易水道	旭志弁利字大谷1943-3	131.0	2.2	単独	—
	その他	弁利簡易水道	旭志弁利字中須0(無番地)	265.3	38.5	単独	—
	その他	西部簡易水道(第二水系)	旭志麓字雨堤1986-4	2,491.4	127.8	単独	—
	その他	西部簡易水道(第一水系)	旭志新明字妻越2213-2	5,973.5	208.6	単独	—
	その他	三の西沖飲料水供給施設	旭志川辺字三/西沖1300-3	167.0	19.5	単独	—
	その他	旭志北部簡易水道	旭志弁利字大谷1936-7	1,579.0	158.0	単独	—
	その他	北桜ヶ水宮農飲雑用水施設	旭志麓字新山2926-358	129.0	16.0	単独	—
泗水	その他	水道資材倉庫	泗水町福本383	16.2	16.2	単独	—
泗水東	その他	富納上水道	泗水町住吉3900-1	2,479.0	447.2	単独	—
	その他	桜山上水道	泗水町永2936-3	2,871.7	341.7	単独	—
地区 合計(18カ所)				44,912.1	4,300.5	—	—

② 建物状況

1) 建設年度

築 30 年以上を経過した棟が不明を除く 47 棟のうち 23 棟と 48.9%を占めており、そのうち築 40 年を経過した棟が 10 棟と、老朽化が進んでいる棟が多くみられます。

築 30 年以上を経過した施設の延床面積の合計が 2,178.9 m²と、全体の 59.1%（不明を除く）を占めています。

■建物一覧（1）

地区	施設名	棟の名称	構造	築年度	築年数 (年)	延床面積 (m ²)
迫水	水源・迫間簡易水道(水源水系)	計装・制御室(渡打第1)	鉄筋コンクリート造	S52	37	7.3
		減菌室(渡打第1)	鉄筋コンクリート造	H9	17	4.0
		平山中継ポンプ場	鉄筋コンクリート造	S54	35	16.0
		水源地(渡打第2)	鉄筋コンクリート造	H18	8	28.0
		浄水場(渡打第1)	鉄筋コンクリート造	H20	6	42.9
		日生野配水池	鉄骨造	H19	7	82.5
		第一減圧槽(渡打減圧槽)	鉄筋コンクリート造	不明	不明	10.2
		第二減圧槽(日生野減圧槽)	鉄筋コンクリート造	不明	不明	10.2
		第三減圧槽(迫の谷減圧槽)	鉄筋コンクリート造	不明	不明	4.4
		鍋倉配水池	鉄筋コンクリート造	不明	不明	14.8
		原本村配水池	鉄筋コンクリート造	不明	不明	28.6
		塚原配水池	鉄筋コンクリート造	不明	不明	13.0
		岩下配水池	鉄筋コンクリート造	不明	不明	11.2

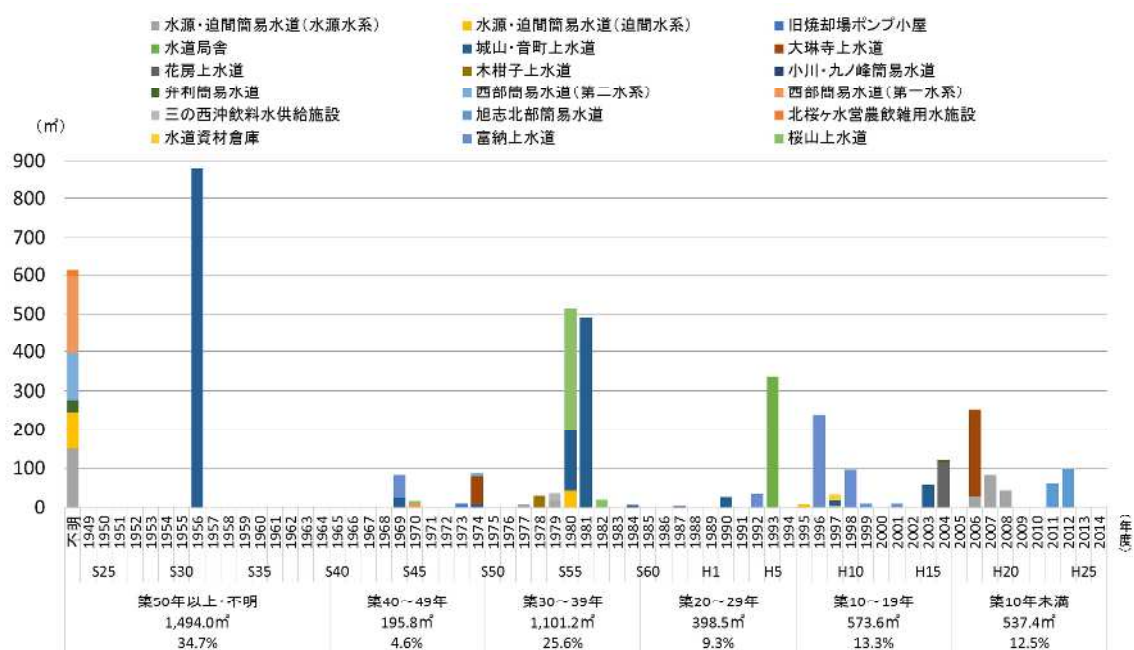
注：着色部は築 30 年以上及び不明の施設

■建物一覧（2）

地区	施設名	棟の名称	構造	築年度	築年数(年)	延床面積(㎡)
迫水	水源・迫間簡易水道(水源水系)	下組配水池	鉄筋コンクリート造	不明	不明	9.4
		滝・黒仁田減圧槽	鉄筋コンクリート造	不明	不明	4.4
		木佐木配水池	鉄筋コンクリート造	不明	不明	33.6
		上木庭配水池(陣床配水池)	鉄筋コンクリート造	不明	不明	11.2
	水源・迫間簡易水道(迫間水系)	浄水場	鉄筋コンクリート造	S55	34	32.9
		水源池ポンプ室	鉄筋コンクリート造	S55	34	9.0
		計装・制御室	鉄筋コンクリート造	H7	19	8.3
		迫間第一配水池	鉄筋コンクリート造	不明	不明	44.9
		迫間第二配水池	鉄筋コンクリート造	不明	不明	44.9
		伊倉減圧槽	鉄筋コンクリート造	不明	不明	4.4
隈府	旧焼却場ポンプ小屋	旧焼却場ポンプ小屋	鉄骨造	S48	41	8.9
	水道局舎	水道局舎	鉄筋コンクリート造	H5	21	336.4
	城山・音町上水道	亘第2水源地	コンクリートブロック造	S44	45	24.2
		城山配水池ポンプ室	鉄筋コンクリート造	S49	40	6.9
		亘中央水源地操作室	鉄筋コンクリート造	S55	34	157.2
		亘第3水源地ポンプ室	鉄筋コンクリート造	S59	30	5.1
		亘中央水源地貯蔵品倉庫	木造	H2	24	25.9
		亘第4水源地ポンプ室	鉄筋コンクリート造	H9	17	8.0
		城山配水池滅菌室	コンクリートブロック造	H9	17	4.8
		城山配水池	鉄筋コンクリート造	S31	58	881.9
		音町配水池	鉄筋コンクリート造	S56	33	490.6
		遊蛇口配水池	不明	H15	11	50.0
		遊蛇口配水池受水槽	不明	H15	11	7.0
菊之池	大琳寺上水道	大琳寺水源地管理室	鉄筋コンクリート造	S49	40	72.0
		大琳寺配水池	鉄筋コンクリート造	H18	8	226.0
花房	花房上水道	管理棟	鉄筋コンクリート造	H16	10	66.0
		花房配水池	鉄骨造	H16	10	48.0
	木柑子上水道	木柑子管理室	鉄筋コンクリート造	S53	36	13.0
		木柑子配水池	鉄筋コンクリート造	S53	36	16.8
旭志	小川・九ノ峰簡易水道	配水池施設	鉄筋コンクリート造	S62	27	2.2
	弁利簡易水道	電気操作盤室	鉄筋コンクリート造	H16	10	6.5
		弁利配水池	鉄筋コンクリート造	不明	不明	32.0
	西部簡易水道(第二水系)	水源地施設	鉄筋コンクリート造	S49	40	8.8
		西部第二配水池	不明	不明	不明	119.0
	西部簡易水道(第一水系)	水源地施設	鉄筋コンクリート造	S45	44	8.6
		西部第一配水池	鉄筋コンクリート造	不明	不明	200.0
	三の西沖飲料水供給施設	配水池・電気操作盤室	鉄筋コンクリート造	S54	35	19.5
	旭志北部簡易水道	小川浄水場	鉄筋コンクリート造	H23	3	60.0
		小川配水池	鉄骨造	H24	2	98.0
泗水	北桜ヶ水営農飲雑用水施設	北桜ヶ水営農飲雑用水施設	コンクリートブロック造	不明	不明	16.0
	水道資材倉庫	水道資材倉庫	不明	H9	17	16.2
泗水東	富納上水道	富納配水池取水ポンプ室	コンクリートブロック造	S44	45	6.8
		富納配水池水道機械設備室	コンクリートブロック造	S44	45	51.7
		富納配水池発電機室	鉄筋コンクリート造	H4	22	34.0
		富納配水池配水ポンプ室	鉄筋コンクリート造	H10	16	95.0
		第5水源地ポンプ室	鉄筋コンクリート造	H11	15	9.9
		砂除去装置室	鉄筋コンクリート造	H13	13	9.9
		富納配水池	鉄骨造	H8	18	240.0
	桜山上水道	田島加圧場加圧ポンプ室	コンクリートブロック造	S45	44	8.0
		桜山配水池管理室	鉄筋コンクリート造	S55	34	32.0
		桜山配水池発電機室	鉄筋コンクリート造	S57	32	18.7
		桜山配水池	鉄筋コンクリート造	S55	34	283.0

注：着色部は築30年以上及び不明の施設

■築年度別延床面積

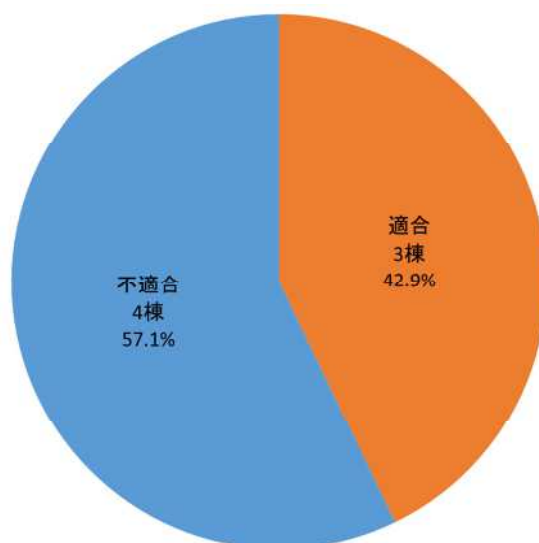


2) 耐震化の状況 (200 ㎡以上の棟)

7 棟のうち 3 棟 (42.9%) が新耐震基準に適合し、4 棟 (57.1%) が不適合となっています。

■耐震化状況一覧

地区	施設名	棟の名称	構造	築年度	築年数 (年)	耐震化実施状況		
						耐震診断	耐震補強	適合／不適合
隈府	水道局舎	水道局舎	鉄筋コンクリート造	H5	21	△	×	×
	城山・音町上水道	城山配水池	鉄筋コンクリート造	S31	58	△	×	×
		音町配水池	鉄筋コンクリート造	S56	33	○	○	○
菊之池	大琳寺上水道	大琳寺配水池	鉄筋コンクリート造	H18	8	○	○	○
旭志	西部簡易水道(第一水系)	西部第一配水池	鉄筋コンクリート造	不明	不明	×	×	×
泗水東	富納上水道	富納配水池	鉄骨造	H8	18	○	○	○
	桜山上水道	桜山配水池	鉄筋コンクリート造	S55	34	△	×	×



耐震診断・耐震補強	○	不要
	△	実施済
	×	未実施
適合／不適合	○	適合
	×	不適合

注: 昭和 56 年 6 月以降に建設された建物は、新耐震基準のため適合として算出

③ コスト状況

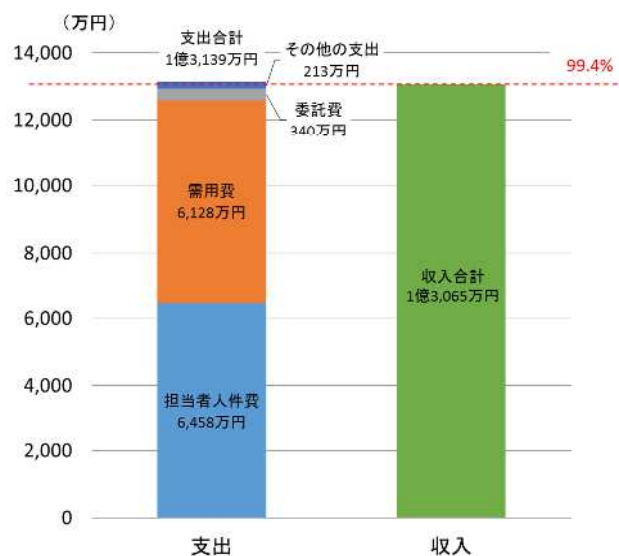
1) 収支の状況

施設の維持管理にかかる支出の合計は約 1 億 3,139 万円となっています。

項目別では、担当者人件費が約 6,458 万円（49.2%）と最も多く、次に需用費が約 6,128 万円（46.6%）、委託費が約 340 万円（2.6%）となっています。

施設の維持管理にかかる収入の合計は約 1 億 3,065 万円で支出の 99.4%となっています。

■上水道施設コスト（平成 26 年度）



注：上水道施設は利用料金収入で施設運営をまかなっているため、収入は支出と同額としています。

2) 施設別の収支の状況

平均支出は約 730 万円となっています。

施設別では、水道局舎の支出が約 2,493 万円と最も多く、次に城山・音町上水道が約 2,294 万円、富納上水道が約 1,721 万円となっています。

■施設別の収支一覧（平成 26 年度）

地区	施設名	支出(円)						収入 (円)	収入/支出 (%)
		担当者人件費	需用費	委託費	工事請負費	その他の支出	支出 合計		
迫水	水源・迫間簡易水道(水源水系)	3,548,180	2,810,869	318,233	0	10,000	6,687,282	6,687,282	100.0%
	水源・迫間簡易水道(迫間水系)	3,548,180	2,794,346	229,353	0	10,000	6,581,879	6,581,879	100.0%
限府	旧焼却場ポンプ小屋	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	水道局舎	21,289,080	1,024,965	533,520	0	2,080,140	24,927,705	24,927,705	100.0%
	城山・音町上水道	5,677,088	16,429,907	832,473	0	0	22,939,468	22,939,468	100.0%
菊之池	大琳寺上水道	5,677,088	9,753,777	495,126	0	0	15,925,991	15,925,991	100.0%
花房	花房上水道	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	木柑子上水道	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
旭志	小川・九ノ峰簡易水道	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	弁利簡易水道	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	西部簡易水道(第二水系)	3,548,180	1,671,227	94,130	0	0	5,313,537	5,313,537	100.0%
	西部簡易水道(第一水系)	3,548,180	4,470,532	251,799	0	25,000	8,295,511	8,270,511	99.7%
	三の西沖飲料水供給施設	3,548,180	543,148	30,592	0	0	4,121,920	4,121,920	100.0%
	旭志北部簡易水道	3,548,180	1,671,228	94,133	0	0	5,313,541	5,313,541	100.0%
	北桜ヶ水営農飲雑用水施設	709,636	0	0	0	0	709,636	0	0.0%
泗水	水道資材倉庫	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
泗水東	富納上水道	4,967,452	11,919,604	321,814	0	0	17,208,870	17,208,870	100.0%
	桜山上水道	4,967,452	8,191,280	203,173	0	0	13,361,905	13,361,905	100.0%
合計		64,576,876	61,280,883	3,404,346	0	2,125,140	131,387,245	130,652,609	99.4%
平均		3,587,604	3,404,494	189,130	0	118,063	7,299,291	7,258,478	99.4%

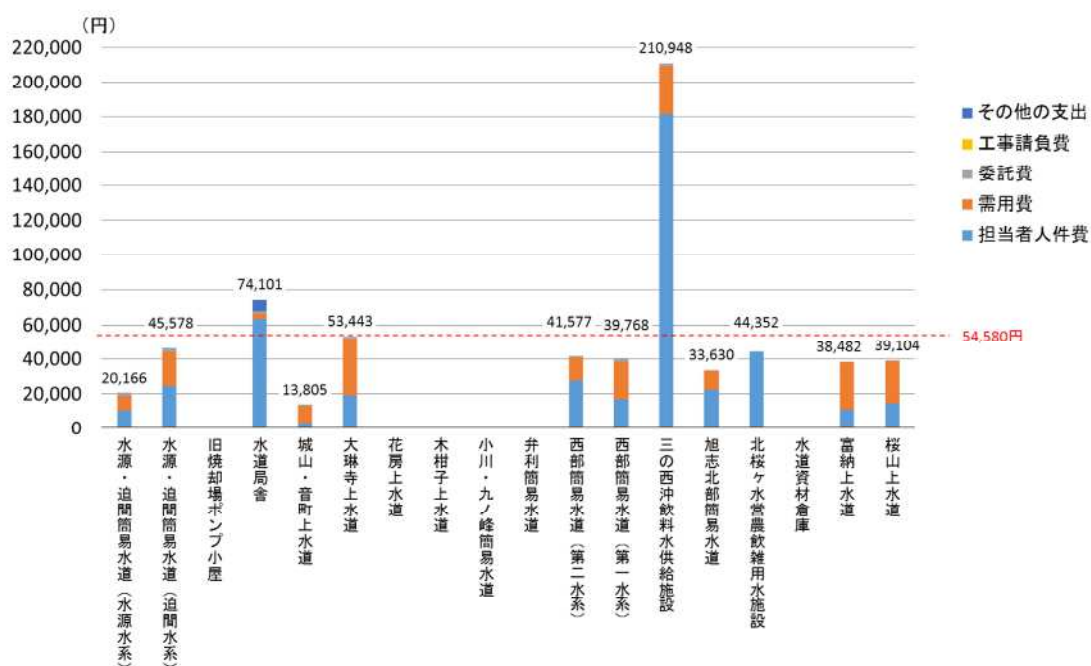
注：上水道施設は利用料金収入で施設運営をまかなっているため、収入は支出と同額としています。

3) 支出比較

施設別の延床面積 1 m²あたりの支出の平均は 54,580 円となっています。

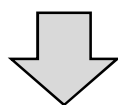
施設別では、三の西沖飲料水供給施設の延床面積 1 m²あたりの支出が最も多く、城山・音町上水道が最も低くなっています。

■延床面積 1 m²あたりの支出（平成 26 年度）



④ 上水道施設の現状のまとめ

建物状況	○築 30 年以上を経過した棟が不明を除く 47 棟のうち 23 棟と 48.9%を占めており、そのうち築 40 年を経過した棟が 10 棟と、老朽化が進んでいる棟が多くみられます。 ○7 棟のうち 3 棟（42.9%）が新耐震基準に適合し、4 棟（57.1%）が不適合となっています。
コスト状況	○施設の維持管理にかかる支出の合計は約 1 億 3,139 万円、収入の合計は約 1 億 3,065 万円で支出の 99.4%となっています。 ○上水道施設は利用料金収入で施設運営をまかなっているため、収入は支出と同額としています。
その他	—



【課題】

- 全体的に老朽化が進行しており、施設の改修・更新の時期を迎えている。
- 新耐震基準に不適合となっている施設については、早急に対応が求められる。

12. 下水道施設

(1) 下水道施設

■ 公共施設分布図（下水道施設）



① 施設概要

下水道施設は 27 施設立地しており、龍門地区に 6 施設、隈府地区に 5 施設、泗水地区に 4 施設、菊池北・七城地区に 3 施設、菊之池・戸崎地区に 2 施設、泗水西・泗水東地区に 1 施設ずつあります。

また、延床面積の合計は 17,012.6 m²で、全施設面積（430,813.9 m²）の 3.9%を占めています。

■施設一覧

（平成 27 年 3 月末現在）

地区	利用 圏域	施設名	所在地	敷地面積 (m ²)	延床面積 (m ²)	建物形態	
						複合・共有する施設	
龍門	その他	鳳来第一集合排水処理施設	班蛇口字丸山1618-1	68.0	68.0	単独	—
	その他	鳳来第二生活排水処理施設	班蛇口字垂玉1410	373.0	373.0	単独	—
	その他	鳳来第三生活排水処理施設	班蛇口1810-3	8.5	8.5	単独	—
	その他	鳳来第四生活排水処理施設	班蛇口1417-1	6.1	6.1	単独	—
	その他	鳳来第五生活排水処理施設	班蛇口808-5	4.9	4.9	単独	—
	その他	穴川第1集合排水処理施設	班蛇口2434-2	16.0	16.0	単独	—
菊池北	その他	高野瀬1号ポンプ場	隈府字逢掃1598-14	7.5	7.5	単独	—
	その他	高野瀬2号ポンプ場	隈府字村下1645-3	40.4	40.4	単独	—
	その他	遊蛇口ポンプ場	玉祥寺350-2	122.0	122.0	単独	—
隈府	その他	葉山ポンプ場	片角字森之本93-2	55.0	55.0	単独	—
	その他	片角2号ポンプ場	片角14-20	41.0	41.0	単独	—
	その他	深川ポンプ場	北宮字下市場187-7	447.8	414.2	単独	—
	その他	下町ポンプ場	隈府字永瀬358-4	78.2	78.2	単独	—
	その他	上町ポンプ場	隈府1753-2	25.0	25.0	単独	—
菊之池	その他	野間口ポンプ場	野間口字木ノ本554-3	73.0	73.0	単独	—
	その他	西寺ポンプ場	西寺字上竹下869-1	430.5	25.5	単独	—
戸崎	その他	菊池市浄水センター	赤星字高殿1818	39,670.0	10,573.5	単独	—
	その他	赤星ポンプ場	赤星字堂ノ本186-2	366.7	207.6	単独	—
七城	その他	七城南部浄化センター	七城町小野崎字松島330	5,027.0	469.1	単独	—
	その他	七城北部浄化センター	七城町高田字内開482	3,958.0	624.7	単独	—
	その他	七城中央浄化センター	七城町加恵字権現給959-1	13,485.0	1,094.8	単独	—
泗水西	その他	田島地区クリーンセンター	泗水町田島字口の坪1037	2,476.0	309.0	単独	—
泗水	その他	富の原東地区マンホールポンプ場	泗水町吉富字高畑178-1	2,487.0	57.0	単独	—
	その他	泗水浄化センター	泗水町豊水字上井手下2700-1	30,450.0	1,913.0	単独	—
	その他	富の原西地区マンホールポンプ場	泗水町吉富字迫田2846-1	1,569.0	121.0	単独	—
	その他	三万田地区処理施設用地	泗水町亀尾字前田2746-1	1,078.7	104.7	単独	—
泗水東	その他	永住吉地区クリーンセンター	泗水町永字川原田401-1	3,000.0	180.0	単独	—
地区 合計 (27カ所)				105,364.4	17,012.6	—	—

② 建物状況

1) 建設年度

築 30 年以上を経過した棟が 37 棟のうち 6 棟と 16.2%を占めています。

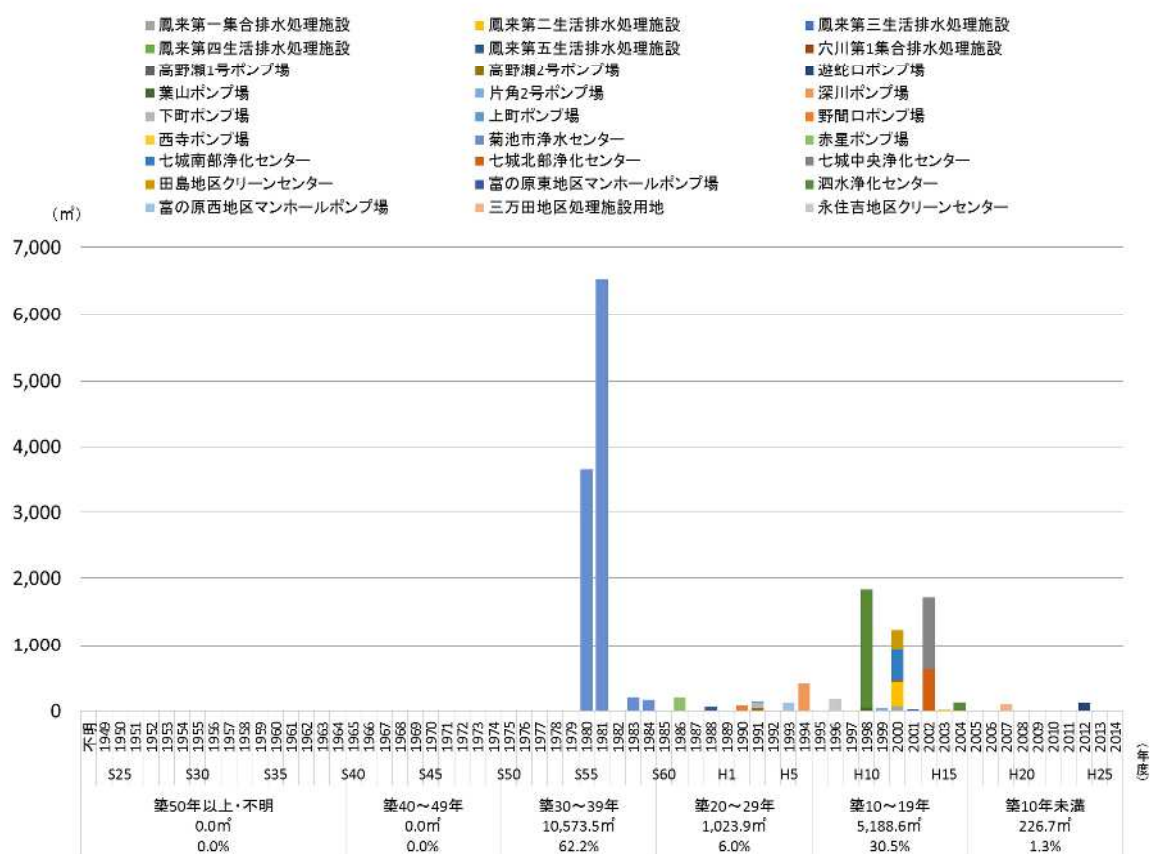
また、築 30 年以上を経過した施設の延床面積の合計が 10,573.5 m²と、全体の 62.2%を占めており、延床面積ベースでは老朽化が進んでいる棟が多くみられます。

■建物一覧

地区	施設名	棟の名称	構造	築年度	築年数 (年)	延床面積 (m ²)
龍門	鳳来第一集合排水処理施設	鳳来第一集合排水処理施設	鉄筋コンクリート造	H12	14	68.0
	鳳来第二生活排水処理施設	鳳来第二生活排水処理施設	鉄筋コンクリート造	H12	14	373.0
	鳳来第三生活排水処理施設	鳳来第三生活排水処理施設	鉄筋コンクリート造	H13	13	8.5
	鳳来第四生活排水処理施設	鳳来第四生活排水処理施設	鉄筋コンクリート造	H13	13	6.1
	鳳来第五生活排水処理施設	鳳来第五生活排水処理施設	鉄筋コンクリート造	H13	13	4.9
	穴川第1集合排水処理施設	穴川第1集合排水処理施設	鉄筋コンクリート造	H12	14	16.0
菊池北	高野瀬1号ポンプ場	高野瀬1号ポンプ場	鉄筋コンクリート造	H2	24	7.5
	高野瀬2号ポンプ場	高野瀬2号ポンプ場	鉄筋コンクリート造	H3	23	40.4
	遊蛇口ポンプ場	遊蛇口ポンプ場	鉄筋コンクリート造	H24	2	122.0
隈府	葉山ポンプ場	葉山ポンプ場	鉄筋コンクリート造	H10	16	55.0
	片角2号ポンプ場	片角2号ポンプ場	鉄筋コンクリート造	H11	15	41.0
	深川ポンプ場	深川ポンプ場	鉄筋コンクリート造	H6	20	414.2
	下町ポンプ場	下町ポンプ場	鉄筋コンクリート造	H3	23	78.2
	上町ポンプ場	上町ポンプ場	鉄筋コンクリート造	H3	23	25.0
菊之池	野間口ポンプ場	野間口ポンプ場	鉄筋コンクリート造	H2	24	73.0
	西寺ポンプ場	西寺ポンプ場	鉄筋コンクリート造	H15	11	25.5
戸崎	菊池市浄水センター	本館	鉄筋コンクリート造	S55	34	3,662.1
		職員宿舎No.1	木造	S59	30	86.1
		職員宿舎No.2	木造	S59	30	86.1
		沈砂池汚泥棟	鉄筋コンクリート造	S56	33	3,020.8
		水処理棟	鉄筋コンクリート造	S56	33	3,510.8
		消化槽	鉄筋コンクリート造	S58	31	207.4
七城	赤星ポンプ場	赤星ポンプ場	鉄筋コンクリート造	S61	28	207.6
	七城南部浄化センター	七城南部浄化センター	鉄筋コンクリート造	H12	14	469.1
	七城北部浄化センター	七城北部浄化センター	鉄筋コンクリート造	H14	12	624.7
七城	七城中央浄化センター	七城中央浄化センター	鉄筋コンクリート造	H14	12	1,094.8
	田島地区クリーンセンター	田島地区クリーンセンター	鉄骨鉄筋コンクリート造	H12	14	309.0
泗水西	富の原東地区マンホールポンプ場	富の原東地区処理施設	鉄筋コンクリート造	S63	26	57.0
	泗水浄化センター	泗水浄化センター管理棟	鉄筋コンクリート造	H10	16	560.8
		泗水浄化センターポンプ棟	鉄筋コンクリート造	H10	16	178.7
		汚泥ポンプ棟-1	鉄筋コンクリート造	H10	16	103.4
		汚泥ポンプ棟-2	鉄筋コンクリート造	H16	10	132.5
		汚泥棟	鉄筋コンクリート造	H10	16	821.5
		消毒設備棟	鉄筋コンクリート造	H10	16	116.1
	富の原西地区マンホールポンプ場	富の原西地区クリーンセンター	鉄筋コンクリート造	H5	21	121.0
	三万田地区処理施設用地	三万田地区クリーンセンター	鉄筋コンクリート造	H19	7	104.7
泗水東	永住吉地区クリーンセンター	永住吉地区クリーンセンター	鉄筋コンクリート造	H8	18	180.0

注：着色部は築 30 年以上の施設

■ 築年度別延床面積



2) 耐震化の状況（200 m²以上の棟）

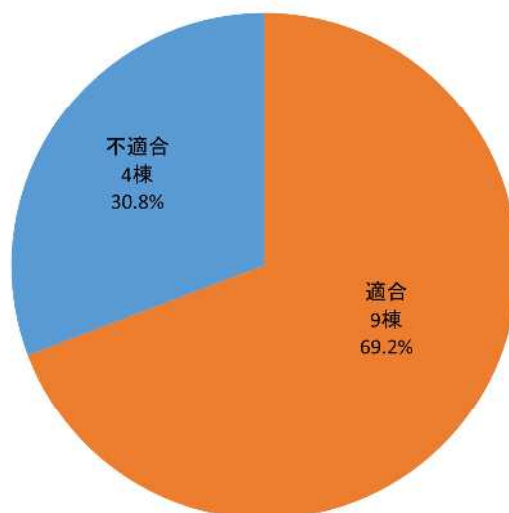
13 棟のうち 9 棟（69.2%）が新耐震基準に適合し、4 棟（30.8%）が不適合となっています。

また、不適合の棟は築 30 年を経過し老朽化が進んでいます。

■耐震化状況一覧

地区	施設名	棟の名称	構造	築年度	築年数 (年)	耐震化実施状況		
						耐震診断	耐震補強	適合／不適合
龍門	鳳来第二生活排水処理施設	鳳来第二生活排水処理施設	鉄筋コンクリート造	H12	14	○	○	○
隈府	深川ポンプ場	深川ポンプ場	鉄筋コンクリート造	H6	20	○	○	○
戸崎	菊池市浄水センター	本館	鉄筋コンクリート造	S55	34	△	×	×
		沈砂池汚泥棟	鉄筋コンクリート造	S56	33	×	×	×
		水処理棟	鉄筋コンクリート造	S56	33	×	×	×
		消化槽	鉄筋コンクリート造	S58	31	×	×	×
	赤星ポンプ場	赤星ポンプ場	鉄筋コンクリート造	S61	28	○	○	○
七城	七城南部浄化センター	七城南部浄化センター	鉄筋コンクリート造	H12	14	○	○	○
	七城北部浄化センター	七城北部浄化センター	鉄筋コンクリート造	H14	12	○	○	○
	七城中央浄化センター	七城中央浄化センター	鉄筋コンクリート造	H14	12	○	○	○
泗水西	田島地区クリーンセンター	田島地区クリーンセンター	鉄骨鉄筋コンクリート造	H12	14	○	○	○
泗水	泗水浄化センター	泗水浄化センター管理棟	鉄筋コンクリート造	H10	16	○	○	○
		汚泥棟	鉄筋コンクリート造	H10	16	○	○	○

耐震診断 ・耐震補強	○	不要
	△	実施済
	×	未実施
適合／不適合	○	適合
	×	不適合



注:昭和 56 年 6 月以降に建設された建物は、新耐震基準のため適合として算出

③ コスト状況

1) 収支の状況

施設の維持管理にかかる支出の合計は約 4 億 1,873 万円となっています。

項目別では、委託費が約 2 億 532 万円（49.0%）と最も多く、次に需用費が約 1 億 4,434 万円（34.5%）、担当者人件費が約 4,258 万円（10.2%）となっています。

施設の維持管理にかかる収入の合計は約 4 億 1,831 万円で支出の 99.9%となっています。

■下水道施設コスト（平成 26 年度）



注：下水道施設は利用料金収入で施設運営をまかなっているため、収入は支出と同額としています。

2) 施設別の収支の状況

平均支出は約 1,551 万円となっています。

施設別では、菊池市浄水センターの支出が約 1 億 5,225 万円と最も多く、次に泗水浄化センターが約 5,779 万円、七城南部浄化センターが約 3,564 万円となっています。

■施設別の収支一覧（平成 26 年度）

地区	施設名	支出(円)						収入 (円)	収入/支出 (%)
		担当者人件費	需用費	委託費	工事請負費	その他の支出	支出 合計		
龍門	鳳来第一集合排水処理施設	1,419,272	178,591	1,158,956	0	39,871	2,796,690	2,796,690	100.0%
	鳳来第二生活排水処理施設	1,419,272	178,591	1,158,956	0	39,869	2,796,688	2,796,688	100.0%
	鳳来第三生活排水処理施設	709,636	14,642	69,120	0	3,800	797,198	797,198	100.0%
	鳳来第四生活排水処理施設	709,636	14,642	69,120	0	3,800	797,198	797,198	100.0%
	鳳来第五生活排水処理施設	709,636	14,644	69,120	0	3,800	797,200	797,200	100.0%
	穴川第1集合排水処理施設	2,128,908	178,593	1,158,956	0	39,872	3,506,329	3,506,329	100.0%
菊池北	高野瀬1号ポンプ場	709,636	941,063	41,825	0	29,341	1,721,865	1,713,337	99.5%
	高野瀬2号ポンプ場	709,636	941,063	41,825	0	29,465	1,721,989	1,713,461	99.5%
	遊蛇口ポンプ場	709,636	941,063	41,825	0	28,976	1,721,500	1,712,972	99.5%
隈府	葉山ポンプ場	709,636	941,063	41,825	0	29,569	1,722,093	1,713,565	99.5%
	片角2号ポンプ場	709,636	941,063	41,825	0	29,594	1,722,118	1,713,590	99.5%
	深川ポンプ場	709,636	941,063	41,825	0	42,283	1,734,807	1,726,279	99.5%
	下町ポンプ場	709,636	941,063	41,825	0	29,417	1,721,941	1,713,413	99.5%
	上町ポンプ場	709,636	941,063	41,825	0	29,432	1,721,956	1,713,428	99.5%
	野間口ポンプ場	709,636	941,063	41,825	0	35,550	1,728,074	1,719,546	99.5%
菊之池	西寺ポンプ場	709,636	941,063	41,825	0	36,246	1,728,770	1,720,242	99.5%
戸崎	菊池市浄水センター	6,386,724	46,658,732	78,526,624	203,040	20,475,000	152,250,120	152,031,208	99.9%
	赤星ポンプ場	709,636	941,063	41,825	0	36,200	1,728,724	1,720,196	99.5%
七城	七城南部浄化センター	2,128,908	16,889,343	16,152,528	0	467,323	35,638,102	35,625,502	100.0%
	七城北部浄化センター	2,128,908	16,889,341	16,152,528	0	467,086	35,637,863	35,629,463	100.0%
	七城中央浄化センター	2,838,544	16,270,098	13,580,628	0	764,755	33,454,025	33,433,193	99.9%
泗水西	田島地区クリーンセンター	2,128,908	6,499,752	14,667,200	0	343,566	23,639,426	23,628,926	100.0%
泗水	富の原東地区マンホールポンプ場	709,636	2,045,075	3,992,025	0	276,101	7,022,837	7,017,977	99.9%
	泗水浄化センター	7,096,360	16,360,616	32,116,218	0	2,217,267	57,790,461	57,751,573	99.9%
	富の原西地区マンホールポンプ場	709,636	2,045,075	3,992,025	0	276,840	7,023,576	7,018,716	99.9%
	三万田地区処理施設用地	1,419,272	3,249,880	7,333,602	0	170,694	12,173,448	12,171,348	100.0%
泗水東	永住吉地区クリーンセンター	2,128,908	6,499,752	14,667,200	0	343,193	23,639,053	23,630,653	100.0%
合計		42,578,160	144,339,060	205,324,881	203,040	26,288,910	418,734,051	418,309,891	99.9%
平均		1,576,969	5,345,891	7,604,625	7,520	973,663	15,508,669	15,492,959	99.9%

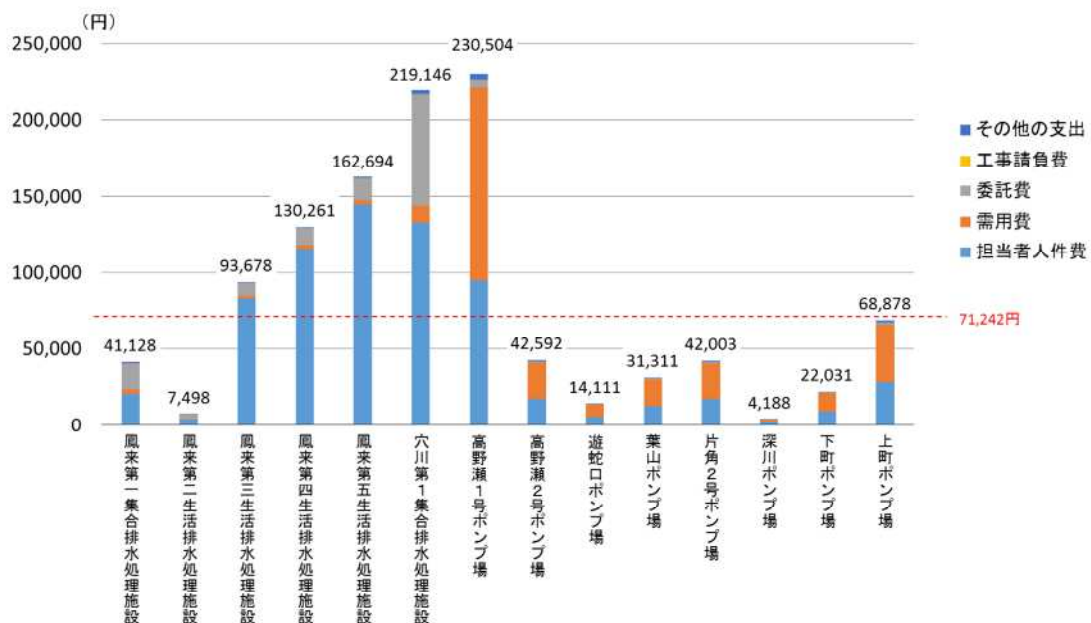
注：下水道施設は利用料金収入で施設運営をまかなっているため、収入は支出と同額としています。

3) 支出比較

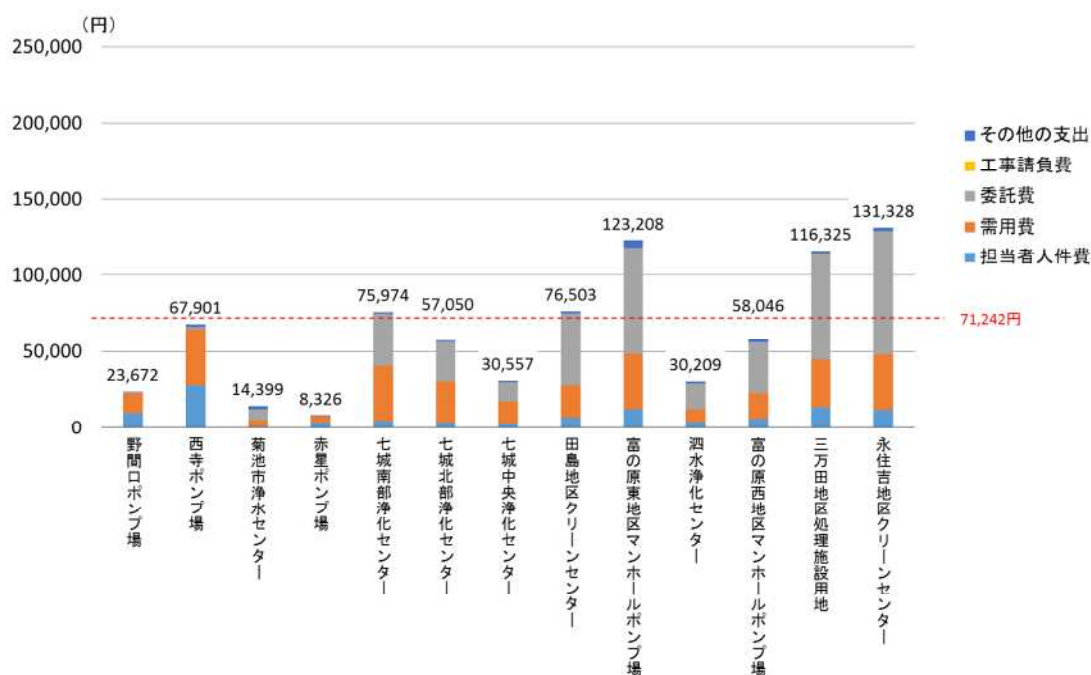
施設別の延床面積 1 m²あたりの支出の平均は 71,242 円となっています。

施設別では、高野瀬 1 号ポンプ場の延床面積 1 m²あたりの支出が最も多く、深川ポンプ場が最も低くなっています。

■延床面積 1 m²あたりの支出（平成 26 年度）（1）

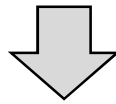


■延床面積 1 m²あたりの支出（平成 26 年度）（2）



④ 下水道施設の現状のまとめ

建物状況	○築 30 年以上を経過した施設の延床面積の合計が 10,573.5 m²と、全体の 62.2%を占めており、老朽化が進んでいる棟が多くみられます。 ○13 棟のうち 9 棟 (69.2%) が新耐震基準に適合し、4 棟 (30.8%) が不適合となっています。
コスト状況	○施設の維持管理にかかる支出の合計は約 4 億 1,873 万円、収入の合計は約 4 億 1,831 万円で支出の 99.9%となっています。 ○下水道施設は利用料金収入で施設運営をまかなっているため、収入は支出と同額としています。
その他	—



【課題】

- 菊池市浄水センターの老朽化が進行しており、施設の改修・更新の時期を迎えている。
- 菊池市浄水センターが新耐震基準に不適合となっており、早急な対応が求められる。

1 3. 商工観光施設

(1) 商工観光施設（道の駅等）

■ 公共施設分布図（商工観光施設）



① 施設概要

商工観光施設は 17 施設立地しており、隈府地区に 4 施設、迫水・七城・泗水地区に 3 施設、龍門・旭志地区に 2 施設ずつあります。

また、延床面積の合計は 18,251.1 m²で、全施設面積（430,813.9 m²）の 4.2%を占めています。

■施設一覧

（平成 27 年 3 月末現在）

地区	利用 圏域	施設名	所在地	敷地面積 (m ²)	延床面積 (m ²)	建物形態	
						複合・共有する施設	
龍門	自治会	鳳来いこいの広場トイレ	班蛇口字丸山1596-3	14.6	14.6	単独	—
	広域	班蛇口湖公園トイレ炊飯棟(風の広場)	班蛇口字治部古閑377-3	0.0	38.3	単独	—
迫水	広域	菊池溪谷	原字深葉5026	226.9	248.9	単独	—
	その他	菊池市北部地域汚水処理施設(立門浄化槽)	原字中津2925-6	592.0	104.0	単独	—
	広域	菊池市観光情報発信施設(きくち溪谷館)	原字深葉5026	222.6	512.1	単独	—
隈府	広域	正観寺公衆便所	隈府字院/馬場961-5	165.9	12.9	単独	—
	広域	きくち観光物産館	隈府字城山1273-1	537.1	537.1	単独	—
	自治会	元湯観光施設	隈府字守山1108-18	25.8	3.3	単独	—
	広域	菊池夢美術館	隈府字城山1273	422.0	422.0	単独	—
七城	広域	七城温泉ドーム	七城町林原字川原962-1	12,456.5	3,556.8	単独	—
	広域	リバーサイドパーク(南プール含む)	七城町林原字川原917-1	12,635.1	1,486.0	単独	—
	広域	七城町特産品センター	七城町岡田字正善田306	10,875.6	3,773.9	単独	—
旭志	広域	四季の里	旭志麓字鏑石2934-10	133,785.8	4,228.0	単独	—
	広域	旭志ふれあいセンター	旭志川辺字三ノ柏木1886	14,700.7	1,064.3	単独	—
泗水	広域	孔子公園	泗水町豊水字頭図3383	16,007.0	1,251.6	単独	—
	広域	泗水特産物センター	泗水町豊水字頭図3375-1	0.0	470.0	単独	—
	広域	泗水第二特産物センター(養生市場)	泗水町豊水字頭図3393	0.0	527.3	単独	—
地区 合計(17カ所)				202,667.7	18,251.1	—	—

注：班蛇口湖公園トイレ炊飯棟（風の広場）は国有地

注：泗水特産物センター、泗水第二特産物センター（養生市場）は孔子公園と同敷地

② 建物状況

1) 建設年度

築 30 年未満の棟が不明を除く 66 棟のうち 63 棟と 95.5%を占めていますが、そのうち築 20～29 年以上の棟が 26 棟（39.4%）と多く、今後 10 年間で築 30 年以上の棟が 43.9%を占めることになります。

また、築 20 年以上を経過した棟の延床面積の合計が 7,045.2 m²と、今後 10 年間で築 30 年以上の棟が全体の 38.6%（不明を除く）を占めています。

■建物一覧（1）

地区	施設名	棟の名称	構造	築年度	築年数(年)	延床面積(m ²)
龍門	鳳来いこいの広場トイレ	便所	木造	H12	14	14.6
	班蛇口湖公園トイレ炊飯棟(風の広場)	風の広場トイレ棟	木造	H10	16	9.2
		風の広場トイレ兼炊飯棟	木造	H11	15	29.2
迫水	菊池溪谷	1号トイレ(第1駐車場内)	木造	S50	39	60.6
		2号トイレ(展望所横)	鉄筋コンクリート造	H3	23	29.8
		3号トイレ(竜ヶ淵)	木造	H6	20	35.6
		4号トイレ(広河原)	鉄筋コンクリート造	H4	22	35.6
		広河原休憩所	コンクリートブロック造	S40	49	17.0
		売店前倉庫	木造	S51	38	48.5
		管理小屋	木造	不明	不明	22.0
	菊池市北部地域汚水処理施設(立門浄化槽)	浄化槽施設	鉄骨鉄筋コンクリート造	H2	24	104.0
	菊池市観光情報発信施設(きくち溪谷館)	菊池市観光情報発信施設(きくち溪谷館)	鉄筋コンクリート造	H22	4	512.1

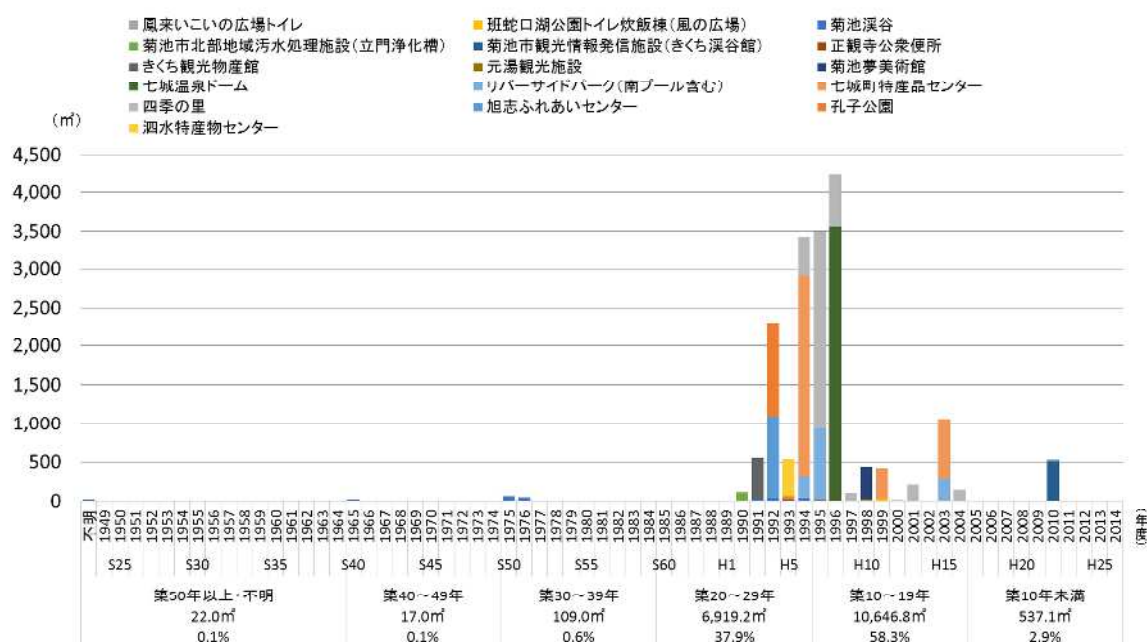
注：着色部は築 30 年以上及び不明の施設

■建物一覧（2）

地区	施設名	棟の名称	構造	築年度	築年数(年)	延床面積(m ²)
隈府	正観寺公衆便所	公衆便所	コンクリートブロック造	H7	19	12.9
	きくち観光物産館	物産館	木造	H3	23	521.1
		東屋	木造	H5	21	16.0
	元湯観光施設	元湯観光施設	コンクリートブロック造	H2	24	3.3
	菊池夢美術館	菊池夢美術館	鉄骨鉄筋コンクリート造	H10	16	422.0
七城	七城温泉ドーム	温泉ドーム	鉄骨鉄筋コンクリート造	H8	18	3,556.8
	リバーサイドパーク(南プール含む)	クラブハウス(キンモクセイ)	木造	H7	19	65.6
		クラブハウス(イチヨウ他)	木造	H7	19	240.8
		多目的ホール	木造	H7	19	390.9
		浴室棟	木造	H7	19	227.0
		南プール管理棟	木造	H6	20	238.3
		南プール機械室	鉄骨鉄筋コンクリート造	H6	20	36.0
		屋外便所	木造	H15	11	25.9
		野外交流ホール	木造	H15	11	191.6
		自転車保管施設	木造	H15	11	70.0
	七城町特産品センター	メロンドーム	鉄骨鉄筋コンクリート造	H6	20	1,982.2
		交流施設	木造	H6	20	374.4
		地域食材施設	鉄骨鉄筋コンクリート造	H6	20	245.1
		搾汁施設	鉄骨鉄筋コンクリート造	H11	15	390.0
		情報複合施設	鉄骨鉄筋コンクリート造	H15	11	782.3
旭志	四季の里	管理棟(ふれあい広場)	木造	H6	20	163.0
		管理棟(ふれあい農園)	木造	H6	20	70.0
		管理棟(畜舎)	木造	H6	20	279.0
		保養センター	鉄筋コンクリート造	H7	19	2,560.0
		ログハウス	木造	H8	18	40.0
		ログハウス	木造	H8	18	40.0
		ログハウス	木造	H8	18	40.0
		ログハウス	木造	H8	18	53.0
		ログハウス	木造	H8	18	53.0
		ログハウス	木造	H8	18	53.0
		ログハウス	木造	H8	18	53.0
		キャンプ場トイレ	木造	H8	18	60.0
		キャンプ場トイレ	木造	H8	18	80.0
		キャンプ場 管理棟	木造	H8	18	26.0
		キャンプ場炊事場	木造	H8	18	78.0
		キャンプ場炊事場	木造	H8	18	41.0
		いこいの館厨房棟	鉄骨造	H9	17	52.0
		宿泊管理棟	木造	H9	17	53.0
		バンガロー	木造	H13	13	64.0
		屋外ステージ	鉄骨造	H13	13	145.0
		貸切風呂	鉄筋コンクリート造	H16	10	147.0
		ソージェネレーションシステム	鉄骨造	H22	4	25.0
	旭志ふれあいセンター	物産館及び食彩館	木造	H4	22	1,064.3
泗水	孔子公園	ステージ	鉄骨鉄筋コンクリート造	H4	22	783.4
		祀聖亭	木造	H4	22	23.4
		物産館	木造	H4	22	64.0
		方亭	木造	H4	22	51.8
		回廊	木造	H4	22	112.3
		藤棚	木造	H4	22	150.0
		休憩舎	木造	H4	22	20.2
		展示館	鉄骨鉄筋コンクリート造	H5	21	38.5
		入場門	鉄骨鉄筋コンクリート造	H5	21	8.0
	泗水特産物センター	泗水町特産物センター	鉄筋コンクリート造	H5	21	470.0
	泗水第二特産物センター(養生市場)	養生市場	鉄骨鉄筋コンクリート造	H14	12	527.3

注：着色部は築30年以上の施設

■ 築年度別延床面積



2) 耐震化の状況 (200 m²以上の棟)

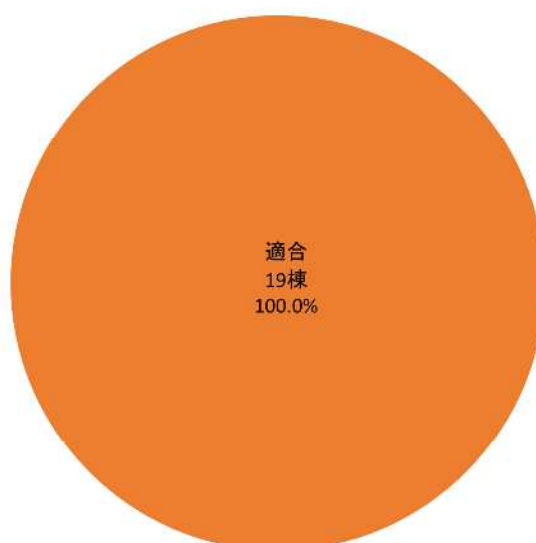
全棟 (19 棟) が新耐震基準に適合しています。

■ 耐震化状況一覧 (1)

地区	施設名	棟の名称	構造	築年度	築年数 (年)	耐震化実施状況		
						耐震診断	耐震補強	適合／不適合
迫水	菊池市観光情報発信施設(きくち溪谷館)	菊池市観光情報発信施設(きくち溪谷館)	鉄筋コンクリート造	H22	4	○	○	○
隈府	きくち観光物産館	物産館	木造	H3	23	○	○	○
	菊池夢美術館	菊池夢美術館	鉄骨鉄筋コンクリート造	H10	16	○	○	○
七城	七城温泉ドーム	温泉ドーム	鉄骨鉄筋コンクリート造	H8	18	○	○	○
	リバーサイドパーク(南プール含む)	クラブハウス(イチョウ他)	木造	H7	19	○	○	○
		多目的ホール	木造	H7	19	○	○	○
		浴室棟	木造	H7	19	○	○	○
		南プール管理棟	木造	H6	20	○	○	○
	七城町特産品センター	メロンドーム	鉄骨鉄筋コンクリート造	H6	20	○	○	○
		交流施設	木造	H6	20	○	○	○
		地域食材施設	鉄骨鉄筋コンクリート造	H6	20	○	○	○
		搾汁施設	鉄骨鉄筋コンクリート造	H11	15	○	○	○
	情報複合施設	鉄骨鉄筋コンクリート造	H15	11	○	○	○	
旭志	四季の里	管理棟(畜舎)	木造	H6	20	○	○	○
		保養センター	鉄筋コンクリート造	H7	19	○	○	○
	旭志ふれあいセンター	物産館及び食彩館	木造	H4	22	○	○	○
泗水	孔子公園	ステージ	鉄骨鉄筋コンクリート造	H4	22	○	○	○
	泗水特産物センター	泗水町特産物センター	鉄筋コンクリート造	H5	21	○	○	○
	泗水第二特産物センター(養生市場)	養生市場	鉄骨鉄筋コンクリート造	H14	12	○	○	○

耐震診断・耐震補強	○	不要
	△	実施済
	×	未実施
適合／不適合	○	適合
	×	不適合

■耐震化状況一覧（２）



注:昭和 56 年 6 月以降に建設された建物は、新耐震基準のため適合として算出

3) バリアフリー状況一覧

17 施設中 3 項目以上でバリアフリー対策が講じられている施設は 4 施設（23.5%）となっています。

一方、全て未対応の施設は 7 施設（41.2%）となっています。

項目別にみると、自動ドアが 52.9%、多目的トイレが 47.1%の施設でバリアフリー対策として講じられています。

■バリアフリー状況一覧（平成 26 年度）

地区	施設名	バリアフリー状況						
		エレベーター	施設内 段差なし	出入口 スロープ	手すり	点字 ブロック	多目的 トイレ	自動ドア
龍門	鳳来いこいの広場トイレ	×	×	×	×	×	×	×
	斑蛇口湖公園トイレ炊飯棟(風の広場)	×	×	×	×	×	×	×
迫水	菊池溪谷	×	×	×	×	×	×	×
	菊池市北部地域汚水処理施設(立門浄化槽)	×	×	×	×	×	×	×
	菊池市観光情報発信施設(きくち溪谷館)	×	×	×	×	×	×	×
隈府	正観寺公衆便所	×	○	×	×	×	×	×
	きくち観光物産館	×	×	×	×	×	○	○
	元湯観光施設	×	×	×	×	×	×	×
	菊池夢美術館	×	○	×	×	×	○	○
七城	七城温泉ドーム	×	○	○	○	×	○	○
	リバーサイドパーク(南プール含む)	×	○	○	○	×	○	○
	七城町特産品センター	×	×	×	×	×	○	○
旭志	四季の里	×	○	○	×	×	○	○
	旭志ふれあいセンター	×	×	×	×	×	○	○
泗水	孔子公園	×	×	×	×	×	×	×
	泗水特産物センター	×	○	×	×	×	×	○
	泗水第二特産物センター(養生市場)	×	×	×	×	×	○	○

③ 利用状況

1) 利用者数

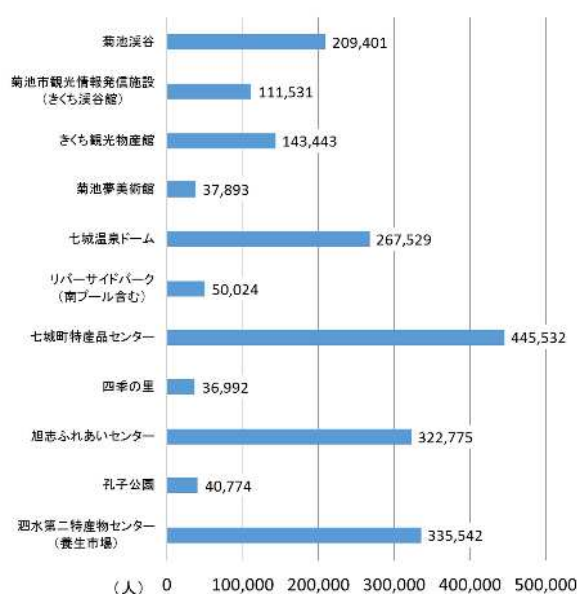
平成 26 年度における利用者数は、利用圏域が広域の施設では、七城町特産品センターが 445,532 人と最も多く、次に泗水第二特産物センター（養生市場）が 335,542 人となっています。

利用圏域が自治会の施設では、元湯観光施設が 240 人となっています。

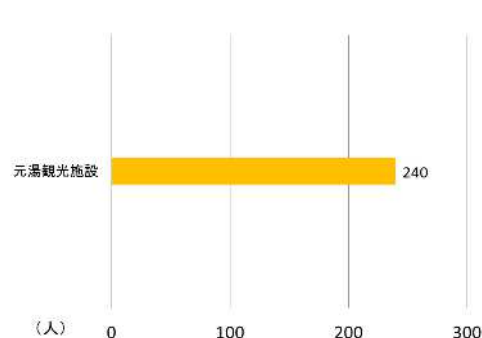
利用者数の推移は、6 施設が減少傾向にあり、その他の施設では横ばいか増加傾向で推移しています。

■施設別利用者数（平成 26 年度）

【広域】



【自治会】



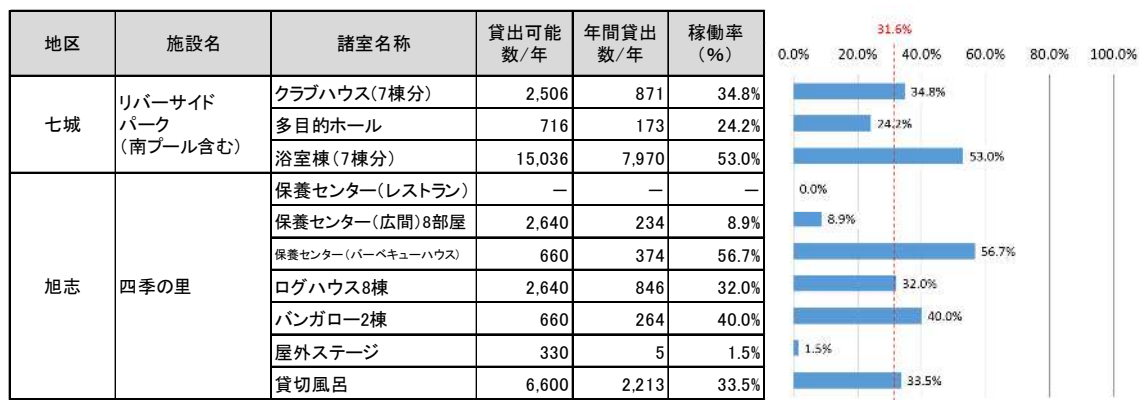
■利用者数の推移

地区	利用圏域	施設名	利用者数(人)			
			平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成26年度/24年度(%)
龍門	自治会	鳳来いこいの広場トイレ	—	—	—	—
	広域	班蛇口湖公園トイレ炊飯棟(風の広場)	—	—	—	—
迫水	広域	菊池溪谷	196,305	249,291	209,401	106.7%
	その他	菊池市北部地域汚水処理施設(立門浄化槽)	—	—	—	—
	広域	菊池市観光情報発信施設(きくち溪谷館)	123,904	137,236	111,531	90.0%
隈府	広域	正観寺公衆便所	—	—	—	—
	広域	きくち観光物産館	150,124	143,433	143,443	95.5%
	自治会	元湯観光施設	240	240	240	100.0%
	広域	菊池夢美術館	44,509	31,157	37,893	85.1%
七城	広域	七城温泉ドーム	361,842	277,823	267,529	73.9%
	広域	リバーサイドパーク(南プール含む)	32,562	52,180	50,024	153.6%
	広域	七城町特産品センター	433,188	446,848	445,532	102.8%
旭志	広域	四季の里	44,442	26,767	36,992	83.2%
	広域	旭志ふれあいセンター	317,536	323,199	322,775	101.6%
泗水	広域	孔子公園	36,833	38,803	40,774	110.7%
	広域	泗水特産物センター	—	—	—	—
	広域	泗水第二特産物センター(養生市場)	343,087	343,808	335,542	97.8%

2) 諸室別稼働率

諸室の平均稼働率は 31.6%で、不明を除く 9 諸室のうち平均稼働率を下回っている諸室は 3 諸室 (33.3%) となっています。

■諸室別稼働率（平成 26 年度）



3) 開館、運営状況

施設の開館状況は、以下のとおりです。

運営形態は、市管理が 6 施設、指定管理が 11 施設となっています。

■開館、運営状況一覧（平成 26 年度）

地区	施設名	開館時間	運営形態	開館日数 (日/年)
龍門	鳳来いこいの広場トイレ	—	市管理	—
	班蛇口湖公園トイレ炊飯棟(風の広場)	—	市管理	—
迫水	菊池溪谷	8:30～17:00	市管理	240
	菊池市北部地域污水处理施設(立門浄化槽)	—	市管理	—
	菊池市観光情報発信施設(きくち溪谷館)	8:30～17:00	指定管理	245
隈府	正観寺公衆便所	—	市管理	365
	きくち観光物産館	9:00～18:00	指定管理	364
	元湯観光施設	—	市管理	365
	菊池夢美術館	9:00～18:00	指定管理	365
七城	七城温泉ドーム	10:00～7:00	指定管理	358
	リバーサイドパーク(南プール含む)	10:00～22:00	指定管理	358
	七城町特産品センター	9:00～18:00	指定管理	360
旭志	四季の里	10:00～22:00	指定管理	330
	旭志ふれあいセンター	9:00～18:00	指定管理	360
泗水	孔子公園	—	指定管理	365
	泗水特産物センター	9:00～18:00	指定管理	360
	泗水第二特産物センター(養生市場)	9:00～18:00	指定管理	360

④ コスト状況

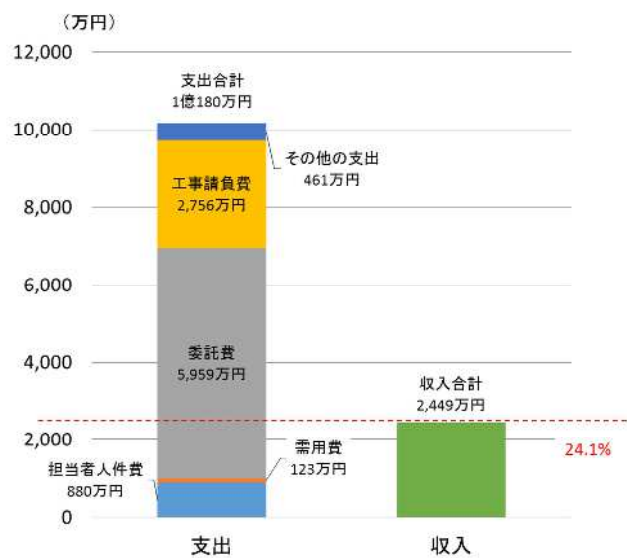
1) 収支の状況

施設の維持管理にかかる支出の合計は約 1 億 180 万円となっています。

項目別では、委託費が約 5,959 万円（58.5%）と最も多く、次に工事請負費が約 2,756 万円（27.1%）、担当者人件費が約 880 万円（8.6%）となっています。

施設の維持管理にかかる収入の合計は約 2,449 万円で支出の 24.1%となっています。

■商工観光施設コスト（平成 26 年度）



2) 施設別の収支の状況

平均支出は約 599 万円となっています。

施設別では、四季の里の支出が約 2,198 万円と最も多く、次に七城町特産品センターが約 1,345 万円、リバーサイドパーク（南プール含む）が約 1,210 万円となっています。

■施設別の収支一覧（平成 26 年度）

地区	施設名	支出(円)						収入 (円)	収入/支出 (%)
		担当者人件費	需用費	委託費	工事請負費	その他の支出	支出 合計		
龍門	鳳来いこいの広場トイレ	70,964	0	0	0	1,252	72,216	0	0.0%
	班蛇口湖公園トイレ炊飯棟(風の広場)	70,964	348,210	259,200	0	11,954	690,328	0	0.0%
迫水	菊池溪谷	709,636	0	0	0	18,294	727,930	0	0.0%
	菊池市北部地域汚水処理施設(立門浄化槽)	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	菊池市観光情報発信施設(きくち溪谷館)	141,927	0	1,192,000	3,739,102	407,081	5,480,110	1,060,890	19.4%
隈府	正観寺公衆便所	709,636	54,412	485,745	0	416	1,250,209	0	0.0%
	きくち観光物産館	709,636	269,568	3,193,868	736,560	1,145,750	6,055,382	1,987,200	32.8%
	元湯観光施設	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	菊池夢美術館	709,636	0	11,039,000	201,960	16,906	11,967,502	1,512	0.0%
七城	七城温泉ドーム	709,636	0	2,518,506	626,535	54,093	3,908,770	0	0.0%
	リバーサイドパーク(南プール含む)	709,636	0	6,027,494	5,267,786	92,220	12,097,136	3,768,300	31.2%
	七城町特産品センター	709,636	0	5,142,857	7,508,160	90,709	13,451,362	8,510,400	63.3%
旭志	四季の里	709,636	0	16,122,000	4,497,120	648,958	21,977,714	1,760,400	8.0%
	旭志ふれあいセンター	709,636	0	4,628,571	4,480,423	77,514	9,896,144	4,050,000	40.9%
泗水	孔子公園	709,636	0	6,600,800	507,276	60,941	7,878,653	8,280	0.1%
	泗水特産物センター	709,636	0	469,000	0	7,392	1,186,028	1,123,200	94.7%
	泗水第二特産物センター(養生市場)	709,636	557,319	1,915,228	0	1,976,575	5,158,758	2,224,800	43.1%
	合計	8,799,487	1,229,509	59,594,269	27,564,922	4,610,055	101,798,242	24,494,982	24.1%
平均		517,617	72,324	3,505,545	1,621,466	271,180	5,988,132	1,440,881	24.1%

3) 支出比較

施設別の延床面積 1 m²あたりの支出の平均は 14,241 円となっています。

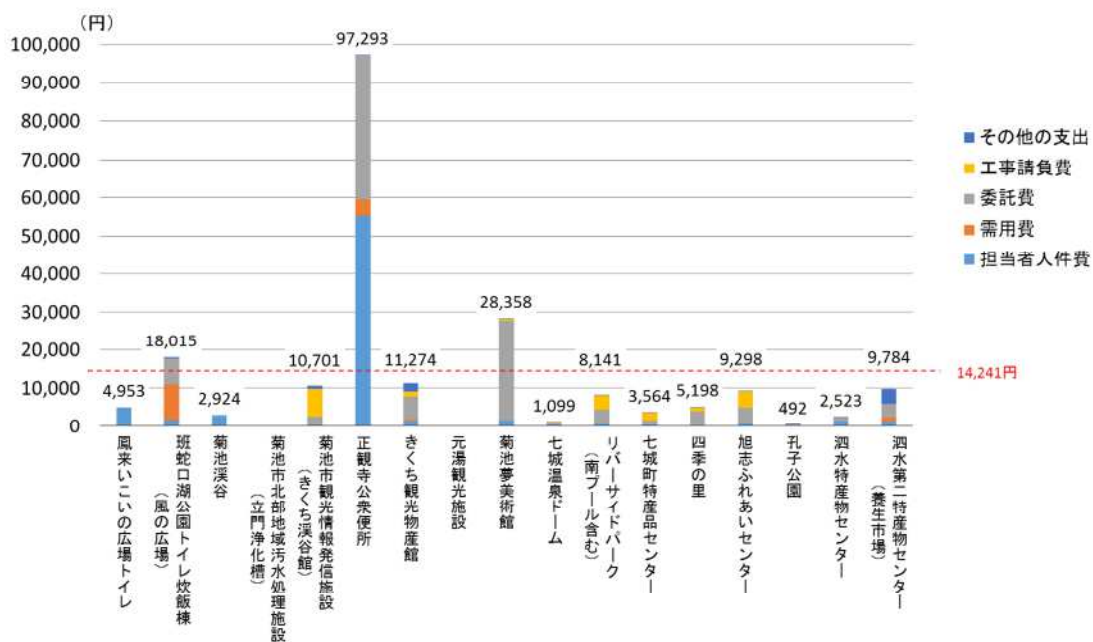
施設別では、正観寺公衆便所の延床面積 1 m²あたりの支出が最も多く、孔子公園が最も低くなっています。

また、施設別の利用者 1 人あたりの支出の平均は 139 円となっています。

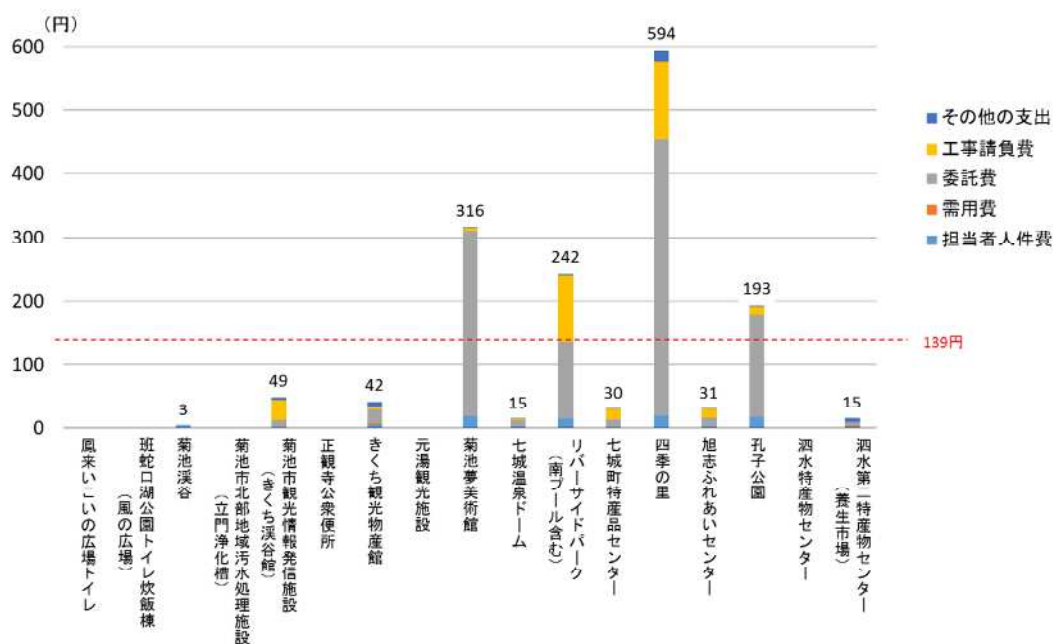
施設別では、四季の里の利用者 1 人あたりの支出が最も多く、菊池溪谷が最も低くなっています。

■延床面積 1 m²あたりの支出（平成 26 年度）

注：孔子公園は延床面積あたりではなく敷地面積あたりとしています。

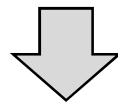


■利用者 1 人あたりの支出（平成 26 年度）



⑤ 商工観光施設の現状のまとめ

建物状況	○築 30 年未満の棟が不明を除く 66 棟のうち 63 棟と 95.5%を占めていますが、そのうち築 20～29 年以上の棟が 26 棟（39.4%）と多く、今後 10 年間で築 30 年以上の棟が 43.9%を占めることになります。 ○全棟（19 棟）が新耐震基準に適合しています。 ○17 施設中 3 項目以上でバリアフリー対策が講じられている施設は 4 施設（23.5%）となっています。 一方、全て未対応の施設は 7 施設（41.2%）となっています。
利用状況	○平成 26 年度における利用者数は、利用圏域が広域の施設では七城町特産品センターが 445,532 人と最も多く、利用圏域が自治会の施設では元湯観光施設が 240 人となっています。 ○利用者数の推移は、6 施設が減少傾向にあり、その他の施設では横ばいか増加傾向で推移しています。 ○諸室の平均稼働率は 31.6%で、不明を除く 9 諸室のうち平均稼働率を下回っている諸室は 3 諸室（33.3%）となっています。
コスト状況	○施設の維持管理にかかる支出の合計は約 1 億 180 万円、収入の合計は約 2,449 万円で支出の 24.1%となっています。
その他	—



【課題】

- 比較的新しい施設が多いものの、今後 10 年間で築 30 年以上となる施設が多く、施設の改修・更新の時期を迎えている。
- 施設利用者の実情に応じてバリアフリー対応の導入を検討する必要がある。
- 稼働率が高い諸室がある一方、稼働率が低い諸室も多く、今後、利用者数の増加や諸室の稼働率の向上が求められる。

1 4. 普通財産

(1) 普通財産

■ 公共施設分布図（普通財産）



① 施設概要

普通財産は 15 施設立地しており、隈府・七城地区に 3 施設、水源・河原・泗水地区に 2 施設、迫水・菊池北・菊之池地区に 1 施設ずつあります。

また、延床面積の合計は 8,167.7 ㎡で、全施設面積（430,813.9 ㎡）の 1.9%を占めています。

なお、これらの施設のうち、旧菊池公共職業安定所は、現在、菊池市シルバー人材センターに貸し付けられています。

■施設一覧

(平成 27 年 3 月末現在)

地区	利用 圏域	施設名	所在地	敷地面積 (㎡)	延床面積 (㎡)	建物形態	
						複合・共有する施設	
迫水	自治会	環境管理施設(伊野工区)	原字後4465-6	2,772.0	394.3	単独	—
水源	自治会	環境管理施設(原本村工区)	四町分字丸山257-1	1,185.0	243.9	単独	—
	自治会	環境管理施設(佐野工区)	原字尾迫169-1	1,099.5	420.5	単独	—
菊池北	その他	音光寺団地浄化槽施設跡地	隈府1530-23	2,278.0	103.8	単独	—
隈府	その他	元司法書士事務所	隈府字前田906-1	97.2	53.5	単独	—
	広域	旧菊池公共職業安定所	片角字西原298-4	991.1	408.4	単独	—
	自治会	栄町住宅地(寄付分)	隈府字前田915-3	68.0	59.5	単独	—
河原	自治会	環境管理施設(上原工区)	木庭字上原213-1	1,987.5	423.2	単独	—
	自治会	環境管理施設(柿木平工区)	下河原9-1	1,810.2	433.9	単独	—
菊之池	その他	人工しめじ茸生産施設	野間口字車町971	2,413.0	1,095.3	単独	—
七城	その他	立地企業従業員住宅(林原)	七城町林原字川原947-1	1,382.0	395.2	単独	—
	その他	立地企業従業員住宅(砂田)	七城町砂田字宮の前689-1	4,451.0	951.8	単独	—
	小学校区	農業集落環境管理施設(赤北地区)	七城町蘇崎字赤北757-2	10,579.6	3,085.6	単独	—
泗水	準広域	富の原バス停駐輪場	泗水町吉富字上原3238-2	68.0	68.0	単独	—
	準広域	竹の下駐輪場	泗水町豊水字頭図3323-2	30.8	30.8	単独	—
地区 合計 (15カ所)				31,213.0	8,167.7	—	—

② 建物状況

1) 建設年度

築 30 年未満の棟が 23 棟のうち 22 棟と 95.7%を占めており、全体的に新しい棟が多くみられます。

また、築 30 年未満の棟の延床面積の合計が 8,114.2 ㎡と、全体の 99.3%を占めています。

一方、築 30 年以上を経過した棟の延床面積の合計は 53.5 ㎡と、全体の 0.7%を占めています。

■建物一覧 (1)

地区	施設名	棟の名称	構造	築年度	築年数(年)	延床面積(㎡)
迫水	環境管理施設(伊野工区)	堆肥舎(附帯施設含む)	鉄骨鉄筋コンクリート造	H21	5	394.3
水源	環境管理施設(原本村工区)	堆肥舎(附帯施設含む)	鉄骨鉄筋コンクリート造	H20	6	243.9
	環境管理施設(佐野工区)	堆肥舎(附帯施設含む)	鉄骨鉄筋コンクリート造	H25	1	420.5
菊池北	音光寺団地浄化槽施設跡地	浄化槽施設	鉄筋コンクリート造	S62	27	103.8
隈府	元司法書士事務所	元司法書士事務所	木造	S42	47	53.5
	旧菊池公共職業安定所	庁舎	鉄筋コンクリート造	H16	10	368.4
		自転車置場	鉄骨造	H16	10	22.0
		車庫	コンクリートブロック造	H16	10	18.0
	栄町住宅地(寄付分)	住宅	木造	H17	9	59.5

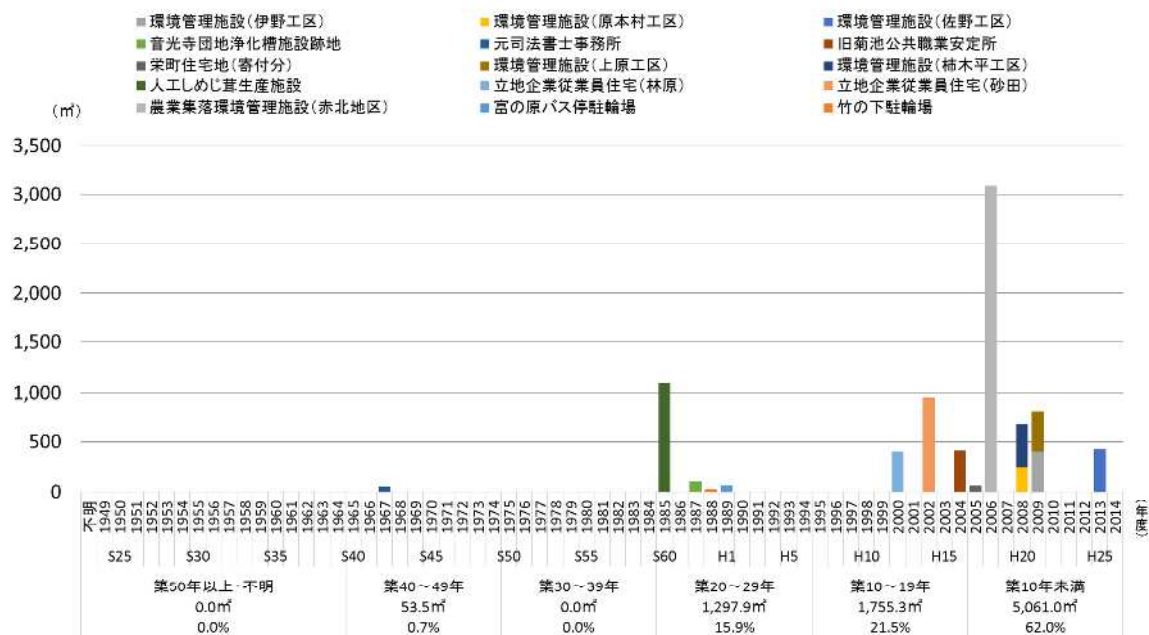
注：着色部は築 30 年以上の施設

■建物一覧（２）

地区	施設名	棟の名称	構造	築年度	築年数(年)	延床面積(㎡)
河原	環境管理施設(上原工区)	堆肥舎(附帯施設含む)	鉄骨鉄筋コンクリート造	H21	5	423.2
	環境管理施設(柿木平工区)	堆肥舎(附帯施設含む)	鉄骨鉄筋コンクリート造	H20	6	433.9
菊之池	人工しめじ茸生産施設	栽培・管理棟	鉄骨造	S60	29	904.3
		おがくず置場・倉庫等	コンクリートブロック造	S60	29	191.0
七城	立地企業従業員住宅(林原)	立地企業従業員住宅(林原)	木造	H12	14	388.0
		立地企業従業員住宅(林原ポンプ室)	コンクリートブロック造	H12	14	7.1
	立地企業従業員住宅(砂田)	立地企業従業員住宅(砂田)	木造	H14	12	945.3
		立地企業従業員住宅(砂田ポンプ室)	コンクリートブロック造	H14	12	6.5
	農業集落環境管理施設(赤北地区)	尿処理施設	鉄筋コンクリート造	H18	8	2,119.7
		堆肥製造施設	鉄筋コンクリート造	H18	8	322.4
		堆肥貯蔵施設	鉄筋コンクリート造	H18	8	500.0
		堆肥化施設	鉄骨造	H18	8	143.5
泗水	富の原バス停駐輪場	富の原駐輪場	鉄骨造	H1	25	68.0
	竹の下駐輪場	竹の下駐輪場	鉄骨造	S63	26	30.8

注：着色部は築30年以上の施設

■築年度別延床面積

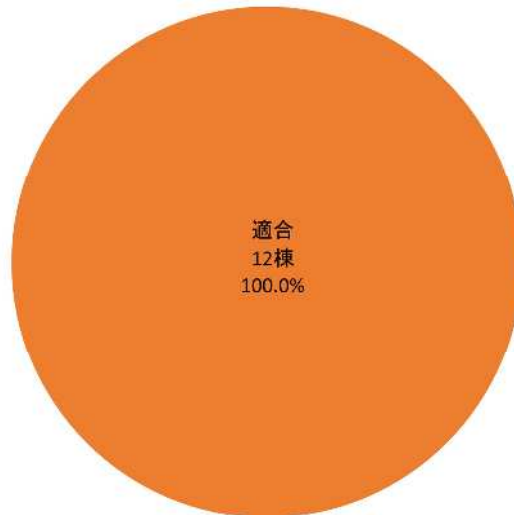


2) 耐震化の状況（200 m²以上の棟）

全棟（12 棟）が新耐震基準に適合しています。

■耐震化状況一覧

地区	施設名	棟の名称	構造	築年度	築年数 (年)	耐震化実施状況		
						耐震診断	耐震補強	適合／不適合
迫水	環境管理施設(伊野工区)	堆肥舎(附带施設含む)	鉄骨鉄筋コンクリート造	H21	5	○	○	○
水源	環境管理施設(原本村工区)	堆肥舎(附带施設含む)	鉄骨鉄筋コンクリート造	H20	6	○	○	○
	環境管理施設(佐野工区)	堆肥舎(附带施設含む)	鉄骨鉄筋コンクリート造	H25	1	○	○	○
隈府	旧菊池公共職業安定所	庁舎	鉄筋コンクリート造	H16	10	○	○	○
河原	環境管理施設(上原工区)	堆肥舎(附带施設含む)	鉄骨鉄筋コンクリート造	H21	5	○	○	○
	環境管理施設(柿木平工区)	堆肥舎(附带施設含む)	鉄骨鉄筋コンクリート造	H20	6	○	○	○
菊之池	人工しめじ茸生産施設	栽培・管理棟	鉄骨造	S60	29	○	○	○
七城	立地企業従業員住宅(林原)	立地企業従業員住宅(林原)	木造	H12	14	○	○	○
	立地企業従業員住宅(砂田)	立地企業従業員住宅(砂田)	木造	H14	12	○	○	○
	農業集落環境管理施設 (赤北地区)	尿処理施設	鉄筋コンクリート造	H18	8	○	○	○
		堆肥製造施設	鉄筋コンクリート造	H18	8	○	○	○
		堆肥貯蔵施設	鉄筋コンクリート造	H18	8	○	○	○



耐震診断 ・耐震補強	○	不要
	△	実施済
	×	未実施
適合／不適合	○	適合
	×	不適合

注:昭和56年6月以降に建設された建物は、新耐震基準のため適合として算出

③ 利用状況

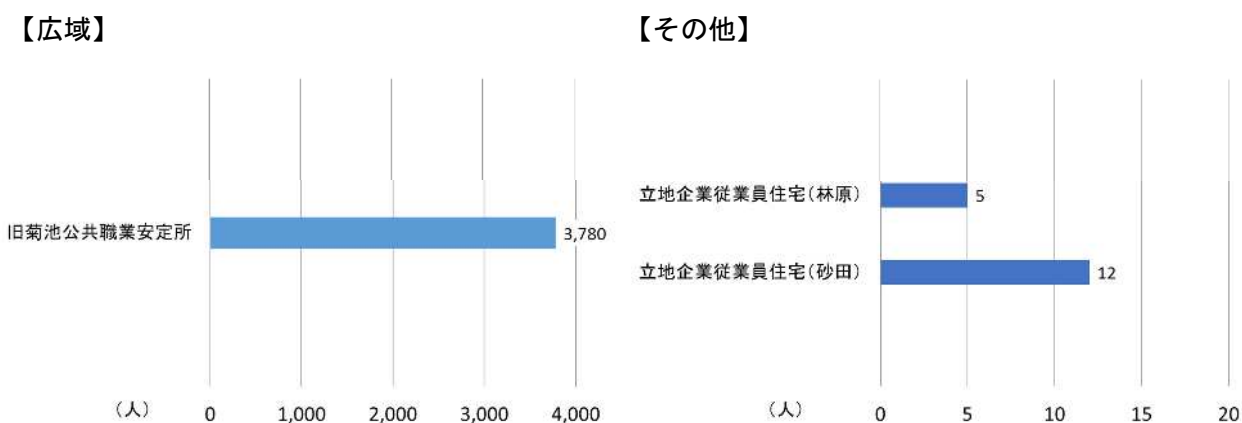
1) 利用者数

平成 26 年度における利用者数は、利用圏域が広域の施設では、旧菊池公共職業安定所が 3,780 人となっています。

利用圏域がその他の施設では、立地企業従業員住宅（砂田）が 12 人、立地企業従業員住宅（林原）が 5 人となっています。

利用者数の推移は、1 施設が減少傾向にあり、その他の施設では横ばいで推移しています。

■施設別利用者数（平成 26 年度）



■利用者数の推移

地区	利用圏域	施設名	利用者数(人)			
			平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成26年度/24年度(%)
迫水	自治会	環境管理施設(伊野工区)	—	—	—	—
水源	自治会	環境管理施設(原本村工区)	—	—	—	—
	自治会	環境管理施設(佐野工区)	—	—	—	—
菊池北	その他	音光寺団地浄化槽施設跡地	—	—	—	—
隈府	その他	元司法書士事務所	—	—	—	—
	広域	旧菊池公共職業安定所	3,830	3,760	3,780	98.7%
	自治会	栄町住宅地(寄付分)	—	—	—	—
河原	自治会	環境管理施設(上原工区)	—	—	—	—
	自治会	環境管理施設(柿木平工区)	—	—	—	—
菊之池	その他	人工しめじ茸生産施設	—	—	—	—
七城	その他	立地企業従業員住宅(林原)	5	5	5	100.0%
	その他	立地企業従業員住宅(砂田)	12	12	12	100.0%
	小学校区	農業集落環境管理施設(赤北地区)	—	—	—	—
泗水	準広域	富の原バス停駐輪場	—	—	—	—
	準広域	竹の下駐輪場	—	—	—	—

2) 開館、運営状況

施設の開館状況は、以下のとおりです。

運営形態は、市管理が 5 施設、貸付（全部）が 10 施設となっています。

■開館、運営状況一覧（平成 26 年度）

地区	施設名	開館時間	運営形態	開館日数 (日/年)
迫水	環境管理施設(伊野工区)	—	貸付(全部)	—
水源	環境管理施設(原本村工区)	—	貸付(全部)	—
	環境管理施設(佐野工区)	—	貸付(全部)	—
菊池北	音光寺団地浄化槽施設跡地	—	市管理	—
隈府	元司法書士事務所	—	市管理	—
	旧菊池公共職業安定所	8:00～18:00	貸付(全部)	244
	栄町住宅地(寄付分)	—	貸付(全部)	—
河原	環境管理施設(上原工区)	—	貸付(全部)	—
	環境管理施設(柿木平工区)	—	貸付(全部)	—
菊之池	人工しめじ茸生産施設	—	市管理	—
七城	立地企業従業員住宅(林原)	—	貸付(全部)	—
	立地企業従業員住宅(砂田)	—	貸付(全部)	—
	農業集落環境管理施設(赤北地区)	—	貸付(全部)	—
泗水	富の原バス停駐輪場	—	市管理	—
	竹の下駐輪場	—	市管理	—

④ コスト状況

1) 収支の状況

施設の維持管理にかかる支出の合計は約 148 万円となっています。

項目別では、担当者人件費が約 110 万円（74.4%）と最も多く、次にその他の支出が約 20 万円（13.8%）、工事請負費が約 9 万円（6.2%）となっています。

施設の維持管理にかかる収入の合計は約 408 万円で支出の 275.9%となっています。

■ 普通財産コスト（平成 26 年度）



2) 施設別の収支の状況

平均支出は約 10 万円となっています。

施設別では、立地企業従業員住宅（砂田）の支出が約 44 万円と最も多く、次に立地企業従業員住宅（林原）が約 41 万円、人工しめじ茸生産施設が約 15 万円となっています。

■施設別の収支一覧（平成 26 年度）

地区	施設名	支出(円)						収入 (円)	収入/支出 (%)
		担当者人件費	需用費	委託費	工事請負費	その他の支出	支出 合計		
迫水	環境管理施設(伊野工区)	35,482	0	0	0	4,239	39,721	0	0.0%
水源	環境管理施設(原本村工区)	35,482	0	0	0	2,539	38,021	0	0.0%
	環境管理施設(佐野工区)	35,482	0	0	0	5,711	41,193	0	0.0%
菊池北	音光寺団地浄化槽施設跡地	70,964	0	0	0	34,240	105,204	0	0.0%
隈府	元司法書士事務所	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	旧菊池公共職業安定所	70,964	0	0	0	2,797	73,761	0	0.0%
	栄町住宅地(寄付分)	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
河原	環境管理施設(上原工区)	35,482	0	0	0	4,453	39,935	0	0.0%
	環境管理施設(柿木平工区)	35,482	0	0	0	3,846	39,328	0	0.0%
菊之池	人工しめじ茸生産施設	35,482	0	0	91,260	19,932	146,674	0	0.0%
七城	立地企業従業員住宅(林原)	354,818	0	41,829	0	18,122	414,769	1,200,000	289.3%
	立地企業従業員住宅(砂田)	354,818	0	41,829	0	47,074	443,721	2,880,000	649.1%
	農業集落環境管理施設(赤北地区)	35,482	0	0	0	60,725	96,207	0	0.0%
泗水	富の原バス停駐輪場	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	竹の下駐輪場	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
合計		1,099,938	0	83,658	91,260	203,678	1,478,534	4,080,000	275.9%
平均		73,329	0	5,577	6,084	13,579	98,569	272,000	275.9%

3) 支出比較

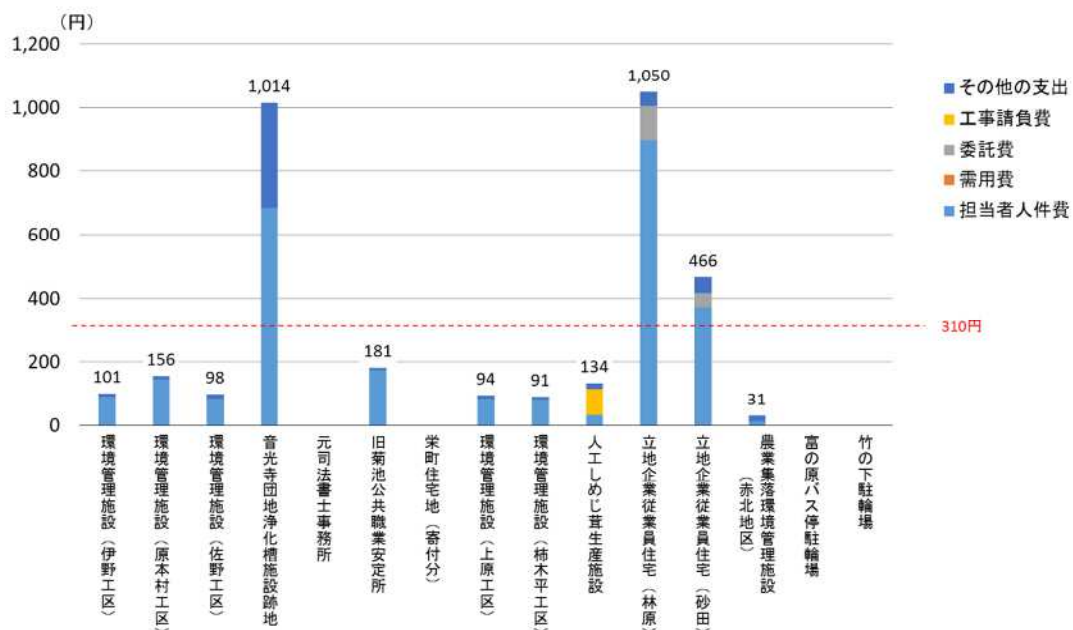
施設別の延床面積 1 m²あたりの支出の平均は 310 円となっています。

施設別では、立地企業従業員住宅（林原）の延床面積 1 m²あたりの支出が最も多く、農業集落環境管理施設（赤北地区）が最も低くなっています。

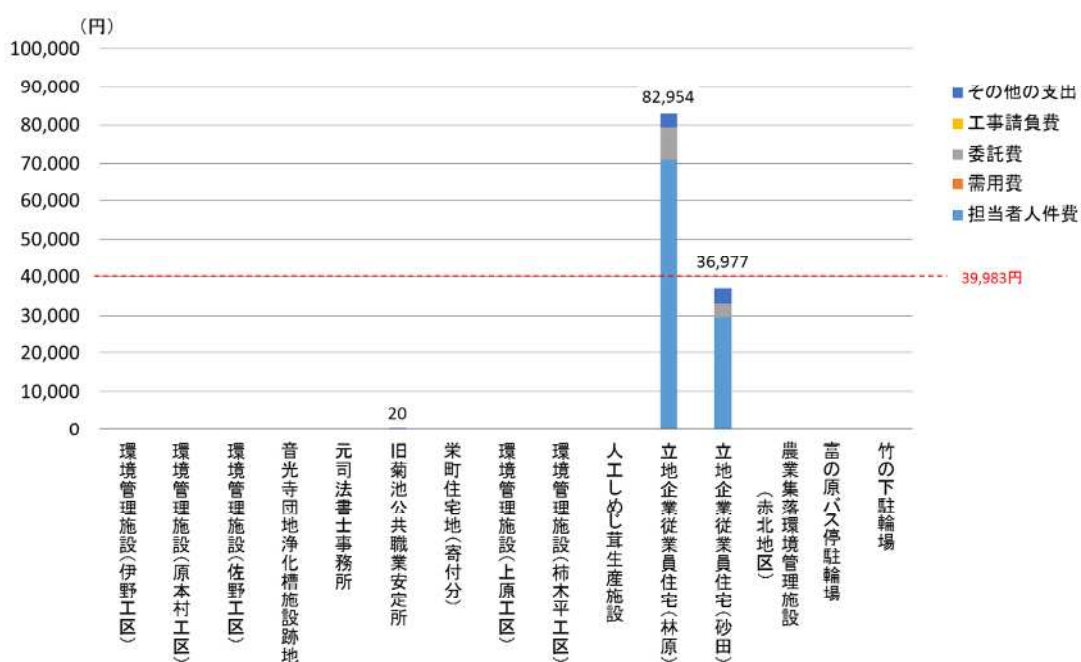
また、施設別の利用者 1 人あたりの支出の平均は 39,983 円となっています。

施設別では、立地企業従業員住宅（林原）の利用者 1 人あたりの支出が最も多く、旧菊池公共職業安定所が最も低くなっています。

■延床面積 1 m²あたりの支出（平成 26 年度）

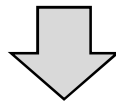


■利用者 1 人あたりの支出（平成 26 年度）



⑤ 普通財産の現状のまとめ

建物状況	○築 30 年未満の棟が 23 棟のうち 22 棟と 95.7%を占めており、全体的に新しい棟が多くみられます。 ○全棟（12 棟）が新耐震基準に適合しています。
利用状況	○平成 26 年度における利用者数は、利用圏域が広域の施設では旧菊池公共職業安定所が 3,780 人となっています。利用圏域がその他の施設では、立地企業従業員住宅（砂田）が 12 人、立地企業従業員住宅（林原）が 5 人となっています。 ○利用者数の推移は、1 施設が減少傾向にあり、その他の施設では横ばいか増加傾向で推移しています。
コスト状況	○施設の維持管理にかかる支出の合計は約 148 万円、収入の合計は約 408 万円で支出の 275.9%となっています。
その他	○旧菊池公共職業安定所は、現在、菊池市シルバー人材センターに貸し付けられています。



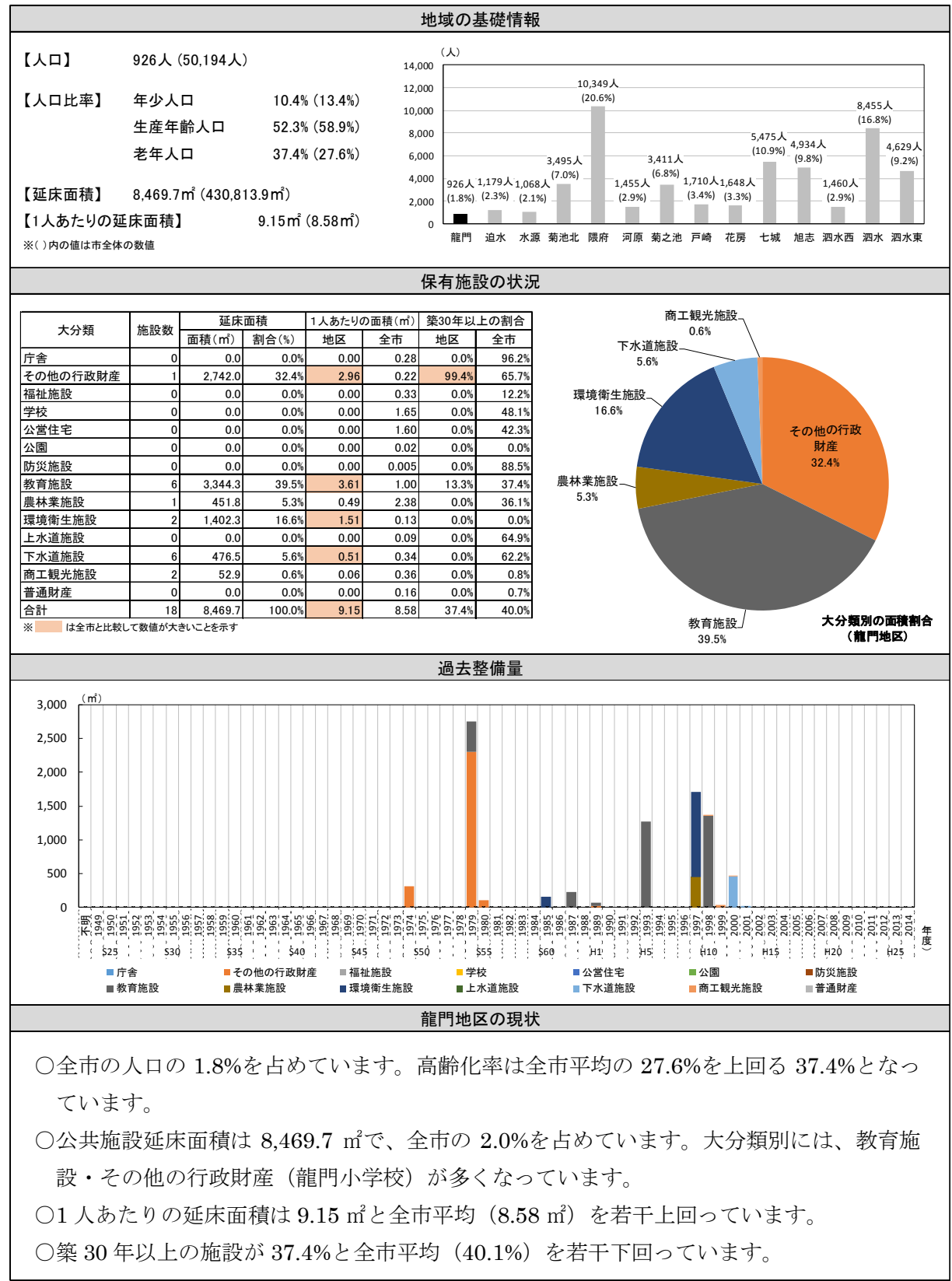
【課題】

- 全体的に新しい施設が多いことから適切に維持管理を行っていくことが求められる。
- 市で保有する必要性を検討し、不要な施設や用地の売却が求められる。

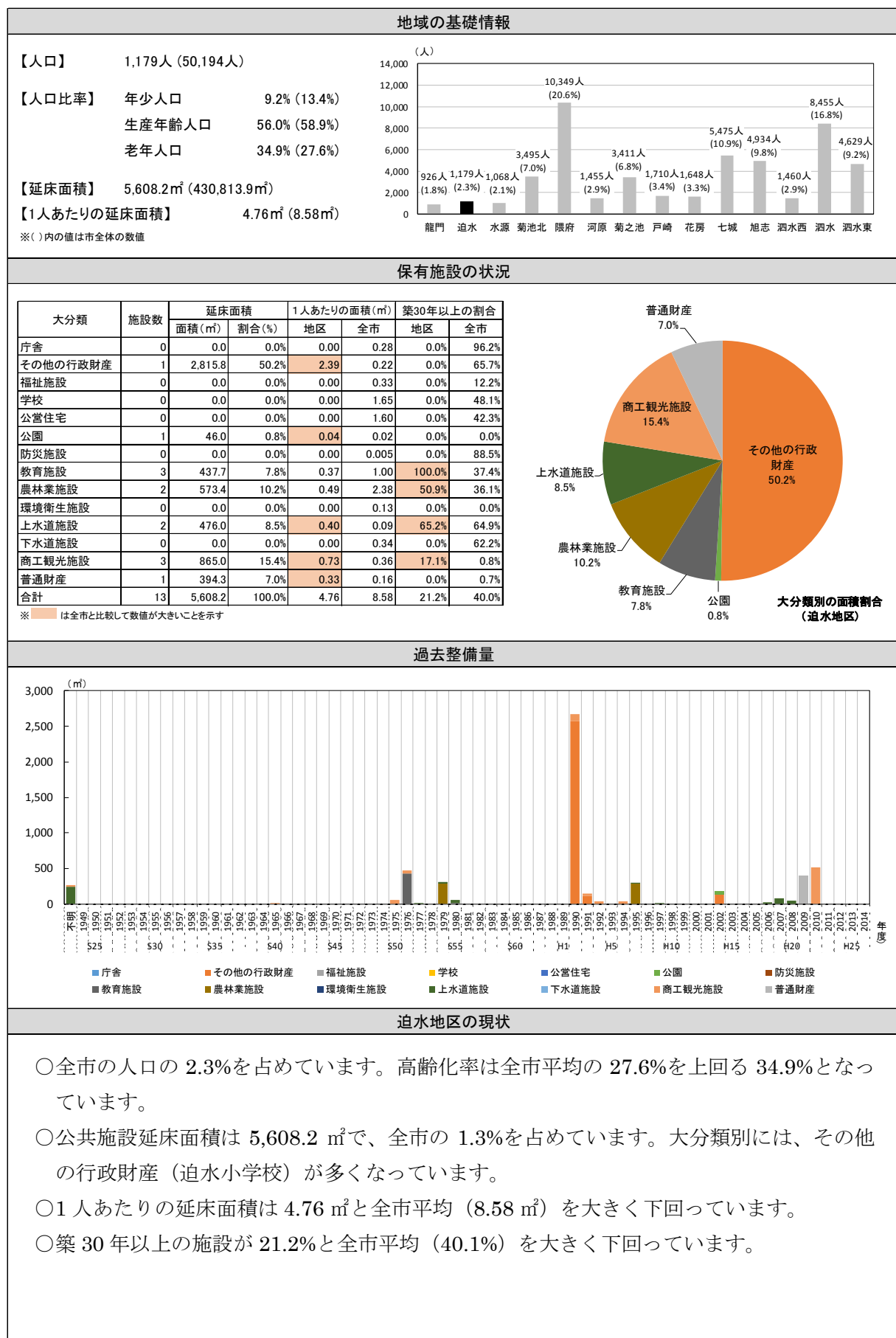
第 4 章 地域別の状況

1. 地区別の状況

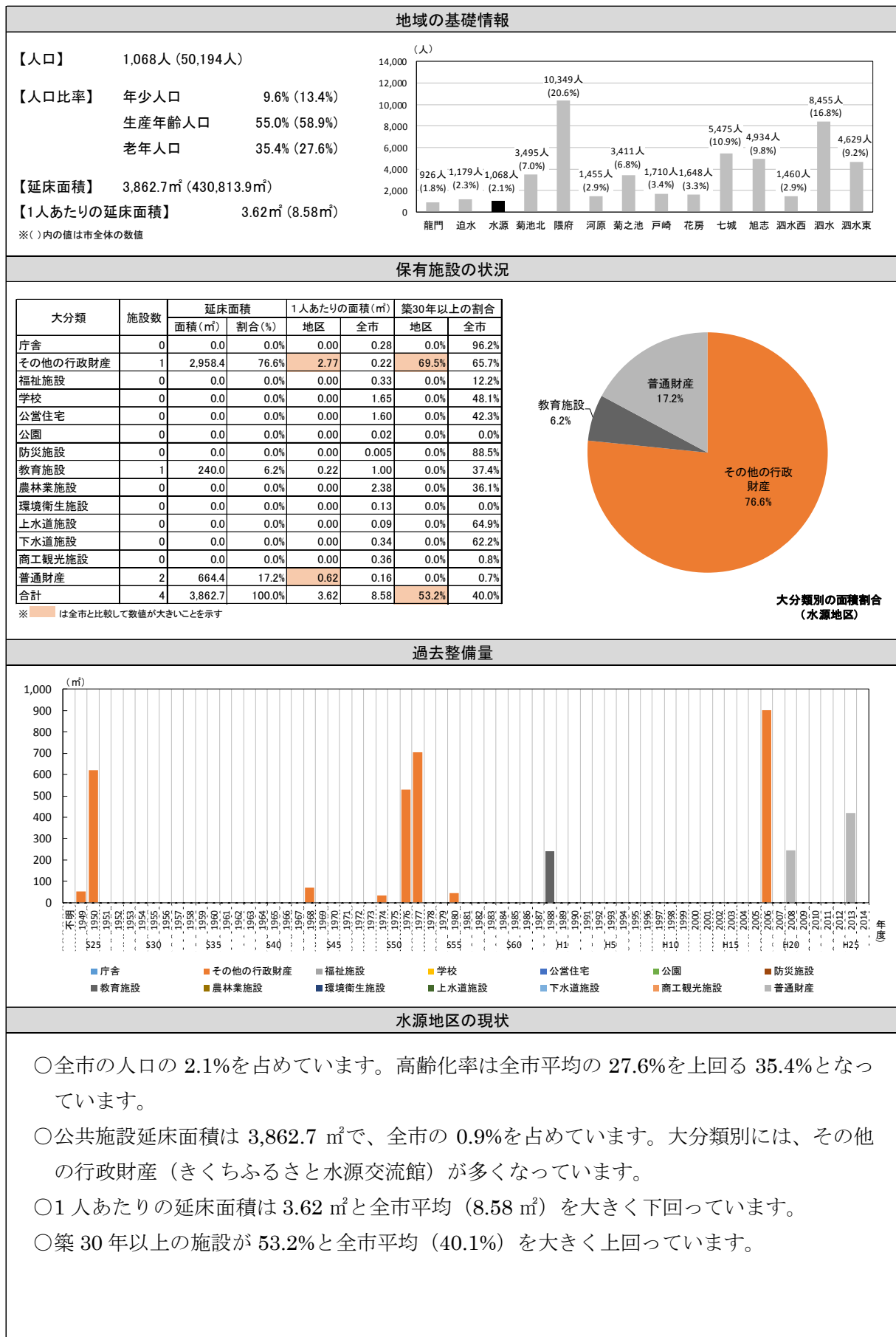
(1) 龍門地区



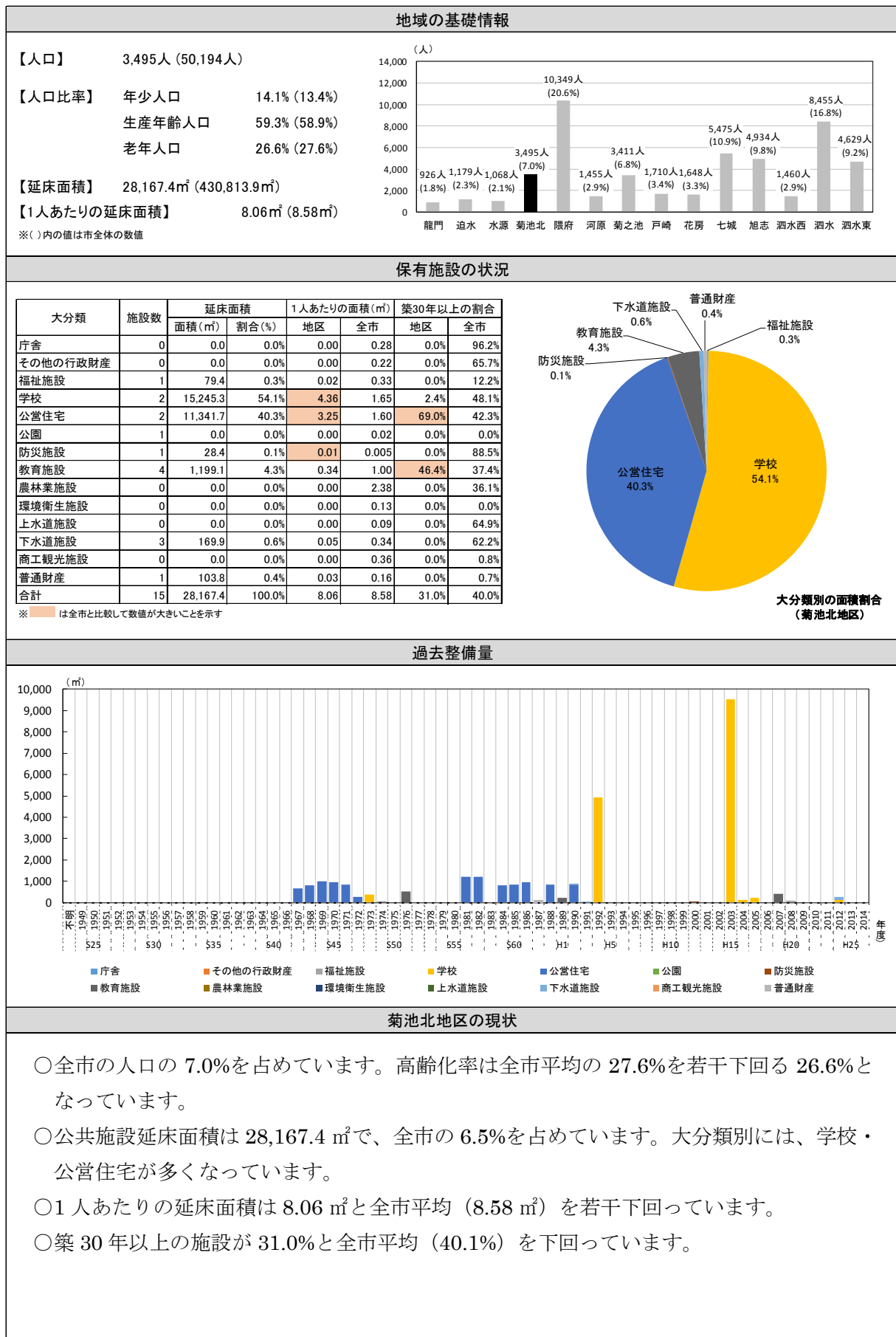
(2) 迫水地区



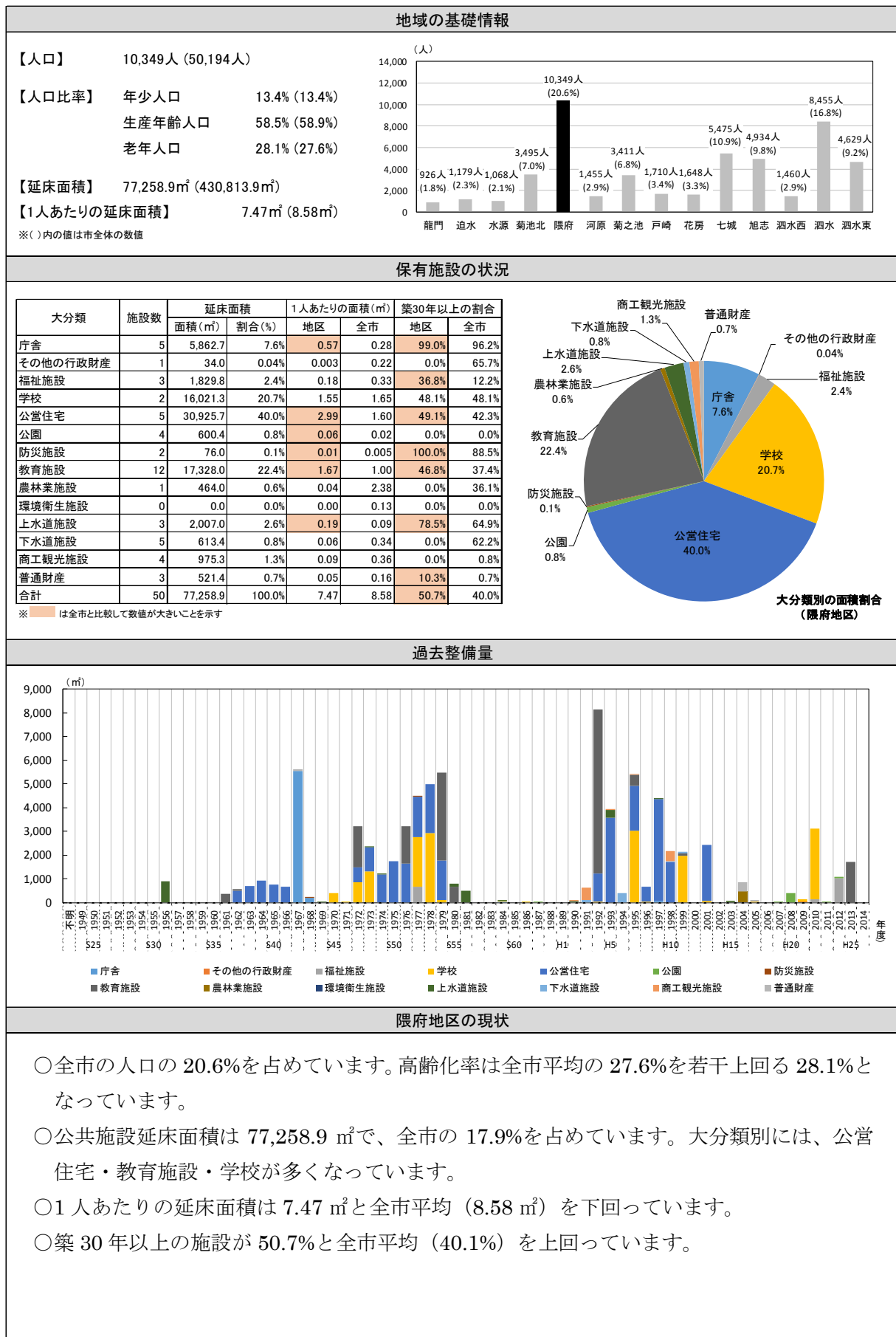
(3) 水源地区



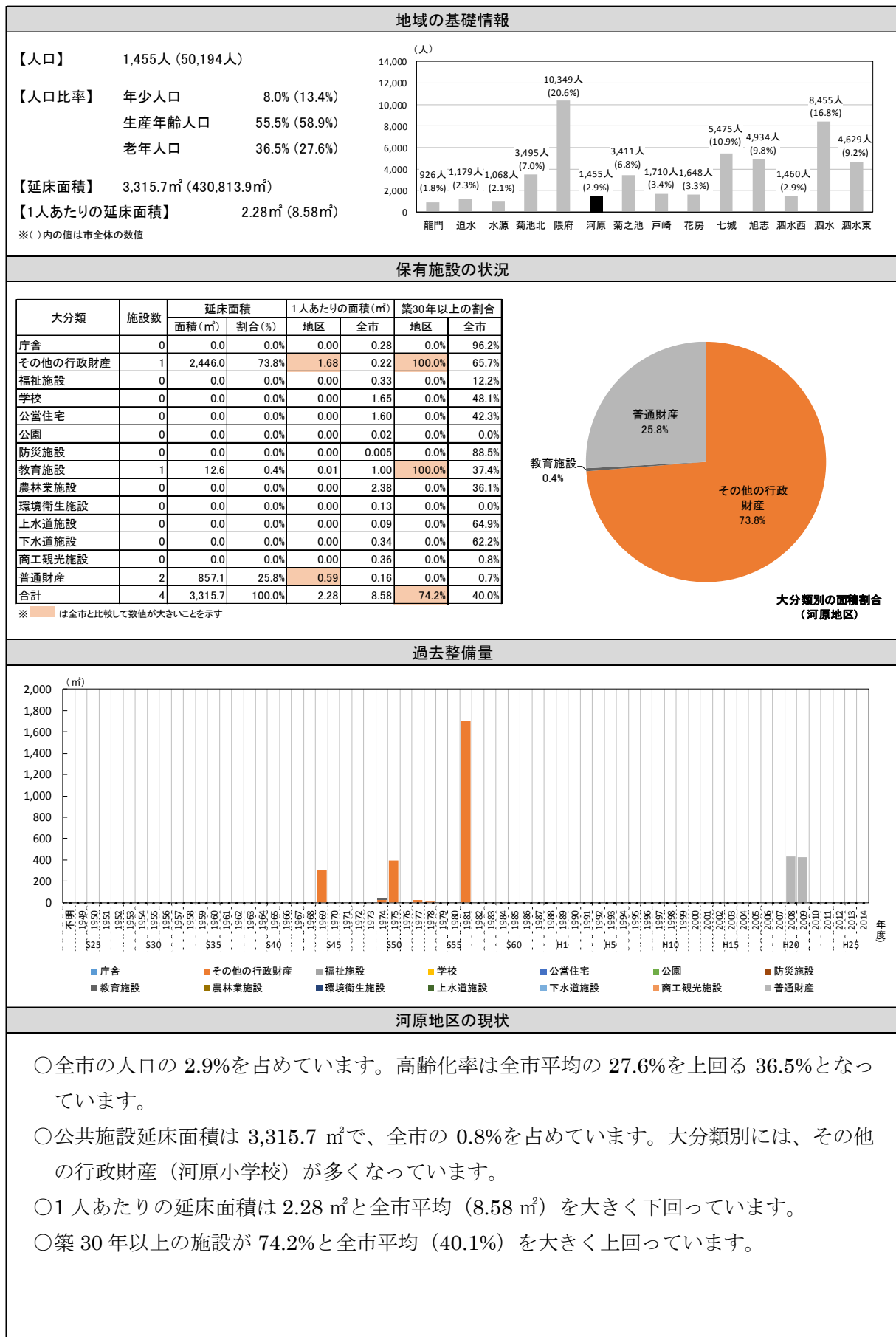
(4) 菊池北地区



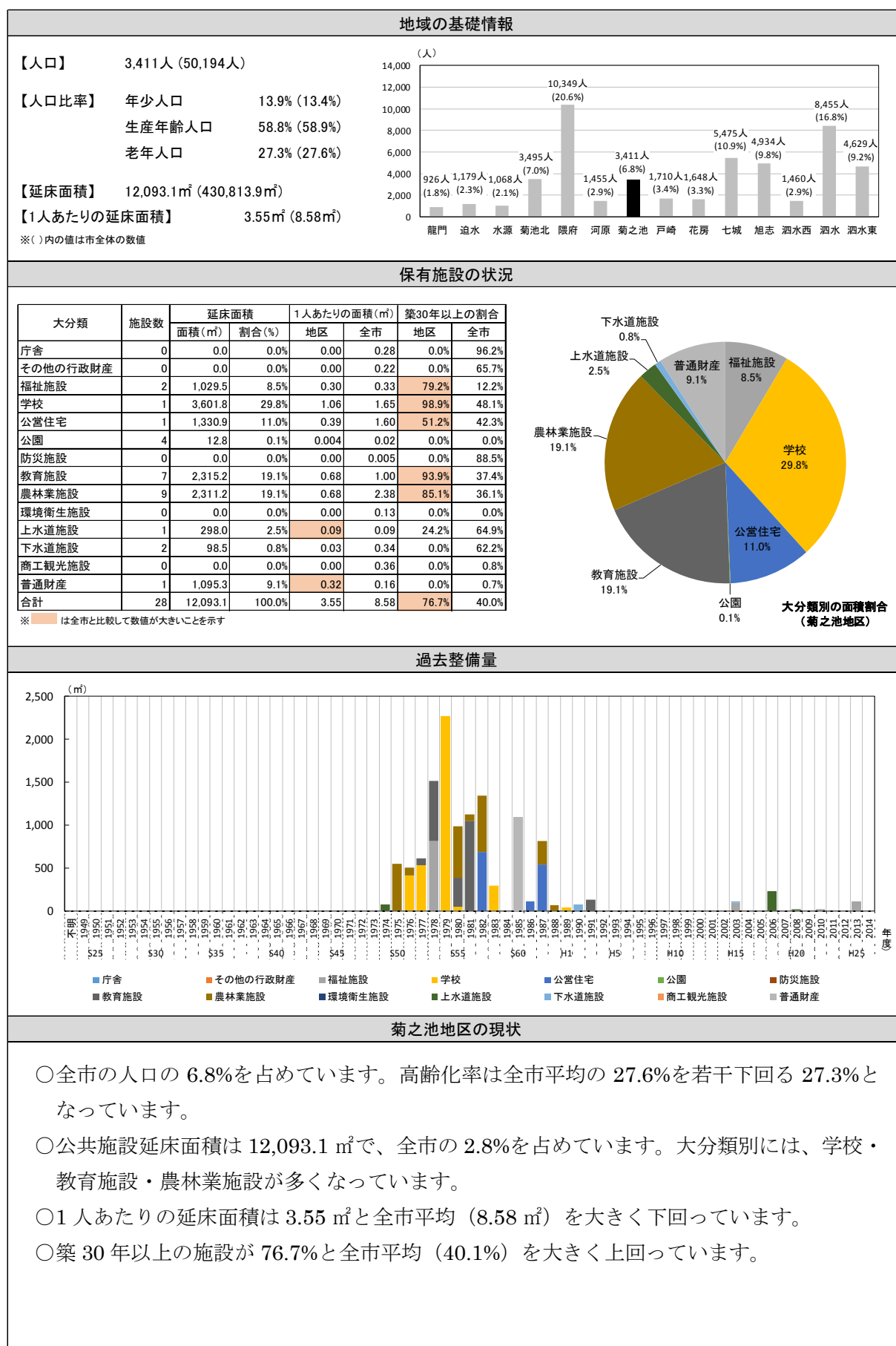
(5) 隈府地区



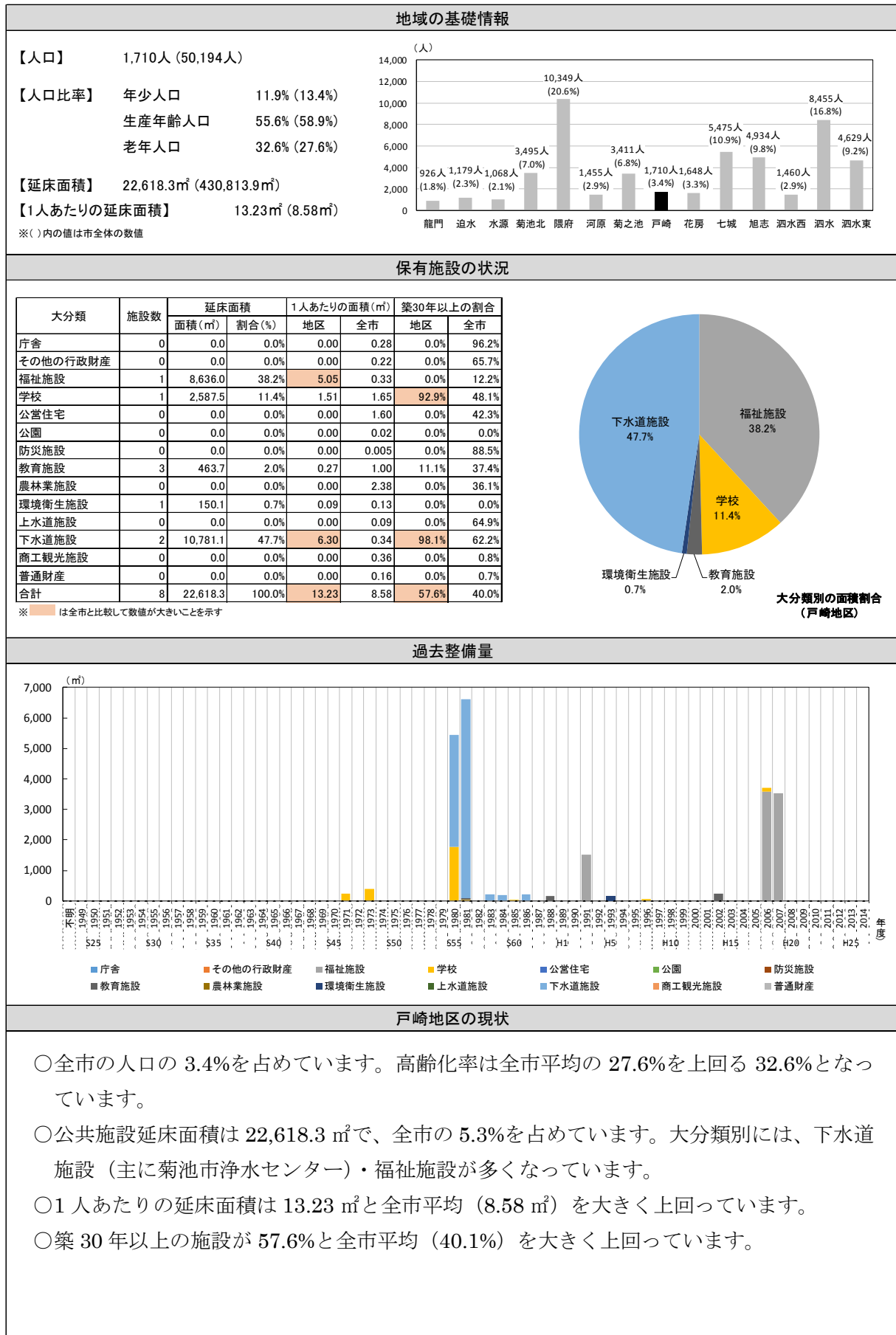
(6) 河原地区



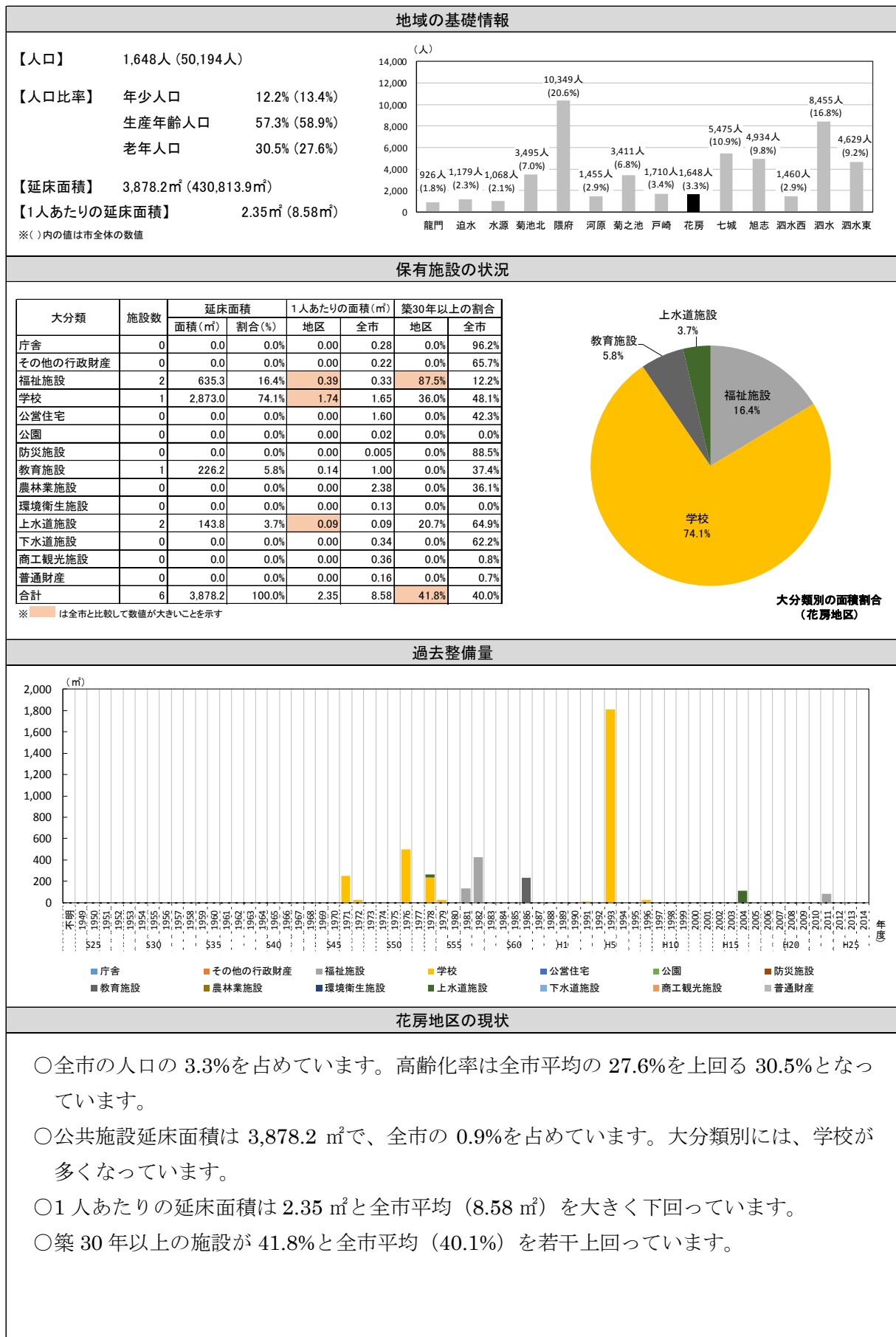
(7) 菊之池地区



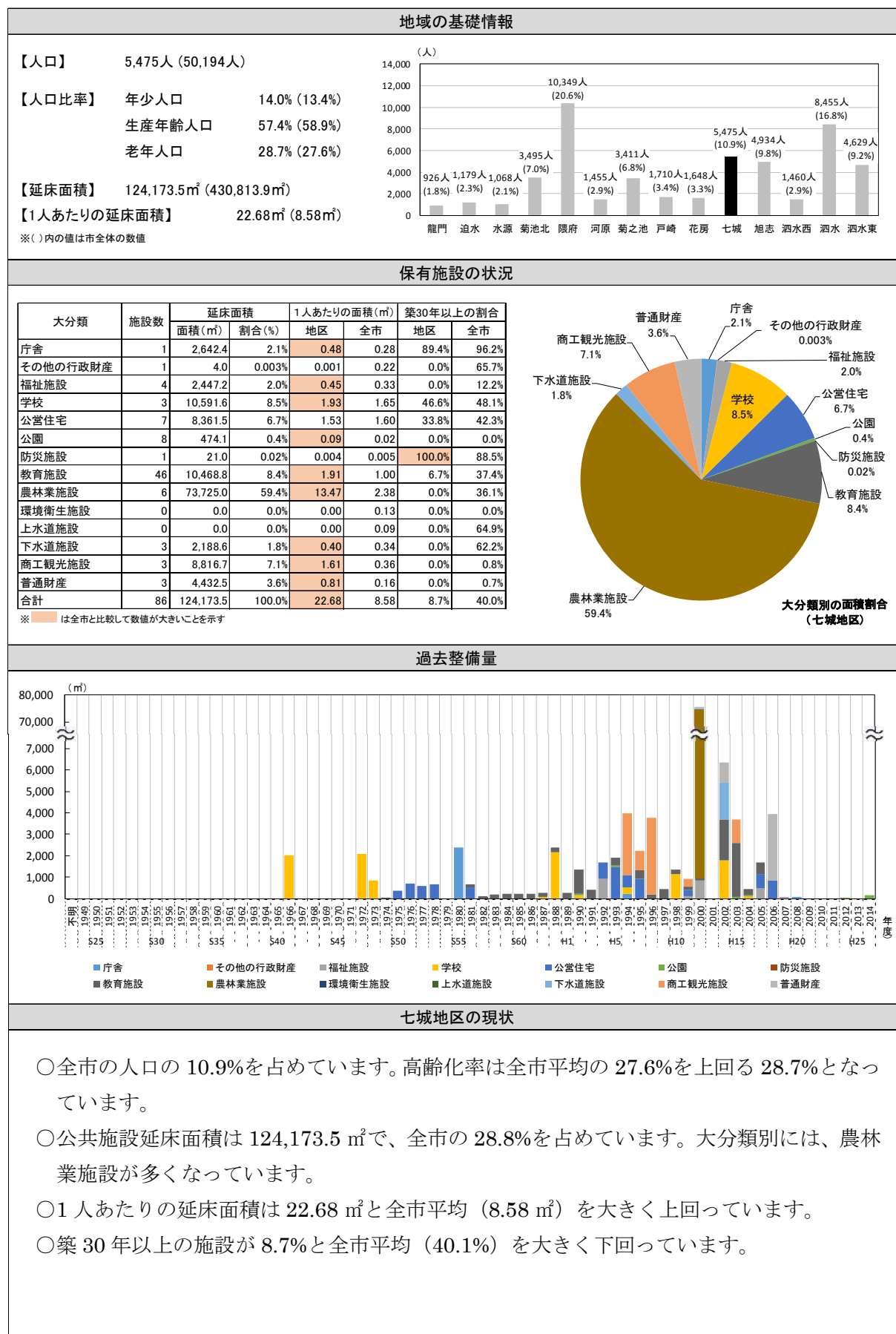
(8) 戸崎地区



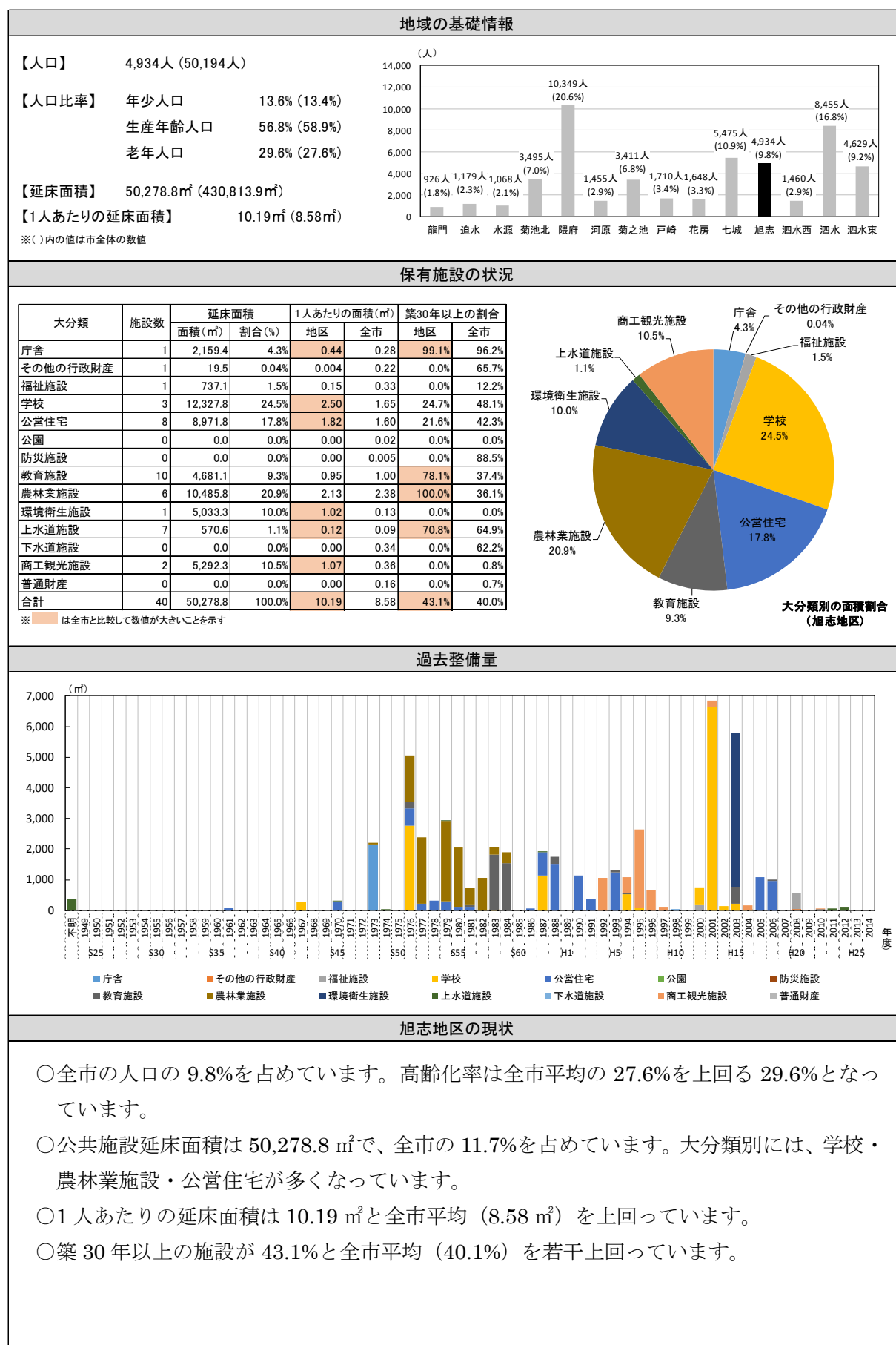
(9) 花房地区



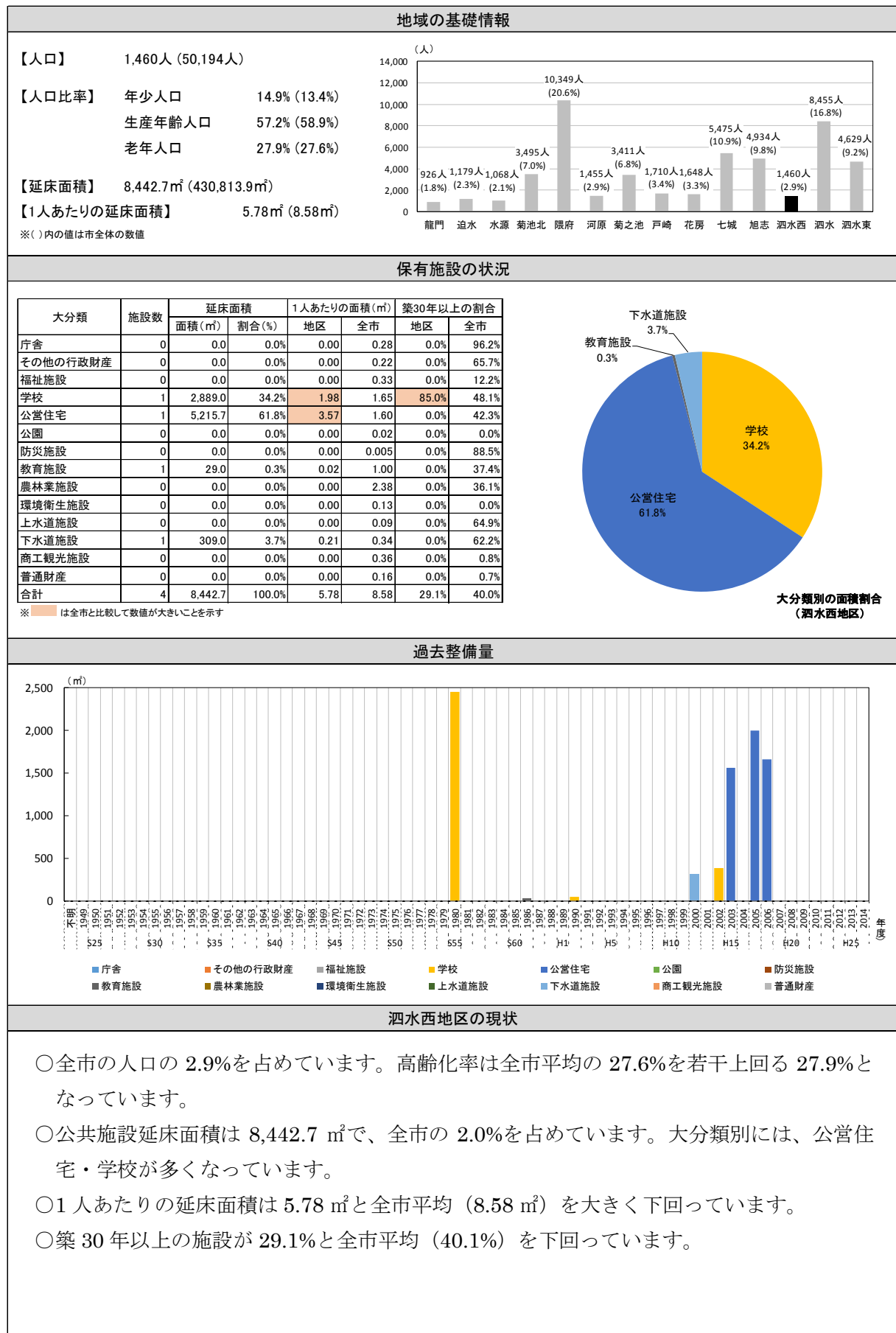
(10) 七城地区



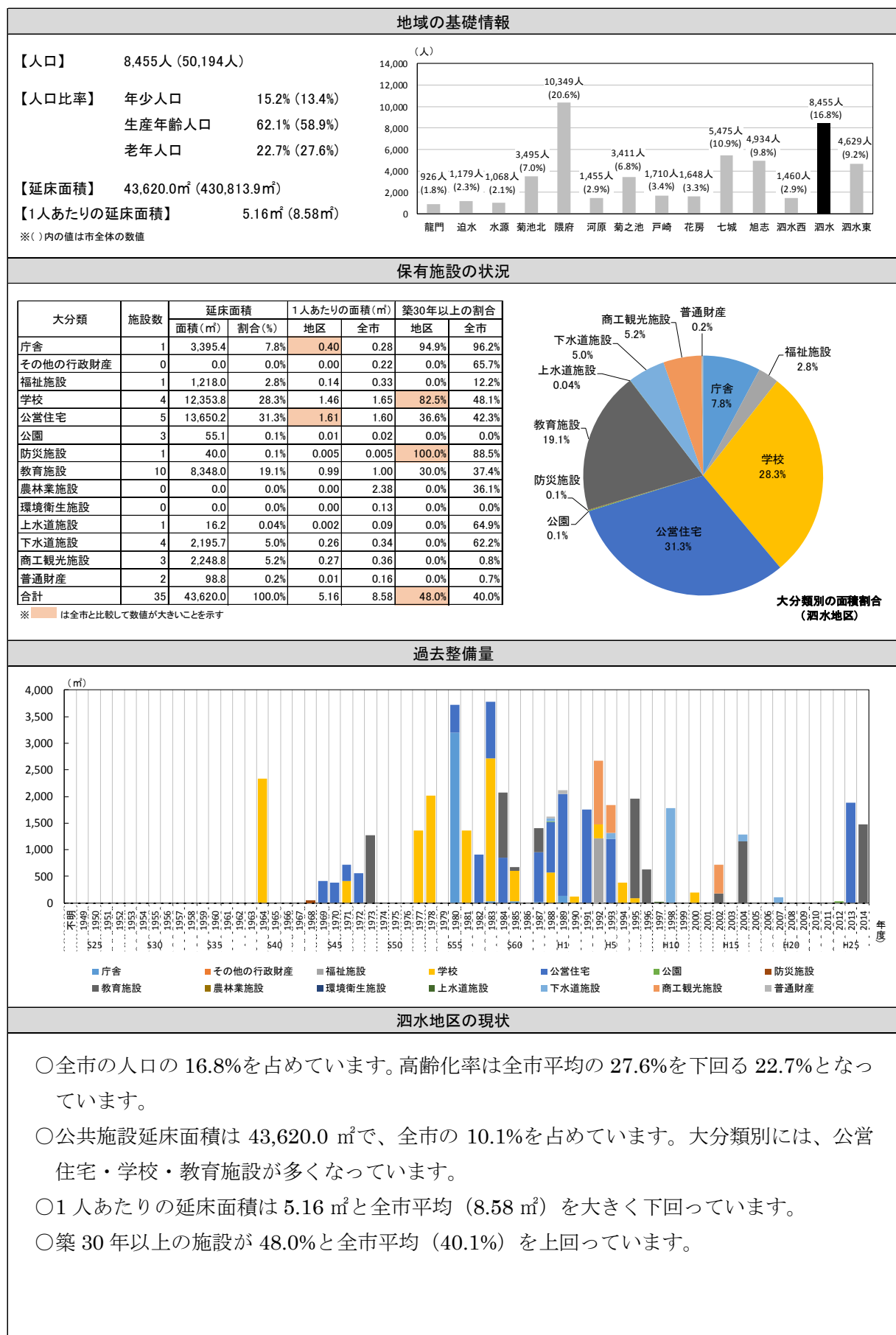
(1 1) 旭志地区



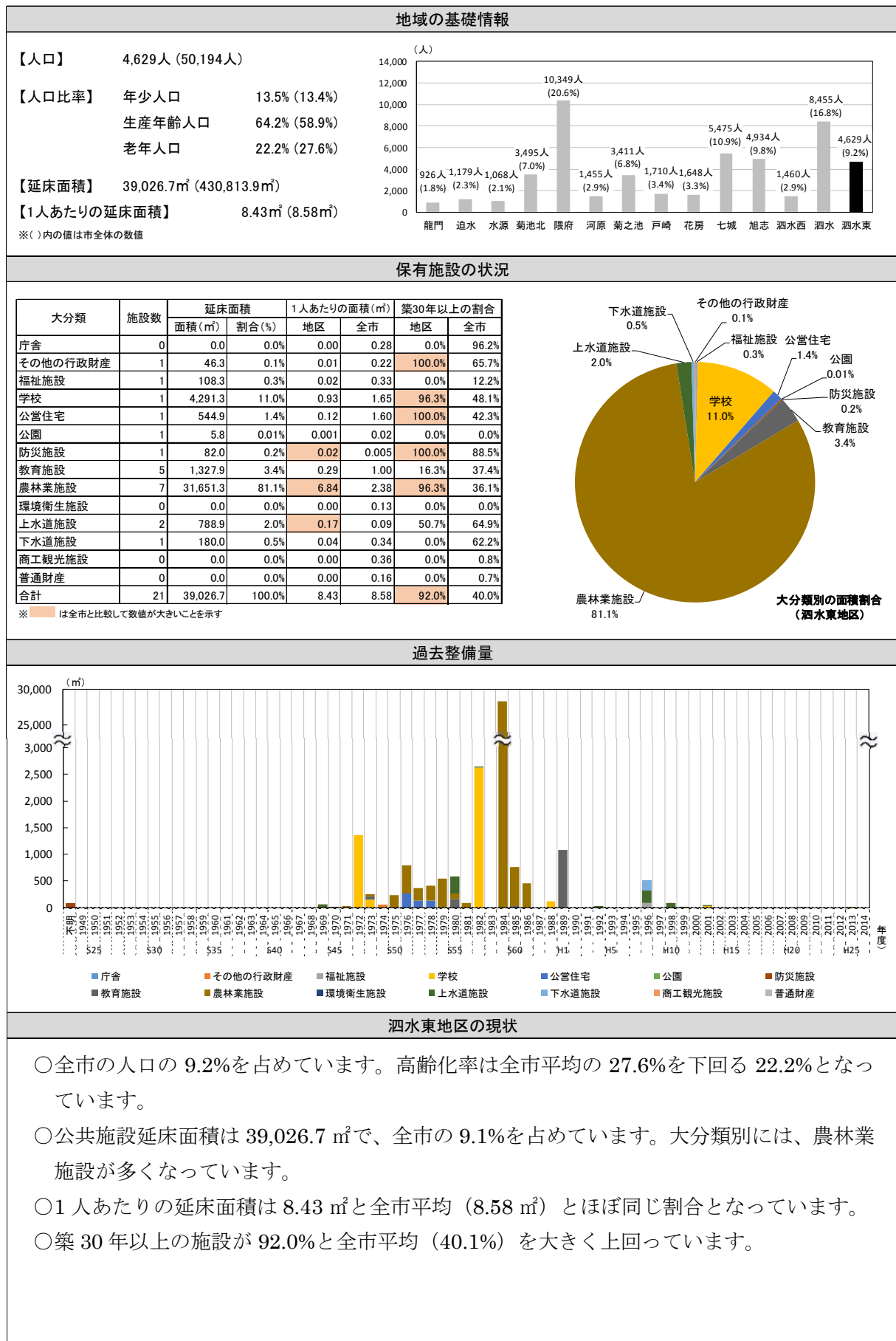
(1 2) 泗水西地区



(1 3) 泗水地区



(1 4) 泗水東地区



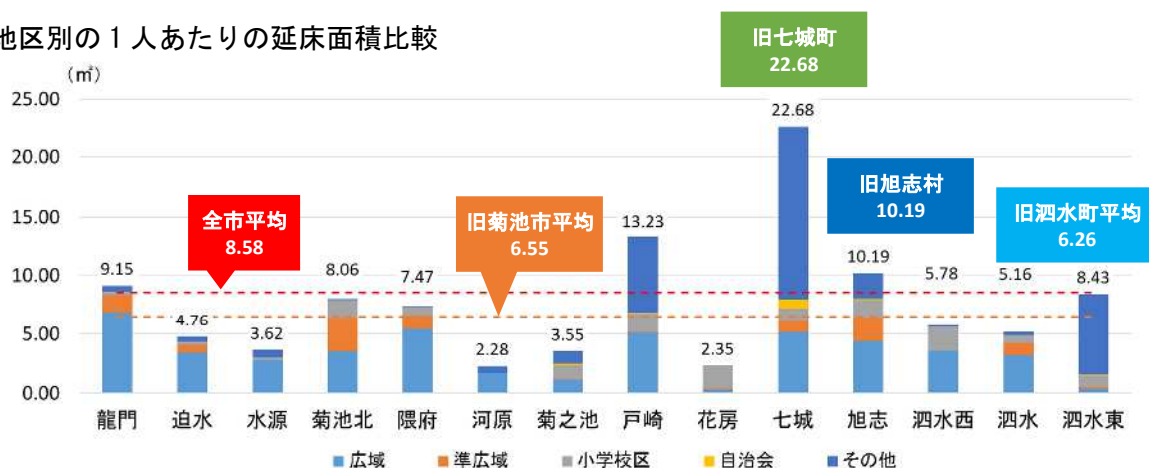
2. 地区別の分析・評価

(1) 地区別の分析・評価

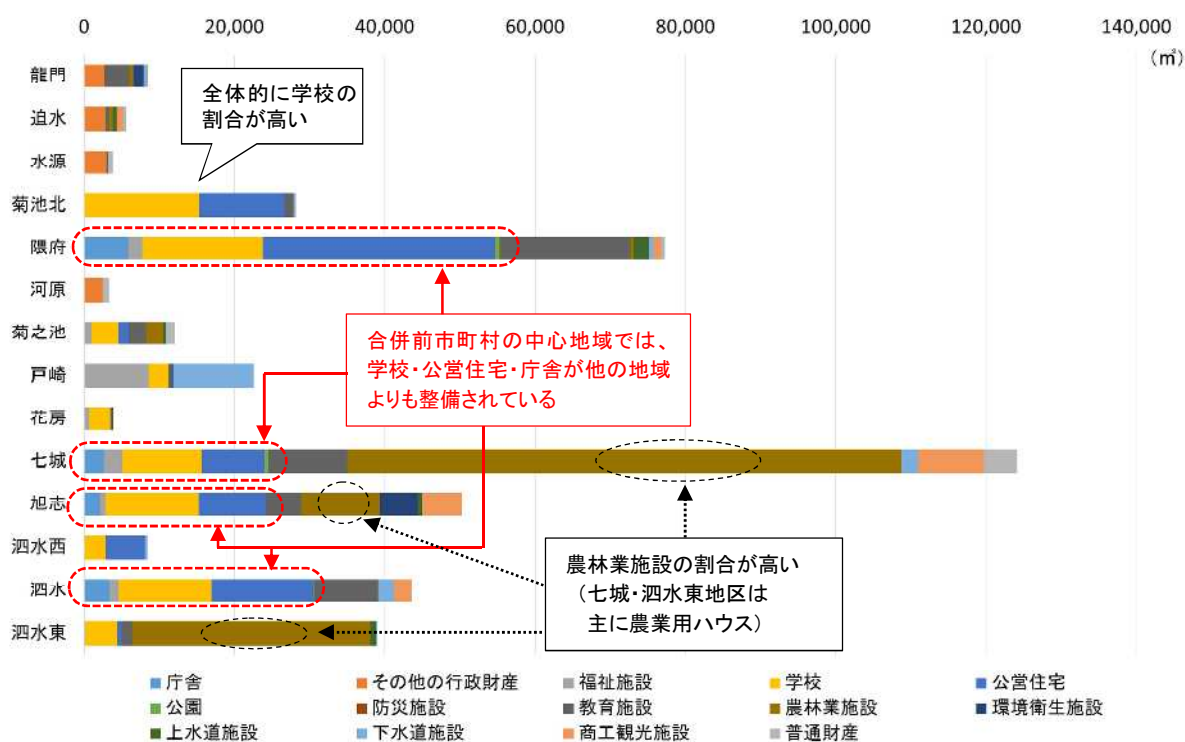
地区別の1人あたりの延床面積を比較すると、最大が七城地区の22.68㎡、最小が河原地区の2.28㎡となっており大きな差が見られます。また、旧菊池市平均は6.55㎡であるのに対して、旧七城町・旧旭志村は1人あたりの延床面積が大きく、結果、全市平均は8.58㎡となっています。

地区別の大分類別延床面積を見ると、七城・旭志・泗水東地区で農林業施設が多くなっています。隈府・七城・旭志・泗水地区といった合併前市町村の中心地域では、学校・公営住宅・庁舎が他の地区よりも整備されています。また、各地区とも学校の占める割合が高くなっています（龍門・迫水・河原地区の旧小学校はその他の行政財産に含まれます）。

■地区別の1人あたりの延床面積比較



■地区別の大分類別の延床面積比較



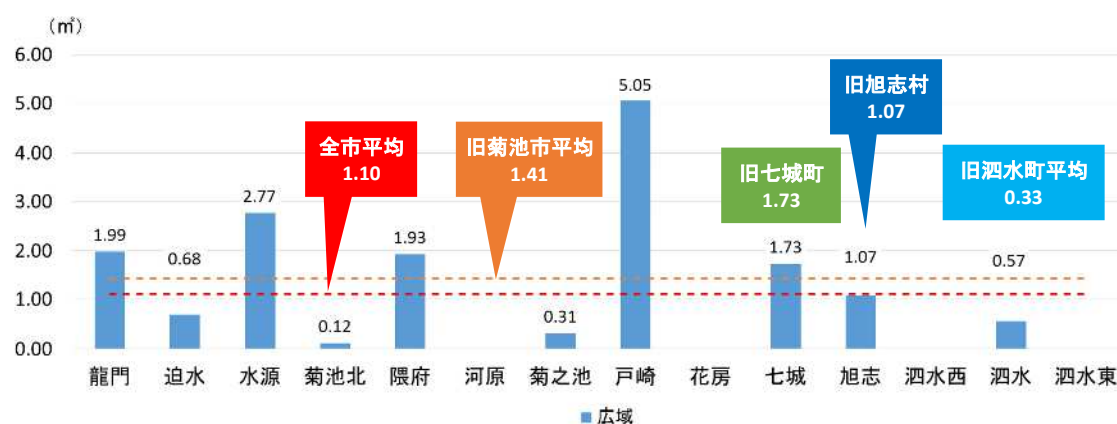
（２）地区別利用圏域別の分析・評価

① 広域（主な施設：庁舎、体育館、観光施設など）

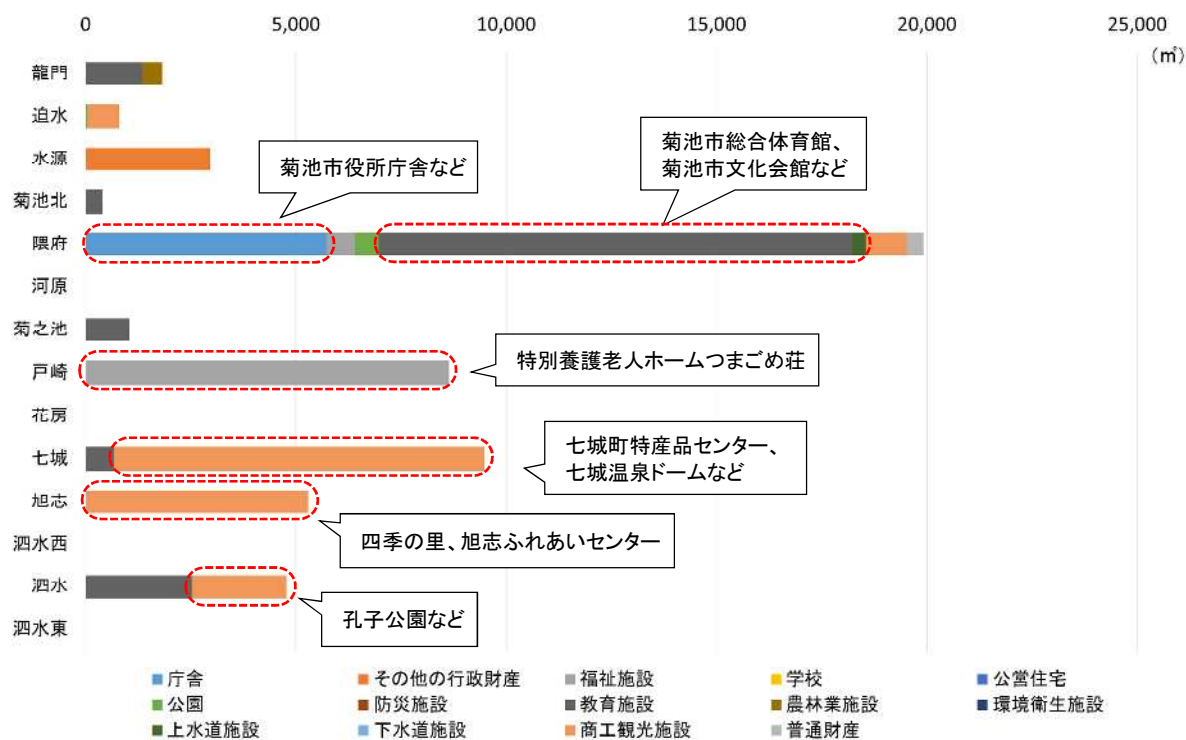
「広域」とは、主に市内全域の利用を想定している施設であり、地区別の１人あたりの延床面積を比較すると、最大は戸崎地区の 5.05 ㎡、最小は河原・花房・泗水西・泗水東地区で利用圏域が広域の施設がありません。地区間で大きなばらつきがありますが、これは菊池市役所庁舎や菊池市総合体育館等の特定の大型施設の存在によるものです。

地区別の大分類別延床面積を見ると、隈府・戸崎地区には菊池市役所庁舎や特別養護老人ホームつまごめ荘など主に市民が利用する施設が整備されています。また、七城・旭志・泗水地区では商工観光施設が他の地区よりも整備されています。

■地区別の１人あたりの延床面積比較（利用圏域：広域）



■地区別の大分類別の延床面積比較（利用圏域：広域）



② 準広域（主な施設：中学校、公営住宅など）

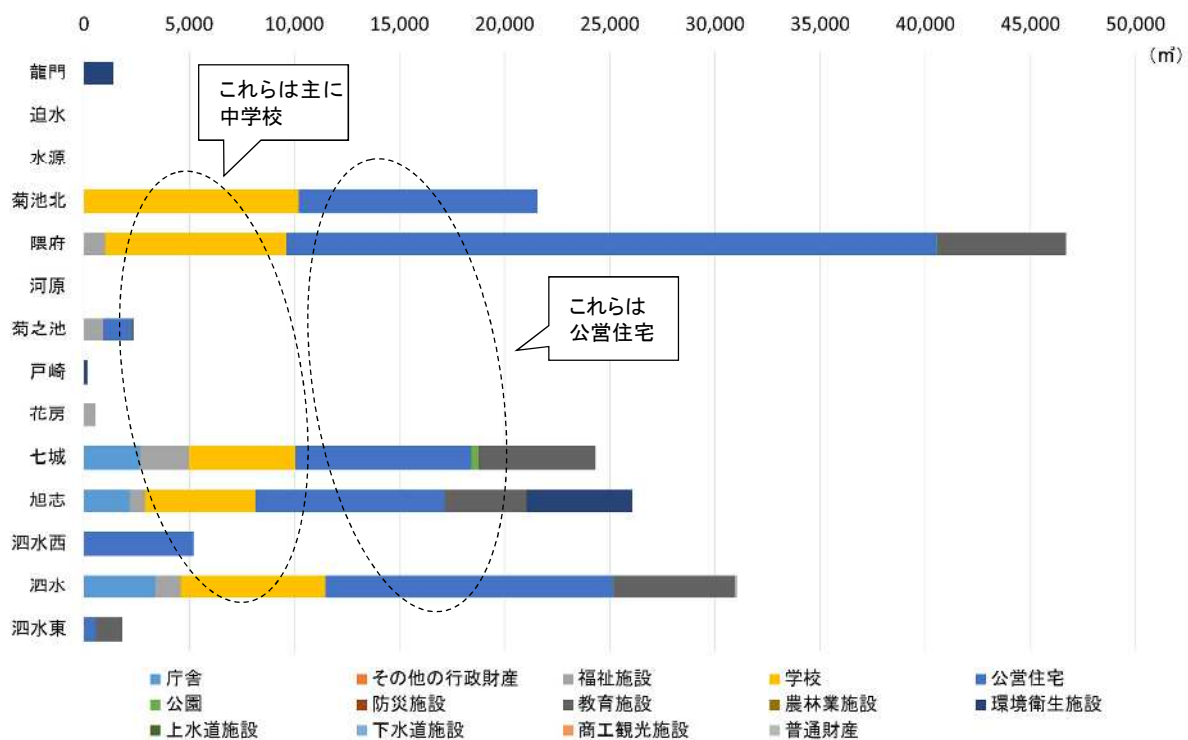
「準広域」とは、広域以下で小学校区以上の利用を想定している施設であり、地区別の 1 人あたりの延床面積を比較すると、最大は菊池北地区の 6.16 m²、最小は迫水・水源・河原地区で利用圏域が準広域の施設がありません。地区間で大きなばらつきがありますが、これは中学校や公営住宅等の特定の大型施設の存在によるものです。

地区別の大分類別延床面積を見ると、中学校・公営住宅がある菊池北・隈府・七城・旭志・泗水地区の延床面積が多くなっています。

■地区別の 1 人あたりの延床面積比較（利用圏域：準広域）



■地区別の大分類別の延床面積比較（利用圏域：準広域）

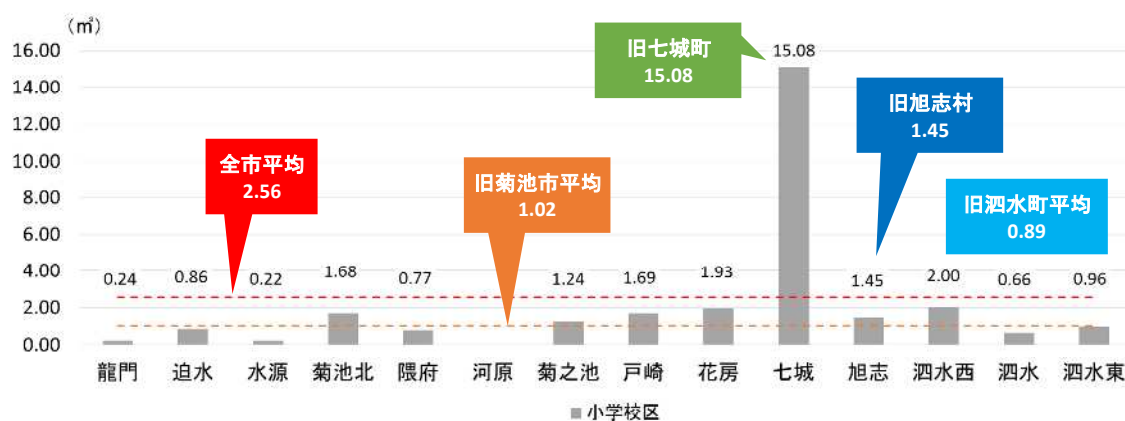


③ 小学校区（主な施設：小学校、放課後児童育成クラブなど）

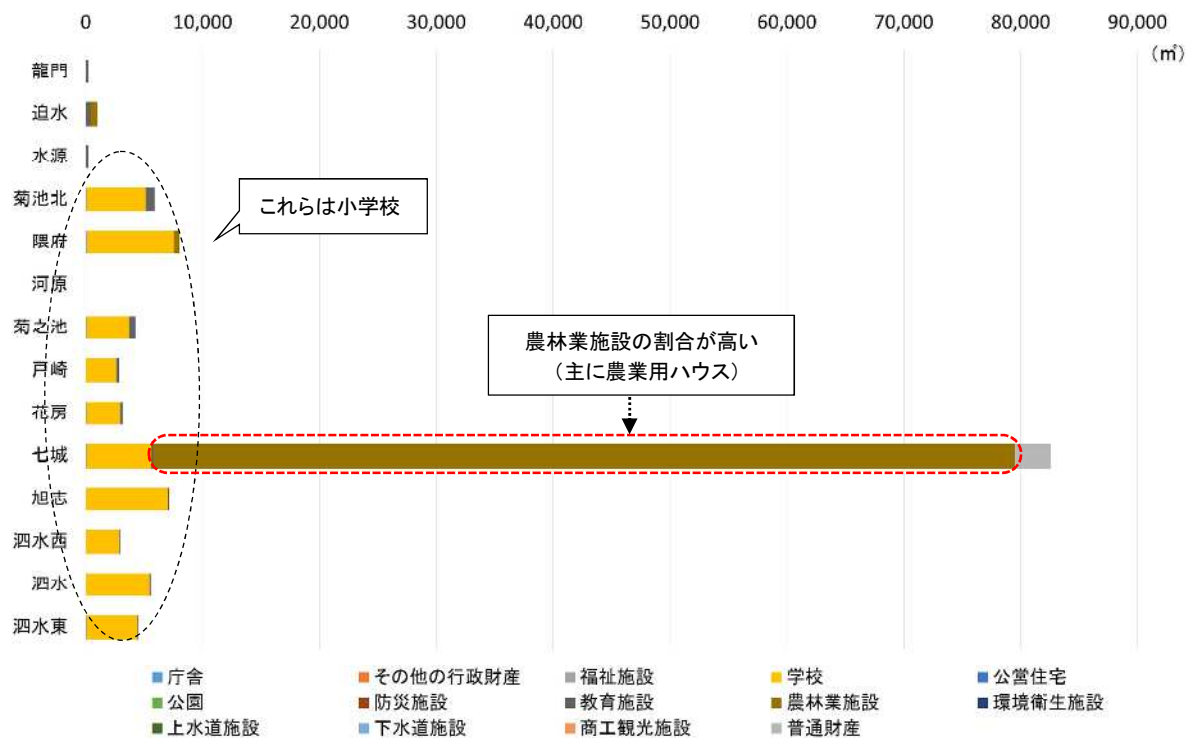
「小学校区」とは、主に小学校区単位の利用を想定している施設であり、地区別の1人あたりの延床面積を比較すると、最大は七城地区の15.08㎡、最小は河原地区で利用圏域が小学校区の施設がありません。七城地区の値が突出していますが、これは主に農業用ハウスによるものです（農業用ハウスを除いた場合の比較は次頁）。

地区別の大分類別延床面積を見ると、七城地区の延床面積が多く、そのほとんどが農林業施設（主に農業用ハウス）となっています。

■地区別の1人あたりの延床面積比較（利用圏域：小学校区）※農業用ハウスあり



■地区別の大分類別の延床面積比較（利用圏域：小学校区）※農業用ハウスあり



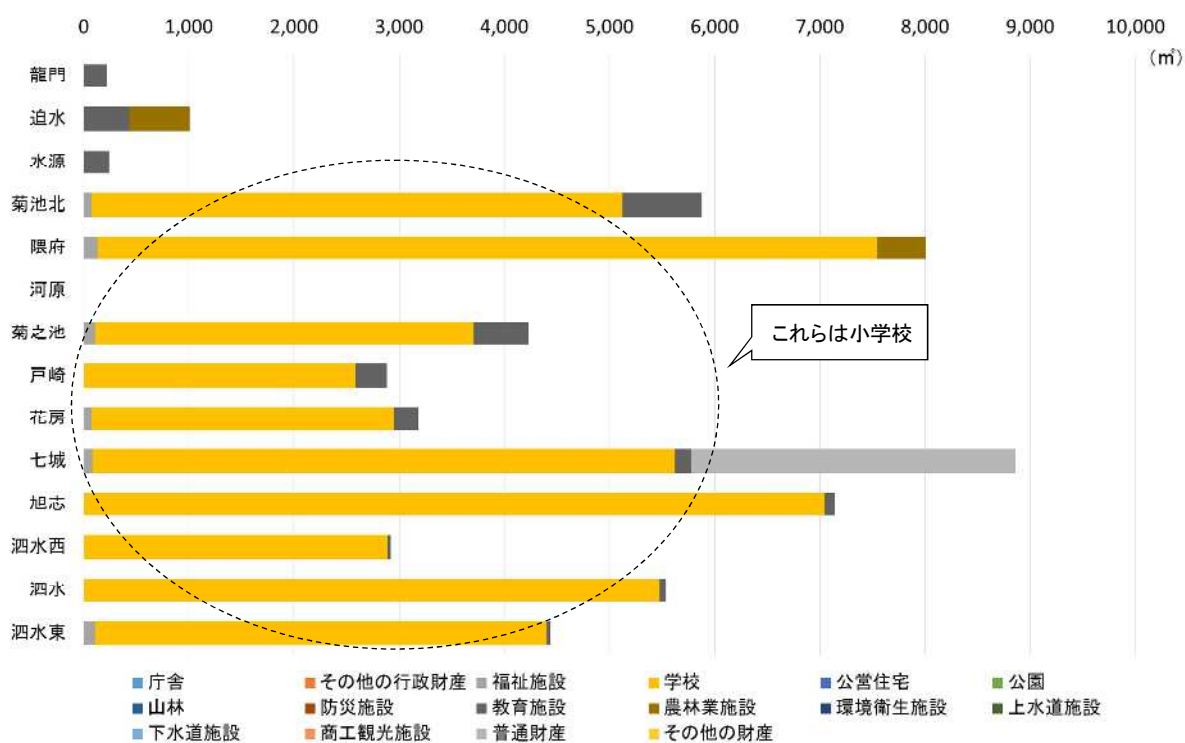
農業用ハウスを除いた場合の地区間の 1 人あたりの延床面積を比較すると、七城地区の値が大幅に小さくなり、最大は泗水西地区の 2.00 m²、最小は河原地区で利用圏域が小学校区の施設がありません。

農業用ハウスを除いた場合の地区別の大分類別延床面積を見ると、延床面積の多くは学校（小学校）により占められており、小学校がある地域とない地域で大きな差がついています。

■地区別の 1 人あたりの延床面積比較（利用圏域：小学校区）※農業用ハウスなし



■地区別の大分類別の延床面積比較（利用圏域：小学校区）※農業用ハウスなし

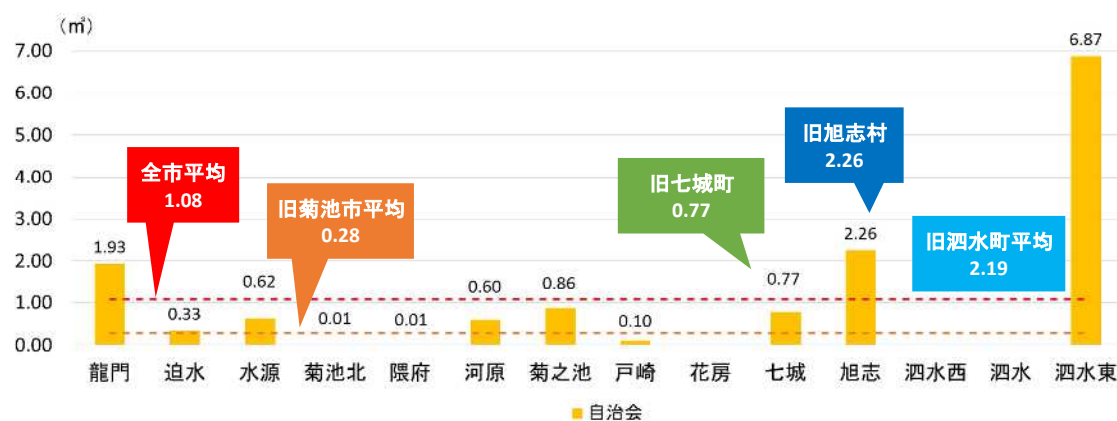


④ 自治会（主な施設：集会所、地区公民館など）

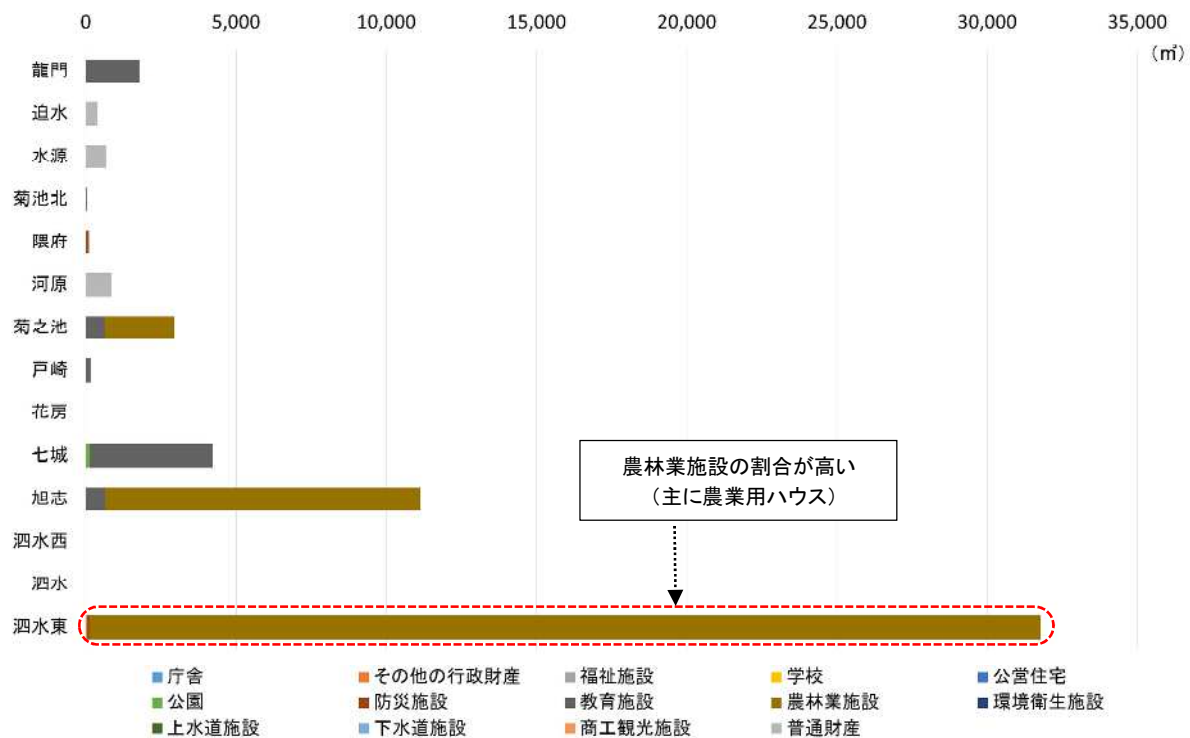
「自治会」とは、主に自治会単位の利用を想定している施設であり、地区別の1人あたりの延床面積を比較すると、最大は泗水東地区の6.87㎡、最小は花房・泗水西・泗水地区で利用圏域が自治会の施設がありません。泗水東地区の値が突出していますが、これは主に農業用ハウスによるものです（農業用ハウスを除いた場合の比較は次頁）。

地区別の大分類別延床面積を見ると、泗水東地区の延床面積が多く、そのほとんどが農林業施設（主に農業用ハウス）となっています。

■地区別の1人あたりの延床面積比較（利用圏域：自治会）※農業用ハウスあり



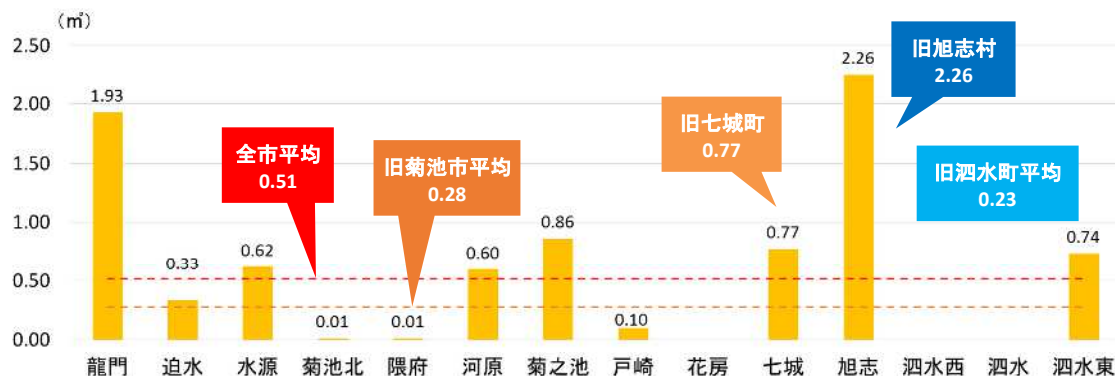
■地区別の大分類別の延床面積比較（利用圏域：自治会）※農業用ハウスあり



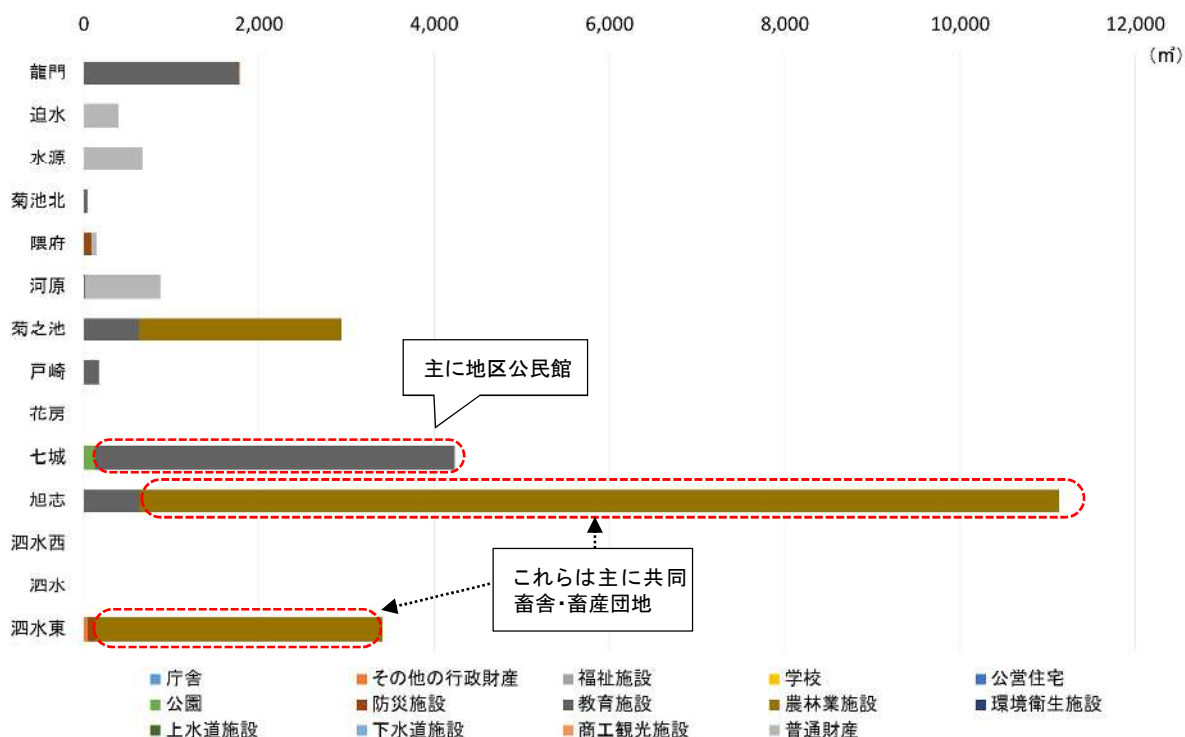
農業用ハウスを除いた場合の地区間の 1 人あたりの延床面積を比較すると、泗水東地区の値が大幅に小さくなり、最大は旭志地区の 2.26 m²、最小は花房・泗水西・泗水地区で利用圏域が自治会の施設がありません。

農業用ハウスを除いた場合の地区別の大分類別延床面積を見ると、旭志・泗水東地区では農林業施設（主に共同畜舎・畜産団地）が多く、七城地区では教育施設（主に地区公民館）が多くなっています。

■地区別の 1 人あたりの延床面積比較（利用圏域：自治会）※農業用ハウスなし



■地区別の大分類別の延床面積比較（利用圏域：自治会）※農業用ハウスなし

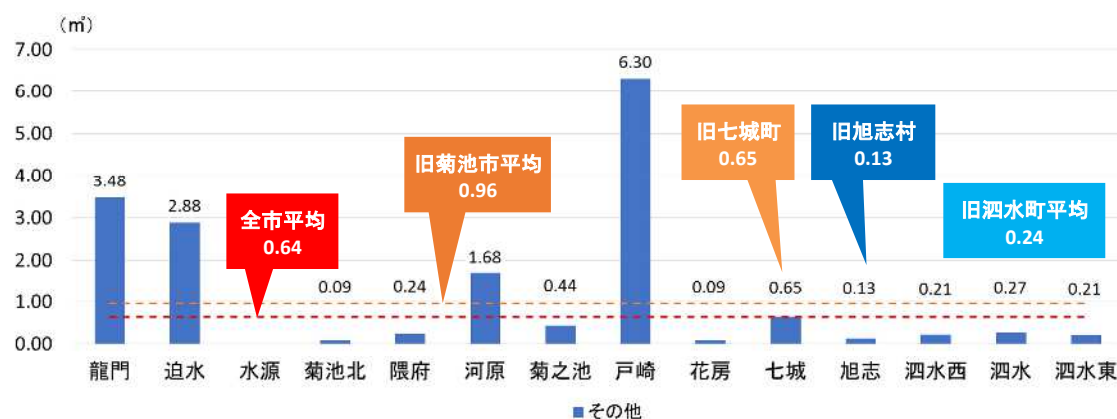


⑤ その他（主な施設：上下水道施設、畜舎、栽培施設など）

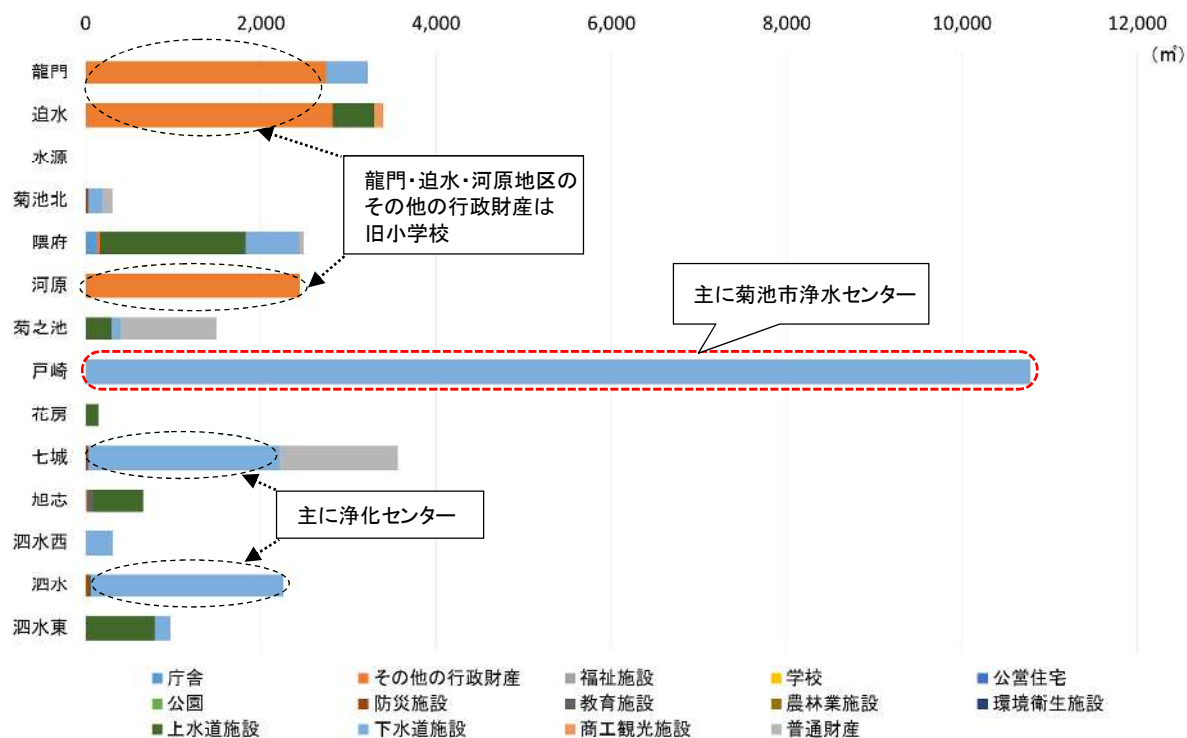
「その他」とは、前述①から④に当てはまらない単位での利用を想定している施設であり、地区別の1人あたりの延床面積を比較すると、最大は戸崎地区の6.30㎡、最小は水源地区で利用圏域がその他の施設がありません。地区間で大きなばらつきがありますが、これは菊池市浄水センターや旧小学校等の特定の大型施設の存在によるものです。

地区別の大分類別延床面積を見ると、龍門・迫水・河原地区ではその他の行政財産（旧小学校）の延床面積が多く、戸崎・七城・泗水地区では下水道施設（主に浄水センター・浄化センター）が多くなっています。

■地区別の1人あたりの延床面積比較（利用圏域：その他）



■地区別の大分類別の延床面積比較（利用圏域：その他）



第5章 公共施設等の再配置に向けた取り組みの視点

1. 視点の整理

これまでのデータ整理の結果をもとに、菊池市における公共施設等の視点を以下に整理します。

視点1：将来を見据えた、公共施設等の総量の見直し

菊池市の公共施設量は他都市に比べて膨大な量を有しています。将来的な人口減少や高齢化に伴う扶助費の増加など、公共施設等の更新にかけられる費用はますます厳しさを増すものと予測されます。こうした中、人口動向や財政的な面もふまえて、将来にわたって維持できる公共施設等の総量としていくことが必要です。

また、公共施設等は市民の安全、安心な暮らしを支える役目を担っています。広大な面積を有する菊池市の公共施設等の適正化にあたっては、地域バランスや防災面などを考慮して進めることが求められます。

【必要な検討事項】

- ⇒将来の人口動向や財政状況に合わせた公共施設等の総量の検討
- ⇒都市計画や防災面など地域特性に合わせた施設配置の検討

視点2：公共施設等の効率的な機能維持と安全の確保

約4割の公共施設が築30年を超え、公共施設等の老朽化が進行しています。老朽化するに従って、修繕費用は増加することから、適切な時期に大規模改修や長寿命化改修を行うことが必要です。公共施設等を使い続けるためには、これまでの事後保全の考え方から予防保全の考え方に転換し、日常の点検・診断、修繕を適切に行いながら、トータルコストの縮減、平準化を進めることが必要です。

また、耐震性のない施設の耐震化など、利用者の安全を確保することも重要です。

【必要な検討事項】

- ⇒公共施設等の劣化状況の把握と修繕、更新等の優先順位の検討
- ⇒公共施設等の長寿命化による、改修、更新コストの平準化の検討
- ⇒耐震性の確保など安全に利用するための保全・管理手法の検討

視点3：施設の管理運営費用の見直し

公共施設等の管理運営には、年間約25.4億円の費用がかかっています。それに対して収入は約9.1億円（35.7%）にすぎません。今後も公共施設等を維持していくためには、管理運営費の見直しや、受益者負担の原則に基づく利用料金収入の見直しが必要となります。

【必要な検討事項】

- ⇒受益者負担の考え方に基づく、施設運営に関わる費用の縮減方法の検討

視点4：公共施設等の適正化に向けた体制の検討

公共施設等の適正化を実現するためには、本白書に基づいて定めた計画に従い、着実に実践していくことが求められます。そのためには、庁内の合意形成体制および実施体制を構築することが必要です。

あわせて、民間事業者のノウハウや資金の活用、市民と一体となった施設運営体制の確立など、民間を含めた体制整備が必要です。

【必要な検討事項】

⇒庁内の公共施設マネジメント推進体制の検討

⇒民間のノウハウや資金を活用した公共施設マネジメント手法の検討

■視点の整理のイメージ

